

高額療養費制度の負担上限額引き上げ反対に関するアンケート  
取りまとめ結果(第1版)～3,623人の声～

---

第1次募集(2025年1月17日午前7時～1月19日午後5時)集計  
一般社団法人 全国がん患者団体連合会(全がん連) 編

## ■アンケートの内容（第1次募集・オンラインアンケート）

2024年12月、2025年度予算案に関する厚生労働大臣と財務大臣との折衝において、医療費が高額になった場合に患者の自己負担額を抑える「高額療養費制度」について、2025年8月から2027年8月にかけて3段階で、ひと月あたりの負担上限額を引き上げることが決まりました。

【NHK ニュースはこちら】

<https://www.nhk.or.jp/shutoken/articles/101/017/83/>

52のがん患者団体、およそ2万5000人のがん患者とその家族で構成される私たち一般社団法人全国がん患者団体連合会（全がん連）では、2024年12月24日付で厚生労働大臣などに対し「高額療養費制度における負担上限額引き上げの検討に関する要望書」を提出しました。

【要望書はこちら】

<https://zenganren.jp/?p=5092>

70歳未満の現役世代の中には、仕事や日常生活を続けながらぎりぎりの範囲で医療費を毎月支払い続けている患者とその家族もおり、高額療養費制度における負担上限額引き上げは、高額療養費制度の負担上限額まで支払っている患者とその家族、特に「長期にわたって継続して治療を受けている患者とその家族」にとっては生活が成り立たなくなる、あるいは治療の継続を断念しなければならなくなる患者とその家族が生じる可能性が危惧されます。

そこで私たちは、がんや難病その他の疾病で療養する患者や家族の皆さま、医師や看護師など医療関係者の皆さま、その他関心のある一般の皆さまで、高額療養費の負担上限額引き上げに反対する方々から声を集め、政府や国会議員などに声を届けたいと考えております。

高額療養費の負担上限額引き上げに反対する方々におかれましては、「高額療養費制度の負担上限額引き上げ反対に関するアンケート」にぜひご協力をいただきたいと願っております。何卒よろしくお願い申し上げます。

（※）取りまとめの都合上、第1次募集締切は2025年1月19日（日）17時とさせていただきます。

（※）ご回答いただいたアンケートの内容は、政府や国会議員への提出、全国がん患者団体連合会のホームページやSNSなどでの公開、書籍や論文などでの引用に活用させていただく場合がございます。

（※）プライバシーにあたる内容や誹謗中傷にあたると思われる内容については、公開にあたり修正や削除などを行う場合がございます。

1) あなたの性別を教えてください。(必須)

→男性/女性/その他/回答しない

2) あなたの年代を教えてください。(必須)

→10代/20代/30代/40代/50代/60代/70代/80代以上/回答しない

3) あなたのお立場を教えてください。【複数選択可】(必須)

→がん患者/がん患者の家族や遺族/がん以外の疾病の患者/がん以外の疾病の患者の家族や遺族/医師/看護師/医師や看護師以外の医療関係者/その他のお立場/回答しない

4) 高額療養費制度の負担上限額引き上げに関して、あなたのご意見や思いをお書きください。【300字以内】(必須)

5) より詳しくお問合わせをしても良い場合には、お問合せ先のメールアドレスをご記入ください。【回答任意】

■「高額療養費制度における負担上限額引き上げの検討に関する要望書」の内容

2024年12月24日

厚生労働大臣	福岡	資麿	様
厚生労働副大臣	鰐淵	洋子	様
厚生労働副大臣	仁木	博文	様
厚生労働大臣政務官	安藤	たかお	様
厚生労働大臣政務官	吉田	真次	様
厚生労働省保険局長	鹿沼	均	様
社会保障審議会医療保険部会長	田邊	國昭	様

一般社団法人全国がん患者団体連合会 (全がん連)  
理事長 天野 慎介

高額療養費制度における負担上限額引き上げの検討に関する要望書

高額療養費制度は、家計に対する医療費の自己負担が過重なものにならないよう、医療機関の窓口において医療費の自己負担を支払った後に、月ごとの自己負担上限額を超える部分について事後的に保険者から償還払いされる制度であり、がんをはじめとする命に関わる疾患で治療を受け、かつ高額な医療費を支払う患者とその家族にとっては、治療を受けるうえでまさに命綱といえる大切な制度です。

現在、厚生労働省の社会保障審議会医療保険部会において、国民皆保険の維持あるいは保険料軽減などの観点から、高額療養費制度における負担上限額引き上げの検討が行われており、厚生労働省からも引き上げ額や引き上げ時期についての提案が行われています。一方で、高額療養費制度における負担上限額引き上げは、がんをはじめとする命に関わる疾患で治療を受け、かつ高額な医療費を支払う全ての患者とその家族に影響を与えるものです。新たな治療や治療薬の登場によるがん治療の高度化に伴い、高額療養費制度の負担上限額まで支払っている患者とその家族が既に多くおり、特に「長期にわたって継続して治療を受けている患者とその家族」にとっては、大きな影響を与えるものとなります。

現在のがん治療においては、長期にわたって継続して治療を受けることを前提とした治療や治療薬が増えており、これらの治療を受けているあるいは治療薬を投与されている患者とその家族は毎月、一定の医療費を支払い続けています。70歳未満の現役世代の中には、仕事や日常生活を続けながらぎりぎりの範囲で医療費を毎月支払い続けている患者とその家族もあり、高額療養費制度における負担上限額引き上げは、高額療養費制度の負担上限額まで支払っている患者とその家族、特に「長期にわたって継続して治療を受けている患者とその家族」にとっては生活が成り立たなくなる、あるいは治療の継続を断念しなければならなくなる患者とその家族が生じる可能性が危惧されます。以上の状況を鑑み、高額療養費制度における負担上限額引き上げの検討に関して以下の要望を提出いたします。

#### 記

○高額療養費制度における負担上限額引き上げは、がんをはじめとする命に関わる疾患で治療を受け、かつ高額な医療費を支払う全ての患者とその家族に影響を与えるものであることから、負担上限額引き上げの軽減および影響を緩和する方策について検討すること。

○特に、「長期にわたって継続して治療を受けている患者とその家族」にとっては、高額療養費制度における負担上限額引き上げは生活が成り立たなくなる、あるいは治療の継続を断念しなければならなくなる患者や家族が生じる可能性が危惧されることから、「長期にわたって継続して治療を受けている患者とその世帯」の月単位の上限額（「多数回該当」の月単位の負担上限額など）の引き上げについては、負担上限額引き上げの軽減および影響を緩和する方策について特段の配慮を行うこと。

以上

■アンケートに対する回答

あなたの性別を教えてください。	あなたの年代を教えてください。	あなたのお立場を教えてください。 【複数選択可】	高額療養費制度の負担上限額引き上げに関して、あなたのご意見や思いをお書きください。【300字以内】
男性	20代	がん患者	<p>生きているだけでありがたいと言うものの、生活の多くの時間を治療に割くことになる。疾患で生活そのものが大変なのに、金銭負担がさらに増えてしまえば社会復帰など夢のまた夢である。健康な人にはわからないかもしれないが、ある日突然発症し、今まで通りの生活が奪われるのはとても厳しい。できるだけ早く元の生活に戻りたいと望み、努力している。誰も突然に、たまたまそうなる可能性があるからこそ、そうなった人を支えるのが社会ではないのか。その時点で考えるなら、社会復帰の可能性が高い生産年齢層に対してはより手厚い支援が必要なのでないか。高額医療費負担の増額はむしろそれらを阻害するような政策に思える。</p>
女性	20代	がん患者	<p>スキルス胃がん患者です。小さな子どもがおり、この子を遺して死ねません。高額療養費制度を使っていますが、支払いは苦しいです。家族に申し訳ないです。引き上げされることを知り泣きました。スキルス胃がんは治らないみたいです。私はいずれ死ぬのですが、子どものために少しでも長く生きたい。毎月さらに多くの医療費を支払うことはできません。死ぬことを受け入れ、子どもの将来のためにお金を少しでも残す方がいいのか追い詰められています。</p>
女性	20代	がん患者	<p>私はステージ4のがん患者で、抗がん剤が効いている限り治療は続きます。入院を伴うため仕事を休んでおり、毎月収支はギリギリです。命を続けるための治療なので、辞めるわけにはいきません。負担額が上がってしまうと、それすら危うくなってしまいます。どうか、上限額引き上げをしないで頂きたい。現役世代に目を向けてほしいです。</p>
女性	20代	がん患者	<p>現在29才のAYA世代がん患者です。25才時にホジキンリンパ腫に罹患し、まだ若かったのでさほど貯金もなく、自立している身として両親を頼るにはなかなかハードルも高かったので、そんな中での高額療養費制度には大変助けられました。新たに乳がんにも罹患しました。夫の収入のみでやっていけないことはないですが、それでもやはり今後細分化して区分によっては高額療養費制度が跳ね上がるのは不安が強いです。幼い子を持つ現役世代の負担を軽減していただきたく思います。</p>

男性	20代	がん患者	改悪である。上限引き上げにより治療控えが増えれば、将来的には治療の必要な患者が増え国の財政破綻は大きくなる。
女性	20代	がん患者	まだ20代のがん患者です。これからまだまだ家族とともに生活していかなければなりません。お金が必要です。がんになりたくてなったわけではありません。マイノリティだからと、そこに負担を強いるのはどうでしょうか。健康な人と変わらずお金の心配をせず暮らしていけるように、公平感ではなく平等感をもう少し考えてほしいです。医療を必要としている人のためにどうかこれ以上負担をしいらないでください。
女性	20代	がん患者	社会人3年目です。手取り月20万円ほどで、通院の回数によってはそれ以下になる生活を送っています。現状、上限8万円程で乳がんの治療を行ってもらっています。他の人と比べたら負担額が少ないのは分かっていますが、月の手取りの約半分が毎月飛び、生活は既にカツカツです。その上更なる引き上げ。正直政府に「治療を辞めて死ね」と言われているのかと思いました。子供を産めと言う割に、卵子凍結にかかる莫大な費用にも、私の住む地域には補助はないようなものです。まだ20代半ばでガンになってから沢山のことを諦め続けています。患者の想いも考えないで、しれっと決めるなんて人の心がないのかなと。今一度考え直していただきたいです。
女性	20代	がん患者	毎月通院で上限までいってるのに辞めてほしい生きる為に治療しながら無理して働いて貯金崩して本当に大変外来、入院、調剤で分けられてて返金があるとはいえ区役所の仕事次第で半年後もザラにあるしマイナンバーカードの意味のない事をしないでほしい
男性	20代	がん患者	ありえない。国の政治はどうなっているのだ。本当に憤り、怒りを覚える。もっと無駄な施策を削れば、無駄な政治屋を削れば、この医療費なんてまかなえるだろうに。
男性	20代	がん患者	患者団体メンバーです。高額療養費上限引上げを団体のメールで知り、愕然としてしまいました。結論から言えば、広報媒体ではなく、私達AYA世代に面と向かって説明してください。高額保険の受給者のボリュームゾーンであろう中高年だけを見て、数学的・経済的観点から値上げをして、「理解をしてください」だなんて、あまりにも杓子定規です。本当に各政党が選挙公示に掲げる""国民のための政治""を考えているのであれば、ボリュームゾーン以外に属する、私たちAYA世代の実情を聞いてください。見てください。""会話""をしてください。その上で面と向かって政治家の皆様方が本心で値上げをすると伝わるならば、私達も納得します。

男性	20代	がん患者	現在オプジーボを用いて胃がんの治療を行っています。オプジーボの効果もあり病気の発覚から三年近く生存している状況です。ただ費用が非常に高いため、もし負担が高くなればオプジーボの使用を中止しようと考えています。もし死んだら厚生労働省、お前らのせいだからな？
女性	20代	がん患者	高額療養費負担の限度額を上げることに反対します
女性	20代	がん患者	26才でステージ4の肺がんになり、それから毎月、高額療養費の限度額を超えています。3回高額を支払うと、4ヶ月目から額が落ちますがそれでも家賃くらいの金額で、毎月払うとなると一人暮らしは不可能でずっと実家暮らしです。仕事をしている間はけんぽで、退職したら国保になり、また再就職でけんぽになります。保険が変わるたびにまた1からとなり、3回高額を払うことになり、本当に辛いです。継続している場合は、免除される制度ができたなら退職や再就職がしやすくなります。どうか生きやすく、働きやすく、なりますように。
女性	20代	がん患者	税金はあがり、物価も上がり、しかし手取りは増えない。そんな中で限度額の引き上げは信じられません。他に削れるところありますよね。
女性	20代	がん患者	癌がわかったのが、ちょうど転職して半年後のことでした。職場に恵まれたため、退職せずに済んでいますが、就業期間的に退職になる会社が多いのではと思います。まだ、キャリアもなくお給料もそんなに高くなかったため、現行の医療費制度にはとても助けられました。私は乳がんで、治療があと5年ほど続きます。今の状態で限度額引き上げ後の金額だったら、治療を受けることを悩んだと思います。現に抗がん剤治療前の卵子凍結は断念しました。助成金はありましたが、治療費のことも考えると難しかったからです。若い世代の癌は再発なども視野に入れると、戦わなければいけない期間が長く、お金の壁もそれだけ高くなると感じています。
男性	20代	がん患者	引き上げられたら治療が継続できなかならおそれがあります。。
女性	20代	がん患者	これまでなら制度を活用することで治療を受けることができていたのに、負担上限の引き上げにより、治療を諦めてしまう、選択肢が減ってしまう、そんな人が増えていく恐れがあり、喫緊の問題である。私自身ががん患者であり、抗がん剤治療により減給を伴う休職をせざるを得なかった状況下、現行の高額療養費制度には助けられた。
女性	20代	がん患者	高額療養費制度のおかげで治療をすることができています。引き上げると日々の生活をするので精一杯になるので引き上げは反対です。他にも考慮すべき点はあると思う。

女性	20代	がん患者	私は公務員です。がんになり、手術や抗がん剤などで治療が続く中、その間の仕事はできません。病気休暇など、手当はありますが他にも毎月の支払いがあるのも変わりません。また、がん治療は長く治療していく必要があり難病も同じことが言えるのではないのでしょうか。給料が上がらないのに支払いが増えていくこのご時世。高額療養費の負担額が上がって欲しくないと思っているところです。
女性	20代	がん患者	まだ治療が始まったばかりで、生きることを考えるだけで精一杯なのに生きるのに必要な治療の費用上限までされるともうどうしたら良いか途方に暮れます…。現在27歳で人生もこれからという時に、ただでさえ病気の事だけですごく頭を悩まされるのに負担が重なりきついです。今は親の援助もありますが、いずれ居なくなった時に今後私はどう生きていこうかとすごく不安になります。
女性	20代	がん患者	夫と子供と暮らす20代、現在治療中です。残された時間は家族との時間を大切にしたいと思っています。高額療養費制度のおかげで、働けない時間の分、家族の時間を大切にできています。負担額が増えてしまうのは経済的にも精神的にもかなり辛いです。生活できません。どうか引き上げるのはやめてください。お願いします。
女性	20代	がん患者	癌になり1番不安だったのが、お金の問題でした。副作用で仕事もお休みをしなければならなくなり収入が減り、どれだけ高額療養費制度に助けられたかわかりません。私の場合、月六万が上限だったのですが、それでも六万円を毎月払うのは結構大変でした。今回の上限額引き上げを知って今後の治療費への不安、そしてこれから癌になってしまった人たちの負担は大きいと思います。
男性	20代	がん患者	27歳、AYA世代です。癌罹患後も生きるためには働かざるを得ません。これまではこの制度があったことで救われました。今回の引き上げは、はっきりいって国に死ねと言われていた思いです。絶望しました。医療費改善の中で何故この高額療養費制度でないといけないのかの説明も不十分です。私は幸いにも健康保険組合側の補助もあるため、即座に影響を受けるわけではないと理解していますが、癌患者全体の中でその恩恵を受けられるのはごく一部です。物価高もあり国民が全体的に貧しくなっている中でこの引き上げは、金食い虫の患者は国家の損であり、見捨てるしかないということでしょうか。



女性	20代	がん患者	現在、癌治療をしている27歳です。20代で癌になるとは思っておらず高額療養制度に大変救われております。その制度を活用させていただいたとしても、最低月8万円は支払いにかかります。治療中は仕事もできないので休職をして傷病手当を申請しております。傷病手当で支給される金額から社会保険料が引かれます。傷病手当から8万円の治療費を支払い、これまでの貯金で家賃や生活費を賄っている状況です。治療は続ける必要がありますが、貯金は続かないので無理をして社会復帰をする方法を考えるかお金を借りることを考えないといけません。自己負担額が上がるとなると治療と生活を続けていくのに不安しかありません。
女性	20代	がん患者	これ以上高くなるのは生活が苦しいです
女性	20代	がん患者	高額療養費制度があるから費用は気にせず治療が続けられています。単純な上限引き上げではない方法で、今の問題点を改善できる方法の模索をお願いしたいです。
男性	20代	がん患者	希少がんなど、治療方法が限られる中で生活を送る人にとって、今後の人生を大きく崩しかねない要因の1つになり得ると考えています。
女性	20代	がん患者	負担上限額引き上げに強く反対します。
女性	20代	がん患者	引き上げられると治療が出来なくなります。子供が4人おり、裕福ではないからです。
女性	20代	がん患者	私自身は抗がん剤治療が終わり外来通院となっておりますが癌と知り絶望している中、金額で生きるための治療を諦めなければいけない人が居てはいけないと思います。特にAYA世代である私達はこれから先長い間この病気と付き合っていかなければなりません。高額療養費制度にはとても助けられました。が正直それでも生活はカツカツでした。どうか病気で困っている人の選択肢を奪わないで下さい。
女性	20代	がん患者	今は高額療養費でなんとか賄えています子供も2人いるので、もし値上げとなれば、子供たちの学費などをまかなえなくなってしまいます私もガン治療をやめなくてはならなくなります子どもたちと長く生きていきたいので、値上げは控えていただきたいと存じます。
女性	20代	がん患者	AYA世代でがんになり、働くこともままならない中での引き上げは酷すぎます。さらに、先の見えない難病や一家の大黒柱の方ががんになった場合、家族で共倒れです。引き上げに反対します。
女性	20代	がん患者	私は、急性リンパ性白血病患者です。移植をしないと治らないと言われました。骨髄バンクでドナーさんを探します。移植をするのにあたり高額でプラスで負担額を引き上げされたら、毎月の医療費も高いのにとっても辛いです。私だけじゃないと思うし、血液の癌の人は移植をすることが多いです。見直しをお願いします。
女性	20代	がん患者	仕事も退職し、貯金多くは無いので限度額引き上げされたら長く続く治療費は払えません。

男性	20代	がん患者	14歳から、慢性骨髄性白血病で当時はこの制度に助けてもらいました(もちろん両親に負担してもらいましたが)。長く治療が必要で、薬も高価な病気だったため、負担額が引き上げられてしまうのはとても残念です。次の世代や同世代にも、この制度は今ままで活用してほしいと思っています。引き上げをせず、据え置きができるようご検討をお願いいたします。
女性	20代	がん患者	20代ですががんの治療で働けなくなって、お金がありません。生きるための治療なのにお金がなくなってしまうのは死ぬしかありません。
女性	20代	がん患者	引き上げには反対です。せめて、多数該当の金額は今と同じであってほしいです。
男性	30代	がん患者	上限額いっぱいまで使っているだけでも生活を圧迫しているのに、さらに引き上げられたら、「お金が払えないなら生きるな」と言われているように感じました。生きたいと感じられるようになった気持ちを、また「死んだ方がいいのか」と思ってしまいそうな自分の感情が怖いです。生きたい気持ちを蔑ろにしないで下さい。
女性	30代	がん患者	高額療養費制度の負担上限額引き上げに反対します。私は急性骨髄性白血病患者です。現在傷病休業中で傷病手当金を受給しています。夫と子ども1人と生活しています。35歳で罹患し約8ヶ月の入院、退院して月2回の通院を現在も続けています。その間にかかる医療費は毎回高額療養費上限まで使用しています。あくまで健康保険の使用出来る範囲では高額療養費制度のお陰で出費は抑えられていますが自費負担金も他にもあることをお忘れにならないでください。これ以上医療費が高額になると治療を諦める、命を諦める患者が増えるのは確実です。私たちに殺さないでください。生きることを諦めさせないでください。
女性	30代	がん患者	高額療養費を使う人は多くが癌、難病の方だと思います。そのような方は毎月高額な薬を継続して使用する必要があります。高額療養費があがることで、今後治療できなくなる方が出てくるのではないかと思います。
女性	30代	がん患者	年収は200万円程度、これまでそんな中でも毎月社会保険の支払いを続けてきました。ガン宣告を受け、高額医療費制度に助けられて半年です。ステージIVの状況のため、今後も長い治療が必要になります。何故、これまでこの金額で成り立っていたこの制度を改悪されなければならないのかと思うと、大変遺憾です。国は他に改正すべき点を見つけるべきでは。これまで社会保険の支払いを続けてきた身でも、病になれば支払いができないことを理由に生きることを諦めろということのかと、日々思っています。

女性	30代	がん患者	悪性リンパ腫闘病中です。働き盛りですが、副作用が強い治療の最中は休職が必要でした。収入は途絶える中、高額な治療費はかさみ、病気に加えて金銭面での心理的負担が大きいです。そんな中で高額療養費制度は非常にありがたい制度でした。この先も定期的な診察や検査は必要で、再発した場合は高額な治療を再度受ける必要が出てくる可能性があります。現状の皆保険制度において負担の引き上げはやむを得ない部分はあるかと思いますが、生活保護受給者の自己負担0からの引き上げ等、保険料はもちろん高額納税をしている国民が報われるよう今一度引き上げの見直しを願います。特に長期的に治療が必要な方の負担が重くならないようご配慮願います。
女性	30代	がん患者	飲み薬の抗がん剤治療のためありがたいことにフルで働けており年収があります。治療に目処がたっていないことから経済的にも不安があります。治療の目処がつくまでは昇給を辞退した方が自由に使えるお金が増えるのではないかと思ってしまいます。悔しいです
男性	30代	がん患者	抗がん剤スタート時の1ヶ月の入院時には高額療養費制度には大変助けられました。医療費負担増は「収入」で決めるのではなく「年齢(高齢者)」でお願いします。これ以上若者の生きる道を潰さないでください。
女性	30代	がん患者	生活費を切り詰めながら、治療をしています。これ以上、医療費がかかるとなると、治療をあきらめざるを得ません。政府は、若い世代のがん患者に、死んでほしいのでしょうか?若い世代の患者が、無理なく治療を受けられるような制度をお願いします。
女性	30代	がん患者	やめていただきたい。生活ができなくなる
女性	30代	がん患者	子育て世代で子供にもお金はかかるし、自分も収入が減っていて無理してでも働いてなんとか病院代を払っている状態なのにこれ以上引き上げられたら生活が苦しい。お金がない人は治療もできずに死ねって言うのが国の方針ですか?若い人は癌になったって働いていかなきゃいけないのにどうして引き上げるんですか?若くして病気になったら死ねって言われてるのと同じ。家族にも負担かけて生きる価値を見出せなくなる
女性	30代	がん患者	抗がん剤治療中です。3人の子育て中ですが、治療と家事、育児を同時にこなせる自信がなく休職しています。核家族で周りに頼れる人はいません。毎月、治療の支払いは負担上限です。物価もあがり、ガソリン代も値上がり、主人の給料は変わらず、出費ばかりが増えていきます。上限額を引き上げても良いですが、傷病手当の額を増やすか助成金を出すか何か検討してほしいです。若い世代でも癌患者が増えている今、引き上げばかりでなく、働くことができない、子育て世代のこともきちんと考えてほしいです。

女性	30代	がん患者	希少がんになり、難病指定などの補助金もない中で、終わりの見えない治療を続けて5年たちました。物価高に加えて治療費も高く、いつ貯金が底を尽きてしまうか、毎日不安になりながら治療を続けています。今の高額療養費制度には大変感謝しておりますが、上限額が引き上がるとなると、この先ゴールのない治療を続けていけるのかとても不安です。必要のない医療費の削減は必要だと思いますが、大変な治療を続けている人もいます。どうか高額療養費制度の負担上限額引き上げに関して、考え直していただきたいです。
女性	30代	がん患者	新卒で就職してすぐがんが見つかり、何度も入院して手術をしました。社会人になって間もなく、経済的な余裕がない中での治療。とても高額療養費制度に救われました。治療後に結婚、2人の子供に恵まれましたが、今も経過観察で通院しています。高額療養費の負担額が増えることで、再発した時に治療を諦める可能性が高いです。自分の命と子どもたちの将来を天秤にかけている気持ちです。現役世代が安心して子育てしながら治療ができる環境を整えていただきたいです。
男性	30代	がん患者	とても反対です。毎日の抗がん剤内服薬で15年生きてきました。年収の内に対する、薬代の費用があがれば最悪、命を捨てることになります。今から子どもも生まれてきます。まだ考える余地があるはずです。
男性	30代	がん患者	どうしても継続して治療が必要になるため、高額療養費の負担が引き上げられることはそのままランニングコスト増に繋がります。ただでさえ、昨今の物価高によって出費が増す傾向にある中、さらなる負担増は文字通り死活問題となります。加えて、病気により健康な方々と同様に仕事をすることが困難な患者さんもいらっしゃいます。そういった立場の人々にさらなる負担を強いるのは考え直していただきたいです。
女性	30代	がん患者	20代でがんに罹患し高額療養費制度を使いました。その後民間保険に入ることも難しい状況で、再発したり、別の病によって高額な医療費を払うことに不安を抱えています。
女性	30代	がん患者	離婚し、子どもがいます。生活もギリギリです。この額は支払えません
女性	30代	がん患者	がんの治療で高額療養費制度を利用してなんとか治療費を支払ってきました。高額療養費制度がなければ、生活ができなかったです。治療中に周りの人から負担額(44,400円)を支払っていることを話すと、その金額の高さに驚かれます。これを引き上げられてしまうと、生活ができなくなってしまうし、治療ができる範囲が限られてきてしまいます。治る病気も治らなくなるのではないかと不安です。引き上げだけは本当にやめて欲しいです。

女性	30代	がん患者	乳がん患者です。2023年から抗がん剤治療をしています。抗がん剤は3割負担ではとても高く高額療養費制度がなければ、治療は諦めていたと思います。私は働けず、夫だけの給料の中からの支払いは限度額があっても正直きつかったです。でもお陰で今生きています。今後負担額引き上げになって、もしも再発してしまったら、次は本当に命を諦めるしかありません。給料がなかなか上がらず、物価はどんどん高くなるこの世の中で、せめて高額療養費制度だけは現状のままであってほしいと思います。払えないなら死ねということならそれまでですが…
女性	30代	がん患者	ステージ3の乳がんで再発転移高リスクの為いわゆる3大治療の後に飲む抗がん剤の治療をしています。1錠8,000円の薬を朝晩毎日飲むのは高額療養費制度のおかげと感謝しています。とても優秀な薬で今後のがん患者の生存率の改善が期待されています。高額療養費は入院、手術などの一時的なことを想定しているのかもしれませんが私のように長い期間高額な薬を飲む治療もあります。子供もまだ小さくこの治療を続けていきたいです。仕事、治療、家事、育児を頑張っていますが、現状で精一杯です。がん患者をこれ以上苦しめないでください。切実な願いです。
女性	30代	がん患者	高額療養費制度に助けられています。今回の改悪と受け取れる負担上限額引き上げは、抗がん剤治療を継続して受けている自分にとって今後の生活や治療、ひいては命に直接関わる問題であり、断固反対します。
女性	30代	がん患者	負担上限額引き上げよりも先にやるべきことはあるはずです。取りやすいところから取る、という風に思えます。生活保護の方ももちろん治療を受ける権利はあります。しかしながら、高所得者が治療を諦めてしまうかもしれないような負担金額の設定制度として破綻しているのでは。
女性	30代	がん患者	毎年会社の健康診断を受けていましたが、突然ステージ?の肺がんが発覚しました。これから死ぬまで何らかの治療を続ける必要がありますが、薬が非常に高額で薬代だけで毎月上限額を超え、加えて毎月の検査・診察代や入院費などもかかります。ただでさえこの物価高で生活が苦しいうえ、生きるための治療をするために高額な出費が毎月必要で、現在の上限額でも正直かなり厳しいです。上限額の引き上げは、長期の治療が必要な私達に「払えないのなら諦めて死ね」と言っているように感じます。ない分は国民から取る、といった誰にでもできる簡単な方法ではなく、よく検討し無駄な部分を省くことで誰もが命を諦めなくてすむ制度にしてほしいです。
女性	30代	がん患者	反対ですまだまだ長く続く永遠のがん治療、お金の心配をしなくていいくらいでなければこの病気とは戦えません

女性	30代	がん患者	今やっている延命目的の抗がん剤は非常に高額で、病院でのお会計が一度に6、7万円ほどかかります。それを3週に一度。高額療養費を引き上げられてしまうとこの治療が継続できなくなるかもしれません…。自分の場合はそれが死に直結します。
女性	30代	がん患者	反対です。現在希少がんで闘病中です。分子標的薬を服用していますが、今後免疫チェックポイント阻害薬に切り替え予定です。どちらもとても高額な薬のため、毎月限度額上限額を支払っています。がんに罹患する前はフルタイム正社員で働いておりましたが、副作用による体調悪化で休職せざるを得ない状況で収入も大幅減しております。お恥ずかしながら貯金も微々たる額ですので、今回の変更によって今後金銭的な理由で治療を諦めざるを得ない時が来ると思います。まだ30代です。まだまだ生きてみたいです。そのために治療を継続したいです。何卒再検討をお願いいたします。
女性	30代	がん患者	30代で乳がん治療中です。毎月の10万円以上の窓口負担額がある中で、高額療養費があるおかげで金銭面の不安少なく治療を受けています。これまで働いて保険料を納めてきたことと、高額療養費制度を前提に生命保険やライフプランを立ててきた中、今回の急な変更には大変憤りを感じています。高額療養費制度が生きるのは大病を患っている人がほとんどだと思います。そういった患者の治療費負担を上げるのではなく、他に見直すべき点があるのではないのでしょうか。
男性	30代	がん患者	絶対に負担上限額引き上げはしてはいけないと思います。白血病の治療で働けなくなり収入も激減してしまった私は高額療養費制度のおかげで医療費をなんとか払うことができました。がんは長期間高額な治療を行いがちです。負担上限額を引き上げることで医療費が支払えず途中で治療を中断するようなことが起こるかもしれません。医療の公平性と平等性が失われてしまいます。収入が低ければ、生活保護を受けるレベルであれば、高額療養費制度の負担額が低くどんな医療も受けられるという事になるのはおかしな話です。それなら何のために一生懸命働いているのか。負担上限額引き上げなど、国民の働くやる気を削ぐ悪手です。言語道断。絶対に反対です。
女性	30代	がん患者	私は高額な分子標的薬を一生飲まなければならない、薬代のために色々な事を諦めて生きています。働いて薬代を稼ぎたいのですが、病気で身体が怠かたり不調があるので、健康な人と同様に働く事は出来ません。私と同じ様な方が多くいると思いますし、高額療養費の負担上限額が引き上げられる事によって、治療を諦めなければいけない方も多数いると思います。そういった人達の事を考えて欲しいです。

女性	30代	がん患者	自分自身は会社からの付加給付があり、今のところ本件の直接的な影響はないが、同制度の区分イであり、仮に付加給付がなければ、本制度の見直しにより27年には最大20万超の上限が適用される立場。現在共働き、子1人の世帯で、2024年に癌が発覚。がんに罹患するまでがん治療が長期にわたることを知らなかった。今回の見直しは、まさに働き盛り、子育て世代のがん患者にとって大打撃だと思う。治療継続困難となる方も多く出ると思う。現状治療しながら働いているが、年収によって上限が変わることで、頑張っ働く動機もなくなるのでは。引き上げ案見直しを望む。
女性	30代	がん患者	働けないうえに長い入院生活。これ以上お金がかかると治療は諦めます。子供が2人いますので治療費はギリギリですどうか、どうかよろしくお願ひします生きています白血病患者です
女性	30代	がん患者	現在仕事を続けながら治療をしています、生活にも決して余裕があるわけではないので、負担が増えるのは不安です。
女性	30代	がん患者	高額医療費制度に大きく助けられています、32歳主婦です。昨年より膵臓癌の治療を続けています。(術後治療のTS-1終了直後に再発しました)現在の抗がん剤治療が保険適用で一回4万円弱と高額ですが副作用の関係で仕事を退職してしまった為、毎月の支払いがカツカツ状態に。子供も未就学児でこれからの教育費も…という中で今回の負担額引き上げの情報を耳にし、どうしてこのタイミングで?と衝撃を受けています。子供の成人は見届けられないにしても、家計への負担を考えいずれは延命を諦めないといけないかもしれないという恐怖に悩まされています。どうにかいい方法があれば、と願うばかりです。
男性	30代	がん患者	今後永久的に抗がん剤を使う予定のものです。今回の引き上げを行うことで、多くの救える命を救えなくなる可能性もあるかと考えられます。今回の限度額引き上げの検討については、大きく反対いたします。
女性	30代	がん患者	病気を患い、入退院を複数経験しているなかでやはり高額療養費制度には助けられていました。引き上げになると困る人が増えるかと思ひます。
女性	30代	がん患者	負担が大きすぎます。私は慢性骨髄性白血病患者ですが薬を飲まないとい必ず死んでしまいます。薬だって一生涯飲む可能性も充分にあります。副作用に悩む日々ですが検査は最低限にしてもらってます。副作用だけでもつらいのに医療費の負担が大きすぎて精神疾患にもなってしまうそうです。子どもが1人いるのですが医療費と教育費のことで不安でいっぱいです。高額療養費の引き上げはやめてください。どうしてもあげるなら数百円や数千円にしてほしいです。数万円も上げるのはやめてください。

女性	30代	がん患者	わたしが乳がんと診断され、手術・治療を受けたのは社会人一年目の9月でした。まだ有給もつかない頃です。その後10日間の有給も通院で使い切り、入院、そして1ヶ月半続いた放射線治療は会社を欠勤して通う必要がありました。働き始めて間もないころの給与から、さらに欠勤分が引かれて経済的に負担の大きい日々でした。そんな中、高額療養費制度はセーフティネットとして大変ありがたい制度でした。弱者を守る高額療養費制度が今後も機能することを願います。
女性	30代	がん患者	上限額引き上げは生活の負担になり、治療継続を検討しなければならなくなる
女性	30代	がん患者	突然の病で働くことができなくなり、治療費は毎月限度額いっぱい支払いです。高額療養費制度にはとても助けられています、夫ひとりの収入ではとてもまかなえません。値上げラッシュで生活費ですらままならず、周りからお金を借りています。子どももまだまだこれかお金がかかるのに、私の医療費が高くなってしまえば学費も出してあげることができません。負担上限額の引き上げは絶対にしてほしくありません。
女性	30代	がん患者	30代でがんになりました。私は病気で無職なので夫の扶養に入っておりますが一馬力で区分イです。子供2人いて裕福ではないです。手術のときは高額医療にお世話になりましたが、放射線で1ヶ月毎日病院通っても、抗がん剤で入院しても上限ギリギリいかず全額支払い支払しました。がん治療は高額な薬もあるしこれ以上高くなると諦めなければいけない治療もできます。夫婦どちらも働いていて世帯収入はうちよりも多いのに払ってる額はうちの方が多いの辛い。それよりも税金をたくさん払ってるのに生活保護の人にはうけたい治療、高額な薬も出来るのは不公平過ぎると思います。AYA世代で病気になった人のことも考えてください。
男性	30代	がん患者	がん治療は入院してからも、退院してからも非常にお金が掛かります。生きていくことにがん治療の苦しみに耐えるだけでなく、金銭面でも苦しみ耐え、ときには普通の人を得られる幸せを諦めることすらあります。そんな現実を耐えながら治療に励んでいるがん患者に対して、今回の負担上限額引き上げは、さらにもがん患者を苦しめる政策であります。どうか再考の程よろしく願いいたします。
男性	30代	がん患者	社会保険料の増加が深刻な問題であることは理解していますが、個人の医療費負担も命に関わる大きな問題だと考えています。詳しい引き上げ内容は把握できていませんが、例えば多数該当に関しては引き下げか現状維持などがあれば長期で治療を行うがん患者にとっては助かると感じます。



女性	30代	がん患者	高額療養費制度に助けられました。30代であったので、がん保険のようなものに入っておらず、思いがけず癌であることが分かり、2度にわたる手術や抗がん剤での治療を行う際、かなりのお金が必要となりました。共働きではあれど、子どもはまだ小さく、これからお金もかかります。自分はこれからも経過観察は続き、どうなっていくかは分かりません。自身が病気になって、この世にはぱっと見だと分からないだけで、たくさん治療をさせている方がいることが分かりました。化学療法室で、若い方から高齢の方まで、こんなにたくさんの方がいることに驚きました。そういった方のためにも、自分も含め、引き上げには反対です。
男性	30代	がん患者	働き世代でがんになると治療の間の収入減は否めません。それに加えて高額療養制度の負担引き上げが起これると家計に大きなダメージを受けてしまうことが予想されます。是非がん治療に向き合っている方々が苦しまないように引き上げを撤廃していただきたいです。
女性	30代	がん患者	がん患者にとって一番必要なのはお金です。仕事を休んだりするのに生活費の確保が必要です。そこで支払う医療費が増えると、本末転倒になります。しんどいけど働かないと支払えない状況になり、療養ができません。
女性	30代	がん患者	私は乳がんになりましたが、高額療養費制度のおかげで抗がん剤、手術、放射線治療ができました。その間はほとんど働けませんでしたし、小さい子供も居るのに引き上げた額では長期の治療はとても無理です。引き上げに反対いたします!
女性	30代	がん患者	体調が悪く思うように就労できなくなります。そんななか、高額療養費制度があるから、安心して生きていくことができます。なぜここからお金を節約しようとするのかなぞすぎます。他に削れるところはたくさんあるのではないのでしょうか…。なりたくてなったわけではない病気、自分のせいでなったわけではない病気です。改悪はどうかやめてください。
女性	30代	がん患者	引き上げをされると今後の治療等の不安があります。
女性	30代	がん患者	がん治療は、お金がかかります。働きながら治療できれば良いですが、がんは待ってくれません。罹患しただけでも先が不安なのに、お金の心配まで増やす事には反対です。特にAYA世代は、お金はありません。限度額引き上げの前に、行政はもっと節約できる場所があると思います。医療を必要とする人をなぜ苦しめるのでしょうか。

女性	30代	がん患者	治療による身体的負担と時間的制限で今後どのくらい仕事ができるか先が見えない中、負担上限が上がるといよいよ生活ができなくなります。働いて保険料を納めてきたのに、いざという時こんなに上限額が高いなら今までの保険料を返して欲しいです。しかも生活保護や年金受給者はほとんど医療費を負担しないと思うとどれだけ現役世代から搾り取れば気が済むのかと悲しくなります。ぜひ、見直しをお願いしたいです。
回答しない	30代	がん患者	大卒からの正社員で働いていても蓄えは少なく、病気になったことで「病気」という不安と先の見えない治療に恐怖さえも感じます。その中で高額医療費制度の存在は大きかったのに、その負担上限額が上がるという事実はとてもショックです。不安や恐怖さえも感じます。
女性	30代	がん患者	高額療養費の負担上限までの支払いが1度だけであれば、引き上げを行ったとしても、なんとかなる人は多いかもしれません。しかし、病気は1ヶ月では終わりません。負担上限まで支払い続ける必要のある患者がいます。その上、療養費だけで生きていくことは出来ないため、罹患前と同様の生活費もかかり続けます。このことを実感を持って経験している人たちの意見を聞いてください。私は、お金が理由で治療を断念する=命を諦める人を生みたくありません。高額療養費の負担上限引き上げに反対します。
女性	30代	がん患者	負担上限引き上げに反対です。私は20代で甲状腺がんになりました。発達障害がある子どもがおり、定型発達の子よりも大変な育児をしているうちに鬱になり働く事ができていない中、甲状腺に腫瘍がある事がわかり手術を選びました。20代、30代の子育て真っ只中の若い世代でもがんになる人はいます。ただでさえ物価高で生活が苦しくなっている中、教育費がかかる子がいる世代はたいてい共働きですし、入院して治療や手術となると働けない期間が発生し医療費もかかります。引き上げとなれば今以上に生活が苦しくなる事、治療や手術を先延ばしにしてしまう人も出るのではないかと予想されます。負担上限額の引き上げはするべきではありません。
女性	30代	がん患者	生きていけなくなります。切実です。未来を守っていただきたいです。
女性	30代	がん患者	負担額を引き上げる理由について理解が及びません。現役世代はただでさえ治療中の休職などで困窮しています。
女性	30代	がん患者	一度がんに罹ると半永久に治療が続きます。高額療養費の上限アップは患者にとって死を意味するようなものです。健康なときと比べて治療中は仕事も難しくなり、生活費と治療費の捻出はとても難しくなります。現在の高額療養費でさえ、ぎりぎりの生活なのに、さらに上限を上げることは断固として反対です。生活保護の人が無料で治療を受け、労働をしている人が高額療養費の負担と治療費に苦しむとはおかしいと思います。

女性	30代	がん患者	私は子供もいてこれからお金がかかるという時に乳がんになりました。治療は抗がん剤や放射線治療、ホルモン剤を10年です。正直家計はギリギリ、もしくはマイナスです。仕事も復帰しましたが、お給料は薬代に消えていきます。これ以上高額医療の負担が引き上げられるとお薬が買えずに治療が出来なくなるんじゃないかと不安です。どうか引き上げの見直しをお願いしたいです。
回答しない	30代	がん患者	現役世代の患者の一人として、健常者の人と同等に稼げない上に、医療費も多くかかる。高額療養費制度は生活費圧迫のセーフティーネットとなっているため、自己負担額引き上げは反対です。
女性	30代	がん患者	ステージ4のがんを患っており、限度額を使っても生活がとても苦しいです。毎月辛い治療もしており、フルタイムでは働けなくそれでも治療代の為に時短で働いています。負担額が上がれば、命をあきらめざるを得なくなります。
女性	30代	がん患者	食道がんステ4bです。去年告知で分かったときには既にこのステージでした。共働きで子どもも2人とも小学生と小さいです。がん保険等にも割と手厚く加入していましたが、それでもギリギリ医療費を賄えるか賄えないかです。負担額引き上げになるとおそらく貯金に手をつけることになると思います。その貯金は子どもの進学費・夫との老後の生活費として貯めていたものです。(数年前家を建てており貯金も減っています。)引き上げになれば払えないです。しかし子どもの将来と自分の命が天秤に乗った状態です。進学できない未来と母親を早く亡くす未来、子どもにとって何が正解か分かりません。とても苦しいです。だから引き上げには反対です
女性	30代	がん患者	現役世代であり、3歳と7歳の母でもあります。共働きでしたがタバコも吸ったことがないのに肺癌ステージ4に罹患し、今後は夫の稼ぎで生活するしかない状態です。毎月高額療養費のお世話になっています。現役世代の負担を減らすとのことですが、現役世代のがん患者にとっては負担増大です。マイノリティだからいいのでしょうか。休職しても免除されない社会保険料、長生きできないのに払う厚生年金、現役世代なので高齢者のように公共交通機関の割引などもろもろなし。おまけに高額療養費制度の引き上げとは現役世代のがん患者はいきるなど言うのでしょうか。がん患者の子供達は未来を諦めなければならないのでしょうか？
女性	30代	がん患者	私は若年性乳癌に2回罹患しています。値上げは、若年性を外していただきたいです。

男性	30代	がん患者	<p>がんに罹患し収入が減り、治療に対する不安に加え金銭面の不安もあったところ本制度に救われました。現在の社会的情勢から賃金は据え置かれながらもあらゆる物価が高騰しており、普段の生活でさえ不安を感じる人も少なくないはず。そうした状況下で医療費にかかる本制度の負担額引き上げは到底理解ができません。国はこの引き上げの結果、治療を諦める方がいるかもしれないとは考えられないのでしょうか。そこまでして財源を確保して代わりに何をしようと考えているのでしょうか。そしてそれは人の命よりも重要なことなのでしょうか。今一度、高額医療費の負担額引き上げについては、その是非について検討をしていただきたいと思います。</p>
女性	30代	がん患者	<p>治療にはお金が掛かります。それ意外にも生活費が掛かります。元気そうに見えても、治療はずっと続いています。がんという病気の完治は難しいからです。高額なお金を支払って薬を飲んで再発防止に勤めながら自分や家族の生活費のために働いています。日本の医療制度は素晴らしくそれがないと治療すら受けられなかったと思います。それでも治療費が高額でまだ治療法があるのに、諦めてしまう人もいる現実です。がん患者は死と隣り合わせです。でもみんな生きたいんです。大切な家族のために少しでも長く。生きる希望を奪わないで下さい。</p>
男性	30代	がん患者	<p>私自身CML患者で現在の高額医療制度に助けられています。今でも働きながらなんとか治療費払ってるのにこれ以上引き上げられると苦しいです。改訂は現役世代のためと言いつつこう我々のように闘病しながら働いてる人は現役世代の枠から見放されたように感じます。</p>
女性	30代	がん患者	<p>断固反対。私は30代で癌になり、働きながら治療をしている。再発や転移に怯えながら子どものためにお金を稼がなければならないので必死で働いている。それなのに治療費をもっと負担しろ、高齢者や生活保護の人は0円で治療を受け放題なんておかしい。その層にも負担させるべき。現役世代で高額医療費制度を利用することになる人はかなり少ないが、そこからさらに搾り取ろうとするなんて、その人もその人の収入で生活している家族にも死ねと言われてるように感じる。現役世代は治療が終わればまた働いて社会に貢献出来るのだから、医療費をかける意味がある。</p>

女性	30代	がん患者	<p>まず、今回の負担額引き上げによって治療を諦める労働者世代が増えると思います。働いて納税できるポテンシャルがある人を早死にさせることは日本社会にとって損失だと思います。</p> <p>また、金銭的余裕の面で、労働者世代ほど治療の選択肢が少なくなり、そもそも納税してない非課税世代や生活保護の人ほど潤沢に選べるのはバランスが悪く制度の不備です。</p> <p>社会保険の予算が不足しているのであれば、まず取り組むべきことは、支出の見直しではないでしょうか。取り分を増やすより、高齢者や生活保護世帯の負担率を3割に揃えるだけで支出は抑えられると思います。親の扶養の子ども(学生)が3割負担なのに、彼らだけが負担が低いのは不思議です。</p>
女性	30代	がん患者	<p>私はステージIVの乳がん患者です。</p> <p>ベージニオという薬が3割負担でも月に10数万円と高額なため、高額療養費制度を使っています。</p> <p>がん治療は薬の副作用が強く、通院や検査も定期的でありフルタイムで決まった営業日のマックスは働けなくなる方もたくさんいます。</p> <p>がんだけでなく難病の治療や手術、入院で利用する方もいるため、上限額の引き上げは回避いただきたいです。</p>
女性	30代	がん患者	<p>記載の通りだと思います。</p> <p>70歳未満の現役世代の中には、仕事や日常生活を続けながらぎりぎりの範囲で医療費を毎月支払い続けている患者とその家族もあり、高額療養費制度における負担上限額引き上げは、高額療養費制度の負担上限額まで支払っている患者とその家族、特に「長期にわたって継続して治療を受けている患者とその家族」にとっては生活が成り立たなくなる、あるいは治療の継続を断念しなければならなくなる患者とその家族が生じる可能性が危惧されます。</p>

女性	30代	がん患者	引き上げに反対です。私はステージ4の癌患者です。転移があり手術は出来ず薬物、化学療法のみでの治療ですがそれぞれとても高額です。これを毎月やるので毎回支払いは限度額いっぱい支払ってます。生きている限りこの治療は続きます。私には夫と小1の子供がおります。これから子供にもお金がたくさんかかります。そのうえ物価は高騰、なにかにつけて増税増税。我々は何のために働き生きているのか疑問にさえ思います。そこに追い打ちをかける高額療養費の引き上げ。我々現役世代のガン患者は痛みなど我慢して命削って働いています。このニュースを見たときは本当に絶望しました。
女性	30代	がん患者	シングルマザーです。仕事は、傷病で休職中。高額医療で毎月、上限の57300円支払って通院しています。この上限額を支払うことも、生活には大きな影響もあり、ひとり親医療受給者を受けていますが、申請してから翌月に返金されるシステム。 毎月、このサイクルで支払いを続けるのもきつい状態です。 物価高、収入の減少、それでいて高額医療費の上限をあげられると、本当に生活困窮してしまいます。日本は、医療の保健に対して恵まれている国です。それだけは改正しないで頂きたい。
女性	30代	がん患者	高額療養費制度を利用しなくてはいけない身体になってしまうのは、十人十色の様々な要因があつての事。自業自得の場合もあるやもしれないが、外国や外国人労働者に国費を使う前に、自国の助けを必要としている人達を救う事を第一優先で考えて欲しい。自国民を守る事が出来ない国が、他国を救う事は絶対に出来ないと思う。 今回のこの結論は、お金の払えない国民は野垂れ死にしても致し方無い、と案に伝えている様な物だ。低所得者が増えて物価が上がっている現状で、患者の気持ちに寄り添っているとは1ミリも感じられない。今の政府や国会議員の方達には残念な気持ちで一杯だ。
女性	30代	がん患者	がん患者です。がんセンターに通院しています。病院に行くと、こんなにも何かしらのガンを患ってる人がいるんだと、びっくりするぐらいガンと闘ってる方が多いです。そして本当にお金がかかります。びっくりします。どうしようと思います。泣きたくなります。でも生きたいです。まだ小さい子供の成長を見たいです。みんな生きたいと思ってます、治療したいんです。病気になって、辛くても悲しくても希望を持って、みんな治療していると思います。それをどうかお願いします、生きる希望を閉ざさないでください。どうか治療を諦める方が出てこないように祈っています。

女性	30代	がん患者	普通に無理。 治療するな!と言っているのと同じ。
女性	30代	がん患者	AYA世代のがん患者です。突然がんになり、手術、抗がん剤とあれよあれよと生活が変わりました。休業しないと私は治療がしんどくて、フルタイムで働いていた仕事を休み、6割の傷病手当をいただきながら、高額療養費制度にも助けられています。抗がん剤は3週間に一度、60000円支払っています。×6回。手術も二度しました。ただでさえ、税金が上がり、なのに病気で収入も下がり生活が苦しい中、大金をぽんぽんと支払っています。治療がこのままずっと続いたら、と思うとゾッとします。なぜ、必要な支援を苦しい方向に変えてしまうのですか。これからを支えるAYA世代の意見を無視しないで。日本という国に希望を持たせてください…。
女性	30代	がん患者	維持療法としてアバスタチンを服用中。 就職氷河期世代。非正規雇用で単身、こんなに若いうちにガンに罹患するとは思っていなかったので大した保険にも加入できておらず、ステージ4なので今から入れる保険もなく…高額療養費制度のおかげで毎月の治療を続けられ、仕事も出来てます。今以上の負担となるといつまで治療も仕事も続けられるのか…国は治療と労働の両立を推奨しているといいますが病人の負担を増やすことは暗に病人は引きこもって早く死ねと言われてる気すらします。削減すべき予算は本当にそこなのでしょうか。いつか自分が病気になったときに恩恵を受ける可能性が十分にある制度なのに不満を持っている国民はどれ程いるのでしょうか？
男性	30代	がん患者	引き上げない方が望ましい
女性	30代	がん患者	29歳のときに子宮体癌と卵巣がんに罹患しました。がんになり仕事は派遣で事務をしてましたが、申し訳ないけど続けてもらえないと派遣先・派遣元に言われ退職扱いになりその後辞めることになりました。傷病手当や保険が出るうちはそちらでなんとか医療費を支払っていますが、傷病手当も受給がなくなり保険だけだと、申請から受給まで時間もかかります。入ってる内容ではまかなえない方も出てくると思います。特にがんはなってみてはじめて、「再発する病気」だと身をもって体験しています5年10年たったあとも再発・転移を繰り返している方もいます。その間薬によっては一錠10万近くするものもあり長期間高額な金額を支払う方もいます。
女性	30代	がん患者	ガンになり仕事が出来なくなり収入がないのに 医療費の負担が上がってしまえばこの先どのように生活していけば良いのか判りません…

女性	30代	がん患者	がんになり入院、手術をおこない、その時に高額療養制度で負担になる金額がおさえられたのでとても助かりました。それでも、抗がん剤治療で多額の治療費に毎月の生活がギリギリになってしまい、文化たおねがいしているところもあります。そんなところで引き上げになると、病気や怪我を治せなくなる患者さんがいまよりふえて、日本の未来は早死にするひとが沢山増えるのではないのでしょうか?とても困ります。
女性	30代	がん患者	若者はガンになっても経済的に苦しく、これ以上高額医療をあげられたら困ります。
女性	30代	がん患者	自分がかんで手術・入院をしたときに高額療養費制度があったおかげで経済面が助かったので、なくさないでほしいです
女性	30代	がん患者	がん告知時、治療期間の長さや金額に驚きました。働きながらではないと治療ができないと思ったほどです。私の場合は外来での化学療法、入院、手術、放射線治療で高額療養費制度を1年半近く利用しました。実際に経験した人ではないと金銭的負担や心理的負担は理解できないと思います。通院では交通費が結構かかりますし、放射線治療の場合は毎日通院です。入院も医療費以外に食事代、タオル等のレンタル費用、個室利用すれば差額ベッド代もかかります。抗がん剤治療で髪が抜け、今もまだウィッグを使用していますが、これも高額です。今後再発の可能性を考えると、長期治療の方の負担にならないような制度にしてほしいです。
女性	30代	がん患者	私は去年子宮頸がんが見つかり二度の手術をしました。自分が癌を患った事により、現役世代の癌患者がたくさんいることを知りました。私も再発すれば延々と抗がん剤治療をする事になります。二人いる子供もまだまだお金がかかります。高額療養費上限引き上げに反対します。
男性	30代	がん患者	家計の負担が重くなるのは耐えられない。
女性	30代	がん患者	ガン治療は高額になるものばかりで生活が逼迫しています。生活を守るためにガン治療を諦めた人も見てきました。できる治療を諦めないためにも引き上げについては検討していただきたいです。これ以上奪わないでいただきたい。
女性	30代	がん患者	夫の扶養に入っている為、高額な治療月は本当に支払いが現段階でも苦しくなります。これ以上あげられると支払いが続いていけるのか不安です。ぜひ、がんや難病患者の方など、長期の治療が必要な人達の高額医療をあげるの見直していただきたいです。



女性	30代	がん患者	無理です。がん患者や、その他病気で治療していると働くのが困難です。働きたくても働けない。収入が激減するのに、高額療養費を引き上げられると色々な事を断念するしかありません。早く死んでくださいという事ですよ。只でさえ体力も無くなり精神的に一番辛く苦しい時に、傷病手当や高額療養費、保険給付、障害手当の申請をしなければならない。ものすごく複雑な沢山の書類が必要になり、あちこち出向いて準備する。普通の人でも大変な作業を、病で弱っている人がこなすだけでも負担が凄いのに、高額療養費の引き上げなんて。無理。とてもありがたい制度で感謝していますが、納税している国民の権利です。よく考えて下さい。お願いします。
女性	30代	がん患者	自分の事以外にも、子ども達にかかるお金も高いのでこれ以上、自分の医療費払えない。治療が出来なかったら命にかかわるし、諦めざる負えない。
女性	30代	がん患者	治療をお金が理由で諦めたくないです
女性	30代	がん患者	いまでも生きるのが精一杯です。なぜ国は国民を苦しめるような政策ばかり推し進めるのでしょうか？
女性	30代	がん患者	今の負担額でも精一杯でした。引き上げは反対です。
女性	30代	がん患者	私は肺がんステージ4を治療しながら6歳の息子の育児、仕事をしているシングルマザーです。生活費や子供の教育費を稼ぎながら治療費を捻出していますが、更に限度額が引き上がると治療費が出せなくなり治療を断念せざるを得なくなります。現役世代の癌患者には負担が大きすぎます。75歳以上の高齢者や生活保護者の負担率を上げて下さい。
女性	30代	がん患者	乳がん患者です。術前化学療法を経て来月手術、術後は放射線、分子標的薬、ホルモン治療予定です。特にホルモン治療は10年間の予定なので、医療費負担は大きくなるので、引き上げに反対します。
女性	30代	がん患者	高額療養費上限引き上げに反対です。3歳の子持ち共働き夫婦です。休職して治療に臨んだので傷病手当金はありましたが、それでも月の治療費が10万円を超えることが1年で5回ほどあり、子育てと治療の並行は常にお金に対しての不安が伴いました。子どもに対しても色々してあげたいことをお金の問題で見送るのは辛かったです。現在の上限額でこの状況で、上限が引き上げられたら治療が長期にわたる場合継続が厳しくなってくることも考えてしまい不安です。そもそも、上限が決まっても外来と入院では区分が異なるため一概に一ヶ月の治療額が上限額止まりとなるわけでもないというのも簡単に上限額を上げるべきでないとする理由の一つです。

女性	30代	がん患者	私は昨年、36歳で悪性リンパ腫という血液の癌になりました。癌の診断されるまで色々な検査で費用がかかったし、その後の治療は半年間、抗がん剤トータル12回の治療を受けました。1回の治療で限度額認定のMAXの金額になるので高額療養費制度のおかげで最後の治療まで受ける事ができました。抗がん剤の治療はただでさえキツイです。そこに高い医療費が加わると精神的にもキツイ。安心して治療ができたのは高額療養費制度があったからだと思います。
女性	30代	がん患者	私は血液のがんです。血液系のがんは、がんの中で再発率が高く、患者の年齢層も若いので、働き世代でも治療中の療養費の自己負担が増えると困る人々が多くいます。月に5千円でも医療費負担が増えると、働けない時期の生活はとても苦しくなります。今回の改正は高齢者の自己負担を増やす目的だと思いますが、私のような若い世代にも影響があります。生活費の確保は私達にとって、実質的・精神的にも治療に立ち向かう糧です。どうかこう言った人々にも目を向けてください。よろしく願いいたします。
女性	30代	がん患者	過去にがんを罹患し、高額医療制度を利用しました。手術や抗がん剤で度重なる医療費は31歳の時の私は高く感じられ高額医療制度がなければ抗がん剤を受けられたかどうか分かりません。今後引き上げられた時若年層の患者が最善の治療を受けられなくなる可能性もあるため反対します
女性	30代	がん患者	私は年収1650万円以上ですが、引き上げ率の高さに改善を希望します。年収のカテゴリは1番上ですが、所得税率もその分高く、手取りベースでは一つ下の年収カテゴリと変わらないか低くなる場合もあります。乳がんを患っており、31歳とAYA世代=若年での発症で当然ながら再発リスクがあります。今後の治療を考えるとただでさえ治療で精神的に大変になる中、経済的な不安を増やしたくなく、本制度変更に対して見直しを希望します。
女性	30代	がん患者	子持ちで卵巣がん患者です。これから数年間、毎月限度額での治療が始まります。治療費により、子供への投資も出来ず、家計も危うい状況です。限度額の制度には大変感謝していますが、負担額が引上げとなると、自分の治療は諦めざるを得ません。
女性	30代	がん患者	癌治療中、高額医療制度に大変助けられました。今も経過観察中のため医療費はかかります。負担を軽減するためにも引き上げはやめていただきたいです。

女性	30代	がん患者	3歳、6歳の子どもがいる31歳の主婦です。昨年乳がんステージ3が判明し治療を継続中です。現在の毎月の医療費だけでも赤字で家族に苦勞をかけています。下の子供が幼稚園入園する時に私も仕事復帰しようと思っていましたが治療の真っ只中であるため先延ばしと生活は大変なことばかり…働いてた人でも罹患して休職したりと大変な思いをされている方もたくさんいるかと思います。私自身健康だと思っていたので罹患したことに驚きです。いつ誰が何歳で病気や事故に遭ってもおかしくない現実。貯蓄出来ていない事が1番の問題と言われたらそれまでですが今の物価高でどうでしょうか?治療断念する選択を余儀なくされる方も増えるのでは…?
女性	30代	がん患者	普通にキツイ
女性	30代	がん患者	高額療養費制度の負担上限額引き上げの軽減および影響を緩和する方策を求めます。わたしは10歳で慢性骨髄性白血病を発症してから、20年間高額療養制度に助けをいただきながらなんとか治療してこれました。この素晴らしい制度に大変感謝して生活しております。それでも、治療費の上限額まで負担することはとても厳しいもので、今後の生活に非常に不安を感じております。わたしのようなAYA世代のがん患者も存在することも、どうか知っていただけますと幸いです。
女性	30代	がん患者	2年前に乳がんになりました。仕事もできなくなり、がん保険も入ってなかった為、高額療養費制度に救われました。それでも貯金を崩しながらの治療は心身ともに辛いものでした。でも、高額療養費制度のおかげで前向きに治療方針を決められました。負担上限額引き上げに反対します。
女性	30代	がん患者	これから乳がん治療していく者です治療期間は1年半ほどの予定ですお金がどれくらいかかるのか分からなくて不安で、唯一の救いが高額療養費制度です。ただでさえ通院・検査続きで欠勤で収入減っていて、普通の生活(家賃、食費、生活費)さえどんどん所持金が減っていく一方です。医療費は切実です。お願いします。
女性	30代	がん患者	長期にわたる治療なのに負担上限額引き上げは正直厳しいです。体調が悪ければ仕事にも行けないし、そうなるとお金も稼げないのに、それなのに上限額引き上げっておかしくないですか?もっと患者の立場にもなって考えて欲しいです。
女性	30代	がん患者	現在もガン治療中です。治療の為、思うように仕事が出来ない現状もありこの制度に助けられています。
女性	30代	がん患者	AYA世代です。保険なんか入っておらず、急にガンになりました。お金が不安すぎて死ぬことすら考えました。ありえません

女性	30代	がん患者	乳がんになり今仕事を休んで治療ができてるのは傷病手当と高額医療制度のおかげです。治療にはまだまだ年月がかかります。抗がん剤治療は多額な費用がかかります。今でも月の支払いは傷病手当の金額を超えます。いつまで治療が続けられるか不安です。限度額引き上げで病気が治るのか治療費が払えなくなる日があるのか、不安が重なります。日本は国民をどうしたいのかよくわかりません。生活を苦しめることが目的なののでしょうか?お金が払える人しか治療ができて生きる価値はないのでしょうか?
女性	30代	がん患者	自分は幸いにも早期発見のため長く続く高額な治療というものは避けてこられた身です。ですが、まだ30代なため今後のことを考えると再発・転移や他の病気になることは絶対には言い切れません。そんな中、この制度はがん患者だけでなく全ての病患者に対して精神安定剤となるものです。その制度の自己負担を高くする理由があるのでしょうか。国が守るべきは国民の命だと思うのですが。。
女性	30代	がん患者	お年寄りが無駄に家に備蓄している湿布やロキソニンなどに保険適用しないなど出来る事はあると思います。癌患者はじめ、任意保険に入っているとはいえ自己負担は無理だと思う保険会社も出そうとしない会社は多いし、どちらにも挟まれて国民は死ぬしかなくなるのでしょうか。なにせよ国は国民にこれ以上の苦難を与える方法を取らず運営方法を変えるべき
女性	30代	がん患者	癌保険などに入っていませんでした。治療中は仕事ができず収入はほぼないのに、毎月の治療費の出費はとて大変です。お金ないです。そんな中高額医療費の制度、今とても助かっているのに、高くなってしまったら…と思うとこれからの生活に不安しかありません。
女性	30代	がん患者	私はAYA世代のガン患者ですが、ガン保険に入っておらず治療費捻出にとて苦労しています。ガン保険に入っていなかったのは、一般的にガンになりやすい年齢にたっていなかったからです。現役世代はそのような方は多いと思います。また、ガンの治療はとて長く、年単位でかかりますが、毎月上限額にたっており、限度額が引き上げられるとかなりの負担になります。高額療養費制度を使う方は命に関わる治療をしている方も多いと思いますが、なぜそのような方の負担を増やすのでしょうか?治療を諦める人が必ずいると思います。
女性	30代	がん患者	正直な話引き上げ後はお給料の約半分近くを医療費に充てなければいけません。それも1.2ヶ月で治療は終わりませんしこの先通院も何年としていきますし生きるために治療をして生きるために働いているのに上限引き上げは優しくないと思います。医療費を上げるよりもっと削るところは他にもあるのでは?と考えております。

女性	30代	がん患者	なぜ?と思います。誰しも病気になり治療を受けるために健康保険料はらってます。お金がかかるから治療を諦める方もいるんじゃないんですか?削るとこ間違ってる!
女性	30代	がん患者	ガンを患い、初めて国の制度に感謝しました。それが高額療養費制度です。ガンの治療は長引きます。高額療養費制度の上限引き上げには反対です。ただでさえ物価高なのに、若い世代(給与が低い世代)が特に苦労します。
女性	30代	がん患者	慢性骨髄性白血病のため基本的に、死ぬまで薬が必要なものと認識しています。今の金額でギリギリ生活が成り立っている状態ですので、大幅な個人負担増加には服薬を続けて行くことができなくなるのではと感じています。
女性	30代	がん患者	現在の上限額でもギリギリのなか、引き上げが実施されると家族の生活が困窮してしまいます。どうか再検討をお願いしたいです。
女性	30代	がん患者	今でも高いと思っているのに、引き上げなんかされたら、治療すら難しくなります。がん患者を殺すきかー?
女性	30代	がん患者	まだ小さい子どももいて高額医療費制度がなければ生活ができません。高額医療費制度があったとしても治療費は貯金を崩して毎月治療をしています。高額医療費制度でかなり助けられているのでとても感謝しています。誰しも言えますが病気になり治療費が払えないとなれば生活保護を受けたり、これから国を支える若い世代や子がいる家庭はどんどん減っていき、後期高齢者が長生きできるようになると思います。高額医療費制度の負担上限を引き上げるのではなく、若い世代が1割負担で後期高齢者が3割負担にすれば良いのではないのでしょうか。昔よりも今のほうが年収も少ないのに税金や保険は上がる一方。どの世代がお金を持っているのか知るべきです。
女性	30代	がん患者	癌だけではない。他の病気でも辛い思いをしてるのに、治したいのに、お金のことで頭いっぱい最善の答えも判断もとれずお金かからないなら、という判断で治療選択してる方もいることを知ってるのか。と思う。

女性	30代	がん患者	私は30代、働きざかりですが、初発ステージ?、転移のある乳がん患者です。私はこれから薬を飲み続けなければ、がんのさらなる転移を抑えることは出来ません。1日1万円以上の薬を毎日飲んでいきます。飲み続けなければ死ぬからです。それだけでなく、薬に耐性がついてしまえば、重篤な副作用が出てしまえば、飲むことが出来ずに、死ぬことになると思います。そんな不安を抱えているのに、お金が無くて、飲み続けることが出来ずに、死ぬかもしれない、という、さらなる恐怖を与えないで欲しいんです。私だけでなく、他の誰にであっても。切にそう思っています。
女性	30代	がん患者	休職で治療をする場合、収入がなくなった状態で治療費を支払わなければならない。負担額が引き上げられると治療に専念したいのに、貯金を切り崩すなどお金の心配もしなければならず、患者としては辛い。わたしは本当はもっと休みたかったが、収入に影響するので通院日以外はがんばって働いた。
女性	30代	がん患者	今現在、仕事をしつつがん治療をしています。高額医療費制度にはとても助けられています、それでも毎月収支は赤字です。わたしの抗がん剤治療は11月まで続きます。仕事をしながらの治療は、すごく辛いです。今以上に医療費が上がると、何のために働いてるのか、何のために治療してるのか、分からなくなってます。
女性	30代	がん患者	去年から抗がん剤治療を始め、手術もしました。今年1年抗がん剤治療も放射線治療も続く予定です。毎月かなりの負担です。何のために仕事をしているのか、何のために治療をするのか、何のために生きているのか歳若く癌になっており、生活はまだまだ続きます。とてもありがたい制度ですが、今ですら正直負担が大きいです。これ以上負担を増やさないで欲しいです。
女性	30代	がん患者	治療費とお薬代にとってもお金がかかります。子どもも小さく、あれこれお金がかかります。休職中のため、収入もストップしています。引き上げ反対です。助けてください。
女性	30代	がん患者	現在子育てしながら抗がん剤治療をしています、高額療養費制度と民間の保険で何とか支払いをしています。治療に終わりはありません。死ぬまで治療は続きます。精神的にも身体的にも負担が大きい中で、今後更に経済的な負担が増えるのかと思うと、生きたくても生きられない人たちが出てくると思います。もっと他に見直すべき問題はあるのではないのでしょうか。
女性	30代	がん患者	高額療養費のおかげで、お金を気にせずに治療に専念し生活することができました。お金を理由に治療を諦めないといけないという人が少しでも減るためにも負担額上限の引き上げに私は反対します。

男性	30代	がん患者	引き上げられるとどうやってめっちゃくちゃ困ると思う。なんで高い税金払う人が税金の制度を制限されるのか意味がわからない。税金を払わない人を制限してからにしてほしい。自分ががんになった時に助けられた制度です。その時に引き上げられてたら、どうやって収入を減らすか。会社を辞めるしかないか。などと病気以外の心配事も増えてしまったと思う。
女性	30代	がん患者	生きる為の治療です。ただでさえ苦しい治療に加えて、金銭的な負担が増えると精神的にも応えます。どうか考え直していただけないでしょうか。
女性	30代	がん患者	未就学児の子供2人育てながらがん治療を行っている者です。仕事もままならず、主人の収入だけで生活しながら治療費も支払っているため毎月赤字になってしまいます。どうか上限額は引き上げず、もっと各家庭の声を聞いて頂きたいと思っております。宜しく願いいたします。
女性	30代	がん患者	高額医療費制度のおかげで、何とか毎月の医療費を支払えている状態です。子供2人いる為、それでも生活費は足りず、仕事は休まず働きながら治療しています。身体が辛いのに、今後治療費の負担も大きくなると思うと、身体も心も余裕が無くなり崩壊してしまいそうです。
女性	30代	がん患者	今でも家計がキツイ状態なのにこれ以上あがると治療が続けられなくなりそうです。
女性	30代	がん患者	ガンで職を失いました。治療でお金がかかるのでこの制度がなくなったら困ります。生きたくても生きられなくなる人がたくさん出てきます。見直すのは、湿布など命にかかわらない低価値な医療行為にかかる費用です。
女性	30代	がん患者	私は現役世代として、働きながら手術・抗がん剤治療・放射線治療などをおこないました。約一年近く高額療養費制度の適応になっていましたが、月々の医療費が一定の金額で抑えられていたためなんとか生活ができたと思っています。がん治療は薬によっては非常に高額であったり、長期間での投薬が必要なものもあります。がん患者は多様なストレスと不安の中で治療をおこなっています。せめて経済的にだけでも安心して治療に専念できるよう、国は制度設計を行なっていただきたいです。どうか再考をお願いします。
男性	30代	がん患者	負担額引上げに反対します。子供2人を育てる子育て世帯です。三人目を考えていましたが、負担額が引上げされた場合、三人目は諦めなければならなくなります。また、家族の生活の為、治療をも諦めなければならなくなる場合もあります。

女性	30代	がん患者	誰もが、預金があるとは限りません。自分に投資した矢先だったり、親の介護費、子どもの教育費だったり大金を使った後に働かないほどの病気になることもあると思います。その時、生きることが出来る人を手持ちのお金で決めるなんて、おかしいと思います。切羽詰まっていない、必要のない療養費が莫大であることは話題になっていますが、その人たちが高額になることはないでしょう。つまり、高額ハシゴを外す必要は全くありません。人の生きる希望を、どうか消さないでほしいです。
女性	30代	がん患者	5人家族で子供が3人おります。去年、乳がんを診断を受けました。これまでも検査や手術などで費用が高額でした。これから抗がん剤治療が始まるし、私が仕事ができないので、夫の収入しかありません。世帯収入が減り、支出増えるので、高額医療費の負担額が引き上げられるのは、正直きついです。反対です。
女性	30代	がん患者	治療期間が10年単位と長いので、負担が増えるのは断固反対です。新薬などは、まだ薬代も高いのでこれ以上負担が増えると生活に支障がでます。
女性	30代	がん患者	現役世代の癌患者です。女性は現役世代に罹患する癌が多いし、不妊治療もあるので、この改変は影響が大きいです。未就学児がおり、育児と治療で思うように働くことも難しい状況です。預金を切り崩して何とか生活しています。現役世代への負担でなく、高齢者への負担増など、もっと見直すべき点があるのではないのでしょうか。多数回該当の場合も引き上げになるのかも気になります。
女性	30代	がん患者	引き上げないでほしい
女性	30代	がん患者	給料が上がらない中、引き上げが先行するとしんどいな、というのが素直な感想です。病気で精神的に辛い中、金銭面でも負担が大きくなるのは不安しかありません。
女性	30代	がん患者	術前化学療法、手術、放射線治療を経て現在分子標的薬とホルモン療法をしている乳がん患者です。現在は2ヶ月ごとに上限額を支払っています。化学療法の後遺症や服薬の副作用で病前のように働けない中でなんとか生活しています。収入が増えれば負担額も増えることになり、生活が今以上に苦しくなるのは厳しすぎます。長期間上限額を支払う立場の人のことも考えてください。
女性	30代	がん患者	高額医療費制度にお世話になっています。従来通りの値段になることを願っています。
女性	30代	がん患者	保険を入らずに癌になってしまったので、高額治療負担で助かってるところがありました。もしその上限が上がるのであれば、今のお給料では生きられないです。



女性	30代	がん患者	浸潤性尿管癌ですそして遺伝子BRCA2陽性です子が18を超えると医療費も負担になった時に満足な治療を行えなくなります。癌は付き合い仕事も続けられる病気です。そこから治療費を取るとなると、治療を諦めざるを得ない人がでてきますし、収入を捨てる人も出てくるとおもいます。働き手がない日本で現役世代の負担をかけるのはやめて欲しいです。すでに発症している場合今から追加で民間の保険には入れませんせめて長期治療者には何か助成があるなど検討ください
女性	30代	がん患者	現役世代です。自分の医療費を見て驚愕し、社会の負担になっていることは自覚しています。今の経済状況で生活できているのは高額療養制度のおかげです。負担上限額引き上げは先の見えない治療を続けていく内に、いつかどこかで自分の手で自分の首を絞める未来があるのだ、という苦しい現実、今している治療の意味などを考えてしまいます。生きる術があるにも関わらず、途中で諦める決断を迫られる事はとても酷ではないでしょうか。
女性	30代	がん患者	経済的な不安があると治療に専念できない。まして本制度は、治療と一定の金額を頂ける就労環境の両立ができていない人が少ないからこそ、存在するものであるはずである。現時点でもギリギリのやりくりでなんとか生活を維持できている人がいる。昨今の物価高でひっ迫する私たちを、困っている者をこれ以上増やさないでほしい。
女性	30代	がん患者	今でも限度額認定を使っても治療費が給料の半分を占めており生活が苦しい。シングルなので子どもの学費等も考えると治療費が出せなくなると治療ができなくなる。1人しか親がいないのに治療できずに癌が悪化して死んでしまったら子どもは誰が学校にだし社会に出してくれるのでしょうか。低所得者は母子共に共倒れしろという事でしょうか。
女性	30代	がん患者	治療の種類も選択肢も増えてきているのに、せっかく治るかもしれないのに治療できなくなる人が増えてしまうのはどうなのでしょう。自分は、只でさえ物価上昇などで家計も逼迫して子育てしながら癌治療もとなるとかなり経済的にきついの、高額医療上限額あげられたら経済的な理由で治療できないまま死んでしまうのではと思ってしまいます。今、健康な人だっていつか高額医療が必要になる日が来るかもしれない全国民がその対象。どうか治療を諦めよなきゃいけない人が増えないように、上限あげないでほしいです。
女性	30代	がん患者	この制度がなくなったら治療が出来なく、生きていられるはずの人が生きられないなんてことになります。私もシングル家庭なので子供を残してそうなるかもしれません。何とか長生きして子供が成人するまで見守りたいです。上限引き上げ、絶対にやめて欲しいと思います。

女性	30代	がん患者	癌になり、高額療養費制度にとっても助けられています。でも、それでも医療費は高額で毎月大変なのでもっと下がればうれしいと感じてる今、引き上げは辛すぎます。
女性	30代	がん患者	やりたい治療もできなくなります。仕事だって制限されているのに。今の制度に感謝して治療させていただいてます。
女性	30代	がん患者	負担上限額の引き揚げで負担額が増えてしまうと、生活が成り立たなくなる、治療を迷い症状が進行してしまうなど、生命に関わるリスクも増えるのではないのでしょうか？
女性	30代	がん患者	闘病のために仕事をセーブしたり、その他様々な費用がかかり不安な中、高額医療費制度に助けられました。発病前も寛解後の今も、毎月消して安くない健康保険料を支払っていますが、私のような病気で苦しむ方の助けになればと思っています。医療費抑制には、もっと見なおすべき点が多々あると思います。
女性	30代	がん患者	治療のため、職も失い、子どもも居て、本当に困ります…。治療が受けられない人も出てくると思います。子ども手当での引き上げは嬉しかったですが、収入が凄く高い方々も同じように増額して……財源の使い方を見直してほしいです。
女性	30代	がん患者	36歳で癌告知され、3度の大きな手術と抗がん剤治療により働くこともできずこれからも10年治療が続きます。これまでも高額療養費制度を利用してなんとか治療費の支払いができていました。制度の上限が上がることになれば、長期的に自分の治療費の捻出はできなくなります。まだ幼い子ども2人を育てながら治療を続けていくためにも、この高額療養費制度の負担上限額引き上げをしないでいただきたいです。どうかどうか、お願いします。
女性	30代	がん患者	がんと診断を受けてから、病気と付き合いながら仕事をしてましたが、体調面などで休職せざるを得ない状態で、治療をしています。限度額引き上げになったら、無理してでも治療費のために働いて、資金を作らないといけなくなります。今より状態が良くなって働ける環境になればいいですが、今より悪化して働けない状態が続くと、いつかは治療を諦めないといけない未来が来るということになります。考えを改めていただけると幸いです。
女性	30代	がん患者	反対。現行の制度よりも金銭的負担が大きくなれば、比例して精神的な負担が増えて、治療どころではなくなってしまふ。金銭的な理由で治療を制限せざるを得ない人ができてしまうことは望まない。少なくとも現役世代の負担を増やすべきではない。

女性	30代	がん患者	11月に乳がん告知を受けました。術前から多数の検査や抗がん剤治療が始まり、すでに年末の1.2カ月で自己負担額が軽く10万円を超えました。現在抗がん剤の副作用も出てきて仕事はお休みを頂いておりますが、転職したばかりで半年で一度退職することになっていきます。負担上限額が引き上がるとその後再発などしてしまった際気軽な気持ちで治療が受けられなくなり、文字通り自分の命と金額を天秤にかけることも出てくると思います。治療さえ出来れば仕事に復帰する気持ちもあるのに、今から不安で仕方ありません。
女性	30代	がん患者	育児や生活がこれからのなかガンが見つかりこうがくな医療費、負担額が引き上げられると本当に困る。
女性	30代	がん患者	今の高額療養費ですら長く続くガン治療には負担が大きいので長期医療の場合は引き上げ免除等を検討していただきたいです。
男性	30代	がん患者	治療中は体調の変動によって労働時間の縮小することが多いと思います。労働収入は有給がなくなると欠勤となり収入減になります。収入に応じて上限金額を決めるとは仕方ないと思いますが、上げ方が妥当ではないかと思えます。医療費の削減は必要なことだと思いますが、国会議員の削減は一体どうなったのでしょうか。AI技術が進んでいるので事務処理に転機して人員削減したらその分補填になるのではないのでしょうか。これから著しく人口減少していくなかで人を大切にしない状態をつくってはいけないと思います。
女性	30代	がん患者	治療ではたらないので不安です
男性	30代	がん患者	当方、血液がん患者です。まだ移植などの本格治療はまだなのですが、血液がんの治療は長期にわたることになり、今回的高額療養費制度の負担上限額引き上げは現役世帯にとって、厳しいものと予想されます。負担上限額の引き上げは、できる治療を諦めないといけない患者さんも出てくる可能性もあります。今一度、高額療養費制度の負担上限額の引き上げについて考えを改めてほしいと願っております。何卒、よろしく願いいたします。
女性	30代	がん患者	30代、特に子育て世代の方たちのガンが増えている中で、高額療養費制度にはとても助けられたものの、自分たちの生活するのも大変なのに医療費が毎月かかる事はさらに大変です。それを引き上げるとは、お金がない人は治療をするなという事ですか。ガンになって、治療をするだけでも辛いのにその上医療費の心配をしないとダメなのですか。だん高額療養費の負担額引き上げには大反対です。
女性	30代	がん患者	子供の養育にもお金がかかる中、治療中につき仕事をする事もできず、毎月治療費の捻出に苦心しています。かつがんの治療は長期に渡る為、精神的、経済的負担は大きいです。現在の限度額でも大変なのに、これ以上負担が大きくなると治療の継続が厳しいです。。いま一度 ご検討頂けますようお願いいたします。

女性	30代	がん患者	2024年1月に癌と診断されて、今現在も治療中です。高額治療費制度のお陰で毎月上限までの支払いで治療をしていますが、もし負担額が増えてしまうと治療を継続することは厳しいので辞める選択をしないといけないと思います。私の病気は治ることはなく一生付き合っていく病気と言われているので、負担上限額引き上げには反対です。
女性	30代	がん患者	私はシングルマザーで、高校生と中学生の息子を育てながら、悪性リンパ腫の治療をしています。子の父親からの養育費はありません。半年間入院治療、療養を含めて一年弱でした。悪性度の高いタイプの為、判明時治療開始しなければ半年経たずに致命的だったそうです。なので、高額療養費制度がなければ、子供の進学か治療、どちらかを諦める状況でした。治療したら子供が高校と中学に通えなかったし、子供が進学したら私の治療が出来ず、私は今頃既に死んでいました。これからは働きながら治療をします。最適な治療を受けられたことに感謝です。必要な治療が必要な時に出来るよう、高額療養費制度が持続される事を祈ります。
女性	30代	がん患者	わたしはひとり親なので現在は非課税で無料で診療、治療を受けることができますが、実際周りの意見を聴くと一回の抗がん剤で数十万の治療費なにかかっています
女性	30代	がん患者	医療費が高いのに…上限が引き上がるのは本当に辛い。
女性	30代	がん患者	価格高騰の中、賃金は上がりず貯金もできない毎日の中で大きな病気をし、仕事をなんとか続けながら治療費を支払いました。その際に高額療養費制度には大変助けられ大きく貯金を崩すことなく生活が続けられました。この先治療費によって生活がままならなくなる人が出ないよう負担額の引き上げは再検討していただきたいです。
女性	30代	がん患者	お金がないから、治療を受けない、という選択肢をとる人間がいなくなりますように。命を貧富の差で選択してはいけません。がん治療にかかるお金って、見えない部分がたくさんある。かかっているお金は、薬だけじゃない。見えない部分の負担もある。病気と戦う事に集中させてくれ。
女性	30代	がん患者	ただでさえ物価高騰しているのに、さらに弱者からお金を巻き上げる気ですか。とくに、会社からの支援もないアルバイトや個人事業主は仕事を休んだ分だけお金をもらえません。休みたいけど休んでる訳ではありません。仕事をしたくない訳ではありません。お金がなくて治療ができない。そんなことがないようにどうか…現状維持をお願いします。

女性	30代	がん患者	今現在がんの治療で高額療養費制度を利用している立場ですが、がん治療は考えている以上に治療費がかかり負担上限額引き上げは生死に関わる問題だと思います。20代や30代の本来であれば働き盛りの世代で罹患してしまうと休職や離職せざるを得なくなる可能性が高く、かつ若いからと保険に入っていない人も多いです。40代50代の人でも家族を養う立場の方が多いと思うので負担が増えることで最悪家族ごと崩壊する可能性も出てくると思います。お金のせいで治療を命を諦めなくてはならない国にはなってほしくないです。今一度考えて頂きたいです、お願いします。
女性	30代	がん患者	癌に罹患し収入が激減しています。小さな子供が2人いて、自分の病気のせいで、経済的な事で、子供達が何かを諦めるような事が起きてほしくない。何より高額な治療費が掛かる治療が今後も続けられるのか不安ではないです。子供達のためにも治療はできる限り続けたいのです。子供達のために一分一秒でも長く生きていきたいのです。
男性	30代	がん患者	小学生、未就学児の子どもがいます。癌の手術、抗がん剤で休職しましたが、今の高額療養費制度の負担上限額でもかなりキツかったです。今後働けなくなり、収入がなくなった場合、上限額の引き上げにより、生活は厳しくなると思います。その場合、子どものためのお金を優先させ、治療を断念する可能性もあります。働き盛りの年代にとっても、上限額引き上げは反対です。
女性	30代	がん患者	乳癌治療する上で、高額医療費制度を使いました。年収から計算されるようですが私の場合は月に16万ちょいでした。外来治療と入院は別の扱いでしたので、入院が3ヶ月にわたってしてしまった時は高額医療費制度をつかっても毎月30万以上が続いてさすがに家計が大変でした。誰しもが病になった時用の資金を貯蓄しているわけじゃないと思うので、高額医療費制度の負担上限額引き上げは反対です。
女性	30代	がん患者	私は、生存権のための社会保障の原資を医療費に求めるのはおかしいと思う。AYA世代でダブルキャンサーとなったサバイバーかつ育児中の労働者のひとりとして、高度医療の受益者の自己負担は引き上げ、結果として困窮する人は別の社会保障制度で救済する、という基本方針に賛成である。全がん連は、医療の原資たる医療費を救済に流用することになる制度を求めるのはやめるべきだ。そして'結果として困窮する人の救済'をより確実にするために『現状は職業・居住地・医療機関等でバラバラな社会保障の標準化』『社会保障のバウチャー化』『ケアマネのような専門職を全社会保障分野&全国民対象に拡大した制度創設』などを求めて欲しい。

女性	30代	がん患者	私は働きながら手術をし、放射線治療も受けて、現在も治療中です。私のがんは治療が10年必要なことから医療費がかかるため、可能な限り仕事を続ける必要があると考えたからです。ところが、高額療養費の上限額案を見ると、倍増近くになっており、治療が続けられるのか、再発したときに適切な治療が受けられるのか凄く不安に思っています。高額療養費制度はいざとなる治療を受ける時に適用されるものですので、これを引き上げるのは命に関わる話です。それよりも自己負担0割の方々の日々の過剰な医療行為など、無駄がないかを先に見直してほしいです。
女性	30代	がん患者	私は主人の扶養で高額療養費の限度額が決まっているため、現在月17万円までの支払いが生じています。私自身はパート勤務で収入も少なく、またガンのサブタイプの的に高額な標準治療の期間が最低1年半と長期に渡ります。受診している病院が複数となったり、3週に一度の分子標的薬が血液検査の結果でずれ込んだりする関係で、年間4回の限度額の多数月該当も微妙に網羅できず、限度額の引き下げも受けられておりません。その為治療開始して一年が経った現在も月15万から17万円を支払わないといけない状況でとても金銭的に厳しいです。治療を諦めるような状況ではなくもっと安心して治療に専念できるような制度であってほしいです。
女性	30代	がん患者	安心して治療に専念するまでも、負担額の引き上げはしないでいただきたい。長期に及ぶ治療でだんだん金銭的負担は大きくなる
女性	30代	がん患者	私は20代でがんに罹患しました。治療の影響でフルタイム勤務は難しく、非正規雇用のため収入は少なく現行の高額療養費制度を使ってもギリギリの生活です。寛解は望めないと主治医に告げられているためおそらく一生定期的に治療をする必要がありますが、これ以上治療費の上限額があがれば治療を諦めることとなります。若い年齢でがんに罹患した患者は元気でがん患者であることが理由で不採用となることが多く、同世代の健康な人に比べ収入が低い場合が多いです。がん患者の収入は本当に短い元気でいられる時間を使って得た貴重な収入です。これ以上私たちの生活を追い詰めないでほしいです。
女性	30代	がん患者	慢性骨髄性白血病で一日2万する薬を飲んでいきます。体調も優れずなかなか働きに出れないまま高額医療費を限度額まで診察のたびに払っています。基本的には死ぬまで飲む薬です。主治医に、高額な医療費を払えなくて病院に来なくなるといふ人もいと、ききました。今後そのような人が必ず増えてくると思います。高い薬を飲まないといけないほどの大きな病気で何十年と払い続けなければいけない医療費をあげられるのは死ねと言われているような感覚になり、とても悲しいです。切実に困っています。どうしてもお金が必要であれば公務員の付加給付金をなくして、他の方と同じように医療費をとってください。

女性	30代	がん患者	癌になって今までの負担額でも治療費を支払うのがギリギリだったのに引き上げられて今後また違う病気や怪我で支払うことになったら家計のやりくりが出来なくなり生活が危ぶまれます。
女性	30代	がん患者	自分がガンという病気を罹患し、1年以上の連続の通院でどれだけの医療費を使ったか。その時に使用した高額療養費が限度額まで達し、4ヶ月目から負担額が減ったことによりすごく楽になったこと。高額療養費制度がなければきっと治療は続けられませんでした。一回で10万以上する抗がん剤を使用していたので。高額療養費は必要です。負担額は今の額のままで。これ以上高くなると治療して寛解できる人が若者や子どもたちを含めてもぐっと減ると思います。恐ろしいです。よろしくをお願いします。
女性	30代	がん患者	がんステージ?で毎月抗がん剤治療を受けています。高額療養費制度のおかげで治療を続けられていると思っています。AYA世代のがん患者はただでさえ支援制度が少ないのに、なぜこのような追い打ちをかけるようなことをするのでしょうか。仕事と治療をなんとか両立させて頑張っている私たちががん患者に、あまりにもひどい仕打ちと考えます。支出を削りたいのなら、他に削れるところはありませんか?厚生労働省の中で調整ができないなら、他省庁の無駄な事業を削減するなどできませんか?
男性	30代	がん患者	34歳で胸腺がんが見つかり現在38歳。職場の理解も得て、仕事と治療を両立できています。がんが見つかった時、命の危機と合わせてお金の危機も感じました。しかし、調べれば高額療養制度など公的な支援があることがわかり絶望せずに治療に向き合うことができました。私は独身で子どももいないため治療費をまかなえています。もし自分に家族がいれば、経済的な悩みから治療を渋った場面もあったかもしれません。患者として仕事を続け経済にも貢献している自負があります。治療ができず仕事ができなければ経済活動にも悪影響がでるのではないのでしょうか?制度の維持を希望します。患者の負担を増やすとしても引き上げ幅をわずかに下さい。
男性	30代	がん患者	私は精巣腫瘍に罹患した者です。精巣腫瘍は進行が極めて早いため、抗がん剤治療は迅速に行わなければなりません。さらに、治すことができる稀有ながんであるので、間をおかずに治るまで実施します。高額療養費の上限引き上げを行い、高額な抗がん剤治療の支払いが困難になり、治せるのに治療できなくなったとしたら、憲法25条に規定する生存権に違反すると思います。以上より、高額療養費の上限引き上げには反対です。よろしく願いいたします。
女性	30代	がん患者	私は毎月抗がん剤治療を受けています。負担上限額が上がると払えなくなる可能性があり、治療を諦めざるを得ない状況に陥ります。お願いです、現状維持してください。

女性	30代	がん患者	昨年乳癌の告知を受け手術をしました。初めて罹る大きな病気で今後自分が生きられるのか、自分がどういう風に変わっていくのか、仕事は続けられるのか、治療費にいくらかかるのか等々沢山の不安がありました。そんな中、高額療養費制度の存在を知りました。この制度を知った時、どんなにありがたかったことか!お金面の不安は一気に無くなりました。高額療養費制度のおかげで受たい治療が受けられ、今、想像していたよりも元気に暮らせています。負担上限額を引き上げるなんて国は一体どういうつもりなんのでしょうか。受たい治療が受けられず死んでいく人を増やしたいのでしょうか。所詮健康なお金のある役人の考えなんのでしょうか。がっかりです
女性	30代	がん患者	昨年乳がんに罹患し、検査、手術、放射線療法、抗がん剤治療、ホルモン療法+経口分子標的薬による治療を順に行っております。罹患してからほぼ毎月、高額療養費の限度額上限までの支払いを続けております。乳がん罹患後も抗がん剤治療中を含め、収入を維持して治療費を支払うため、幼い子ども達を養うためにも、フルタイムで仕事を続けてきました。体調が辛くてもです。高額療養費の限度額、多数回該当による限度額には、生きるために標準治療を行うのに大変助けられています。その限度額が引き上げられることは、物価高でもフルタイム正社員でも給料が上がらない中、生きる為の治療を困難にさせます。どうか負担の軽減についてご配慮頂きたい。
女性	30代	がん患者	辛い闘病生活をしている患者への不安を減らすための制度です。ただでさえ、物価高騰が続き普通の生活すら厳しい中引き上げになるのは心が苦しいです。どうか、そんな厳しい引き上げはやめていただきたいです。
女性	30代	がん患者	現在骨肉腫の治療を行っている者です。至って健康でありましたが、原因不明という納得のできない理由で癌になりました。約8ヶ月の入院による治療予定です。長期間の治療の為、高額療養費制度がなければ貯金が不足していたと思います。保険には未加入で、自費の分の負担は大きいです。治療が落ち着いても、癌には完治という言葉がありません。数年後に再発や転移がある可能性もあり、安心できません。このような状況の中、負担上限額引き上げをされると治療が難しくなるかもしれません。癌の治療は地獄のように辛いものであり、様々な理不尽との闘いでもあります。せめてお金のことで精神を疲労させたくないです。



女性	30代	がん患者	高額療養費制度の負担上限引き上げは、がん患者の最後の経済的な最後の頼みの綱を破壊する行為である。引き上げの理由として政府は現役世代の負担軽減としているが、がん患者は高齢者だけでなく、私も含む現役世代も多い。もちろん扶養者で働いていない人もいる。若いAYA世代でがんになる人もいる。がん治療は長期に渡り、治療費は高額で、毎月限度額まで払わざるを得ない。私もステージIVで、毎月終わりのない治療をしている。そんな状況で、負担額を引き上げることは、経済的格差で治療を諦める人が出てきて、助かる人が助からないこともあり得る。経済的格差で、治療の選択肢が狭まってはならない。引き上げの撤回を強く望む。
男性	30代	がん患者	治療中は給料が下がるのに支払い金額が増えると生活が成り立たなくなります。働き世代の負担だけを増やすのではなく、高齢者にも負担を増やしてください。
女性	30代	がん患者	本当に治療費にお金がかかる。私のようにAYA世代のガンとなると、妊孕性の温存もする方が多いでしょうし医療期間が別となると更に負担も大きくなる。AYA世代の給与が少ない中でガン治療をするとなる本当に苦しい。治療が出来なくなる。ただでさえこんなに治療費がかかるなら負担になるから死んだ方がいいんじゃないかと思うぐらいなのに。更に追い込まないで下さい。削減出来るところは他にある。離婚した女性にあてる母子手当てを引き下げて下さい。それか、パートナーがいなくてどうかもっと厳密に審査して下さい。定期的に確認して下さい。パートナーがいるのに、税金など支払いを削減する為に離婚している方とても多いです。
女性	30代	がん患者	ただでさえ治療でお金がかかる中、治療の副作用により満足に仕事も出来る事はない中、収入が減ります。傷病手当も満額でないのに、通常の生活に加え、治療費がかかるのに、そこを抑えてくれたものの負担が増えるとなると生活が成り行かない。物価も上がっている中、病人には治療も仕事の選択もない。治療は続けたいといけなし、収入を増やすための転職も病気の中難しい。簡単にあげようなんて病人には死ねとでも言っているようなものだ。余計な事に税金を使わずに真っ当な制度にお金を使っていたきたい。
女性	30代	がん患者	慢性骨髄性白血病で、分子標的薬による治療を4年ほど続けています。長期的に高額な薬を飲み続けていくこと以外、現在治療法がなく、現時点においても薬代がかなり家計の負担になっており、将来更に負担額が上がると、治療を続けることが困難になる可能性があります。制度の利用者を幅広く調査いただき、多数該当患者への優遇など、上限引き上げには慎重な取り組みをお願いいたします。
女性	30代	がん患者	仕事とがん治療の両立を推進されていますが、実際のところ休まざるを得ない状況が多いのが現状です。加えて子育てがある場合は尚更です。負担上限額引き上げは、現状でも厳しい中で、なんとかかやっ払いこうと奮闘する若年層のがん患者の希望を踏みにじることとなります。強く反対します。

女性	30代	がん患者	私は現在卵巣がんで治療をしています。ステージが高かったこと、そして遺伝性の為、維持療法で暫く治療を継続しています仕事はできる事が限られてしまい転職活動中です。毎月治療費は限度額まで支払いがかかりキツイです。実家でお世話になり両親も高齢なので先の事を考えると再発率も高く先々、遺伝性の乳癌や膵癌になるかもしれない事、今後ずっと治療費を支払うことができない事で貯金が底をついたら治療を諦めざるをえなくなります。まだ治療法があったとしてもその時が自分の命の終わりなのかなと。”がん患者や病気の人達は生産性がないのでお金はかけられない”ということでしょうかどうか、現場の声に耳をすませていただけないでしょうか
女性	30代	がん患者	がん治療を行っています。負担上限額引き上げは反対です。生活が成り立たなくなるため治療を断念することになりかねません。
男性	30代	がん患者	高齢化や医療高度化などに伴い国家財政の観点で厳しい状況やある程度の応能負担も理解する。今回の引き上げ案は負担と給付のバランスを著しく欠き、以下の観点から引き上げ案に反対する。?支出の頻度や金額が大きい高齢者、特に後期高齢者の医療や死のあり方の国民的議論、費用抑制。今後、増加し続ける高齢者を少ない働き手から取るのは現役世代の労働意欲を喪失させる?働きながら治療する現役世代は保険料支払いが高く、高額療養費が高いのは、保険の原則に反する。?低所得者や生活保護など医療費が格安なのはある程度承知するが、働く人と不公平感を生まないようにしていただきたい。?外国人による不正に近い医療資源使用の取り締まり
女性	30代	がん患者	私は一昨年乳がんを患いました。沢山の検査、術前抗がん剤、手術、術後の抗がん剤、今年に入り再発のため更に手術をしました。また今後も抗がん剤が必要な状態です。病気の不安もあるけれど、小学生と保育園の子ども二人いるためお金の心配もありました。不安で右も左もわからないときに高額医療制度を教えてもらいました。この制度のおかげでお金の心配をあまりせずに治療に専念出来ています。健康なときほど関係のないものと思うのですが、いつ誰が起こり得るかわからない病気です。この制度があるおかげでたくさんの命が守られていると感じます。
女性	30代	がん患者	子供もまだ未就学児で、これから更に教育費等お金がたくさんかかる中で、自分の治療のためのお金も必要です。物価高騰、低賃金の社会で高額療養費制度の引き上げは癌患者はじめ、治療を必要としている若い世代を殺しにきてるように感じる。

女性	30代	がん患者	乳がんは場合によっては術後10年服薬、5年注射が必要、副作用や休職で今まで通りの収入は見込めない。現状の額でもきついの、改悪過ぎる
女性	30代	がん患者	子宮頸がん経験者です。高額医療制度には非常に助かりました。入院、治療中は働くこともできず、思いがけない副作用や後遺症で入院が長引いてしまったり仕事復帰もできない状態が今も続いています!近年身の回りでも癌患者が非常に増えています。食生活や日本人の体質など大きく変わってきているからではないでしょうか。これは日本にとっても問題視するべくこれから更に癌患者が増える事を想定しての高額医療制度の値上げなのではないでしょうか?逆に良心的にすべきではないでしょうか?人の命を救う意味としてもっと深く考えて頂きサポートする意味でも考慮して頂きたいです!
女性	30代	がん患者	区分工の多数該当者です。薬物療法の治療が必要ですが使用する薬がとても高価で処方代だけでも月上限を越える予定のため、治療を断念するかもしれない状況です。収入のうち1/3を治療費に持っていかれるため現状で生活が苦しく、いずれは生活保護を検討しなければならないと感じています。上限を引き上げられると本当に治療の継続が難しいです。経過観察でない患者だけでも、多数該当引き下げの検討をお願いしたいです。
女性	30代	がん患者	2024年12月に肺腺癌と診断され手術した38歳女性です。これから術後補助化学療法が始まる予定です。我が家には2歳と4歳の子供がいます。これから毎月高額な治療費がかかります。昨今の物価高でただでさえ毎月の出費が増えている中、子供たちを育てるお金も益々増えます。そして自分の高額な治療費が毎月かかり、金銭的にも厳しいです。このまま負担上限が引き上がり、また再発や転移した際に自分の治療を諦めなければならない日が来るのかもしれないと思うと苦しいです。子供たちを残したまま生きるのを諦めなければならないのでしょうか。
女性	30代	がん患者	24年10月に乳がんと診断され、術前化学療法を行っています。仕事と治療を両立していますが、現状でも高額な治療費が大きな負担となっています。まだ30代なので、体調が悪くても働き続けなければいけないと無理をしている時もあります。そのような状況での高額療養費精度の負担上限額の引き上げはAYA世代のがん患者にとって、かなりの負担です。完治を目指していますが、物価高騰もあり、貯蓄もままならない…結果治療を諦める働き世代が増えることになるのではないのでしょうか。

女性	30代	がん患者	がん治療でかかる費用は医療費だけではありません。働いていれば収入が減り、専業主婦等であっても体調によって子供を保育園にあずける費用や、ささえているパートナーが休暇をとって減収したりします。若い人ほど病気を想定した生活設計をしていないことが多いです。高額療養費があっても通常時より出費がかなりかさみました。ガンのなかには、10年単位で投薬する場合があります。上限引き上げになると、ガン保険にはっていない人のなかには、お金のために治療を諦めなければならない人もでてくるとおもいます。
女性	30代	がん患者	高額な医療費がある日突然必要になるがん治療ですので、患者の不安を金銭的な部分で増幅させるのはあってはならないことだと思います。医療費以外にも、ウィッグやケア用品等、がん治療にはとてもお金がかかります。
男性	30代	がん患者	がん治療は初回でも長期に渡ることが多く、休職を要する状態での長期療養となれば医療保険の給付金でも賄いきれない場合が多々あります。再発となれば給付金も少なく、尚厳しい状況となり高額療養費負担増は治療を諦めるシーンの増加に直結してしまうと感じます。
女性	30代	がん患者	22歳に慢性骨髄性白血病となり、22歳から(現在38歳)ずっと抗がん剤治療を毎日継続しております。現在は年に4回の通院で、毎年20万円弱医療費にかかっています。ですが、健康保険組合が変わると、再度高額療養費制度の申請が必要となるため、そのときは35万円程度となりますし、新しい治療を試す等で年の通院回数が増えれば、その分負担は増大します。最近はあらゆるものの価格が高騰しており、医療費がさらに高くなるのは苦しいです。がん患者は治療の身体的負担だけでも精神的に苦しいです。さらに今まで以上に経済的負担が大きくなるのはとてもつらいです。どうか負担上限額引き上げをしないでください。お願いします。
女性	30代	がん患者	癌が発覚して、休職せざるを得なく派遣だったので仕事がなくなり治療費は嵩むのに収入がなくなりました。治療をしながら働いても通院で休むこともあるので生命保険に入っているにもかかわらず長くかかる癌治療においては生活でギリギリです。高額医療や限度額が高くなると治療を諦めなければならないかもしれません。収入も上がらず制度が改悪されるのは辛い現実です。働く世代、若者世代から奪わないでください。
女性	30代	がん患者	私は乳がんからの転移性脳腫瘍の治療中です。原発巣の手術を終えたものの、早すぎる再発に社会復帰が遠くなりました。復帰できたとしても、元の職務につくのは困難であるため、年収が下がることが見込まれます。休職し、ここまで治療を続けてきましたが、いつまで続くか分からない治療に金銭面の不安が大きくなります。高額療養費の負担上限引き上げに断固反対します。

女性	30代	がん患者	高額療養費制度負担上限額引き上げに反対します。ステージ4のがん患者です。病状が重く療養休暇を取得しようか検討しています。ただ、傷病手当を受給中でも社会保険料が免除されることはなく、標準報酬月額も下がらない。さらに昇進も止まり、雇用も保障されない。今後治療が奏功したとしても民間保険に新たに加えることもできないため今後医療費が家計へ与える影響について心配が絶えません大腸がん患者のためストマ等の費用負担もあります。抗がん剤の副作用で装具の交換頻度が他傷病よりも多くなる時があります。がんに罹患する前の医療費は年間8万円程度でしたが、罹患後は約80万円になりました。この金額がさらに上がるのが怖いです。
女性	30代	がん患者	20代でがん罹患し、30代で再発し、もう3年半ほど、抗がん剤治療を続けています。エンドレスです。会社員ですが、仕事を休まざるを得ないことが多く、給料は減る一方です。治療と仕事の両立への支援や理解も進んでいない状況なので、休職勧告を受け、最近休職しました。次は退職勧告ではないかと怯えています。高額療養費の上限額が引き上げられれば、治療を諦めないといけない人が確実に増えます。がん治療は毎月、支払い上限額に達するような高額なものが多いです。外来も入院もそれぞれ負担があります。好きで病気になる人はいません。若くして病気をして、一生治療しないとけない人もいます。現役世代の患者を殺さないでください。
男性	40代	がん患者	40代現役世代の者です。日々仕事や育児、生活をしながら、がん治療(化学療法)を続けて治療費を支払っていくのも現状でも正直大変です。どうか長期に治療を続けている者にとって、さらなる負担がかからないよう配慮いただくと助かります。物価高で生活も大変な現状にさらなる負担が大きくなることは、経済的なことだけでなく、精神的にも負担がかかります。どうかよろしくお願い申し上げます。
女性	40代	がん患者	高額な治療費を高額療養費制度に助けていただいています。ステージ4の希少がんで治療法がなく遺伝子パネル検査でたったひとつ治療法が見つかり、余命2カ月から24カ月の延命が来ています。3週おきの高額な治療をなんとか受けさせてただけで、本当にありがたいです。多数回該当です。今回の引き上げが行われると、家族への金銭的な負担が益々大きくなり治療を断念しなければいけなくなる可能性が大きいです。苦しいです。辛いです。

女性	40代	がん患者	私は元々看護師としてフルタイムで働いていましたが、がん治療の後遺症で非常勤のデスクワークに仕事を変えました。転移もあり、いつか抗がん剤のお世話になる日が来ます。子どものために、家族のために治療を頑張っ生きていたいと思、がんと共に生きながらも働き、子育てをして税金も納めています。しかし、残念ながら収入は減りました。この上、私の為のがん治療で子どものために残した貯蓄を食い潰すくらいなら、治療を選ばず死にたいです。生活保護になった方がいいとも思います。がんになっても、治療を受けながらも、子育てしたり仕事をしたたりできる社会を。働き手世代、子どもを育てる親世代への負担をこれ以上増やさないで下さい。
男性	40代	がん患者	39歳で腹膜偽粘液種と診断され、腹腔内化学療法や切除術などをうけました。子供も2人おり、医療費を払いながら仕事を休むわけにもいかず、抗がん剤の副作用や術後でも働き続けました。高額療養費のお世話になりましたが、所得がギリギリ一番上にかかってしまっていたために月々の負担が大きく、治療法を金銭面であきらめて変更しようかと考えたほどです。病気になってしまいいざとなった時に現役世代を殺すような政策はやめていただきたいです。所得により累進課税のような形で多くを負担しているのですから、重い病気の時に負担をさらに大きくするのはあまりに残酷です。高齢者等の軽度な医療の負担割合変更などできることがあるはずで
女性	40代	がん患者	絶対に反対です。私は乳癌骨転移ステージ4で、エンドレスの抗がん剤治療を行っています。治療に終わりはなく、治療費はとてつもなく高額で、今の時点で経済的に切迫しています。私には2人の小学生がいますがこれから学費や子供達の将来にかかるであろう未来を想像すると不安しかありません。このまま限度額が引き上げられたら、私を含め癌患者や重い病気を患っている人達は、生きるための必要な治療を諦めるしかありません、生活が成り立たないのですから。生きたくても生きれない、治療を受けたくても受けられない世の中にしないでください、引き上げに断固反対です。
女性	40代	がん患者	一番この制度を必要としている、かつ子育て現役世代の首をしめる制度です。子供らの教育費、そしてそもそも、子供たちと生きて、成長を見届けたいという気持ちで踏ん張って治療している人たちに、国は死ねというのかと。どうしても引き上げするならば、まずは高齢者の尊厳を無視した延命に対して高額療養費制度を廃止してもらいたいです。私が高齢者の立場なら、謹んで死を受け入れるので。

女性	40代	がん患者	高額医療費制度の負担上限引き上げに対しては、日本の医療制度の恒久的な継続の為にやむを得ない部分もあるかとは思いますが、長期に渡り高額療養費制度の上限の支払いをしている者に対しては、年4回以上で負担額が変わるだけでなく、長期療養者にとっての負担を今までより軽くするなどの検討をお願いしたい。誰も治療をしたくてしている方はいない。
女性	40代	がん患者	長引くがん治療とがん自体の影響もあり働くことができません。長引くと言うか恐らく一生治療は続きます。メインのがん治療の診療科だけでも3割負担で月15万円はかかります。高額療養費制度の限度額のおかげで月々2万5千円ほどの負担で済んでいるため何とかできていますが限度額が引上げられたらいつかは「治療費を払えないから治療をやめます」という日が来そうです。幸い新しい治療は日進月歩で選択肢が増えていますがどれも高額です。長期に治療が必要な患者に対する何か方策をお願いいたします。限度額をどうしても引き上げなければならないなら、難病の患者さんのように進行がんでずっと治療が続く人にも同じような補助をお願いします。
女性	40代	がん患者	今働けないので、個人の負担を増やしたくない。病気にならなければ…と言われても、なりたくてなったのではない。
女性	40代	がん患者	40歳でがんに罹患し、維持療法や薬物療法を長い期間受けています。がん患者であると同時に、子育て世代であり、夫は現役のサラリーマンです。現在の高額療養制度を使用しても、家のローンや子供の養育費、生活費、税金を支払うと生活はとても成り立ちません。今回の負担上限額引き上げは私達のような現役で働きながら治療している者にとって、治療を諦める選択を視野に入れなければいけない、生死に関わる重大な問題です。上限額の引き上げは反対です。より慎重な検討を求めます。
女性	40代	がん患者	反対です。癌患者になってみて、いくら日本の保険制度は恵まれていて助かったとはいえ、私にとっては高額な医療費がかかりました。毎月高い健康保険料も納めています。治療は一旦終了しましたが、この先いつどうなるかわかりません。もしも転移など最悪の場合になった時に高額療養費制度が今のままならまだ安心して治療を受けようと思えます。引き上げされると、治療自体を迷うかもしれません。そんな事にならないようにぜひとも今のままでお願いしたいです。なんなら引き下げてほしいぐらいです。どうかよろしくお願いします。
女性	40代	がん患者	働き盛りの患者は、子供の養育費など多額のお金が必要です。そこから高額医療の上限が上げられるのは酷なことです。十分な聞き取りもせず、調べもせず勝手に決められてしまうのは道理に反することです。

女性	40代	がん患者	<p>癌治療は命に直結します。近年標準治療で分子標的薬が選ばれています。乳癌は41歳のときにわかりました。ステージ的に化学療法、手術、放射線治療、分子標的薬が標準治療でした。民間の保険に未加入だったこと、付加給付がなかったこと、独身なこと、それでも治療ができていのは高額療養費があったからです。治療しながら働いています。重いものは持てません。副作用で薬剤性下痢はいつくるかわかりません。再発転移に怯えています。もしも再発したら分子標的薬を一生です。57600円、4回目から44400円ですが一年ならいくらでしょうか?生活していけるだろうか?氷河期で非正規です。どうか高額療養費の引き上げはやめてください。</p>
女性	40代	がん患者	<p>私は寛解継続中で、健常者として薬もなく普通に生活していますが、再発の恐怖は常にあります。治療中はもちろん、今でも、私が生きていられるのは高額療養費制度の限度額が、支払い可能な額だったからだと思っています。再発しても心折れずに前向きに治療に取り組める素晴らしい制度の改悪は、いたたまれない気持ちになります。命の選択を押し進める負担額の引き上げに反対します。</p>
女性	40代	がん患者	<p>誰一人とりこぼさない社会を目指すべき現代において、弱きものは「もう少しだけ生きたい」と願うことすら許さないと云わんばかりの制度改悪。時代と逆行しているだけでなく、人間としての倫理観を疑います。もし、あなたが、あるいはあなたの家族が当事者だったら……という想像力を取り戻してください。</p>
女性	40代	がん患者	<p>抗がん剤は新薬ほど高額です。標準治療として承認しているのに、医療費が払えずにその標準治療を断念する人がいたら本末転倒ではないでしょうか?医療費を削るなら、不必要な検査や処方から減らしていくべきだと思います。高額医療費があったとしても病気で収入源の家庭にはかなりの負担です。</p>
女性	40代	がん患者	<p>がん患者としておりますが、3年前に乳がんステージ0にて全摘手術を終えています。高額療養費制度の負担上限額引き上げに強く反対します。私自身この制度のおかげで医療を安心して受けることができたと確信しています。引き上げは今後治療を受ける人を医療から遠ざけるばかりか、今治療を受けられている人も同じ治療を受けられなくなるという懸念があります。特にがんにおいては長い治療をされるかたたくさん方々がいらっしゃいます。命の不安がある中で、医療費における不安まで影を落とさぬよう、政府・行政には努めていただきたいと思ひます。</p>



女性	40代	がん患者	がん闘病をしながら、配偶者と今後大学進学を控える子ども達を支えています。このニュースに大きなショックを受けています。幼い頃から沢山のものを犠牲にしながら勉学・就業に勤しみ、世のためになるならと高額な納税も頑張っ参りましたが、大病と向き合う時にこれだけ助けてもらえないのか…とただでさえショックを受けていた中、さらに負担が大きくなることは考えられません。配偶者は鬱病と闘い数年間動けず、私のがんをきっかけに少しずつ社会復帰していますが、以前のような収入は見込めません。子ども達は医療系への大学・大学院を志望していますが、子ども2人のため補助もなく、進学か私の治療かどちらかを選択しなくてはなりません。
女性	40代	がん患者	引き上げられたら負担が大きく、治療が続けられません。最低でも現状維持でお願いします。
女性	40代	がん患者	がん治療は生存するためには必要です。治療方法、病状によっては何年も高額な医療費を払い続けなければいけません。体調によっては仕事もできなくなる人もいます。治療だけではなく生活もしなくてはいけないのに、物価も高くなっている今、負担が大きすぎると思います。治療ができない方が増えるのではないかと不安になります。
女性	40代	がん患者	独身、一人暮らし、AYA世代でガンに罹患しました。収入も少なく、高額医療費制度に助けられました。若い世代が金銭を理由に治療を諦めることがないように、制度の改悪には反対です。ガンに罹患した方が、金銭の心配をすることなく、安心して治療できるよう、お願いいたします。
女性	40代	がん患者	私は血液がん患者で、長期治療を続けています。(今年で10年目)高額療養費制度の負担上限額が引き上がることで、治療の不安以外にお金の不安を抱えることになり、不安が増えることで安心をして治療をする気持ちになれなくなります。また「がん」で働けなくなった今、家族に治療費の負担を負わせることになっており、私のような子供にまだ教育費がかかる世代は、子供の教育費にも影響がでてしまうのではないかと感じています。「子供の未来のために使えるお金」を、今後は治療費に回さざるおえないと感じ、不安でいっぱいです。どうか再度、見直しをよろしくお願いいたします。

女性	40代	がん患者	今回の高額療養費引き上げは、特に現役世代・子育て世代のがん患者にとって大きな負担となります。この世代は収入こそあるものの、教育費や住宅ローンなどの支出も多く、余裕がありません。また、がん患者は他の難病と違って障害者手帳や障害者年金などの対象にもなりにくく、公的な支援が足りておりません。そんな中で高額療養費の限度額を引き上げることは、福祉国家の根源を揺るがします。治療を諦めてしまう患者も相当数出てくるでしょう。一度癌に罹患してしまった後では民間の保険に加入することも難しく、自助努力にも限界があります。せめて、長期療養が必要ながん患者には治療費の補助をするなどの新規支援策をお願いしたいです。
女性	40代	がん患者	直腸がんで抗がん剤治療中。月に2回ほど通院での治療。またCT検査なども受けるので多いと月に3回以上のこともあります。また抗がん剤治療は、期間が決まっているわけではなくずっと継続しなければなりません。治療開始からもう少して4年です。ずっと継続していくことに関しては、なかなか理解してもらえません。本当にお金は大変なんです。自己負担額がこれ以上増えともう治療は出来なくなるかもしれません。ひとりなので、金銭的に助けてくれる人はいません。とにかく引き上げはしないでほしいです。
女性	40代	がん患者	ただでさえ生活が苦しいのに、治療が始まると医療費の支払いが大変です。体も心も辛い中、経済的な心配も加わるのです。高額療養費制度には大変助けられましたので、引き上げには断固反対します。
男性	40代	がん患者	医学の進歩で長期生存が可能になった。同時に治療は高度化・高額化している。私のように、病気を抱えた自分が生き続けることが、生きたいと願うことが、家族や周囲にとって大きなリスクとなるのではないかと悩む人も少なくないだろう。高額療養費制度 引き上げ。お金で命を諦めなくてはいけない社会が訪れる。縮退する日本。すべてをこれまで同様にといかないのは承知している。しかしメスを入れるのは果たしてここなのか。より横断的議論と、最適解へ至る努力を尽くすべきではないのか。誰ひとり取り残さないという理想に向かって。一人ひとりの、生きたいという願いを、何よりも尊重し、祝福できる社会であって欲しい。
女性	40代	がん患者	今は働きながら投薬と検査費用の負担のみなので問題ないが、今後転移や再発し働けない上に高額な治療費が必要となった場合、金銭的な理由で希望する治療を諦めないといけなくなると思う。一方、生活保護受給者や低所得者が無料またはごくわずかの負担で高額な治療を受け続けられるにもかかわらず、働きながら治療を継続している私達がわりを食うのはやってられないと強く憤りを感じる。

男性	40代	がん患者	患者やその家族に寄り添った制度に期待しております。私たちにとって社会と繋がっていることの重要性やQOLの充実は生きていくためのエネルギーとなります。制度の利用に公費の負担があると存じますが、制度があると思うだけで生きる気持ちに繋がることもご理解ください。宜しく願い申し上げます。
女性	40代	がん患者	子どもも小さくどんな治療でも続けたいと思っている人に見てみたら絶望でしかないと思う
女性	40代	がん患者	生活が苦しいと病院にかかるのハードルが高くなります。
男性	40代	がん患者	ありえない、我々癌患者に治療を受けずに死ぬと言っているようなもの、断固反対である!!
女性	40代	がん患者	ただでさえまともに働けないので事務のみへ降格。お給料も今まで頂いてたより減らされて、その上で治療代も高く。高額療養費があるから、ギリギリ助けられていたけど、また負担増であったら、もう支払いも厳しいし、命を断つ選択が国から迫られていると思っています。
女性	40代	がん患者	肺がんステージ4です。以前は正社員でしたが、転移性脳腫瘍のてんかんで年4回発作を起こしパートになってしまいました。今でも生活はギリギリです。高額医療費制度の負担が高くなると、治療を諦めなくてはいけなくなります。小中学生の子ども3人、まだまだお金がかかります。子どもたちの成長を少しでも長くみていきたいです。お願いです、負担増はやめてください。
女性	40代	がん患者	両側乳がん、ホルモン治療中、がん保険未加入、非正規雇用、都内賃貸一人暮らしです。2021年入院手術・放射線治療の時には、高額療養費制度には大変助けられました。ですが、通常の医療保険しか加入しておらず、赤字でカードのリボ払いでしのぎました。現在のホルモン治療(タモキシフェンとゾラデックス)、また治療に伴う副作用で他科に通院、検査費用、交通費で年間15万以上の治療費がかかっており、本当に生活が厳しい状態です。物価の超高騰、給料(年収)は上がり、今でも治療が続けられるのか不安があるなか、今回の制度改正後、再発等で薬が増えると確実に治療ができません!年収約300の人で家賃より高い負担は破綻します。
女性	40代	がん患者	去年、乳がん告知を受けて不安と恐怖の毎日。昨日から検査がはじまり、1度のお会計が3万円。コレから治療がはじまれば、何年も薬を服用する様になり、仕事も働きたくても暫くは休まないといけない。病で不安定な時に、金銭面でも不安になり。辛すぎる。
女性	40代	がん患者	毎月高額療養費制度のお世話になっています。抗がん剤が高価ですが、やめるわけにはいけません。仕事も休みがちになるため、収入も減っています。子供は今年小学校入学。まだ頑張りたいので、負担の引き上げはしないでいただきたいと切に願います。

女性	40代	がん患者	癌に罹患し、長く治療を続けています。治療でき今の命があることには本当に感謝なのですが、治療するにあたり毎月限度額いっぱいまでの医療費の支払いプラス治療に伴う副作用の為に他の病院への通院もあり、毎月の家計における医療費の割合は大変なものです。また、仕事が続けられなくなり、現在は夫の扶養に入っています。生きている限り治療は必要なこともあり、これ以上の負担を強いることは止めていただきたいです。よろしくお願いします。
女性	40代	がん患者	例として、がん化学療法、自己免疫疾患のバイオ製剤などが継続できなくなる自己負担を増やすことで治療継続を諦める人も出てくる治療ができなくなることで就労継続が困難となる働く世代、子育て世代の自己負担を増やすことで、国の経済成長が落ちる高齢者で所得が少なくても資産が多い人も多いが、現役世代は資産もない生きる意欲が削がれ、自死を考える人もでてくる風邪などでの安易な受診、軽症の生活習慣病の漫然とした受診、救急車の不適切利用、外国人への保険適応を減らす策など、他にできることがあるはず製薬会社が日本では高額薬剤が売れないため、ドラッグ・ラグ、ドラッグロスが加速する
女性	40代	がん患者	わたしが癌治療をしていたのは9年前です。治療中は仕事を休むこともあり、非正規雇用のために休んだら休んだだけ生活費も減ることになりました。入院・手術・治療で3ヶ月間たくさんのお金が必要で、その後の経済的不安もあったのですが、それでも高額療養費制度のおかげでだいぶ助かったと思います。負担上限額が引き上げられることには反対します。健康不安に経済不安までは負担が大きすぎます。治療費が払えないような額になってしまった場合治療を諦めざるを得なくなります。治療を諦めたら数年後には癌に蝕まれ確実に死ぬということになります。負担上限額を引き上げないでいただきたいです。
女性	40代	がん患者	負担額引き上げは有期治療はともかく、長期あるいは生涯治療が必要な人にとって致命的です。医療は嗜好品や贅沢とは違い、生きていく上で必要なものですので考え直していただきたい。
女性	40代	がん患者	ただ一言、困ります。色々なものが値上げしてなにかとお金がかかるのに、テコ入れする所はここではないと思います。
男性	40代	がん患者	恐らくこの引き上げ案を考えている人は若く働きながら、治療をしている人を想定できていないと思います。30代で肺がんステージ4に罹患し働きながら8年治療してる私としては今回の引き上げは死活問題です。限度額は月収額面の10%ぐらいが限界だと思います。

その他	40代	がん患者	給料も増えない、最低賃金増えても雇い止めや時間減らされてる中小企業がある中で、ガンのせいで働くのもままならないのに、上限引き上げされたら死ねと言われているようなもの。負担増にするなら外国人への税金や対策の法律出来てからではないのか?天下りの禁止の法律作ってからではないのか?現役世代に負担増だと税金も取れなくなる。子供も増えないでしょうに。
女性	40代	がん患者	癌治療は、手術して1回の治療で終わりというものではなく、再発や転移、また抗がん剤治療等で長期に及ぶことも多い。自分自身もだが、働く現役世代の罹患は、高額な治療費に加え、生活費や教育費、また治療による収入減という厳しい現実がのしかかる。高額療養費制度の上限額引き上げには、この先どうしていこうか、不安しかない。
女性	40代	がん患者	税金を収めていない外国人の生活保護費をなくすのと、保険料も支払っていない外国人の医療費3割負担ではなく実費支払いにしてもらえたら高額医療費負担上限を上げなくても良いのではないかとおもいます。高額医療費負担上限を上げられたら、ガンの進行を抑える高額の薬でなんとか日々を生きながらえている私からすると、今年間かなりの額の薬代を支払って生活しているので上限を上げるのは本当にやめてほしいです。
女性	40代	がん患者	がん治療して高額療養費制度に救われた立場からも、今は相談にのるセンターを運営する立場からも、今回決まった引き上げ額は高すぎると感じます。再発や転移もより怖くなります。大きな病気になっても安心して治療しながら働ける社会をつくっていただける改善策を講じていただけるようお願いいたします。
男性	40代	がん患者	絶対に反対です。医療をあきらめる患者が増えてきます。さらに患者の家族の生活も奪おうとしています。国には再考を願います。
男性	40代	がん患者	既に医療費についてはギリギリのところまで支払っている。これ以上負担が増えれば治療を諦めなければならないことも出てくる。現状で上限額を超えない月はない。不安が募るばかりである。
女性	40代	がん患者	12歳と15歳の子供を育てながら治療をうけています。2022年3月に癌の診断を受けました。治療費の負担額が上がると、子供の教育費を捻出できなくなるのでは、と心配です。これ以上負担額が増えたら、治療を諦めるかもしれません。負担額増には反対です。
女性	40代	がん患者	高額医療の区分がイなので、すでに月16万円まで自己負担です。現在キイトルーダを使用しており、これ以上上がると生活が成り立ちません。

女性	40代	がん患者	現在40歳ですが、37歳の時にステージ?の卵巣がんが分かり、その後手術、化学療法、維持療法をしてきました(現在は経過観察中です)。現在小学生と中学生の息子がおりますが、これから子ども達も学費などお金がたくさんかかりますし、もし今後私が再発したとしたら、家計の負担になってしまうので、治療を受けるのを躊躇うと思います。
女性	40代	がん患者	現行の高額療養費制度には大変助けられてきました。ひと月の薬代が、保険適応でも40万ほどもすると知ったとき、がん治療が進んでいる一方、あまりにも経済的な負担が大きいことに愕然としました。治療が功を奏して生き永らえるほど、減額されているとは言え、いつまでこの治療費を払い続けられるのか、不安に思う日々です。治療法の変更によって、副作用が大きくなり、やむを得ず離職もしました。どうか負担額の引き上げについて、再考していただきたいと、切に願います。
男性	40代	がん患者	生活が厳しくなるからつらい
男性	40代	がん患者	多発性骨髄腫です。寛解後も維持療法のため抗がん剤を服用しています。働きながら家族を養いながら長期に上限を支払い続けています。家族子供の将来に影響が出るばかりでなく、治療断念も考えないといけません。働く世代、長期服用を必要とするケースは多くいらっしゃいます。個別事象とせず今一度統計をお願いします。誰でもなり得ることです。治験、予防医療の政策に協力し総合的に支出を減らす取り組みにも参加したいと思います。どうか人権を大切にす日本の医療制度を維持していただきたくお願いします。
女性	40代	がん患者	医療費増による高額療養費制度の引き上げは理解はできます。しかし、医療費の不正使用を正す取り組みが先であると考えます。
女性	40代	がん患者	ステージ4の為、エンドレスケモです。正直毎月の支払いが厳しいです。夫の収入はありますが、税金は高いし、様々な値上げ、子供の教育費などでカツカツで副作用がキツくても働かないといけません。自分の治療費が家族の負担になっていていつも申し訳ない気持ちでいっぱいです。それでも家族といたいのでまだまだ生きたいのに金銭的に治療が受けられなくなるかもしれないと思うと悲しいです。これ以上負担が増えるのはしんどいな…という思いしかありません。

女性	40代	がん患者	がん治療において、分子標的薬が使われることが多くなり、治癒や寛解の可能性が高まる一方で、治療期間の長さ、治療費の高額化があります。現役世代が働きながら治療を続けていくことは、喫緊の課題と思います。子育てをしながらがん治療に頑張った経験があるものとしては、1年間のリムパーザ投与は経済的に負担でありました。子供の教育資金のため、自分の将来のために収入を上げればあげるほど、各種税金は高くなり、国からのサポートがなくなっていくのは、精神的にもつらいです。働き損にしか成りかねない制度設計をぜひ改めてほしいです。
女性	40代	がん患者	今でも苦しい生活を送っています。給料は増えないのに、物価は上がり、さらに医療費まで高くなるとは。金銭面で命をあきらめる人つまり治療を受けられない人が出てくると思います
女性	40代	がん患者	『反対』の一言に尽きる
女性	40代	がん患者	30代で肺癌を早期発見しましたが、再発してしまい、新薬で命をつないでいます。幸いな事に薬が効いてくれ、子供2人のそばにいられる事は幸せですが、薬が高すぎるため高額療養費制度に助けられつつ派遣でフルタイム働いています。癌になってから正社員への再就職は難しく、上限額が上がったら治療費が払えるか不安です。治る状況でないため、治療継続できないと命に関わります。どうか上限引き上げを見直してください。
男性	40代	がん患者	・多数該当の制度を利用してる人は継続的に働けず収入減になってる人も多いのでせめて多数該当の上限額は上げないで欲しい。・高額療養費制度の負担上限額引き上げの決定プロセスが不透明。いつ、誰が、どのようにしてこの事項を決めたのか詳らかにしてほしい。決定事項の結果による不公平は致し方ないが決定プロセスに不公平(不正)がなかったのか確認したい。・厚生労働省及び健康保険組合側もマイナンバーカードを活用して事務処理を減らすと共に人員をリストラするなど痛みを伴う支出削減の努力がみられない
女性	40代	がん患者	高額な薬を使わないと生きていけない人達が高額療養費の負担引き揚げによって、治療の選択肢が狭まるということになります。お金のある人しか長生きできないのでしょうか。また、うちの場合は親族の生活費を一部負担しているのですが、家族の収入を全てうちの家族で使っているわけではないので、収入だけで判断されて上限を引き上げられてしまうと辛い。
女性	40代	がん患者	今使用しているお薬は高額で毎月治療費がこたえます。これ以上の負担増はしんどいです。
女性	40代	がん患者	お金が足りなくなったら死んでくれって言われてるんでしょうか知り合いのおじいちゃんは安く抗がん剤は受けられてても息子さんから援助してもらっているのに

女性	40代	がん患者	制度自体はありがたいと思いますが、治療してる中、負担がでかく、それがまた引き上げになるのは、もう治療諦めざる人が増えると思います。
女性	40代	がん患者	41歳、乳がんステージ4のエンドレス治療中。今は多数該当で44400円。副作用もあり働けず夫の扶養ですが引き上げで負担が増えると夫の稼ぎでは払えない。民間の保険は結婚して掛ければよいと言われたが独身の時にがん罹患したため保険も入れず負担ばかり。若いがん患者で支払えないなら治療をせず死ねと言われた気分なのに生活保護や高齢者は治療を受け続けられるのはあまりに不公平ではないですか？
女性	40代	がん患者	抗がん剤治療中は、毎月負担上限までかかっていました。副作用のため、治療以外の出費もかさみます。寛解してもすぐに前の収入ほど働けるわけでもありません。上限引き上げには反対です
女性	40代	がん患者	治療中だけではなく治療後も体調が思わしくないなど普通の生活に戻れない人もいます。安心して治療を受けさせて欲しい。何のために今まで働いて税金を『日本』に納めてきたのか。日本人が日本人として安心して暮らすためではなかったのだろうか？
女性	40代	がん患者	死ねと言われているようです。治療にお金がかかります。諦める選択を早めに行なえばなりません。どうかもう少し頑張らせてください。
女性	40代	がん患者	高額療養費の引き上げは患者が最適な治療を受けられなくなる恐れがある。特にがんのような長期に渡る医療費負担が必要な患者にとっては多大な悪影響があり、とても看過できない。強く反対します。
女性	40代	がん患者	高額療養費の引き上げに反対します私は30代で肺ガンになりましたその時こどもはまだ一歳だったため、子の教育費、ガン治療のための高額な医療費の支払い負担が同時にやってきました止まらない物価の上昇も家計を圧迫し続けていますが、じゃあ働けばいいじゃないか、と簡単な話ではありませんガン治療の副作用などにより、働きたくても働けないという現実があります健康な人は、働いてお金を稼ぐことができる上高い医療費を支払うこともないので経済格差も更に助長します手術ができなかったガン患者は高額な医療費の支払いが一生続きますこの法案はステージ4のガン患者に治療を諦めろと案に言ってるようなものです
女性	40代	がん患者	外国人の生活保護者の医療費負担の廃止や、高齢者の過度なコンビニ受診を減らす対策等、まずは日本できちんと保険料を支払っている人のための仕組みであってほしいです。休職中はお給料が出ない中で生活費プラス医療費の限度額を支払うのはかなりしんどいです。まずは不適切な医療費削減に努める施策をしてほしいです。



女性	40代	がん患者	現状、大変助かってる。高くなるのは、正直大変困るが、この制度がなくなり、全く補助がなくなって、全て自費で治療を継続する事になるのは、それこそ治療を、してもらおう事が出来ず、生きていけなくなる。微増で、出来れば、お願いしたい。
女性	40代	がん患者	一律の引き上げには反対です。わたしは昨年まさかの43歳でがんと診断されました。両親は罹患しておらず痩せ型で飲酒喫煙もしていないため非常に驚きショックでした。幸い早期でしたが、常に再発転移に怯える身となってしまいました。フルタイムで三人の子供たちを育てる母親として、新たに保険に入れられない状況で、高額療養費があるからなんとか負担できるかなと言うところでしたが、ハシゴを外される思いです。せめて、がんなど長引く可能性の高い病気は引き上げから除外したり、子供の数も考慮して決めていただけないでしょうか?本当に困ります。
女性	40代	がん患者	急性治療の当時、収入が無く、主人の収入で90,000円台の上限額でした。給与は40,000円台の範囲を少し超えただけなので、損な位置にいるな、と思いました?いとこや姉が治療の必要な病気にかかっています。うちは遺伝性陽性なのです。私も終わりのない治療の段階に入るかもしれません。その時に、この今の制度があることがどんなに心強いでしょう。治療しながら、体力と財力を削られていくことがどれだけ辛いかを、自分事として感じられる方がいるのかとても疑問です。ダーウィンの、弱く環境に適応できない生物は淘汰されていく、という原則に抗い、真剣に生き、次世代を必死に育てています。ぜひ撤回、改善していただきたい。
男性	40代	がん患者	今でもほぼ毎月上限まで達しており、これ以上の医療費増は家計を圧迫しすぎていると感じます。仕事をしながら治療をしていますが、治療で体が思うように動かないときは休みをいただいています。今後はどうすればいいかわかりません。
女性	40代	がん患者	乳がんに罹患し、抗がん剤、手術と限度額までかかりましたが、その後の経口抗がん剤が高額で1年限度額まで支払い続けました。2年飲む高額な抗がん剤もあります。今の限度額でも正直厳しい出費だったので、治療で思うように働けない中、支払いが引き上げられてしまえば受けたい治療が受けられなくなります。高齢者のみではなく若い世代にも目を向けてほしいです。
女性	40代	がん患者	負担上限が上がってしまうと治療を諦める方もでてくるのではないのでしょうか。国は私たちに「お金がないなら死になさい」と言っているのでしょうか。。

男性	40代	がん患者	がん治療がよくなったおかげでがん治療を長く続けられるようになったのは患者にとって大変嬉しいことですその一方で納税者で健常者の方から助けていただいていること医療費が高額になっている現実を忘れず感謝の気持ちを忘れていけないと思います私は患者であり勤労者、納税者でもあります負担限度引き上げは大きく引き上げることは反対ですが多少は受け入れるべきと思います治療を受ける人は命のためにどこかを削って費用を捻出する努力も必要と思います
女性	40代	がん患者	肺がんステージ4で抗がん剤治療中です。エンドレスの治療で毎月高額医療費を払ってます。病気により仕事は正職員からパートへ雇用形態を落とさなければならず、収入は1/3以下へ。働きたくても働けず、収入は下がる一方なのに、医療費負担が増えるのは苦しいです。がんは長期治療となる場合が多く、多数該当の上限もあがると、より一層負担が増え生活も脅かされ大反対です。所得の高い人も、上限額が増え負担が多くなります。これじゃあ生活保護の方は治療は無料で適切な治療が受けられ、一生懸命働いている人が治療をためらったり医療費が払えず諦めるといった状況も出てくると思います。不条理だだと思います。上限引き上げは大反対です
女性	40代	がん患者	私自身は加入健保の独自制度のおかげでかなり自己負担は少ないのですが、闘病中は体調により、働くことが難しい、または制限があり収入が十分ではない方が多くいます。医療費逼迫の現状について理解しておりますが、机上の試算だけでなく、該当者へのヒアリングや丁寧に議論を重ねていただき、他の手立てがないかご検討いただきたくお願い申し上げます。
女性	40代	がん患者	負担上限はいたし方がないといえ、ウの領域で今でも仕事しながらでないは無理です。がん患者は仕事ができない場合もあります。それを10万以上払えと言うのは、現在の給与の8割です。生きていけません。もっと無駄な経費なりを見直した上で、対応してほしい。
女性	40代	がん患者	治療を始めてから5年間毎月限度額いっぱいの治療費です。多数該当で4万円位にはなりますが中学、高校生の子供がいて毎月の治療費で一杯いっぱいです。塾に行きたいと言う子供の願いを叶えてあげることも出来ません。今でさえ自分が治療を続けていくのを諦めないと子供達の未来が狭まるのではと毎日生きているのが心苦しい限りです。どうして1番お金が必要な世代の収入の所が1番高い値上げになっているのか理解に苦しみます。このままいけば本当に治療を諦めなくてはならない日がやって来てしまいます。苦しんでる患者の為の制度であって欲しいと思います

女性	40代	がん患者	私は8年前から肺がん患者で、治療、再発、治療…を繰り返し、今までに手術、抗がん剤、放射線治療、分子標的薬、今は抗がん剤+免疫チェックポイント阻害薬による治療を受けており、毎月多額の医療費がかかり、高額療養費制度にお世話になっています。ただでさえ、子供2人(現在高校生と中学生)が教育費にお金がかかる世代であり、高額療養費上限引き上げは困ります。私は自分の病気に加えて、近所には要介護2の母親もおり、そちらの面倒を見たりもするので、なかなか仕事をするのも難しいです。今後、上限額の引き上げによって治療を諦めないといけない事態にもなりかねません。まだ子供達が成人するまで年数もありますので、どうか。
女性	40代	がん患者	私の場合は今後も死ぬまで治療は続きます。がんになってからは仕事が減り、現状毎月の医療費の支払いが苦しいです。でも生きる為にどうにかやっています。財政の調整が必要なことは理解しておますが、他でお願いいたします。
男性	40代	がん患者	希少がんになった自分としては完治の見込みが無く今後も通院、治療、投薬が続くこと。再発、転移への恐怖に怯えながら生活していること。なりたくてなったわけじゃない病を受け入れて生活している身としては普段上限額引き上げには反対です。
女性	40代	がん患者	2015年に転移して、一次治療が効かなくなると、二次治療した際に、分子治療薬が20万以上だったと思います。その時に高額医療費限度額は8万円で、4回目からはその半分になる制度でその時は助かりました。17年間がん治療を家族の理解と協力もありなんとか幸いにも続けてこれましたがもし、この制度になったら、高額になるであろう治療や薬、もしくは入院と手術する事になったらもっと困る方も沢山いらっしゃると思いますし、自身も含めてそれは命を諦める事にならざるおえない状況になりますか…転移患者としてはニュースで見聞きするたび、今の薬が効かなくなり、高額な薬や治療になったら諦めるしかないかなとただ思い本当に切実です
女性	40代	がん患者	子育て世代のがん患者です。まだまだ子ども達の教育費も必要なため、仕事と治療を両立してやりくりをしながら医療費を支払ってきました。高額療養制度の負担上限額の引き上げ方によっては治療継続も断念することになるのではと不安を感じています。

女性	40代	がん患者	乳がんが再発して、分子標的薬ベジニオを使用し始めました。こんなに高額な薬だとは、治療が始まるまで全く知りませんでした。私には高校生の子供が2人いて大学受験を控えています。本来ならば未来ある子どもたちにお金をかけるべきなのに、自分の治療で毎月、しかもエンドレスにお金をかけないと命が維持できません。母子家庭になったり、仕事を辞めて生活保護を申請した方がどんなに楽かと何度も考えました。高額療養費制度の自己負担額上限の引き上げには断固反対します。また、がん治療にかかる薬価が今後下がることを切に願います。
女性	40代	がん患者	いち癌患者として、個人的な実情を記します。私には三人の子供がいます。三人が成人するには5年から10年かかります。子育てには莫大な費用がかかります。癌治療にも莫大な費用がかかります。高額療養費負担額が引き上げられたら、教育費を削るか医療費の支払いを断念するかの二択を迫られます。どちらを諦めさせるのが目的でしょうか?誰に選択させれば良いのでしょうか?高齢者は安く医療を受けられるのに現役世代は死を選ばなければならない世の中になるなら、現役世代が年金や保険料を支払う意味は無いのではないのでしょうか。
女性	40代	がん患者	癌と診断がつくまで検査で医療費がかさみ、治療を開始してからもずっと上限に達しています。休職中でもあり、そんな中、母子家庭で子育てもしてます。今でも赤字で本当に家計が苦しく引き上げされては困ります。治療を受けるなという事なのか!?せめて今までのままであって欲しいと切実に願います。これからも治療を続けて子供達との生活を確保して欲しいです。
女性	40代	がん患者	ステージ4の患者です。ステージ4の患者は辛い治療、終わることのない副作用、必ずくる死への恐怖。こちらを日々抱えながら、生きる為に治療を受ける為に、残っていない力を絞り出して働いています。もちろん収入も激減です。高額療養費制度は本当にありがたく思っています。ただ現実問題、現時点でも生活するのに精一杯な状態です。私達ステージ4の患者に終わりはありません。死ぬまで払い続ける道しかないのです。生死に関わる医療費を引き上げるのではなく、他にあるのではないのでしょうか。もし医療費だとしても、完治のできない病気等に限り別枠の制度を作って頂きたいです。治療費に怯えながら生きる。そんな国にして欲しくないです。
女性	40代	がん患者	様々なものが値上がりしている中で、高額医療も引き上げになったら、もう生きていけないです。
女性	40代	がん患者	金銭的な理由で治療をあきらめる人が増えると思う。

女性	40代	がん患者	生活費が圧迫しており、治療を継続できるか否か判断を迫られています。更に負担上限引き上げになってしまうと、もう諦めるしか無いのかと悩んでしまっている次第です。国の制度に関しては、もっと見直すべき所があるのでは?と思います。
女性	40代	がん患者	がん告知でショックを受け、治療に苦しみ、仕事もこれまで通り出来ず、金銭的な負担は将来への大きな不安でした。保険も検討中で加入出来ていませんでしたが、高額療養費の制度のおかげでなんとかなりました。ギリギリ払える…というレベルですが。自己負担額が上がると、この先再発や転移をしたら、また新たな病気になったら、家族が病気になったら、生活はどうになってしまうのか。がん患者のSNSでも金銭的負担への悲鳴を目にします。病気への不安に加え、治療が出来るかどうかの不安まで抱えるのは辛いです。金銭的な理由で治療を諦める人が出ないように、どうか高額療養制度の負担上限額引き上げについて再検討いただけるよう切に願います。
女性	40代	がん患者	乳がん、卵巣がん症候群です。2年ほどずっと闘病してます。今は大学生になった息子の学費、毎月8万の医療費…正直そろそろ限界です。生活保護の医療費を1000円でもいいから取れば?てか生活保護になりたい。真面目に働くのが馬鹿らしい。
女性	40代	がん患者	ステージ4です。ずっと治療を続けたいといけません。高額療養費制度には大変お世話になってます。とてもありがたいと思っています。ですが、それがあっても治療費は厳しいです。さらに負担が増えるのは本当に辛いです。疲れやすく、ガッツリ働ける体力もありません。どうか、負担上限額の引き上げはやめていただきたいです。
女性	40代	がん患者	現在再発を防ぐための治療中ですが、常に再発への不安は頭の中にあります。比較的若い年齢で罹患したため、子供もまだ小さく、再発した際には教育資金と治療費が同時にかかる不安もあります。乳がん治療の薬には、高額なものも多々あり、高額療養費引き上げは治療の選択肢を減らすことになりかねない切実な問題です。現役世代なことと、収入に応じて比較的高い上限の家計ですが、子供にもお金が必要で、賃金が高いからと言って高額療養費を負担するにも限界があります。例えば手術などで数ヶ月だけ治療費がかかるというのではなく、長期にわたり治療が必要な癌などの疾患については、助成なり除外などの策を考えていただきたいです。

女性	40代	がん患者	会社都合で退職後、無職の時に乳がんが発覚手術、抗がん剤、放射線治療限度額があっても大変でしたが(限度額は前年の収入の為高くなっていて)、無かったら治療を断念する事も視野に入っていたと思います。本当に治療できない方が増えると思います。断固反対です。
女性	40代	がん患者	世帯年収での区分が問題だと思います。共働き世帯が多い中、例えば妻が非正規雇用年収300万円、夫が正規雇用年収700万円で、各自健康保険に加入している時に妻ががんで治療を始めた場合、勤務を続けていれば収入に応じた負担で済みますが、非正規雇用では継続が困難な場合もあり、病状から退職せざるを得ない場合もあります。その場合、もし夫の扶養となれば、世帯年収は大きく下がるのに高額療養費の負担区分は妻の300万円の区分から夫の700万円の区分となり、家庭における医療費の負担増となるのは非常に辛いです。金額の引上げだけでなく、共働きが主流という現状も踏まえ、家庭単位→個人で考えるなど包括的な検討が必要かと。
女性	40代	がん患者	私は医療費の為に休みの日もバイトをし、週7日働いて(病院受診の日は夜勤明けにしたりして)いました。今はDr.stopで働けません。しかし医療費の為に頑張っていると、今度は収入が高いと所得税が取られます。今は、生命保険のリビングニーズ特約余命6ヶ月宣言され、自分の死亡生命保険で生きています。しかし、多くの現役世代の仲間はお金がないから治療すれば治るのに治療していません。今ギリギリで治療している人も治療出来なくなります。引き上げは命の切れ目です。今までの金額ですら支払いは困難でした。
女性	40代	がん患者	がんの治療をしながら治療費を稼ぐだけでも大変なのに、これ以上上がってしまったらどう生活をしていけばよいかわかりません。助けて欲しいです。
女性	40代	がん患者	毎月、限度額を支払い治療を続けて11年目になる。ALK 融合遺伝子陽性のため、治療は一生継続しなければならない。独身で一人暮らしのため、日々の暮らしに余裕はない。むしろ近年は、治療と仕事の両立を職場で理解してもらうのが難しく早期退職なったり、物価上昇も相まって、貯金を使いながら生活している。限度額引き上げは心から反対したい。
女性	40代	がん患者	現役世代で癌に罹患した立場として高額療養費制度には助けられました。それでも毎月休業している中での負担は厳しかったです。これが上限引き上げ後であったとしたら本当に大変でした。私が休業中だろうと子供達にもお金がかかるし貯金がどんどん減っていくのは気持ちがさらに減入ります。
女性	40代	がん患者	完治がないがんです。金銭的負担が増えることに、賛成派の政治家からがん患者は生きることや楽しむことを諦める、死ねと言われているのではと強い憎しみを抱きました。

女性	40代	がん患者	自分自身が癌患者で、再発転移しておりエンドレス治療です。これほど自己負担額が高くなると、治療を続けていけるのか不安で仕方ありません。現在45歳で10歳の子どもがいます。長く生きるために治療を続けさせてください。
女性	40代	がん患者	私は30代で大腸がんステージ4となり、手術不可で抗がん剤を2年続けたのち手術適応となり、現在は経過観察中です。抗がん剤ができたから今生きていられます。抗がん剤は高いので、2年間は高額療養費制度に救われました。それでも私は仕事を辞めて、夫の収入だけで子供を育てながらの治療はギリギリの生活でした。ですのでどうか、高額療養費の上限を上げるのはやめていただきたいのです。
女性	40代	がん患者	仕事と子育てをしながら12年がん治療をしています。転移がありこれからも治療は続きます。高額療養制度があったからこそ、希望を持ちながら長期にわたり、治療し、生活することができ感謝しております。しかし、今以上に負担上限額が引き上げになると、希望というより生きることに対して後ろ向きに考えざるおえません。長く生きたい、子供達のために…と考えるのは贅沢なことでしょうか。病気になりたくてなったわけではありません。転移ものぞんでいたわけではありません。誰も病気になる可能性があります。どうか生きる希望を。現状維持を切に願います。
女性	40代	がん患者	ベージニオという飲む抗がん剤を服用しています。特許の関係で先発品しかなく、高額医療を毎月使用してそれでも月4万かかります。医療保険で月額五万もらっても、診察料金とジェネリックにできない薬代なんだかんだ当たり前のように月十万超えて、3ヶ月後に上限超えたものがかえってきても、医療費の上限なのか薬代の上限なのか医療費の額が高すぎて、いくら稼いでも人並み程度の貯金などは到底できる余地がないです。医療費は、人の命です定年後の高齢者をささえる現役世代にこれ以上負担をしいるのはおかしいです。死ぬと言われているようなものです。誰もががん治療を生活が壊れないようにできるようにしてほしいです。
その他	40代	がん患者	がん保険に入っておらず、時給950円で働いていた時に乳がんの告知。高額療養費制度があったおかげで、予定していた治療を全て受けることができました。もうすぐ50代になりますが、再発の心配は一生ついてまわります。当時より収入は上がりましたが、まだまだ所得は低い状態です。私のような人たちが、10年後、20年後に治療を受けられるように、上限額の引き上げには絶対反対です。中国人に医療を受けさせている場合ではありません。日本人みんなが、必要な医療を受けられるように、日本の優れた保険制度を壊さないでください。

女性	40代	がん患者	毎月の治療費に家計が圧迫されています。子供がいますので、子供の将来も心配です。これ以上負担が増えたら、どのように生きていけばよいでしょうか?子供には迷惑をかけたくないです。
女性	40代	がん患者	物価高だけでも苦しいのになぜそこを引き上げるのか。他に無駄なお金を使っていませんか。自殺者がもっと増えると思う。
女性	40代	がん患者	がんと診断され、それまで感じた事のない不安や恐怖を感じました。その様な状況下で、医療費に対する不安を感じる事なく、治療に専念出来るようにして頂きたいです。これ以上の負担増は反対です。
女性	40代	がん患者	若年(概ね60歳以下)のがん患者は月3万円程度の負担で済むようにしてほしい。お子さんが小さいのに治療をやめざるを得ないのは違うと思います。逆に高齢になれば収入に応じた負担があっていいと思います。お子さんが大きくなっているからです。単発の手術などは月11万円でもいいですがステージ4で何年も毎月11万円の負担なら2年程度で治療をやめようと思っています。残される家族は生きていかなければならない。私の治療で貯金を0にするわけにはいかないから。
女性	40代	がん患者	2017年より癌で闘病しています。罹患した時は35歳。子どもはまだ小学生、ちょうど住宅を購入し夫と2人でローンを返していこうというタイミングでした。罹患以降、高額療養費制度には本当に助けられていて、制度のお陰で何とか生活を守りながら治療を続けられています。ただ、今現在毎月44,400円の支払いをしています、正直これでもかなりの負担です。子どもは大学生になり、今が一番お金がかかります。そして自分は治療のため満足に働けません。これ以上引き上げられると、治療を諦める可能性があります。患者はただ治療しているだけでなく、日常生活があり、健康な人と同様にお金がかかることを忘れないでいただきたいです。
女性	40代	がん患者	治療にはお金がかかるので負担が増えると家計が苦しくなります。そのままお願いします。
女性	40代	がん患者	負担上限引き上げについて反対します。高額な抗がん剤を生きる為に飲んでおり処方があれば毎月高額療養費の上限に達してしまいます。引き上げが決まりましたが年収370万未満なんて月の手取りが20万もない中で79200円…どうやって生活しろと言うのでしょうか?70歳未満で高額な治療を何年も受ける患者なんて全体からしたらとても少ない割合です。それなのに苦しい思いをしながら病気と向き合うその数少ない人をさらに苦しめる…せめて70歳以上の方も同じ限度額にしていきたいと思います。年齢により限度額が違うからとこれからの日本を支える若い人が経済的に治療を諦め老い先短い老人が自己負担少ないから受けられる。おかしいです。



女性	40代	がん患者	私は仕事を続けながら治療を続けましたが、高額療養費制度で治療費用の負担が軽くなったことが心理的な負担をかなり軽減してくれました。負担額上限の引き上げは、どの世代の闘病者やその家族にとっても大きな重圧となり、場合によっては病気と戦うことを諦める要因となりかねません。ぜひ負担額上限の引き上げを見直していただきたく存じます。
男性	40代	がん患者	近年の治療が多様化し選択肢が広がるのは嬉しい反面、治療費及び通院入院に伴う出費が増加しています。基本的に予防できる疾患ではないがんや希少疾患の患者からすると取り残された気持ちになり、長期的には治療成績の低下や取り残された感が強まるのが懸念されます。
女性	40代	がん患者	初発ステージ4のため、エンドレス抗がん剤治療が必要。高額療養費制度のお陰で3週間毎の治療が受けられています。上限が引き上げられた場合は、3週間毎がうけられなくなり、治療終了になってしまう。受けられ治療があるのに死を迎えるのは辛い。
女性	40代	がん患者	高額医療費制度のおかげで、迷う事なく治療を受ける事ができました。物価高騰や病気による収入減少などを考えると、高額医療費制度の引き上げは生活が苦しくなるばかりか、治療を選択できなくなる方も出てくる気がします。
女性	40代	がん患者	がん治療で抗がん剤 放射線 手術と治療をしました。治療中は仕事を休職し金銭的にも精神的にも不安定になり軽い鬱になりました。抗がん剤 放射線に関しては高額療養費制度があったおかげで治療を完遂できました。もし高額療養費制度が無ければ治療を諦めなくてはいけなかったとおもいます。治療を諦めれば命を削る選択だったと。まだまだ治療は続いています。高額療養費制度のおかげで治療を続ける事ができ日常生活を送ることができます。これから先も安心して治療できる制度を継続してほしいです。
女性	40代	がん患者	高額な医療費がかかる人=それだけ生命が危ぶまれている状態であり、それでも生きたいという意志がある人です。そのような方の負担が増え、治療がしにくい世の中になることは、決して望ましくありません。お金がある人だけが健康を約束される世の中になってしまう。より貧富格差が広がる。そんな国になってほしくないですし、子育てしている身として、子どもの将来も心配になります。
女性	40代	がん患者	生活できなくなります。反対です。困ります。
男性	40代	がん患者	負担増は命に関わるのでやめてほしい

女性	40代	がん患者	高額療養費の負担上限額引き上げに反対します。ガンに限らず、病気や怪我の治療中はさまざまな悩みが生じます。お金の心配は取り分け大きな問題でしたが、この制度のおかげで安心して治療を受けられました。負担を引き上げるべきではないと思います。
女性	40代	がん患者	20年間仕事をし、保険料を支払ってきました。遺伝性の癌になり、休職せざるを得ない状況です。休職すれば給料が無くなります。毎月限度額を超えるほどの治療費です。これ以上の負担が増えれば生活できません。どうして真面目に働いて保険料をおさめている人が苦しみ、海外からきて生活保護をもらっている方が無料で治療が受けられているのですか?もっと見直すべき所があるのではないのでしょうか?病気になった人は皆、生活保護を受けて治療するような未来で良いのでしょうか?働いて社会貢献のできる現役世代ばかりを苦しめないでください。よろしくお願いします。
女性	40代	がん患者	抗がん剤、手術、放射線治療などほんとお金がたくさんいることばかりでした。そんな時に高額医療制度には何度も助けられました。若くして生きたい人がたくさんいます。老人の延命治療にお金をかけるなら、若い世代のがん患者を守る制度として大切にこのまま金額をあげずにいてもらいたいと思います。
女性	40代	がん患者	癌患者は治療によって仕事を休んだり、辞める、または失う事さえあります。そんな中、高額医療制度上限を引き上げるなんて…。治療も薬も高額ですし、再発治療になれば長期治療になります。払えなくて治療を断念する人が出ないように、引き上げには反対です!
女性	40代	がん患者	治療で仕事ができなくなってしまうのに、負担額が増えるのはおかしいと思います。
男性	40代	がん患者	現在でも生活が苦しく、ギリギリの状態でなんとか切り詰めながら生活しています。これ以上医療費の負担が増えれば、通えなくなります。
女性	40代	がん患者	もし再発したら次の治療は長い抗がん剤治療が予測されます。単身で治療と生活を続けるのは困難になると予測します。高額医療費制度の負担上限額引き上げとなれば、治療を受けることを断念することも考えなければと思います。
女性	40代	がん患者	日々、がん治療が受けられることの有り難さを感じています。がんは再発することもあり、その場合は個人で加入できる保険がほとんどなくなってしまうこと、治療をずっと継続していかなければならないことから、高額医療制度の負担上限額が引き上げされると、治療をしたくてもできない方も出てくると思います。アメリカでは健康保険に加入できない方も多く、日本の健康保険制度は世界の中でも素晴らしい制度だと思います。負担上限額を引き上げずに、制度を維持する方法を再考できないのでしょうか。

女性	40代	がん患者	再発予防の分子標的薬の服用時や抗がん剤、放射線治療時に高額療養費制度を利用していました。月に八万円弱の自己負担でも経済的に厳しく感じたので、これ以上となると困ります。払いきれなくて、やりたい治療を諦める人も出てくると思います。
女性	40代	がん患者	37歳で乳がんを罹患しました。フルタイムで働き子供は2人とも学生。お金が1番かかるときに高額な治療が必要となり高額医療を使わせていただき上限額満額を一年半治療に費やしました。現在は高額医療の限度額には満たないものの服薬治療と注射の治療費が嵩んでいます。なんとかやりくりしましたが特にわたしのよう働き世代の患者にとって医療費の捻出は容易ではなく家族の負担も大きいです。高額医療費が引き上がることによる治療を断念しなければならないかもしれないかと思ってしまうと怖くてなりません。
男性	40代	がん患者	がん患者です、比較的若い時に罹患しましたのでがん保険には入っていませんでした。多いとは言えない給金から毎月限度額いっぱいの引き落としがあり、休日も通院に充てるため自由の無い生活を強いられています。罹患した事で会社からもほぼ戦力とは見られず、何重にも苦が襲ってきます、貯金もできません、これ以上の支払いをどうにか増やさないで欲しいです。
男性	40代	がん患者	今回の引き上げ案に反対します。特に現役子育て世帯が長期治療を余儀なくされた場合、家計の破綻リスクが極めて高くなります。そのような制度にして、安心して子育てができると思っておられるのでしょうか?少なくとも現役世代のこれ以上の負担増、家計破綻リスク増を招く見直しは行うべきではありません。
女性	40代	がん患者	長期治療の可能性が高いですストレスフリーで治療に専念したい。、
女性	40代	がん患者	私は現在、月額最高負担額が25万円の「区分ア」に該当する高所得者です。しかし、がん患者であり、4人の小さな子供を育てる母親として、現行制度における25万円の負担は非常に重く、生活を圧迫しています。これ以上費用負担が増えると、生活や子供たちの将来に影響が出るだけでなく、治療を続けること自体も困難になりかねません。子供たちの教育や成長に不安を抱えながら治療を続けていくのは、精神的にも非常に厳しいです。つきましては、高額療養費制度における限度額の撤廃、または現状の月額負担額の引き下げを強くご検討いただきたく、お願い申し上げます。どうかご配慮のほど、よろしくようお願い申し上げます。
女性	40代	がん患者	命の心配をしているギリギリの人間に、お金の心配までかけさせないで。究極の弱者いじめですよ。断固反対です。

女性	40代	がん患者	私は仕事が続けられなくなり、そして経済的に頼れる身内もいません。その時この制度に随分救われました。でも、正直、この制度を利用しても厳しかったです。これ以上厳しくなるなんて、考えただけでゾッとします。病人を見捨てるような社会にはなってほしくないです。
女性	40代	がん患者	昨年がんの罹患がわかってからというもの、高額療養費制度に助けられながらなんとか抗がん剤の治療をしていますが、抗がん剤治療が長期に渡ることがわかっているため、負担上限額が引き上げられると今後家計が更に逼迫して治療を断念せざるを得なくなるかもしれません。上限額の引き上げに反対致します。
女性	40代	がん患者	がん治療を受け仕事も続けられず辞めた今、高額療養費制度なしでは治療が受けられなくなりますこの制度で、それだけの命が助けられているか高額療養制度の負担上限引き上げ反対です
女性	40代	がん患者	自分はいまはホルモン治療だけだが、抗がん剤、手術、放射線をやっていたころは、高額療養費制度に助けられた。一方で、こんなに助けてもらっていいのか?こんなに病人を助けていたら日本は破産するのではないかと不安になることもあった。病気になってから手を差し伸べるだけではなく、健康でいるための補助や、早期発見のための検診のハードルを下げる取り組みに力を入れてほしい。自分は長年乳癌検診を受けたいと思いながら受ける機会がなく、38歳でようやく自費人間ドックで乳癌検診を受けて、ステージ3の癌が見つかった。もっと早く検診を受けたかった。
女性	40代	がん患者	段階的とは言え、現在より高額な引き上げで驚いています。これでは国民の理解を得られないですし、治療費が高額になり諦める人も出てくるのではないのでしょうか。10年前に血液のがんで半年間入院し、がん保険に入っていなかったため高額療養費制度には大変助けられました。また心身ともに大変な治療だったため退院してすぐに仕事復帰とはいかず、1年以上かかって復職しています。上限額引き上げについて、治療と生活で困窮する人たちが出ないようによく再考していただきたいです。
女性	40代	がん患者	私はがんの再発治療を3年続けており、毎月高額療養費を利用しています。小学生、中学生の子がおり、まだ命を諦めるわけにはいきません。がん治療薬の進歩で、長期に薬でコントロールし、なんとか延命している私のような患者さんは若い方もたくさんいます。命に直結する問題です。様々な意見を聞いて慎重に議論を重ね、再度検討してください。

女性	40代	がん患者	手術や放射線治療など、心身ともにとても大きなダメージを受けながら、何とか治療を頑張れたのは「お金の心配はしなくて大丈夫」という安心感があったからです。経済的にそれ程の余裕もないので、この制度にどれほど助けられたか…がんは貧富に関わらず誰にでも起こり得る事です。貧しいから治療が出来ない。生きる事を諦めないといけないなんておかしい。今の負担額でもギリギリという人もいるのに…何故、この素晴らしい制度をぶち壊しにしようとするのか、全く理解出来ません。生きる機会を奪わないで欲しい。
女性	40代	がん患者	40代です。まだまだ平均寿命ではありません。働く世代の高額医療を引き上げれば、働き手がますます減るのではないかと思います。65歳以下の高額医療費の引き上げはやめてください。他のところからとるところがあるのでは?働きながら治療してる人に負担をかけないでください。好きで病気になったわけではありません。税金もめちゃくちゃ払ってます。高額医療は最高額で、一度も恩恵を受けてません。フェスゴ11万月に2回しても、一円も戻って来ません。世襲の政治家はやめて欲しい。普通の人の気持ちがわかるわけないです。政治家の大半が無能で、世間知らずで、自分たちばかり得して日本はすっかり衰えてしまった。
女性	40代	がん患者	私事ではありますが、未成年で大学進学を希望している子供と2人暮らしの母親という立場で4年前より癌を患い治療中です。子供が1歳の頃より母子家庭ですので、収入源は私のみ。副作用や不安もありながら子供の養育と生活の為に精一杯働いています。頑張って働き給与が増えたとしても、ひとり親家庭の手当は無くなり税金が増えて余裕などありません。治療は長期になりますし、通院だけでも仕事の欠勤、交通費も結構な金額になります。引き上げを検討されるのは良いのですが、全体的な状況を見てご判断いただきたいと切に願います。よろしく申し上げます。
女性	40代	がん患者	私は去年、癌と告知され手術をうけました。高額医療費制度に助けていただきましたこの先も長い間、癌と付き合い合っていくことを考えると負担上限引き上げはとても辛いです辛い治療を少しでも負担を少なくしてほしい引き上げ反対です、お願いします
女性	40代	がん患者	ただでさえ頑張って働けば働くほど、その分高い社会保険料や税金がひかれるのに、いざ病気になって保険を使おうとすると、全然恩恵がない。また大企業勤務などで付加給付制度がある人と、中小企業で付加給付などの制度がない人とでは全く金銭負担が違う。付加給付がない健康保険組合の人は絶対に引き上げしないでほしい。癌は治療期間も長いから、経済的に詰む。本当に命の選別が始まってしまう。日本のために頑張っている庶民からむしりとらないで欲しい。

女性	40代	がん患者	転移再発して、半年になります。初発の時の抗がん剤治療と放射線治療の頃から現在の制度には大変お世話になりました。これがあったから、主治医が勧める標準治療を納得して受けることができました。今も毎月合計で10万近く薬に払っていますが、この限度額が上がると、生活できません。がん治療は、期間限定ではなくエンドレスです。せっかくフルタイムで休職することなく働いて税金を納めているのに、その恩恵に預かれないのは納得がいきません。削るべき医療費は他にもあるはずです。
女性	40代	がん患者	金の切れ目が命の切れ目にならぬよう、お願いします。
女性	40代	がん患者	これからもまだ続く、長い期間の治療の治療費負担や心身の負担を考えると、仕事を続けながら通院はなんとか出来たが、休職中をふまえると、今よりも負担上限額を引き上げられるのは、とても厳しいです。
女性	40代	がん患者	分子標的治療薬を服用しています。まだ新しい薬なので毎月上限額を支払っています。母子家庭なので家計は大変厳しいですが、生命を延ばすためになんとかがんばっています。高額療養費制度は有り難く申し訳なさも感じていますが、上限額の引き上げはとても困ります。フルタイムで働きながら治療をしています。生産性のある現役世代を減らすような結果を招かないでいただきたい。無駄に長生きしたいわけではありません。子どもが成長するまで親として責任を果たしたいだけです。
女性	40代	がん患者	治療しながら働いている人も多くいます。まだまだ生きたいし、仕事も継続したい。3年間毎日維持療法で薬を飲んでいますが、こんなに治療費が上がると、治療を諦める事もあるかと思っています。まだ治療も仕事も続けたいのでどうか命を繋ぐ制度を今一度ご検討をお願いいたします。
女性	40代	がん患者	血液がんの治療中です。手術ができるがんではないので、この先、生きている限り、分子標的薬を飲み続けなければならない治療をしています。分子標的薬の薬価が高額のために、高額療養費制度の負担上限額を薬代として毎月支払っています。家計的にかなり厳しいです。治療費の支払いだけでなく、日々の生活や子供の学費などの費用負担もあるために、仕事も続けています。今よりも負担上限額を引き上げられると、治療費の支払いは難しい状況になり、今の治療を続けていく事が出来なくなると考えています。私と同じように治療を諦める、治療を受けられない人が増えると考えます。高額療養費制度の負担上限額引き上げに反対します。
女性	40代	がん患者	それだけでなく治療費がかかるので、高額医療費制度はとてありがたいです。どうか引き上げはご勘弁ください。

女性	40代	がん患者	この制度が無かったら私は今の癌治療や手術等を受けられていません。本当に感謝しています。遺伝性の癌に効くリムパーザというお薬はジェネリックが無いため高価で、毎月限度額に達して助けて頂いています。癌になって仕事も辞めました。抗癌剤治療をして副作用が重く、体力も無くなってしまい、今までやっていた外での仕事が不可能になってしまいました。無職で高価な抗がん剤のお薬を飲むのはとても厳しいです。旦那のお給料で養ってもらっていますが、子供3人と多いので私の治療費がとても家計を圧迫しております。今でさえギリギリの経済状況で治療を続けています。これ以上、限度額をあげられてしまったら治療を断念しなければいけません。
女性	40代	がん患者	これ以上高額な医療費は払えません家計が圧迫されていく一方ですもし、万が一がんが転移・再発したら治療を受けられなくなってしまいます
女性	40代	がん患者	がん治療は高額なものが多く、限度額までいくことが多い。現在限度額は月給の3分の1程度であり、治療費で生活が苦しい。現役世代からこれ以上取るのはやめてほしい。
男性	40代	がん患者	現高額療養費制度を使っても負担が大きく、抗がん剤が終わった後も下がった免疫を戻すのに高い薬価を使わなくてはいけません。このままでは治療を諦めざるを得ない状況になっています。
女性	40代	がん患者	癌になって、働けなくなって、収入が無くなって、そして医療費は引き上げて、どう考えても噛み合わないですよね!?
女性	40代	がん患者	がんで働けず専業主婦です。夫は自営業。中学生の子供たちがいます。この先再発し死ぬまで抗がん剤を使うとなるととても夫が頑張って稼いでくれているなかから毎月44万は払えません。子どもたちの学費に使いたいので私は治療を拒否し死ぬつもりです。治療に終わりのない患者がいます。どうか引き上げないでください。
女性	40代	がん患者	抗がん剤治療や他の疾病でも高額の治療でも高いものがたくさんあります。安心して患者が治療を選び安心して過ごすためにも引き上げには反対です。引き上げた事により治療を諦めたくないです。
女性	40代	がん患者	大病で大金治療を余儀なくされつつも頑張って生きている者に、生きる価値がないから死ぬと言われてる気がします。この時代を作ってくれた年配者が悪いのではなく、年配者にもこれからの時代を作っていく者にも平等な制度でなければ、日本は終わるのでないでしょうか。

女性	40代	がん患者	<p>大学生と高校生がいるので学費がかかります。もちろん奨学金を借りていますが、それも将来返金していくとなると今の主人だけの収入では不可で、子供も精神疾患を持っているので社会で働けるか分からないのが現状です。その中で高額医療の値上がりは家計への負担が大きく、治療を止めるか高額にならないように治療の選択をせざるを得ない状況です。この値上がりによって、命の選択があることを知ってください。</p>
女性	40代	がん患者	<p>化学療法で毎回10万超かかります。 それでも、 高額医療費の上限に届かず、 いまでも大変な思いをして治療しています。</p> <p>単発の手術に関しては医療費が上がっても仕方ないかなと思います。 ですがエンドレス投与の抗がん剤や、透析など継続的に治療が必要な疾患については医療費の見直しを考え直して欲しいです。</p> <p>私は命をお金で繋いでいます。 どうかよろしくお願い致します</p>
女性	40代	がん患者	<p>私は、現在、分子標的薬を飲んでおります。毎月高額療養費の上限額まで払っております。これから、一生飲み続けられないといけないため、高額療養費が高くなると生活が厳しくなります。高額療養費、上がってほしくないです。</p>
女性	40代	がん患者	<p>ただでさえ社会保険料をたくさん払っているのに限度額が上がり、払っている側が満足に治療を続けることが困難になる。 払ってない側が無制限で治療できる制度は制度としておかしいです。 払っている側は死ねと?国のために貢献しているのはどっちですか?</p>
女性	40代	がん患者	<p>がん治療を知らない人が多すぎます。 抗がん剤治療が1回で終わっているのでしょうか。 そもそも、今の負担額でも、継続して支払うのは厳しいです。</p>



男性	40代	がん患者	<p>食材はじめ世の中の商品全般が高騰している一方、所得はそれに比例して上がっていかないのが日本の実情。また高齢者であれば所得は低く、治療の断念という最悪な形が想定される。高額医療の負担上限の引き上げを行うのであれば、別の形での補助金による補填等を検討頂きたい。</p>
女性	40代	がん患者	<p>今は抗がん剤と手術をただけですが  いまの制度でも、正直、治療費の負担はこたえます。  少子高齢化がすすみ、経済の担い手も減っているなか  癌になっても働ける社会を作ることこそが、  これからの日本にとって、重要なのではないですか。  知人とおしゃべりをするために医療機関に来る、高齢者の医療費を負担するよりも。  日本の未来のための決断を、心から願っています。</p>
女性	40代	がん患者	<p>2024年、婦人科がんと診断され手術、治療を行いました。  遺伝子検査や、維持療法の内服薬などとても高額で、高額医療制度マックスまで使用させて頂いても、毎月高額な支払いがあります。これ以上引き上げされましたら、受けたい治療も断念しなければならず。  それは、命の終わりを告げられる事と同じです。  どうか、高額医療制度引き上げの見直しをお願い致します。  治療だけでも大変で不安で、お金の不安まで抱えていくのは、とてもつらいです。  どうぞよろしくお願い致します。</p>
女性	40代	がん患者	<p>私は2024年に卵巣がんに罹患しました。  体もお金のことでも心配でした。入院するときに病院側から高額医療の話聞き、そこでお金ことは気持ち的に少し落ち着いたのを覚えています。日本で生まれて良かったと思いましたが、でも引き上げになるとまたお金の心配が出てきて病気の事だけを考えたいのに不安になるようなことをしないでほしいです。働きたくても体が思うように動かないので働くこともまだできていません。そんな人沢山いると思います。納税してて良かったと思わせてくれることを国はしてほしいです。引き上げには絶対反対です。</p>

女性	40代	がん患者	<p>最近乳がんになり、手術をしました。</p> <p>自分ががん患者になるとは思わず、色々調べたりSNSを利用して先輩方の体験を聞かせてもらったりして、乳がんは手術だけで終わるのではなく、術後何年も薬を飲まないといけないことや、放射線治療があったりと、ずーっと付き合っていくといけない病気だと知りました。</p> <p>その分支払いが高額になることも。</p> <p>働きたくても治療があるから満足に働けない、給料がもらえない人もいます。私もパートを休まないといけなくなりました。</p> <p>そもそも支払い大変なのに、上限上げられたら治療受けたくても受けれなくなる人が多く出てくると思います。実際自分も子供がいるから大変です。</p>
女性	40代	がん患者	<p>治療費が高額になることで、治療継続を諦めざるを得ないということになったら、がんの場合命の終わりに直結します。外国人に日本の保健医療を使わせるのではなく、日本人の命を守る政策をとって欲しい。高額療養費の負担上限が上がることで、命を諦める日本人が出ないように、政治家はきちんと仕事をして欲しい。</p>
男性	40代	がん患者	<p>治療がしたくても、お金がなくて、出来ない人が増えると思う。また、病気に専念出来る環境が大切だと思う。政治は損得ではなく、弱者を守ってほしい</p>
女性	40代	がん患者	<p>70歳未満の現役世代の中には、仕事や日常生活を続けながらぎりぎりの範囲で医療費を毎月支払い続けている患者とその家族もあり、高額療養費制度における負担上限額引き上げは、高額療養費制度の負担上限額まで支払っている患者とその家族、特に「長期にわたって継続して治療を受けている患者とその家族」にとっては生活が成り立たなくなる、あるいは治療の継続を断念しなければならなくなる患者とその家族が生じる可能性が危惧されます。</p>
女性	40代	がん患者	<p>反対です。というより、現在提示されている額で引き上げが実行されると生活に支障が出ます。</p> <p>ただでさえ病気で苦しい思いをしているのに、同時に経済的にも苦しい思いを強いる制度改悪にしか思えません。断固反対いたします。</p>

女性	40代	がん患者	<p>癌治療は思った以上に長期間に渡っての治療が必要だと実感しています。</p> <p>治療費は、高額療養費の制度があるからこそ、支払うことができます。治療への不安が出てきたときも、治療費への不安には惑わされず、よりよい治療へと臨めるのだと思います。</p> <p>今後も治療に取り組み、教員の仕事に取り組めることを望みます。</p>
女性	40代	がん患者	<p>通院の為に仕事を休まざるを得ない状況で、医療費の負担額も増えたら「死ぬ」と言われているようなものです。</p> <p>断固引き上げに反対します。</p>
女性	40代	がん患者	<p>子供の教育費が増える時期に病気に罹患してしまい、毎月の治療費と教育費のダブル支払いがとても厳しい。更に支払い負担が増えることに不安しかない。</p>
女性	40代	がん患者	<p>夫婦共働きでしたが私が癌にかかり治療が始まったと同時にコロナ禍に入り、私の会社は休業になり収入は無くなりました。</p> <p>抗がん剤治療が始まり毎月10万円ほど医療費にかかり</p> <p>夫の仕事はコロナ禍でもあったのと高額医療費制度のおかげでなんとかなりましたがそれでも貯金を崩し始めていました。</p> <p>私達には子供がいないので全ての収入や貯金を生活と治療に使えましたがそれでもギリギリでした。</p> <p>これが使えなくなる、または使い難くなるとなると生活が破綻し治療を諦めるか、生活保護になるかにわかれてしまうと思います。</p> <p>どうか現状の制度のままでお願いします。</p>
女性	40代	がん患者	<p>限度額が引き上げられたら治療が出来なくなるので困ります。まだ死にたくない…</p>
女性	40代	がん患者	<p>私は治療で毎月高額医療費の対象となっています。通院にかかるその他費用も毎月万単位でかかっています。限度額が引き上げられれば、治療を断念するか仕事をやめて生活保護で治療を継続するかの選択をせまられる方も増えるのではないかと思います。</p>

女性	40代	がん患者	現在乳がん治療中です。リムパーザという遺伝性乳がん卵巣がん症候群に対する内服薬を服用中です。この薬はとても高額で毎月限度額になります。この薬が終わるとベージニオという薬が始まります。この薬もとても高額です。身体にまだがんが残っており、これらの薬を続けることが最善だと言われております。現在もぎりぎりの状態で治療を受けています。高額療養費の負担額上限が引き上げされたら、治療を諦めざるを得ない日が来るかもしれません。現在高額療養制度にはとても助けていただいております、感謝しています。引き上げに関しては断固反対させていただきます。
男性	40代	がん患者	高額療養費制度の自己負担上限額が段階的に引き上げられることに、がん患者として深い不安を感じています。特に、この負担増は治療継続に影響を及ぼす可能性があり、収入減少時の迅速な区分変更や長期治療者への特別な支援策など、柔軟な対応を強く求めます。
女性	40代	がん患者	毎月、高額の医療費がかかる治療が続いているので引き上げとなると治療が続けられるのか不安。休職しないといけない状況なので負担額が上がると生活が厳しいです。
男性	40代	がん患者	反対です。私は5年前にCMLが発覚し以後投薬治療を続けています。薬はジェネリックではあるものの継続的に費用がかかるため高額療養費が減ると大きなインパクトをうけます。自身でも医療保険には入っていましたが、通院治療に適用することはできませんでした。保険が適用されない稀な病気に対する最後の砦として、この制度は救いになりました。財源の事情はあるでしょうが、命や生活への予算を一番にする国であって欲しいと願います。それが日本の魅力になればと思います。
女性	40代	がん患者	高額療養限度額に達するのは、私自身含めがんなど重い病気を抱えた人です。国は治療と仕事の両立支援を進めていますが、治療に伴う心身状況で働けない場合もあり、再発に備えて民間保険にも入れません。化学療法も高額な薬が増え、私自身は区分イのため多数該当になるまで相当な医療費負担が発生しました。高額療養の収入4区分は大括りなので区分細分化は否定しませんが、4区分の限度額引上げには反対です。収入に応じて相当の保険料を負担しており、医療が必要な時にもまた過大な負担を強いられるのは納得いきません。医療を必要としている人が、適切な負担で医療を受けられる制度を望みます。高齢者の過剰診療抑制などからまずは改善すべきです

女性	40代	がん患者	自分がまさか40代でがんに罹患するとは思ってもみませんでした。がんと告知されてから精神的な負担に加え、手術や治療による体への負担が日常的に続きました。私は結婚していますが、夫とは家計を別にしてしています。住む家と頼れる人はいるものの、自分がこれからどうなっていくのか、人生や生活がどうなっていくのか、働き続けられるのか、不安な中で高額医療費制度を利用できたのは本当にありがたいことでした。こうした制度がなければ、治療を中途半端に決断してしまったかもしれません。現在、服薬治療が続いていますが、パートから正社員に転職して働いています。これも高額医療費制度を利用し、きちんと治療が受けられたおかげです。
女性	40代	がん患者	がん治療、お金がかかるし物価高騰と経済的に不安があり
女性	40代	がん患者	「経済的にきびしいから治療ができない」という人が増えてしまうのではないかと懸念している。国がお金を取るのにはココではないと強く思う。誰しもが安心して前向きに治療に進める制度であるべき。
女性	40代	がん患者	反対します。働きながら治療している人に、とても厳しい改正だと思う。国はがん就労を推しているのに逆行している。そもそも年金受給者が医療負担が少なく、若い患者は一般の人と同じ負担なのがおかしい。治療費のために治療を諦める事があってはいけないと思う。
女性	40代	がん患者	昨年春、大腸がんステージ4と分かり、手術、抗がん剤治療、その後卵巣転移が疑われ、摘出手術を受けました。小学生から中学生の3人の子供をもつ母です。負担額引き上げだけでなく、制度の公平性について今一度見直しをお願いしたく存じます。我が家の高額療養制度の限度額は17万円ほどになり、今年度2度目の手術なので限度額分だけで34万円、手術にともなう入院には食費含めその他にも費用がかかり、また入院以外の治療、検査にも一度の通院に数万円支払うこともざらです。なぜ保険料は年に何百万円も支払っているにも関わらず、必要な時に受ける恩恵すら公平に得られないのですか?今後も私たちががん患者の治療は続きます。
女性	40代	がん患者	慢性骨髄性白血病です。自営業の専従なので、薬代を捻出する事自体大変です。身体に鞭打って働いています。これ以上の出費はきついで、治療(服薬)をやめようと思っています。この決断で急性期になったら、私は国に殺されたことになるんだとふと思いました。
女性	40代	がん患者	保険適用されても抗がん剤治療も高いです。癌になって働けなくなった人もいます。上限額を引き上げされる事でまた治療費で生活が厳しくなると思います。引き上げはしてほしくありません。

男性	40代	がん患者	今元気な皆さん、これから大病にかかってしまうかもしれない皆さん、これが可決されたら皆さんの命が危くなるかもしれません。私はがんになったとき、この制度のおかげで保険未適応の高額治療が受けられ、なんとか命を繋ぐ事ができました。医療費負担額の上限を上げるなど狂気の沙汰としか思えません。お金のない人たちには人生を諦めろと言っているようなものです。是非とも国民全員で反対していきましょう。
女性	40代	がん患者	再発乳がん、アベマシクリブとフェソロデックス治療で病状は落ち着いていますが、分子標的薬のため薬局では毎月限度額に達し、病院ではフェソロデックスで毎月24000円ほど、医療費は合わせて10万を超えてしまいます。非正規で働いて節約しながら生活して、治療をすると手元にほぼ残りません。今後もし仕事を失えば、治療費用が工面できなくなり、病状が悪化すると思うと恐ろしいです。負担引き上げは、それに追い打ちをかけることになります。どうか考え直してください。
女性	40代	がん患者	いまでも生活ギリギリです。そもそもがん保険に入れる余裕もありません。貯蓄できないくらいです。ガソリンも高く軽自動車も乗るなでいろいろ値上がりしている中でそんなことされたらがん放置して死ぬということではないでしょうか。
女性	40代	がん患者	去年ガンを患い、2度手術をしました。高額医療制度の有難さを実感しました。幸いなことにガンは取り切れ抗がん剤や放射線治療はせず経過しておりますが、入院、通院時の1番の辛かったことは命のこと、家族のこと、お金のこと?“安心”が心になかったことです。継続して治療となった場合、病気でただでさえ不安でたまらない中、その大きな軸の1つが圧迫せぬよう考えていただきたいです。
女性	40代	がん患者	突然の病により、生活維持と長期に渡る治療費を考えながら治療するなんて辛すぎます。頑張っている方々が治療を経済的なことで諦める状況だけはあってはなりません。せめて経済的負担は増さないことで支援して欲しくないです。
女性	40代	がん患者	区分工に該当するため、現状とても厳しいです。現在休職中ですが、非正規雇用のため2月までに復帰しないと継続雇用が不可とのこともあり、近々産業医面談を受け復職する方向ですが、復職できなければそのまま退職となります。区分工の複数該当が他の区分と比べると支払額が大きいこともかなり負担になっていますが、その上さらに上限引き上げとなれば、治療を諦めるしかありません。今後の生活にも不安が残ります。今の治療で寛解出来なければ、今後の治療に関してはどうなるか…。医薬品を免税で販売したり、外国人を無料で治療するくらいなら、国民の権利を守る事に力を注いで欲しい。

女性	40代	がん患者	ガン治療のために仕事ができない状態で、20代30代の時に貯金していた分から今の治療費、日々の生活費を出しています。親も高齢で年金暮らし、兄弟もそれぞれの生活があります。病魔の恐怖に加え、いつ貯金が尽きて治療を打ち切らないといけないのか、金銭のプレッシャーもあります。少しでも治療に打ち込めるように金銭の補助をお願いします。
女性	40代	がん患者	がん治療はとても高額でした。高額療養があったので治療を受けることができ感謝しております。この先、再発の事を考える日が一生続きます。今回の引き上げで、治療を諦める事になりかねないケースが山のように出て来るかと思います。命に関わることであることを、再度検討頂きたいです。
女性	40代	がん患者	仕事も出来ない復帰出来るかわからないそんな不安定な状態で治療や手術する側の気持ち考えたことありますか？引き上げには反対します
女性	40代	がん患者	国保で私自身の収入は低いのに世帯年収で見られるので、最高額の支払いになるのが辛いです。
女性	40代	がん患者	子育てでもこれからお金がかかるタイミングで癌に罹患し、治療中です。これまで検査等でも国の制度に助けられていましたが、これからまだ長期間に渡って治療が必要です。生活、子育てで不安な中、治療の負担も不安です。
女性	40代	がん患者	治療が長引きますので、仕事を退職致しました。生活費もかさみますので、再度検討して、引き上げを白紙にしていきたいと思います。
男性	40代	がん患者	削るところを間違えていると思います。癌になり収入が減りこの制度のお陰でまだ生活出来ています。他に削る所があるはずなのに削りやすい所から削るのは許せません。
女性	40代	がん患者	がんでは障害年金も出ず、高い治療費が長期間続きます。お金が必要なので、ツライ治療中も仕事を辞めるわけにはいきません。休職しても社保料は払わなければならない。上限が上がれば、現役世代で治療を続けられなくなる人が多数出ると思います。保険料を値上げし続けてるのに、保障も勝手に小さくなるのは詐欺と同じです。保険料を納めてない外国人や必要のない医療費を使う生活保護に対する規制、超高齢者の無意味な延命にこそ先にメスを入れていただきたいです。

女性	40代	がん患者	40代の慢性骨髄性白血病患者です。30代で発症しました。薬代が高く、また病状が不安定で通院間隔が短くなりがちで現在多数該当ですがそれでも年間医療費の自己負担額が3,40万円と年収300万の私には高額です。そして現代医学では完治の見込みがないため、服薬が死ぬまで続きます。独身の私は金銭面で頼る相手はおらず、生きる為に薬の為に、副作用に耐えながら毎日必死に働いています。私はお金で命を諦めたくないです。夢や希望は全部諦めました。でも生きることまで諦めたくないです。お願いします。助けてください。もうツライです。
女性	40代	がん患者	がん治療は高額です。働きながらの治療は難しい為生活も厳しくなります。保険など手厚くしていたら少しは助かりますが、一時金しか貰えない保険だとあつという間に治療費でなくなります。高額医療費制度が高くなると、治療したくてもできない人が増えると思います。引き上げに対して反対です。
女性	40代	がん患者	高額な抗がん剤治療費が払えず治療を諦める方が増えると思います。
女性	40代	がん患者	病気や怪我で療養が必要になると収入が減るので、正直今の上限でも厳しい。現役世代は上限に引っかけられない額の負担もあるので、上限以上に負担がかかっている。これ以上負担が増えると治療を断念せざるを得ない状況も出てくると思います。ただでさえ病気でしんどい所に負担を増やさないで欲しい。
女性	40代	がん患者	私は卵巣がん患者、現在治療中です。再々発の疑いが現在有ります。まだまだ治療が続きます。夫とは2年前に死別、子供は居ません。1人パートで生計を立てています。高額療養費制度が無くなってしまったら、限度額認定証も無くなってしまいます。もう死を覚悟しなくてははいけませんね。国は、癌患者でお金が無い人は生きてはいけないと言う事を言ってるんです。日本に生まれて良かったと思っていたのに。最悪です。
女性	40代	がん患者	がん宣告されてから、間もなく死ぬのではないかと、治療にたえられるのか、とても不安で怖かったです。そして、医療費のこともとても心配でした。退院してからも、通院は定期的に行っています。後遺症により、突然の便意や血便も日常的にあり、毎日一生懸命行っています。ヘルプマークをつけていますが、通勤時に席に座れないことの方が多いです。勤務時間も短縮しています。引き上げについてはよく検討してください。
女性	40代	がん患者	癌と告知され不安と混乱でいっぱいでしたが、高額療養費制度のおかげで治療費に関する心配はあまりせず治療に専念することができました。今の日本の経済では、この制度が改悪されたら治療を諦めるひとも多くです。わたしもそのひとりです。
女性	40代	がん患者	今でも生活してくのがやっとなのに負担額か上がるのは本当に悲しい。



女性	40代	がん患者	<p>症状によっては、退職せざるを得なかったり長期治療が必要な場合等、負担増では誰もが平等に治療ができない。ただ、高額療養費制度を引上げる前にもっとすべき・考えるべきことがあると思う。現在日本の方向性は人口削減。ワクチンにしろ安全性が保たれていない食品、水質問題等、この環境だと病気になるのは当たり前。病人増加＝医療費負担増になるのも必然。でも国は利権のためにわざと狙っている。あと移民問題。生活保護を簡単に許可し、そのお金を何故日本人が支払うのか。それらの積み重ねも負担増を招いている一因なのに、そこは放置していることが到底許せない。日本は日本人の国。高額療養費制度の負担上限額引上げは断固反対。</p>
女性	40代	がん患者	<p>そもそもがん治療は高額な薬代だけではなく、副作用で辛いときのタクシー代、術後の滅菌ガーゼやテープ代、家事ができない場合の家事代行やデリバリー代、シッター代など医療費以外の出費も多いです。それなら民間の医療保険をかけとけば?と言われますが、低賃金の中から引かれる社会保険も年々上がり、個人でかけられる医療保険も最低限であったり、特にAYA世代は保険未加入の方も多いです(生活優先で医療保険に加入する余裕がない)。高額療養費の負担を増やすのではなく、より良い治療をより良い環境で受けられる、安心の世の中にして欲しいです。外国の支援をする前に日本の苦しむ人を助けてほしいです。</p>
女性	40代	がん患者	<p>そもそも高額療養費の設定が高すぎて、困っています。離婚はしていませんが別居しており、夫は医療費の支払いをしてくれません。癌が分かり、仕事も今までより少なく収入は微々たるものです。このままでは、子供と満足に生活できません。色々な、事情を考慮してほしい。別居していたら、婚姻関係があっても高額療養費の上限を下げてください。扶養に入っている人間は収入が少ないのだから、上限を下げてください。何か手立てがあったら、いいのにとおもいます。</p>
女性	40代	がん患者	<p>私はがん患者です。非正規雇用で生活、治療費を賄っています。がんの手術の時は高額療養費制度により何とか手術が受けられました。がん治療は手術をして終わりではありません。その後の治療も長く続きます。そんな中、高額療養費制度は私たちがん患者の命をつないでくれている制度です。がん患者は罹患後、民間の医療保険に入ることできません。入れたとしても健康な人より保険料が高くなります。高額療養費制度の負担上限額引き上げは「国ががん患者をはじめ、長期治療が必要な患者の命をないがしろにしている」「患者は国に殺される」としか思えません。国民の事を本当に考えているのなら、負担上限額の引き上げはあってはなりません。</p>

女性	40代	がん患者	今のままでいてほしい気持ち。癌になって休職する人もいることを忘れないでほしい。病気や治療の不安もあるのに、収入の心配、治療費の心配をする気持ち、なってみないと分からないと思うので。医療費の削減をするなら、必要そうにない薬をどんどん処方している現状から改善して欲しいと常に思っています。
女性	40代	がん患者	ただでさえ仕事も制限がかかり、休みも返上で治療に通い、度重なる再発と転移で長引く高額な治療費を支払い、それでも現状が良くなってはいない精神的、経済的、身体的に辛い状況です。その上限度額を引き上げるとは、本当に生きるために治療が必要な患者の状況をご理解いただいていないし、自分には関係のないことと考えておられるのだと思いとても悲しい気持ちです。死ねとおっしゃっているのですか。一律の対応でなく、長期に渡って治療しなければいけない患者には負担を減らすとか、心ある対応を切に願います。死活問題です。
女性	40代	がん患者	最初の何ヶ月が上がるのは仕方ないことかもしれませんが、毎月毎月を上げられるのは本当に苦しいです。子供がいます。もしも、死ねと安易におっしゃってるのであれば、無料で安楽死をさせてください。
女性	40代	がん患者	子供たちにもまだまだお金がかかるのに、自分の治療費にこれ以上お金をかけられない。生活出来ない。治療も断念せねばいけなくなる。
女性	40代	がん患者	子育て中で、これから更にお金がかかっていく中でのがん告知。物価高に合わせて高額医療の負担限度まで上げられてしまったら治療を諦めるしかなくなります。どうか今のままでお願いしたいです。
女性	40代	がん患者	一回の投与で現在の高額療養費を越える薬剤を使って命を繋いでいる者です。現在の制度に感謝していますが、これが引き上げられるとただでさえ病気により就業が困難であり、長く闘病を続けなくてはならない生活が一瞬で破綻し、これを社会全体が支える新たな不のスパイラルを生み出します。長期闘病患者が安心して医療を受けられるよう、引上げに断固反対します。
男性	40代	がん患者	私は2017年に大腸がんの手術をし、術後化学療法を経て、現在は寛解との判断を得ましたが、今尚、再発の不安は消えません。高額療養費制度が変更された場合はもし次の罹患が判明しても前回同様の治療が出来ないかもしれないという経済的な不安がついて回ります。とても賛成することはできません。
女性	40代	がん患者	高額医療費が今でも高いと思っているのにこれ以上高くなると本当に治療をやめなきゃいけなくなってしまいます。できれば引き上げはやめてほしいです。がん患者ではなくほかの病気の方も困るとおまいます。

女性	40代	がん患者	ガンは、長期間の治療が必要な病気です。治療に専念するため、仕事も出来ません。毎月の治療に当たる費用も多く、高度療養費制度を活用して、ギリギリの生活をしていました。高度療養費制度が引き上げられると、さらに苦しい生活を強いられますし、適切な治療を受けることが出来ない可能性もあります。日々、闘病生活をしている患者の気持ちを考えて頂きたいです。高度療養費制度の引き上げを反対します。
男性	40代	がん患者	私の罹患する慢性骨髄性白血病(CML)では研究が進み、近年、治療中の男性でも女性でも、子どもを希望する患者が希望をかなえられるよう、医療者が努力してくれています。しかし、医療費負担が増えれば、経済面から妊娠・出産へのハードルが高まってしまいます。正直私も、発症後も子どもが欲しかったと今は思います。引き上げは、子どもを諦めるよう迫られているようなもので、最近の流れに逆行するものです。ふつうに家族を持って暮らしたいだけなのに、国の無理解によって不妊が強制されているようなつらい気持ちにさえなります。医療費増が原因で結婚を諦める患者さえ増加するでしょう。どうか、現役世代の負担を最大限軽減してください。
女性	40代	がん患者	がん患者はステージにもよりますが、私は抗がん剤治療をこの先もずっと続けなくてはなりません。せめて私のように長期治療が必要な人には値上げをしないでほしいです。生きるために頑張って抗がん剤治療の副作用にも耐え続けながら治療費を必死に稼いでいる状態なのに、これ以上医療費を上げられてしまうと治療費が支払えず抗がん剤治療も受けられなくなってしまいます。
女性	40代	がん患者	これから高額治療する人に対して医療費が負担がかかることは本当に残念です。ガンや治療費が高額になる見込みの人にはできれば援助して欲しいくらいです。今後の医療費を高額医療費からじゃなくもっと違うところからの徴収を見直してほしいです。
男性	40代	がん患者	ただでさえ給与所得者として高い累進税率を課されて、高額療養費も高所得扱いされ手取りは非常に少ないにもかかわらず、さらに中堅層を狙い撃ちにするような上限額引き上げは、真面目に勤労し納税する世帯の生活を一層苦しめるだけ。むしろ勤労も納税もしていない生活保護世帯の野放図な医療給付を厳格化し、1割なりとも自己負担を求める等、不適切な過剰受診・処方薬の横流し等の不正を根本的に断つことで、高額療養費限度額引き上げ以上の財源を捻出できるはずである。納税しない世帯の過保護を納税世帯の疲弊の上に成り立たせるような倒錯は即刻改めるべき。

男性	40代	がん患者	これまでのご支援に感謝するとともに、引き続きのご支援を賜りたくお願い申し上げます。高額療養費制度の負担上限額引き上げは、家計を支える自身の継続的な治療の妨げとなるうえ、未だ幼い子供たち、家族の将来にも直結する死活問題です。このため、貴団体からの要望に賛同いたします。
女性	40代	がん患者	現在抗がん剤治療中です。高額療養費制度を使っても毎月かかる医療費が高額なのに、今より引き上げるなんて患者に死ねと言ってるようなもの!治療が長期の場合もあるし、抗がん剤治療となれば副作用で仕事をしたくても出来ない。引き上げ反対!!日本の医療費制度は有難い制度ですし、それがなかったらそもそも治療を受けられてないと思っていますが、今より高額になることはやめてもらいたいと願います。治療は医療費以外にもかかるお金があり、それは全て自己負担しています。せめて医療費だけでも国の負担でお願いしたい!生きていくためには必要な制度ですから。
女性	40代	がん患者	私を含めがん患者は辛い治療と戦っています。それは自分の為でもありますが、まだ幼い子供の為であったり、家族や愛するものの為にも生きていたいという思いからです。特に私たち40代のがん患者は本来なら働き盛りの第一線で活躍する世代です。まだまだ生きていたいと思うのは当然です。それを経済的な理由から治療の選択肢が減ってしまったり、諦めざるを得なかったりするのはおかしいです。今でさえ子育て世代の私たちは多額の治療費が大きな負担となっているのにこれ以上負担が増えるのは納得いきません。好きで病気になったわけではありません。まだ40代です。癌になり辛い治療を頑張っている私達にもっと寄り添って欲しいです。
女性	40代	がん患者	引き上げは絶対に反対です。この制度のお陰で安心して入院や手術を受けることができ、日本の医療制度はすごい!と初めて実感しました。がんは高度な医療、そして治療期間は長期にわたります。そこには常にお金の不安がつきまといます。体調を考えながらの仕事なので、収入減となった中での闘病にならざるを得ません。この先も安心して治療に専念できるよう、願ってやみません。
男性	40代	がん患者	政府の立場で見ましたら致し方ない判断だろうと思います。他国と比べましたら優れた公的保険なのは引き続き変わりません。まだ詳細な情報が無いので患者の立場としての見解を出せませんが、多数該当の引き上げだけは避けて欲しいです。いつ終わるか分からない治療は多数該当あってこそ続けられます。これがひき上がりますと、治療継続の意思が無くなります。治療しながら社会人として周りと変わらず働く気力も無くなり、サッサと死んだ方がマシだと思います。治療しながら普通に生活し働けるのが日本の魅力です。人的資産不足に苦しむ現状を悪化させる判断は避けてもらうのを期待しています。

女性	40代	がん患者	高額療養費制度のおかげでがん治療が続けられました。負担上限額を上げたら、色々な値上がりの中、治療もですが生きていくのも大変になると思います。
女性	40代	がん患者	今でさえギリギリの生活なのに、これ以上負担が大きくなると治療ができなくなる。政府の皆様考え直して下さい。お願いします。
女性	40代	がん患者	地方に住んでいるだけで基本的な収入が都会よりも低いのですが、医療費は変わりません。病気になり弱い立場になった人、その関係者だけが大変な思いをする、治療を諦めなくてはならない人が出てくる。病気になったら死ねという事でしょうか。
女性	40代	がん患者	ご自分やご家族がその立場に立った場合を考えてください。子供でも判断できるはずです。
女性	40代	がん患者	毎月限度額まで払い続けて治療をしてみて、初めてこの制度が必要であること、現状の金額でも患者に相当の負担になることを知りました。絶対に変えてほしくないです。
女性	40代	がん患者	高額な治療が続く中、仕事も体調によりフルタイムで出来なくなりました。長い付き合いになるガンなので、これ以上医療費をあげないで欲しいです。
女性	40代	がん患者	癌の治療により仕事もできなくなり負担上限額の引き上げは非常に困ります。お金がない人は治療できずに死んで行って事ですかね。勘弁して欲しいです。そうでなくても長く辛い治療です。今のままでお願いしたいです。
女性	40代	がん患者	高額療養制度の恩恵を受け、毎月の出費額はある一定以上はかかりません。医療保険制度のお陰で、ありがたいことです。しかしながら、一定とはいえど、なかなか収入が上がらない中、安くはない医療費を継続的に支払うのは負担があります。医師から治らないといわれた病気を抱えながら生きていく精神的負担もあり、経済的な負担がなるべく少なくしたいのが正直な気持ちです。
女性	40代	がん患者	弱い立場の者を追い詰めるのがお好きなようですね、癌や死に直面する病は検査、治療、手術に大変お金が掛かります。一ヶ月前までは働いていた人達が急に働けなくなるのが難しい病です。そういうところ、考えて下さっているのでしょうか。あんまりです、酷すぎます。

女性	40代	がん患者	子供2人育てるためにフルタイムで働いています。私は自分の命は子供を育てるためにあります。働けばそれに合わせて限度額高くなります。収入の用途を把握して欲しい L資産の有無 L家族構成?本人や家族の医療費以外に介護、育児にどれだけお金がかかるか L負債の有無↑収入ではなくその状況により限度額をきめないと基本的人権が守られません。医療費に限らず、収入だけでなく、資産状況と収入と家族状況によって判断すべき。もちろん資産は国外保有もきちんと調べられなければ対象者である国民をきちんと精査すべき。高額医療費が高くなったら治療できない。子供を育てるために薬を諦めないといけません私が死んだら子供を育てられません。
女性	40代	がん患者	がん治療は高額、長期であるため現状でお願いします。
女性	40代	がん患者	働きたくても働けない。そんな人の医療費負担増やしてどうするんですか。遠回しに、病気になったあなたが悪いと言われてるようなもの。
女性	40代	がん患者	私は死ぬまで治療が必要です。現在の高額療養費の負担額が上がれば本当に治療をやめなければいけない選択肢が出てきてしまいます。そんな事にはなりませんよう切に願います。
女性	40代	がん患者	検査するにも、治療するにも、金額が高額です。そのお金を工面する為にも、働く方もみえます。働くといっても、思うように体が動かなかったり、休職したり治療と仕事の両立は並大抵の事ではありません。いくつかある治療の選択ができたり、安心して治療に向かう事ができるような見直しにして頂けたらと思います。
女性	40代	がん患者	高額療養費制度はとても助かる制度ですが、わたしのようにガンで年単位で治療となると毎月ずっと90000円ほど払わなくてはならずとても家庭を圧迫しました。私自身、ガン保険加入していたので、それのお陰でなんとかりましたが保険も加入していないガン仲間は高額な治療費を払えず、途中で治療を諦めました。月収20万ほどでどうやって月に9万円の治療を払い続けられるのでしょうか。さらに、引き上げになってしまったらどうなるのでしょうか…怖いです。
女性	40代	がん患者	私は低所得者なので負担が大きくなることは不安でしかありません。できる治療も受けられなくなるのではないかと心配です。
女性	40代	がん患者	現行の制度でもギリギリの生活を営んでいます。引き上げとなると治療をするという選択ができなくなります。私はこの制度があるからこそ安心して治療が受けられる。治療が5年~10年もしくはもっと長く続くのかもしれない。不安材料がまた1つ増えてしまいます。
女性	40代	がん患者	長期やエンドレス治療のことを考えたら怖さしかありません。

回答しない	40代	がん患者	高額療養費制度は、高額ながん治療や不慮の災害など、直接生命に関わることに使われることだと思います。なので、高額療養費の自己負担額の引き上げは、命を諦めることに繋がる危険な対策だと思います。軽度の疾患の医療費、湿布や風邪薬など、命に直接関わることのない部分には全く影響しない対策です。対策すべきは、命の緊急性、重要性の低い医療費だと思います。
女性	40代	がん患者	昨年突然胃癌宣告を受けた。ひとり親で大学生の子ども2人を育てている身としては、まずは自分の命のことよりお金のことが頭をよぎった。子ども達の父親は会社経営に躓き援助できず、休学もやむを得ないと思われた。病院のソーシャルワーカーの方の説明で現在の医療費の援助について知り、驚くと共に有難いと切に思った。誰でも公平に生きる権利、それこそが高額療養費制度だと思う。その生きるという根底の制度を見直すのは大変遺憾である。
女性	40代	がん患者	正直値上げは辛いです。出来る治療も諦めなければになってしまう場合もあります。収入は治療費だけに使われるわけではありません。家族の為、子供の為、介護の母の為、生活の為にも使っています。その中でやりくりした治療費です。低所得者内になるであろう自分には、引き上げは辛いです。
女性	40代	がん患者	美容師をしていましたがステージ4の骨転移により立ち仕事ができなくなり収入もありません。医療費の負担が増えると今まで以上に金銭面での皺寄せが家族の負担となってしまいます。これ以上医療費の負担が増えるなら治療せずにいたほうがいいのではないかと考える事もあります。わたしが生きると医療費にかかる現実で要らぬ方向へ考えてしまいます。どうかお願いします。これ以上の負担をおわせないでいただきたいです。
女性	40代	がん患者	年末に治療開始したばかりの患者です。化療でのコントロールを長期行う見込みで、まず導入に際して突然発生した医療費に補償を受け、助けてもらえた、とありがたく思っています。そんな折での報道。自分含めたボリュームゾーンの労働者とその家族の負担が激増する点に不安しかありません。皆保険制度の見直し(廃止したいのかな?)にあたり、数字がわかりやすく動かせる一部の項目を短絡的に利用した「やってる感」の目眩しだと感じます。なお、健康な人が自分の負担の大きさから高額療養費制度にバカバカしさを感じるのは当然で、その意見を責めるつもりはありません。自分もまた保険料の支払い者として負担の大きさも感じているからです。
女性	40代	がん患者	転移癌の治療薬が毎月20万を超えますが、高額療養費制度により何とか生活を維持できています。若くして癌になり、長期の治療を余儀なくされた人が、人間らしい暮らしを継続するために必要不可欠な制度です。どうか今一度ご検討をお願いいたします。

女性	40代	がん患者	高額医療費の引き上げは患者の負担が増え安心して治療を受ける権利が減少するように感じます。誰のための制度か改めて感があていただければと思います。
男性	40代	がん患者	わたしは直近5年間で、悪性リンパ腫と白血病を患いました。高額療養費制度にはかなり助けていただいた者です。それでもギリギリの生活です。今、なんとか頑張っ、以前と同じくらいの生活水準に戻ろうとしています。高額療養費制度には、病気をしても社会復帰できるチャンスを与えてもらったと思っています。引き上げには反対です。病気をしても社会復帰して、世の中に貢献できる制度として残っていただきたいと思っています。
女性	40代	がん患者	治療と生活費で不安でたまらないです
女性	40代	がん患者	保険などには入っていなかった為この制度無くしては治療が出来ません。命を諦めるような事にならない様に上限引き上げには反対致します。
女性	40代	がん患者	高額医療制度がなくなったら治療を諦めざるおえない人もたくさん出てくると思うので、経済的に余裕がない私達にとってはまさに死活問題です。国のお金がないから、今回の引き上げは仕方ないというのであれば、私は高い治療なら諦めて、お金がないから仕方ないと割り切るかもです。最悪、生活保護とかになっても仕方ないというか、生活保護の人は、先端医療も受けられないし、薬も新薬ではなく、ジェネリックです。日本もアメリカみたいに、お金がない人は最新の治療が受けられない国になっていくのかもですねえ。もしくは税金高いけど、ヨーロッパみたく医療費タダの国もあります。タダで恩恵受けられるのはありがたいけど、最低限の治療な気も。
女性	40代	がん患者	まず、高額療養費制度のおかげで、毎月の治療が出来ていることに感謝しています。ありがとうございます。抗がん剤副作用で、仕事も出来ず傷病手当を頂きながらその中から治療に当てています。高額療養費制度がなければ、抗がん剤治療出来ず生きられません。どうか、引き上げするのはやめてください。お願いいたします。まだ生きたいのです。どうかお願いいたします。
女性	40代	がん患者	抗がん剤投与がまだ1年続きます。多数回の金額だけでも据え置いてほしい。



女性	40代	がん患者	血液がんの患者です。数年前の治療で寛解し、仕事に復帰できています。闘病当時は病気休業をとり、初回の抗がん剤投与で1週間の入院以後は、外来化学療法を8クール通院を半年しました。1ヶ月分の外来医療の支払いは高額医療の自己負担上限で毎月、6.7万円ほどでしたが、その後も再発での入院などで仕事の復帰まで3年かかりました。夫婦共働きなので、なんとか子育てなども生活費は賄うことができました。これが夫など家族を頼らなかつたり、シングルマザーや独身だとしたら、経済的にも精神的にも治療継続することは、困難だったと思います。助かる命の治療をあきらめさせるような制度改変は反対です。
女性	40代	がん患者	最初に抗がん剤治療や放射線治療する時ですら高く感じました。本来ならゆっくりと闘病する予定でしたが金銭的にきつくなるのでパート始めています。現在再発疑惑あり検査を繰り返ししているので困っています。
女性	40代	がん患者	ステージ4癌患者の会社員です。ただでさえ医療費が高く仕事も休み休みで何とか続けているのにこれ以上高くなると本当に困ります。いっその事、仕事を辞め生活保護を申請した方が良いのでは?とも考えてしまいました
女性	40代	がん患者	一度、ご自分や、ご自身のパートナーや家族が当事者になったつもりで考えていただきたいです。
男性	40代	がん患者	まずは不必要な医療費を考える方が先だと思います。高額療養費制度を利用している方は、長期に渡り命の為に必要な治療をしている方で、働きに行くのも辛い中での引き上げは、医療を受けなくなる事に繋がるのではないかと考えます。同じ薬を色々なクリニックから処方してもらっていらしている現状から変えて行くべきではないでしょうか。
女性	40代	がん患者	高額療養費制度の引き上げのニュースを見たとき、今現在でも大変なのに引き上げになったら、治療を続けていけるのか、すごく不安になりました。年収が少ない人にとって引き上げは、とても深刻です。負担上限額引き上げ反対です。がん患者は長期にわたって治療が必要です。引き上げで、治療を断念したくないです。どうか検討お願い致します。
女性	40代	がん患者	妊娠中にがんがわかり、出産と同時に高額な治療(免疫チェックポイント阻害薬使用)をした者です。夫婦共働きですが、そもそも保育園は生後2ヶ月からしか預けられず、さらに保育園激戦区では疾病では入園基準のランクが下がるため保育園に預けることができません。そのため、治療のためには夫婦ともに育児休業を取るしかありませんでした。収入が高い場合には育児休業給付金には上限があり、そこに高額療養費の上限が上がると経済的にも厳しくなります。若い世代で治療する人はかなり厳しい状況にいることも知っていただけたら幸いです。

女性	40代	がん患者	がんに罹患すると、治療費以外でたくさんのお金が掛かります。
女性	40代	がん患者	現在の限度額における自己負担は、がん保険の給付額で何とか支払っています。引き上げられたら毎月の生活費から支払うことになります。私1人の給与で住宅ローン、息子の学費、息子の一人暮らし生活費、家族4人の生活費をまかなっています。生活困窮に追い込まれるのは確実です。生きる気力を奪われます。
女性	40代	がん患者	私はがん患者で高額療養費制度に助けられました。がん治療の費用だけではなく治療中の生活費やウィッグ代など治療に付随する費用もかかります。治療中もお金のことは常に頭にありました。それがさらに負担になると治療を諦める方もでるのではないのでしょうか。医療費を圧迫していることを考えると多少の引き上げは賛成です。ただ大幅な引き上げは反対です。どうしてもあげるのならば高齢者の1割のほうも見直してほしいです。
女性	40代	がん患者	昨年この制度を使わせていただきました。早期発見だったので短期間の使用でしたが、それでも入院、手術、放射線とかなりの高額が予想されたにも関わらず、かなり抑えられた支払額でした。本当に有り難い制度なのに、負担引き上げとなると治療を諦めざるを得ない可能性があります。そうすると社会復帰も難しくなり、政治家が大好きで命をかけてる国民からの税金搾取も出来なくなるに、負担増となると日本人を減ぼしたいのかと勘ぐりたくなります。増税ばかりする自民党は減べばいい。
女性	40代	がん患者	ガン患者な上に子供2人を育てるシングルマザーです。収入は最低限で、医療費は1割負担ですが、2年間飲み続ける薬が一錠8000円、一日2錠です。月に50万ほどになるのでその1割でもかなりの金額です。これ以上上がったら生活できません。貯蓄なんて夢のまた夢です。税金も重く、物価高は続き、厳しい状態です。
女性	40代	がん患者	長く続くであろう治療が精神的、身体的に大きな負担であるため、それに経済的負担がさらに大きくなるのは正直辛いと思う。
女性	40代	がん患者	現在飲み薬で抗がん剤治療中です。私の場合は死ぬまで飲み続ける必要があります。これ以上金銭的な負担がかかると、治療を諦め死を待つしかありません。
女性	40代	がん患者	仕事をしているとはいえ、治療費にばかりお金も使ってられません。毎月の内服代や注射代。かなりの額になります。子供にも、まだまだお金がかかります。

女性	40代	がん患者	私はがん患者で、進行して継続して治療をしなければいけない身体です。体調と向き合いながら、治療・通院の都合をつけて働くことは難しいです。お給料をあげられるような、会社により貢献できるような働き方はできません。そんな中、高額療養費の負担上限引き上げとなると、金銭面で普段の生活を継続することもままならなくなります。治療費が上がれば、治療を諦める決断をしなければいけないかもしれない。この制度のありがたさを痛感しているからこそ、どうか引き上げを見直していただきたいのです。最後まで自分の人生を生きて、生活をしたいです。どうか見直しをお願いします。
女性	40代	がん患者	都内40代共働き夫婦にとって1600万以上の収入は中流家庭になります。どちらかが癌になるとその年の収入は闘病のため減ります。さらに前年度の収入による計算方式により、癌になった年は前年度の健康な時期の高額医療になります。病気でも働き、子供を育てていく上でこの高額医療の想定価格だと家計が破産します。私も今苦しんでおります。長期治療の中で子供を出産をすることは可能ですが、これでは育てられないので治療中の方は誰も産めません。なぜ、家計全体の所得にされたのでしょうか??このままだと治療のために偽装離婚をしなければ治療できない人もいます。せめて所得制限の緩和をしてください。治療できなくなります。
女性	40代	がん患者	2019年に乳がんになりました。生命保険やがん保険に加入していたのでお金の心配なく治療を受けられましたが、それがなかったら現行の制度でも大変だったと思います。私のサブタイプはルミナルher2でしたのでハーセプチンを1年投与する間は多数該当にあたり、随分と助かりました。がん患者が増える中制度を守る事も大変かと思いますが、緩和策も考えていただき、特にエンドレスの治療を受けている方々が治療を継続しやすい仕組みになるといいなと思います。
女性	40代	がん患者	12年前に子宮頸がんになり、手術と抗がん剤治療をしました。33歳でまだほとんど貯金もなく、仕事も休職となり、がんそのものの不安と同様、お金の不安もストレスになっていました。がんの療養にストレスは厳禁です。これ以上の不安とストレスを増やさないでください。
女性	40代	がん患者	日本の医療費の実際に支出した詳細な明細を公表して欲しいです実際上限額を上げなければいけない真っ当な理由があるのかどうか収入がなかなか上がらないのに医療費が上がるのはおかしいです
女性	40代	がん患者	現行の高額医療制度でも、毎月の治療費=年間の治療費は高額です。1回の抗がん剤治療に14万円かかるものもあり(キートルーダ)、数ヶ月の立て替えは不安です。再発したら2回目、3回目は自分の医療費を支払える余力があるか不安です。改悪により、個人負担が増えると、より毎月の個人負担額が増えるので、自殺も考えます

男性	40代	がん患者	抗がん剤を毎日利用しており体に負担があるため休んでいます。負担が大きくなると生きるのが厳しくなり国から死ぬといわれている気持ちになります。努力しても賃金が上がらない状況を国が作って結果的に出生率がどんどん減って反省せず海外では失敗した独身税を扱い。より困難になっています。どうか考え直してほしいです。
女性	40代	がん患者	ガン保険に入ってなくて、ガンになってしまいどれだけ苦しい抗がん剤、手術、放射線をして再発したりするのに、高額医療があるから良かったのに、高くなるのはどうかと思います。ガン保険に入れられない人もいます。
女性	40代	がん患者	病気になったことだけで苦しいのに医療費にも苦しめられるなんて耐えられません。
女性	40代	がん患者	年に4回ほど44000円の多数回該当で高額療養費を適用させて頂いております。今の治療は一生続くと医師より言われております。高額療養費の値上がりは死活問題にあたります。どうか今後引き続いての値上がりの波が来ませんようお願いしております。
女性	40代	がん患者	絶対に反対します!!私自身もがん患者であり、高額療養費制度にはとても助けられました。民間の保険に入っていなかったこともあり、両親に治療費の援助をしていただきました。治療はまだまだ先まで続きます。子供達にもまだまだお金がかかります。同じような状況の患者さんや、もしかしたらもっと厳しい方もたくさんいらっしゃると思います。今必要のない人も今後、高額療養費制度を利用するかもしれません。お金のことを気にして治療ができないということがないように、負担額の引き上げは反対です!!
女性	40代	がん患者	ページニオという薬を服用しています。まだ始まったばかりで、これから約2年飲むことになっています。今後順調に進むのか、薬が効くのかもわからない中、医療費まで上がってしまうのは不安しかありません。私は仕事を続けながら治療をしていますが、そうでない方はもっと不安に思われていることと思います。治療を続けられなくなる方も増えるのではないのでしょうか。
女性	40代	がん患者	当時は独り暮らしだったので、抗がん剤で苦しみ会社に行けない私には高額療養費制度があっても、生活はギリギリでした。途中から実家に帰り親に甘えてしまいましたが、親がいなかったら心身共にどうなっていたことかと思っています。

女性	40代	がん患者	以前までは、関係のない事だと思い、また高額医療費制度があることも知りませんでした。がんと告知された時、経済的大丈夫なんだろうかと不安になりましたが、高額医療費制度というものがあることを知り、癌になってしまった事の不安がひとつ消えました。もし、上限がひきあげられてしまったら、患者さんの精神的に、そして経済的に大きな大きな負担となります。なので私は引き上げに反対です。
女性	40代	がん患者	何でも段階的に引き上げられている中、厳しいです。ウィッグ購入、保湿ケア、病院までの交通費などで医療以外にも出費がありました。体調が戻らず仕事も以前のように長時間働けません。
女性	40代	がん患者	厳しいです。子供4人います。私のがん治療で子供一人大学に行かせられるような出費が生じています。子供を大学に行かせられるようにするためにも、治療を断念したほうが良いのでは…と思うような時もある中、この有り様です。子育て支援にしても高額療養費制度にしても、この国の政治家たちは全く自分たちに関係ない、わかってない人たちなんだなと痛感するだけです。長い間スウェーデンに住んでいましたが、政治に関しては、日本に帰ってこなければ良かったのかもしれないと思わない日は無いです。
女性	40代	がん患者	がん治療は、数年にわたって治療をしないといけない。わたしの場合、10年..高額医療費のおかげで、なんとか生活もできているのに引き上げられると本当に困ります。
女性	40代	がん患者	現在仕事をしながらガンの通院治療を行っていますが、毎月限度額最高まで治療費がかかっています。今でも支払いが大変なのに、これ以上増えたら治療を続けられなくなりかねません。1人でも多くの人の命を救うためにも、是非とも上限引き上げの見直し、撤回をお願いします。
女性	40代	がん患者	辛い終わりのない治療をしています。手術したら終わりではなく、抗がん剤、放射線治療、ホルモン治療、長い治療をしています。ただでさえ、仕事もセーブしたり、色々な支障をきたしてるのに、高額医療制度使ってもお金がかかります。現に以前より生活がきつくなりました。そして物価も高くなって、色々なこれ以上高額医療制度まで上がってしまうと、国はお金払えない人は治療を断念して死ねと言うのですか?と言いたいです。
女性	40代	がん患者	もう治療続けられない。。。
回答しない	40代	がん患者	もう病気になれない
女性	40代	がん患者	これ以上引き上げると、生活大変になりますm(_ _)m

女性	40代	がん患者	ステージ4で3週間に1回化学療法に通っています。その日は仕事を休むため、収入が減りました。今は貯蓄を切り崩して治療費に充てています。終わりが無いので、支払いができなくなり、治療できなくなる日があるのかと考えてしまいます。
女性	40代	がん患者	高い社会保険料を払っているのに負担が上がると治療もできなくなります。
女性	40代	がん患者	今の上限額でも大変なのに更に上がると大変すぎる
女性	40代	がん患者	毎月お給料の3分の2は治療費です。体調に関係なく生きていく為に身を粉にして働いています。負担が少ないからこそ治療も前向きに受けれます。癌は人それぞれ治し方が違うので選択肢の幅をお金で狭めないで欲しいと思う。また高額医療費制度のお陰で最新医療に挑戦も出来る=治験も増える=日本の医学が進むのではと思います。
女性	40代	がん患者	高額療養費制度のおかげで治療費の支払い、だいぶ助かってます。当事者としてはこのまま引き上げてほしくない思いです。
女性	40代	がん患者	高額医療費制度の負担が引き上げになれば、治療費が払えなくなり、生きていけなくなります。治療に対する将来の不安により、自殺者も増えると考えられます。どうか、安心して生きていけるように、高額医療費の引き上げを中止してください。お願い致します。
女性	40代	がん患者	上限があるのは大変ありがたいと、とても助かっているのですが、細かい階級に分ける事で働き方を考えさせられます。支払いが増えるなら働かない方がいいのではとまた収入が高い人の負担が増え過ぎ。病気になったら収入がなくなったらどうしろと。政府は考えなさ過ぎ。
女性	40代	がん患者	毎月毎月、限度額マックスの支払いをしています生きる為の治療をしているのに医療費の為に働いてます。生きるのか治療をしないとゆう選択が分からなくなる時があります。いつか、お金がなくなり治療できないとドクターに伝える事も考えたりします。高い注射、高い薬お金がないと生きる事もできないんだと病気を患いました。私は仕事をクビになったので、新しい仕事を探す際付加給付のある会社を探しました。とてもとても大変でしたそれも、高額医療費の負担が多かったからですただでさえ、がん患者は就職も困難先行きの不安ばかりなのに金銭の心配を常にしなければいけませんこれ以上の負担は、この先の治療ができないと言わざるを得ないです
男性	40代	がん患者	医療負担が家計を圧迫するので高額療養の限度額の引き上げは老後生活を不安にさせています。これ以上の負担増は避けて欲しいです。

女性	40代	がん患者	この制度のおかげで命を繋いでいただきました。外国人に保険を使うのではなく、病と戦っている日本人に使うべきだと感じます。
女性	40代	がん患者	がん治療をしながらも、共働きで子供を育てている家庭もあります。上限が上がることで生活がこれ以上苦しくなることは考えられません。
女性	40代	がん患者	日本がお金があれば命が助かるという国にはなってほしくないです。健康な人にも起こり得ることだと、国民全員に自分ごとだと思ってほしいです。
女性	40代	がん患者	がんの治療中は働くこともできず、また抗がん剤や分子標的薬の継続服用など、限度額を超える状態が何年も続きました。治療の後半は働きながら貯金も切り崩し、何とか治療を継続できているような状況でした。高額療養費が引き上げられると、経済的に治療が続けられない方が出てくると思います。高額療養費の引き上げに反対です。
女性	40代	がん患者	この制度のお陰で治療を受けることを選択できた者です。この国は今後お金のある人しか治療を受けられなくなるんですね。大臣、貴方にはこの制度の有り難みを感じることはなきんでしょうね。お金の無い生活したことあります?税金を納めてこの仕打ちですか?命を守る皆のこの制度をいじらないでください。国民に死ねと言ってるも同然です。断固反対です!!!!
女性	40代	がん患者	現役世代の中にも命に関わる病気、長期治療が必要な人がいることを忘れないでほしいし、予定額まで引き上げられたら生活が成り立たず治療をやめるしかないと感じた。引き上げを検討した方々に治療しながら働く人の生活の実情、かかる費用など知ってほしい。病気の間は切り捨てられたのだと感じ、不安しかない。私はステージ4なのでずっと治療が必要で、独り身のため治療費は自分で働くしかないので、抗がん剤の副作用もあり体調、体力もギリギリのところまで踏ん張っています。今まで高額医療制度に救われてきました。でも月10数万円まで引き上げられたら払えません。命の期限を自分で決めなければならない時がくるんだなと思っています。
女性	40代	がん患者	わたしたちは治療しなければ生きていけません。そのためにはもちろん通院して治療費を払う必要がありますが、高度な治療が10年続いてようやく寛解…。関係のない健康体の方は無関心でしょうけれど長い治療期間の患者が生きていくために必要な経費とはいえやはりお金の心配は避けられません。自分ごとだったらどうでしょうか?

女性	40代	がん患者	エンドレスケモです。頑張ってます。でも働けば働くほど治療費を払わなければいけないのは本当に苦しい。病気が憎い
女性	40代	がん患者	反対です。あまりにも早急過ぎます。癌に罹患するのは高齢者だけでは無く、今、経済的な争点になっている30代40代も多数居ます。私も含めですが、医療保険に加入していない状態で癌にかかった人間はこのままではかなり医療的選択肢が狭くなってしまいます。日本の良いところがどんどん削ぎ落とされますね。やるのであれば癌に罹患するとかなり制限される医療保険加入条件の緩和に着手すべきと考えます。実際のところ、今後医療の進歩によってステージ3.4でもかなり生存率は上がるはずですよ。
女性	40代	がん患者	お給料も上がらず色んな税金を、引かれる中医療費まであがってしまっは生活できないです
女性	40代	がん患者	高額療養費制度のお陰でがん治療ができていますが、現状でも月約9万円の支払いは厳しく、病院の支払いを分割にしてもらったり、借金をしながら治療をしています今後もし負担上限額が引き上げられたら、生活ができなくなるか、病気の治療を諦めるかなど、安心した生活ができなくなる可能性が出てくる人が増えるのではないのでしょうか病気になる人が安心して生活でき、治療に専念できる環境を整えて欲しいと願います
女性	40代	がん患者	がんに罹患し治療を最優先に考えるべきところ、高額な治療費にとまどい、何とか支払いできたとしても治療を終えた後に人並みの生活ができるのかなど思い悩みましたが、高額療養費制度に心底救われている現在です。職を失わずに済んでおりますが、治療のために仕事を辞めなければならない方などはより一層この制度を支えにされていると思います。病気というだけでも辛いのに、費用を払えず治療を諦めざるを得ない状況に陥ることは絶対なあってほしくないです。
女性	40代	がん患者	私自身も早期の乳がんになり、手術、抗がん剤治療、服薬と医療費負担が重中、高額療養費制度には助けられました。そのためこれ以上の引き上げはやめてほしい。知り合いのステージ4の方は、抗がん剤治療を数年単位で行っており、生死にかかわる問題だと捉えています。
男性	40代	がん患者	若年がんに該当する33歳のがんです。働きながら、子育てもして治療をしているので、高額療養費の引き上げは生活が出来なくなります。65歳以下は制度利用可能など、細かな設定が必要だと思います
女性	40代	がん患者	生活や治療ができなくなるから困る
女性	40代	がん患者	食費や家賃なども上がる中、給料は上がらない。そんな中で高額療養費制度を受けられなくなってしまったら…と思うと恐怖しかありません。



男性	40代	がん患者	一律に引き上げではなく、例えばがんの継続治療は現行のままもしくは、減額など病気や治療に応じた内容にしてもらいたい。賃金が上がっていない中小企業の人たちにとって、一律に負担増は遠回しに諦めろと言われているようなものだと感じます。
女性	40代	がん患者	がんの治療中、高額療養費制度には本当に助けられました。現行の高額療養費制度があるからこそ、大半の人たちは辛いながらも正しい標準治療を選択し治療に前向きになれていると思います。これが引き上げられてしまったら、ベストな標準治療であってもあきらめなければならないものが出てくるかもしれない。2人に1人がガンになると言われる時代、望む治療を受けられない人が出てくるかもしれない。すべての国民が健康で文化的な生活を享受するには、負担上限額引き上げはあってはならないものと考えます。
女性	40代	がん患者	収入は減り、物価もあがっていて、家計は大変です。がんは、いつなるかもわかりません。治療期間も長いし、高額なお金を支払っていけない。値上げしないでください。お金がない人でも治療できるような体制づくり、社会での受け入れ体制の強化など、当事者、家族の事を助けてもらいたい。
女性	40代	がん患者	高額医療費制度はがんに罹患して初めて使いました。大きな金額の検査などで適用され、助かりました。限度額引き上げは、単発で使う場合はともかく、毎月高額な医療費がかかる場合にはとても負担が大きいです。前年は収入があっても治療時にはない場合もあります。高額な税金、社保を払っているのに諦めなければならない話も聞きますので、そのような国民の取りこぼしが無いよう願います。
男性	40代	がん患者	引き上げするというのは、私達CMLの患者を見殺しにすることなのではないでしょうか?考えられません。
女性	40代	がん患者	30代妊娠中に乳がんになった、健保の区分アです。その年は、妊婦健診+分娩費用+乳がん検査手術抗がん剤で医療費だけで300万円ほどかかりました。が、区分アなので3割負担で28万円にならないと窓口での支払が止まらず、貯金をかなり切り崩して対応しました。これが倍の44万円負担になったら、私は治療を諦めるしかなかったと思います。社会保険料を負担するほど医療が受けられなくなるのはどういうことでしょうか?こんな無茶な引き上げは断固としてやめてください。高所得者が若くして病気になった際の救済措置が無さすぎます。
女性	40代	がん患者	子育て世代です。子どもの学費に共働きは必須。がん治療しながら働いてます。優先順位として子ども優先なので自分の治療費は後回し。高額療養費の引き上げは厳しいです。
女性	40代	がん患者	進行がんで毎月抗がん剤を治療を継続する必要があります。現在の医療のおかげで命をつないでいます。今後の治療継続できるのか不安いっぱいの状態です。

女性	40代	がん患者	完治が難しく治療が長引く病気にかかる高額療養制度を利用していたとしてもかなりな負担になります。治療費以外でも付随して色々かかります。長期治療する立場からすると継続でかかる費用が少しでもあがると安心して治療が受けられません。
女性	40代	がん患者	毎月8万円の高額医療の支払いが傷病中に支払うのがほんとにしんどかった家系は火の車でした減額となり4万4千円になった今も、仕事は復帰したもののそれでも支払いが大変です。そこに高額医療費引き上げとなると、何のために働き治療するのか分からなくなります。高額医療費引き上げ反対です
女性	40代	がん患者	若い世代の罹患者は貯蓄も少なく治療で休職すればさらに治療費が払えない。引き上げとなると現時点では治療ができていても2027年からは受けられなくなってしまうかもしれない。それに治療が受けられず出産出来なくなる人が増えれば人口も減り出生数も減っていく。いくら子育てしやすい社会を目指していても、産める人が減れば意味がない。がんで亡くなる人が多いのに見殺しにするように見える。引き上げの意味も分からなくないが、2027年からの金額は上がりすぎる。今は多数回があるがそれはどうなるのか?がん治療は長期戦なので多数回があるならその金額は今と変わらなくして欲しい。それなら三回までの金額は上げてでも仕方ないと思う。
その他	40代	がん患者	これがあるから、サバイバーになれました。お金がなければ死んでいました。わたしを生き残らせてくれた制度です。どうか、引き上げないでください。
女性	40代	がん患者	40代、2児の子育て中、共働きです。乳がんになり、治療を受けています。治療費が高く、高額療養費のおかげで、精神面で救われています。どうか引き上げをしないでください。命を守るために必要な医療を、どうか受けさせてください。マッサージを保険適用でやっているような悪質な医療事業者もいまだにいます。医療保険の見直しはこのようなところからではないでしょうか。
女性	40代	がん患者	がん治療が安心して受けられる様に、引き上げはしてほしくありません現在でも正直苦しいです息子の受験進学なども重なっています病気も不安、治療費も不安…はつらいです!家族にもこれ以上迷惑かけたくありませんよろしくお願いします!

女性	40代	がん患者	乳がん治療中のガンサバイバーです。癌治療は高額だし長期です。癌になり仕事も辞めざる終えなかった身として今ですら治療費が高くて辛いのに、引き上げる事になったら生活もきつくなるし治療費も払えず治療が受けられないって事もあるかもしれません。治療が受けられなかったら、どんな未来が待っているか考えていただけませんか?どうかどうか引き上げはしないでください、どうかお願いします。私には子どもが2人います、2人とも成人していますが1人はまだ大学生です。辛い治療を日々頑張っている癌患者や癌以外の病気と闘っている患者が暮らしやすい世の中に優しい世の中になる事を祈っています。まとまりない文章で申し訳ございません。
女性	40代	がん患者	私は乳がん患者です。病理結果で再発リスクが高いことがわかり、再発予防で分子標的薬を飲んでいますが、とても高額です。これ以上の金額になったら生活に支障がありとても困ります。夫にも申し訳ないです。どうして働く現役世代がたくさんお金を払って、高齢者は1割負担なんですか?
男性	40代	がん患者	引き上げ率の高い引き上げ対象となっている年収区分者の層が制度の一番の支え手となっているはずが各年収間で不公平。またがん治療は高額で相当長引くにもかかわらず他の難病等と異なり公的な医療費助成がない。他の疾病と比較しても費用面では相当不利となっており是正が必要である。むしろ今よりも限度額を引き下げるべきである。
女性	40代	がん患者	今回の負担上限額の引き上げは、保険料をそれなりに多く負担していた働く世代が大幅な負担増となる。これががん治療のように長期にわたるものと生計が成り立たないレベルの負担であり、治療を断念せざるを得ないケースが頻発すると推察される。がんに罹患すると民間の保険に加入も難しく、働きながらがんを治療する時代の流れに逆行するものである。国民皆保険の制度維持のため財源確保が必要なのは理解するが、他に見直すべきところを差し置いてがんを罹患した現役世代に多大な負担と心労を負わず改悪は許されない。
女性	40代	がん患者	2人に1人がなると言われているガンにかかる治療費は高額です。負担上限額を引き上げるなら、それなりに収入がある方以上にしてほしいです。
女性	40代	がん患者	一律に負担額を上げるのではなく現役世代や扶養家族が多い世帯は子育てや介護などの負担がある上、高額療養費の助成を受けるような我々は身体的にも時短や休職の可能性が高く満足に働けるとは言えない。若い世代にも安心して医療を受けられるような負担割合にしてもらいたい。
女性	40代	がん患者	限度額引き上げは困ります。今の限度額でも毎月かかる医療費で生活が精一杯な状況です。
女性	40代	がん患者	負担が増えると生活が苦しくなるので、現状意地をお願いしたいです。

女性	40代	がん患者	癌になって、抗がん剤凄い高いし、治療の期間も長いし、その間仕事もできなくなって、もし負担上限額引き上げたら、本当に払えなくなって、治療できなくなる。反対です!
女性	40代	がん患者	毎月の治療費をいつまで払えるのか不安を抱えながら治療と日々の生活を送っています。今でも苦しい生活がこれ以上になると治療をあきらめてしまうかもしれません
男性	40代	がん患者	医療費負担の増加で特にがん治療費の高額さが家計を圧迫している。経済状況の悪化している世帯も増えているため本当なら社会保障や医療費などの軽減が求められるはずである。このように家計のやりくりで何ともならない状況であれば、実施可能な、患者に必要な治療があっても諦めないといけないという、最も避けなければならない事態が発生しかねず、特に引き上げ額の上昇幅が大きい中間層にとっては助けられるかもしれない命が切り捨てられることにつながる。当事者としてこれほど悔しいことはない。このような事情をみると負担上限額の引き上げは絶対に認められない。
女性	40代	がん患者	長期治療が必要ながん患者にとってもものすごく負担が大きくなると思います。生活保護の方が医療費ゼロで思う存分治療を受けていて、ある程度年収がある方は負担が高すぎる医療費で治療を諦めざるを得ない、という話も聞きます。日本の医療目当てに来日した外国人への保険適用など、削減するところが他にあるはずです。毎日を必死で生きている人の命を削るようなことはやめて欲しいです。
女性	40代	がん患者	長期治療が必要ながん患者にとってもものすごく負担が大きくなると思います。生活保護の方が医療費ゼロで思う存分治療を受けていて、ある程度年収がある方は負担が高すぎる医療費で治療を諦めざるを得ない、という話も聞きます。日本の医療目当てに来日した外国人への保険適用など、削減するところが他にあるはずです。毎日を必死で生きている人の命を削るようなことはやめて欲しいです。
女性	40代	がん患者	毎月限度額まで支払わなければならない医療費の増額は、治療している人の生活を奪うものです。ただでさえ、治療しながらの仕事はいつまで続けられるか不安定です。社会保障は社会全体で支援を必要としている人を救済する制度なのに、それを切り捨てるのは、結局全世代の首をしめることになると思います。
女性	40代	がん患者	がん治療は、手術～抗がん剤、ホルモン治療等幅広い治療が長期的に続き、費用がどうしても高額になりがちな病気ですので、高額医療費制度の負担上限が上がることにより、最前の治療が受けられなくなる可能性のある人が非常に増えると思います。今の制度を変えずに継続する事で沢山の命が助かるはずですので、限度を変えずにお願い致します。

女性	40代	がん患者	35歳で乳癌ステージ4と診断され、5年がたちます。抗がん剤による治療を継続しており、高額療養費制度に助けられています。家族や職場の協力もあり、治療と仕事の両立をしております。一度高額療養費の延長申請が遅れ、請求金額がびっくりするような額になり、慌ててカードで支払いをしました。(今はマイナ保険証でそのような心配ありませんが)制度の有り難さを実感しました。心配事、悩み事の多い闘病生活、お金の不安が少しでも軽減される制度であって欲しいと願います。
女性	40代	がん患者	近年の医療技術の進歩は素晴らしく効果が高い薬が増えています。一方でそのような薬は高額なものも多くあります。更に物価上昇も著しい状況の中で高額療養費制度の負担額が増えると、必要な治療を継続できない場合も生じると思います。単に負担増ではなく、医療の変化に応じて高額療養費制度も変わる必要があると思います。
女性	40代	がん患者	遺伝性乳がん治療中です。ホルモン治療5年以上(10年)と死ぬまでサーベイランスが続きます。転移、再発すれば仕事と治療の両立は困難で、せっかく劇的に効く薬があっても治療費捻出はおろか生活もままならなくなると思い不安がつづっています。
男性	40代	がん患者	医療費が問題だというならこんな小さなところをやるより、高齢者の医療費を現役と同じ3割負担にするべき。
女性	40代	がん患者	延命治療が続けられなくなるかもしれない死ねと言われているようでとても悲しい
女性	40代	がん患者	がん治療は長期に渡り、また若年でかかる人もいます。一人で病と戦っている人も多くいます。私は若年でがんにかかり、一人で働きながら治療しました。病気にかかった時、こんなに高い治療を数年払い続けるなんて無理だと病院で泣いたことを思い出します。現状でも、非正規雇用の人間への負担は大きなものです。これ以上の引き上げは、がん患者に治療を諦めさせるのではないかと不安に思っています。がん患者、特に若年のがん患者はまるで見えないものとされているようで孤独にも感じます。病気は、誰しもかかるものです。防ぎようのない不幸というのはあるもので、どうか政府にはそういった人々をこれ以上苦しめないで欲しいと思います。
男性	40代	がん患者	治療で通常勤務ができない状態で負担額が上がるのは気持ちの面でも金銭面でも苦しいです。

女性	40代	がん患者	子供が幼く、まだまだ家庭を支えていかなければいけない時に入院、手術、治療を経験し高額療養費の制度に大変助けられています。この制度があったからこそ根治への希望を持つことができました。これからも続く治療、再発した時の治療の事を考えると高額療養費制度の負担上限額引き上げには不安を感じるとともにと残念の一言です。本当に命をかけてこの制度と歩んでいる患者がいることを知って頂きたいです。
女性	40代	がん患者	正直困ります。私は治療や抗がん剤の副作用で働けなく主人のみの収入で家族5人の生活費、私の医療費、子ども3人分の学費(塾代・習い事代含む)を払っています。今でも私の医療費が申し訳なく思い「生きたいけど働けない上に毎月医療費を払ってもらっていて申し訳ない(治療をやめてもいいよ)」と伝え主人から怒られています。命に関わる病気になりメンタルが不安定ですが気持ちで負けたらガンに負けると思い必死に奮い立たせて生きていますが、私にばかりお金が掛り申し訳ない…と落ち込むのです。それなのにさらに引き上げられたら家族の事を思って命を放棄してしまうかもしれません。お願いですから限度額引き上げはやめて頂きたいです。
女性	40代	がん患者	税金ばかり支払って、医療費も今でも高額なのに、逆に負担を減らしてもらわないと治療が出来なくなる。何のための制度か、一から考えてもらいたい。
回答しない	40代	がん患者	治療しながら仕事するのは限りがあります。これ以上苦しめないでください。
女性	40代	がん患者	高額療養費制度に大変助けられています。1ヶ月分の家賃を払っているのと同じくらいです。初めてその薬を処方された時は死のうかと思いました。こんな大変なら死んだ方がましだと思いました。あの時の絶望をまた味わなければいけないのでしょうか。最近の日本の政治はおかしいです。余りにも他国ファーストすぎませんか。こんなこと言いたくありませんが外国人の生活保護とか中国人の免許取得の容易さとか、意味分かりません。103万円の壁問題で税収が減るからといって、弱者から取るのではなく、もっと削れる所があるはずで。居眠り議員も減らしていいと思います。年収も減らしていいと思います。他国に比べて多すぎます。
女性	40代	がん患者	私は保育士をしています。ただでさえ、少ない給料の中治療をし、有給もない状態なので治療の日、そして副作用のある日は欠勤状態です。その中で限度額が引き上げられたら生活もままなりません。
女性	40代	がん患者	働きながら治療を続ける私にとって、年収があまり高額でないため、毎月の医療費負担は大変です。2027年からの細かい区分での引き上げは特に特に負担が大きくなります。子育て支援や税金減額などの政策がありながら、なぜ病人には負担増となるのでしょうか。

女性	40代	がん患者	抗がん剤が高い&終わりが見えないので、長期戦を考えると負担限度額引き上げは厳しいと感じます。仕事も医療費の事考えて少し無理して働いてる方も多いと思うので、、、、引き上げは考えてほしいです。
女性	40代	がん患者	ガン治療はなった方にしかわかりませんが本当に高いでも命のためだから治療しますが最近は何もかも高いうちは大学2年生と高校3年生の子供がいてお金しかかかりませんなのに高額医療は全然あてにならなかった…なんならもっと限度額の上限を引き下げてほしい子供でお金が掛かるのにそれは関係なく収入だけをみて高額医療費上限がきまるなんてそれなのにもっと医療費上がるとか信じられません 死ねって言われていると思う方沢山出てくると思います
女性	40代	がん患者	がん罹患後も、幸い今までと同じ仕事を続けられています。年収は500万程度です。2027年の改定で、上限額が11万になってしまうかもしれない範囲です。今までの仕事が続けられているが故に、今後高額な医療費が必要な事態が起こった時にその治療が受けられない、ということになりかねません。治療が短期間で済めばいいですが、そんな高額を払う必要のある治療が短期間で終わるとは思えず、たとえば1年続いたら132万です。年収の5分の1にもなってしまいます。どうか、病に苦しむ人を経済的にも苦しめるような制度はやめていただきたいです。
女性	40代	がん患者	負担上限額引上げに反対します。私は36才で大腸がんになって8年に経過しました。ステージ3で切除手術と半年間の化学療法を受けました。がんになって治療を受けるにはこんなに医療費が高いのか、薬代はこんなに高いのかと驚きました。高額医療費制度のおかげで負担額に上限がありましたが、それでも負担は大きいと感じました。負担増になることは、がん治療を諦めざるを得ないことにつながります。少子高齢化がここまで進んでしまい、労働人口が減少していくいま、標準治療を受けられず、働くことができない現役世代の人たちがふえたら困るのは、社会全体ではないでしょうか。もう一度考え直していただきたいです。よろしくお願いします。
女性	40代	がん患者	働きながら治療するがん患者も納めるものをしっかり納めて国を支えてきたと思っていましたが、もう全く働かないで所得を下げた医療費も下げないと治療の継続は難しいかもしれません。何度も何度も復職して正規でフルタイムで頑張ってきたが、制度あってのことでした。今回の改正については反対です。診療報酬改定の内容もこの件も色々な力で進めたことを、また戻すようなまねはやめていただきたいと思います。

女性	40代	がん患者	私は卵巣がん患者です。今年で10年目になりますが、再発を繰り返しており、その間に手術は3回、治療は5回、そして現在も治療中です。高額療養費にはとても助けられています。この制度がなかったら治療費が払えず、治療の継続も断念せざる終えずに、ここまで生きてはこれられなかったでしょう。負担上限の引き上げは国に命を諦めなさいと言われていたようでとても悲しいです。これからも治療を続けさせてください。どうか助けてください。お願いいたします。
女性	40代	がん患者	私は30代でがん治療が始まりました。手術、抗がん剤治療、放射線治療と約1年に渡り標準治療を受けました。上は小3、下は保育園の子供達3人を育てながらの治療だったので、その間は仕事を続ける余裕が無く収入が大きく減ってしまいました。外来で抗がん剤や放射線治療を受ける際、細かい明細を見るととても高額な医療費がかかっていることが分かり、高額医療制度には心から感謝しました。がん治療は長い長い戦いです。沢山の新薬や治療法が出てきても、自己負担金が増えることで断念しなくてはならない患者が出てくることがないことを願います。どうか、国民に寄り添った対応をお願いします。
女性	40代	がん患者	これ以上、1月にかかる医療費、お薬代など上がってしまえば、身体にむちをうち働きづめとなり、余計に生活がしんどい形になるとしか思えません!!限度額制度は大変ありがたいんですが引き上げには反対!です!
女性	40代	がん患者	今の治療はホルモン療法だけで毎月 高額療養費制度を使うことはないのが現状ですが、再発・転移をしたら…と考えると今回の負担上限額引き上げは不安しかありません。引き上げ額自体あり得ない数字ですが、なによりここを引き上げる必要があるのかが疑問しかありません。経済力がある人しか治療を続けることができなくなり、命を諦める人が増えるのが容易に想像ができます…なんのための制度なのか。
女性	40代	がん患者	反対です。制度のおかげで、なんとかやっています。
女性	40代	がん患者	私の乳がんは、半年前の検診では問題なく半年の間に3センチ近くまで成長する悪性度の高いものでしたが、分子標的薬が劇的に効きそれを含む治療のおかげでがんは消滅し、2年半経って再発もなく仕事もして現在元気です。2人の子育て(大学受験等と同時期)をしながら分子標的薬治療の20万円を超える額を毎月支払うのは大変でしたが、高額医療費制度のおかげで治療を受けることができました。我が家の場合において高額医療費制度の上限額が大きく引き上げられていたと仮定すると、子どもの教育費用を優先させて自分の医療費を削り、私は命を落としていたかもしれません。高額療養費上限額引き上げをどうか見直して頂きたいです。



女性	40代	がん患者	病気を持っている方々は、精神的肉体的にも色々な負担を抱えています。その中で家庭との両立、仕事との両立等社会の一員の役割を果たしています。病気であること、治療を受けることは社会のお荷物ではありません。高額医療費の上限引き上げに反対します。
女性	40代	がん患者	治療薬が高額になっているのと、長期間生存できる方が増えてきて、治療が長くなっています。私自身まだ40代で、もし生きられるとしたらもう少し生きたいです。20年生きたとして治療費が膨大な金額になるのは確定しています。
女性	40代	がん患者	ただでさえ、治療代が高すぎてギリギリで治療できているのに、引き上げられたら治療できません。
女性	40代	がん患者	現在、卵巣がんの治療薬が毎月44000円かかっています。仕事を続けなければ払う事ができません。これ以上、自己負担が増えない様にしてください
女性	40代	がん患者	今は会社の健保で不可給付金が出ていますが、治療の状況によっては退職せざるを得ない。退職して収入がない状態で、国保になり負担額の引き上げをされたら治療は中断するしかないと思っています。家族の生活を犠牲にしてまで高額な医療費は払えません。医療費に関しては、いろいろ問題あるのはわかっていますが、まずは日本国民の現役世代が治療し、社会復帰できる環境を作らないと税収は見込めません。そのためにも引き上げて治療を止める人が出てこない環境を作るべきではないと考えます。
女性	40代	がん患者	抗がん剤治療、術後の再発リスクを下げる為に飲む薬において、とても効果があると言われて飲むのにも、承認されて10年も経ってないと高額です。それでも飲むのは、高額療養費制度があるからです。毎月今の負担でもいっぱいです。多数該当で減額があっても正直大変。がん患者は手術だけで治療が完結しません。術後の再発予防でも費用がかかります。抗がん剤の副作用で動きたくても働けない時もあります。治療費の為に頑張っても…経済的負担は大きいです。上限を上げられたら、治療を諦めなければいけない方もいると思います。どうか…がんサバイバーたち、難病の方達の望みをたたないでください
女性	40代	がん患者	ステージ4の乳がん患者です。月1回の通院と、高額な治療薬を使用しています。現在は仕事をしていますが、症状が悪化して就労できなくなったら、現行の高額療養費でもカツカツです。限度額が上がったら、治療代が払えなくなり、治療ができなくなるのではないかと大変不安です。体調不良でも働き続けるか、治療を辞めて死期が早まるか、です。

回答しない	40代	がん患者	初発の治療が終わってすぐ再発転移した癌患者です。再発転移してからエンドレス抗がん剤中です。抗がん剤だけでなく画像検査もあったり入院もあったり高額療養費制度が命綱です。まだ小さな子供もいます。負担額が引き上げられてしまうと生活がままならなくなり、治療することを諦めるしかありません。なぜ難病や癌患者が負担を強いられなければならないのでしょうか。保険料を払っていない移民や外国人、生活保護者が高度な治療を受けるとかおかしいです。移民や外国人は全額自費で。生活保護者も3割負担。75歳以上は2割負担。それをしてから高額療養費制度の上限引き上げをしていくべきと思います。
女性	40代	がん患者	化学療法をしながら、副作用と闘いながら懸命に働いているがん仲間を沢山見してきました。今も沢山いらっしゃいます。そこを引き上げる前に、下げるもの、セーブするもの沢山あると思います。昨今の各所の値上げによる厳しさを痛感出来ない人達が、国民の弱い立場の人をどんどん追い詰めている事に対して、人としての心を今一度思い出して欲しいです。
女性	40代	がん患者	積極的に治療を受けにくくなる。再発などを考えると先々不安
女性	40代	がん患者	積極的に治療を受けにくくなる。再発などを考えると先々不安
男性	40代	がん患者	高校生と中学生の子供が二人います。毎月の治療費に加えて、将来の学費など心配です。何より二人とも男の子で、食べ盛りなのでしっかりと食事を摂らせてやりたいですが、昨今の物価高で家計が逼迫しています。身体を引きずってでも仕事をして頑張って、それなのに高額療養費が上がってしまうと治療も生活もできなくなってしまいます。自分の命と家族の生活を天秤にかけさせ、苦渋の決断をさせるような法案の改正はやめてください。
女性	40代	がん患者	制度を利用してガン治療を受けています。体調や副作用などで通常の就労は難しく家族にも負担をかけて治療費を捻出しており、今回の引き上げは今後治療を諦めなくてはいけなくなる可能性を感じております。
女性	40代	がん患者	高額療養費制度の負担上限額引き上げは反対です。ただでさえここ数年で物価高、お給料は上がりず、節約してなんとか生きています。私は3年前が癌患者になり高額療養費のおかげで治療もできましたし、今も生きていられます。今国民はどんどん貧困しています。今負担上限引き上げは治療できない人が絶対増えると思います。なので現状のままでお願いしたいです。よろしく願いいたします。

女性	40代	がん患者	今回、乳がんになって症状は辛かったけれど術後の後遺症なのか腕の可動域があまり良くなく癌自体は今の所再発もせずにいるけれど、一年たった今でもまだリハビリに通っている状態です。その為、仕事も辞めて療養に専念している為収入もありません。今後、転移などして手術するとなった場合に高額医療制度の金額が上がってしまったら払えなくなって手術も受けられず死を待つみの状態になりかねません。政治家の報酬は高すぎます!もっと下げて、国民の負担を減らしてください。
女性	40代	がん患者	独身独り暮らしで金銭的に親族は頼れないので、高額医療費制度の上限額が上がると、標準治療で金銭的に諦めるか、復職は諦めて生活保護になるか、の2択になります。政府は治療しながら働ける(納税できる)人を自らの政策で潰しています。外国人に生活保護を適用する余裕があるのなら、納税している日本人の治療を優先し、治療しながら働けるように制度を作るべきです。本当に今の医療制度は「働いて病気になったら負け」です。
女性	40代	がん患者	とても厳しいです。大手の組合でさえ付加給付が削られていく昨今の状況。今の基準でも一度闘病生活に入ると生活が立ち行かなくなります。引き上げどころか引き下げてもらいたいぐらいです。高額な保険料を強制的に徴収されているのに、生活保護や制度にタダ乗りの外国人ばかりが得をする。本当に酷い。
女性	40代	がん患者	高額療養費制度の負担上限額を引き上げるのではなく、高齢者の負担額を増やしてほしい(病気予防につなげる目的で)
女性	40代	がん患者	子育てする人の為やら高齢者の為に税金多く取られてたのに、病気になったら自分で何とかしろはあまりにも酷い話
女性	40代	がん患者	正規雇用で就業しながら治療を続けている。厚労省で推進している治療と仕事の両立支援だけでなく、安心して治療を続けながら就業が続けられるようにするためにも、現役世代の高額療養費の引き上げは見直してほしい。
女性	40代	がん患者	病気のため思うように働けない上、家賃や物価高で生活は逼迫する一方である。その上で負担額の引き上げは、治療を断念せざるを得ないケースも増えると思う。今後の日本は、お金がある人だけが生き残れるシステムに舵を切っているのか?

女性	40代	がん患者	中学生の子供がふたりいます。わたしはある日突然癌になりました。高額な治療費に入院や抗がん剤で動けないわたし。母親として子供たちの世話ができない中、お金がない。子供たちを大学に入れてあげたい。現役世代でも癌になります。副作用で苦しんでいます。病気の中、子供を育てています。どうかこれ以上負担を強いて不幸な子供を増やさないでください。
女性	40代	がん患者	罹患してもう民間の保険に入らない身として、急にハシゴを外された状況。今回の新たな制度内容に合わせてリカバリーする事もできず、最悪は治療を辞める選択をせざるを得ない。国の医療費の財源が足りない事も理解はするが、継続的な医療をする国民に寄り添っていただきたい。
女性	40代	がん患者	ひとり親で、下の子はまだ8歳です。両親も兄弟もいないので、子どもが成人するまで生きる必要があります。癌の治療のため思うように働くこともできない状況で高額療養費制度の負担上限額が引き上げられたら治療を諦めざるを得なくなります…
女性	40代	がん患者	卵巣癌で制限なしの治療をしています。子供を育てながら半永久治療です。今でも治療費は負担です。どうか現状維持をお願いします
女性	40代	がん患者	上限引き上げとなると、生きていけません。がん患者に生きる希望をください。よろしく願いいたします。
女性	40代	がん患者	ふざけるのは辞めてください。そんなことでは良くなるもんもならないし、理由があるなら国民に説明しろ、承認得ないで勝手に決めるなど言いたい。
女性	40代	がん患者	高齢者や非課税世帯にばかり考慮されていて、社会保険料は年々上がる一方だし、真面目に働いて納税している者が割を食ってばかりいる気がします。氷河期世代に就職して、AYA世代で乳がん罹患しました。現時点では再発等もなく過ごせていますが、再発をしたらと思うと、今回の改正案は物価高、子育てにもお金がかかる中で、治療を継続することもできず、正直、万が一のときには自死を意識するぐらい重い改正案だと思います。AYA世代だの仕事と治療の両立だの、子育て支援だの響きの良い言葉を並べるだけでなく、真面目に働いている現役世代が本当に困った時のセーフティーネットとなる社会保険制度を維持してほしいと思います。
女性	40代	がん患者	この制度改革は本当はない。がんばって療養している人たちの悩みを増やしこころを弱らせる要因になってしまう。わたしは高額な点滴を受けているので、家族に申し訳ないと感じて辛い気持ちになりそう。
女性	40代	がん患者	昨年まで3年間、高額医療制度を利用して、維持療法をした者です。高額医療制度には、本当に感謝しながら治療を終えることができました。しかしながら、限度額を毎月支払うことはとても厳しいものでした。現状以上の限度額になった場合、治療を諦めるかもしれません。どうか再考をお願いいたします。

女性	40代	がん患者	私は専業主婦で癌が見つかり、術後化学療法の抗がん剤治療を受けています。これまでは高額療養費制度があるおかげで安心して治療を受けられていますが、今後再発や転移をした場合、その時に高額療養費制度の負担上限額引き上げがされていたら、もう治療は辞めようかなと思っています。癌もその他の病気も、病状が進むと薬や治療法はより高額なものが必要になります。体調は悪くなる一方、経済的な負担も大きくなり、家族に迷惑をかけながら生き続けることに抵抗があります。負担額の引き上げで、きっと私のように“消極的な自殺”を選ぶ人は増えるでしょうね。悲しいことだと思うし、まだ生きたいと思う人には残酷な宣告となるだろうなと思います。
女性	40代	がん患者	乳癌治療中です。現在毎月93000円支払っています。イ区分です。子供は4月から大学生。中学1年になります。扶養内パートをしながら、毎日生きています。生活ギリギリです。体力がないのですぐ疲れってしまうので家事しながらの生活かいっぱいいっぱいです。医療費が上がると、治療辞める選択しか見つかりません奨学金借りながらの大学生。子育て終わる前に残して私がいなくなるのは、気が重いです。抗がん剤治療中でも奨学金返済不要にならないし、ウィッグ被りパート頑張っても医療費足りないし。どうしたらいいのかわかりません。健康な人からみれば、治療中の人は早くこの世からいなくなればいいと思われてると感じてしまいます。
男性	40代	がん患者	今までほとんど病気はしたことがなく自覚症状もなかったが、慢性骨髄性白血病に突然なってこのような制度があることを知り、約3年この制度を利用してとても助けられました。これからも薬の服用という治療は続きますし、今後子供たちの成長に合わせて必要になってくるお金も現在の収入では厳しい面があるのでものすごく不安に感じています。私も全がん連の活動に協力させていただきたいのですが、現在の生活水準ではちょっと厳しいので、今後検討させて頂きたいと思います。この制度を利用していない人や健康な人にも理解してもらえるように今後も活動の方お願い致します。
女性	40代	がん患者	抗がん剤治療開始して4ヶ月です。職場が感染リスクが高いと判断され休職を余儀なくされてます。限度額があるといっても、高い。月に6万とかの支出普通に生活してたら払えないでしょう。地域で最低賃金も違うし私は低所得者。限度額引き下げられるといいのにと感じてた矢先の寝耳に水。決定する人は高額所得者だからなんの痛みもないんだろう。病気になると体力落ちるしできることも少なくなる。収入は減ると見ている。経過観察中の検査とかにもお金はかかる。再発したら治療を諦めることになるかもしれないと本気で思ってる。今は子育て支援にばかり政府はお金をかけてるけどそれでいいの？

女性	40代	がん患者	ただでさえ不安や痛みや家事ができないもどかしさ等平穏な心の日は一日とて無いのに、この物価高に加えて治療費での負担もこれ以上家族に追わせるくらいならせめて、安楽死を国に認めて貰いたいと思うくらいには追い詰められています。
女性	40代	がん患者	私はがん治療を経験し、高額療養費に大変助けられました。がん治療は期間が長くなることが多く、負担上限引き上げにより治療の継続が難しくなる方も多いです。引き上げは反対です。単発の治療については引き上げるにしても、多数回に該当する場合にはこれまでと同額など、なにか措置を考えていただきたいと感じます。
女性	40代	がん患者	高額療養費制度の負担上限額引き上げは、経済的に困難な患者に過度な負担を強いるだけでなく、治療中断や健康格差の拡大を招く恐れがあります。特に、がんなど継続的な治療が必要な患者にとっては生命に直結する問題です。医療費負担を増やすのではなく、効率化や不必要な医療の削減など、別の方法で制度を持続可能にするべきです。
女性	40代	がん患者	引き上げられたら治療費があがるので治療をやむなく断念せざるを得ない状況になります。
男性	40代	がん患者	私は再生不良性貧血の患者です。この病名になる前は骨髄異形成症候群でガンの治療もしておりました。再生不良性貧血は指定難病でしたが骨髄異形成症候群の治療をしていた時は高額医療制度の適用しかなく抗がん剤治療時は治療費は高額になっていました。病棟で出会った白血病の患者さんがいました。自宅も偶然近いことから仲良くさせていただきました。彼もまた高額医療制度の適用しかなく生活は苦しいとおしゃっていて退院後肺炎にかかり入院費が高いことから入院を拒んでいましたがその肺炎が悪化また再発もしてしまい亡くなってしまいました。もう少し早く入院していたら助かっていたかも知れませんね。医療費の問題は治療に影響すると思います
女性	40代	がん患者	収入の少ない私には、高額療養費引き上げは死活問題です安心して医療を受けられる日本にしてください
男性	40代	がん患者	慢性骨髄性白血病患者です。治療には1日薬価15,000円程度かかり、治療をやめることと命を諦めることが同じなのです。確かに国全体の医療費高騰ということは理解できます。しかし、がん患者は高額療養費の恩恵にあずかることも多く、さらに国民の二人に一人は罹患するという統計データもあります。がんの治療を支える高額療養費制度の負担をなるべく上げないようにすることで、がん治療を乗り越え、働き、最終的には国に対して社会保障費を払う側に回れるものとも考えています。自分の治療においては特に多数回該当に関しては引き上げ額の緩和を期待したいと考えています

女性	40代	がん患者	私立大学と高校受験を控える子供が2人。私自身パートに出たくても通院や副作用により困難。かといって障害年金はハードルが高すぎる。夫の扶養により医療費は限度額を使って9万弱。毎月赤字。教育費に貯めてきた貯蓄を切り崩し、治療にあてている状況。限度額上限引き上げのニュースを知った時は頭が真っ白。ただでさえ苦痛なうえ、国はさらに苦しみを上乘せしてくるのかと!ただでさえ苦しんでいる弱者からお金を徴収するのかと!限度額の枠組みも理解できない細分化をはやくしてほしい。現役世代子育て世代な上、長期療養者から負担を上乘せさせるなんて、なにかを諦めろ!と国から言われているようで悲しみしかない。
女性	40代	がん患者	世帯の所得が多く、自営業で会社ではないため運用に資金が回り流動資産が手元になくても高額療養費の制度の恩恵にほとんど与れていません。さらにあがるとなると、負担が大きすぎます。家族などの普段の生活費にまで支障が出ます。治療の継続にも不安を覚えます。税金で持っていかれ、治療をできない事態も考えられます。これ以上負担をかけないで貰いたいです。
女性	40代	がん患者	がん治療は先が見えない、また長期にわたる場合が多い中、治療費の負担が増えることにより希望する治療が受けられないという制限が増えることは、患者さん、そのご家族、周りの皆さまにとって大きなマイナスになるので反対です。
女性	40代	がん患者	がん患者の一人当たりの寛解までの治療費は現状の制度を利用していてもかなりの負担です。早急に見直してほしいと思います。仕事も続けられなくなり、収入源も失うこともあるのに、どうやって治療を続けていくのかという不安は、現状でも払拭できません。引き上げは更に不安にさせられます。
男性	40代	がん患者	治療のためには高額な薬を使わざるを得ません。高額療養費の上限引上げによって生活に大きな支障が生じるため、緩和措置を求めたいです。無駄な健康保険給付を削減する政策を優先的に行ってほしいです。
女性	40代	がん患者	生活が立ちゆかなくなります。病气して医療費の心配しながら、長期の治受け受けながら働いている人もいます。上限額を引き上げると、それだけでなく貯蓄を切り崩して治療代に当てているのに、底が尽きたらどうするのでしょうか。

女性	40代	がん患者	とてもありがたい制度で、おかげさまで検査・入院・手術と受けられました。今も治療中ですが、現状ではこの制度のお世話になるほどの治療はしていません。が、再発・転移・原発がん等で、別の治療が必要となれば、この制度に助けてもらうことになると思います。現時点でも、基準額だけでなく、+の支払いがあり(実費除く)、高額支払いになっている方もいると思います。どうか、お金を理由に治療を諦める方がいなくなりますように(他人事ではありません)。外国籍の方を、たった3ヶ月の健康保険加入で、日本国の保険診療を受けることができる、なんて事をやめれば、上限額引き上げなんてしなくてもいいのではないのでしょうか。
女性	40代	がん患者	今後も長く続くであろう治療、それだけでも心身共に辛いのに更に追い打ちをかけるのですか?生きたいんです。
女性	40代	がん患者	毎年全身の検査をしていましたが1年2ヶ月前に乳がんステージ4が発覚し毎月分子標的薬を処方してもらい限度額突破です。県民共済と診断一時金100万のがん保険には入っていましたが投薬の治療だけで早々に消えました。現在独身で国民年金の母を扶養し住宅ローンを支払う身としてはこの物価高にこれ以上の高額療養費の引き上げは治療の終わりを意味します。一緒に生活していた姉も42歳で癌で亡くなり兄も癌闘病中で頼れるものもなく不安しかありません。
女性	40代	がん患者	高額療養負担上限があっても、生活は厳しい。普通に生活していた時でも、医療費がかさむのは生活に痛手であったため、自分のことになると病院にも行かず市販薬で我慢したりも多くあった。しかし、病院でないと治療できない病気があり、その闘病が原因で健康な時のように元気に仕事が出来ないことも多い。医療に関する部分での引き上げは、払えないなら治療を諦めろ!という死の宣告にも近いもののように聞こえます。生活保護でも保証されているのは、最低限度の生活ではなく""健康で文化的な""最低限度の生活ですよね。病気と両立して頑張ってる人もいることを忘れることのない決断を望みます。
女性	40代	がん患者	治療中は体調調整するだけで精一杯。体調面で仕事も辞めてしまったため、物価も上がっている中らさらに医療費が増えるのはかなり厳しい。



女性	40代	がん患者	ウチは自営業で、去年までは区分ウでした。区分ウでも支払月によっては家計がきつかったのですが、今年度は区分アと2ステップも上がってしまいました。そして、治療費もどんどん上がって行ってます。現在、痛み止め飲めの薬だけで毎月10万円、さらに訪問医療代を払っています。ウチは区分アと言ってもギリギリ区分アに入ってしまった方なのでかなりきついです。頑張っって売り上げを上げたものの、医療費の足しになるどころか、出費が増える形となりました。私は今、積極的治療はせず、緩和ケアのみです。痛みをおさえて死を待つだけで医療費は月10万を超えます。負担上限引き上げを実現するなら、安楽死も同時に実現してください。
女性	40代	がん患者	育ち盛りの子供がいる家庭にとって、高額医療費の上限上げは厳し過ぎます。どうか上限を上げるのはやめていただきたい。
女性	40代	がん患者	受けたくても適切な治療を受けられない世の中になることに反対です。今の負担額でさえ躊躇してしまうこともあるのにこれ以上 限度額を上げることは理不尽です。
女性	40代	がん患者	段階的なので様子見していたが、もし再発、転移に数年後なった場合は医療費の負担が大きくなるので心配です。
女性	40代	がん患者	働きながらギリギリで抗がん剤治療してるのにこれ以上負担を引き上げられたら治療を諦めなくてはいけなくなる
女性	40代	がん患者	非正規で働いているので治療は出費だけでなく収入の減にも繋がります。そのため負担額が上がると最悪は治療を諦めることにもなりかねません。限度額の引き上げは本当に困ります。
女性	40代	がん患者	働き盛りの今癌になり長引く治療や抗がん剤の副作用が辛くうまく働けないことになりこれ以上の負担増は家族に迷惑をかけるだけだと生きる希望、気力までなくしてしまいます。
女性	40代	がん患者	この制度がなければ高額治療を放棄し、今、生きているかどうかもわかりません。高額療養費がなければこういう方が必ず増えます。政治家の方々、もっと頭と心を使ってください。
女性	40代	がん患者	がんに治療は、お金と時間がかかる。値上げやめてください。働きながら治療しています。働かないと治療費が払えません。本音は仕事休んで治療に専念したい。それができないから働くしかない。生きるために家計を圧迫するのが、苦しくなる。これ以上金額が上がるなら、治療やめるしかない。

女性	40代	がん患者	手術をし、抗がん剤6クールの後、経過観察中です。現在は仕事復帰もしていますが、決まるまでの間は、親に援助をしてもらっていました。今回の、高額療養費制度の負担上限額引き上げについては、日本の超高齢化社会、若者、生まれてくる子供が少ない。仕方のない事なのは、よく理解しているつもりです。ですが、1年以上、もしくは亡くなるまでの間や治療が続く場合など、支払う事が厳しくなります。治療を断念する場合も出てくると思います。現在は、私だけですが、家族ががんに罹患した場合、負担が重なります。仕事と治療を両立できない場合もありますし、無職になった場合、働いていた分が請求となります。とても厳しい状況だと感じます。
女性	40代	がん患者	一応治療を続けながら仕事は出来ましたが一年間は続けられないといけない化学療法だったため、高額療養費制度がなければ自分の貯金を切り崩して治療しなければいけない所でした。これから先治療が必要な方々のためにも、上限額の引き上げには反対いたします。
女性	40代	がん患者	現役世代のがん患者や治療費高額になっている人たちが今まで働けていたがやむを得ず扶養に入ることとなり、上限額が上がることで負担は家族にいくことが辛いと思っている人がいることを知ってほしい。がん患者本人は家族に申し訳ないと思いながら治療をしている人も多い。その中での引き上げは前向きに治療する気持ちを削いでしまう。お願いだから最低でもこのままの仕組みにしておいてほしい。むしろ若い頃から払い続けて家族も子供もいる中で安くならないかと思うくらいです。後期高齢者が1割負担っていうのも変えてほしい。現役世代を蔑ろにしないでほしい。
女性	40代	がん患者	これから抗がん剤治療予定です。高校生の子供を1人で育てています。月給も多くない中、今の上限額でも苦しいし、お金の不安はなくなりません。日本国民の小さな声を拾ってくれる国になってくれますように。
男性	40代	がん患者	引き上げ賛成です。むしろ今までとても助けられた。毎月上限に達している人には申し訳ないが、多くの人はそうではない。私はCMLで長期に渡って高額療養費のお世話になっていますが、3ヶ月に1回なので現在出されている引き上げ額に関しては特に痛くありません。そもそもいざと言う時のためにガン保険も手厚くしていたので、引き上げになろうが薬を処方されている限りは全て保険で賄えてしまいます。私は多少無理してでも保険を払い続けてきたので、保険を無駄だとかけてこなかった人に対しては何の同情もありません。
女性	40代	がん患者	近々、抗がん剤治療が始まる身です。世帯主である親の負担が増えることは避けられないので、申し訳なく思っています。自分でどうにかできる職に就いていない上に、これから就くことは難しいと思われる中での引き上げとなりますので、更に負担が増え、迷惑をかけることが心苦しいです。

女性	40代	がん患者	引き上げはもう少し慎重になってほしい。特に高所得者にあたる方達は、がん治療になると生活が詰むと思います。
女性	40代	がん患者	小学生子供2名を抱えてこの限度額を毎月払うはとてもじゃないけれど現実的ではない、頑張っ共働きしても毎月5万円以上の赤字になるし働いて納税してる人より生活保護の人の方が何も負担なく治療を受けているのは可笑しい、現役の納税している世代こそ医療の負担を減らすのが良いのでないか、子育て世代への負担も少子化に繋がる未来しかないのが何故分からないのか制度が正常ではない
女性	40代	がん患者	現状抗がん剤での治療をしておりますが、治療の終わりは決まっておりません。高額療養費制度は素晴らしいです。仕事は続けているものの、収入は減り治療での支出は増え家計の負担になっていますが、今の負担額上限で助かっております。負担額引き上げで、治療が長くなれば経済的に治療の継続が難しくなるかもしれません。今後負担額がさらに増えることもあり得るので不安です。病気は誰もがかかる可能性があり、特にがんは二人に一人はなるといわれる病気です。経済的理由で治療を諦める人が出ないように、セーフティーネットとして今の負担額上限を維持していただきたいです。
女性	40代	がん患者	現在、高額医療費を月20万円程の支払いをしています。医療費と食費、子育てでぎりぎりの生活です。これ以上の負担は厳しいです。病気を治すために高額医療費制度を利用していますが、生活保護制度など他にもっと見直すべきではないでしょうか。生きていくのに不安でいっぱいです。もっと詳細にリサーチして頂き、考え直して頂きたいと強くお願いしたいです。
女性	40代	がん患者	2016年の夏に卵巣がんステージ3と診断され、手術と抗がん剤治療をしました。その後再発を繰り返しています。2020年以降は再発するたびに、抗がん剤治療の後に維持療法をしている状況です。再発を繰り返している為、体調が悪く働けない期間もありますし、維持療法期間に入ったからといって、病気になる前のように普通に働けるわけではありません。高額療養費制度を長い間使わせてもらっていて、治療が出来る事に有難く思っていますが、病気が長引く程今の金額でもこの先払い続けれるか不安に思っています。負担が増えないでこの先も治療が出来る事を願ってます。
女性	40代	がん患者	日本の医療制度は他国に誇れる素晴らしいものです。財源確保については理解しますが、他に見直すべきことがあるかと思えます。
女性	40代	がん患者	現在、癌の治療中です。化学療法の積み重ねで副作用も酷く働けていない状態です。治療費以外にも副作用対策など費用かかり、物価も高いし金銭的な負担が凄く大きいです。なんとか現状維持でお願いします！

女性	40代	がん患者	不安が多い中、治療費の負担が増えるのはやめてほしいです。
女性	40代	がん患者	子どもが大学受験を諦めると言い出し困っています。私が子どもの将来のため、治療を諦める選択もありますが、本当にそれで良いのでしょうか。誰も幸せにならない制度改正です。
女性	40代	がん患者	闘病期間が長いものなど線引きをしてはどうだろうか?またひとり親や非課税世帯ばかりが優遇されてるのも気に入らない
女性	40代	がん患者	現在でさえ、医療費を抑える為に工夫しています。子供もまだまだ小さいのでお金もかかります。治療を諦める選択をする可能性も出ると思います。命はお金で買うということでしょうか?と悲しくなります。
女性	40代	がん患者	高額療養費制度の負担上限額引き上げ反対に反対します。今度、長期治療の可能性が出てくることは、誰しもがあるとします。どうか引き上げは辞めてください。みんな、好きで病気になっていません。
女性	40代	がん患者	これ以上負担が増えたらお金の無い者は死ねと言われているのと同じだと思います
女性	40代	がん患者	がん治療には精神的金銭的負担がとても大きいです。それなのに、負担が増えるようでは、患者の治療に対する意欲、生きる気力さえも奪うことになると思います。なので、私は高額医療費制度の負担上限引き上げに反対します!
女性	40代	がん患者	抗がん剤治療が続いているので毎月高額療養費の上限を支払っています。制度としてはとても助かってはいますが、生活をしながら治療を続けていくにはギリギリの金額です。これ以上負担額が増えるとなると生活が苦しくなります。治療を諦めざるを得ないという事にもなりそうでとても不安です。
女性	40代	がん患者	がんに罹患し高額療養費制度に助けられています。2年ぐらい上限額の支払いが発生するほどの治療額です。人数の少ない労働可能年齢に高い社会保険料と治療費を払わせても、社会保険制度全体の費用の改善幅が少なく非効率な制度変更だと思います。労働可能年齢層の生活が脅かされていると感じます。治れば働ける人が高額な治療を受けられず、働かない働けない人だけが高額な治療をどんどん受ける状態は歪んでいると思います。
女性	40代	がん患者	子供もまだ小さくこれからどんどん教育費が必要になっていきます。住宅ローンも抱えていますし、最近では副作用がひどく仕事を辞めざるを得ない状況です。そんな中引き上げがあると本当に治療を諦めなければなりません。どうか今のままでお願いしたいです!!よろしく申し上げます!!
女性	40代	がん患者	高額療養費を使ってもそれなりに出費はありますし、それを払えずに治療を諦める方が出るのはとても不幸なことです。むしろ引き下げてもらいたいくらいです。

女性	40代	がん患者	若い世代のがん患者では、医療保険に入っていない、保険料を支払う余裕の無い人も多くいます。高額療養費の制度はそういった方のセーフティネットになります。若年世代が心置きなく治療に向き合える日本であり続けてほしい。
女性	40代	がん患者	会社員の夫、中学生の子どもと専業主婦の私、3人家族です。がん罹患前は私もパートで働き収入がありました。今は抗がん剤の副作用で就労出来ず無収入になったので治療費が上がらないよう切実な思いで通院しています。子どもの将来の為、夫との老後の生活の為に貯蓄が必要な中、現行の負担上限額でも家計をかなり圧迫します。十分な蓄えや、手厚い保障の民間保険への加入がないと、いつまで、いくら払うのか自分の命と天秤にかけなければいけません。引き上げになると我が家の場合負担額が70%以上上がりその月の給料の8割程になります。治療の前に餓死してしまう恐ろしい制度改悪だと感じています。
女性	40代	がん患者	社会保険をしっかりと払っている高額治療が必要な現役世代患者から搾取するのはやめて頂きたいです。社会保険を負担していない外国人や高齢者の必要以上の薬剤費など、制度として先に削減すべきものがあります。(なぜ日本の社会保険負担をしていない外国人の医療費を、日本国民の税金で面倒見なくてはいけないのですか。)国はやれる努力(削減)をやり尽くしてから、現役世代に負担をしいてください。これだけ税金を搾取されているにも関わらず、必要な時に制度の恩恵を受けられなくなるのは非常にバカバカしいです。
女性	40代	がん患者	分子標的薬の治療をしています。もし再発転移をしたら延命治療となりエンドレスな治療、40代なので子どもも小さくまだまだ死ぬわけにはいきません。一回の治療につき75,000円もかかります。薬剤高額です。治療が続けられないと死にます。健康な人だけ楽しく生活して下さいという事でしょうか。更に治療費が上がるとアンラッキーな私たちガン患者は生き甲斐もなくなると治療費の支払いに追われる生活になります。健診など受ける人も少なくなり、医療従事者も減り、健康な人さえ守れなくなります。子どもも減り、今の若い人達は将来が不安になり、消費も減り、悪循環に陥り日本は無くなります。改正を求めます。納得のいく説明も求めます。
女性	40代	がん患者	乳がんになり1月で治療は一通り終わりましたが現在の限度額でも家計が苦しく一時は離婚して生活保護を考えたほどです。たまたま同じ病気で親しくなった方は実際に離婚して生活保護を受ける選択をし、精神的にも辛そうでした。限度額を引き上げるよりも救急を安易に考えている国民の医療へのリテラシー向上に力を入れてほしいです。
女性	40代	がん患者	乳がん治療費が高額ですのでパート収入では大変です 負担増につながる施策は反対です

女性	40代	がん患者	私はがん患者です。がんは命に関わる病気であるにも関わらず、治療費が高い故に家族に経済的負担を掛けてしまいました。また、治療も長期に亘るため負担は一時的なものではありません。どのような境遇であっても、病気と闘う方々やご家族が治療に専念できることが大切だと思います。高額療養費制度の負担上限がこれ以上引き上げられてしまうと、病気を治すことよりお金の心配をすることが優先されてしまうかもしれません。この制度に恩恵を受けている立場ではありますが、これ以上負担が増えないよう願っています。
女性	40代	がん患者	自営業を営んでいるため突然、無収入になりました。もちろん備えはしておりましたが、半年入院、さらに半年入院と長期戦になってしまい途方にきています。実際治療がうまくいったとしてもこの先また高額な通知費がかかり、どうやって生きていけばいいのか、むしろここで生命をたってもらったほうがみんなが助かるのでは・・と思うことも多々あります。血液疾患や長期の療養が必要な場合、特に若い世代の方は不安でいっぱいになり病気とたたかっています。私の世代はともかくとして、若い世代が安心して治療に臨め、また将来を悲観することのないような制度を作っていただけたらと思います。
回答しない	40代	がん患者	費用によって受けられる治療を諦めることがないように、現状の高額療養費制度を継続して欲しい。必要な人に必要な医療が届くようにするために、税金の使い方を見直して欲しい。
女性	40代	がん患者	癌になりただでさえ、通院や薬の副作用などもあり正職で働かない現状なのに、引き上げは、本当に命をお金で買うようなもの。ちゃんと頑張って働いてるのに益々辛くなり生きる事ができなくなる。希望がなくなる。
女性	40代	がん患者	負担額の引き上げになれば、安心して治療ができなくなる。治療しながらの仕事も厳しくなったら、収入は減り、でも負担は増え…治療を中断せざるを得ないかもしれない。それよりも、高齢者の1割負担をせめて2割とかにしてほしい。通院するほどでもないのに、毎月毎月いき、安かったでしょ、と言われると本当にイラッとする。その保険料、誰が払ってるのかと、本気で言いたくなる。
女性	40代	がん患者	高額な治療や薬を3割負担で服用出来る大変ありがたい保険制度だが、長期服用が必要な病気もあり、服用さえすれば普通に生活できる疾患もある。また患者であると同時に保険料納付者(納税者)でもある。上限が上がり家計を圧迫し服用を断念することになれば、病気が悪化し余計に財政を圧迫しかねないと思われる。

女性	40代	がん患者	高額療養費制度の負担上限額引き上げには反対です。私には高校生・中学生・小学生と3人の子どもがおり、これからも子育ての為に費用がかさむと思われます。有り難い事に抗がん剤治療と放射線治療を受ける事が出来ました。しかし、体力は戻らず仕事は退職しました。今後まだ治療が続くとなると家計的にも厳しくなる恐れがあります。私を含め高額療養費制度を使っている方が安心して治療に臨む事ができるようにして頂きたいと思いません。
女性	40代	がん患者	癌になりましたが働きながら治療をはじめました。高額療養費制度にととても感謝していますが、治療の過程で収入は減る見込み、働き続けられるかも不安です。そんな中で負担額上限引き上げは今後の治療と生活が心配になります。
女性	40代	がん患者	ただでさえ様々なものが値上がりしている中、治療費の負担が増えることは生活費に負担がかかり、治療費を継続することに影響がでます。
女性	40代	がん患者	引き上げてほしくないです
女性	40代	がん患者	私は限度額167000円、年収670万です。癌治療に去年は100万以上払いました。これ以上は払えません。今現在でも現役世代から医療費を取る、これは適正な政治でしょうか?これは優生思想ですか?それならば、年寄りからもっと取るべきでは?
女性	40代	がん患者	私は慢性骨髄性白血病です10年以上高額な薬を飲み続けています高額療養費制度が段階的になった為薬代がギリギリ高額療養費制度にかからなくなり通院の度に20万かかっています。制度が変わり6年程になりますが今の制度は長期間の治療に対応しているとは思えません医療費控除も200万までです控除の額も同時にあげるべきです
女性	40代	がん患者	治療中は化学療法で毎月限度額いっぱい支払っていて家計には負担になったのに限度額を引き上げたら、お金が工面できず治療を諦める人が増えると思います。遂に国は命を選別するターンになったのかと思い絶望しています。収入が多いわけでもなく現在の経済状況では普通の生活をするのに精一杯です。初発の治療は終わっていますが、限度額がさらに上がれば再発したら医療費を払うことは難しくなりもう治療できないかもしれないと思っています。政府はもっと国民の暮らしに目を向けて欲しい。
女性	40代	がん患者	なかなか支払えない方多いから高額医療費はやはり助かります

女性	40代	がん患者	2年前に卵巣腫瘍(良性)、乳がんに罹患し制度を利用させていただきました。自身は幸いにも高額な治療の継続を免れましたが、周囲で治療を必要とする患者が医療費の負担に悩んでいるのを多く見てきたので安心して治療に専念できる世の中になってほしいと強く願います。就労したくてもできないのです。自己都合退職に追い込まれる人も多いです。この制度だけが頼みの綱という人も多くいるのです。皆が安心して医療を受けられる社会にして欲しい。むしろ負担上限を引き下げて欲しいくらいです。働けないなら医療は受けられないという社会になりませんように。
女性	40代	がん患者	治療を諦める人が増えると思います。引き上げるなら、いまでも治療費や生活費の捻出に苦勞している人たちへの救済策もだしてほしいです。
女性	40代	がん患者	健康で高額療養費が発生しない前提で制度が設計されているように感じます。家計と実際にかかる治療費を理解している方が制度設計に携わっていたら、こんな制度にはならないはずですよ。厚労省と財務省はいったい何処を見て仕事をしているのでしょうか。
女性	40代	がん患者	ステージ4の乳癌で、治療薬はあるのに、高額療養費の負担上限が引き上げになることで、長く治療を続けることができなくなると思うと不安になります
男性	40代	がん患者	今回の高額医療費制度の急速な議論に関して、大きな違和感を感じています。もっとしっかりと時間をかけて議論すべき議案であると考えます。急速な高齢化社会の中で多少の費用増は必要なのも理解は出来ます。ですが、費用増させる部分が高額医療費に的を絞って議論されている感がありもっと総合的に議論がされるべきと考えます。それと長期に渡り治療を強いられる病気に対する配慮を全く感じません。これでは生きていくこと困難な方が増えます不安定になっていくことが予想されます。ぜひ再検討をお願いした。
女性	40代	がん患者	現在、肺腺癌治療中で化学療法を受けています。今、高額医療制度の負担額が引き上げになる事で、まだ小さな子供達が居て治療をして行かなければならないのに治療が出来なくなり、私ばかりか家族皆が路頭に迷う事しか選ぶ道しかありません。私達家族だけではありません。癌家族皆が路頭に迷う事になるでしょう。日本で癌当事者だけではなく家族、治療をし患者を助けたく治療をして下さっているドクター始め医療従事者の思いも考えて頂きたいと思います。



女性	40代	がん患者	私は高額療養費制度の負担上限額引き上げに反対します。夫と子供達(上は大学生から下は小学生まで)と支え合いながらなんとか二度の手術を乗り越え、入院の際は高額療養費制度にたいへん助けられました。昨今の値上げラッシュに加えて教育費や食費の額が上がっており、収入が減ると困るため私は術後2週間で仕事に復帰しています。この病気は現役世代の罹患者も多いと感じています。物価や保険料が上がり続ける中、負担上限額の引き上げは治療にも大きく影響します。いつ誰が病気になって手術や通院することになるか分からないので、お金で治療を諦めたり、治療のために生活が苦しくなるような事態を招かないようにお願いしたいです。
女性	40代	がん患者	治療薬は高いです。治療費を払えない場合は医療を受けられません。高額療養費制度の負担引き上げはやめてください。どうして引き上げするのでしょうか。死ねと言っているのですか。引き上げに携わっている方には癌罹患の家族にはいないのでしょうか。
女性	40代	がん患者	高額医療費の助成が変わると、日々の生活が困ります。これ以上、国民を苦しめないでください。
女性	40代	がん患者	長く続く治療、医療費に限界がきてます。
女性	40代	がん患者	ただでさえ今でもきつい。私の癌は再発率が高く薬は高く治療も長い。毎月払うものだし、通院と飲み薬は別。家庭の負担だけでは耐えられない。
女性	40代	がん患者	何度か高額療養費制度にお世話になりました。我々は高額な保険金を毎月納めています。海外から保険のただ乗りに来日するならず者から取れば良いのでは?と思います。
女性	40代	がん患者	今は働いていますが、今後の体調次第では働く事が難しくなってきた場合の治療費負担が毎月大きくなってしまいますので。治療費の件で治療を止める人も増えてしまうのではとの懸念があります。
男性	50代	がん患者	絶対に反対です。断固阻止すべきです。
男性	50代	がん患者	引き上げは仕方ないと思うが、引き上げすぎ。また、難病患者や長期療養が必要な患者に対して負担低減が必要。
女性	50代	がん患者	高齢者や生活保護受給者にも医療費の負担を課し、平等な医療を求めます。上限の引き下げを求めます。
女性	50代	がん患者	がん治療のための療養が2年になり、仕事も退職せざるを得ませんでした。収入はありません。抗がん剤治療だけではなく、臓器を摘出したことによる不調に対する薬剤もあり、定期的に検査が必要です。検査も投薬も抗がん剤も、限度額があっても経済的な負担は大きいです。がんに罹患された方は、皆さん同じ状況ではないでしょうか。例え僅かな金額であっても、上限額が上がることに大きな不安を感じています。場合によっては、治療をあきらめざるを得ないとも感じています。

女性	50代	がん患者	私は区分イです。先月から乳がんのため抗がん剤治療を受けています。今月の治療費の支払いはすでに15万円を超えています。区分はイですが、年収は770万円はありません。本当に区分の狭間の世帯で治療費のために銀行から融資を受けました。高額療養費制度はとてありがたいのですが、これから更に金額が上がると生活が厳しく肉体的にも精神的にも辛いです。どうか、がん治療を受けている患者にも目を向けて制度を見直して欲しいと切に願います。
女性	50代	がん患者	ステージ4で高額医療費払いながら仕事してましたが体調と時間の調整がつかず退職する事になりそうです。しばらく続く高額医療費を払い続けるのも難しい中費用だけ上がっても支払いできません。
女性	50代	がん患者	自分のがんに罹患し、がんの治療費が非常に高額であることを痛感しました。高額療養費が上がったら、生活のために治療の選択肢を狭めなければならない人が出てくると思います。財源は他に本当はないのでしょうか。検討して欲しいです。
女性	50代	がん患者	私自身は仕事ができなくなり、夫の扶養に入っていますが、現在でも限度額での負担でギリギリの生活です。この負担が今後ずっと続くのは大変なのに、これ以上となると絶望でしかありません。命に関わる問題です。見直してくださいますようお願いいたします。
女性	50代	がん患者	毎月高額な治療費がかかるので、限度額で癌で治療続けて5年になります。なんとか抑えて払っていますが、これから毎月の限度額まで引き上げられたら、治療を続けていく事が出来なくなってしまいます。どうか複数月に治療費が限度額を超える場合は引き上げしないでいただきたいです。
女性	50代	がん患者	私は肺がんステージ4で無職ですすぐに告知余命を受け仕事を辞めてしまいました。毎月44000の支払いもきつく私が無職なのに夫の収入で計算される事支払いは自分でしていますその上高額療養費の負担限度額引き上げされると大変困ります限度額認定証は離婚した事にして国保に入ったらと考えましたがもし私に何かあった場合夫の介護休暇が得られないなどを考え少しでもパートに出ようか考え中です。抗がん剤で入院通院もあり不安です
男性	50代	がん患者	引き上げそのものに、強く反対します。医療費が財政を逼迫させていることは理解できますが、だからといって、高額療養費制度によって救われている人の声も聞かないのは、決められ方があまりに一方的と感じます。
女性	50代	がん患者	抗がん剤治療諦める人がでてきてしまいます。新しい薬ができて、どれも高額。負担額が増えれば、効くかどうかは試してみないとわからないので、諦めてしまう人が増えそうです。研究、開発が進んでも実際に役立つ機会が減ってしまう

男性	50代	がん患者	人生が破壊される
女性	50代	がん患者	副作用で辛い思いをしながら、鞭打って働いてる方がほとんどです。これ以上負担にならないようにしてほしい。
女性	50代	がん患者	高額療養費の限度額で治療を続けていく者として、負担が上がると生活に直接響くため、通院間隔を空けたり治療を変更するなど、がん患者にとって致命的な事にもなり得ます。闘病中のさらなる精神的、金銭的な負担をかけないで下さい。
女性	50代	がん患者	国から「死ね」と言われた気分です。
男性	50代	がん患者	とにかくやめてほしい
女性	50代	がん患者	私は毎月高額医療の対象となる医療を受けている訳ではないですが、毎月の治療にかかる家計に対する負担は大きいと思っています。私でさえそう思っているのですから、高額療養制度に適用する方、ましてや働き盛りと言われる世代に関しては尚更のことと思います。この頃は物価高騰もあります。誰でも安心して医療を受けられる社会になれるよう、負担上限の引き上げを見送って頂きたいです。
女性	50代	がん患者	働くがん患者の意欲を削ぐ改悪。現役世代の手取りをしっかりと調べたのか？このままでは金銭的な理由でがん治療を諦める患者が続出する。断固反対です。
男性	50代	がん患者	高額療養費制度の負担上限額引き上げに関して、反対します。「治療が続けられなくなる。""死ね!""ということですか?」と思ってしまいます。
女性	50代	がん患者	長く病気治療を続けてきて、入院にしても外来での飲み薬にしてもずっと高額療養費制度にお世話になっています。特に多数該当になってからは健康な時には思わなかったほど助かっています。保険料として高額を支払っているのに、更に治療時に支払いが高額になるのは二重取りだと思います。負担額を引き上げるなら保険料負担を公平になるよう引き下げてください。誰でもいつ治療が必要になるかわかりません。まじめに保険料を納めてきた人が、高額負担に耐えられなくて治療を断念することのない制度の維持を望みます。
女性	50代	がん患者	私は類内臓腺癌で手術をし卵巣子宮を適切にしましたが、現在仙骨に再発したので抗がん剤治療をしています。副作用で歩けなくなり仕事も退職するしかなく、抗がん剤の費用は家計を圧迫しています。この上高額医療費の負担額が引き上げになるのなら治療を断念せざるを得ないかもしれません。どうかこれ以上癌患者を苦しめる事のないようお願いするばかりです。

女性	50代	がん患者	私は類内膵腺癌で手術をし卵巣子宮を適切にしましたが、現在仙骨に再発したので抗がん剤治療をしています。副作用で歩けなくなり仕事も退職するしかなく、抗がん剤の費用は家計を圧迫しています。この上高額医療費の負担額が引き上げになるのなら治療を断念せざるを得ないかもしれません。どうかこれ以上癌患者を苦しめる事のないようお願いするばかりです。
女性	50代	がん患者	反対派
女性	50代	がん患者	症状により、仕事を辞めないにしても時短勤務になったり収入は確実に減ります。たださえ生活に不安を感じる中、負担額が増えるとすなわち「お金がない人は治療を受けるな」と言われているようです。
女性	50代	がん患者	私は42歳で乳がん罹患し49歳で再発転移した51歳のがん患者です。再発転移後はエンドレスの分子標的治療や抗がん剤による延命治療を続けながら働いています。症状は少しずつ悪化していますが、生きている限りは仕事はできるだけ続けて治療費を稼がねばなりません。なので高額療養費制度には助けられています。転移後の継続的ながん治療は本当にお金がかかります。家族を養い自身の治療のためにも仕事はやめられません。いまの限度額ならば何とかなくてもそれより上がると治療費を支払いつつ生活していくことが困難になります。治らない病気でエンドレス延命の家庭はお金の事だけが不安なのです。
女性	50代	がん患者	いつまで続くか分からない毎月必要な高額な医療費、仕事もできない状況ですし、保険も加入していなかったもので、とても厳しいです。将来的な不安も…精神的にも負担が大きいです。
女性	50代	がん患者	がん患者の中には、継続して治療を受けなければならない方や、治療が終わっても先が見えない後遺症と向き合わなければならない人達が多くいます。そんながん患者や家族の負担が大きくなるような制度の変更は絶対に避けてほしいと思います。
女性	50代	がん患者	イブランスとフェソロデックスでの治療中です。高額医療制度に感謝しながらイブランスの服用を継続してしてきました。が、現在でも月に10万近い負担で、家族に申し訳ないと思って生きながらえています。主治医はイブランス以外の薬や抗がん剤が私に効く保障は無いから薬剤の変更はできないそうです。我が家に毎月20万近く医療費を払い続ける経済力はありません。無治療を選ばなければならなくなるのが残念です。アンケートの機会をくださりありがとうございます。

女性	50代	がん患者	月額8,000円の負担増はがん患者等にとって死活問題になりかねないと思います。ただでさえ、現行制度での高額医療の対象は1つの病院に限られた支払いになりますが、個人によっては複数の疾病を抱えているケースも多く、必ずしも高額医療対象以外の医療費負担とは限らない事、また家族に複数人の高額医療費負担を抱えた患者がいる事も想定して、また月跨ぎの入院治療など、今の制度ですら厳しい状況に直面する事が多いにあるにも関わらず、容認できかねます。
女性	50代	がん患者	この数年、毎年のがん治療のための医療費は諸々含めて200万円近いです。医療費確定申告で一割程度は戻るものの、働けないので痛手が大きいです。一律引き上げはやめてほしい
女性	50代	がん患者	エンドレス抗がん剤使用で 毎月限度額いっぱいまで使わせてもらっています。ありがたい制度ですがこれ以上上がると家族にも申し訳なく 肩身の狭い思いをします。それで無くても負担に感じてるのに 病気になった事に罪悪感さえ覚えます。
女性	50代	がん患者	経済的な理由で受けられていた治療を諦める人が出てくるとしたら大変なことです負担上限額引き上げに反対します
女性	50代	がん患者	現役世代の医療費の負担が増えることは現在の日本の人口経済学等の観点からやむを得ず必要かとは思いますが、年収区分を設けることは反対いたします。年収370万円の人と年収769万円の人では同じ88200円でも年収に占める負担割合が大きく異なります。また、例えば年収が765万円の方が770万円へ昇給した場合、負担額が約10万円増えることになり負担額満額の治療をされている人は、昇給したのに実質の収入は5万円減るという事態も想定されます。2027年にはこの区分を少し細かくされるようですが、2025年のタイミングで医療費負担が原因で昇給昇進を辞退した場合、将来的な収入やキャリア形成にも影響がでます。
女性	50代	がん患者	負担上限額の引き上げに反対します。低収入の人は少しの金額増でも苦しいですし、高収入の方でも、扶養家族が多い場合など必ずしも余裕があるとは限りません。収入額で一律に上限を割り振るのも酷だと思います。私自身は低収入の方ですが、高額な保険料を支払ってきた方々への支援をどんどん薄くするのは不公平だと思います。お金のせいで治療を諦める人が増えないよう、なんとか支援をお願いしたいです。
女性	50代	がん患者	五十代の高額療養費の負担額が増えるのはどうかと思う!私たち第二次ベビーブームの世代に負担額を負わせて、やろうという魂胆でしょう。戦争で苦勞された方は、ちゃんと補償はするべきと思いますが。

女性	50代	がん患者	現在、働きながらがんの治療を続けていますが、どうしても以前と同じようには働きません。収入が減った上で医療の支払いが増えると、生活保護を受けざるを得なくなります。働きながら治療を続けるためにも高額医療費制度の現状維持をお願いします。
女性	50代	がん患者	癌治療は毎月治療があるので、引き上げられると生活が困る。小さな子供がいるので教育資金もいります。治療を諦めたくないです。何のために働いてるのか…
女性	50代	がん患者	がんになってから通院費、医療費がかなり負担になっています。治療の選択肢があってもお金を理由に諦めざるをえない時が来ると考えると恐ろしいです。悔しいです。無念です。
女性	50代	がん患者	抗がん剤、放射線、分子標的薬治療を受けていますが、毎月限度額までの負担がかかっている状態です。上限額まで支払うのが年に数回程度ではなく、毎月上限額までの負担になるので家計が厳しいのが現状です。上限額引き上げは治療をあきらめる事を選択肢に入れさせる無言の圧力です。撤回して欲しいです。
女性	50代	がん患者	私は乳癌患者です。再発し分子標的薬を服用し症状は落ちついたしたが、医療費が高額すぎて再再発した場合は治療を諦めるしかないと思っています。収入がある程度ある人が治療を諦め、国から守られている人が治療を受けるのは納得いきません。
女性	50代	がん患者	先月、ちょうど半年にわたる化学療法を終えたところで、このニュースに接してとてもショックでした。高額医療費制度を利用しても、相当な経済的負担でした。私は濾胞性リンパ腫で、なかなか完治にはならないと聞いています。いずれは再発してしまうのかな、とただでさえ不安を抱えている上に、今回のニュースのようになると経済的な不安もさらにのしかかってきます。どうか患者が長期に渡り高額な医療費を支払う現実を踏まえて、社会的弱者に手を差し伸べる政府であってほしいと願っています。
男性	50代	がん患者	医療の進化で長期療養者が増えていると感じます私もその一人で、高額療養費の恩恵を受けており、大変感謝しています。今回の負担引き上げに関してはきちんと説明していただきたいことがあります。とくに多数該当に関する金額の設定とその根拠です。どの程度、生活に影響与えるか(治療継続が難しいなど)を想定し、どう線を引き、設定に至ったのかを教えてください。
男性	50代	がん患者	急性リンパ性白血病の元患者です。血液がんは長期に渡り治療が必要で、退院後も服用する薬は高額でかつ長期に渡る場合があります。退院後もすぐに復職する事もできず、収入は限られます。高額医療費制度に助けられた自分としては、そのありがたみに感謝しており、また制度の維持は必須と考えます。
男性	50代	がん患者	長期にわたって治療が必要となる癌等の患者数は配慮が必要である。

女性	50代	がん患者	私は主婦で夫の扶養に入っています。夫の収入で今の上限額でもかなりかかっています。この高額なお薬のお陰で今の私の生きていられるので、仕方がないのですが、毎回こんな費用をかけて無収入の私が生きてるのは申し訳ないと思ってしまうのも事実です。もしかして、離婚をした方が家族には負担がかからないのでは?とも思ったことがあります。ただ、夫の会社の健保のお陰で還付金があり、我が家はそれで助かっています。それがなければ本当に離婚も選択肢にはいっていません。病気をかかえながら、仕事や子育てをしている方が大勢います。今はがんは共存していく時代に入っている中、治療も長引きます。これ以上負担を増やさないで欲しいです。
女性	50代	がん患者	2年前のがん治療の際、化学療法や投薬のため、1年半ほど高額療養費制度を利用しました。この時の金額でも家族に負担をかけることが辛かったです。将来、収入が減った後に再発してエンドレスに投薬治療が必要になった時に、自己負担額が今より大きくなっていると、もう治療は諦めるしかないと思います。お金のない人は標準的な治療でも諦めるしかない、これからはそうなるのでしょうか?
女性	50代	がん患者	がんは遠隔転移をしても、もはや慢性疾患です。治療はずっと続きます。近年、がん治療に分子標的薬などが加わったことにより、治療費はうなぎのぼりになっておりますが、ステージ4の患者を支えているのが高額医療費のシステムです。高額医療費の上限が引き上げられた場合には、ステージ4の患者が治療をあきらめてしまうこともありえます。勤労人口が減っている今、仕事を両立しながら長期治療をしている患者を見捨てるような政策には賛成しかねます。せめて、多数該当の上限は引き上げず、このままにしていきたいです。
女性	50代	がん患者	がんの治療中です。治療が突然入ることもあり、体調に波もあるので勤めていた団体を辞めました。現在フリーランスで働きながら維持療法をしていますが、たまたま仕事のあった年の翌年に仕事がない場合、現状の制度でも手持ちのお金の八割が消える感覚です。それでも大変ありがたい。それがこれ以上引き上げになると私の枠だと4割近く値上げになります。一度ならなんとかなるにしても年額で計算すると一財産。それが死ぬまでです。不摂生もせず真面目に働いて納税してきたのに、たまたま病気になり、治療費を払うために体調が悪くても働き、結構な住民税も払っているのに倍近く値上げするのです。誰が考えたか知りませんが、改悪に大反対です。
男性	50代	がん患者	ただ単に数字合わせの、安易な制度変更かと思います

女性	50代	がん患者	現在、術後化学療法中です。2週間に1度の抗がん剤治療で1回あたり15000円程の出費です。民間の保険も入っているのですがこれ以上この先3段階で医療費が上がると今の生活が苦しくなっていく可能性があるためこの件については反対です。
女性	50代	がん患者	現行においても高額療養費制度のおかげでかなり助かってはいますが、負担増となると家計を圧迫するのも事実ゆえ、据え置きをお願いします。
男性	50代	がん患者	かなり苦しい治療を選べなくなる
女性	50代	がん患者	先月、ちょうど半年にわたる化学療法を終えたところで、このニュースに接してとてもショックでした。高額医療費制度を利用しても、相当な経済的負担でした。私は濾胞性リンパ腫で、なかなか完治にはならないと聞いています。いずれは再発してしまうのかな、とただでさえ不安を抱えている上に、今回のニュースのようになると経済的な不安もさらにのしかかってきます。どうか患者が長期に渡り高額な医療費を支払う現実を踏まえて、社会的弱者に手を差し伸べる政府であってほしいと願っています。
女性	50代	がん患者	これまで一生懸命頑張って、上位3割くらいの年収を稼いでそれなりの保険料と税金をおさめてきたにもかかわらず、その利用のハードルが上がることについて憤りを感じざるを得ません。
男性	50代	がん患者	引き上げ反対です!
女性	50代	がん患者	癌になった時に、すぐ頭によぎったのはお金の事。仕事を辞めなくてはならなくなったら。治療しながら生活していけるのかです。生きたい気持ちで精一杯なのに、生きる決断を左右されるような負担引き上げは反対です。
女性	50代	がん患者	収入が少ない中物価も高くなり節約の毎日だけど、生活が大変な上にガン患者にとって不安要素が増える長期治療をしなければならない人は尚更治療断念さなければならなくなるんじゃないてわしょうか?
男性	50代	がん患者	恥ずかしながら、この10月に悪性リンパ腫と診断されて初めて高額療養費の仕組みを知ることになりましたが、この制度のお陰もあり金銭的な不安が緩和されました。負担上限の引き上げは、そのような感激の気持ちに逆行するもので、昨今の物価上昇も重なり到底容認できるものではないというのが率直な想いです。



女性	50代	がん患者	反対します。私は乳がん患者です。術前抗がん剤治療、全摘手術、放射線治療を終えた後、再発予防のため分子標的薬ベジニオを2年間服用しています。一錠8,000円。朝晩一錠ずつ毎日飲まなくてはなりません。あまりに高額なため服用を断念する方をSNS等でお見かけします。負担上限額が引き上げられた場合さらに断念せざるを得ない方が出てくることでしょう。乳がん患者は子育て中の方も多く、また治療期間も長い。家庭の経済的状況は逼迫し続けます。貧富の格差が命の長短につながるような制度改悪には断固反対します。
女性	50代	がん患者	毎月額面月収の18%程度の医療費がかかっています。幸いにも治療が継続でき、命があるからこそではありますが、この生活が3年以上続いています。高額療養制度の引き上げは、単発の医療費がかかった人のみならず、私達のような継続治療、かつ、この治療がないと命が繋がらない患者、それだけでなく、そのような体で必死で働いている患者も使用させて頂いてる制度です。ただでさえ、命と向き合いながら生きているにも関わらず、命とお金のトレードオフという選択をせざるを得ない、もしくは、治療の意欲を削ぐような制度にならないよう、昨今の治療状況を踏まえた制度設計をお願いしたいと思います。
女性	50代	がん患者	GISTで平成20年からの闘病中。現在58歳、グリバックを毎晩服用中です。高額療養費制度のおかげで、現在も生きています。夫の扶養中。3カ月に1回の診察で現在は、分子標的治療薬は、44400円の薬代と診察代、年に2回の造影CT撮影代。糖尿病のクリニックは、2ヶ月に1回ですが、診察代、インシュリン注射、内服で13000円位です。副作用の為に、皮膚科受診もあります。昨年は、乳がんの手術をしました。こちら、高額療養費制度のおかげで63480円でした。術前、術後検査等は、別会計です。働きたくても体力がなくて働けません。障害年金は、問い合わせましたが無理でした。高くなるなら、治療を拒否するしかありません。
女性	50代	がん患者	がん患者の治療代(薬代が月に11万円、月一の注射や診療費に3万円かかっています)ももとの高さにも驚きますが、がんに罹患すると思うように働けなくなることで収入が減ります。さらに更年期が早く来たり、歯に影響があるなど、がん治療に付随して他の病院にもかからなければならなくなるので、本当にお金がかかる病気だと痛感しています。負担がこれ以上大きくなれば根本的に生活ができなくなるほどに大変です。高額療養費が引き上げになると生活に大打撃ですので、どうか引き上げはしないでいただきたいです。お願いいたします。
女性	50代	がん患者	あまりの高い療養費、そして副作用により十分に働けないこれでは、若い治療者は難しい
女性	50代	がん患者	継続利用の場合は、治療に終わりが無い場合が多いので負担増はしないでいただきたい。

男性	50代	がん患者	高額療養費制度には非常に感謝しています。医療の発展により医療費や薬剤費が高騰しているのは存じていますが、50代の私にとっては、自分の治療費だけでなく、家族を養っていく資金も必要になります。一方で、闘病しながら働くのは、体調による制限や就職の難しさもあり、十分な資金を稼ぐことが困難になります。そのなかで、高額療養費制限による負担の軽減は、私や私の家族にとって、大きな支えになっています。単に引き上げるのではなく、長期の療養に対しては緩和策などの軽減措置をご検討いただくと有り難く存じます。
女性	50代	がん患者	自身は非正規で働いており、がんの診断までの検査代(保険適用でも高額)など、高額療養費があったおかげで随分と助けられました。治療するにもお金がかかり家族に迷惑をかけるぐらいなら、もう治療しなくても…と思った事もあります。金額引き上げはそう考える人が出てくるのでは?と思いました。
女性	50代	がん患者	民間の保険を使ってギリギリの中で治療しています。これ以上の引き上げがあれば、治療を断念する人が続出すると思います。突然ハシゴを外すことはどうかやめてください。
女性	50代	がん患者	今は治療してないので、高額療養制度の対象ではありませんが、再発転移の可能性が有る以上高額療養制度のお世話になる可能性があり、主人が定年退職した今、高額な医療費を払い続けることになるかもと不安を感じます。
女性	50代	がん患者	がん保険には入ってませんでした。私のがんは長期治療です。好きで「がん」になったわけではありません。今後とも常に転移再発の心配がつきまっています。がん治療は高額です。医療費が払えなかったら治療は諦めないといけないのでしょうか。諦めたらどうなるかわかりますか?
女性	50代	がん患者	病人から金を巻き上げる政策をしようとしてる政府は悪魔だ。なぜこんな事をする?売国奴ばかりでびっくりする中国人のビザ10年?豊島区の外国人の成人で外国人の振袖が無料?いい加減にして欲しい。政治家って誰でもなれるバカしかいないの?
女性	50代	がん患者	肺がんで現在分子標的薬で治療をしています。手術や放射線治療 限定的な抗がん剤治療であれば 治療費用も限定的かもしれませんが、分子標的薬での治療は長期間、もしかしたら一生服用が必要となるかも?しれないと思っています。そうした場合療養費の過度の値上げは生活のことを考えると治療を継続できるかという不安になります。現在仕事もしていますが、療養者がある程度の収入を得るのはなかなか難しいです。分子標的薬での治療は順調ですが完治はしないと言われます。一生がんの治療が必要で、それは一生高額療養費を支払い続けることでもあります。誰もが治療と生活の両立を諦めなくてもいいようにしていただきたいです。

女性	50代	がん患者	突然治療が必要になり、いろいろな不安や戸惑いの中、この制度があることは、少しの安心感につながりました。ただでさえ、不安な気持ちがたくさんの中、今回の引き上げは、悲しいです。当事者にならないと気づかないのかもしれませんが。物価上昇などで、生活するのに、おかねもかかり、それに伴う賃金引き上げもままならない中、負担額が引き上げられるのは反対です。考え直して欲しいです。
女性	50代	がん患者	契約社員として働いている身で、この先長期に渡る治療が必要となると思われる中、高額療養制度引き上げは非常に困ります。治療費の払える人だけが病気になる訳ではなく、収入の低い人ほど困ると思うので、全ての人が病気になったとしても安心して治療ができ、暮らせるように考えて欲しい。
女性	50代	がん患者	40代で初めてがんに罹患しました。手術、抗がん剤による治療を受け、体力の回復のメドが立たず仕事復帰を諦めました。手術の際に初めて高額療養費制度利用し、とても助かりました。私が受けた恩恵をこれからの方も受けられるようにと願います。
男性	50代	がん患者	引き上げるには議論が足りていない。自国民に対する施策は値上げや負担の引き上げしかないのか。外国人に対する手厚さと自国民への搾取の構造は改善する一步を踏み出さねばならない。国として医療費の抜本的な対策がないと、高額療養費制度の根幹を揺るがし、継続する引き上げの改悪しか生まれえない。がん患者は半永久的に薬剤投与する場合もあり、わずかな値上げや引き上げが命を諦めることにつながらないよう真剣に考えるべきである。
男性	50代	がん患者	子供がまだ学生です 引き上げられると困ります ストレスを軽減するためあまりお金を稼ぐことに集中はしたくない事情もあります
女性	50代	がん患者	ステージ4でエンドレス抗がん剤治療を受けています。体調崩しての入院や、治療時の入院、外来化学療法など、高額医療制度がなければ長く続ける事はできませんでした。これからも治療を受ける?生きる為にも、安心して治療を受けられる制度を存続させて欲しいと思います。年を取っても元気で働き続ける事を前提とした社会保障制度は間違っていると思います。

女性	50代	がん患者	<p>厳しい治療のため働けず、傷病手当金の中から高額療養の上限を支払い生活するのは大変でした。高額な薬価のため皆保険制度は大変有り難い上、治療のお陰で今も生きています。次、高額療養となった際には今より年齢もいき、今以上に預貯金を切り崩した厳しい生活となり、個人破綻した場合はもっと行政や国に迷惑をかけそうです。現行維持で他の良い方法を見つけて頂きたいです。高齢者増加で保険制度維持の課題もあるかと思いますが、何か方策はないでしょうか。負担上限引き上げで支払いが出来ない人は治療を諦める。それが日本の現状なのでしょうね。病気になってしまったのは自分のせいなのでしょうか。辛いです。</p>
男性	50代	がん患者	<p>CMLで分子標的薬を服用しています。17年寛解を保っていますが、治療費は毎月限度額を超えます。また何とか働いているので障害年金も切られてしまいます。病気の再発とともに経済的にも心配です。</p>
女性	50代	がん患者	<p>5回の手術と100回以上の化学療法で6年生きています。がん患者、主婦。中学生の子どもがいます。医療費の負担が増えると、働くことを考えなくてはと思っていますが副作用期間や通院などがあり、採用されるとはとても思えません。子どもも高校受験や大学進学など、これからますますお金がかかってきます。現役世代にだけ、どうして重い負担を強いるのか。とても疑問に思っています。</p>
女性	50代	がん患者	<p>病床にあって治療費の心配がないことほどありがたいことはない。高収入であっても闘病中は休業しており、かつての収入に合わせて限度額が設定されることもつらい。負担上限額引き上げは、その休業中の不安にさらに拍車をかけるものだと思うので反対です。</p>
女性	50代	がん患者	<p>生活がしていけなくなるか、治療ができなくなるかのどちらかになると思います。このようなことになるなら、安楽死を法で認めて欲しいです。</p>
女性	50代	がん患者	<p>中小企業で働くサラリーマンです。働きながらがん治療をしています。生活費と治療代で給料のほとんどがなくなります。負担額があがると薬代が払えなくなりイコール死を意味しています。</p>
女性	50代	がん患者	<p>毎月何年にも渡り高額の薬を服用しています。この薬なしでは生きられないために毎月の医療費は限度額を超えています。今でも経済的負担は相当なものなので、これ以上の引き上げは薬を購入するなど言われているのと同じです。</p>
女性	50代	がん患者	<p>現在90,000万円ほど支払い家から離れて生活する大学生の子供がいますこれ以上は厳しい、がん保険未加入でした</p>

女性	50代	がん患者	がん患者です。がんになり、高額療養費には、大変お世話になっており、ありがたさを身に染みて感じていました。昨年より、治療の変更により、仕事が続けられなくなり、休職中ですが、働かないと家計が回らないので、復帰する予定です。そこに高額療養費が、上がったりと、限度額が上がると、毎月のことになるので、治療ができなくなってきます。治療を諦めろということでしょうか?家計が厳しい人には、標準治療も続けることが厳しい人が出てくると思います。せめて標準治療は、誰でも受けれるように、全てのがん患者に生きやすい優しい社会を目指してほしいです。
女性	50代	がん患者	高額医療制度はとてもありがたく思ってます通院など他にも多くの費用がかかり収入源もあり毎月、家計のおおくをしめてます
女性	50代	がん患者	納税者をそんなに苦しめて楽しいですか?納税してる癌患者は役に立たないから死ねというのでしょうか?上流階級しかいらっしやらない政治家や官僚の方々にはがん患者が周りにいませんか?高給取りだとしてもそのくらいの医療費は出せるから自分は関係ないのでしょうか?病院にも融通がきくのでしょうかね。特別室とかほいほいあけてくれて。庶民のことなどどうでもいいのでしょうかね。そんな方は政治家にも官僚にもなっていないで結構です!国民の生活を守ることを考えない方はどうぞやめてください!一度全てを失ってやり直してください。傲慢にもほどがある!
女性	50代	がん患者	実際癌になってみて、収入に対しての高額療養費負担上限額が意外と高いなと感じました。(実際はもっと高額にかかっている大変ありがたいのですが)それで、この度の負担上限額引き上げは必要としている治療が受けられない可能性が出てくると思います。
女性	50代	がん患者	負担上限額が引き上げになると、家計への負担が増えそうで申し訳ない気持ちになります。また病気になってしまったことへの罪悪感もより一層感じてしまう気がします。
男性	50代	がん患者	私はCMLなので、高額な医療費を長い期間必要になります。働けばいいと簡単に言われても、CMLは健康な状態ではなく、職場に多くの迷惑をかけながら働かざるを得ない状況であり、体調を崩した場合は、治療を休止するしかない状況に陥ります。治療を断念し苦しい思いをするなら、尊厳死も同時に検討してほしいと思います。
女性	50代	がん患者	今回の変更は、これを考えられた方が、もしも自分、または生計を共にする者が、この対象となった場合を考えて作られている制度とはまるで思えない改悪ぶりです。まるで他人事にしか見えず、さも治療をあきらめろと言わんばかりの今回の内容に真っ向から反対を致します。

男性	50代	がん患者	治療により健常者よりも就労に制限が出る中での金額引き上げは生活の困窮や治療を諦める要因になるため現状を維持できるようお願いしたいです。
女性	50代	がん患者	高校、大学生の子供が3人いる時に肺腺癌ステージ4の診断を受け、分子標的薬で治療中です。高額療養費制度はありがたい制度ですが、今でも治療費の負担は重いです。病気になって家族にも申し訳ないなと思ってしまいます。引き上げはしないでほしいです。
女性	50代	がん患者	がんに罹患し、現在は短時間のパートで働いています。病気前とは収入が違い過ぎて薬代が高すぎて毎月の生活を圧迫しています。50代前半で本来なら働きざかりと言われる世代ですが医療費、特に薬代が上限額まで毎月いってしまうので薬代を確保するのが精一杯です。この状態で高額医療費の制度が変更されるのはあまりにも理不尽です。がんになった人間は社会生活を普通に送ってはいけないのか?本当に憤りを感じます。間違った財源確保は止めていただきたい。病気で突然働くことが困難になり低所得になった人間がつらい目に合うのは納得出来ません!
女性	50代	がん患者	私は30代でがんに罹患した当事者です。高額療養費制度があったおかげでどれだけ助けられたことか、と感謝しております。今回、負担額の上限引き上げが検討されていると知り、制度には感謝しているものの、治療が長引くと治療が出来なくなることもある危機感を抱きました。生死に関わる問題です。どうか引き上げ案は取り下げてください。お願いします。もう一度書きますが、生死に関わる問題です。
女性	50代	がん患者	12年前に乳がんに罹患し、6年前に再発。治療のため退職することになりました。幸い退職金で高額な治療を続けることができましたが、それもこれも高額療養費制度のおかげです。今回の改定をきっかけにどんどん負担額が上昇するのではと危惧しています。標準治療でさえ継続ができなくなるのではと不安で仕方ありません。
女性	50代	がん患者	乳がんは治療薬も新薬が多く、服薬でも自己負担額が毎月、かなり高額になり生活を圧迫します。リムパーザやベージニオ、さらに再発したらトリカブ 選べる治療薬はあるのに、金銭的に躊躇してしまう。命をお金で買うみたいなお金で買ってしまうのが現状です。もちろん、自分でもがん保険に加入していますが、それだけでは金銭的に苦しいのが現状です。
女性	50代	がん患者	高度な医療を受ければ助かる命が、費用負担増で、治療できなくなる人が出てしまうのではないかと心配です。国もお金がなくて困っているのはお察ししますが、メスを入れる制度は高額療養費制度の負担上限額引き上げではないのでは?と思います

女性	50代	がん患者	がん治療は手術だけで終わるものではありません。高価な薬剤が標準治療となっている現在、医療費は信じられないほど高額になります。また、後遺症でリンパ浮腫を患う人が医療費の高さにLVA手術などをためらう結果、重大なQOLの低下を招きかねません。私は高額療養費制度に助けられ、社会復帰して医療を支える仕事に就くことでささやかな恩返しができていると確信しています。現役世代のがん罹患が確実に増える中、私のように治療後に働くことで社会に還元できる機会を持てるよう支えることが必要不可欠です。
女性	50代	がん患者	負担上限引き上げに反対すると共に、公平性を求めます。
女性	50代	がん患者	肺がん治療歴5年、現在アレセンサを服用して2年になります。この5年の間、手術、放射線治療、ガンマナイフ、免疫療法、従来の抗がん剤治療等を受けてきました。高額療養費制度には度々お世話になりました。多数該当に当たるとはいえ、治療期間が長引けば長引く程、家計は苦しいです。医学の進歩により、私のような肺がん患者でも、多数年生きられるようになりました。ただ、薬価代が高く、治療費が払えなくなってしまっは意味がない気がします。健康保険制度に負担をかけているとは思いますが、でも、勝手に申しますが、他の心配事が多々有る癌患者ですので、せめて治療費の心配を少しでも減らして頂けると有難いです。
女性	50代	がん患者	高額療養費制度の負担額上限額値上げは本当に困ります私たちがん患者にとって通院は一生続きます抗がん剤治療中などは副作用の影響で働くことが出来なかったり、通院の為に正社員を下ろされたりと収入が激減し医療費がかなり生活を圧迫していますただでさえ再発に怯えながら生きているのに、このままではお金がなく受けたい治療もうけられなくなるのではないかと不安の中で生きなくてははいけませんどうか私たちのような患者を見捨てないでください弱いものいじめをしないでくださいと声を大にしてお願いしたいです
女性	50代	がん患者	これから長期にわたり治療をするものにとっては高額医療制度は貴重な存在です。高額医療を使っても医療費は家計の負担になってます。引き上げには反対です
女性	50代	がん患者	副作用で仕事との両立が難しい中で、給与も減っていく上、これ以上自己負担額が上がると、薬価の高い治療を諦めざるを得ない時期が来るかもしれない。がん患者にとっては必死の問題。
女性	50代	がん患者	何かとガン治療にはお金がかかります。みんながみんなガン保険に入ってるわけではありません。病気によって対象を決めるべきでは?と思います。
女性	50代	がん患者	今の限度額でもキツイのですが、これ以上上げられると生活ができなくなってしまいます。これ以上、負担を強いことは止めていただきたいです。病気で精神的にも辛い上に更に限度額が上がってしまえば更に辛い思いをします。仕事をしながら治療ができる人ばかりではありません。

女性	50代	がん患者	タグリッソで4年超治療しており、高額療養費制度には大変お世話になっています。まだ現役でフルで働いていますが、負担上限額引き上げは厳しいです。今でも薬代を稼ぐために仕事をしている感じもあります。
女性	50代	がん患者	50代配偶者もいますが住宅ローンや奨学金の返済両親の介護と生活費もギリギリで家族食べて行くのがやっとの中仕事に明け暮れ癌宣告ステージ?。本来なら身体の心配をしたいですが今の高額医療費でも医療費嵩み配偶者が債務整理に。収入があってもその人の生活環境で収入以上にお金が出て行きます。お金持ちしか長生きできない世の中だと思つと切ない。体調悪くても自分の医療費や家族の生活の為仕事して年末ダウンしてしました。流石に限界を感じています。引き上げになったら治療は諦めるしかないと思つてます。動ける内に行きたい所会いたい人に会うQOLをあげてと言われますがそうしたくても出来ないのです。生きたいけど生きれない現実。
女性	50代	がん患者	がん対策基本法の目標に「すべてのがん患者とその家族の苦痛の軽減と療養生活の質の維持向上」とありますが、それに反して経済的にも精神的にも苦痛を与え、安心して療養を続けることができなくなります。治療が継続できるような改正にしていきたい。
女性	50代	がん患者	現在治療のために休職中ですが、今年定年のためこのまま復職できずに退職する見込みです。年金受給まで数年あり、このままでは治療費の支払いが困難となり治療が受けられなくなるのではないかと危惧しています。
女性	50代	がん患者	分子標的薬治療が高額なため高額療養費の引き上げは困ります。現役で働けているうちは何とかなくても定年後を考えると治療出来なくなるかもしれません。
女性	50代	がん患者	ある日突然に癌宣告をされて治療が開始されると待つた無しで生活が一変します。私は7年前に血液癌になり現在も通院しています。3年前に造血幹細胞移植をするにあたり長期入院のため10年近く続けたパートを辞めて以来働けなくなりました。血液癌は治療が長期になる上、薬も大変高額です。治療の副作用や免疫力、体力低下で以前のように働けません。高額療養費制度がなければ我が家は破綻していたでしょう。子供の教育費や生活費もかかります。自らの病気のために子供の人生を犠牲にしたくありません。高額療養費制度の引き上げはしないでほしいです。
女性	50代	がん患者	物価の上昇等の事情もあるのかもしれませんが、庶民を苦しめる施策は本当にやめてほしい。国民皆保険と高額療養費は、日本が誇る保健制度だと思う。



女性	50代	がん患者	高額な分子標的治療を毎日服用しております。高額療養費制度を毎回利用させていただき感謝しております。現在、がんが遠隔転移、腹膜播種をしているため、薬での治療だけとなっており、薬が効く間はエンドレスで服用を続けなければ生きていけません。高額療養費制度が、生きるための長期服用患者の経済や生活に寄り添った制度となりますよう、願っております。
女性	50代	がん患者	どんな状況でがんの診断が出るかわからない。私の場合はNPOに勤務していた時だった。もともと薄給で十分な蓄えもなく、高額療養費の制度にどれだけ助けられたことでしょうか。少しでも生活を継続できる見込みが明るくなければ心身ともに治療に専念できません。
女性	50代	がん患者	がん患者にとって、高額医療制度はとても有難い制度です。ですが、治療は長く(再発者は特に)日々積み重なる医療費は無限で不安でしかありません。高齢になれば尚更です。どうか病気と闘っている方々にとって、精神的、金銭的にも優しい日本でありますように。そして、高額医療制度を利用させて頂いている物として無駄にせず、出来る事をして行きたいと思えます。高額医療負担額引上げになりませんよう、宜しくお願い申し上げます。
男性	50代	がん患者	肺がんstage4で余命1年と言われましたが、現在服用している分子標的薬に適應していることがわかり、9年間になりました。しかし、分子標的薬は、非常に高額の為、高額療養費制度は大変ありがたいです。この制度が無ければ治療を続けていくことは出来ません。現在も会社員として、各社会保険や税金を支払っていますが、現役世代としてこれ以上の負担増は、生活していくうえで、非常に苦しいです。
男性	50代	がん患者	抗がん剤治療を行っています。高額医療制度の負担上限引き上げについて反対です。治療継続が困難になります。逆に高額医療制度の負担上限を引き下げて下さい。生活も治療も困窮しています。
女性	50代	がん患者	仕事、子育て、癌治療とがんばっていますが、いつ仕事を辞めなくてはいけないかわからない状態です。がんばって成果を上げ給料が増えても、支払額が増えるのは現役世代を捨て駒だと考えているからでしょうか。
女性	50代	がん患者	負担上限額が引き上げられてしまうと現実的に治療が困難になってしまうので困ります
女性	50代	がん患者	高いと働けてないので、支払っていく自信はなく、大変困るが、一方で本来は何百万とする抗癌剤を保険で安く使わせてもらっている事にも、いいのだろうかと感じてしまいます。
女性	50代	がん患者	負担上限額引上げに反対です。再発しており治療は一生続きます。治療しながら仕事も継続するためにも負担額が増えないようにしてほしいです。

女性	50代	がん患者	医療費が財政を圧迫していることは承知しております。何か対策をしなければならないのも当然だと思います。しかし今回の高額療養費制度の負担を引き上げる前に、患者の声を聞いてほしい。私はずっと健康で、それでも万が一のために毎月高額な健康保険料を納めてきました。50代になりがんに罹患し、万が一に直面してしまいましたが、高額療養費制度のおかげで治療を続けることができます。がん治療は日々進歩しており、高額です。どうかもう一度お考え下さい。
女性	50代	がん患者	大学生2人を抱えて、学費にくるしんでいます。ふつうの生活も大変で必死に頑張っています。自分の病気で自分自身、家族にも大変な思いをさ背っています。高額医療費をこれ以上金額が上がり、負担が増えると治療ができなくなります。病死する事が政府の望みなんではないでしょうか？
女性	50代	がん患者	反対長期で治療している人を見殺しにする改悪です。
女性	50代	がん患者	お金のある人は治療が出来て命が助かるお金のない人は治療をストップせざるを得ないことになりかねない。
女性	50代	がん患者	毎月何かしらの病院に通っています。再発や転移の不安を抱えながら毎日過ごしています。医療費がこれ以上上がったら支払いも困難になり必要な治療もできなくなります。
女性	50代	がん患者	高額な治療をエンドレスで受けているので、現在の制度に助けられています。現在はなんとか働いてますが、それでも負担額は安くは無いですし、この物価高の中、限度額の引き上げは大変不安です。是非考え直して頂きたいです。
女性	50代	がん患者	高額療養費制度があっこそ、安心して治療が受けられています。治療をするのは社会復帰をして仕事をしっかりして税金を納め、次の困ってる人に還元するためだと思っています。
女性	50代	がん患者	治療が長期になると、負担上限額引き上げが厳しいです。
女性	50代	がん患者	ぜひ再考、取りやめをお願い致します。
女性	50代	がん患者	3年前に罹患し、今まで高額療養費制度に助けられてきました。もちろん自分自身の健康管理に努めることも大切ですが、どれだけ気をつけていても、治療が必要になる場合があります。ただでさえ病気のことではいっばいっばいの時に、安心して治療を受けられないことは、体だけでなく心の負担を招きます。命を諦めないためにも、上限引き上げを再考していただきたくお願いいたします。
女性	50代	がん患者	どうしてそんな酷いことをするのですか?何も考えないで、ただ引き上げしてませんか?優秀な人は財務省や政治家にいないのでしょうか?日本を私物化しないで頂きたい。

女性	50代	がん患者	今まで通りの治療ができなくなると思っています。元々自分にそんなお金をかけて治療する価値があるのか、と思ってましたが、家族と少しでも長く生きたいと治療を続けてきました。高額療養費制度がなければ諦めた治療もあったと思います。私が罹患する乳がんは、新しい薬が増えることも多い反面、恐ろしいくらい高い薬を使うことも多かったです。でも、それで幾つかの薬を使うことができ、治療効果もありました。命がまた繋ぎ止められたと思っ てます。高額療養費制度がなくなれば、そんな薬を使うこともできなくなります。病気と闘うこともできず、死ぬ のかな、と思います。高額療養費制度は我々ががん患者にとって、なくてはならない制度です。
女性	50代	がん患者	慢性骨髄性白血病になり、9年経ちます。3割負担ですが、1日1万円分の薬を飲んでなんとか命を繋いでいます。 私は副作用も落ち着き、付加給付もある健康保険組合に主人が属しているので、なんとか払っていますが、そうで はない仲間のことを考えると皆結婚を諦めたり家を持つことを諦めたり。生きることすら諦めそうになってる人も います。多数該当の人にはもっと金額を引き下げて欲しいとすら思っていたのに、引き上げるとはあまりに酷いで す。私たちに死ねと言ってるのと変わらないとすら思います。私も主人に何かあったらと、不安でたまりません。
男性	50代	がん患者	今現在、小学生と中学生の子供を育てる立場にあり、治療を続けながらも何とか働き続けて来ました。子供の成長 につれ今後ますます出費が多くなりますので、今回の引き上げに関しては生活をどうすれば良いか真剣に悩んでい ます。引き上げをするのであれば、賃金の引き上げも今以上に考えて頂きたいと切に願います!
女性	50代	がん患者	この制度があることで安心して抗がん剤治療が受けられました。がんであることで生活基盤となる収入が入り途切 れるか、仕事をいつ辞めざるを得ないことになるかという不安の中で、この制度があることに安心感は大きなもの です。この制度の素晴らしさはがんになって初めて痛感しています。
女性	50代	がん患者	社会保障制度に改革が必要なことは素人ながら理解できます。だからこそ、これからを支える現役世代や子供を持 つ世代が安心して治療に取り組み、社会に復帰できるような支えが必要なのではないかと思います。最近、日本に 居住しない中国人が国保に加入でき、日本で医療が受けられると聞きました。辛い治療に耐えながら働いている身 として、何のための、誰のための納税なのか、疑問しかありません。そして悪化して働けなくなったら、満足な治 療を受けることもできずに亡くなるのかと、未来を悲観するばかりです。私たち日本人が、日本という国の中で、 安心して生まれ、育ち、死んでいけるような国作りをお願いします。

女性	50代	がん患者	私は、2017年肺がんのステージ4と診断され、治療は、毎日毎日分子標的薬を服用しています。毎月、高額医療です!今は、高校生の娘がいます。これから大学進学と まだまだお金は必要です。今回のことが決定すると、治療と娘の学費の両立は難しいです。終わりのない治療費。今の治療が継続できないかもしれません。治療ができないと言ったら、娘は自分の進学を諦めるでしょう。私たち家族には、とても辛いことです。これからの人生に大きく影響します。
女性	50代	がん患者	ガンの手術をするにあたり、高額療養費の負担上限額があったからこそ、その手術の方針に踏み切れました。負担額を引き上げられては選択肢が狭められ、最適な治療を諦めることにつながってしまいます。過度な引き上げはやめていただけますようお願いします。
女性	50代	がん患者	がん患者が増えていて治療にお金がかかる高額医療が上がるということは治療を諦めざるを得ない人も出てくるのでは…
男性	50代	がん患者	保険医療費が増え続けているのは単なる風邪でもクスリを処方するような医師が多く、また患者もそれを求めるからと考えます。医療費が少額で有るほど負担割合を上げることが必要であり、例えば1回の診療あたり最低5000円取るなどすれよいと想います。
女性	50代	がん患者	長崎県のがん対策部会の委員をしております。がん患者さんから聞く話として、初発は乗り切れても再発した場合治療はエンドレスになる可能性が高い。分子標的薬は1回で上限になるものもあり、例え年収1000万あったとしても家のローン、教育費、社会保険、税金、引かれる額が多く決して楽な生活をしているわけではない。実際、パートから正社員にしてもらい扶養から外れて治療費を何とか払っていたり、偽装離婚したり、最悪治療を諦めたり。国は国民が生きる事を諦めなさいと言うことか。こんな愚策は国民を馬鹿にしている。金持ちが考える事です。
女性	50代	がん患者	医療費の家計への負担が大きいです。物価高もあり、具合が悪い時にためらいなく、病院にかかれるように、医療費の自己負担の軽減をお願いします。
女性	50代	がん患者	分子標的薬でなんとか生き長らえています。医薬分業で、薬にしか高額医療費がつかえないのに、薬代が払えなくて治療を止めないといけなくなります。
女性	50代	がん患者	手術が終わり仕事に復帰しました(つまり所得がある)。そうした中で負担額引き上げのニュースが入ってきました。再発したら抗がん剤治療が始まってしまいます。安心して仕事と闘病が両立できるように、負担額は今まで通りでお願いします。

女性	50代	がん患者	乳がんに罹患して一年経ちます。標準治療を受けられることに感謝しながらも、トリプルネガティブ乳がんということもあり、抗がん剤や免疫チェックポイント阻害薬など、まだまだ治療は続きます。治療を続けなければ、再発、転移の可能性は高くなります。生きるため、患者に選択肢はありません。制度の上限引き上げは、患者が、生活ができるかどうか、その瀬戸際に立たされます。どうか、今でも治療を受けるため、仕事を続けている患者を絶望に追い込まないでください。これからも治療が続けられるように、政府が支援をしてほしいと切に願っています。
男性	50代	がん患者	治療負担額が増加し給与は増えない現状では死んでくださいと言っているようなものです。政府や自民党は信頼できないです。
男性	50代	がん患者	個人負担が増えると治療方法の選択肢が減りかねません。良くなるものも良くならない状況が発生し癌罹患者にとっては難しい選択を強いられます。
女性	50代	がん患者	高額医療費制度のお陰で今まで生活できておりましたが、この度一人暮らしをする事になりました。治療費込で経済的にやっていけると思い踏み切りましたが、その後に限度額引き上げの決定を聞き 途方に暮れております。まだまだ治療は続くのに 高額医療費制度の上限が引き上げられたら、生活出来ないかもしれません…頼れる家族もありません。治療の為や副作用で仕事を休まなければならないようになったら完全にアウトです。何卒 現状維持でお願いいたします!
女性	50代	がん患者	抗がん剤等の自己負担が高額医療費制度があるので助かっている患者さんは多いと思う。現役世代での罹患は、家計への負担は大きい。
女性	50代	がん患者	私も家族もがん治療中です。収入は低いので今は上限額はそこまでではありませんが、それでも毎月余裕がある訳ではありません。高額なお薬を毎日、2年間飲まなければなりません。それが終わったら次の治療が始まります。負担額引き上げされると、毎月の支払いが本当にキツくなります。これからも治療を続けさせてください。
女性	50代	がん患者	高額医療費の負担引き上げには反対です

女性	50代	がん患者	一旦病気になると、検査、手術、入院や投薬治療のために、高額な療養費がかかります。予定してない出費のために大変な負担がのしかかります。お金が無い人は治療できないような生命の格差あってはならないと思います。そんな中、この制度に本当に助けられました。毎月支払うことは変わりなくそれなりの負担がかかっているのが現状です。これで限度額が引き上げられると、家族の生活を脅かすことになりかねず治療を断念せざるを得なくなる人も少なく無いと考えます。どうか、引き上げはやめていただきたく、よろしくをお願いします。
女性	50代	がん患者	私はリンチ症候群というがんになりやすい遺伝子疾患を持っています。39歳でがんになり現在5個目のがんの治療中です。民間の保険はそれゆえ若いころに入ったものしか加入はありません。加入したころと現在は治療の方法が通院になったりと違ってきたためほとんど給付もありません。自力で治療するには今の限度額でいっぱい입니다。せめて多数該当だけでも増額を控えていただきたい。中小の健保では付加給付もなく丸々負担となる。仕事を辞めて治療する身としては現役世代が割を食うことに反対します。
女性	50代	がん患者	毎月、高額療養費制度を利用しています。上限一杯の金額を毎月支払いしているため、上限が上がることは支払い金額の上乗せになります。
男性	50代	がん患者	医療費を気にしながらでは、この先まだ諦めたくないのに入院や治療も出来なくなってしまいます。政府は目の付け所を変えて頂きたいと思います。
女性	50代	がん患者	他の負担を高額医療の引き上げで賄おうなんて、弱いものイジメのような気がして仕方ないです。
女性	50代	がん患者	がん罹患後、再発治療が重なり退職しました非正規雇用でしたので傷病手当も退職金もなく収入が絶たれた為、高額療養費制度はありがたかったです。がんは手術して終わりではなくステージによって治療が長引いたり再発して再度手術するケースもあります。体調や経過によって再就職も厳しいケースがあると思います。負担上限の引き上げは治療が出来なくなる可能性もある事を知って頂きたいですし、どなたにも自分事として考えて頂きたいです。
女性	50代	がん患者	分子標的薬という画期的な薬があり、内服するだけで普通に仕事も生活もできる白血病患者が、医療費の経済的逼迫により生きられるはずの命が切られる。白血病だけに限らず、同じような立場の治療中の患者が日本には何万人、何百万人いるか考えて欲しい。その人たちを見捨てることは、日本の経済効果にも負の影響を及ぼすと感じる。

男性	50代	がん患者	間もなく、定年となります。病状からフルタイムで働くことができなくなると考えております。このような状況で負担上限額引き上げは死活問題です。絶対に引き上げには反対です。命がかかっています!
女性	50代	がん患者	乳がん患者です。来月から使う薬が1錠1万円と言われ、月30万円になります。2年間飲むそうです。安い薬もあると言われましたが、効果が落ちるそうです。命の選択をせまられています。これ以上高額療養費が高くなると治療をあきらめることになりかねません。どうか助けてください。まじめに氷河期を乗り越えてきたのにやりきれません。
女性	50代	がん患者	3週間に1回通院し免疫チェックポイント阻害薬の点滴治療を受けています。正直大変高価なお薬で申し訳ない気持ちでいっぱいです。この制度のありがたみを毎回感じております。治療を受ける方も不要な受診を控えたり自分にできる努力をしなければと思います。
男性	50代	がん患者	高額療養費制度により何とか毎月の治療費を払い続けることが出来ています3人の子供のうち上の2人は、就職をして生活を別にしてはいますが、下の子供はまだ高校一年の為、これから大学受験も控えていますその為、上限額の引き上げはどうか止めていただきたい
男性	50代	がん患者	長期間の治療に要する治療費は自己負担額が高額になります。全ての罹患者が十分な民間保険や還付金制度がある社会保険に加入出来ている訳ではありません。弱者に対する配慮を無視した対策はとて受け入れられるものではありません。
男性	50代	がん患者	国の財政状況については分かりませんが、長期(2年以上)治療が必要な場合は、減額措置等を検討いただけると助かると思います。
女性	50代	がん患者	治療を諦めざるを得ない患者が増えます
男性	50代	がん患者	収入による格差は反対です。
女性	50代	がん患者	希少がんの消化管間質腫瘍(GIST)になり、高額な薬を飲み続けなければならない、そのためには高額医療制度は必須です。利用しても何万円もする薬なので病気や副作用と闘いながら薬代を稼ぐためにもなんとか体調と折り合いをつけ頑張って仕事もしなければならなく大変なのに更に負担を増やすなんて「死んで下さい」と言っているも同然です。薬の認定もなかなかしてもらえず認定待ちを期待して待っている希少がん患者としては国は弱い者イジメをしているとしか思えないです。そんな事をするより、お金をちゃんとした使い道をしていない政治家から徴収をするとかにして下さい。

女性	50代	がん患者	<p>本当困ります。高額医療費制度があったから、治療を頑張って受けようと思っていました。再発したから、もう治る事が無いなら、治療しない方が良いのかと思っています。1人で子供を育て、ガン保険もかけてなかった、私が、悪いと思いますが、この制度のおかげで、私でも治療受けれると思っていたのですが、30年税金を支払って真面目に仕事をし、年金がもらえる歳迄生きられない可能性が高いのに、なんだか、息どうり、怒りを感じる仕事も、辞める方向になって来きてるのに、できれば、ステージ3.4の人を雇用してる企業さんに癌患者雇用制度でものを作ってほしい。</p>
女性	50代	がん患者	<p>上限額引き上げの報道があったとき、乳がん治療真っ只中でした。高額療養費制度を信頼していたので、民間の医療/がん保険には未加入です。今回、高額療養費上限ですぐに窓口で支払い不要になり、とてもありがたく治療に前向きになれました。がんの治療が手術だけで終わらず、放射線治療と薬剤で期間が長く高額になることも知らなかったです。制度のおかげで随分と負担が軽く済み仕事にも戻れているため、民間の医療保険に入っていないとよかったと思っています。治療法はどんどん進歩し、治療費は高額になるでしょう。がんでも働ける人は増えるのになぜ、上限を上げるのか理解できません。安心して働ける制度を望みます。</p>
女性	50代	がん患者	<p>数年前にこの制度のおかげで手術、抗がん剤治療、放射線治療を受ける事ができましたが、治療中は休職せざるを得ない状態だったので(放射線治療は仕事しながら受けました)収入がありませんでした…がんによっては長期に渡って治療される方や、薬代が高い方もいらっしゃいます、もし負担増で治療が受けられないとなった場合は生命に関わります。がん患者さん達にどうか生きる希望を残して欲しいと思います。</p>
女性	50代	がん患者	<p>まず初めに。高額医療費制度のおかげで、今私は高額な治療をなんとか受けることができ、維持できている事、ありがたく思っております。正直、この制度がなければ民間の保険に入っていたとしても、私の様にエンドレス治療しなければいけない乳がんステージ4の患者は、到底経済的に難しいです。癌になる人が2人に1人とされている今、現役世代の癌が増えている現在。働きながら、治療を続けている人が多くいます。高額医療費の負担が、今でもギリギリの状態の中更に上限が上がってしまうと、治療をあきらめる様になってしまう不安があります。切実です。どうか、上限の引き上げを今一度よく検討していただく事心より願うばかりです。</p>



女性	50代	がん患者	働きながら、がんの手術と術後の抗がん剤治療を一年半受けてきました。高額療養費制度があったので、私の収入でも治療を続けることができました。もし再発したら、高額療養費制度の負担額が大きくなれば、とても治療を継続できなくなります。命を諦めることになります。若い頃からずっと健康保険料を支払ってきました。どうか高額療養費制度の負担額増加を止めて下さい。
女性	50代	がん患者	私は昨年乳がんの再発、転移でステージ4となりましたそれからは高額療養費制度にお世話になっておりとても助かっておりますただそれでも高額な医療費を払っていくことは大変で薬の副作用に悩まされながらも仕事を続けたいことには支払いができなくなってしまうのでなんとか頑張っています私達のような人達の為にこれ以上、上限額を上げることには反対ですもっと他の方法を考えて欲しいです
女性	50代	がん患者	癌と告知されたショック、それと同時に考えたのは病気にかかる費用のこと。自身の病気に関する検索以外に費用の検索まで。そしてかかる費用を知った時のさらなる不安。癌に加え不眠に食欲不振と負の連鎖。日本の保険制度は素晴らしいと思います。しかし保険制度が破綻しそうな状況とも聞いています。ですがまずは病気のことだけ考えたい。治療と費用を比べて治療をあきらめるなんて悲しすぎます。私は今乳がんの治療中です。乳がんは再発の多い癌と聞いています。治療が終わっても不安は続きます。どうか改悪な制度にならないように切に切に願います。この先も誰もが安心して標準治療が受けられる国でありますように。
女性	50代	がん患者	とにかくあらゆるものを値上げされ、生活もやっとなのに病気でも値上げされてしまうと、もう治療はあきらめるしか道はありません。骨の髄までしゃぶり尽くし、国民にたかる政治ガンなんだからあきらめて死ねってことですかね
女性	50代	がん患者	がん治療薬が昨今とても進化し、ステージ4と診断され 絶望の淵にいた私が 今4年を超えて生きる事ができています。高額療養費制度のおかげで 本当に高額なお薬をなんとか続ける事が出来てきたからです。お薬には耐性がつくため、良い新薬が出来る事を祈りつつの毎日ですが、今後も生きるためには、(命尽きるまでずっと)様々に高額な治療が必要な状況です。治る病気ではないので、満額の高額な医療費を払い続けるしか生きる道はありません。せめて多数該当の額は上げないで欲しいです。家計が瀕死の状態です。
女性	50代	がん患者	上限額引き上げることによって、受りたい治療が受けられなくなるのは正直懸念を覚えます。治療が受けられず、それが命にかかわることなら尚更です。何卒患者さまのことを考えていただきたく思います。

女性	50代	がん患者	ただでさえ毎月税金で6万近くも引かれてしまうのに更に治療費も上がってしまったら率直に言って大変困ります今の金額で何とかやり繰りして治療もやって行こうと言う気になっているのに精神的にも前向きになれませんどうか現状のままでお願いします
女性	50代	がん患者	金のない奴はくたばれと言われてるんでしょうか。医療費と日々の生活費で生きるだけでも大変なのに…。弱者を切り捨てる社会に成り下がったとしか思えません。
女性	50代	がん患者	反対です。今でも治療費の負担が重いのに、高額療養費の負担上限額が引き上げられたら、治療費の支払いが難しくして治療が受けられない人が更に増えます。
女性	50代	がん患者	治療をする時にこれだけのお金がかかるなら、この治療はやめておこうかなあって思ってしまう事になってしまう。
女性	50代	がん患者	肺がんで分子標的薬を使用しています。住宅ローンや子どもの進学費用が重なり大変な時に継続して高額な分子標的薬の費用は負担でした。定年で再就職によって保険組合が変わり、限度額の計算もまた最初からになるので、最初の3回の支払いは高額になるので大変です。これで負担引き上げになってしまうと、老後の資金もままならなくなるのではないかと、とても心配です。働き盛りの人がずっと継続して使うことが多い分子標的薬です。その人の子どもは教育費用も一番大変な時期の事が多いのではと思います。負担引き上げはいろんな事を考えても反対です。
男性	50代	がん患者	給料は上がらないのに、引き上げはとてもきついです。ましてや多数該当もとなると、とても生活が厳しくなります。
女性	50代	がん患者	継続治療が必要で圧迫骨折及び骨病変あり、就労できず、また障害年金該当せず…主人の収入のみの生活ですかつかつの生活費であるのに毎月11万という負担は生活が出来ませんお金が続かないことが理由で将来治療を諦めなければならない日が来るのでしょうか?継続治療が必要な患者へのサポートお願いいたします
女性	50代	がん患者	高額医療制度について知らない健康な人が多く、高齢者だけが無駄に使いまくってるイメージの人が多くいる。多くの正しい情報が、高額医療に助けられている人がたくさんいると言うことを正しい情報としてマスコミで流してほしい。SNSのコメントが日本の保険は高すぎるといったコメントを見ると、日本の保険制度を知らない人が多いんだなぁと思わざるを得ない。正しい知識が広まり高額医療制度の限度額について多くの人が議論するようになってほしいと思う。そして高齢者が老人がと言うのであれば、年齢制限なども設けるべきだと大胆ではありますが、言いたい。

女性	50代	がん患者	高額療養費の制度を利用する人は、子育て中であったり、住宅ローンを抱えたりする中で、必死に働いている途中で大病を患った人が多いです。働きたくても働けなかったり、働いていても治療と生活で精一杯。病気で心を病む事もある。そんな人たちの負担を、さらに大きくする今回の引き上げ、あまりに残酷ではないですか?治療や子育てを諦めるべきなんですか?この制度でギリギリ命を繋いでいる人にどうしろ、と言うのでしょうか。
男性	50代	がん患者	高額な抗がん剤治療を何ヶ月も連続で行うためには、月額負担を抑える必要があります。単純な増額ではなく、区分を増やすなど制度の改善をお願いします
男性	50代	がん患者	やむを得ず高額医療となっている人たちに対し酷いといしか言いようがないです。もっと改善すべきところはないですか?無駄にお金を使われてはいませんか?
女性	50代	がん患者	私自身がというより息子(27)含め現役世代やこれからの方の負担増となることに不安と怒りをおぼえます。SNS上で知り合った生活保護者が抗がん剤タダで受けられる反面、低所得で治療を諦めざるを得ない方がいるのは納得できません。
女性	50代	がん患者	現状の治療費用でもかなり家計は逼迫しているのに引き上げられると今まで以上に苦しい生活になります。薬の副作用で健康だった頃のように仕事が出来ない、収入を思うように得られないのに国の制度まで変えられるのは患者側の立場をあまりにも軽視されてるのではないのでしょうか。
女性	50代	がん患者	現状の制度さえ1医療機関で21000円を越えないと高額療養の制度に適用されない。設備が整わず大きな病院で受けた検査にも適用されない。その上、例えば区分ウなら所得が210万円~600万円と幅が広く、210万円と600万円の家庭では100万円の医療費をカバーしきれていないのに上限が上げれば死ぬしかない。
女性	50代	がん患者	負担上限引き上げには断固反対です。現役世代で今までも今も一生懸命に働いて納税してきました。ガンになって治療費は高額になり、毎月限度額以上です。高額療養費制度は私たちガン患者のセーフティネットです。負担額が増えて治療を諦めなければならないかと思うと、余命に直結します。どうか現役世代のガン患者の命を守ってください。治療を続けさせてください。
女性	50代	がん患者	現状でも自己負担が重く感じていますこれ以上負担が増えるようであればがん治療を断念しなくてはなりませんまだ余命宣告までは受けておらず治療さえ出来ればまだまだ生きられるのに無念でならないと思います

女性	50代	がん患者	私のがんは、たまたま薬が効きやすく、特殊な遺伝子変異もなかったため治療期間もそう長いものではありませんでした。がんは人によって治療やその期間が異なり、はたまた予想もつかない展開もあります。がんはたまたま望まなくじに当たってしまったのです。その治療はお金がかかります。高額療養費負担上限額の引き上げは、生きるための治療を阻害するものです。治療するなどと言っていることと同じです。国家としてがん対策を掲げているはすが反対の方向に顔を向けています。引き上げすることで狙っている効果は他の対策を考えるべきではないかと思えます。
回答しない	50代	がん患者	癌になって、副作用で働けなくなり、収入が減ったところに癌の治療費がものすごく高くて、生活はギリギリ。なぜそこの元気な老人の医療費は安いのに、高額医療費をさらに引き上げるのか意味がわからない。癌患者の現実を知れ。
女性	50代	がん患者	私は40代前半で乳がんを治療しました。今の制度でも負担額は大きいものでしたが、4歳の子供の未来を見届けたい気持ちで必死に工面をし、治療を受けることができました。今15歳になった息子と暮らせるのは適切な治療のおかげです。生死に直結する制度をより厳しくする案に断固反対いたします。
女性	50代	がん患者	癌患者に限らず、長期治療をされてる方々が治療を断念する事がないようにして欲しいです。
女性	50代	がん患者	治療期間中は休職したため殆ど収入はありませんでした。高額療養費制度には助けられました。治療は長期になる場合もあります。仕事のこと、家族のこと、この先の病状や治療、お金の事心配は尽きません。せめて費用が払えなく受けたい治療が受けられないということが無いように上限金額の引き上げに反対します。
女性	50代	がん患者	卵巣がん(卵管がん)と診断されてから、1年半位ですが、抗がん剤治療、手術、入院などで既にかかなり医療費がかかっており、今だに抗がん剤治療が続いております。今まで、高額医療制度のおかげで何とかやって来ましたが、いつも高額な治療費を主人に出してもらっていて、大変申し訳なく思っております。何とか治療を受けていられるのは現行の制度のおかげです。もしこれが、今までよりも自己負担額が増えてしまうようになっては、安心して治療を継続する事が出来なくなってしまいます。難病やがんで長期に渡る治療を行っている人達の為にも個人負担額の引き上げだけは見送って下さるよう…切に願います。
女性	50代	がん患者	生活費を切り詰めるのには限界があり、世界で有効性が確立され今までは受けることができた標準治療を選ぶことができない患者が増えます。とてもひどいことだと思います。
女性	50代	がん患者	次世代の医療費の負担を考えると、致し方ないと思います。ただ、どうしても大変な方には、別の方法でサポートして頂ければと思います。

女性	50代	がん患者	<p>卵巣がん患者です。何故負担上限額引き上げをしなければならないのか。疑問です。癌患者がどれだけ医療費にお金払ってるか知ってますか?日本はワクチンにせよジェネリックにせよ。無駄なお金を使って弱者を更に弱者にさせてると思います。給料は上がり物価高騰。残念でならない日本国。医療費を上げるのではなく無駄な議員を減らすべきではないでしょうか。情けなく思います。日本ってもっと利口なのかと思ってました。残念ですね。このままだと日本はダメになると思います。とにかく下らない所にお金かけすぎです!もっとしっかりしてください!!</p>
女性	50代	がん患者	<p>私は乳がん患者で、現在経過観察中です。がんや難病等で長期的に継続して医療費を支払っている人達が大勢いる中、限度額を引き上げるという行為は殺人にも等しいのではないかと率直に思います。断固反対です。</p>
女性	50代	がん患者	<p>がんという病気は、抗がん剤やホルモン治療など、長期にわたる治療が必要なことが多く、治療費が高額になることもあります。私は6年前に乳がんになり、2回の手術、抗がん剤治療、放射線治療を経て、この後数年間、ホルモン治療を続ける予定です。フルタイムの仕事をしていますが、大学生と高校生の子供がいて、貯金を切り崩しながらの生活です。がん患者は比較的若い人も多く、同じような状況の人もたくさんいると思います。がんは完全に治す事が出来なくても、適切な治療で再発や進行を抑えることは出来ます。がん患者も、医療費の心配なく治療ができれば、社会の一員として、家族や地域、社会を支えていく事ができると思います。</p>
女性	50代	がん患者	<p>高額医療費には、大変助かっています。本当に感謝しています。しかし、現在の金額でギリギリで、患者皆さんそうだと思うのですが、医療費のためにキツくても仕事を辞める事ができず気力だけで、働いています。物価も上がり、光熱費も高騰。安心して治療ができる環境にご協力して頂きたい。と心から思います。</p>
男性	50代	がん患者	<p>40代でがん診断後抗がん剤治療を継続していますが、寛解、根治は望めないがん種で一生投薬が必要、それに薬価が非常に高い、希少疾病医薬品なので仕方ないですが。医療費は毎回限度額適用認定証の多数該当で支払っていますが、それでも年間自己負担は相当な額になり家計を圧迫します。ただでさえ厳しい病気のことで辛い思いをしているのに、これ以上難病や希少疾病患者を苦しめる方策は断固反対します。</p>
女性	50代	がん患者	<p>エンドレス治療の働くがん患者です。今回の改正を知った時、怖くて心が震えました。2027年8月の自己負担額を知り、自分の生活がどんどん脅かされていく気がしています。いつか支払いができなくなる日がくるのではないかと、今後、万が一給与が増えたら高額療養費の自己負担額も増えます。毎月の保険料も一気に高くなるのではないかと、安心して治療ができなくなりそうです。どうか今回の改正について改めて検討をお願いします。</p>

女性	50代	がん患者	反対です。30代の時にがんにかかって治療しました。この制度に助けられた一人です。病気になるかならないかは誰も選べない。誰も病気にかかりたくてかかるのではない。病気になることにまるでペナルティを与えるような制度の改変に反対します。皆が等しく安心して暮らせるように支えるのが国の仕事です。その仕事を放棄するような今回の改変に強く強く抗議し反対します。
女性	50代	がん患者	おかげ様で分子標的薬での治療が上手くいって8年目になります。お薬のおかげで仕事も復帰出来ましたが、体調の加減で以前よりは勤務日数も少なくなり収入が減っています。高額医療費制度や限度額適用のおかげでなんとか生活できていますが、それでもすでに治療費は高く厳しいです。これ以上の自己負担増額で費用の為に治療を続けられなくなるような事にはならないような制度になって欲しいと思います。
男性	50代	がん患者	2023年12月にリストラされて無職となりました。求職活動中に癌を告知されました。癌治療をこれから受ける患者を雇用する企業もなく、収入もなく、治療費の捻出に困っています。更に高額医療費の負担上限額引き上げは、がん患者を追い詰めるものとしか、考えられません。
女性	50代	がん患者	経済的な保障があることは、希望する治療を継続するために絶対に必要です。生きる希望を持って、生活と治療を両立するために、この制度改悪に反対します。
女性	50代	がん患者	2019年に大腸癌に罹患。4年後に再発し、いきなりステージ4との診断を受け、切除不能癌のためこの先ずっと抗がん剤治療を受け続けなければなりません。延命のための治療です。現在50代半ば、まだ死ぬわけにはいきません。ステージ4でも、副作用と戦いながら仕事に復帰、正社員で頑張っています。癌治療は本当に費用が力かります。3ヶ月毎に受けるCT検査も高額。費用が力かるからって治療を減らすわけにも、やめるわけにもいきません、命がかかっているのです。簡単に患者の医療負担を増やすなんて言わないで欲しいです。しんとくても身体張って仕事して、必死に治療費を捻出してるんですから。
女性	50代	がん患者	治療が長期になるので、高額な医療費はとても負担になります。就労の機会も不安定になるので、高額療養費の増額は生活に大きな負担を与え、心理的にも辛い気持ちになります。
女性	50代	がん患者	私は現在、分子標的薬を服用しております。今でも経済的負担がかなりありますが命には変えられないので毎日飲んでおります。上限額が引き上がることにより治療が続けられなくなる方もいるのではないのでしょうか。癌の治療期間は長くかかります。病人に負担を強いるのではなく他にもっと見直すべきところがあるのではないのでしょうか。

女性	50代	がん患者	社会の中で役割があったり、誰かにとっての家族だったりかけがえの無い人だったり。がん患者になっても治療をしながら、みんななんとか頑張っている、そのための助けとなる高額療養費制度は今のまま守って欲しい。健康な時は私も利用する機会なく保険料を納めてきたがお互い様だと思って不満はなかった。今は助けて欲しい。
女性	50代	がん患者	肺がんステージ4で、キイトルーダがとても効果があり、現在も6週に一度、治療しております。高額医療制度が無ければ、最初から受けられない高額なお薬が使える事の感謝と共に、それでも月に5万円以上かかる、治療費は家計には厳しく、病气してからはパートなどもせずにきました。高額医療費の負担増を知り、せめて自分の医療費くらいは働かないと、生活が立ち行かなくなると、考えています。薬が良くなり、少し昔では考えられない程、生きていける喜びと同時に、今の所、生きてる限り使い続ける高額な薬代との間で、できる事を考えて行かなければ、治療の継続が難しくなる日が来るのではと恐怖します。
女性	50代	がん患者	高額療養費制度が上がるとうちにとってはとっても高額な医療費を払っていく事が出来ないで、がん治療を諦めなければいけない時がきますお金がなくて治療を受けさせてもらえない事できっと家族も悔しい多いをしようでも家族が生きていくためのお金を全て使って命を長らえる事など私には出来ませんどうかこの制度の負担上限を上げないでくださいお金が無いのならもっと違うところから細かくキチンと見直してください
女性	50代	がん患者	高額な治療を続けていかなければいけない不安や、継続して働いていけるのかと言う不安の中で、今回の引き上げについては大変辛い決定であり、これにより治療を変更、中断せざるを得ない状況になるかもしれないと思うと更に不安は増すし、とても悲しい気持ちです。
女性	50代	がん患者	リンパ腫に44才で罹り、その後乳がん、54才でリンパ腫再発、2年程現在経過観察中です。途切れなく病院に通い続けています。高額な治療費で命を繋いでいる事には感謝しております。まず、高額療養費は現在の支払いでももちろん厳しいです。リンパ腫は治療が長く高額になる事も多く、しかも子育てでパート勤務とかの私には傷病手当金などもなく、かと言ってフルタイムで働く体力などありませんでした。改善をしてもらいたいの、区分の段階が少ない事。それと、同先生からのオーダーでの外注検査が系列であっても病院が違うからと合算されない事。こう言った実態も踏まえて検討して欲しいです。そこに、通院入院が別ですからどんどん高額です
女性	50代	がん患者	年収区分が細分化したことは良い。しかしを上げすぎ。というか、むしろ下げてほしい。

女性	50代	がん患者	2年前にがんが見つかり1年かけて治療を終え、経過観察も1年が過ぎ、コレからは元通りバリバリ働くと思った矢先に再発転移が見つかりました。医師からは余命数年と言われ死ぬまで抗がん剤治療が続くためフルタイムで働く事も出来ないなか、治療を続けるためには医療費以外の負担もかかります。そんな中高額療養費の負担引き上げは治療を辞めて大人しく死ぬと言われてるように思います。少しでも光を見出そうと治療をに向き合っている患者や家族の希望を奪うのは辞めて頂きたいと思います。
女性	50代	がん患者	肺腺癌骨転移ステージ?です治療、副作用が辛くて毎日の生活が大変な状況なのに、医療費を稼がなくてはならないので仕事を(短時間だけ)頑張っ続けています。これ以上、医療費がかかると体力的に限界で仕事もできなくなってしまいます。ステージ?なので、終活も考えおり精神的にも体力的にも辛いです。お金の心配まで辛いです(泣)
女性	50代	がん患者	がん治療は長期間通院する必要があることが多く、その場合は治療費は高額になり、経済的にとても負担が大きくなります。民間の保険である程度対応できるとしても、その保険料も払わないといけません。負担上限額引き上げは、経済的な理由で治療を諦めなければならない患者を多く生み出す危険性を伴います。家族にもその影響は甚大です。特に所得のあまり高くない層の引き上げはしないようにお願いします。
女性	50代	がん患者	限度額は病気になる前の収入で決められるが、治療中は休職などにより収入が減るため実際の負担は計算上よりかなり大きくなるのが実態であり、引き上げは論外である。
女性	50代	がん患者	海外に寄付する国家予算があるなら、国民に使ってくれ。高額医療費上限UPには、反対します。
女性	50代	がん患者	癌は特に医療費が高む病気です。高額療養費の負担額が大きくなれば特に癌患者には負担になります。経済的に命の選択がなされないようにしてほしいと思います。
男性	50代	がん患者	「長期にわたる治療の継続を断念しなければならなくなる患者」本人です。断固反対です。
女性	50代	がん患者	せめて標準治療は皆等しく受けられるように。金銭的自由で標準治療を諦めなくて済むように。助かる命が助かりますように。
女性	50代	がん患者	今はまだ遠隔転移等ありませんが、日々服薬を続けている状態です。転移した場合、死ぬまで抗がん剤、そして死の直前には緩和ケアやホスピスのお世話になるかと思います。その時にどれだけ家計に負担をかけるかと思うと、転移がわかった時に自殺してしまいたくなると思います。これ以上家族に負担をかけたくないです。



女性	50代	がん患者	病気になった事だけでも、かなりなショックを受けているにも関わらず、高額な薬を使わなくては命の危険が迫るという危機と闘っています。今、議論されてる方 いくつか自分も高額療養費のお世話になることがあるかもしれません。もし、自分の身になったら?その立場になったらどうかと もう一度考えて検討して頂けたら幸いです。
女性	50代	がん患者	現在下行結腸再発肝臓リンパ節転移腹膜播種で治療中。これ迄高額医療制度に助けられ入院手術を受け抗がん剤治療も何とか受けられている中引き上げとなると治療継続が難しくなります。仕事しながら治療費捻出が更に増えるのはとても不安です。引き上げ反対
女性	50代	がん患者	血液のがん患者です。これから生きていく限り毎月高額医療制度のお世話にならなければなりません。抗がん剤治療中で仕事をする事もできないので老後資金を取り崩して生活資金と医療費にあてております。入院しますと食事費やパジャマなどは実費で支払わなければなりませんし、無菌室にいるため飲み物等も必ずペットボトルのものでなければなりません。資金が枯渇したら治療を諦めなければなりません。終末ケア無しで苦しんで死んでいく自信もありません。
女性	50代	がん患者	高額療養費制度 現在もとても助かっていますが それでも決して生活に影響がない金額ではありません。それをこれ以上引き上げるといふ改悪は当事者にはつら過ぎます。断固反対します。
女性	50代	がん患者	配偶者が身体障害者で健常者よりも給与の低い障害者雇用で働いています。私の収入と合わせてようやく安定した生活が送れる状況。ただでさえ、私の病状によっては生活も治療費の捻出も大変なのに、これ以上自己負担額を上げられたら生活が破綻します。長期療養者が安心して病気と向き合えるように、今一度見直し取り止めを希望します。
女性	50代	がん患者	今や癌は、治療を続けながら長く付き合い生きる病気です。高齢者だけでなく、現役世代が仕事や子育てや介護を同時進行で、辛い治療を乗り越えているなか、これ以上経済的に逼迫する事は命に関わります。負担上限額の引き上げに反対します。
女性	50代	がん患者	自分が癌になる前は、根治しない余命に限られる治療の為に大金を払う気持ちがよくわからなくなる事がありました。しかしながら、生きる時間が得られるということがどれだけ重いことであるかを、自分が罹患して感じています。

女性	50代	がん患者	私は手術だけの治療で経過観察中ですが、再発した時の治療費を不安に思っています義母が飲み薬、点滴の抗がん剤をやっていた時の費用を知っているだけに余計に不安ですAYA世代の癌患者も増えているし、すべての人がお金がないから治療出来ないという選択がないようにして欲しいです
女性	50代	がん患者	国民皆保険をたくさん使って申し訳ないという気持ちはある。治療による体調不良で仕事も辞めなければならなくなり、毎月それなりのお金がかかる。これまでかからなかったお金がかかる上収入もなくなって、その上、負担が増えると死ねと言われている気がする。特に年齢の若い人に対する負担増には反対です。
女性	50代	がん患者	慢性骨髄性白血病を難病指定してください。
女性	50代	がん患者	高額医療制度使わないと治療費など掛かるし大変ですよー
女性	50代	がん患者	絶対に反対です。この制度が有るから、何とか生活出来ています。シングルで働きながら治療費を稼ぐのは本当に大変。娘を大学に入れ学費の目処もたち、自分の為に時間をとった矢先に癌に。生きるのって本当に大変、生活保護の受給は簡単では無い、しかも今、死んだら今まで掛けている年金貰えない!その分を先に貰いたい。治療費と相殺して支払い無くして欲しい。会社員からどれだけ詐取するの?
女性	50代	がん患者	1ヶ月以上の入院となり、手術費のみならず毎日の点滴や注射など、はたしていくら支払うのだろうかと非常に不安であった。 しかしながら、退院時に請求書を見た際にはこの制度のおかげで予想以上に低額であったため、この国に生まれて良かったと心から思い、その後の半年間の抗がん剤治療も不安なく受けることができた。 今後も全てのがん患者、高額治療を要する患者が費用の不安なく、安心して治療ができるような日本であってほしい。
女性	50代	がん患者	入院。手術の際、高額療養費制度があって、助かりましたが、元々の限度額が高くて、会計の窓口で間違いじゃないかと確認されました。 更に負担額が上がると、治療の選択肢を減らさないとやっていけない人も出てくると思うので、何とか引き上げずに、やりくりしてもらえると助かります。
女性	50代	がん患者	病気休暇を取得しながら治療を続けています。 収入が減っている中で、さらに負担が増えることは厳しいです。

女性	50代	がん患者	<p>高額医療費があっても治療にあたり莫大な金額がかかります。仕事出来ない上に治療費以外にも病院交通費、生活費、子供にかかる費用などなど。</p> <p>お金が無いと治療できません。</p> <p>日本で外人に生活保護を受けさすお金があるなら税金を払ってる我々の為に使っていただきたい。</p> <p>引き上げる事に驚きました。弱者から巻き上げようとするとはに。何も分かっていないんだとガッカリです</p>
女性	50代	がん患者	<p>各家庭、生活して行く上で</p> <p>お金の計画を、たてていると思います</p> <p>子供の教育費</p> <p>介護費用など、、、</p> <p>病気をしてその計画が一気に崩れてしまうのは</p> <p>人生じたいを諦めざるおえません</p> <p>未来に全く希望がなくなるなんてと治療をあきらめざるえません</p> <p>お願いします</p> <p>高額医療を現場のままお願いします</p>
女性	50代	がん患者	<p>卵巣がんの治療に20年。まだまだ続ける必要があるといわれています。医療費総額はどれだけかかっているかわかりません。高額医療費制度の金額引き上げられたら生活は成り立たなくなります。前回の引き上げもきついものがありました。今以上なら引き上げは無理です。せめて多数該当だけでもら据え置いていただきたいです。</p>
女性	50代	がん患者	<p>現在、高額療養費制度のおかげで治療が継続できています。これ以上の負担上限値上げは生活、治療に支障が出て治療の継続が厳しくなる為反対します。</p>
女性	50代	がん患者	<p>仕事するなど強要されてる専業主婦です。経済的DVも有る中で、治療費ギリギリ支払う現状。</p> <p>治療の副作用も有り、がん治療の他にも医療費掛かってます。</p> <p>引き上げは、命を削る事と同等で、</p> <p>困ります</p>
男性	50代	がん患者	<p>多数該当となるケースでの負担引き上げは、勘弁して欲しい。私のように死ぬまで高い抗がん剤を買わないと行けない人は、本当に死活問題です。</p>

男性	50代	がん患者	反対です。
女性	50代	がん患者	ただでさえ生活が苦しい。 今でさえ癌に罹患し 定期的な支出が負担です。 これ以上の負担は 心身共に辛いです
女性	50代	がん患者	負担上限額が上がったら治療を継続して続けられなくなるというのが一番の不安です。夫に扶養してもらおう立場な事もあり、常から家族に対する経済的な負担を申し訳なく思いながら治療を続けているのに、さらに負担が増えるのであれば、もう治療を諦めるべきかと感じています。せめて、多数該当だけでも据え置きなら何とか続けられるのに、とも思います。
女性	50代	がん患者	個人事業主です。療養中に仕事をカバーしてくれる人はおらず、収入は当然少なくなります。仕事を再開してもすぐには療養前の水準まで売上げは戻らず、生活はかなり厳しくなります、引き上げに反対です。
女性	50代	がん患者	お金のことを気にせず安心して治療をしたいので引き上げ反対
女性	50代	がん患者	長く治療が続くと、その分医療費負担もかかります。そして自分1人ではなく家族の生活もあります。家族に迷惑かけたくないからと治療をあきらめる事になりかねないと危惧しています。がんは治療なくして生きる事はできません。慎重に議論して頂きたいし、治療継続できる仕組みがなくなることをないようにして欲しいです。
女性	50代	がん患者	確かに今後高齢者が増えていく局面で医療費も高額になることは予想されますが、この制度はそのままで良いと思います。憲法の健康で文化的な最低限の生活の保障にも関わるかと思えます。支払いができないことを懸念した受診控えにも繋がりがねない変更には反対いたします。
男性	50代	がん患者	当事者になって初めてありがたみを知る制度と思います。自分がそうでした。引き上げに反対です。負担引き上げの必要性、目的について問い詰めたい。反対意見が少なそうだからとかが頭にあるのではないか、本当にこの制度を変える必要性が生じているのか？
女性	50代	がん患者	反対です。高齢者の過剰医療等への批判を受けて改正する印象を受けます。ですが、小さい子供を抱えて治療に入る方、まだ子供にお金がかかる世代もたくさんいます。仕事しながら治療をしている方も大勢います。長いスパンで治療する方もいます。治療を諦めることのないよう、納得のいく制度となることを希望します。

女性	50代	がん患者	<p>物価上昇、賃金は据え置きの中、みんな生活が苦しいところへ、がんになり医療費がさらに家計を圧迫。高額の治療を諦めざるを得ない人たちもいます。</p> <p>保険で備えていた私でさえも、今回の限度額引き上げには治療をあきらめなければいけないかもしれないという怖さを感じています。</p> <p>再検討していただきたいと思います。</p>
女性	50代	がん患者	生活がなりたたなくなる。2人に1人ががん罹患、罹患しても働く支援をとという流れに逆行。絶対反対
女性	50代	がん患者	<p>抗がん剤治療中で高額療養制度を毎月利用しています。治療は病院の支払いだけでなく、病院までの交通費、帰宅がおそくなれば家族の夕食代などもかかり、毎月の支払いはそれ以上になります。</p> <p>物価も高騰しているこの時期に、高額療養費制度の引き上げは納得できません。特に現役世代は、子供の教育費、住宅ローンなど家族を支える立場にありながら治療費もかかり、年単位の治療になるとその出費額に治療の継続と命を天秤にかける思考になっていきます。本来、生活を支えるための高額療養費が、治療の負担となるべきではない。見直すなら医療費無料となっている制度、極端に自己負担が少ない制度も含めて検討すべき。</p>
女性	50代	がん患者	高額医療費を毎月支払うのも大変なのに、更に値上げされたらどのようにしたらよいのでしょうか。治療もエンドレスの方の気持ちに寄り添わない政策であり、引き上げは頑固反対です!
女性	50代	がん患者	<p>本当に困ります。</p> <p>私は乳がんステージ4で、毎月病院でも薬局でも限度額認定証を使って上限ギリギリまで支払っています。</p> <p>そして、母と叔母を養っておりますので、毎月カツカツどころの話ではないのです。</p> <p>高額療養費が上がってしまうと治療を諦めるしかなくなってしまいます。</p> <p>高額療養費を上げる前に、外国人の生活保護や保険料を支払ってないのに保険証使用とかを中止するなどのところから始めてもらえませんか。</p> <p>保険料も納めて納税もしているのに治療を諦めなければならないなんておかしすぎだと思います。</p>

女性	50代	がん患者	<p>今は、数ヶ月毎の通院なので、それほど高額な医療費ではありませんが、抗がん剤治療や、手術、放射線治療としていた時には、高額な医療費だったので、限度額認定証がとても助かりました。</p> <p>治療中には仕事も休むこともあり収入減になりました。</p> <p>再び治療が必要な時に高額な医療費が、さらに負担額増となれば治療は受けられないでしょう。</p> <p>きちんと納税者が、治療を受けることができる日本であることを願います!</p> <p>治療中には仕事も休むこともあり収入減になりました。</p>
女性	50代	がん患者	<p>がん患者は心身ともに大変疲労し、不安の中で治療をしています。どんどん新しい薬が開発され生きる希望になりますが、そういった薬はとても高価で継続して投与することは普段が大きく、時には諦めなくてははいけません。</p> <p>日本の税金は正しく使われているのでしょうか?</p> <p>こんな弱い者いじめのような改正に憤りを感じます。</p>
女性	50代	がん患者	<p>シングルマザーなので医療費受給が無くなって負担上限額が引き上げになったら治療が続けられるのか乳がん治療が10年なので先が長いですし途中で断念する事になるかもと不安でいっぱいです。</p>
女性	50代	がん患者	<p>ステージ4の乳がんです。現在ある治療の選択肢がなくなったときの予後を受け入れ現在の生活の中での治療費の捻出も頑張るしかないと受け入れて生きていて今回の引き上げが実施されれば現在ある保険診療の治療も諦めざるを得ない状況です。私たちが外国へ行くときは自分で保険をかけたりするのに日本へ来る他国の人の利用は制限ないので目の当たりにしながら健康保険料を払い続けている自分たちが治療を諦め死なねばならないのかと絶望しています。</p>
女性	50代	がん患者	<p>今でも検査だけで何万円も飛んで行く、入院となると自分の病院代に加え家族の生活費が爆上がりする。働きたくても働けない。家族のお荷物になるだけこれ以上やめてください。</p>
女性	50代	がん患者	<p>高額医療を使っても、負担額が数十万かかるので、治療を止めてしまう状況も有るなか、上限額の引き上げは、治療を止めてしまう人を増やすと思います</p>

女性	50代	がん患者	毎月限度額まで支払い、高い治療薬を服用しています。まだ子供が小さいため将来の学費のためにフルタイムで働いています。頑張っているのので来年区分が上がります。もちろん所得税も上がるので、ダブルパンチで他に使えるお金は減るな、と働きがいを感じなくなっている上に限度額上がるなんて搾取としか思えません。外国人や低所得者ばかりでなく、きちんと税金を納めている人の事も考えてほしいです。累進課税?高額医療負担も収入に応じてとかやったら経済回らないですよ。もっと世間を知ってほしいです。
女性	50代	がん患者	仕事ができず無収入のため、少しでも支出が増えるのは死活問題です。
女性	50代	がん患者	新薬は大変高額ですが、生きるために治療は必要です。また新薬は効果も優れており、寛解する患者も増えております。そうすれば、社会復帰も可能となり、この少子化のなか、貴重な人材として日本には必要な人材が活躍できると思っております。医療費の削減もわかりますが、寝たきりの老人に胃ろう等の延命処置より、希望ある若いがん患者の支援の方が今後の日本にとっては必要な政策と思います。
女性	50代	がん患者	重い病気で闘病する人や家庭の実情と苦しさを鑑みない悪しき改正だと思う。
女性	50代	がん患者	働きながら、長い治療をして治療費を払いながら税金も納めるガン患者が多いなか、治療費が払えなくなれば仕事を辞めて生活保護を選択する方が良いという選択になるかもしれません。それでは納税者が減り、悪循環になりませんか。怪我などの短期的治療は上限を上げるのは理解出来ませんが、三カ月、半年となったらその分今より上限を下げるなどの救済措置が必要と考えます。命に関わるのです。反対にダイエット目的や美容目的の処方箋が安易に発行されていることを禁止すべきです。
女性	50代	がん患者	がん治療を続けていく上で治療費が大きく関係してきます。引き上げされると治療を続けていけなくなる方もたくさん出てくると思います。そんな方が出てくることがないように引き上げは反対です!
女性	50代	がん患者	私は卵巣癌です。今は維持療法の薬を飲みながらなんとか仕事をしています。それは働けなくなった時の医療費を貯めるためです。もし働けなくなり主人の扶養に入ると毎月恐ろしい額の医療費が発生します。それが更に高くなるともう治療を、諦めるしかありません。今は体が辛くても無理をして働いています。もっと患者の気持ちを考えて下さい。治療は永遠に続きます。きっと年金をもらえる年までは生きれません。何のために働いているのかわからなくなります。癌患者は医療費ばかりかかり国のお荷物とお考えでしょうか?老人、生活保護者ばかり守る国に怒りしかありません。
女性	50代	がん患者	これ以上医療費が上がっては生活できなくなるので反対です。まだ仕事できていますが仕事ができなくなったら治療したくてもできません。

女性	50代	がん患者	実際に命の危機に瀕して治療している人が負担を強いられるのは納得いきません。無駄な医療費の免除やめてください。生活保護、外国の人が受け取るのおかしいですね。薬価下げるのも結局首絞めてます。今の政権、異常ですよ。こんな愚策、小学生でもおかしいって思いますよ。
女性	50代	がん患者	癌を患っても生きるために働き、税を納め、毎月高額な医療費を払い、3人の子育ても頑張ってきました。格差社会を是正するためにも、他の方法を考えて下さい。私は高額療養制度の負担上限額引き上げに反対です!
女性	50代	がん患者	生活費がギリギリで医療保険には入れずまさかの癌診断で医療費や生活費のことを考えた時に、高額医療制度があったことがどれほど助けになったかわかりません。新しい医療保険にも治療中の為、入れません。幸い、早期発見だった為、職場復帰を果たして現在は就労出来ていますが、今後、再発などがあった時には高額医療制度が支えになり、負担上限額をあげることは生活が成り立つかどうか直結します。働いて稼げる方はいいけれど、働けない状況にある方の共助の為に制度であることを考えると限度額を上げることは制度の趣旨から外れていると強く思います。
女性	50代	がん患者	母子家庭で通院で仕事も休むので有休も足りず、子どもの学費や生活費もかさむ上に治療費も上がると治療を継続できなくなります。どうか安心して治療できるようお願いします
女性	50代	がん患者	直腸がんに罹患してから勿論、手術・入院・術後化学療法を経て現在は経過観察。しかし、決してステージのよい方では無いので、いつ再発・転移するかわかりません。夫も頻繁に入院・手術を繰り返してますので、夫婦二人の医療費はとんでもないです。私はがん以外の病気もあるので大変困ってます。がん患者の中には毎月上限額を支払ってる方も沢山いらっしゃいます。節約をしても、生活が苦しいと仰ってます。上限額を引き上げたら、治療を断念する方も出てくるように思いますので、引き上げは断固として反対です。
女性	50代	がん患者	医療費薬代人件費高齢化諸々、高騰の波が健保の財政を逼迫させている現状は理解できますが、今の1ヶ月区切りでの軽減ではない形 がんや長期療養者への負担軽減を重視する 短絡的な基準を上げるではない形を取ってください。
女性	50代	がん患者	患者は、働けなくなってしまうたり、働き続けられたとしても収入が減ってしまったり、闘病中は日常生活にも経済的負担がかかったり。治療が終わったとしても、その後の生活は、変化してしまったり。生活困窮者がさらに増えてしまう負担上限額引き上げには、反対です。また、高額療養費制度マイナンバーの連携についても、結局、医療機関ごと、薬局など、それぞれで一旦支払が必要でした。限度額が引き上げられると、さらに支払いの負担が増して、治療を断念せざるを得ない方が増えると思います。



女性	50代	がん患者	高額療養費制度がある事で、高額な支払いを要するがん治療を出来ている方が大勢います。現状の制度・上限額でも、がんの治療は長期にわたるため、支払いが大変です。限度額引き上げの再考を強く望みます。
女性	50代	がん患者	『「超」富裕層』以外の負担上限引き上げには大反対です。多数該当制度があっても高額な費用がかかるので、適切な治療を継続するのは非常に厳しい。僅かな貯金はあつという間に底をつくので、最適な治療を諦め今を諦めるか、無理して治療に貯金を使い果たし老後の安心を諦めるか、のような選択肢になっている。癌の罹患率や、国民の預金額中央値がおよそいくらかわかっているでしょうに、これ以上引き上げたらどんな事が起こるか想像出来ないのでしょうか？
女性	50代	がん患者	現実、65歳で年金、定年60歳。年金が下がっているのに、物価が上がり、生活だけでも大変な中、医者にかからずにいる人がどんどん増えていくと思います。年金もらって医療費払っている人より、生活保護で医療費無料の方がいい生活しているのはいかがでしょうかと思います。医者も生活保護にはジェネリックでない薬とか、値段の高い治療したらとか、そちらから見直した方がいいと思います。
女性	50代	がん患者	私は30代の時に癌に罹患しました。当時派遣で仕事をしていて収入も不安定でした。医療保険も最低限しか加入しておらず、親の援助も全く受けられない状況でした。仕事を続けることも出来ず、高額医療費制度を使用しても治療費を払うのがやっとな状況でした。それでも治療費を支払えないこともありました。これ以上負担額が増えたら、治療を打ち切るしかない状況でした。なので、どうか負担額の引き上げをするのは止めてほしいです。
女性	50代	がん患者	高額療養費制度に助けてもらった立場なので、負担上限額の引き上げには、反対です。がんになり、仕事も困難で日常生活にも支障が出る中、将来に対しても不安と悲しみで精神的にも苦しいです。高齢の方や家族を生活を支える立場の方、様々な立場の方にとって、できるだけ金銭的な負担が軽減することをのぞみます。
女性	50代	がん患者	子の大学学費等々と自身の医療費。同年代の癌患者は、高額な医療費を何とか捻出しています。癌治療と仕事の両立も、いつまでフルで働けるのか常に不安を感じながら、重い身体を引き摺って稼いでいるのです。命を削りながら命を繋いでいるのです。高額療養費制度には、本当に助けてもらっています。ただ、それでも余裕がある訳ではなく、毎回、通院時の会計でドキドキしながら支払いをしています。医療費が捻出できなくなり、治療を諦める時がきたら…どんな気持ちだろう。想像するのも恐ろしく、心が震えます。どうかどうか、そのようなことにならぬよう、再考いただきたいです。生きています。子供の成長を見守りたい、これって贅沢ですか？

女性	50代	がん患者	現在50歳既婚在宅ローンが後25年残った状態で、卵巣がん再発治療中です。仕事は、パート勤務でしたが、体調不良で仕事について行けず休職中(急な休みは代理が頼めないためNGな上、他の人と同じスピードを要求される)、給料なしの上、保険料支払いもあり貯金はマイナスに。これ以上の支払いは正直厳しい。
女性	50代	がん患者	腎細胞がんステージ4で投薬治療8年目です。毎月大変な額の医療費を国や健保に負担していただいて申し訳ない気持ちで一杯です。私が生きれば生きるほど負担を強いることになることは十分承知しています。しかし高額療養制度のお陰で私は安心して治療を受けられています。今は現役なので何とかありますが、退職した後はどうなるのかと今から不安です。負担額が引き上げられたらなおさらです。どうか引き上げをしないで頂きたいです。
女性	50代	がん患者	終わりが見えていても抗がん剤や検査など、負担は大きいのに、終わりの見えない治療を行っている場合、収入も限られていると思います。その方が絶望感に苛まれないような政治をお願い致します。
女性	50代	がん患者	私は分子標的薬のお陰で癌を抑えられています。分子標的薬はとても高く高額医療でお世話になっていますが、他の病院での支払いは別になるので高額医療費の他にも病院代は掛かります。今でも家計をやりくりしながら生活しているのにこれ以上高額医療費を高くするなんて私達のような癌患者に生きるのを考えろと言っているのと同じなんです。どうか高額医療費を使わずには生きていけない人達の存在を考えて下さい。
女性	50代	がん患者	現在物価の上昇は止まる気配もなく、ギリギリの生活です。将来の年金問題も絡み、自身で貯蓄しないといけないと言われてます。子供が2人大学生で、年間数百万が出ていく生活があと数年続きます。この年代の癌患者は多いと思います。高額療養費の負担金額まで上がったなら生活が立ち行かなくなります。負担額引き上げ見直しをよろしくお願いします。
女性	50代	がん患者	抗がん剤治療中です。肺腺がんのため治療に終わりはなく、毎月の治療費が今でも家計を圧迫しています。まだ小さな子供二人を抱えています。すでに子供たちの将来への貯蓄もできない状態のなか、給与も上がらず物価の高騰で、治療への断念も考えてしまっています。これ以上の高額療養費の上限額引き上げは現実的に治療の継続不可能へとつながることは間違いなく、生きる希望もなくなる状況になります。子供たちの未来へも関わる状態です、治療に終わりのないがん患者さんへの上限額引き上げは免除されるなどの対策を心より切に願います。

女性	50代	がん患者	去年夏に肺腺がんになり、休職中です。経済的にまだ自立していない子供がおり、理系私立大生です。今まで学費は年収からですが今後は貯蓄から出します。高額療養費制度には感謝しております。ただ、現役世代は、皆大病になるリスクが高いため、がん撲滅、がんワクチン、健診項目の充実化にもっと力を入れるべきだと思われます。
女性	50代	がん患者	私たち癌患者の治療は高額で、今現在大半の人が限度額の枠を目一杯使って治療しています。その金額は生活を圧迫するに十分なもので、それがこれ以上引き上げられるとなると、今後の治療を断念しなければならない人が出てくる可能性があります。どうかそのような事態になることのないよう、負担上限額が現行のまま据え置きになることを切に願います。
女性	50代	がん患者	公共料金、物価上昇など、私たちの生活はただでさえ大変になるのに高額医療費があがると治療自体を諦めなければならない日がある。絶対に上げないでほしい。
女性	50代	がん患者	現状維持でお願いします。
女性	50代	がん患者	反対です生活できなくなります毎月高い健康保険料を払っているのに治療費も高額は違うと思います何の為に健康保険料を払っているのかわからないです治療費だけの為に働いてるわけではありません働き損になると思います働く意欲がなくなりますこの制度以外にもおかしい制度たくさんありますがこれは生死に関わる制度です絶対反対です困ります
女性	50代	がん患者	終わりが見えていても抗がん剤や検査など、負担は大きいのに、終わりの見えない治療を行っている場合、収入も限られていると思います。その方が絶望感に苛まれないような政治をお願い致します。
女性	50代	がん患者	がん治療は期間も長く、薬剤も高いので、これ以上金額が上がると、治療をあきらめなくてはならないので、現状維持でお願いしたいです。
女性	50代	がん患者	治療に多額な負担があり、それにより治療を諦める事がないように、負担額を上げるのは反対ですその前に外国籍への生活保護を無くし、外国籍が健康保険を使う事への制限をしてください財源・税金を外国籍へ使うのは反対です

女性	50代	がん患者	自営業ですが、コロナになって収入が激減してしまいました。補うためアルバイトもしています。体調の面で、いつまで同じ様に働けるか心配です。治療は、院内処方もあれば院外処方もあるので、実際は限度額の上限以上支払う事になりますよね。その上自己負担額が上がるとかなりきつく、治療を続けられなくなる可能性があります。ただ生きたいというだけなのに、それは叶わなくなるのか?日本はそんな国になってしまったのか。残念でなりません税金を抑える所は本当にここなのでしょう?働きたくない生活保護者、外国人、今話題の103万円の壁、、、健康な身体を持ってるなら、働いて税金納めて、それを本当の弱者に使って欲しいです。
女性	50代	がん患者	高額療養費制度には助けられています但现在でも厳しいため、負担引き上げは回避いただきたいです。よろしくお願い致します。
男性	50代	がん患者	国は税金の使い所を間違えている。現行の高額医療費制度が癌や指定難病の患者にとって命綱であることはいうまでもない。国の税収が過去最高を記録する中での医療費の負担増には強く反対する。国は海外からの観光客による医療サービスのフリーライドの問題を放置し、さらに国民の合意形成がないままに、日本で医療を受けるために来日する外国人患者の受け入れを推進しており、このために日本の社会インフラが使用されるのは本末転倒である。納税者の意向を完全に無視した政策は直ちに撤回すべきである。多くの日本国民は善意を以て納税義務を遵守している。税収増の果実は国民が享受すべきである。官僚は国民を裏切り、国民の敵となる覚悟をせよ。
女性	50代	がん患者	乳がんの手術をしたとき、高額療養費の限度額があり、助かりました。私は低所得で障害年金暮らし。医療費の負担は生活に影響します。なので、国民の生活をおびやかす改正には反対です
女性	50代	がん患者	治療していると「働く」ということが難しくなり、「働けない」と「収入」も減ってしまいます。いろんなものが値上げされてる現在、長期治療者にとっては「負担上限額の引き上げ」は『働けない、税金を払えない者はこの世には必要ない』と遠回しに言われているように感じます。正直そうなのでしょうが…。
女性	50代	がん患者	高齢化社会の中で、がん治療に取り組む人もこれからより多くなってくると思います。安心して治療が出来る体制を整えて欲しい、お金がないから諦めるような事が無いように願うばかりです。
女性	50代	がん患者	乳がんにかかってベジニオの服用中です。高額療養費制度があったから服用出来たお薬です。それでも、思うように働かず収入も激減した私には限度額を毎月支払うのは大変でした。ちゃんと働けていればまだしも、収入が減って医療費が増える。そんな厳しい悪循環なのにこれ以上引き上げられたら受けられる治療が限られてしまいます。貧乏人は生きることを諦めろと言われてる感じです。

女性	50代	がん患者	高額療養費制度は世界に誇る制度だと思っています。今、乳がん治療が出来るのはこの制度のおかげです。しかし負担額が上がったら残念ですが長期に続く治療を諦める日が来ると思います。他に節約できる所ないんでしょうか?こんな切羽詰まった人達からお金を搾り取らなくてもいいと思うのですが。ご検討ください。
女性	50代	がん患者	突然がんになり、入っている保険ではまかないきれない中、現在の高額療養費制度にはとても助けられています。ですが、道のりはとても長く、ただでさえ将来が不安(健康面、そして何より金銭面)なのに、負担上限引き上げはとても困ります。死活問題です断固反対。弱いものの立場に立って考えて欲しい。
女性	50代	がん患者	負担額を引き上げると、取り残されてしまう人たちが出てくる
女性	50代	がん患者	今でもギリギリで生活してるのに、更に限度額が引き上げされると、治療を諦めざるをえない。
女性	50代	がん患者	がんの治療は高額で終わりが見えないので限度額があっても毎月毎月何年も続けて行くのは今でも大変です。その限度額が引き上げられてしまうと今以上でいつまで治療を受けるお金が続くのか今以上に不安です。がん治療を続けて行くのは体力的にも精神的にも辛いものですが、更に今以上にお金の心配もしないといけなくなるのは本当に苦しいです。
女性	50代	がん患者	まだ働ける身体と言っても何かしらの副作用がだんだんと重なり、勤務時間いっぱいの8時間は到底不可能。かと言って障害年金で補助を受けたくとも高すぎる壁。毎月高額医療費限度額上限以上(施設で払いは別なので)。これで生活できるのでしょうか?強い抗がん剤でも完治の見込みのないステ?...この先ずっと治療が必要な身体も心もやられてきました。
女性	50代	がん患者	高額療養費制度の値上げは 治療を控え 病気の悪化を招く重大な問題と考えます
女性	50代	がん患者	支払えなくなったら死にます
女性	50代	がん患者	ガンが転移しているので、かなり長期の治療予定。独り身で、仕事も治療も1人で頑張らなければならない中、ただでさえ負担が大きいのに、これ以上負担が大きくなるなら、治療や生活すること自体を諦めなければいけなくなる。
男性	50代	がん患者	負担増は安定した生活継続の支障となり困る。
女性	50代	がん患者	これ以上苦しめないでほしい。。金銭面だけでも安心を下さい???
女性	50代	がん患者	子育て世代で世帯の稼ぎ手となる人が病気となった場合、負担限度額引き上げは家計に相当な打撃を与えます。家族の生活か治療かの二者択一を迫られる可能性もあります。まだ生きる可能性がある人(治療しながら働ける人)の将来を閉ざし、日本社会に対しても大きなデメリットを生じさせる改悪です。

女性	50代	がん患者	半年前に大腸がんになり、現在仕事をしながら通院で抗がん剤治療をしています。仕事復帰してからも治療や副作用で仕事を休まないといけない事が多くなっています。体力も落ちて前のように動けない自分に腹立たしく思います。しかし働かなければ収入が減ってしまうので、多少無理をしてでも仕事に出ることも度々です。高額医療制度のおかげで何とかやっていますが、いつまでこの状況でやっていけるのかこれからの事を思うと不安でいっぱいです。物価も上がり治療と生活でカツカツの現状の中、自分の体調もどうなるかわからない、生活費は上がる一方、本当にこれからの絶望しかありません。どうか私達患者から未来を奪わないで下さい。
女性	50代	がん患者	がん治療にどれだけの費用がかかるか、これはなったものしかわかりません。生命保険に入っていない、若しくは対象外であれば、ものすごい金額を支払う事になります。がん患者の立場になって、もう少し考えて欲しいです
女性	50代	がん患者	乳がんstage?の癌サバイバーです。永遠に化学療法です。それなのに、現在でも薬代が高くて一番に自分に合う薬を諦めました。そもそもの高額医療の上限額が高いとは思っているのに、更なる値上げには開いた口が塞がりません。今回の政策は私達癌サバイバーに死ねと言ってるのだと思っています。
女性	50代	がん患者	困る弱い者いじめだと思う
女性	50代	がん患者	この制度があってこそ、躊躇わず標準的な治療に臨むことができたので、今後、物価の高騰や社会の不安定な状態が続くことを考えると、それが同程度で維持されないと、収入の多少に関わらず私たちの生活の水準を大きく脅かすことになると思います。
女性	50代	がん患者	抗がん剤治療には、継続的に多額の医療費がかかります。支払うことができないために、治療を諦め、早く亡くなってしまうこともあると聞きました。医療費が国の財政を圧迫している事は知っていますが、限度額を上げる場合には、年収2,000万円以上など、生活費に困らない収入のある人にすべきだと思います。
回答しない	50代	がん患者	日常生活を普通に送るためには3か月10万が否応なくかかっています。今までは高額療養費に助けられてきましたが、医療費が増えると経済的にも精神的にも困窮します。治療ができなくなるかもしれません。そもそもコロナワクチンが原因で白血病になったのに憤りしかありません。制度改悪取りやめてください。
女性	50代	がん患者	上手に表現できないのですが、希望をもって治療に望みたい方々へのブレーキみたいに感じますかと言って正直超高齢の方々に過剰な医療を本人の意志に関係なく無理やりすることに対してはこの制度は有効なのか…すみません複雑な気持ちです自分自身は高額な治療は望んでいないので。

女性	50代	がん患者	高額医療費制度でがん治療で検査のPET CT や抗がん剤治療お薬ものすごく助かりました。収入もパートで無いと困ります。
女性	50代	がん患者	命に関わることです。高額医療を支払う人は、大概仕事を思うようにできなくなったり、収入が減ってしまう。そのために治療を諦めたり、心的不安が増えてしまい、病状にも影響すると思います。国会議員さんのように何の心配もなく個室で高額な治療を受けられる人は、ごくわずかです。弱者を守れない国であってはならないと強く思います。
女性	50代	がん患者	無収入なのに高額医療払えません
女性	50代	がん患者	ステージ4で生きている間、ずっと抗がん剤治療です。病院で最初に「治療はしますか?」と聞かれ、不思議に思うと、「治療費が無くて途中で治療をやめてしまう人がいる」と聞きました。今は働いているので治療出来ていますが、今後、働けなくなったり、時間が減れば確実に収入は減るか無くなります。その時に治療をやめることになるでしょう。今の法制度で場合によっては働くよりもらっている生活保護者が医療費無料、また外国人の医療費負担についてもおかしいと思います。税金をおさめ、治療をしながら働いている人が限度額引き上げされて、命を切られてしまうのはどういうことなのでしょうか?弱者救済の弱者を勘違いしていないのでしょうか?
女性	50代	がん患者	高額療養費制度の負担上限額引き上げを反対致します。全ての患者が安心して平等に治療を受けられる事を願います。
女性	50代	がん患者	治療できなくなったり、その家族、特に未来ある子供に与える影響が大きいので断固反対です。癌患者のように、治療に長期の時間がかかる病人のいる家庭の子供が不利益を被るのは一方的でおかしい。逆に何か補助やサポートがあってもいいと考える。
女性	50代	がん患者	抗がん剤の治療は、とても高額になります。負担額の引き上げにより、受けれる治療に制限がかかりそうで、今後がとても不安です。抗がん剤の治療が受けられない=死です。どうか今まで通り治療が受けられる世の中であって欲しいです。
女性	50代	がん患者	現在、経口抗がん剤を服用中。2ヶ月で薬代だけで16万ほど。今でさえ限度額に満たないため全額負担となっていますが、更に限度額が引き上げられてしまったら生活が立ち行かなくなります。今は子育て世代で学費もかかります。また定年後は収入が少ない中、がん治療をするのは非常に困難です。お金の余裕がある人だけが治療できる、そんな世の中になってほしくないです。

女性	50代	がん患者	治療期間が長期に渡る場合、医療費のみならず、日常と同じ生活が難しいために発生する費用が多々あります。よって、そのような治療を受けている人ほど、苦しくても仕事との両立をせざるを得ない状況です。高額療養費の上限額現状維持はもちろんのこと、高額療養費限度額申請制度や多数該当制度も引き続き現状維持が必要と考えます。
女性	50代	がん患者	どうして引き上げるんですか?病院通いは薬もあるしお金の問題が大きいです。少しでも少しでもお金の負担がないようにと思い病院通いしています。病気の人が、払うお金を引き上げするのは間違いだと思います。贅沢品の購入とか一般国民には買えない様な物を買える大金持ちの方からお金を取ってください。そんな方からしたら気にもならないお金だと、思います。毎日節約しながら暮らしている一般国民の見方になって下さい。
女性	50代	がん患者	聞いてはいましたが、癌になって初めてリアルに治療費が高額だと感じました。今後は主人も癌リスクの高い年齢になるので治療費負担が大きくなると諦めざるをえない治療もあると不安です。
女性	50代	がん患者	癌の治療の為に休職中です。傷病手当の支給が終わると毎月の抗がん剤治療費の自己負担が増えただでさえ家計を圧迫するのに限度額の引き上げはかなり辛いです。治療は長期になります。今一度検討して欲しいです。
男性	50代	がん患者	反対です。医療費の負担が、重く悩んでいるのに、更に増額するとは、弱者に対する、政府の切り捨てだと思います。
女性	50代	がん患者	病気療養で仕事も出来ない状態になるのに、日常生活でいっぱいなのに高額な医療費を払わなくては生きていけないとなると病気だけでもメンタルが辛い状態なのに追い打ちかけて辛さが倍増します。いっその事治療を諦めようかともなると思います。酷すぎます。
女性	50代	がん患者	負担上限額引き上げが行われれば、治療を諦める人が確実に増えます。自分が治療したときも、この制度のおかげで治療を継続することができました。誰もが安心して治療を受けられるよう、高額医療費制度の負担上限額引き上げに反対します。
女性	50代	がん患者	医療費が高くて治療できないなんてことになりませんように!安心して治療できますように!
女性	50代	がん患者	ステージ?の肺がん患者です。喫煙歴もなく、ずっとフルタイムの仕事と家事と育児にがんばってきて、現在も闘病しながら仕事を続けています。辛さから退職も考えましたが、やはり人の役に立ちたい、社会とつながっていたいという思いから仕事を続けているので、所得に応じた医療費負担は今でも重いです。多数該当という制度に救われています。私たちのようなエンドレスで治療が必要でありながら働いてる患者のことを考慮していただき、多数該当の制度を今後設計いただきたいと思います。



女性	50代	がん患者	働きながら治療も受け、働けない日もあって給与も手取りが低く生活費や治療費で貯金を崩しながら生活しているのにこれ以上負担が増えたら生活も治療も難しくなるこれ以上の苦しみが増えないことを祈りたい
女性	50代	がん患者	放射線治療、抗がん剤、入院、手術お金がないと治療も受けられなくなってしまいます。高額療養費の引き上げはやめて欲しい。特に低所得者、中所得者は困ります。中所得者の所得の幅が大きいのでそこは段階を細かくした方が良いと思います。罹患している人の気持ちになって上限上げないでください。
女性	50代	がん患者	2013年に乳がんになり2011年に乳がん肝臓転移が見つかり乳がん治療がエンドレスになりました。毎月高額医療費のMAXを支払っています。まだなんとか働けているので払って行けますがこの先働けなくなった時が不安です。高額医療費の値上げには断固反対です。患者の立場から考えて下さい。宜しくお願いします。
女性	50代	がん患者	どなたも安心して治療するには、医療費を負担に感じさせないことが大前提です。そのような仕組みが整っているからこそがんになっても前向きに過ごせるのだと思います。
女性	50代	がん患者	限度額上限で治療費を3年以上にわたって払っていました。現在は経過観察中ですが、いつまた同じように治療費がかかる日がきてもおかしくない状態です。そんな中の負担増額はかなり厳しいです。負担アップに反対します
女性	50代	がん患者	現状、働きながらの治療が成り立っていますが、この先いつまでもと言うわけにはいきません。病状の進行のみならず、年齢的に定年と言うこともあります。その時、これ以上の負担増があれば治療終了を選ばざるを得ません。
女性	50代	がん患者	治療において身体的な問題等で収入が減る中、物価高騰による出費増、さらに高額療養費の負担が増えれば生活も治療もままならない状況に追い込まれます。支えてくれる家族のいない者にとっては生きる選択を奪われる事にもなります。命に関わる事での負担増はあってはなりません。手術により後遺症との闘いもあります。医療用品は高額ですし補助も充分ではありません。そもそも無駄な予算が多く削減できるものは他にある中、医療における負担増などあり得ません。人手不足の世の中、罹患しても働ける環境を整備しつつ高額療養費制度の現状維持を求めます。
女性	50代	がん患者	昨年癌が分かり、手術や入院費など、やはりこの制度が使えると助かるなと思いました。そして放射線治療5週間、投薬5年間と術後の治療が長いことも罹患して初めて知りました。生活に余裕がある人と困窮している人が同じ上限にならない方法を考えた方が良いと思います。

男性	50代	がん患者	私が10年前慢性骨髄性白血病に罹患がわかった時、私自身はもちろん、家族身内がどんなに不安になったかを思い出します。と同時にこの高額医療制度の存在を理解した時、本当に日本人に生まれて来て良かったと心の底から思いました。10万人に1~2人という不幸な病が自身に降りかかったとき、その他の9万9千9百9十数人が助け合うこの素晴らしい制度を患者の心の負担を少しでも軽減する拠り所として是非現状維持、もしくは今以上に軽減できるよう、いつか自身がその立場になることを考え見直し欲しいとおもいます。
女性	50代	がん患者	入院、手術やその後の治療にお金がかかります。高額療養費の制度があって、本当に助かりました。そうはいっても、負担額が引き上げられると全額自己負担になると考えられます。若いときからほとんど医療費を使わずにずっと健康保険料を支払ってきたのに、年齢が上がってきて病気も増えてくる頃にこの仕打ちは酷いです。改悪中止して、健康保険料を支払っていない外国人への対応をやめていただきたい。
女性	50代	がん患者	これからずっと付き合っていく病気を抱えていかななくてはならない人にとって治療費や手術などこれ以上負担が増えることのないよう願います
女性	50代	がん患者	私はがん患者です。現在も通院し治療をしています。沢山の治療費が必要です。何もかも値上げラッシュ、高額療養費制度までも負担上限額引き上げを行うなんて..やめて下さい。安心して、治療に専念できるようにおねがいします。
女性	50代	がん患者	ダメです!引き上げ治療できない人、諦める人が出て来てしまいます生命保険に入っているからといって、無関係ではありません
女性	50代	がん患者	金の切れ目が.. って、どう考えてもおかしいと思います。全ての人が自分ごととして考えて欲しいと願っています。
女性	50代	がん患者	いままで、この制度には感謝してます。治療はこの先も続くと思うので上限額が引き上げられると心配です。
回答しない	50代	がん患者	区分イなので治療費はとても高額です。高所得という理由で様々な税金などの負担割合を引き上げられているさなか、病人が更に負担を強いられるのでしょうか。せめて多数該当の限度額だけは低く抑えてほしいです。
女性	50代	がん患者	引き上げは反対です。ただでさえ、入院がふた月にまたがったりすると、支払う金額が分かれて余計な出発になったりすることもあるので。負担ばかりです。
男性	50代	がん患者	反対
男性	50代	がん患者	社会保障費の増加への対応として消費税が引上げとなり、物価高騰により昨年度税収が増収となっている中、なぜ高額療養費の引上げが必要となるのか理由が不明であり反対です。

女性	50代	がん患者	支払いができず治療を諦める人がいると聞きます私達の大切な命を守る為引き上げに反対します
女性	50代	がん患者	今でさえぎりぎりです。引き上げられたら治療をあきらめるという選択肢がありえます。物価高、上がらない所得、増税、この上負担額が引き上げられたら、死ぬといわれているのと一緒です。税金を納め続けてきたのにこの仕打ちはひどすぎます。
女性	50代	がん患者	高額療養費の制度は使う立場になって初めて知りました。一生使わない人も多いと思いますその人にとっては不公平感もあると思いますそれでも誰もが突然使う時に助けになる制度ですどうか負担額の引き上げはご容赦願います
女性	50代	がん患者	癌の治療費は高額で長期に渡って治療も続きます。また治療以外にも色々必要な経費も掛かり家計が苦しくなるのが事実です。高額療養費があってかなり助かってました。それが値上がりされると本当に困ります。国の経費からこの料金を値上げしては欲しく無いです!
男性	50代	がん患者	医療費に課題があるのはわかりますが、この制度の利用者は特定の疾患などで風邪等と違い生きるのに困難な人ばかりだと思います。まずは高齢者の医療費、外国人の保険医療のタダ乗り、生活保護者の医療費から考えるべきです。賃金上昇は一部でほとんどの現役世代は増税や隠れ増税で実質賃金が減っています。疾患を抱え一生懸命働いているのに賃金が上がらず更に負担引き上げで生活が苦しくなれば生活保護になった方が得だと思えるようになるでしょう。年金生活者も同じマインドになると思います。その身に陥ってない健康な人からの改善要求もありますが、国民が一生懸命志を持って生きる気持ちを抑えつける要因になりはしないでしょうか。
男性	50代	がん患者	病気が原因で、給料が抑えられ生活がやっとの状態で、高額療養費制度は大変助かっています。負担上限額引き上げは、生活費の減少に直結しますので、再考いただけると助かります。
女性	50代	がん患者	給料が少なくても高額療養費制度のお陰できちんと標準治療を受ける事ができました。これからも皆が安心して治療に臨める様に制度の現状維持をして欲しいです。引き上げるのであれば治療薬の価格の見直しをお願いします。
女性	50代	がん患者	家族にこれ以上の負担を負わせたくないの自死します私が生きていることは迷惑にしかならない
男性	50代	がん患者	不勉強で詳細は理解できておりません。申し訳ありません。ただ、お金のために治療が受けられない、死を待つだけという状態を回避する制度の仕組みづくりを強く希望します。

女性	50代	がん患者	きつい治療、高額な治療を受けるべく、ひいひいいいながら働いている患者たちがたくさんいます。限度額の引き上げを認めてしまうと、ますます引き上げてくる未来が見えています。支払えないから、諦めるとい患者さんも増えてきます。そもそもなぜひきあげられるのか、の理屈もわかりません。また、残念ながら、この現状に動かない人たちも多いのは呆れます。
女性	50代	がん患者	乳がんになったのと、子供二人の進学が重なりました。高額医療に大変助けられました。ここを上げてくるのは違うのではないかと思います。
女性	50代	がん患者	負担を増やすことに大反対です私はこの高額療養費制度を活用できたおかげで経済的な心配や不安を抑えられ、がん治療に専念することができました。日本の素晴らしい制度です。難病やがん治療は往々して長期になります。経済的な負担が増えることは身体だけでなく心も疲れ切り壊れてしまいます。患者の家族も第二の患者として同様に苦しんでいます。そうすると治療自体が上手く進みません。2人に1人ががんに罹患する現在、最も重要な制度と考えます。本当に苦しんでいる人たち、そして今後の日本を支えていく人たちを護る政治であってください。
女性	50代	がん患者	慢性骨髄性白血病です。自分は一生内服が必要で薬代はいつも高額医療費です。もう10年支払っていて本当に苦しい。これ以上支払うのは本当に苦しいです。どうか難病にしてください。
女性	50代	がん患者	突然癌に罹患し、標準治療だけでもかなりの高額治療費に不安だらけです。がん保険に入っていたけど一時金なんてあつという間に吹き飛ぶほど治療は高額です。ステージ4という立場上、生きていくには抗がん剤が必須。この先、経済的理由で命を諦めるのかどうかという時期が来るのが怖いです。癌にならなければ使わずに済むお金ですが、誰にでも遭遇する可能性のある病です。人事と思わず考えて欲しいです。
女性	50代	がん患者	私は8年前に慢性骨髄性白血病と診断されました。医学の進歩で飲み薬で抑えられてますが、生涯この薬を飲み続けなければ生きられません。3ヶ月に1度の受診で高額医療制度を利用しています働けなくなった時、物価高騰に税金、年金と先行き不安な上に上限額引き上げは辛いです。せっかく良い薬があっても病院に通えなくなります。家族にも後ろめたく生きるのも辛いです。お金の切れ目が命の切れ目ですがん患者や一般市民に寄り添って考えてもらいたいです
男性	50代	がん患者	経済的に困窮している方には負担が増えないようにするべきだと思います。

女性	50代	がん患者	仕事を始めて32年間は、おかげさまで、高額療養費制度とは無縁の暮らしができておりました。5年前からは、がん患者として、継続的に分子標的薬の服用と4週ごとの通院による注射により、体調を維持し働き続け税金を納めることができしております。負担上限額の引き上げになれば、現在の治療が継続できるのかどうかを再考する必要に迫られるのではと危惧しております。
女性	50代	がん患者	今現在でも、高額ながん治療費がかかり病気になる前のように働けない私にとって負担額が増えるのは、治療を諦めるしかありません…どうか、これ以上引き上げないでほしいです!お願いします!
女性	50代	がん患者	もっと見直すべき税金の使い道があるはずなのに、そこを見直さずにただただ国民に金を払って国を助けろという姿勢が人に優しくない国になったと感じます。
女性	50代	がん患者	肺がんステージ4と診断され治療も6年目になります。薬が奏効しありがたい事ではありますが、治療が長期になることによる経済的負担が大きな問題です。今回の負担額引き上げは、治療継続を困難にする制度改正と思います。
女性	50代	がん患者	がん患者です。自営業を営んでいますががんとなり治療のため仕事ができなくなりました。失業保険や休業保険はありません。多額の手術費用や治療費が請求されましたが高額療養制度のおかげで破産することなく治療を受けています。高額納税者が多くの社会保険料を納付しさらに高い限度額である現状の制度も疑問です。限度額の引き上げに強く反対します。
女性	50代	がん患者	高齢になって就労の機会がなくなり、負担金額引き上げもとなると、生きるための治療を受ける事自体に罪悪感を感じます。辛い治療を受け、副作用を乗り越えてまで生き残る意味がないとおもい知らされています。どんなに予防の努力をしても病気になってしまうと努力が足りないといわれている気がします。義務を果たし国に尽くしても、一部の優遇される高額所得者以外は生きにくくなっています。結果として長生きしない方が国の負担は減ると思うので、上限額引き上げと同時にせめて尊厳死を認めてください。更にAYA世代の若い人たちの負担は軽くするなど未来を支える人たちが希望を持てる制度を柔軟に作って欲しいです。
女性	50代	がん患者	卵巣がんを患い昨年からの治療しています。手術、抗がん剤を終えましたが、これから先2年間分子標的薬アバスチン、リムパーザ大変高額なお薬が続きます。また、再発の可能性も高く、長い闘病生活になることを考えると医療費が増えることで治療を諦めることも考えなければなりません。日本の医療保険は大変素晴らしい制度です、治療が必要な方が適切な治療を受けられる環境をこれからも是非お願い致します。
女性	50代	がん患者	負担が多くなると生活がままならなくなりますので、引き上げはやめて頂きたい

女性	50代	がん患者	私は離婚後半年で乳がんとわかりました。子どもは19歳と17歳です。昨年手術をしてその後、週3回、抗がん剤治療をしています。医療費が上がってしまったら、お金が足りません。ガンの治療は続きます。他の病気は詳しくありませんが、たくさんの方が生きる苦しさをもちながら、ても生きていかなくは行けない状況の方、たくさんいます。どうか治療が受けられるよう、どうか負担を増やさないで下さい。高額医療があるから、頑張れる、と思っています。他のところから何とかありませんか。メンタルもやられて体調も良くないです。
女性	50代	がん患者	高額療養費の上限の設定が適当すぎる。年収350万円程で月8万円の負担は大きかった。1年6ヶ月高額な治療が続き、4ヶ月目からは44000円程の支払いになりましたが、医療費以外の支出も多くもう少し設定を見直して欲しいです。
女性	50代	がん患者	今で精一杯なので、これ以上上限が上がると最善の治療を受ける事が出来ません。もし、今後再発したり別の病気になれば支払えなくなり、諦めざるを得なくなってしまうかもしれません。どうか引き上げはやめていただきたいです。
女性	50代	がん患者	医療費が高額なため、治療を諦めなくてはならないことがあってはいけないと思います。生きるためにお金を使うことは悪いことですか?他に無駄なお金はあると思います。病気で治療が必要な人のために税金を使ってください!
女性	50代	がん患者	負担上限額引き上げ、絶対反対です!私も思いがけずがん患者になり、仕事も出来なくなり、高額療養費制度に助けられています。今の日本はほんとに困っている人に優しくない制度ばかりです!
女性	50代	がん患者	仕事を続けながら治療をしなければ治療費も払えず生活も今でさえギリギリの生活です。これ以上治療費が上がってしまったら毎月の給与では払いきれなくなってしまう治療を諦めざるをえないと思います。
女性	50代	がん患者	収入が高くてその他の負債があつたりしてそれなりに大変。平等ということでは所得で区切るのが正しい事だけでももう少し生活できる範囲に落として欲しい

女性	50代	がん患者	乳がんの手術を過去に行いました。告知時、お金がどのくらいかかるのか不安になりましたが、高額療養費の制度がある事を知り、心が軽くなり経済的にも助かりました。どの様な病であれ、入院、通院、手術には、仕事に差し支えて収入も不安定になるものです。今後、家族や自分自身も再び罹患した際、この制度が引き上げられてしまうと、生活が成り立つか不安です。ただでさえ、社会保険料の負担額が増えているので、収入が増えても、引かれる額が大きく実質賃金が増えていません。物価高もあり、こんなに方々から締め付けられては、毎日不安にさらされながら生活する事になります。せめて、医療制度は充実したものに維持していただきたいです。
女性	50代	がん患者	がんという病気の不安と共に、高い治療費に対しての不安が常にあります。高い治療費を続けていけるか、続けていけなくなったら治療を諦めなくてはならないのか。このようなことが簡単に決まってしまうことが残念です。
女性	50代	がん患者	なりたくてなった訳ではない病気で毎月限度額の支払いをしています。この制度が無ければ治療することはできませんでした。改悪されてしまったら、全ての物価が上がっている今、生活がもっと苦しくなります。会社員として30年間納めてきた保険料は何だったのか、と疑問に思います。この改悪案はぜひ阻止したいです。
女性	50代	がん患者	がんは治せる病として前向きな治療に取り組めるのはこの制度があるおかげです。負担が増えてしまうと治療費の心配や家族への負担を考えるストレスで癌治療に支障をきたします。またがんだけではない病気、ケガの際も急におこりうる事として、これまでの制度に助けられました。引き上げて欲しくないです。
女性	50代	がん患者	現在は、経過観察中で治療は終わっておりますが、足の手術等でも高額療養費で治療したりしております。賃金が上がってなくて、限度額が上がるのは仕方がないことだと思いますが、別の方法がないかもう少し検討して頂きたいのです。
女性	50代	がん患者	手術代入院代等支払いは大変でした。上限が上がると、治療を継続するのが厳しくなってしまいます。日本の素晴らしい医療制度をこのままの上限で続けていただけないとますます人口が減っていきます。どうか日本の未来のために上限引き上げをやめていただきたいと思います。
女性	50代	がん患者	高額療養費はがん患者が治療を続けていくための要です。特に治療が長期間にわたる場合は、負担上限額引上げは死活問題です。見直しをお願いしたいです

女性	50代	がん患者	この制度の負担引き上げをする前に、高齢者等の薬の処方量を減らすなどで医療費削減した方がかなりの金額を減らせるはずですが。服用していない持参薬を見かけます。何ために引き上げをするのか、しなければいけないのかを再考してほしいですし、他のやり方はいくらでもあると思います。
女性	50代	がん患者	わたしは乳がんの全摘手術、抗がん剤、放射線治療を行い、現在も治療中です。いずれも治療は高額でした。高額医療制度に命と生活を助けられたと思っています。高額なお金がかかるというのは、金銭的な負担はさることながら、精神的な負担がとても大きいです。自己責任で医療保険に入っているべき、という前提のもとで引き上げるのであれば、治療をあきらめなければならぬ人は出てくるでしょう。わたしは50代で、高校生の子供が二人います。健康体の時のようには働けません。医療の補助があって、子どもたちにしわ寄せが行かないように生活できています。負担額の引き上げに反対します。
女性	50代	がん患者	簡単に言えば政府のしていることは、治療にも貧富の差をつけるということですよ?悲しいです今までなら何とか受けることが出来ていた治療さえも受けられない患者が出てくるのは...それに対するフォローは政府としてはどのようにお考えなのか聞きたい
女性	50代	がん患者	がんの他に難病も患っており、元々体力的に仕事がきつく感じていたところ、がんを罹患し抗がん剤の治療や手術により更に体力が低下してしまい、退職を決断しました。今後、収入が途絶えるので、高額療養費制度の負担上限額引き上げは大変厳しいと感じています。弱者を思いやる政策をお願いしたいと思います。
女性	50代	がん患者	私たちのようながん治療中の患者は、今の高額療養費制度があるから、安心して治療を継続できます。がんは防ぎようもなく老若男女誰でもかかる病気です。罹患しただけでも心も体も生活も大変なのに、さらに金銭的な不安をこれ以上抱えるのは辛すぎます。高額療養費制度の負担上限額引き上げ反対します。
女性	50代	がん患者	保険に入っていなかったもので、この制度は本当に助かりました。
女性	50代	がん患者	負担が大きすぎます。抗がん剤治療など長期にわたる治療が必要な人への負担が増え、治療受けないという人が増えるのではないかと。
女性	50代	がん患者	絶対反対です!今でも大変です
女性	50代	がん患者	一度がんを罹患すると多くの場合、治療費が継続的にかさみます。高額療養費制度はそんな人々の助けとなりました。病人は治療費を自身で捻出できるような人ばかりではなく、病状が重くて働けない人ほど、治療費がかさんでしまうものです。昨今の物価高で生活費も切り詰めなければならない中、福祉国家日本であるならば、そんな人々の立場をもっと考えていただきたいものです。



女性	50代	がん患者	一度がんに罹患すると多くの場合、治療費が継続的にかさみます。高額療養費制度はそんな人々の助けとなってきました。病人は治療費を自身で捻出できるような人ばかりではなく、病状が重くて働けない人ほど、治療費がかさんでしまうものです。昨今の物価高で生活費も切り詰めなければならない中、福祉国家日本であるならば、そんな人々の立場をもっと考えていただきたいものです。
女性	50代	がん患者	引き上げることによって、治療を諦めざるを得なくなるなどあってはならないと思う。民間のがん保険にたまたま加入してなかったら、支払いがなく、いくら収入が多い人達でも、治療中は収入が減る可能性もあり、毎月何十万という支払いはかなりの痛手だと思う。大変だとは思いますが、民間の保険に入っていなかった場合、収入が減る場合も考慮して欲しい。私自身は今現在服用している薬がとても高価で、高額療養費利用しても毎月限度額まで行ってしまう。それが2年間と限定的とはいえ、その間薬代を稼ぐために働くような状況である。高額療養費制度があって、本当に良かったと感謝していたところにとっても残念である。
女性	50代	がん患者	自分は独身でパートです。今後分子標的薬を服用することになると毎月限度額いっぱい医療費がかかることになります。多数回該当でもお給料の3分の1強に当たります。実家暮らしであり貯蓄にも励んできたためすぐに困窮する訳ではありませんが今回の引き上げはガンと仕事の両立という国のスローガンに反していると感じています。退職して住民税非課税になった方が楽だってことですよね。非常に疑問を感じます。
女性	50代	がん患者	どれだけお金が掛かるかわかっていない人達が決めてはいけません。
女性	50代	がん患者	乳がんに罹患した際、手術から抗がん剤の期間休職し治療に専念しました。高額療養費制度のおかげで月額の上限があったため、不安しかない治療期間の間も安心して専念できました。新しい高額療養費の金額を拝見しましたが、大きな増額であり、毎月毎月続く治療の妨げになることを危惧します。(高いから払えないから治療を受けない、受けられない、など)会社によっては素晴らしい健康保険の制度や補助制度がある場合もあるかもしれませんが、その恩恵を受けられない人はたくさんいます。治療や手術を受けたい人が安心して受けられる世の中のみであってほしいです。
女性	50代	がん患者	医療費負担が増えるのは大変です値上げはしないで頂きたいです

女性	50代	がん患者	高額療養費制度はありがたいですが、引き上げはこまります。私は抗がん剤してます。仕事しながら治療してます。毎月上限まで払います。正直生活も、大変です。お金稼がないと払えないから。所得28万～50万の区分ですが、ギリ28万です。なかなか50万の稼ぎの人いますか?1ヶ月。だから、いまでも大変なので、上げるの反対です。治療も大事ですが、お金も大事です。お金がなくて、治療ができないなんておかしいです。治療する為に無理して治療費稼ぐのもおかしいです。双方が納得できるようにしてほしいです。これ以上、病人に負担させないで下さい。治療費を払っている家族も同様だとも思います。
女性	50代	がん患者	保険に入っていなかったので、この制度は本当に助かりました。
女性	50代	がん患者	現行の制度で、標準治療でも経済的負担は大きいがんは治る病気とも言われますが、お薬代他治療費は、子育て家庭には大きな負担です
女性	50代	がん患者	がん、指定難病患者です。引き上げされてしまうと、治療が続けられるか分かりません。どうか引き上げをストップしてください。
女性	50代	がん患者	がん治療と仕事との両立の難しい職場なので退職しました。独身で無職の為、退職時の収入によって負担が決まる事がとても負担でした。さらに引き上げられるとなると、何がなんでも仕事続けないとという気持ちになり、不安、心配が増えると思います。
女性	50代	がん患者	この制度がなければ、今の治療を続けることはできなかったでしょう。とは言え、毎月の出費は相当キツイです。いつまでこの治療が続けられるのか分からないけれど、生きるための選択なんです。本当に家族に迷惑かけてると思っています。子どもがいなければ、この治療を受けていただろうかと思っています。先の見えない私が毎月こんな高額を使っていいのかと思います。なのに増額・・・生きたいと思っちゃいけないのか…と思っています。今、日常生活はほぼ普通に過ごしています。今の治療のお蔭と思っています。自分が癌であることは辛いことではありません。今のささやかな日常の継続を望むことを否定されているように感じます。
女性	50代	がん患者	自分自身が癌の診断を受けた時は小・中・高生の3人の子がおり、この制度がなかったら治療費は大変な負担になっていたと思われます。制度の利用があってもそれなりの負担にはなりましたが、生きる為の選択としては致し方なく、親の病気のためにたくさんの精神的負担を負わせている家族に経済的な負担まで増えてしまっは生きる選択すら奪ってしまう可能性が出てくるのではないかと思うので大反対です。
女性	50代	がん患者	治療を断念しなければならぬ選択肢が出てくるのは苦しい現実です。日本人が安心して病気の治療に専念できる日本であって欲しいと思います。

女性	50代	がん患者	あと何年、何十年も高額な薬が必要、無いと生きられない慢性骨髄性白血病患者です。上限引き上げに反対します。
女性	50代	がん患者	誰もががんになる可能性があります、誰もががん保険などに入ったり、十分な蓄えがある訳ではありません。抗がん剤治療やがんの治療は高額な上に長期に渡るので、家計の負担が大きく、治療を続けたくても諦める人が増えていくと思います。安心して治療を受けられるように社会保障を充実させるのが、国の役割だとおもうのに、高額療養費の引き上げはそれに反していると思います。
女性	50代	がん患者	かつては専業主婦でしたが、現在は自分で健康保険に加入しています。昨年癌に罹患し限度額が上限がそこまで高くないので、手術や放射線治療を受けることができました。もし夫の被扶養者のままだったら、限度額の上限が高いので、生活が成り立たなくなり、提示された通りの治療は難しかったかもしれません。
女性	50代	がん患者	1年以上、治療をしました。その間、毎月のように限度額を超えていました。それでも、かかる金額は大きく、病気治療のため仕事を辞めてしまった私には負担が大きかったです。これから再就職しますが、正規社員にはなれません。更に、再発の可能性もあります。収入が少なくなった状況での上限引き上げは今後に不安しかありません。
女性	50代	がん患者	乳がんに罹患した時に高額療養費制度には助けられました。負担上限額を引き上げられると生活が出来なくなります。やめて欲しいです。
女性	50代	がん患者	がん治療は、日々進歩して、新しい薬が出てきています。高額で保険適用なのは、大変ありがたく感謝します。負担額が引き上げられると、生きることをやめなければならなくなります。良いお薬があります。一生懸命はたらいてますが、全て医療費には使えません。どうか、生きさせてください。
女性	50代	がん患者	実際病気になり、高額医療費制度を利用しましたが、やっぱりひと月に払う金額は大きいです。子育て世代でもありますし、上限額引き上げはとても不安にもなります。今のままの制度を希望します。
女性	50代	がん患者	現在手取りの1/4を治療費に充てています。生活出来なくはないが全く貯金に回す余裕はありませんし、生活費以外の余暇に使える余裕もありません。この上、改悪されて4割近くアップするならまず治療は諦めるほかなく、生活保護を頼るしかなくなります。治療しながら何とか働いて税金も納めてきましたが、そういう社会参加すら出来なくなれば、生きる気力もなくなることでしょう。大量自殺者が出ることになる等、想像も出来ない人々がこんな重大な決定をしていることに怒りを覚えます。

男性	50代	がん患者	10年前から癌治療をしています。今年、定年となり、このまま嘱託社員として仕事を続けても、収入は今まで通りとはならず、高額医療費の限度額上限が引き上げられるのは、非常に厳しいと思います。今の限度額でも貯蓄など出来ない状況で、ガンにかかった事で下がったQOLが何処まで下げれば良くなるのか、非常に不安です。
女性	50代	がん患者	子どもの教育費のためと収入をあげてきて、全ての無償化制度から弾かれ、挙げ句の果てには限度額の上限額引き上げですか。働きながら長いがん治療で闘っている、まっとうに働く日本人納税者にどこまでも冷たく、医療費丸乗りの人々へ甘々な政を司る方々へ。公金の甘い汁は私たちの命より大事なんですね。高額医療費上限額引き上げに断固反対致します。
女性	50代	がん患者	引き上げる理由は何なのでしょう。そもそも、高額なのはなぜ?などいつも思っていました。がん患者、そして家族に前向きな気持ちになれる社会の仕組みを考えてほしいです。引き上げるのは論外です。
女性	50代	がん患者	高額のがん治療しながらの就業はとても大変です。安心して治療に挑めるような体制をお願いします。金額で治療を止めなくてはという状態は避けたいです。
女性	50代	がん患者	初発から転移があり、6年治療を続けています。毎月、限度額を支払っていて、大きな負担ですが、命にかかわるので治療を諦めるわけにはいきません。せっかく医学が進歩し、有効な治療法の選択肢が増えてきているのに、経済的に治療を諦めなければならないなんてことはあってはならないと思います。
女性	50代	がん患者	化学療法治療で毎月限度額(上限)の負担をしています。治療に期限はなく、医師から続けられる限りは続けましようと言われており、いつか治療費が払えなくなり治療をやめなければならなくなる日が来るのではと不安な時に限度額引き上げのニュースを見て、更に不安になってしまいました。がんの治療は高額の場合が多いこと、毎月限度額の支払いをしている患者もいることを念頭に、限度額引上げは慎重に考えていただきたいと思います。
女性	50代	がん患者	2023年12月に乳がんが診断されてから抗がん剤治療 入院 手術 放射線治療 そして今後2年間分子標的薬のページニオと癌が発覚してから毎月毎月高額療養費限度額MAXの治療費を払い続けていてまだこれからも2年間毎月高額療養費が続きます私は一人暮らしで非正規社員のため病院への通院で休むと給料も下がりとても生活が苦しいのですが、再発予防の治療を続けると生活苦で死にそうだし、治療をやめると再発して癌で死ぬこととなります今の限度額も苦しいのですが、あと2年この額を払えばと頑張ってきたのにさらに値上げするならこれ以上治療を続けるのは諦めなければならず、再発して死ぬことを選ばなければなりません

女性	50代	がん患者	外国と比較すると安いと思うが、毎月、数年にわたり、給料の半分近く払い続けることは大変厳しい。治療継続を諦めることに繋がる。休職せず辛い治療をしながら働かなければならない。一ヶ月目だけは少し高めに負担額引き上げしても良いので、数カ月～数年治療にかかる場合は下げて欲しい。
女性	50代	がん患者	治療を始めて5年目になりますが、毎月、93,000円の医療費を支払っています。高額療養費制度を利用しても、毎月の負担が大きく、生活が大変で、家族にも申し訳なく思っています。負担上限額が、引き上げされたら、治療を諦めるしかないとも考えています。私のような考えの人も、たくさんいるんじゃないでしょうか?引き上げは、反対です。
女性	50代	がん患者	ガン治療をしています。長期にわたり延命のための治療です。新薬にすがっているため、家計に占める医療費はかなりのものです。定期的の検査も高額になります。医療費が高くて治療を諦めるのは支えてくれる人たちのためにも、自分のためにもできません。医療費の負担が増えるのは生活と命に直結します。高額にならない医療費を無駄に使っていることはないでしょうか。多岐に渡り検討していただきたいと思います。
女性	50代	がん患者	初めて癌になり、医療費の高額に驚いています。手術で約2週間入院した時より、化学療法で二泊三日の入院をした時の方が高額。何でも値上げの世の中、生活ギリギリの人や高齢者は医療費を払うのは大変だと思います。治療だけでなく、検査も多く毎回病院へ行くのが怖いです。もっと安心して病院へ行けるような制度をお願いしたいです。
女性	50代	がん患者	卵巣明細胞がんステージ3で現在維持療法でゼジューラ服用中です。高額療養費制度のおかげで治療を続けられており、国の制度に大変感謝しております。明細胞がんは悪性度が高く、抗がん剤が効きにくいとのこと。再発したら治療は難しいでしょう。半数以上の方が再発すると言われていた中、私にはゼジューラしか治療の選択肢がありません。制度があるとはいえ、医療費の負担は大きく、夫、これから進学を控えている子供たち、年金暮らしにも関わらず援助してくれる母に申し訳なく、命とお金を天秤にかけ日々葛藤しています。これ以上負担額が増えれば、治療を諦めざるをえません。お願いします、上限引き上げを撤回してください。
男性	50代	がん患者	ステージ4の胃癌。2年以上抗がん剤治療を続けています。おかげさまで成果が出て、生きながらえておりますが、長年勤めた仕事は体力的に続けられず、退職し、今は短時間のアルバイトをしています。妻は親の介護、私の世話、持病もあるので、働いていません。毎月の医療費と生活費は私のバイト代では到底足りず、貯金を取り崩している状態です。この先、治療をしながら生活をしていけるのか、老後はどうなってしまうのか、不安でいっぱいなのに、これ以上、負担上限額を引き上げられたら非常に困ります。

女性	50代	がん患者	がん治療にかかる費用は思った以上にかかり、年収の少ない身としては高額療養費制度がなければとても生活がなりたちません。治療以外のウィッグなどの費用もかかり仕事も休んだ分収入減となります。命に関わる病気なのに治療費負担を気にせねばならないなど、あまりにもひどいです。負担上限額の引き上げに断固反対します。
女性	50代	がん患者	ギリギリでイの区分になっています。ガンの治療が一生続いていくので負担額引き上げには反対です。
女性	50代	がん患者	ガンの転移治療を6年続けた立場からの意見です。ガンの治療、特に転移治療は終わりの見えないものであり、今の限度額でも生活が成り立たなくなると感じているのに、限度額引き上げのニュースを聞き暗澹たる思いを抱きました。見送りを強く希望します。
女性	50代	がん患者	日本政府が日本人を守らず外人を守る。財あるものは長生きする事。私は断固反対です!
女性	50代	がん患者	病前より収入は不安定になり減っているのに、これ以上負担が増えるのはつらいです
女性	50代	がん患者	医療費負担増額によりがん治療を断念する人が出てくる懸念がありとても怖いです1月辺りは数万円でも年間60万円の負担額アップは働きながら治療出来ていても厳しいし、思うように収入を得られない状況ではさらに生活が苦しくなるのが容易に想像できます
女性	50代	がん患者	高額療養費制度のおかげで高額な治療をしたり薬を服用することができました。もし再発などしてエンドレスの治療になれば、上限額の引き上げは生活を直撃し、治療を諦めなければならない可能性もあります。ぜひ、再検討していただきたいです。
女性	50代	がん患者	卵巣癌の手術から丸4年が過ぎました。その後の抗がん剤治療、分子標的薬、再再発治療、阻害薬服薬治療と毎月の治療費は常に高額療養費上限です。再発治療や通院のため仕事も出来ず金銭的負担が大きいです。今回の高額療養費制度の負担上限額引き上げは現在の治療を継続するには厳しいものと思っています。どうか生きるすべを奪わないで頂きたいです。
女性	50代	がん患者	経済的な理由によって治療を諦めなければならない、という事にならない為にも、引き上げに反対致します。
女性	50代	がん患者	治療の継続が難しくなります。治療を諦める材料になること、間違いないです。今現在も家族に負担をかけて、申し訳なく思いながらの治療です。老後の心配もあります。社会保障への信頼がなくなります。

女性	50代	がん患者	病人の財布に手を突っ込むような、非情なやり方だと思います。必ず治療を諦めざるをえない患者が出てきます。それは死を意味します。政府がまずやるべきなのは外国人の生活保護、社会保険へのタダ乗りを止めさせることです。自国民の生活、命を守ることを最優先としてください。あと、税金の無駄遣いを止めたらいいのでは?海外へバラまいている税金を国内で、国民のために使ってください。病気と闘いながら必死に働いて、税金を納めている人たちもたくさんいます。国民が報われない、外国人ばかりが優遇される今の日本にはウンザリしています。
女性	50代	がん患者	癌は長期に治療する時代になりました。私自身もう10年。ステージ4になってからも4年、仕事をしながら治療しています。未来が見えない中で、負担額が増えることは治療を諦めたり、仕事を諦めたりするリスクが高いです。撤廃を切に望みます
女性	50代	がん患者	がん治療の後遺症で、リンパ吻合の入院があったりするので、費用面で上昇となると納得いくまでの手術を断念せざるを得なくなるだろう。所得の基準範囲を見直して負担を上げるべき所得層を変えるべきだと思います。
女性	50代	がん患者	ずっと正社員化されなく、ボーナスもなく、ほぼ派遣と変わらないため、長期の治療に渡らなくとも、医療費は、かなり負担です。ましてや、抗がん剤治療やステージが上で高額な薬しか使えなかった場合を考えるとかなり負担になります。正直、子供の学費無料にしたり、子世帯への援助をするくらいなら、子供もなく、独身が多いため、医療費や独り身になった時の介護を手厚くしてもらえらるほうが助かります。子供の学費無償化にするくらいなら、そちらを撤廃して、医療費や老後へ回すべきです!!!
女性	50代	がん患者	高額医療費負担額が上がってしまったら私は治療を止めるかもしれません。癌になって仕事を辞めたので収入もないし、蓄えだって全部治療費に使えらるわけじゃない。国はわかっているのかな。
女性	50代	がん患者	今年、3度目の手術を控えています。制度の利用させて頂いた者として助かっています。引き上げは不安や心配を伴います。安心して進めるようにして欲しいと思います。

女性	50代	がん患者	皆保険制度を将来的に継続するために制度改革が必要であることは理解できる。しかし、所得に応じて毎月の支払い保険料が違っているにも関わらず、高額医療でも所得で個人負担が違っており、現行の制度でもバランスの欠けた制度である上に、さらに所得カテゴリーが細分化負担額が増えるのは大変厳しい。相互扶助といっても、取れるところから取る精神で進めていることが明らか。低所得者の救済は、保険制度外の生活保護の様な別の税・社会保障システムで補填すべきでは無いか?複数回該制度が無くなると現役世代でも治療は厳しくなる。
女性	50代	がん患者	骨転移の為保育士の仕事もできなくなり、収入がなくなり、夫は定年退職のアルバイトで収入は1/3に。それなのに金額を上げるとは。ステージ4というだけでギリギリの肉体と精神状態なのに、お金の心配までしなくてはならないなんて。むしろ70才以下は無料にしてください!
女性	50代	がん患者	癌と診断され、四年が経ちます。治療の際、高額医療制度があったからこそ、2年にわたる治療を受けられ、安心して通院することができています。医療費が高額になり、日本にお世話になっていることに感謝しています。人それぞれ、言い分はあるとおもいますが、現状維持を続けていただける様に願います。
女性	50代	がん患者	慢性骨髄性白血病です。今3年目です。難病指定ではないので毎回、限度額上限まで支払ってとても生活が厳しいです。仕事もままなりません。とても疲れやすく事務仕事でなんとか耐えています。ほぼ一生続く病気に 毎回 限度額上限まで支払っては本当に無理です。体に鞭打って働いています。
女性	50代	がん患者	がん治療は日進月歩で進歩し、罹患している私たちも朗報に期待し、近いうちに必ずやガンが完治する治療や薬剤が開発されることを望んでいます。しかし、未だその段階に至っていないのも事実です。ガンに罹患したことで退職し、治療と仕事の両立を選択できていないサバイバーは尚更多額の治療費に苦慮している現況があります。高額になる医療費を気にして、治療を断念したり、悩むことがあるなど不公平が生まれることが絶対にあるとは思いません。平等に治療できる医療体制の整備を更に進めるために高額療養費制度の負担上限額引き上げには強く反対します。
女性	50代	がん患者	政府の推奨している健康診断を毎年受けているなか、突然の肺がん診断を受けました。煙草も吸わないのに大きなショックを受け分子標的薬を飲み、日々の生活を送っております。大学生、高校生の娘たちの将来のための学費もかかり必死に家族のために家事をしております。高額な薬を保険で飲める日本でありがたいと思っておりますが、これ以上の負担は家族に高額な治療で迷惑をかけているのではと思い、これ以上の負担は本当に追い詰められます。



男性	50代	がん患者	病気になり治療や入院で休みも増えて昇給も止まるに近い状況で子たちの教育費等切り詰めたくない出費もあるので生きる希望を無くした気分です。
男性	50代	がん患者	(1) 給与・最低賃金・年金・生活保護・社会保険料に連動して上昇するなら仕方ありませんが、給与上昇と連動していない現時点での上限額の引き上げに反対です。(2) また、1円でも1日でも上限額を超えたら負担が急激に増えるような非連続的な負担増でなく、もっとなだらかに徐々に増加するようにすべきです。(3) 引き上げに際して、増加分の妥当性・根拠を数値的に示すべきです。この手の計算・評価は、今やAIを活用すればだれでもやれる範囲にあります。
女性	50代	がん患者	頑張っても頑張っても上がらぬ収入の中、全てのものが値上げと増税…。私も突然のガン告知で手術、そして1回で軽く限度額超える抗がん剤治療を余儀なくされている身で仕事もまともに行けない状況で、これ以上何もかも引き上げられたら生活出来ません!国は国民の為にあるべきものであるはずなのに、生き辛い環境にして、国民の生死を脅かすような政策はやめてください。まずは賃金を上げる施策に注視するのが先でしょう!同時に税金の用途を一旦全て整理し、無駄を一掃してから議論すべきです。いつから日本はこんな浅ましい国になってしまったのでしょうか…あまりにも今の政策は酷すぎます。
女性	50代	がん患者	現在卵巣ガン再々発の為 抗がん剤治療をしています完治の見込みはなく延命治療を受けています。罹患して職を失い 現在仕事が出来ず無収入です。月々の高額医療制度負担金は少しの蓄えを取り崩し支払い経済的にもメンタル的にもかなり負担に感じています。今以上に負担額が増えるのを聞いて生きる道を閉ざされたような気持ちになりました。
女性	50代	がん患者	現在ステージ3のがん患者です。月に一度薬を投与してなんとか維持しています。副作用と付き合いながら働いていますが、多数該当まで引き上げになると経済的に大変厳しくなります。無理して仕事を増やせば区分が1ランク上がり、余計に負担額が増えてしまう。治療を控えればいつがんが暴れ出すか分からない。制度の改定には絶望の将来しか見えません。
女性	50代	がん患者	転移性肺腫瘍(大腸癌)で新薬のフリュザクラを開始したところです。今まで病院の支払いが多数該当になっていたのですが、こんどは薬局に負担上限額を支払うので振り出しに戻ります。これ以上の額を支払って延命していくのは収入の面でもきついです。
女性	50代	がん患者	高額医療が必要になった患者はそれだけでも精神的負担が大きいもの。負担上限額引き上げは、治療に専念することすら出来なくなり得ることです。延命は出来ませんと言われてるように感じます。

男性	50代	がん患者	社会保障制度で、これからのことを鑑みるとある程度は止むを得ないが、103万円の壁と同様に妥協ある着地点を考えてほしい。ただでさえ、入院は費用増大なるし、薬代や通院費用も嵩みます。ある程度年収以上を引上げに留めるのが良いかと個人的に考えます。
女性	50代	がん患者	首都圏では住居費や教育費が地方と比べものにならないくらい高いのに、年収だけで判断されるのは困ります。年収がある程度あっても、月に25万払うことが大変じゃないとでも思っているのでしょうか?さらに4万も上がるなんて、信じられません。
女性	50代	がん患者	この制度がなくなったら治療を受けられません。猶予なく弱者を切り捨てるのであれば、国の制度に殺されるも同然です。何十年も真面目に税金や保険料を払ってきたのに、禿げて、手術入院を繰り返して、今稼ぐ努力が全くできない癌患者に対し、異常に急な引き上げという対応はあまりに酷い愚策かと思います。
女性	50代	がん患者	子宮体がんの告知を受け、抗癌剤治療が始まったばかりです。以前は仕事をしていましたが、派遣の為、病気の報告をしたら更新が出来ず、契約終了になりました。民間の保険も入っていない為、これからの治療費は主人の収入からになります。お給料はそんなに高くはないし、今まで共働きで生活ができていましたが、癌になってからは毎月の収入が一気に減ります。先生からは治療が長くなります。と言われてるので、高額療養費の負担が上がると生活も厳しくなります。治療費の負担を上げるのは反対です。
男性	50代	がん患者	現役世代で働きながら治療を続けており、家族の生活もあり家計が苦しくなる為引き上げには反対です。
女性	50代	がん患者	実際に高額な乳ガン治療の薬を服用している身としては、引き上げは非常に痛いし、不安がつくる。一般の方の保険料負担は減る面ばかりがニュースや新聞で目立つような報道がされていて、他人事でしかないのだと思う。これだけガン罹患者(本人や家族が癌にならない家族は、10家族中、1家族といわれる)が多い中、働きながら治療を続け、子育てをしなければいけない人にとっては、文字通り死活問題であることが、制度を検討する国や、国民にとって実態が見えていないのだと思う。
女性	50代	がん患者	がん治療は高額な医療費が長い間かかるものです。治療そのもので気力体力を使っているなか、経済的負担は非常にダメージがあります。

男性	50代	がん患者	働き盛りで子供の養育費がかかる中、がんを患って不安な日々を過ごしているのに、さらに医療費が生活を圧迫するととなると、生きる気持ちを失ってしまいます。医療に関しては、命の安全を守るためとはいえ複雑な制度や手続きが多く、余計な人件費を垂れ流すばかりか、医療への新規参入や適正な競争を阻害し、治療費や薬価を下げるのが困難になっているのではないのでしょうか。そのしわ寄せのせいで、まじめに働いて税金を収めている普通の家庭の生活を圧迫するのはいかがなものかと思います。単純に支出を抑えたりサービスの質を下げる前に、国として制度改革や効率化などもっとやるべきことがあると思います。
回答しない	50代	がん患者	高額療養費制度の負担上限額引き上げはされると困ってしまいます治療が受けられない人も増えると思います
女性	50代	がん患者	私は35歳から何度も癌にかかり、1番最近では昨年3月大腸ガンでした。抗がん剤、放射線、手術、どれも何度も経験あります。それらは、高額で高額療養費制度を使っても痛い出費でした。また、治療中や治療後も後遺症が残り、働きたくても思うように働けません。物価も高くなりその上、高額療養費の値上がりもあると思うと、とても不安でいっぱいです。今の制度でも、我が家にとったらギリギリの生活です。どうかせめて現状維持でお願いしたいです。生活が出来ないです。
女性	50代	がん患者	がん患者となって23年になります。血液疾患と共に歩いています。高額療養費は頼りになりますが、簡単に値上げしてもらうのは本当に困ります。今は年に2回の定期観察ですが、また再発となると心細いです。
男性	50代	がん患者	長期間にわたり抗がん剤治療が必要な人たちの生活と命を脅かす改悪には反対します。この制度では治療しているがん患者に経済的負担を強要し、治療継続を困難にします。今でも医療費負担が大変なのにこれ以上負担が増えたら生きていけません。
女性	50代	がん患者	負担上限額の引き上げにより、多くの方が高額な医療費を支払う必要が生じ、経済的な負担が増大します。特に再発の可能性がある病の罹患者は、気持ちの負担も非常に大きいです。働きながらの治療、通院や治療による体力的な負担も多く、医療費の上昇は気持ちに与える可能性が大きいことも深刻な問題です。
女性	50代	がん患者	抗がん剤治療で毎月かなりの費用を支払っており、高額療養費の存在はとてありがたいものです。私自身は働いておらず、主人のお給料から治療費を支払っており、今でも毎月申し訳ない気持ちでいるのに、限度額が変更されるとなると益々迷惑をかけてしまいます。限度額変更を見直していただけますようお願いいたします。
女性	50代	がん患者	高額療養費制度のおかげで日常生活が守られていると思うので、生活を維持するため治療を維持するためにも負担上限額引き上げに反対します。

女性	50代	がん患者	がん治療で身体の痺れや、疲れやすくフルタイムで働けません。収入が減り、それで負担上限額の引き上げをされては生活が厳しいです。いまのままで、大変なのに。ひとつの病気の治療は負担額上限額でも、他に歯科や整形外科など別にかかれば関係なく支払う訳ですし、引き上げ大反対です
女性	50代	がん患者	乳がん治療のため分子標的薬を長期間飲んでいて高額療養費の多数回該当で費用を支払っています。それでも高い薬代、転移予防の為なので一生飲まないとならないかもしれない。多数回該当の費用が上がってしまったらとても支払えません。薬を諦めざるを得ないかもという恐怖。なんとか多数回該当だけは金額はこのままにしてもらえないかお願いします。
女性	50代	がん患者	私は、がん保険に未加入でした。そしてシングルマザーです。ただでさえ高い医療費なのに高額医療費の負担をこれ以上上げるのは、死活問題です。
女性	50代	がん患者	これ以上、経済的負担について、心配することなく、がん治療を進めていきたい。治療は長期に及びます。どうか安心して治療を続けられるよう、負担上限額引き上げには反対です。
女性	50代	がん患者	がんは2人にひとりの疾病と言われて久しいですが、医療費の限度額引き上げが実施されると、金銭的問題のために命を落とす人が多くなるのではないかと思いますできるだけ、命の選別なく治療して頂けるよう高額療養費限度額引き上げは見直して頂きたいです
女性	50代	がん患者	がんの治療にはお金がかかります 治療費のために働いています 収入が少ないのに、引き上げはやめてください
女性	50代	がん患者	私は卵巣がんの維持療法でリムパーザを服用してました。高額療養制度のおかげで2年以上治療が続けられ、服用をやめて1年近く経ちますが再発なく過ごさせてもらってます。高額療養制度がなければ、治療費で諦めていたと思います。しかし限度額が安かったわけではないです。バイト代のほとんどがリムパーザ代だった時期もあります。私は初発での治療だったので3年近くで服用を終える事が出来ましたが、再発だとずっとです。命が先かお金が先か?になっていきます。財政は苦しいと思いますが、誰もが治療を受けられるよう据え置きでお願いいたします。

男性	50代	がん患者	継続した治療が何年も必要な者にとって、高額医療費の自己負担が増えることは、生活が著しく困難になることを意味します。一回の入院あたりの治療費であれば、生命保険等でまなかうこともできるでしょうが、慢性的な抗がん剤治療が必要なものには、そのような生命保険による給付を得ることは不可能です。今回の負担増の案は、国民全体ではなく、真に経済的にも困っている、病に長年苦しむ人たちに負担を押し付けるという意味で不公正であり、憲法的にも問題であると考えられます。
女性	50代	がん患者	ステージ?がん患者です40代現役世代から毎週抗がん剤治療を受けていてエンドレス抗がん剤投与です抗がん剤治療を受けるのにしっかり保険料を払い、尚且つ治療費用も支払っていて副作用で身体が思うように動かず薄給の私には子供の教育費用も出せてやれませんシングルマザーなのですが物価高で生活困窮、それでいて高額療養費値上げとなるとがん治療を辞めざるをえないです生きることを考えるとお金の心配で鬱になります少しでもお金の心配をせず穏やかに治療を受けたいです
女性	50代	がん患者	ギリギリです。切り詰めて治療しています。心の余裕ある状況で安心して治療に打ち込みたいです。
女性	50代	がん患者	所得も少ない中、毎月のガン治療費一人暮らしなので毎月足りない時もあります。食べれない時もあります。けれど副作用期待中働かなければなりません。ガン治療費、高すぎます。死ぬしかないのでしょうか？
女性	50代	がん患者	がん患者の治療費の負担はなかなか厳しいものです。それが限度額の引き上げによりさらに厳しくなることは、金銭が原因で延命を諦める患者が増えることになり、到底容認できません。財源に限りがあることはわかりますが、所得税の103万円の壁の引き上げといった減税策を議論しておきながら一方でこういった負担額を増やすのは本末転倒です。
女性	50代	がん患者	手術や短期入院など一時的に高額になる場合なら、少し無理をしてでも払えるでしょう。しかしそれが毎月毎年となると、治療を、ひいては生きていくことを諦めざるを得なくなるかもしれません。なりたくて病気になる人はいません。生きていくことはわがままではありません。
女性	50代	がん患者	私の治療のために、主人の負担が大きくなるのは申し訳ない。
男性	50代	がん患者	シンプルに反対です。特に高額医療費を狙い撃ちにしている事には強い違和感を感じます。代わりの保険加入費用が増え、実質国民の負担が減るわけではない事に、賛同している人は気付くべき。

女性	50代	がん患者	完治のない延命治療。薬があるおかげで生きていられています。高額医療制度のおかげで安心して治療できています。それでも負担する額は年間かかります。身体的、精神的に辛くなることが多いです。少しでも安心して治療を受けて生活するためにも現状維持をせめてしてほしい。働ける世代かもしれない。だから頑張っていて保険料、税金を払っています。もう一度見直して欲しい。本当に必要としている患者、家族がいることを。
女性	50代	がん患者	40～50代は年収が上がっても、その分税金が増えて引かれるので、手取りは大して変わらないです。その中で、子供の学費もかかる時期で生活もやっとなら、医療費負担が増えるのはとても苦しいです。どうか再度検討いただきたいと思います。がん治療は長期に渡る方もいて、高価な抗がん剤もあります。今回の負担増で治療を諦めなければいけない状況にもなりかねます。
女性	50代	がん患者	絶対反対です。がんを患ったことで精神的、経済的に打撃を受けているのに、時短上限額を引き上げられたら、また負担になり、安心して治療を受けられません。国は弱者を守る義務があると思います。
女性	50代	がん患者	がん治療には高額な費用がかかります。今後安心して治療を継続して受けて行く事が出来るのか不安な日々を送っています。負担する事が出来なくなった場合は死を待つしかないのではと考えます。中途半端な治療になるのであれば今の段階で治療を止めた方が良いのではと悩んでいます。国は低所得のがん患者は死ねと言っているのでしょうか？
女性	50代	がん患者	私は乳がん患者です。転移してステージ4なので、抗がん剤投与がエンドレスで続きます。今はまだ働けているので自分の治療費を稼ぐことができますが、いずれ病気が進行して働けなくなったとき、高額療養費制度の上限額が引き上げられると生活が立ち行かなくなります。病気はなりたくてなるものではありません。病気と戦うすべての人が安心して治療を続けられるよう、負担上限額の引き上げをやめて欲しいです。
女性	50代	がん患者	長期にわたる乳がんの治療をしている者です。効果的な薬ができるのは良いことですが、薬価が高すぎます。ちょうど学費の1番かかる年代の子供がおり、教育費を削ることはできないため、自分の治療は先延ばしにするか諦めると考えています。この様な人間は少なくないと考えます。
女性	50代	がん患者	仕事休んで治療をしても子育てや生活費は必要で収入は足りない。薬もやめられるならやめたいですが生きていくためにはやめられないんです。どうかこれ以上苦しめないでください。

女性	50代	がん患者	独身で自分以外収入を得ることができる家族がいません個人事業主のため働けなくなった時の傷病手当金の給付もありません親は年金生活をしており、今後は介護の可能性もありますし、介護費用の負担もあります。兄弟は子育て中のため頼ることができません今でこそまだ働ける状態ですが、もし万が一治療に専念することになった時、負担上限額の引き上げが今後どれだけ影響してくるか、不安しかありません
女性	50代	がん患者	がんとがん以外の疾病で高額療養費制度を使わせていただきました。身も心も落ち込み、仕事も休まなければならぬ中、この制度のおかげで負担が少なくなり、とても助かりました。今も日々治療に向かわれている方々の命をつなぐためにも、高額療養費制度の上限額引き上げに反対します。
女性	50代	がん患者	今でも高額なのに、これ以上上がれば治療を諦める人が増えると思わないのでしょうか。国の考えることは私たちを苦しめることばかりです。もっと国民のためになるようにしてほしい。弱者に寄り添う政策をお願いします。
女性	50代	がん患者	この制度がなければ、私はどうなっていたか。そのことを考えると今でも怖いのです。2013年に肉腫を罹患し、分子標的薬を現在も服用中です。治療費は高額ですが、医療保険への再加入は叶わず、限度額認定証を頼りに治療を続けています。2020年にストーマになりQOLに悩み派遣の仕事を辞めました。罹患時から自分で医療費の負担をしていますが高額な医療費の負担を家族にお願いしにくく、自分の貯金を取り崩しているのが現状です。所得が増えない中、物価が上昇する社会で、患者や家族にさらなる負担を強いる必要が本当にありますか?この制度がなければ治療を諦める人が増える、お金がなければ医療を受けられない社会でいいのでしょうか。
女性	50代	がん患者	私は診断で今年から薬物療法に入る提案をされました。家計に余裕もない中、中学生の子どももいるし、抗がん治療にかかる金額を考えると生活への不安が大きいです。現在の高額療養費負担額でも賄えるのか不安です。引き上げられ家計をひっ迫させそうということもあれば、治療を断念する選択も出てくるのかな?と考えております。
女性	50代	がん患者	高額医療費負担額が上限額引き上げになると、生活が圧迫して払えない人も出てくると思うので、出来るだけ上げないで、現状維持をたもって欲しいです。
女性	50代	がん患者	私は主婦の為、主人の年収での限度額となりウで限度額は80,000でしたが、入院と通院は別だし、入院の際の食事代も別でかなり負担が大きく感じました。また、入院が月を跨ぐと2ヶ月連続で限度額を払うことになり、手術や入院した時期からの一ヶ月分として計算していただけるとありがたいのと思いました。

女性	50代	がん患者	ますます自己負担が増えることにより、治る見込みがなくエンドレス治療の場合、まだ子供にも学業費がかかる中、自分が延命するよりも残された家族にお金を残してあげなければ、と思い治療を断念すると思う。現在、物価高騰そして体力的にシンドくてたくさん仕事ができずただでさえ生活が苦しいのに、政府の決定で私は治療を、生きることを諦めなければならなくなるのが残念でならない。
男性	50代	がん患者	白血病患者です。白血病は長期化する癌です。最低5年は抗がん剤の服用が必要です。初年度が1回につき8万円+1%でしたが、副作用が出れば薬を変更して、2年目以降から毎回44,400円の自己負担です。最長12週分しか処方されないため副作用で薬を変更すると、また2週分から始まり4週分になり8週分になり最長で12週分処方されるのは約半年後です。癌保険に入っていますので多少は保険金が支給されますが、薬が変更になると保険金では全く足りません。病気は車などのように支払いに困っても売却できませんので、支払い出来ない場合は薬を断念するしかありません。限度額を上げるのであれば処方できる期間を伸ばしてほしいです。
女性	50代	がん患者	仕事をしていますので限度額が高く、3ヶ月間6万円以上を負担していました(今は月44,000円です)。初めて請求書を見た時は本当に驚きました。進行がんの維持療法で限度額一杯の医療費を3年近く負担しています。夫の定年が近づいており、世帯収入が減っても同じ医療費を負担するのは厳しいと思います。
女性	50代	がん患者	医療が必要不可欠な人に対してこそこの制度ですそれを引き上げするのは十分な治療を受けられなくするのはやめて欲しいです毎月の負担が少しでも少なくしてほしいです引き下げしてほしいくらいです
女性	50代	がん患者	乳がんステージ4で毎月高額療養費制度を使わせてもらっています。負担増で薬を買えなくなる日が来るのでは？と不安です。
女性	50代	がん患者	誰もが希望の治療を受けれる為の制度です。正直、本当にありがたい制度ですが収入も減り今でも厳しい月もあります。癌治療は長期になりがちです。これ以上の負担になると治療を諦める人が出てきたり、今後私自身も色々考えてしまうかも知れません。ただでさえ病気になり精神的にも不安定です。安心して治療に専念出来る為にも、どうか引き上げされないように願います。



女性	50代	がん患者	がんは再発転移をしても命をつなぐ事が出来るようになり、以前に近い形の生活が可能になりました。しかし、体力や後遺症で元通りとは行かず職場や周りに気を遣わせたり迷惑にならない様に無理をしながらの生活は余儀なく、それでも収入が減る人は多いと思います。この先オプチャーボ等に頼ると長く支出が負担となり、限度額が上がる事で治療を諦めざるを得ない患者は必ず増えると簡単に想像出来ます。これまで長く保険料を払ってきた日本人が治療法があっても使えなくなるのは死ねと言うのと同じです。保険料の節約は外国人の保険利用など、もっとやるべき事が沢山あると思います。
女性	50代	がん患者	希少がん再発治療中です。治療法の選択肢もほぼありません。約2年間毎月限度額満額の請求です。自宅外通学の大学生の子供もいます。副作用が辛いですが仕事しないとやっていけません。ですが、本来ですと恐ろしく医療費のかかる治療のため高額療養費制度がなければ死んでます。今回の治療のおかげで現在は小康状態であるため近々治療費も小康状態になる予定です。が、またいつ限度額満額請求の日々が再開するかわかりません。不安です。高額療養費制度の本来の意義はなんなのでしょう?様々な税金保険料物価高騰の中で重い病にかかってしまうと更に高額な医療費がかかり治療に専念することもできない状況が今の日本の労働者の現状です。
女性	50代	がん患者	無駄な医療費は減らすべきなのはわかりますが、この制度を利用するような高額な医療費は必要な医療費だと思います私は薬物治療をしていて毎月限度額いっぱいの医療費を支払っています制度がなければ金銭的に治療を諦めなければならなかったでしょうから制度のありがたみは痛感していますが、それでも自分にとっては大きな金額です引き上げになるとさらに負担が大きくなります生きるために治療を受けたくても支払う能力がなければ諦めないといけませんか
女性	50代	がん患者	医療費を払うために、治療でボロボロになった体に鞭打って働く生活になってしまう。なんのために生きているのかわからない。国民は家畜や実験動物ではない。厚労省、製薬会社、政府には不信感しかない。
女性	50代	がん患者	これ以上医療費が上がったら治療できないです。つまり死ねって事ですか
女性	50代	がん患者	将来の医療の発展は、これまで治療をしてきた患者の治療の努力の上に成り立ちます。治らない難病や再発がんの治療を続けることを「無駄遣い」のように捉えないで頂きたいです。治療一つ一つが、ある意味「人体実験」となっているから、現在の医療があります。医療費の値上げは治療の断念に至り、そこからの発展はありません。

女性	50代	がん患者	ガン患者で抗癌剤を制限無く受けなければならない状況で働く事も出来ないような体調で家族が働いた収入から生きている限りかかってしまう支出で、生きる事を諦めなければならないような負担を増やす様な法案はおかしいと思う、他にもっと無駄な所に税金を使い過ぎていると思います。高額療養費を毎月使う様な患者には何回以上同じ病気なら下げるなどの配慮が欲しいと感じています誰も好きで病気になったわけではありません病気と戦うためにも高額療養費を上げないで欲しいです
女性	50代	がん患者	薬がないと生きられないのに、負担が増えるのは大変。健康に近い高齢者の無駄な湿布や、生活保護の全額無償は、無くても死なないけど、透析や癌はお金がないと死ぬ。どこを切り離すか、よく考えてほしい
女性	50代	がん患者	高額療養費制度のあるおかげで生きて行けてます終わりの見えない治療で、一生高額な薬が必要です一生薬のために働く生活をしている身には、例えば少額でも支払い額が上がるのは生死にもかかわってきてしまいます
女性	50代	がん患者	大腸がん手術の際に高額療養費制度を利用しました。がん治療は手術したら治療が終わる訳ではなく、また後遺症の為にフルタイムで働くことが困難になり、お金の心配が尽きません。負担が増えると治療に二の足を踏む方もいると思います。負担上限額引き上げに反対します。
男性	50代	がん患者	普通に考えて、高額な医療が必要な方に対し、負担を増やそうという考えが、全く理解ができません。個人的に入っている医療保険、がん保険などの保障される金額は変わっていません。今年の1月から治療費が5500円値上がりしているものもあります。子供4人いる私の家庭は、もとより、とても厳しい状態でやりくりして、私の収入も減らさないよう、必死で生きています。嫁も同様、必死で働いてサポートしてもらっています。治療も楽な治療ではありませんが、続けていかなければ、家族全員、会社の同僚、友達、普段周りでサポートしてもらっている皆、憤りを感じると想像できます。私の周りだけでなく、私と同じ状況の方は、沢山います。
女性	50代	がん患者	ガンと診断され10年間、抗がん剤、放射線、免疫チェックポイント阻害薬と、治療してきました。本当に治療費は、かかってきます。命には変えられないと、工面して払ったので今の私がここに居ます。高額医療費の、値上げは生きていけるのに生きていけなくなるのです。引き上げには絶対反対です。
女性	50代	がん患者	私には精神障害もあり、がんのステージも4でエンドレスの治療をしています。元々の収入も少ない上に毎月の医療費に四苦八苦しているのが現状です。これ以上限度額が上がったら、治療をやめる選択肢も考えなくてはならない所まで追い詰められてしまいます。生きる為の高額療養費限度額制度で死ぬ人を増やさないで欲しい。

男性	50代	がん患者	現在の治療を継続してゆけなくなる可能性があります。私を殺さないで下さい。よろしくお願い申し上げます。
男性	50代	がん患者	約2年前から多発性骨髄腫になり高額医療制度のお世話になっています。この制度自体はとても良い制度だと思っており個人の財政的には助かってはおりますが、毎月の通院プラス抗がん剤の処方年12回の利用はかなりの負担になります。今後もまだまだ続くであろう本治療の事を考えると経済的にも精神的にもシンドいというのが現実で、それが引上げすると考えると今後治療継続も考えなくてはいけないと思っています。ましてや今現在の物価高騰を目の当たりにして、まったくもって未来が見えてこないのが現実です。このような人は数多く存在すると思います。今のタイミングではありません。財務省?政治家の方々もう少し考えて下さい。
男性	50代	がん患者	希少癌の胸腺癌に罹患しています。標準治療の抗癌剤が少ない中何とか治療を続け現在ステージ4bながら社労士事務所で働いています。この制度は命綱綱です!現状維持して頂きたいです。
女性	50代	がん患者	高額療養費制度負担額引き上げに反対です。私は働きながらの治療ですが今以上、負担額が引き上がりとなると生活及び治療にとっても不安になります。
女性	50代	がん患者	負担上限額引き上げを知った時は恐怖感に似た気持ちになった。ありがたい制度であり助けられているが現時点でも月負担が生活を圧迫しており、負担上限額引き上げされると治療を断念しないと今以上に生活困難になる。治療を断念すると言うことは更に『死』を覚悟すると言うことになる。不安でたまらない。
女性	50代	がん患者	毎日服薬している高額な抗がん剤は私の命綱です。死ぬまで服薬が必要です。これ以上負担上限額が上がってしまえば、治療の継続が難しくなります。まだ、子供も幼く、生きたいです。
女性	50代	がん患者	今生活していく中で物価も上がりつつ、負担が大きい中、少しでも負担が減ってくれば助かります。
女性	50代	がん患者	ゆくゆくは引き上げも仕方がないのかもしれませんが、今は先に引き締めるところがあると思います。生活保護の一部負担や、外国人のただ乗りをなんとかする方がさきだと思います。
女性	50代	がん患者	コロナ禍で生活が苦しくなり、がん保険を解約した半年後に罹患しました。ちゃんとした保険に入り保険料を払える経済力のある人も、収入の低い人も、かかる医療費はそんなに変わりません。高額医療費があっても毎月の負担額はやはり数万あるので、どうしても収入が減る中とても大変でした。引き下げるならまだしも、引き上げが良いとは思えません。負担額引き上げよりも見直す医療費制度はあると思います。

女性	50代	がん患者	10年以上治療継続している乳がん再発患者です。分子標的治療に移行してから3年目に入りました。途中、夫の収入が上がったために44000円から93000円の治療費になりましたが、税金など引かれる額も増え月収はほとんど増えていません。私のパート代は治療費に消えてしまいます。最近目は病気も見付かり、こちらは月に数千円のため高額医療費に含まれず返金はありませんが、家計には負担となっています。これ以上の負担があると治療を諦めるか考えてしまいます。老後の貯金など夢のまた夢です。このままでは治療が終わっても苦しい老後が待っているのが目に見えています。
女性	50代	がん患者	やめてください
男性	50代	がん患者	健康保険では給付金の上限があり、上限を超えると給付されない。限度額の支払いも長期になると個人負担が大きく、このような状態で更なる引き上げは、現状の患者負担を考慮した制度とは言い難い。実際の患者の声を反映しているのか疑問。
女性	50代	がん患者	通院に関する保険に入っていなかった場合、治療を続けて通院し続けるは必要がある人にとって、現在の高額医療費制度がとても助かる制度になっている。しかし、負担額が上がってしまうとお金が払えないからという理由で治療を断念せざるを得ない人が増えてしまう。ぜひ、現行の負担率で続けてほしい。
女性	50代	がん患者	これ以上負担が増えると治療出来ません
女性	50代	がん患者	乳がんと卵巣がん、二つのがん患者です。これまでに手術5回と抗がん剤治療を受けていますが、高額医療費制度にずいぶん助けられ、そしてこの制度が今後も多くの患者を救い続けると実感しました。新しい制度では苦しむ人が増えます。治療に取り組むだけでも苦しいのにそれ以上の苦難はできるだけ除いていける制度の維持を強く望みます。
女性	50代	がん患者	月額¥80,000でも続くのは本当にしんどいです。仕事も思うように行けない時もあるのに、なぜそこをフォローしてくれないのでしょうか？
男性	50代	がん患者	毎月の現在の医療費でも大変なのにこれ以上高額になると毎月のキャッシュアウトがより大きくなり借金をせざるおえなくなる。
男性	50代	がん患者	がん患者として高額療養費制度には大変お世話になっています。上限が引き上げられると今までと同じ生活が出来なくなります。引き上げには反対します。

男性	50代	がん患者	前立腺癌ホルモン療法治療中。投薬治療で高額医療制度を利用。仕事も癌になった後は職種を変えられてしまい給料も減らされました。毎月高額医療の申請を行っています。支出抑えていますがギリギリです。厚生労働大臣の「理解してもらえるように努めていきたい」とありますが、物価高と低賃金で理解出来ません。この体では転職も中々出来ません。副作用で働くことすら分からないです。政府は癌患者に死ねと言っていますね。だったら安楽死を認めて欲しいです。生き地獄です。政府の考えが嫌いです。自分が癌じゃないし、高収入だからそんな事が言えるのですよ。他にメスを入れる所がありますよね??裏金問題もウヤムヤにする政府ですから。
女性	50代	がん患者	私は離婚してひとり親になったのでひとり親医療証で少ない負担で治療することが出来ましたがもし離婚前に癌になって上限引き上げとかになってたら治療を諦めることになってたと思います。税金や社会保険料をちゃんと払ってる人が治療を受けられなくなるのはおかしいと思います。
女性	50代	がん患者	50歳の時、名古屋市の乳がん検診無料クーポンにて乳がんが見つかりました 初期との事でしたが、検査、手術、化学療法、放射線治療をして、現在抗がん剤治療中です 情報はたくさんありますが、医師のすすめる治療が患者の選択になります 毎回、会計まで治療費がわからず不安でしかありません 私立大学に通う子供が2人います 毎年新車を購入するような学費を払う中、私の治療費が家計を苦しめているのも心苦しいです 保険は県民共済でがんの特化したものは入っていませんでした 家計に余裕のある方は保険も入っていらっしゃると思いますがその余裕すらない家庭がほとんどだと思います
女性	50代	がん患者	抗がん剤治療など通院が多い中、引き上げられると十分な治療を望めない。患者は家族のために治療の継続を言い出せなくなる。がん治療は終わりが見えない長い戦いです。
女性	50代	がん患者	今現在も高い医療費を支払っています。癌治療は長く続きます。それなのに高額療養費引き上げとは、全く患者の事を考えてないと思います。引き上げを考えた人達の周囲には癌患者がいなく、どれだけ大変か分からない方ばかりなのかなと。自分の家族、または自分が癌患者になった時この引き上げを考えるのか。今一度考えていただきたい。他に出来る事はまだあるはずです。

女性	50代	がん患者	慢性骨髄性白血病になり3年目になります。当時は『急性』か『慢性』か?ハッキリと診断がつかずモヤモヤしておりましたが『慢性骨髄性白血病』と診断がつき、それはとても良かったと医師に言われ、ただ一生高額な分子標的薬を毎日飲むとの事でした。これからも死ぬまであと何十年も高額医療費を払い続けなくてはならないのは、家族に申し訳なく思います。増額は、致し方無いと理解しますがその増額部分をもう少し現状に近づけて下さい。死活問題です。
女性	50代	がん患者	今でも限度額いっぱい毎回大変な思いをしているのにさらに高くなるのはがん患者にとってひどい仕打ちだと思う。治療費を稼ぐために重い体を動かしてなんとか頑張っているのに。払えなくなったら治療やめちゃえよって言われているみたい。長い戦いなんです。
男性	50代	がん患者	実際に治療するには、高額医療制度があるからその治療に踏み切る決断ができます。治療は命を守ります。物価高もわかりますが、私にとっては高額医療制度はなくてはならない制度で引き上げてはならないと思います。
女性	50代	がん患者	ベージニオという高額な薬のおかげで生きております既に癌に罹患して10年以上子供の大学進学と同時に再発しました何年経っても乳がんは再発のリスクがあります今罹患してる子育て世代もリスクは同じです毎月の医療費の捻出と家計のために体調の悪さを我慢して働いておりますまだ高校生の子供が控えております子供の将来のためにも、働けなくなったら医療費は到底支払えません多数該当だとしても状況的に難しいです家計のために離婚を申し出ようと考えております(生活保護申請の為)もしくは治療を諦めようと考えております今のエンドレス治療の毎月の高額治療費の支払いでも溺れかかっているのに、これ以上の増額ではもう生きていけません
女性	50代	がん患者	抗がん剤や、分子標的薬の値段が驚くような高額です。ようやく社会復帰して非正規で僅かばかりの収入を得ても、税金と医療費にほぼ費やされます。働かないと治療費は捻出できないし、頑張っても結局、どんどん再発転移してしまい、しんどいです。長年納めた年金を受け取ることもできそうにないので、その分をまわしてもらえないのかと思っています。

女性	50代	がん患者	現役会社員です。扶養が必要な子供が2人もいます。突然の癌宣告に戸惑いつつも、まずは治療に専念、と、仕事よりも治療を優先している状況です。そんな中での入院費、治療費の負担はとても大きいです。(マイナンバーカードで負担上限支払額が事前に設定されているのはありがたいと感じました。)その負担上限額が引き上げられると、この先、治療を受け続けられるのかとても不安です。自分にかけるお金は今が限界で、すでに親戚からお金を借りている状況です。どうか、せめて現状維持をお願いします。
女性	50代	がん患者	なぜ弱者を苦しめるような事を平気で出来るのでしょうか?他にやらなければならない事はないのでしょうか?精神的負担や金銭的不安がそもそもあるのにこれ以上不安や負担を強いなくて欲しい
女性	50代	がん患者	まさに2年、高額療養費制度の恩恵を受けています。この制度がなければ、治療は続けていけないと感じています。大変ありがたい制度ですが、限度額があがることで、生活が変わるし、なにより治療の選択肢にも影響があると感じています。特に長期で治療が続く方にとっては大きな問題です。命がかかっています。「誰ひとり取り残さないがん対策の推進」。理想だけを語るのではなく、患者・家族の声に耳を傾けてほしいと思います。改悪な対策にならないよう切に願います。
女性	50代	がん患者	治療だけでも大変なのに、経済的負担をかけないでください。安心して、治療を受けられるような体制を作ってください。お願いします。
女性	50代	がん患者	高額医療費制度の負担額上限引き上げ反対です治療中は特に収入が少なくなったり他にも費用がかかります長期の治療になる場合もあり今の制度で助かっています
女性	50代	がん患者	50歳の時、名古屋市の乳がん検診無料クーポンにて乳がんが見つかりました 初期との事でしたが、検査、手術、化学療法、放射線治療をして、現在抗がん剤治療中です 情報はたくさんありますが、医師のすすめる治療が患者の選択になります 毎回、会計まで治療費がわからず不安でしかありません 私立大学に通う子供が2人います 毎年新車を購入するような学費を払う中、私の治療費が家計を苦しめているのも心苦しいです 保険は県民共済でがんの特化したものは入っていませんでした 家計に余裕のある方は保険も入っていらっしゃると思いますがその余裕すらない家庭がほとんどだと思います
女性	50代	がん患者	こんな事、絶対に辞めて下さい!めちゃくちゃ高い…抗がん剤!でも、この薬がないと!生きられません!今でも、何とか、高額療養費制度使って、支払いをしていますが…今以上高くなったら、もう、薬物治療は、諦めるしかないかも…

女性	50代	がん患者	高額療養費制度のおかげでステージ4の治療を継続できています。制度の目的に照らして、今回負担額を上げる必要があるのでしょうか。目の前に命を繋げる薬があるのに、費用負担が大きいことで薬を使えず治療が継続できなくなるとしたら、国が国民の命を見殺しにすることになると思います。マイナンバーの取得に、ポイントを付与したり、真の目的が不明瞭であれだけゴリ押ししてきて、今度は確認証発行と手間と時間とお金を考えても意味がわかりません。あそこにあれだけのお金がかけるのであれば、有益で日本の誇れる保険制度を変更するなんてありえません。安心して治療が受けられるよう今回の負担増は撤廃していただきたい。
女性	50代	がん患者	医療費だけでなくウイッグや交通費などかかるお金が多いので、高額療養費が上がると治療をあきらめざるを得ないこともあるかもしれません。正直今でもきつかったです。
女性	50代	がん患者	治療の継続が難しくなります。
女性	50代	がん患者	現在毎週の抗がん剤治療を受けています。制度のおかげで物価高の中なんとか治療の継続にて生命を保っています。限度額引き上げとなると治療費の負担が大きくなり維持が難しい。中断を含め変更を考えることになりそうです。
女性	50代	がん患者	私はCML患者です。2019年から抗がん剤のスプリセルを服用しています。治療し始めて5年経過しましたが、6週間ごとに診察をしてもらい、まだまだ服用する必要性を実感しています。仕事はフリーランスですので収入に波があります。現状の区分での薬代の支払いが正直なところ限界です。これ以上となると厳しく、治療への前向きな気持ちが難しくなります。日常的に服用の必要があるので、高額療養費制度には本当に感謝しておりますので、改めてのご検討をよろしくお願いいたします。
女性	50代	がん患者	がんになったとき、数か月にわたる急な入院で、仕事も休まざるを得ず、退院後も体力の低下などで罹患前の状況には戻らず、仕事に復帰することもできませんでした。入院費用や高価な薬剤も、高額医療費制度があるため経済的な不安を少しは和らげることができたのはありがたかったです。働けなくなる期間が長くなると、医療費の問題は本当に経済的にも心理的にも圧迫感が大きいです。継続的に治療が続くとなった場合はずっと不安が続いたはずです。日本に生まれて良かったと思うときの一つは医療の質や安心して治療できる制度があるということです。長い治療が必要なのががんだけではないので、ぜひこの制度の改悪は避けてほしいです。



女性	50代	がん患者	抗がん剤治療を始めて、1年以上になります。2番目のお薬の副作用が強く、仕事も退職して治療を続けています。負担上限額引き上げ決定は非常に残念です。薬価の問題など事情があるとは思いますが、見直しを希望します。
女性	50代	がん患者	反対です。お金がなくなると死ぬことになります。
女性	50代	がん患者	働きながら治療をしておりギリギリの生活です。長期間になれば命に関わります。
女性	50代	がん患者	高額療養費制度を利用しても、治療費他、諸々1年間で80~90万円くらいの出費でした。あとから(半年はかかりました)返ってくるとしても、働いているとしても、そのときの支払い額は低いほうが助かります。
男性	50代	がん患者	治療費と薬代が高額療養費制度により抑えられるために治療を安心して受けられているのに対して、引き上げが実施された場合、治療を断念しないといけない可能性が出てくるのが辛いです。
男性	50代	がん患者	人が亡くなったら、税収も少なくなるのではないのでしょうか?今現在でも厳しい状況です。引き上げに反対します。
女性	50代	がん患者	癌になり、高額医療制度を受け本当に助かっていますが、この物価高、今でも生活きちきちでやっているのです、制度の金額があがるのは、正直しんどいです。毎月毎月の治療だし、長丁場なので先の事を考えるとただただ不安に、なる一方です。
女性	50代	がん患者	がん治療が長期に渡る患者もいます。私の友人もその一人です。がんの悪性度や進行度などの違いで、深刻な人ほど新薬に託すほか手段がなく、そしてがんと共存していくこととなります。その場合一生治療する必要があるのです、医療費は経済的にとても大きな負担となります。友人もお金が尽きるのが先か、命が尽きるのが先か、と不安を抱えながら、日々過ごしています。そのような患者さんは日本に大勢いると思います。懸命に生きようとしているがん患者の声にどうか耳を傾けていただきたいです。
女性	50代	がん患者	私は慢性骨髄性白血病ですが、この病気の腫瘍マーカーであるIS値がなかなか下がらず、主治医からは断薬はあり得ないと言われていました。つまり生きている限り、高額な分子標的薬を飲み続けなければいけないわけで、現在は生命保険から出た保険金を当てていますが、それももうじきなくなります。現在59才で副作用も少ないため、働けるは働けますが、この出費が痛いのは間違いありません。この病気に限らず、今はあらゆる病気で高額な分子標的薬を使用し続けなければならないケースも増えています。薬の負担が少なければ、働ける、かつあらゆる経済活動が出来るということは社会にとっても重要だと思えます。

女性	50代	がん患者	非課税世帯で癌になりました。手術な費用が心配で治療を諦めようかと思ったところ、高額医療費療養制度に救われました。今こうして生きてられるのも高額療養費せいであったことです。この限度額が引き上げられてしまうと低所得者の自分にとってこの先の治療に不安ばかりが増し、満身に治療も受けられなくなってしまいます。私だけでなく多くのガン患者、それ以外の病を背負って生きてる皆さんの気生きる希望を取り除かないでほしいです。
女性	50代	がん患者	現在、慢性骨髄性白血病の治療の為に分子標的薬を服用していますお薬を飲まなくても良いなら飲みたくないですが、命に関わるから仕方なく飲んでいます今回そういった状況を把握しての高額療養費制度の負担上限額引き上げであるなら、私達は経済的負担を担うか命を取るかの選択を迫られているとしか思えませんどうしてここなのか…庶民は政治家の皆さんのように裕福ではない事をご理解して頂けると幸いです私達には理解し難いです慢性骨髄性白血病を難病指定にしてくださいどうかよろしくお願い申し上げます
女性	50代	がん患者	卵巣がん再発で毎週のように治療で病院に通っています。病院に通うようになってから、高齢者の方が患者の多くを占め、もちろんがん患者においても多くは高齢者であること実感しています。そのため働く世代のがん患者は割合としては少ないと思いますが、年金収入のみの高齢者と比較して現役世代のがん患者は医療費の負担は相対的に多いと思います。そこは釈然としません。これだけ高齢者が増えた時代で、高齢者の医療負担率を低くするには無理があります。がんに限らず高齢者の医療費問題に改善の余地があると思います。高額療養費はがんという命に直結する問題ですので、現実に即した改革を望みます。
女性	50代	がん患者	子宮体癌再再発治療中です高額療養費制度があるから治療が続けられます新しい薬だからこそ高いので、もし仕事をしていなかったら治療はできないなと実感しています上限額引き上げされると仕事をしていても治療できない可能性がありますあきらめないで生きるためにも上限額引き上げは反対です
女性	50代	がん患者	今の1ヶ月の治療薬代は、ちょうど将来支給されるであろう年金額と同じです。つまり、生活費に当てるお金は残らない状況になります。今はなんとかパートで1ヶ月の薬代を賄っていますが、老後を考えると不安しかありません。
男性	50代	がん患者	私も仕事が出来なくなり無職となりました。先々が本当に不安です。同様の人達がたくさんいらっしゃると思います。治療を受けたくても断念される方々が出てくることは間違いのないと思います。政府は本当に現場のことを何処まで把握し、このような変更を行おうとしているのか残念でなりません。断固反対致します。

女性	50代	がん患者	女性独身の収入で、これから先いつまで働けるかもわからない中で、働きながらも負担の多い医療費。会計時に心底この制度の有難みを感じております。今、健康な人にもこの制度がある大事さを知ってほしいとも思います。常日頃、お金の切れ目が命の切れ目と感じながら生活している中で、負担額増は自分の生命を捨てろと言われてるようです。国として踏んばるべきところは踏んばって欲しいと願います。
女性	50代	がん患者	人口減に傾く中、高額療養費の負担額にもメスが入ってしまうのはやむを得ないことかとも思ったが保険料負担を全くせずに日本に入り、がん治療や高度医療を受ける異邦人への請求を厳しく取り立てる方をまず切り込んで欲しいスキー等で怪我して入院して、支払いもせずトズラする輩もいると聞きます日本国の国民よりもインバウンドの人たちを大事にするのはいい加減にして欲しい
女性	50代	がん患者	今現在、年間の医療費支払いが大変です。難病で治らない病気、生きていくためには薬を死ぬまで飲まなければいけないのです。今現在でも高額な医療費と病とで心が折れてしまいそうな時に・・・
男性	50代	がん患者	若い世代の負担を理由に一時的なの改正をしても、結果的にその若い世代も将来負担に苦しむことになると思います。
女性	50代	がん患者	手術や化学療法の上、維持療法でゼジュラを服用し続けている為、毎月高額医療費の対象となっています。外に出てフルタイムで働くにはリスクが高い状況なので、家で出来る仕事をしていますが、収入は少なく、医療費の支払いは家族に頼るしかありません。私が生きていく為には生活費の他に月に5万円程の医療費関連費用が必要です。物価高や子育て費用などを考慮すると、今後の高額医療費の引き上げは、家族の老後資金や子供たちの進学に影響があり、治療を断念する事も考えざるを得ず、今でも精神的にきつい日々さらに不安を重ねていかなければなりません。毎月高額医療費を支払い続けている人達への追加の対策を強く願います。
男性	50代	がん患者	血液の希少ガンを罹患しています。現代の医学では根治方法の無い病気で、それでも命には変えられないため、一縷の望みを掛けて、実績のない高額な治療方法に取り組んでいます。悩みながら苦しみながらいつか必ず効果が得られると信じて。高額療養費制度は私にとって大切な命綱です。上限を引き上げられると生きる望みが絶たれます。どうか、国民に助けの手を差し伸べて下さい。私に生きる道を残して下さい。命を取り上げないで下さい。何卒、何卒、宜しくお願い申し上げます。

女性	50代	がん患者	私は昨年乳がんの手術を受けたのですが、急な告知で不安・精神的なストレスだけでなく、手術前の仕事や家庭の準備の身体的な負担、金銭的な不安と夜も眠れない日々が続きました。そんな中で、高額療養費制度や傷病手当などの制度には金銭面だけでなく、応援いただいたようで精神的にも本当に助けられました。税金の配分となりますが、人を援助するための費用は優先して頂きたいです。他に削れることはたくさんあるはず。
女性	50代	がん患者	昇給もない仕事で、医療費があがるのは負担です。
女性	50代	がん患者	高額分子標的薬で治療をしています。毎月ぎりぎりの額を支払っています。まだ70歳までには10年以上あり、医療費の値上げは生活に響きます。
男性	50代	がん患者	年金生活者でも安心して病院に通える金額にしてほしい。
女性	50代	がん患者	命の重みを真剣に議論する時が来てると思う。財源確保で現役世代だけに負担を押し付けるのはもう限界だ。払い切れずに家族のために現役世代が命を諦める想定はされていないのか。高齢者の3割負担で痛み分けをするというのならわからないでもないが…。過去最高の年収というがそれは何に使われているのか教えてほしい。
女性	50代	がん患者	毎月の治療にかかる医療費が増えると治療を安心して受けられません。他の税制に関しても負担ばかりで何の恩恵もないです。その上高額療養費までもが引き上げられると困ります。
女性	50代	がん患者	高額医療費の負担上限引き上げされると、物価もあがっているのに、収入は年金生活に向けて減る傾向!治療ができなくなるということ!治療の選択を選ばざるおえなくなる人が増えるので反対です!
女性	50代	がん患者	アバスチン、オラパリブ継続して3年以上になります。住宅ローン、子供の大学学費、親の介護費、全てにおいてお金がかかるため、癌治療しながらフルタイムで働いています。現在月3万ぐらいの負担ですが、それは働いているからできることでした。癌が活動し始めたので、そろそろ仕事も辞めなければ無理です。本当に負担引き上げはやめてほしいです。
女性	50代	がん患者	この制度があるおかげで「標準治療」続けられています。それでも家計的にもひっ迫しているにも関わらず負担上限額引き上げは「治療を諦めざるを得ない」場合も出てくるのでは?と懸念しています。
女性	50代	がん患者	今でさえ、高額療養費が高いと感じているのにこれ以上高くなるのは困ります。病気で働くことが困難な人や働いても短時間の人が沢山います。これでは治療を諦めなさいと言われてるように思えてしまいます。誰もが生命保険に加入しているとは限りません。子育てしながら治療を受けている人もいます。国はお金の使い道を国民目線で考えてほしいです。病気になっても安心して治療が受けられる制度を作ってほしいです。

女性	50代	がん患者	長い期間、様々な治療が必要ながん患者にとって、高額療養費制度の負担額引き上げは、大きな負担増となります。収入が安定していない患者にとっては死活問題だと思います。
女性	50代	がん患者	最近、2年間に及ぶ治療(手術・抗がん剤・放射線)が終わったところです。高額療養費制度を使っても窓口支払分は合計215万円。後から戻ってきたのが合計82万円。でも振込は支払月の3か月後でとても遅い。抗がん剤は1回に7万円以上もかかるところ、タイミングによっては月に2回やるので、月15万円も払う。私は公務員で、共働きだし、幸い手厚いがん保険をかけていたので費用面の心配はあまりなかったが、そんな人はごく少数ではないかと思う。ひとり親家庭やAYA世代など、収入の少ない場合は日常生活がままならなくなるし、治療や子供の進学を断念したり…精神的につらいのに、更につらい状況に追い込まれるのです。引き上げ反対。
女性	50代	がん患者	癌というだけですでに不安を抱えている上に、さらに金銭面での不安を上乗せされるような政策には断固反対したいです。
女性	50代	がん患者	乳がん患者です。がんの治療は高額な治療費が長期に亘ります。治療により、思うように働けない中、治療費が生活費の負担に大きくのしかかっています。高額療養費制度のお陰で安心して治療を受けられております。また、私のような世代には自分の治療の上に親の介護の負担も背負わなければならない、高額療養費の負担の上限が引き上がると、生活が出来なくなる恐れがあります。ぜひとも引き上げは見送っていただきたいと切に願います。
女性	50代	がん患者	癌を患い仕事が出来なくなってしまったの生活をしています。医療費も万単位でかかっています。引上げは絶対反対です。
女性	50代	がん患者	分子標的薬など今のがん治療は高額です。通院と入院で倍かかることも考えると治療を続けるのが困難になります。長期療養者を見捨てるこの引き上げには反対いたします。
女性	50代	がん患者	がん、特に再発転移したがんの治療は長期間エンドレスです。さらに医療関係者さまの努力により新薬が開発され、それにがん患者は生かされますが、その新薬は1錠1万円するなど、とても費用がかかります。それがエンドレス、死ぬまでかかります。現行の負担上限額でも、毎月生活が圧迫されているのに、上限額が引き上げられれば、さらに圧迫されます。長期治療を要する人間は金を払えなければ死ねという政策にしか思えません。

女性	50代	がん患者	1年前に乳がんになりました。通院での抗がん剤、月2回で8万円で高額医療費にも当てはまらずに、それを4ヶ月、手術、放射線治療と本当にお金がかかります。今も働けずに節約生活を続けています。治療を受けられない=死です。がんになったら死ぬと言うことですか?なんで、高齢者は、貯蓄もあるのに医療費が安いのですか?本当におかしすぎます!! 若くても病気で働けない人も居るのです。苦しんでいる人が治療を受けられる様にしてください。見直してください!!
男性	50代	がん患者	高額な抗がん剤は治療をやめないとお金が続かない。多数該当に配慮をしてほしい。働きながら治療より生活保護の選択しかなくなる。
男性	50代	がん患者	少子高齢化社会を鑑みてやむなしと思う。自動車の任意保険同様、個人でも医療保険、がん保険等に参加して備えるべき。一方で中国人を主とした外国人による保険のただ乗り、不正が問題になっていると聞く。そうした外国人の不正は徹底的に排除すべきと思う。
女性	50代	がん患者	高額療養費制度が引き上げられると、自己破産しかねないです。この制度の恩恵をうけられて感謝していますが、この制度を使えないと自分の生命を保てる薬が飲めなくなる訳で、薬代を出す為にも治らない病気を抱えながら働かなければならないので、自己負担が増えると生活に更に余裕がなくなり、生活のQOLが落ちてしまいます。制度を取り決めている高額所得の皆さんは知らないかもしれないけど、中間所得層の手取りはそんなに高くないですよ!もっと自分の身になって考えて欲しいです。改悪には反対します。
女性	50代	がん患者	現在 二年前から 分子標的薬を毎日飲んで 治療継続しています これから 先も どれくらいこの治療が続くのか または 違う治療が必要になるのか 先の見えない状況で 現在でも 治療費がかなりかかっている 働かなければ治療が継続できません これ以上の治療費がかかるようであると 働ける間はいいですが 体調不良です 働けなくなってしまった時には 治療を断念しなければならないかもしれません 高額療養費の値上げは 本当に死活問題です 今でも 負担がすごかギリギリなのでこれ以上はあげないでいただきたいです むしろ 下げる方向で お願いしたいです
女性	50代	がん患者	長い長い治療でこの先いつまで続くか分からない闘いです。稼ぐこともできません。周りの負担になりたくないです。
女性	50代	がん患者	現時点でも治療薬が高すぎて治療を諦めざるを得ない慢性骨髄性白血病患者がたくさんいます。命をお金で買う日本にしないでください。

女性	50代	がん患者	闘病中、高額療養費制度には大変お世話になりました。この制度がなければ余計な心配が増え治療に専念できなかったと思います。経済的な不安は闘病者に無い方がいいです。
女性	50代	がん患者	サブタイプがトリネガの乳がんになり、3週間に1回、50万円のキイトルーダの点滴を受けました。抗がん剤治療は高額ですが、高額療養費制度のおかげで治療を受けることができました。とても感謝していますが、「だれが支払っているのか」ということが気になります。また、政府が中国人移民や外国人労働者、医療ツーリズムで来日した外国人に安易に高額療養費を使わせているのが気になります。日本の現役世代の高所得層の負担が重くなります。また、高所得の方は健康保険料の負担が高いのに、がんになっても自分が払った分の恩恵を受けられないのはおかしいと思います。だれが得する制度なのでしょう。
女性	50代	がん患者	高額療養費制度の存在を軽視するのは先進国として如何なものだと思う。自分には関係ないという話ではない。2人に1人ががんに罹ると言われてる現代で、負担上限額引き上げとは時代と逆行している。
男性	50代	がん患者	長期に渡り治療薬しています。体力的にも、仕事をフルタイムで働く事ができずギリギリで、治療を行っています。好きで病気になったわけじゃありません。国は搾取する事ばかりこれ以上あがれば、治療をやめなければなりません 死ぬと、言われてるのと同じです。
女性	50代	がん患者	私自身、この制度のおかげで安心して治療に専念し、社内復帰を果たせました。ですので負担上限額引き上げに反対します。変更後の上限額では個人の負担が大き過ぎます。税金は他に削れる部分がたくさんあると思います。医療・福祉からではなく、まずそちらを削ってから検討してください。
男性	50代	がん患者	今まで、アホみたいにたかい、保険料という名の税金をとられていつのまにか26万、3ヶ月連続。その後、毎月14万。民間のがん保険に入ってなかったので、この先、不安しかない。社会保険制度はなくていい。民間保険に移行して欲しい。こんだけ払ったら、きっともっと保険らしい保険になるはずだ。
女性	50代	がん患者	突然癌になり、高額療養費制度に助けられました。現在は抗癌剤の副作用で長時間働けず夫の扶養に入っているため、万が一再発して治療を受ける場合は限度額が上がってしまいます。世帯収入が下がったにもかかわらず限度額が増額し、さらに負担額が引き上げられた場合は医療費による家計の圧迫が予想されとても不安です。また医療費が家計を圧迫する世帯と、どんなに高度な治療を受けても医療費がかからない世帯があることに疑問を感じています。誰もが適切な治療を安心して受けられるよう、限度額引き上げの見直しを希望します。

女性	50代	がん患者	がんに罹患するまでは制度すら知りませんでした。長期にわたって高額療養費制度の負担上限額を続けている身としては、本当に大変有難く思っており、引き上げは正直痛いところです。段階枠の770万円についても社会全般で給与引き上げがされているので、引き上げ見直しをしてほしいと強く願っています。
女性	50代	がん患者	がん治療費が思いの外、高額な為いつまで続くか長い医療費支払い生活圧迫しております。引き上げられると治療続けられるのだろうか…心労かさみます。他の税制で調整していただきたいです。
女性	50代	がん患者	シングルマザーで、ガン治療しています。がん保険に辛うじて加入してましたが、新しい保険には入れないし、生活費を稼ぎながら治療費を稼ぐことは本当に大変です。限度額認定症に助けられておりますので、限度額引き上げになったら、命の選択になると思います。標準治療は誰もが安心して受けられることを希望します!
女性	50代	がん患者	がん患者をはじめ色々な病気で長期治療している人に負担上限引き上げされると、お金がないから治療出来ないと諦める人が出てきます。それでもなく物価は上がる一方で中小企業の給料は上がらないのに酷いです。
女性	50代	がん患者	絶対反対ありがたい制度ではありますが、毎月、とても負担です。これ以上の負担になると、生活が出来なくなってしまいます。後は治療をやめなければなりません。
女性	50代	がん患者	再考を宜しくお願い致します。
女性	50代	がん患者	治療中です。常に再発や転移の心配が続く中、万が一そうなった時に負担額増で更なる不安を抱えたくないです。
女性	50代	がん患者	現在は寛解していますが、がんサバイバーです。確定診断後にステージが進み、治療が予想より長引き休職せざるをえなくなりました。収入が減るなか、負担の上限が何とか支払える額だったことで安心して治療を続けられ、現在寛解に至ったのだと思っています。がん治療の中には高額なものを選択せざるを得ない場合もあり、経済的な理由で治療をあきらめるようなことがあってはならないと考えます。
女性	50代	がん患者	大変高額な治療をしているため、治療費は今の現状でも毎月生活を圧迫しています。子供も小さく治療をあきらめるわけにはいかないため、限度額を引き上げされるのは死活問題です。誰でも患者、当事者になり得ます。体が苦しい中、また不安の中、皆頑張っています。どうぞ、患者に寄り添った政策を行っていただきたいと思います。
女性	50代	がん患者	がんは個人差がありますが医療費がかかる方はとにかく大変になります引き上げると間違いなく負担がかかるはず



女性	50代	がん患者	私は血液がんになって2年半経ち、高額療養費用の負担増は死活問題です。抗がん剤後、昨年は移植をしたので医療費の他に通院タクシー代、レンタルベット代、ペットボトル代(水道水不可のため)等多大な雑費がかかります。貯金を切り崩しているののでいつまで通院できるか不安です。
男性	50代	がん患者	普通といわれる世帯(ウ)の範囲でも入院治療費は1か月10万を越え、+して室料、食費、消耗品(タオルや着替え)などもかかる上、家族は生活費が別にかかることも考えると現状のせいでもかなり負担がある
女性	50代	がん患者	自身のがん手術を行った際に、収入の多くない身として、高額療養費制度に助けられました。現在も収入は多くなく、限額引き上げになれば、次に手術・治療を余技なくされたときの選択肢が少なくなることを懸念します。2027年8月からの負担額は、収入に対して多すぎます。引き上げはしないでください。
女性	50代	がん患者	就職氷河期世代です。現在に至るまで非正規で働いており、そもそもの収入が少ないです。30代でがん告知されてから度重なる入院と手術、退院後の療養で働けない状態にあった時、高額療養費制度がなければ治療はあきらめなければならなかったでしょう。削減しなければならない費用、引き上げなければならない負担があるとして、それを国民の生命の存続に直結、直撃させるのが国民の代表たる国会議員からなる大臣と全体の奉仕者たる国家公務員の集合する省庁のやることでしょうか。ただでさえ社会保障費の負担が重く物価は高騰、賃金の上昇もままならない中悪手としか言いようがありません。高額療養費の負担上限額引き上げには断固反対いたします
女性	50代	がん患者	がん患者は、抗がん剤治療などで高額な診療費を支払う場合、抗がん剤の副作用により、就労することができなくなり、収入がなくなったり、医療保険に入っていなかった場合などで、その月の診療代を支払うことができなくなり、治療を継続できない患者がいることなのでしょう。命に関わってくることなので、命に関わる診療費か否かを見極めること、患者の収入や治療状態、治療費などを算出する機関を設けて、診療費の負担の軽減などをしてくれると安心して治療に専念できますので、ぜひ命を繋がる、守るということも、ぜひご検討いただきたいです、
女性	50代	がん患者	高額の治療を受けている者です。制度のおかげで生きていられると言っても過言ではありません。感謝しております。それでも正直負担は重く、これ以上家計に負担がかかるのであれば、治療を中断しようかと悩んでいます。自営業で家族の所得を合算、区分が上がっていますが、全く手元に残らない生活です。あらゆる物の価格が上がり、日々の暮らしに余裕もありません。家族に申し訳なく辛く思っています。どうか誰もが安心して暮らせるように、改悪はしないでください。お願いします。

女性	50代	がん患者	がん治療など、長期間にわたる治療を続けるには、金銭的負担が大きくなります。仕事を続けたとしても、治療費の負担も多くなり、生活はギリギリとなり、生きている意味を見失ってしまうこともあります。物価上昇の中、医療費の負担も大きくなれば、治療を断念せざるを得ないこともありえます。どうか、引き上げは再検討願います。
女性	50代	がん患者	体調不良で退職した。ある検査の結果次第では、3割負担でも月に18万程支払いが必要な薬を1年間服用予定と説明があった。主人と何度も話し合い1年という期間限定ならと支払いの覚悟を決めた。幸い支払い(服用)には至らなかったが、今後万が一の事があった場合にはより切実に金銭的負担が重くのしかかる。主人が身を粉にして働き高額な保険料を納めている中で、更なる負担を強いられる事に恐怖を感じている。これ以上の迷惑や心配を家族にかけられない。何故これほど現役世代ばかりが負担することになってしまうのか?癌保険で備えろ?健保付加給付のある企業に勤務しろ?全てが自己責任なのか?誰もが安心して生活出来る制度にして欲しい。
女性	50代	がん患者	私はエンドレス治療の癌患者です。高額医療費の負担額の引き上げは大変困ります。その他の疾患もある立場なので。ただでさえ、医療費の負担が大きいので。健康な人達には理解しづらいでしょうが生きていく為には医療費の負担は避けられないので。生きやすい世の中にしてほしいです。
女性	50代	がん患者	再就職が決まって直ぐの病気の罹患でした。1人で独立しての生活をしていましたが、収入が途絶えた私は、生活費や病院費等を考えると実家に帰る選択しかありませんでした。両親も高齢で年金生活をしており、私自身も貯金を切り崩しての療養生活をしております。物価高騰もするなかで、ただでさえ生活が難しい世の中で。先の見えない私達罹患者は、不安しかありません。
女性	50代	がん患者	乳癌になって8年目で、ステージ4です。完治はしない。薬が効かなくなると、だんだん副作用が強い薬を使うようになり、体調を崩しやすく仕事を休んでしまいがちです。現在、休職中で収入が減ってしまっていますが、今の金額だと、ギリギリ支払いが可能ですが今後、高額医療費が引き上げになり、薬が変更になり高額な金額になると生活に支障が出ます。主人も66歳で派遣社員で働いており収入も少なく、このままだと治療を諦めざる終えません。高額療養費制度を利用されている方の中には、子育てされている方もいらっしゃると思います。私を含め、これからの治療に必ず支障が出る方が、たくさんいらっしゃると思います。

女性	50代	がん患者	抗がん剤治療は正直お金がかかる。高額療養費制度で負担が少し楽に感じる。正直これ以上治療費が上がれば、抗がん剤治療やめる可能性が高くなる。抗がん剤治療は、副作用もあり体調崩してまで癌が小さくなるかは、その人によって効果はまちまちである。高いお金払ってまで効果がわからない治療していいか悩んでいるのに、、、、これ以上治療費の負担が増えるのかと思うと不安になる。
女性	50代	がん患者	乳がん患者です。トリプルポジティブの乳がんのため、手術前にも抗がん剤、手術、その後にまた長期の抗がん剤しました。びっくりするほどの医療費がかかりました。その間、仕事も休んだのでお金はどんどん消えて無くなりました。民間の保険入ってませんでしたので。国の制度で助けてもらってもとてもお金には困りました、限度額引き上げされると治療できない家庭が沢山出てくると思います。
女性	50代	がん患者	薬の高さに毎回支払いの度に慄きます。せっかくいい薬が出て費用で諦める人が出たら?生かさないようにしたいのかと思ってしまいますいたずらな延命は反対ですが、治療はいかなる人にもチャンスを与えてほしいです。
女性	50代	がん患者	私は、乳ガンの治療中に去年、難病も発症しました病気は仕事もできず、お金もかかります現状でも生活が厳しいのであげないで下さい。
女性	50代	がん患者	お金持ちだけが未来を夢見れるような医療は悲しいです。入院の際の個室など贅沢を望んでいるわけではありません。少しでも苦痛がなく長生きできるような選択ができるようにしてください。お金持ちでなくても、医療を受けることを諦めなくても良い世の中にしてください。家族に後ろめたくて、家族に遠慮して、医療を諦めるようなそんな世の中は辛すぎます。
女性	50代	がん患者	3年前から乳癌の治療をしています。2回の手術、放射線治療、継続中の抗がん剤による化学療法を経て現在に至るまで、ひと月も欠かさず限度額いっぱいの治療費を支払っています。この制度があるおかげで随分助けられていますが、物価高騰の折り、それでも生活は一杯一杯です。知的障害の息子、鬱を患う夫の事を考えると、今後がとても不安です。治療法があるうちはなんとか治療を続けたい。少しでも長く元気でいて家族を支えたい。生きていたい。そう願うのは、過ぎた望みなののでしょうか。
女性	50代	がん患者	去年の4月～9月まで休職して3週に1度1週間入院して抗がん剤治療をしていましたが、10月からは経口薬のリムパーザになったこともあり復職しました。今は働けてるのでどうにか支払えてますが、もし副作用が強くなって働けなくなったらと思うと不安で仕方ないです。

女性	50代	がん患者	引き上げられたら、生きられない無理です。働きながら治療続け、その間も納税してました。引き上げは絶対反対です
女性	50代	がん患者	今まで大きな病気に罹ることなく、元気に働いてきました。ガンに罹患し、2024年10月から抗がん剤治療が始まりました。今までたくさんの保険料を支払ってきて、今回から高額医療費制度を利用し始めました。生活が貧窮することなく、制度を利用させてほしい。
女性	60代	がん患者	生きていくために必要な食材、燃料費など値上がりばかり、企業によっては賃金の値上げとニュースで流れていますが、田舎の一般企業にお勤めの方々からは全く聞かれませんが病気は計画的に罹患するわけではありません高賃金の方々したら、日頃から貯蓄していたらいいでしょうと思われるでしょうが、最低賃金以下で働いている娘や家族を見ていると、切り詰めながらのやっとの生活が精一杯で貯蓄へまわすお金はないのです富裕層の方々が暮らしやすい、そしてより一層お金持ちになりそうな案ばかり、一般の市民のことを考えてください私は抗がん剤治療を受けていますがガソリンも値上がりしたし、医療費制度まで値上がりしたら治療を諦めるしかないです
男性	60代	がん患者	現在国民保健で保険料が高いのに今後高額医療費限度額上がったら生活が成り立たない。
男性	60代	がん患者	定年が無いので、まだ会社員として働けてますが、年金だけで医療費負担は大きく(今でも負担は大きい)今後働けなくなり働けなくなった場合はどうなるか…屍の状態。私たちにも未来は有るんだ。生きる望みも無くなるわけだ。酷過ぎる。
女性	60代	がん患者	9万円の年金で、分子標的薬のために毎月4万円の高額療養費を払っています。日本に高額療養費制度があり、本当に助かっています。65歳で仕事を辞めてから、生活が大変になってきました。引き上げには反対です。
女性	60代	がん患者	私は今、夫婦共々年金受給者です。現在は治療を受けていないもののいずれまた治療を受けなければならない状態になりつつあります。高額な治療費がかかる場合は自分が受けるべき治療法を断念せざる得ないのではと危惧しています。私のような立場の方も多いと考えます。どうか、ご一考いただけないでしょうか。
男性	60代	がん患者	ギリギリで治療と生活している患者にとって、引き上げは治療の中断などにつながる危険があります。再考をよろしくお願いします。

女性	60代	がん患者	がんで働けなくなっはや一年余。70前の主人が働いてくれています、毎月の医療費がとても辛いです。また今回は2年先には13万になるとのこと。とてもじゃないけど治療を受けるのをやめてしまう人がたくさん出るのでと虚しく感じてしまいます。子育て世代、年金世代、それぞれ健常者でさえ生活が苦しい時代を迎えみんな必死に生きています。いっそ早く死んでしまえば楽になるのですが、簡単にはいきません。神様が決めてくれたその日を迎えるまで国の医療に有り難くすがりつき、いちろの光を見ながら少しずつ歩いていきたいと思っています。どうか弱い重病人の立場をお守りくださいますようお願い申し上げます。
男性	60代	がん患者	医療費の負担がこれ以上になるのは、困る。そもそも国の諸々の制度が不均衡であるように思う。
女性	60代	がん患者	長期治療の為に高額医療費制度には感謝しておりますが、病院が数箇所にもわたる場合等、対応されないで、数箇所重なると金額が増えます今後、金額が増えると治療が出来なくなる人も出てくると思います是非ともこれ以上の引き上げはない様をお願いしますまたお薬代の引き下げ・速やかな承認も重ねてお願いします
女性	60代	がん患者	私は再発がん患者です。毎月分子標的薬で44400円かかります。この金額は多数回該当です。これ以上上がると生活していけません
女性	60代	がん患者	一旦発病して治療を始めたら、入院での治療が1年近くかかったり、何度も入院したりと高額な費用がかかります。収入に応じて負担が違ふことと、この高額療養費制度にどれだけ助けられたことでしょうか。人によっては治療を諦める人も出てくると思います。各方面で値上げが続く現在、生活自体苦しいです。医療費での負担は増やさないでほしいです。
女性	60代	がん患者	生活に余裕がある方の負担引き上げはするべきだか、治療に困るような方は引き上げを見送った方がいいと思います。
男性	60代	がん患者	高額療養費制度によってリンパ腫の抗がん剤治療、自家幹細胞移植治療を行うことが出来ました。年金生活の中ではこの制度無しでは治療の継続は不可能と考えます。現行制度の維持を強く要望します。
女性	60代	がん患者	悪性リンパ腫で 移植治療をした後 大量の薬を飲みながら 経過観察しているものです。分子標的薬のおかげで色々なGVHDの対処できていますが この薬がとても高く 毎月高額限度額に達します。今はリタイアして 収入はなく 国民年金と貯蓄で支払っていらてますがこの先いつまで続くのか。貯蓄がもつのか とても心配です買いたいもの、やりたいことも我慢している状態です…

女性	60代	がん患者	2023年に悪性疾患を指摘され2024年は再発もして通院、治療、入退院の繰り返しでした。抗がん剤治療、放射線治療、特に血液疾患に関連する薬剤は高額です。貯金を切り崩しもちこたえました。私は仕事をしていたためなんとかかなりでしたが年金生活の方たちはスーパーの買い物は閉店間際に飛び込み割引のものだけを購入する、暑い時寒い時は病院にいた方が光熱費がかからなくてすむ、自転車あるいは徒歩でなんとかするなど生活費を切り詰めて医療費にかけていました。これでは治療に専念できません。私も病気の治り具合によっては年金暮らしになります。病気の治療もできない人もいることも聞きました。そのため断固反対します。
女性	60代	がん患者	癌治療には大変なお金がかかります。私はたまたま癌共済保険に加入していたので 限度額認定証を使いながらも費用は安易に支払うことが出来たのですが、それで無ければかなり生活に支障があったと思います。再発、転移等これから不安を抱えて生きていくのに 高額医療費が引き上げされるとなると 金銭面での不安も増大。治療は諦めなくてはならないかもしれない。高額医療費引き上げに反対です。
女性	60代	がん患者	長期にわたって継続して治療を受けている患者とその家族 にとっては、 高額療養費制度における負担上限額引き上げは生活が成り立たなくなる、あるいは治療の継続を断念しなければならなくなる患者や家族が生じる可能性が危惧されることから、「長期にわたって継続して治療を受けている患者とその世帯」の月単位の上限額(「多数回該当」の月単位の負担上限額など)の引き上げについては、負担上限額引き上げの軽減および影響を緩和する方策について特段の配慮を行うことをお願いします。
女性	60代	がん患者	長期にわたって継続して治療を受けている患者とその家族」 にとっては、 高額療養費制度における負担上限額引き上げは生活が成り立たなくなる、あるいは治療の継続を断念しなければならなくなる患者や家族が生じる可能性が危惧されることから、「長期にわたって継続して治療を受けている患者とその世帯」の月単位の上限額(「多数回該当」の月単位の負担上限額など)の引き上げについては、負担上限額引き上げの軽減および影響を緩和する方策について特段の配慮を行うことをお願いします。
女性	60代	がん患者	治療が続く中、医療費が上がってしまうのは困ります。現在でも、医療費負担のため、治療をやめようと悩んでいる患者さんが多く存在しています。なんとか、現状維持をお願いします。
女性	60代	がん患者	生きるために必要なお金が高額になると生活保護を受けたほうが良いのか…とってしまいます。健康な現役の頃は税金も健康保険料も真面目に払ってきたのに…。突発的な傷病なら「臨時の出費」かもしれない医療費も、継続的に受診、投薬が必要な私たちはお金がなくなれば治療を中止して苦しみながら死ねと言う事でしょうか？

女性	60代	がん患者	働きながら治療を受ける立場として回答します。勤務を続けることが大変な期間も当然ありますがこれだけの社会保障に守られているのだから働こう、病気と共に社会の一員として居続けようと思えています。それぞれ子育て中であったり介護中であったりと事情は様々で皆そんな中、同じ思いで日々を生活しています。日本の素晴らしい制度である高額医療制度は物価高騰で生活も大変な今はせめて現行であってほしいのがせつなる願いです。
男性	60代	がん患者	この制度に大きく助けられた。がんが分かったとき、仕事が続けられなくなる不安と、医療費の支払いの不安が重なった。しかし、会社には制度があり、支払いには上限があった。この制度を知っていれば、がんが分かった時の不安がかなり軽減でき、多くの人が社会生活を継続できる。引きあげず、制度を維持し、またもっとPRしてほしい。
女性	60代	がん患者	17年のサバイバーです。大変有難いこの制度のお陰で、過言でなく命を繋いでいます。第三世代分子標的薬内服も6年を過ぎますが、耐性の陰に怯えつつ生きています。しかし、値上げは、最低でも必須の2ヶ月毎の通院検査投薬で更なる家計負担になります。今後は対象疾患意外の、感染や歯耳鼻眼科等程度での受診は控えざるを得ません。また主人の定年を後に控え負担は重くなる一方です。値上げはつまり、診療放棄?生存への意思を問われるものではないでしょうか。未だ生きたいです。生きなければ、社会情勢は理解します。就労支援制度も利用しましたが、過去未来とも負担のかかる当事者には無理です。格差社会を迎える日本なのでしょうか。
女性	60代	がん患者	毎月の負担額が上がれば治療を諦めなければならなくなるがん患者が増える事でしょう。どうか立ち止まって頂きたいです。
女性	60代	がん患者	高額療養費制度と健保組合の付加給付で安心して治療が受けられました。ただし、たまたま治療の時期に子供の受験や親の介護(施設入所)などがなかったからです。高額療養費制度だけでは正直、限度額を払い続けるのは生活にかなりの影響が出ます。付加給付が全員にあるわけではない現状では、これ以上の引き上げは無謀です。
女性	60代	がん患者	現役引退した途端に乳がんに罹患しました。何より不安に思ったのが医療費です。今の日本は乳幼児児童生徒学生などにはどんどん手厚くなっています。私達が子育てしている時には比べものにならないくらいです。その後今度は高齢者には厳しい世間です。考えられないくらい高齢者に厳しいです。治療すると言われても同じに感じています。

女性	60代	がん患者	家族の生活を切り詰めてまで、がん患者は治療しなければいけないとなると諦めざるを得ない人々が必ず出てくる。癌で苦しい上に、これ以上負担が増えるのは国民として情けない思い。
女性	60代	がん患者	現在 乳がん 肝臓 骨転移の治療中です。本人 63歳 夫 74歳現在、がん治療を高額療養費制度を使い継続治療中です。治療を中止すればがんは増殖してしまいます。高額療養費制度を申請し8年間治療継続 毎年治療費が70万～80万円かかっています。現在、夫の年金生活で治療が厳しく夫はアルバイトをしています。今年1月 夫は脳動脈瘤の手術をします。大変厳しい状況です。現在でギリギリの状態です。長期にわたる治療のため改定後の金額になると厳しくなり治療を諦めなければなりません。がんの治療の他 婦人科 眼科緑内障、膵臓嚢胞 歯科に通院 弱者は生きる権利を削除されるのかと苦しい自己負担額値上げ幅が大きすぎる。
男性	60代	がん患者	医療費の財政負担が増す中、ある程度収入がある人の負担が増えることはやむを得ないとする
女性	60代	がん患者	現在は年金受給者ですが、昨年まで働いていたため、高額療養費の最高額を支払っています。年金のみの収入の今、家計の負担が大きいです。また、事業者ごとの支払額が2万1千円以上ではないと高額療養費の対象に合算されないため、他の医療機関の支払額は高額療養費の限度額にプラスして支払っています。せめて、医療費が事業者ごとではなく、全部合算できればと思います。また、限度額の引き上げにより、これ以上の負担が増えることは生活を圧迫し、治療にも支障が出かねないと思います。特に現役世代で働きながら治療の継続をしている方は、あまりにも医療費の負担が大きくなり心配です。
女性	60代	がん患者	子どもたちは独立しているとはいえ、主人は老齢年金、私自身は年金受給に後2年。収入が少ない中のがん治療は厳しいものがあります。高額療養費制度に助けられて命をつないでいるようなものなの。負担額の引き上げと聞き、どうしようと途方に暮れています。贅沢ではなく、体に良い食事のために、添加物の少ない食材を用意すると食費もかさみ、食費以外で何をどう節約するのか。家のメンテナンスにも費用がかかります。築30年を超えてきたら、外壁の塗替えも、屋根の修繕も災害時の備えの一部だと考えますが出来ずにいます。療養費の上限引き上げは、生活すべてに関わってきます。負担上限額引き上げには反対です。
女性	60代	がん患者	一人暮らしで年金も収入も少なく、物価高で普通の生活も脅かされているなか、高額療養費の上限まで上がってしまうのは治療をやめろと言われているようなものです。60代でいつまで雇ってもらえるかもわかりません。どうか低収入層の上限額は引き上げないようにお願いいたします。



男性	60代	がん患者	私の場合、前立腺がんと左上腕悪性骨腫瘍に同時に罹患している上に、精神疾患の子供もいます。これらの医療費の支払いに高額療養費制度を利用しており、とても助けられています。然しながら、今回の負担上限額の引き上げは我が家の家計にはきついというのが正直な思いです。
女性	60代	がん患者	難治性の悪性リンパ腫の患者。これからずっと検査や治療を受けて生きていかなくてはならない中で、上限額の引き上げは大変不安です。治療を断念することも考えなくてはならないでしょう。
男性	60代	がん患者	毎月の高額な負担が今でも厳しい状況です。これ以上負担が増えると生活費に影響が出て来る状況ですq
男性	60代	がん患者	高額療養費制度の存在には感謝している。現制度で担えない分を、国民、被保険者、製薬会社、医療機関の誰がどれだけ負担するのかなど議論する必要性はあると考える。多数回該当なども早めに明示し議論できればと考える。また前々年や前年の年収で限度額が決定されることも併せて議論されることを願う。自営業の場合は治療により収入が減少している場合は板挟みになるため。
男性	60代	がん患者	癌が再発し2度の大きな治療を受けました。その時に高額療養費制度があって本当に助かりました。それが無ければ生活が出来なかったと思います。
男性	60代	がん患者	ガンを再発してこれからも再々発 再々々になります。高額医療の補助が少なくなれば生きていけませんなんとかしてください。
女性	60代	がん患者	がん化学療法を受けているときには、本当に高額療養制度に助けられました。経済的な理由で検査や治療を断念しなくても済みました。
女性	60代	がん患者	ただでさえも毎月限度額目一杯の医療費で生活が厳しいのにさらに引き上げになるとどんどん追い詰められた気持ちになります。
女性	60代	がん患者	短期間で治療が終わる人はまだ良いのですが何年もかかる患者にとっては少しの値上げでも死活問題になります。むしろ下げて欲しいぐらいです。
男性	60代	がん患者	限度額引き上げにより、治療をあきらめざるを得ない人たち、そのような人たちが有ってはならない事だと思います。全ての人が同じ医療を受けられるためにも。
女性	60代	がん患者	癌に罹患する患者さんも増えているので限られた医療費の財源を確保するにはどうすればいいのか考える必要があると思います。保険医療の領域を致命的な病気に限るようにするとかの改革が必要だと思います。
女性	60代	がん患者	年金のみの収入で貯蓄も少なく余裕のない生活その上ガン治療が高額なために治療も躊躇してしまいます生活をどうしようかと不安です。

男性	60代	がん患者	高額療養費制度が改悪されていけば、がんが判明しても治療ができない人が出てくることとなり、がんの進行から死を迎えるまで手当しないこととなる。改悪に反対である。
男性	60代	がん患者	がんの疑いから検査の日々、告知されてから連日の治療で高額療養費制度に助けられました。がんは数年単位で闘病するもので転移、再発リスクはずっとついて回るもの。健常者とは治療のタイムスケールが全く異なることを理解してほしい。
女性	60代	がん患者	高額療養費制度によって、私も助けられました。物価が上がり、社会保険料や税金の負担が増えている現在、必要な医療を断念しなければならなくなるような負担上限額引き上げには反対です。
男性	60代	がん患者	患者の負担をなるべく少なくするための配慮が必要。(一律給付後、税額調整する方法もありか)
女性	60代	がん患者	がん患者は、病気、治療によって思うように働けなくなることがあります。ただでさえ、辛い状況を抱えているがん患者に負担を増やすのは、よくないと思う。
男性	60代	がん患者	年金生活です毎月の医療費は役4万円で一年に一度PETCT な内視鏡検査2回心臓の検査になり負担が有ります、むしろ医療費を安くして頂く事を考えてもらいたいです
男性	60代	がん患者	今まで膀胱ガン治療、悪性リンパ腫治療、腸閉塞治療等で何度も高額療養費制度のお世話になりました経済的に非常に助かってきました。この負担額上限の引上げは安心して治療を受けることの大きな障害となり大反対です。
女性	60代	がん患者	夫が退職するまでは限度額も高額なので、がんに罹患したあとにがん保険に入りました。もう少しで退職です。月々高額ながん保険も解約しようと思っていました。もう稼ぐことも難しくなった今になって、限度額の引き上げとは、なんと酷なことでしょう。
女性	60代	がん患者	必死に病気と戦い、治療費を捻出しています抗がん剤、検査等、標準治療でも、結構高額です急な値上げは、命にかかります何でもかんでも緊縮財政というのは、あんまりです
男性	60代	がん患者	がん患者です。治療費は高額になります。限度額の改悪に反対します。
女性	60代	がん患者	病気の人々の弱い者いじめだ。外国人の対処をさきに行ってから検討すべきだと思う。海外では無料で高度医療を受けられる国といわれている。海外在住の人でも日本に来て歯医者や手術をして帰る、おかしいでしょ。

女性	60代	がん患者	現在ステージ4の乳がんで標準治療として高額な分子標的薬を服用中です。この先何年も毎日飲み続けなければなりません。毎月44,000円支払う今の負担額でさえ経済的負担を感じています。物価高が止まらない状況下に引き上げが実施されたら治療自体の継続が難しくなりそうです。財源確保の必要があるならば引き上げは高額所得者(年収1,000万円以上)の方々に限定して頂きたいです。一般庶民が安心して治療が維持でき、安心して暮らせることを最優先に検討願います。
女性	60代	がん患者	年金生活者は勿論、AYAを含む子育て世代等、現役働きながら治療を続ける方々は、どう生活して行けば良いのか。一人暮らして働きながらの方々等も。仕事を休んでの治療は、それでなくても収入が減り、物価が上がっているだけでも、大変かと思うのです。
女性	60代	がん患者	私は急性リンパ性白血病の患者で、分子標的薬のイマチニブを一生服用し続ける必要があると言われていました。これまでも12年以上服用し続けてこられたのは高額療養費制度のおかげです。昨年からジェネリックになり十数年目にして外れました。血液がんでは特に長期に渡って高額な薬剤を服用する必要のある人が多く、特に3割負担の現役時代では負担が今でも大きいのが現実です。これからますます高額な治療の適用範囲は増えていくと思いますが経済的に使えなくなるのではないかと心配です。
男性	60代	がん患者	負担上限引き上げは、仕方ない。しかし、世帯収入ではなく本人が年金のみで生活している場合は引き上げてはいけない。
女性	60代	がん患者	病気や持病を持つと思うように働けず、収入が減り、出費は増えます。少しでも負担が少なくなるよう病気に向かっていきたいです。健康で元気に過ごし、仕事も頑張れる。これが国民の幸せではないでしょうか。
女性	60代	がん患者	医療費が増大していることは理解いたしますが、せめて長期にわたり医療費負担が高額になる場合は、なんらかの緩和策を検討していただきたくお願い申し上げます。例えば月ごとだけではなく、年単位での限度額の設定などを設けるのはいかがでしょうか？
男性	60代	がん患者	この決定は知りませんでした。まず、こういうまさかの時のために40年以上高い保険料を払い続けてきたわけです。それに加えて医療に頼ることのないように努力もしてきました。それにはお金もかかっています。にも関わらず国側は努力もせず、負担を病人に押し付けようとする。病人を助ける気持が全くないと言わざるを得ません。マスコミも国民の不利益になることを報道もせず…この国が信じられません。

女性	60代	がん患者	いい薬や治療法が開発され、良くなるがん、生きながらえることができるがんが増えてきたように思います。しかしそういう治療は総じて高額です。わたしが罹った血液がん(マンツル細胞リンパ腫)は、再発すると、一生(有害事象が起きない限り)高額な薬を飲み続けることとなります。長期療養者への手立てがないまま高額療養費の負担上限額が引き上げられれば、いずれ治療を断念せざるを得ないときが来るでしょう。高額療養費制度を維持するためには、なんらかの対策が必要なことは理解していますが、「お金の切れ目が命の切れ目」にならないようにと切に願います。
女性	60代	がん患者	主人の年収600～抗がん剤80,000～、自分は仕事もできず生活費や医療費も貯金から切り崩しました。濾胞性リンパ腫で再発すると思ったら、この先の治療費が心配で、いっそ離婚して生活保護受けたら医療費無理にしようかと考えています。金払わず外国人に国保など使わせて、その他を日本人から金むしり取る。日本人は日本人守るべきです。
男性	60代	がん患者	長期療養が必要であり本制度の負担引き上げには反対します。
女性	60代	がん患者	どの程度の破綻増になるのか分かりませんが、現在負担目一杯を支払ってる身としてはこれ以上負担が増えるのは勘弁して欲しいです。
男性	60代	がん患者	毎年、医療費は高騰しており、国の財政を圧迫しているので高額療養費の限度額引き上げは止むを得ないと思います。ただし、がん患者の治療は数年に渡り続き、生活費に占める医療費割合も多くなるので、4回目以降の長期該当の自己負担限度額の引き上げは現状維持か最小限にしていきたい。
男性	60代	がん患者	負担上限額引き上げには反対です。年金生活の中で高いがんの薬代を払うのは大変です。医療費を払ったら生活費が足りず、貯金を切り崩して生活していますので、このままでは経済的に破綻しますが、ステージ4の癌で命がかかっているので、薬を使わないわけにはいきません。むしろ負担額を減らして欲しいです。
男性	60代	がん患者	収入は増えず、生活費が増加して行く中、医療費負担が上がれば、検診も受けられなくなり、死ねと言われているに等しい事です。絶対に反対です。この世には、神も仏もないのでしょうか
女性	60代	がん患者	体調面からパートを続ける事が難しくなり辞めました。貯蓄を取り崩しながらの闘病は不安ですが高額療養費制度のおかげで治療を受けてこられました。ですがこれ以上負担が増えると、治療を諦める日が来る時が迫ってくる恐怖を感じます。
女性	60代	がん患者	抗がん剤と命、家族にこれ以上、お金の事で、迷惑をかけたたくありません。どうぞ、どうか、上限額を引き上げないで下さい。

女性	60代	がん患者	62歳で主婦、年金もまだもらえず、主人の収入だけです。世の中いろいろなものが値上げの中、生活はきびしくなるばかりです。高額な薬であっても、病気を悪化させないためには、飲み続けるしかありません。さらに負担額上限引き上げになれば、何を減らして、お金を回すか頭が痛いです。
女性	60代	がん患者	他のがんと違って、長期間の高い抗がん剤の投与が多いので、連続しての高額医療については大幅に値段を下げてもらえると嬉しいです。
男性	60代	がん患者	がん治療に供される最新の治療法、医薬品は皆高価である。しかし、いずれも費用対効果に見合う価値あるものである。我々患者は、QOL、生命と引き換えにこれらの対価を支払っています。また、これによって就労の継続が可能となりがん患者であっても社会的貢献が可能となります。これらを側面から支える高額医療制度の限度額が引き上げられようとしています。これはがん患者の自立基盤を脅かすものであり、結果的にそれ以上の社会的コストの増大を招きかねないものである。ぜひ検討の見直しを求めます。
男性	60代	がん患者	私は慢性骨髄性白血病の患者で10年以上 高額療養費制度のお世話になっております。今後も長期にわたって 服薬が必要であり、特に長期に服薬する方への配慮をお願いしたいと思います。
女性	60代	がん患者	現在、抗がん剤の治療をしています。高額医療費制度にはとても感謝しています。負担が大きくなると治療に支障がきたすので困ります。
男性	60代	がん患者	がんになって初めて高額医療費の存在を知り、この日本という国が素晴らしいと認識しました。余命宣告一年から15年生きました。手術費や抗がん剤治療費に高額医療費がなければ生活費や教育費に回し治療を断念する場面もあったと思います。がん保険や医療保険のCMが流れる今、高額医療費の存在を知らない日本人が少なくないと思います。
女性	60代	がん患者	がん治療は高額であり、長期に渡ることもあります。医療費の負担が重くなると、必要な治療を受けられない人が今以上に増えてしまうのではないかと懸念しています。誰もが安心して治療を受けられるように、上限額を今より引き上げることはやめて欲しいと思います。
男性	60代	がん患者	年金暮らしで、高額医療費のアップは、抗がん剤治療を諦めろと、言っているのと同じです。絶対反対です。
女性	60代	がん患者	現在 経過観察の3つの癌があります。専門医院、大学病院の通院をしています。就業出来ず、無収入かつ、夫も定年を迎えます年金生活にとり、医療費が生活費を逼迫してしまいます切実に困ります
男性	60代	がん患者	62歳男性、定年後再雇用の身分です。肺腺がんステージ?で分子標的薬のお陰で丸7年生かして貰っています。物価上昇もあり治療の継続を諦めなくてはいけなくなります。

女性	60代	がん患者	死活問題です抗癌剤の費用を生命保険でカバーして何とかギリギリで遣り繰りしていますが限度額引き上げになると赤字になります治療を続けられるのか不安しかありません
男性	60代	がん患者	今回の負担上限引き上げは医療費の高騰を圧縮するという狙いでしょうけれど、人権尊重や最低限の生活保障をうたっている憲法に抵触するものだと考えられますので反対します。
女性	60代	がん患者	ただでさえ、働くのが難しくて、治療費のねん出が大変なのに、さらに負担上限をあげられるなら、治療をしないでそのまま死んでいく選択肢も欲しい。後処理は国でお願いしますよ。
女性	60代	がん患者	悪性リンパ腫でひと月入院後、半年間抗がん剤治療で通院し今は寛解して、3ヶ月に1回受診し5年たつまで通う予定です。ストレスも発病の原因だと考えられ、再発しないように仕事を辞めました。結果、収入は少ない年金のみです。保健制度は相互扶助ですね。若い人に負担を回したく無いですが、病気を抱えている者に治療費用のアップは切実な問題です。高額な収入のある方は上げて頂いて、庶民はせめて現状維持でよろしくお願いします。
女性	60代	がん患者	物価や光熱費、ガソリン代、何もかも上がっているのに給料だけ上がらない。そんな中で治療費はかかる。このような状況は、病気になったら死んでしまえ!ということですか?国会議員は高い給料、その上に領収書のいらぬお金を使えるなんて、どういうことですか!そんな無駄金を回してくれたらいいだけじゃないですか!国会議員の数を減らして、給料も減らして、本当に国民のたまに頑張るといふ人が議員になるべきです!何もかも皺寄せが給料の低い国民にくるなんて不公平すぎます!
男性	60代	がん患者	高齢者となり既に2回左右の肺がん治療で大きな手術を受けてきました。なんとか健康保険の高額医療免除の対応を受けていましたが、一時的にも1か月相当の費用の支払いが生じてかなり生活がつらいものとなりました。未だに月1回検査受けるために病院に通っていますが、健常者と比べ同じように働けずさらに寛解したわけでもないのに年齢を重ねていくうちに医療費などに大きな心配が残ります。更なる医療費の値上げは生活が安定しない私たちにとってはかなりつらいものがあります。
男性	60代	がん患者	憲法が掲げる最低限の人権、生きる権利とは何でしょうか。医療費を無駄に使う方が多いことも存じています。が、生きるために医療費高騰が災いとなる者もいます。皆さんの多くが癌を罹患する現実に光を当ててください。
女性	60代	がん患者	高額医療制度は助かってる制度ですが負担額引き上げは、今値上げラッシュのこの次期にいかがなものでしょう。現状維持で宜しく願いいたします。m(_ _)m

男性	60代	がん患者	肺がんステージ?の患者です。現在63歳ですが、がんの痛みのため働くことができません。妻も仕事をやめて私の生活の支援をしてくれています。年金の繰り上げ受給のみで貯蓄が激減しております。抗がん剤が大変高額なため毎月の高額医療費限度額の支出は、現在でも重くのしかかっております。なんとか引き上げを見直して下さいませよう強くお願いいたします。
男性	60代	がん患者	がんになって初めて高額医療費の存在を知り、この日本という国が素晴らしいと認識しました。余命宣告一年から15年生きました。手術費や抗がん剤治療費に高額医療費がなければ生活費や教育費に回し治療を断念する場面もあったと思います。がん保険や医療保険のCMが流れる今、高額医療費の存在を知らない日本人が少なくないと思います。
女性	60代	がん患者	病気になった時検査、手術とお金がかかりました。病気のことだけでも精神的におちこんでしまいますが、高額医療制度のおかげでお金の心配が軽減されて助かりました。これからの医療費のことを考えるとどうしたらいいのか。悩んでいる患者さんは多いと思います。精神的にも気持ちが軽くなるよう、心配が減るように考えてもらいたいです。
男性	60代	がん患者	これ以上の医療費の増加はガン死ではなく経済死を意味します。世界に誇る現在の高額医療費の上限制度は絶対に維持して欲しいと思います。
女性	60代	がん患者	高額療養費制度は何のための制度なのでしょう?高額療養費制度は命綱です!綱を切らないでください!在宅介護と自分のがん治療の同時経験者です。
女性	60代	がん患者	私はこれまで血液がんと乳がんという2つのがんを経験しています。がん治療は一度で終わりという保証はなく、転移や再発、新たながんの発症という可能性があります。再発を防ぐために薬を飲み続ける必要がある場合もあります。私の場合、がんになったためにそれまでの働き方を諦め、収入が減りました。がん患者は治療費だけでなく、生活費や子供の教育費も稼がなければなりません。もし、再発し次の治療を考えなければならなくなったときに治療費の負担から治療を諦めたくはありません。
男性	60代	がん患者	限られた所得の中で、がんが転移して一年間で何度も入院しています。体調も安定せず復職もできません。そんな中で医療費の自己負担増額は、精神的にとっても重荷となっています。高額療養費自己負担額の現状維持、もしくは、がんに対しての公費負担制度の創設を切に願います。
女性	60代	がん患者	病院にかかるの躊躇してしまう先生から検査しますと言われてたら先にお金の事考えてしまう食費切り詰めて病院通いしてます

女性	60代	がん患者	高額療養費制度はとても助かりますが、自己負担金も結構な金額になるし、今後ずっと続く治療なので、これ以上負担金が増えるのは辛いです。
女性	60代	がん患者	治療費は今でも大変な負担で、毎回大変な思いをして払ってますお金がある人しか治療出来ない制度はやめて欲しい
女性	60代	がん患者	がんの治療費は癌腫に関わらず、罹患前の想像以上に高額だと実感しています。それも長期間。経済的理由で必要な治療が受けられない等とゆう状況になれば、国民の命が危ぶまれます。国民の命を守ってください。
女性	60代	がん患者	・がん患者支援団体にいます。知り合いの腫瘍内科の医師より以前から聞いていたのは、治療費が足りないため、働いて、お金がたまったら抗がん剤を受ける人がいるという話でした。抗がん剤の期間がさらに長くなる可能性があります。・高額療養費制度では、連続して支払いが多い場合は軽減されることもありますが、3週ごとに分子標的薬を続けていると1回が8万円以内で、超えることが連続して起こらず、軽減されたこともなく、延々と8万円を支払い続けました。・物価高の折、さらに高額になると生活が成り立たない可能性も出てきます。連続したら軽減される他に、8万円近くでも長期に続いたら軽減措置も必要です。
女性	60代	がん患者	このままでは医療費で国の財政が大変になることはわかります。しかし、高齢の方が必要のない治療をすること、そして負担が少ないのはおかしいと思います。若くて低収入の方が治療を諦めることにならないように、制度を作る前に良く考えてください。
女性	60代	がん患者	告知のショックから前向きになろうとも、治療にかかる費用の莫大さ、尋常じゃなく、これ以上癌患者を苦しめないで欲しい!!!!
女性	60代	がん患者	根治の難しいリンパ腫罹患患者にとって最も心配な、この先の治療にかかる費用が、高額医療費制度のお陰で一定程度に抑えられることが、何よりの心の支えとなっています。私的医療保険やがん保険の掛け金や内容も、高額医療費制度があるお陰で、無理のない範囲で加入できていると考えます。どうか、長期に亘る疾病にも配慮のある制度となることを希望します。
女性	60代	がん患者	一昨年ステージ4のがんであることがわかり治療をしています。毎月高額療養費制度のお世話になってはいますが。がん治療は一生続くものだと言われているので、限度額が引き上げられたら、仕事の傍らでも治療を続けていくことができなくなるのではないかとおびえています。
男性	60代	がん患者	現役世代のがん患者にとっては、高額医療費の負担限度額引き上げは、かなり治療の選択を狭め、治療を断念しなければならないことも考えられる。



女性	60代	がん患者	高額医療費制度には大変お世話になりありがたく思っております私の今現状で病気の寛解はしないのでは無いのかと思っております病気の先が見えなく いつまでかかるかわからない医療費病気の心配に加えて医療費の心配は精神的に大きな問題です値上げされないことをお願いしたいです
女性	60代	がん患者	今、何故 負担上限引上げなのか理解不能です。癌治療に有効な薬剤等は大変高価な事をご存知でしょうか。現在でも家計を切り詰め、少ない蓄えを切り崩し対応しています。50年近く働き、高い社会保険料を支払い続け、所得税も漏れなく引かれて…今度は高い医療費は自分で払え!と突き放され、情けなくて涙も出ません。
男性	60代	がん患者	癌患者に突然なった訳でありそれまで懸命に労働して国と地方自治体へ義務である納税してきました。行政の基ではみんな平等であるわけで生活と病院へ行く権利の保証は行政と国の義務である。
女性	60代	がん患者	このままでは医療費で国の財政が大変になることはわかります。しかし、高齢の方が必要のない治療をすること、そして負担が少ないのはおかしいと思います。若くて低収入の方が治療を諦めることにならないように、制度を作る前に良く考えてください。
男性	60代	がん患者	現在、国保の区分「エ」ですが、毎月44,400円の高額療養費の上限額を負担しています。皆保険制度で助かっているのですが、年金生活者にとって毎月の負担はこれ以上増やして欲しく無いです。
女性	60代	がん患者	高額療養費制度の対象となるような疾病に罹患している者は、疾病のために働ける時間や条件にも制約があるため、収入を増やすことは難しく、さらに、最近の物価高のためぎりぎりの生活をしておられます。長期的に高額の治療を受けることでやっと生活しておられる方々が、これ以上苦しい目に合わないよう、配慮をお願いいたします。誰が、いつ、どのような病気に罹患するかは、わからないのですから、これは、社会保険料を負担している全員の問題でもあります。
女性	60代	がん患者	わたしは骨髄異形成症候群で治療を受けています。自分の体調が思うようにならないことに悲しくなります。今は夫の会社の健康保険組合にずいぶん助けられています。負担限度額があるから治療を受けられる患者さんもこんなに高額な治療を受けていいのかと申し訳ないと思いながらの方もきっといるだろうと思います。受ける権利があるからなんて思っていないのでは。なんとか少しでも働き、生活することをあきらめなくてよいようになりますように。

男性	60代	がん患者	日本の保健制度、とり分け高額医療保障制度はがん患者にとって無くてはならないものです。標準治療が進むにつれて薬剤も高額になり、生活を圧迫しています。この上さらなる負担増になることは、治療意欲を無くして生への望みを断つことへ繋がります。寒空の被災者に水を浴びせるような改革は決してしないでください。医療費高騰が国民の負担を増しているのは分かっていますが、そこは官僚さんの知恵で何とか解決して頂きたいと思います。私達の姿は明日のあなた方かもしれません。
男性	60代	がん患者	再雇用で給料が減る。年金も見通しは暗い。薬が買えない人はどうなるのか?不安しか無い
男性	60代	がん患者	癌は厳しい病気です。確実な治療法も無く、生命の危険を感じながら、不安と闘いながら治療しています。それでも今は精神的にも高額医療制度に助けられています。ただでさえ不安の中治療しているのに、経済的なやり繰りを、どうするかという問題を課されるのは、非常に辛いです。
女性	60代	がん患者	がん治療は高額な為、この制度がなかったら治療はできなくなります。悲しいですね、ただ、これからの時代、検診や保険等々、考えなければならない事は沢山あると思います?それらは置き去りにされたまま、高額療養費だけが引き上げになるのには、賛成出来ません。
女性	60代	がん患者	抗がん剤治療など、長期間の治療費が重荷になり、治療を諦めざるを得ない事になると思う。癌になった事で落ち込み、途方に暮れてしまう時に、高額療養費の引き上げは、絶望的で生きる気力を失いかねない。
女性	60代	がん患者	癌がいつか寛解して治療が終わるなら、負担上限額引き上げは長い人生の一時の事(支払い)と思い諦める。しかし自分の命が続く限りこの病気と付き合い行かなくてはならない。癌治療にはお金がかかるので、負担引き上げをされるのはとても辛い。
女性	60代	がん患者	医療費の持続可能性や公平性を確保するための措置と理解しつつも、患者や家族にとっては経済的負担が大きいと感じます。特に、慢性的な病気や重度の疾患を抱える人にとっては、日常生活にも影響を及ぼす深刻な問題となりますし、医療は国民にとって平等であるべき基本的権利ですので、負担増が必要な場合でも、低所得世帯や社会的に弱い立場の人々への配慮が不可欠だと思います。また、制度の変更に際しては十分な説明や支援策の提供を求めます。国として医療の質と費用負担のバランスを慎重に考え、誰もが安心して治療を受けられる環境を維持してほしいと思います。

女性	60代	がん患者	遺伝性のがんに疾患しており婦人科と乳腺外科にかかっています。入院、外来、薬局別に限度額までの支払いががんごとに二重になっています。家計負担では治療費が食費以上に生活を圧迫しています。この先、消化器系のがんになれば三重になるかもしれません。がんは寛解しても治ることはありません。治療は10年単位です。死ぬまで一生払い続けなければなりません。負担上限額の引き上げはどれかのがんの治療を諦めることになります。反対します。
女性	60代	がん患者	高額療養費制度はほんとうにありがたい制度です。けれど、今の支払い額でも多くて大変でした。収入は増えていないのに、支出だけはどんどん増えていきます。治療をあきらめろというのでしょうか。
女性	60代	がん患者	がん治療、がん再発の治療は長期に亘り、働いている場合、休職や退職に追い込まれる場合もあります。それでもく工夫しながら働くことを諦めないサバイバーにとって経済的に以前と同じ生活を目指すことが困難になり、精神的不安に繋がり、治療成績が上がらず経済毒性が上がるという悪循環にもなります。個人の生活が逼迫するという事は、日本経済にも大きな打撃です。誰のための制度改正でしょうか。私たちも日本の高度な医療に助けられながら、社会復帰後は微力ながら社会を良くするための恩返しをしています。どうぞ患者本人と家族、その周りの人たちにとって理解できる折り合い点をお考え下さい。宜しくお願いいたします。
女性	60代	がん患者	高額療養費はとてもありがたい制度だと感謝しておりますがこの4月より夫も年金生活になりますので今以上の個人負担は厳しいです。毎月の事ですし現状でも厳しい状態なのにこれ以上となるととても無理です。将来不安です。
男性	60代	がん患者	負担額の引き上げに対しては全く意味が解りません。庶民の所得を考慮しているとはとても思えないし低所得者に「払えなければ死になさい」と言っているようにしか思えません。引き下げるのならまだしも引き上げて何をどうしろというんでしょうか?こんな結論を導き出した方々はきっと庶民とはかけ離れた富裕層で家族にがん患者が居ない人たちと想像します。
女性	60代	がん患者	毎月の受診日に支払う金額(高額療養費、多数該当)を考えると、やはり家族にかける負担の気持ちはあります。自分の為にこのまま安心して治療を受けていて良いのかしら?けれど、私の為に健康保険組合の貴重なお金をたくさん使ってしまう事にも申し訳なきがあります。とはいえ、治療が出来るうちは、やはり続けて行きたいとも思います。できるだけ診察の間を開けられないかと考えてみたりと…がん患者としてお金はそれなりに悩ましい問題であることは確かです…
女性	60代	がん患者	今でも、負担額が大変でこまっています。上げないで欲しいです。

女性	60代	がん患者	高額療養制度の恩恵を受けていますが、それでも月々の負担は大きくあります。これ以上に負担がもし増えるならば、治療の継続の検討や治療内容の見直しが必要になると思います。高額療養費制度の負担上限額引き上について再検討をお願いします。
女性	60代	がん患者	医療費の持続可能性や公平性を確保するための措置と理解しつつも、患者や家族にとっては経済的負担が大きいと感じます。特に、慢性的な病気や重度の疾患を抱える人にとっては、日常生活にも影響を及ぼす深刻な問題となりますし、医療は国民にとって平等であるべき基本的権利ですので、負担増が必要な場合でも、低所得世帯や社会的に弱い立場の人々への配慮が不可欠だと思います。また、制度の変更に際しては十分な説明や支援策の提供を求めます。国として医療の質と費用負担のバランスを慎重に考え、誰もが安心して治療を受けられる環境を維持してほしいと思います。
女性	60代	がん患者	高額医療費制度の負担上限引き上げには強く反対します。
女性	60代	がん患者	癌等の難病を長期に治療している者として、高額医療費はたいへんありがたい制度です。治療費は高額で、仕事をリタイアし、かつ年金も受給されてない場合には、治療を断念しなければならない時がくるかもと、すごく不安です。
男性	60代	がん患者	現状ではがん治療後の経過観察中だが抗がん剤副作用により労働がままならずギリギリの生活である。また脊椎狭窄での手術予定もある。医療控除認定の上方変更は大きな検査が重なったりした時を想像すると非常に恐怖を感じます。
女性	60代	がん患者	治癒がない病気で治療がずっと続きます毎月高額療養費適用で抗がん剤治療していますこれ以上負担が増えると治療を続けることが難しくなりますこれ以上病人を苦しめないで下さい
男性	60代	がん患者	絶対反対です。
男性	60代	がん患者	基本的に引き上げには反対です。自分の場合、死ぬまで抗がん剤が必要で、薬代を工面するのに切り詰めた暮らしを余儀なくされています。正直、死んじゃった方が楽かなと思うこともあり、これ以上負担が増えるのであればそれも冗談ではなくなります。上限額を引き上げるにしても、それぞれの病気別に分類して負担額を決めるとか細やかさが必要ではないでしょうか？
男性	60代	がん患者	がん治療には直接・間接に治療費が他の病気よりもかかると思うので、負担上限額引き上げは非常に患者にとって厳しいと思う。しかしながら、国の医療関係予算が見着方上がりでどんどん増えていき保険制度が崩壊しつつある現状ではやむをえないと思う。

男性	60代	がん患者	生活が成り立たなくなる 今月給10万円 もう 治療は無理です
男性	60代	がん患者	国家予算における医療費は財政に大きな負担となっていることは否めません。がしかし今や二人に一人ががん罹患する時代ゆえ高額療養費制度の負担上限額引き上げには慎重になって頂きたいと思います
女性	60代	がん患者	給料も上がらない、食費は高くなる、値上げラッシュで、医療費まで値上げとは、一体誰がどうやって払えるのでしょうか?もし値上げするなら安楽死を導入して欲しい。
男性	60代	がん患者	長期に渡って負担しなければならない者や家族にとっては非常に厳しいものとする。
男性	60代	がん患者	反対です!患者を苦しめる引き上げに大反対です。軍事費を福祉に医療に使うべきです。
女性	60代	がん患者	癌になる前のように働けない中で、今でも抗がん剤治療の医療費が大きいのに、これ以上負担が増えるとうなるのか不安でしかたありません。
女性	60代	がん患者	治療費を毎月頑張って支払っています。今の限度額でも辛いです。負担上限額を引き上げるということは、私に死ねってということですか。
女性	60代	がん患者	私は、国民皆保険制度と高額療養費制度に助けられております。その一方、医療費の使い方は現状がずっと可能とは思えません。高齢者に対する医療制度など根本的な解決が必要だと思えます。本人負担という一部のことではなく医療保険の財源が今のままで継続できるのかを考えていただきたいと思えます。
女性	60代	がん患者	本人負担だけに焦点を当てるのではなく、医療保険の財源の問題に目を向けてほしいと思えます。
女性	60代	がん患者	年金生活に入り、物価やガソリン代が急騰する中、ギリギリで生活している状態です。乳がんが再発してページニオで一年半治療する中、遠隔転移で再再発中です。ページニオは高額療養費制度を使っても、年間の医療費は50万を超え、そのほとんどは自分の持ち出しになっています。特に乳がんは、遠隔転移してからの治療期間が長く、このままでは貯金も底をつき生活できなくなってしまいます。病気に困り、生活が保障されないのは「理不尽」ではないかと思えます。せめて、年間の医療費の上限額を「30万」に設定していただけるよう、お願い致します。
男性	60代	がん患者	二人に一人が罹る「癌」については、もはや、誰にも罹る病気であり、長期の療養を要する患者にとっては、高額医療費の上限額の引き上げについては、苦痛以外の何者でない。癌にかかっていない人にとって、自分が羅漢することを考慮の上、現状の維持を考慮すべきである。
女性	60代	がん患者	日本の医療制度は恵まれているほうだということはわかっています。でも再発治療はエンドレス。ガソリンや光熱費、物価も上がり、そのうえ医療費まで。生きることってほんと大変です。

男性	60代	がん患者	私は40歳代でがんになりました。さいわい治療により完治し、再発もなく過ごせています。しかしそのために高額な分子標的薬をつかう必要がありました。もちろんこれは健康保険の適用がある標準的な治療です。しかし抗がん剤1クールにつき数十万円の自己負担がかかりました。高額療養費の制度がなければ医療を諦めることはないにせよ、その後の生活は厳しいものになったと思われます。制度の上限額は前年の収入により決まります。がんの療養が始まると、それまでと同じようには働けません。多くの場合、収入が減少すると思われます。上限額の引き上げは、がんの治療を受けようとする人の生活に大きな打撃を与える危険性があります。
女性	60代	がん患者	病気が重く回復の見込みはあるとは言えず、収入の道も年齢から閉ざされつつある中、これ以上の経済的負担は困難な状況です。富裕層を優遇する現在の税制では、格差は広がるばかりです。投資で資産運用を推奨していますが、そもそも投資に回す資産はなく、病気のために貧困に陥り、治療を断念するのはとても残念なことです。負担上限額引き上げは、社会的に弱い立場にある患者をますます追い詰めるようなものです。富裕層への課税強化を行い平等な社会の実現に努めることがこれからの日本の在り方だと思います。もっと若い方たちが病気から回復し力強い社会の担い手に復帰するためにも引き上げの再考をお願いします。
女性	60代	がん患者	今以上の負担額になれば、生活が苦しくなります。ただでさえ精神的な不安が大きいのに、これ以上の不安が増えるのは、いかがなものかと思ひます。
女性	60代	がん患者	その治療、その薬が命を繋ぐ為に必要なんです。毎月の医療費、びっくりする金額です。現行の金額でもかなり大変な金額でした。全ての患者さんに、必要な治療が届くよう、上限引き上げをしないよう、よろしくお願いします。
男性	60代	がん患者	高額療養費制度の負担上限額引き上げに反対します。私も含め、がん患者は、多額の治療費を強いられています。自分の命と家族の生活の為に、治療費を捻出する必要があり、がんでしんどい中でも仕事を続けざるを得ません。私は会社の理解もありフル在宅勤務を5年間認められ何とか働いて収入を得ています。これがなければ収入ゼロでした。がんの治療費は多額で毎月赤字で、残り少ない貯金を切り崩しやり繰りしています。ただ、今の負担上限額であるお陰で貯金の切り崩しを抑えられているのは事実で、生きることを継続出来ています。少なくとも、既に高額療養費制度の今の負担上限額によって命を繋いでいる患者には、今の上限額を維持して下さい。

女性	60代	がん患者	高額な治療費が必要になるがん治療には、経済的な支援策が必要です。今回、病を得て、痛感しています。特に現役世代は、収入が減ることが多いと思われるのに、今でも負担の大きい中間層以上の高額療養費限度額をさらに引き上げるのは、働き盛りの人から、治療を取り上げることになりかねません。今回の引き上げは、患者の生活を知らない、知ろうともしない人々が決めようとしていると思います。この改悪には絶対に反対です。
女性	60代	がん患者	ガン患者が治療に不安なく専念できる為には国の支援や協力は絶対に不可欠です
女性	60代	がん患者	毎月 診察代とお薬代で繰り上げてもらう年金とほぼ同じくらいの支払いになってしまっているし 仕事を出来る状態ではない。今以上に家族に負担をかけてしまう事になると思うと 少しでも長く生きていたいと思っはいけないのであろうか。今の日本は『子どもはたくさん産んでください でも病気で長生きしたかったらそれなりにお金は支払ってね』って事なんですか？
女性	60代	がん患者	抗がん剤治療は、長期にわたる場合もあるので、年金生活者には負担が大きい。治療内容によっては、上限額を上げないで欲しい。
女性	60代	がん患者	嫌です。国民の同意が無いのに勝手に変更すんな!
女性	60代	がん患者	遺族年金で生活している現在 生命保険の収入があっただけで、年金が減らされました。 今までみたいに働くことも ままならない今 何もかも上がって 低所得者いじめとしか思えません
女性	60代	がん患者	医療費以外にもウィッグや色々とお費が嵩みます 病気以外の心配はしたくないです
女性	60代	がん患者	年金受給者ですが毎月の医療費が薬代入れて6~7万かかります 毎月の受給額が9万程の為生活自体毎月赤字状態 こんな状態で引き上げは非常に困難です
女性	60代	がん患者	私はCLL患者です。治療が始まる前まではこんなに薬代がかかるのか実感できなかったのですが治療が始まったら月々の医療費の負担が大きく収入を増やすために転職をしたら保険証が変わる度に高額医療の複数回軽減が元に戻り転職して収入を増やしても結局3回まで高額で支払わなくてはなりません。60代で仕事もあまりなく体力も落ち、なかなか収入が安定せず転職する度に医療費も高額のままの支払いが続き経済的負担が続いています。ただでさえこの状況で更に負担上限額が上がれば死活問題です。高齢者で持病がある者は死ねと言われていた様な政策に思えます。防衛費などの無駄を増額するより国民の健康や幸せの為の政策を臨みます。
男性	60代	がん患者	新薬が次々と認可されるなかで負担が増えるとなると 新薬の投与を諦めていまい患者がでないか憂慮される。

女性	60代	がん患者	仕事しながら治療しているが生活はギリギリ。これ以上医療費が上がると体調が悪くても仕事に出ないとやっていけなくなる。生活保護も障害年金も対象にならない制度の間の患者は追い詰められる。
女性	60代	がん患者	今でも大変なのに、これ以上の支払いとなると治療を諦めるしか無い…2人に1人が癌になると言われているが治療を諦め亡くなる人や家族の辛さなど高額医療費制度の負担上限額引き上げなんて不幸な結果しか見えないです。それより、見直す必要な場所はあるのではないのでしょうか？
女性	60代	がん患者	思いがけずのがん宣告でした。 最近では入院ではなく、通院治療が主とは知らず(完全に勉強不足)、保険はオペ時の入院分のみ請求、高額療養費制度に大変救われました。それでも毎月¥44000の出費は負担は大きかった。それが上限費が上がると聞き、愕然としました。治療中は副作用が多かれ少なかれ、やって来ます。起き上がれない日もあれば、罹患前と同じように過ごせる日もあり…。職場の方をはじめとして、実際にその状況を正しく理解されてる方は、まだまだ少ないと思います。その中でご自身に合った治療が正しく受けられるよう、現状維持だけはして頂きたいです。私は再発・移転があったら同じように治療が受けられる自信はありません。
女性	60代	がん患者	私が治療していたのは、ずいぶん前の話になるが、やはりがん治療にはお金がかかる。現在は治療の選択肢も増えているが、「生きたい!」気持ちはみんな同じ、経済的にも格差があってはいけないと思う。少しでもみんなの願いが叶うひとつの手段となる国の政策が、高額療養費制度である。高所得者の方々は病気や生命に対しても選択の自由が広がるが、やはり労働にしても病気の罹患も一番多い世代が、高額療養費をととても必要としている世代か。どの世代にも治療の可能性やチャンスを狭めたり奪わないで欲しい。誰でもがんに罹患し、いつ罹患するかも分からない。国民みんなに関わる問題、高額療養費の制度は国民の安心要素のひとつ。どうか再検討を!
女性	60代	がん患者	がんは、長期に渡り、生活しながら、治療していく疾患です。生活しながら、とはすなわち、生活を支えながらになります。また、薬物治療の進展は、ありがたいことですが、治療費は高額です。今回の引き上げは、生活を破壊します。無理なく療養できるよう、高額療養費の限度額引き上げに反対いたします。
女性	60代	がん患者	これからまだまだ生きて行きたい。 この物価高、増税 そこに来て高額療養費負担上限額引き上げで、治療がこの先一生続く者にとっては辛い事です。



女性	60代	がん患者	社会保障の少な過ぎる日本の状況の中、医療の高度さ、均質さ、アクセスの良さが日本に住む事の一つの良い点だと思っているのに、それすら奪われるのは許しがたい。死ねと言ってる様なもの。4ヶ月以降は減るけど、それでも厳しすぎる。アメリカよりマシとか、比べるのがおかしい。
女性	60代	がん患者	現役世代の方が負担上限引き上げされる事によって、治療を諦める事は、本人の辛さだけでなく、社会の損失に繋がることを真剣に考えて欲しいです。病院でAYA世代の方々を見かけると、「頑張って」と心の中で声かけしてしまいます。高齢者が増え、現役世代が負担多く支える社会。高齢者の治療をどこまでするのか、又治療費負担について再考して欲しいです。
女性	60代	がん患者	最近のがん治療は新しい治療薬が増えて選択肢が増えましたが、治療費がネックになって最良の治療を選べない事が起きてしまったら、患者も医療者も新薬開発のために携わった人も残念な気持ちになってしまうのではないのでしょうか？
女性	60代	がん患者	自分が治療している時はどれだけ治療費がかかるのか不安でした。現状が良いかは分かりませんが…長く治療されたり、高額治療の方々には少しでも負担が少ないと助かります。
女性	60代	がん患者	これから年金生活になっていくものです。入院時以降は限度額を超えることはありません。常に再発・転移の不安を持ち続け、再び治療がはじまればエンドレスで続けることになる身としては、できるだけ負担が軽く、小さくあることが望ましいです。
男性	60代	がん患者	高額療養費制度の負担上限額が引き上げされると年金だけではまかないきれなくなり、治療を断念せざるを得ない状況になることが想定されるため、引き上げ再考をお願いしたい。
女性	60代	がん患者	治療薬は高価で、長く続くことが多いので、負担が大きくなると、治療を諦める人も出て来ると思います。ガンは、検査や治療にお金がかかる病気なので普通の人でも、標準治療が受けられる今の制度を維持して欲しいです。
女性	60代	がん患者	乳癌患者です。現在私はホルモン治療のみですので負担は大きくありません。ですが、がんの進行度或いはタイプによっては抗がん剤、分子標的薬による治療が長期に渡り、家計を大きく圧迫する事になります。この上高額療養費が上がると治療継続困難な方も多くなるでしょう。乳癌は若年女性も多く罹患し、適切に治療すれば長期生存が可能な病気。患者の希望を砕くような政策は考え直して欲しいです。
女性	60代	がん患者	これから治療する人のためにも、このままの制度でお願いします

女性	60代	がん患者	日本の医療費が切迫している事は、理解しています。この高額医療費制度の恩恵を受けている患者にとっては、まさに命綱であり、限度額引き上げで治療を断念せざるを得ない方が多くなるのはいかなものかと。結局、お金持ちしか生き残れない社会では寂しすぎます。一部の医療業種だけ儲かる制度に是非メスを入れていただき、なるべく公平に医療が受けられる世の中を保ってもらいたいと考えます。
女性	60代	がん患者	高額療養費制度は本当にありがたいと思っています。標準治療ですがそれでもかかる費用を考えると働くこともできず家族に負担ばかりかけると思うともう治療はせずにと考えてしまいます。このまま引上げに対応できない人は病気になった自分をせめるしかないのでしょうか。
男性	60代	がん患者	進行がんの治療は毎月、そして長期に渡る場合があります 私の場合年間で約6万円負担増になります物価上昇率に賃金上昇率が追いついていない中、弱者いじめに他なりません 国は社会保障の充実を理由に増税を行い、さらに受益者に負担増を強いることに対し断固として反対いたします
女性	60代	がん患者	高額医療費の負担上限引き上げは患者や家族だけでなく日本の産業発展に害をなします。?今までなかった新薬、放射線、その他の治療や検査は有効でそして高価です。その治療を受けられない事は患者の命を短くします。それは間違いのない事です。ひとりの人間の命は重く、周りの人々への影響は大きなものです。?患者が治療を受けられなくなると 収益の面からも企業の研究開発への意欲や投資も先細ります。研究開発への投資が少ない事が現在の日本の停滞を招いている事は共通の認識です。?国民は天災、人災、病気の時のサポートが受けられる事で高い税金を支払い 行政のルールと社会秩序の安定に協力/尽力しています。
女性	60代	がん患者	もし引き上げるのなら、傷病手当金制度を見直して、再発や転移患者救済を充実して欲しいです。
男性	60代	がん患者	毎月高額の分子標的薬を処方していただいております。この制度に感謝しております。新しい薬は患者にとって長く命を繋げる一方、高価ですので、現行の負担が大きくなるのはとても辛いです。加えて薬以外の食事や生活関連費用も負担は大きいものです。どうか物価程度の小刻みな見直しにとどめていただきたく思います。
女性	60代	がん患者	治療は単発ではなく継続されるものだから、治療費の負担増はそのまま家計のダメージに結びつきます。そうになると、治療に対する経済的な制約が発生する危惧が増えることになりかねません。少しでも安心して、治療に向き合う環境を作っていただきたいです。
男性	60代	がん患者	継続的に適用を受ける患者に対しては、生活が困窮する可能性があるため、例外規定があっても然るべきだと思います。

男性	60代	がん患者	日本はアメリカと違い国民皆保険制度です。高額療養費の負担限度額の引き上げは、この国民皆保険制度をなくすにしていくなものと危惧します。がん患者になり、治療費とりわけ抗がん剤の高額さには本当に驚いています。もし、アメリカのような国ならばまさに「金の切れ目が命の切れ目」となるでしょう。そうならないためにも今回の負担額引き上げには強く反対します。戦争のための武器を買うお金を削り、国民の命を守る制度に使って欲しいです。
女性	60代	がん患者	継続的に抗がん剤治療が必要であり、負担上限の引き上げは、精神的にも痛手である。安心して治療が出来るような制度を希望する。
女性	60代	がん患者	今現在円安で日常生活も国民年金だけでは厳しい中病気になった時には負担が増えるのはいかがなものか?高所得の人には引き上げは妥当だが物価高の中低所得者にはもっと補助が必要です。北欧では消費税は高いが、ある一定の年齢になったら全てを国が負担する制度があり国民は小遣い程度のお金があればいいらしい。高齢化の日本はもっと国民に負担の、ない制度を考えるべき時期に入ってると思う。
女性	60代	がん患者	高額療養費制度、良い制度だと思います。私も助けられました。しかし今回の負担上限引き上げは現役世代の負担軽減が目的とのことですが現役世代が罹患すると治療の過程で多くの場合時短勤務、休職、最悪 離職という収入に直結する問題が発生します。国民皆保険制度のもと強制的に加入、保険料の徴収、引き上げが行われて来ましたが生活を維持しながら療養を続けていくと言う視点が欠けているように感じてなりません。今回の負担上限額引き上げには強く反対すると共に 病気に罹患し病状や仕事、生活、経済面など多くの不安を抱える人々へ寄り添う制度であって欲しいと願います。
女性	60代	がん患者	私はCMLです。医学の進歩によって生きることが出来る様になりましたが、一生一粒10000円の分子標的薬を1日2回飲まなくてはなりません。あまりにも高額で高額医療限度額にお世話になっています。感謝しています。しかしながら治療に終わりが無い、何十年も高額な医療が必要な血液癌にとって、引き上げは死活問題です。現在でも厳しい経済を送っていて、景気もどんどん悪くなる。長期医療が必要な層への配慮をお願いしたいと切に願います
女性	60代	がん患者	61歳乳癌、左胸全摘1月から12ヶ月抗がん剤治療です。現在、医療負担限度額申請し、有り難いことに区分工で57600円の支払です。国の医療負担も大変なのも承知でお願いします。主人も亡くなり不安な中有り難い制度の見直しを最小限にして頂きたいです。

女性	60代	がん患者	上げ幅があまりに大きすぎる。長い闘病生活を送ることが不可能になり、実質途中で医療が受けられなくなる。600万の年収で1年間払い続けるのは不可能。
男性	60代	がん患者	CMLが発症して6年、年金生活者としては、死ぬまで毎日飲み続けなければならない、高額な薬代は現行の限度額の負担も、ギリギリの生活をこなしていかなければならない厳しい現状です。逆に値上げラッシュの中、支払い額を下げしてほしいのが本音です。薬をやめなければならない選択になる可能性大です。再考をお願いいたします。
男性	60代	がん患者	医療費の抑制をしなければならないのは分かる。しかし対象の選定が悪い。特別高度な治療をしていなくても高額療養費制度でカバーされ生活が大きく崩されなくて済むという事例は沢山ある。高額療養費一律でなく、例外的は事例に網を掛けることを検討すべきだと思う。
女性	60代	がん患者	特にエンドレス治療をしているがん患者にとって高額療養費制度は命綱です。頑張っ働きながらも治療を続けていることの心意気をへし折る様な制度改革には、断固反対いたします。
女性	60代	がん患者	高額療養費制度のおかげで何とか生き延びていますが、本当にギリギリです。一回の化学療法でかなりの金額がかかります。まだまだ長期間治療しなくてはなりません。仕事も続けながらです。辛いです。
女性	60代	がん患者	乳がん罹患して治療をし、さらに何度か転移して、その都度また高額な治療をしています。乳がん治療は切って終わりではなく、高額な治療が続きます。そんな中、高額療養費制度のおかげで迷う事なく治療を受ける事が出来ました。よって今の制度が継続される事を切に願います。
女性	60代	がん患者	がんの治療は、医療費以外にウィッグなど費用がかかりました。仕事も中断し、高額療養費制度があったおかげで費用をカバーできたので、引き上げになると負担が増えて困る人が大勢いると思います。
女性	60代	がん患者	卵巣がん患者です。仕事も短時間しかできなくて生命保険も支払いの期限があり、これ以上引き上げられると治療費もはらえなくなります。
男性	60代	がん患者	化学療法による治療をおよそ半年にわたり行い、現在経過観察の為に定期受診中です。年金収入のみの為、現在の高額療養費制度で何とか遣り繰り出来た次第です。物価高騰により年金収入は実質的には減額となっており、今後、高額療養費制度の負担上限額引き上げとなると、生活の為に必要な受診・治療も出来なくなる事は察かです。よって、高額療養費制度の負担上限額引き上げに反対致します。
男性	60代	がん患者	引き上げには反対です。

女性	60代	がん患者	私の場合、比較的所得が多いので入院でもしない限り、上限ギリギリで収まる事が多く、そこまで恩恵は受けていない。しかし癌の薬は高額なものが多いので、セーフティネットとしての安心感を感じる。これ以上上がるのはつらい
女性	60代	がん患者	乳癌再発による多発骨転移のため主治医より、1治らない2エンドレス治療必須と言われています。主人と2人暮らしで少ない年金生活なのに毎月多額の治療費がかかり生活は切り詰めています。検査月は高額療養費に頼らないととても支払える額ではないです。検査を受けて治療方法が変わってくるため必須です。これ以上高額療養費が引き上げられるのは長期治療を受けてる方々を苦しめる事になるので断固反対致します。外国人に生活保護費を支給するのを止めて日本人のために使える予算を増額してください。
女性	60代	がん患者	乳がんステージ4でエンドレスで抗がん剤治療を続けています。新薬でとてもお高く今の自己負担額でギリギリ生活しています。これ以上高くなれば治療を諦めなくてはならない状態です。せめて長期で治療している患者には特別措置していただきたいです。
女性	60代	がん患者	高額医療費の引き上げは治療を継続する患者にとって、死活問題であり、違う分野で補填を補って欲しい
女性	60代	がん患者	治療費が年間54万円程必要で、これを支払って9年目になります。年金生活者なのでその負担は生活を圧迫しておりこの先いつまで治療が続けられるかととても不安です。高額療養費の負担引上げに関して、年間の負担上限額を検討して欲しいです。また、遺族年金は非課税となりこの為医療費負担も大幅に低くなっています。今まで自身で保険料を負担してこなかった人が優遇され、保険料を負担してきた2号被保険者が多く支払うことに納得がいきません。併せて制度の再考をお願いしたいです。
女性	60代	がん患者	私は一人暮らしで働きながら手術、抗がん剤などしてきましたが、給料の半分が自己負担でなくなるため、生活保護になってしまいました。しかし働けと言われ、働いても働いても半分は治療費、残りは家賃で消え、食べることもできません。その自己負担の限度額さえも上がるとなれば私はどのように生ければ良いというのか？
女性	60代	がん患者	高額療養費制度のおかげで手術し治療も続けられて孫たちの成長を少しでも長く見ていくことが今の私の生きていく希望です。ぎり生活なんです。助けてください
女性	60代	がん患者	手術の退院時に百万越え放射線治療で1ヶ月トータル約17万、制度のおかげでかなり助かりました。

女性	60代	がん患者	22年前から、癌治療をしています。入院、手術、外来での検査、薬。高額療養費があっても、かなりの額になってしまい、やはり、生活に影響が出てしまいます。これ以上負担が増えると、必要な治療をも悩まなくてはなりません。国の医療費負担が増しているのもわかりますが、見直すならば、まず医療費ではなく、全体的な見直しをしてからにしていきたいと思います。
女性	60代	がん患者	この歳になるまでは健康そのもので、医療機関にきることほぼありませんでしたが、想定外にも癌に罹患してしまい絶望しました。なにはともかく治療をはじめましたが、この治療はいつまで続くものか分からず、高額医療制度で助けられています。とはいえそれでも毎月の負担も厳しい中、医療費が上がってしまうと、治療そのものも考え直さなくてはならない時もあるかも知れません。自分達だけではなく、次の世代のことも考えると今の高額医療制度はしっかり継続して行って欲しいと切にお願い申し上げます。
女性	60代	がん患者	高額医療費制度のお陰で治療を続ける事が出来ています。現在よりも2万円以上、引き上げられたら、もう無理です。年金から支払ったらこの物価高の世、食べて行けない。生活がして行けないのです。なぜ、いつの間に決まってしまうのか?ひどいです。
女性	60代	がん患者	高額な分子標的薬などの治療を継続しなければならないがん患者や家族にとって、高額療養費制度の負担上限額が引き上げられることは、生活が成り立たなくなる、または、治療の継続を断念しなければならなくなる可能性が出てきます。負担上限額の引き上げに反対します。
女性	60代	がん患者	上限引き上げ反対です。数少ない日本の良いところを、これ以上壊さないでください。
女性	60代	がん患者	慢性骨髄性白血病患者は、分子標的薬による治療が長期に渡ります。治療が成功し、断薬も可能になってきたとはいえ、まだまだ全体の3割程度だそうだし、そこに至るまでは最低5-6年またはそれ以上の年月を要します。高額医療費の負担上限額が上がることは、負担に耐えられず命をつなぐことが出来なくなってしまう患者も出てきてしまう可能性を高めることになると思います。ぜひ、負担上限額の引き上げに、所得の低い人に対する温かい配慮をお願いします。
女性	60代	がん患者	はじめての治療した抗がん剤点滴の高額の金額に驚きましたこんな高額なら治療は続けられないとその後高額療養費の手続きをし現在も治療継続してます何度かの入院でも限度額内ですむ事ができて本当にありがたい制度ですよねできるなら引上げは回避してほしいですこれからも安心して治療が続けられるよう願うばかりです

女性	60代	がん患者	現在治療中の乳がん患者です。もし再発したら使用するであろう薬は、現在の制度では幾らか援助が受けられますが、新制度では一切なくなります。これから年金生活になって医療費で生活費に困窮する事になるとすると家族にも負担をかけることになり治療の中断も考えなければなりません。再発治療の薬価が高すぎなこと自体なんとかならないのでしょうか。治療費を捻出できず命を削らざるを得なくなる人が増えることは明白です。せめて上げ幅をもう少し抑えて頂ければ、高い薬を飲む人は国に見捨てられているのと同じと感じます。
女性	60代	がん患者	現在、卵巣がんで治療中です。分子標的薬、免疫チェック阻害剤など、医療費は本当に高額で、生活費を切り詰めているのが現状です。これ以上負担が増えるとしたら、いくら自分に効果のある薬でも、使うことを諦めるしかなくなります。そういう人は間違いなく多いと思います。ご配慮ください。お願いします。
女性	60代	がん患者	治療だけではなく、他にも色々お金がかかる治療のために生活費を削れない治療を諦める立場になると思いますこれ以上、家族に金銭的に迷惑をかけられませんし
女性	60代	がん患者	今、乳がん患者として働きながら治療をうけています。この制度には治療始めからたいへん助かっております。しかし、制度が変わってしまったら薬を使えない検査を受けられないなど、困ることは多々出てくると思います。若い方々も生きていくための治療を受けられなかったりあきらめてしまうなんてことが起きるかもかもしれません。そうならないためにももう一度考えていただきたく存じます。これはがん以外の病気も同じです。
女性	60代	がん患者	がん と判定されても 身体全体に広がっていないか等 色々な検査が行われると 検査によっては高額になり、外来での受診支払いだと とても負担増で辛い。また 入院や治療による検査や薬剤によって高額になり、これまた支払いが負担増になり、がん保険に入っているにもかかわらず支払い額が足りなくなってきて生活が難しくなる。また 仕事に就こうにも採用されなかったり、前職に戻ろうにも病気治療などに理解をして貰えず失職してしまい、支払いはおろか、生活事態に支障が出てくる。その為、現在でも厳しい現実が 更に厳しくなるので、引き上げはやめて頂きたい。
女性	60代	がん患者	私は罹患後、治療費は高額療養費が使えましたが、それでも毎月は高額でした。仕事も休職したりで収入が減る中、治療費を払うと生活費はほとんど残らずこのままいつまで治療を出来るのか不安でした。治療はまだまだ続きます。ガン患者は治療費以外にも交通費、ウィッグ代などの出費もあります。治療費が払えなくて治療を諦めなければならない世の中にはしないで欲しいです。

女性	60代	がん患者	がんの治療は最近はとても進歩して、お薬も長く効くようになりました。そのため長期に渡り、高額な治療費を払うことになり、患者にとっては負担も多いです。高額療養制度によって治療が続けられている患者がほとんどです。上限額が引き上げられると、医療費が払えないことで治療を諦めなければならない患者も出てきます。病気に好きでなっている患者はいません!多くの患者が治療を継続できるように限度額の引き上げを止めるか、最小限にとどめていただきたいです。
女性	60代	がん患者	離婚してからパートで働いてます。定年になっても働かなければ生活が成り立ちません。負担上限額が引き上げになったら治療を断念せざるおえない状況です。反対します。
女性	60代	がん患者	医療給付の保険に加入しており、医療費が高額になっても少しはカバーできるので、高額療養費の負担額引き上げは致し方ないと思う。むしろ負担額引き上げに反対すれば、そのお金は誰が負担するか。健保や国保の保険料の負担を考えてみてください。
女性	60代	がん患者	自分のがん罹患した際に、高額療養費制度のあることは、苦しい気持ちの中のひとつの救い、安心材料でした。支えてくれるものがあるからこそ、頑張る気力も出るのです。病に心身を苛まれている最中の患者にさらなる経済的負担を加えようと言う考え方ができる人が居るのが信じられない。不安を与えるにとどまらず、状況によれば絶望にも繋がり治療諦めざるを得ない人も増えますよ。
女性	60代	がん患者	この国の政治家たちは自分らの儲けしか頭にない。悪いことをしても罰を受けずのうのと給料を貰っている。弱い立場の国民のことを考える時間など持つ気もなく支払いを増やし、頭を使わない解決策ばかり。これ以上の負担増は許されないと腹が立ちます。
女性	60代	がん患者	保険診療は日本全国一律ですが、都心と地方では医療格差があると感じています。高額療養費制度の恩恵がなければ、貧富によりさらに格差が広がります。限度額引き上げは受けられていた治療を諦める場合もあるのではないのでしょうか。
女性	60代	がん患者	乳がん全摘手術後 抗がん剤治療半年 その後放射線治療はせず、ホルモン療法4年目です。ホルモン療法も毎月1回の注射ですが3万円弱かかり 5年頑張らましよう病院から言われていますが 物価や光熱費の高騰 給与は上がらない中で高額療養費制度も厳しくなっていく、癌治療をやめたいと考えています。年齢も上がっていき体力も落ちていく中 注射の為に仕事を続けていけるとは思えません。長い治療を継続しなければいけない者たちに 考慮はないのかと思います。



男性	60代	がん患者	負担額増額は休職中の労働者にとってダブルパンチです。当面の治療費、生活費は高額の建て替えが発生します。貯金が潤沢にないと継続できず場合によっては借金をしなくてはなりません。病気以外の心配はしたくないです。健保組合との連携で何とかありませんでしょうか。
女性	60代	がん患者	初発でもサブタイプにより異なるものの1.5年から10年治療が必要、自身の場合も約2年間毎月限度額の支払いが必要であった。限度額の上限があったので治療が受けられ、今現在、命を保っています。運がよければ経過観察中は、命の終わりまで続きます。もしなにか変異があれば、負担上限が上がれば、果たして治療を受けることができるのか、再発の不安と経済的不安が今回の改悪を聞き先行きが思いやられます。生命の安全を守る高額療費制度値上げは踏み止めて下さるよう強く要望します。全ての国民が命の最後まで、必要な医療治療を受けられますように切望します。
女性	60代	がん患者	癌患者の治療費は長期的で高額なので一般的な収入ではとてもじゃないですが払える額ではないです。辛い治療を続けながらやむおえず働いている人も多くいます。逆に働けなくて延命を諦める方もおられます。今でもそんな状況なのに負担額を引き上げるのは癌患者は見放されてるのと同じです。私も治療中ですがこの先、更に治療費が高張りいつ払えなくなるかと不安です。上限額を引き上げる事で命を諦めると言うような事にならないようにと強く懇願します。
女性	60代	がん患者	ステージ4の肺腺癌ALK患者です10何前から分子標的剤を服用しています45年仕事を続けて現在、65歳ですやっと年金を貰えるようになりましたが年金の半分は薬代で消えます他に介護保険、健康保険支払いで3万円しか残りませんもう、抗がん剤をやめたい気持ちです。
女性	60代	がん患者	がんを患うということは、常に死の恐怖に直面する毎日を送ることなのだなと思いました。そしてできる限りの治療を受けたいと思い、そのための検査も受けなければと思います。毎月の治療費がかさんでしまうとそれが叶わなくなってしまうのではないかと危惧いたします。負担上限額引き上げには反対です。
女性	60代	がん患者	現役世代を過ぎて収入もなく今の物価高の時で私のお薬代が現在の高額医療制度を使わせて頂いても現在でも負担になっております。今後引き上げとなるとお薬も考えてしまいます。どうか現状のままでよろしくお願い致します。
女性	60代	がん患者	がんの後の治療のため、高額な治療費がかかる者にとっては、ただでさえ病気で大変だったのに、これに加え金銭的にも大変になっていくのは本当につらいです。

女性	60代	がん患者	高額療養費は、所得に応じて負担をしていると謳われていますが、今の制度でも月をまたいだ入院や治療になるとそれぞれで上限に達しない場合、負担は大変大きくなりますので、来年度から改悪される事には反対です。私も実際、2018年にがんの診断を受けて、ずっと治療をしていて、毎年の医療費も高額で医療費控除を受けて自分自身の収入もないため、年金で生活している中での医療費は還付金も少なく、住民税の控除の方の手続きもとっていますが、ままならない金額です。どうぞ負担の少ないようにしてほしいです
女性	60代	がん患者	新薬が開発されるのは、患者にとって大変うれしいことです。しかし常識的に考えて、とても払える価格ではありません。でも、生きていくためには新薬にすがって希望を持ち続けなければなりません。現在エンドレスの治療を頑張っている人たちがたくさんいます。治療のために働けない人もたくさんいます。頑張っているのに、頑張りたいのに治療を続けられなくなってしまいう人たちがいます。どうか自分の身におこったらと考えてください。誰にでも、健康だと思っている人にも大病になりえるんです。高齢化が進んでいく中、経済的なことで治療を受けられなくなる人は多くなる一方です。負担上限額引き上げなんてありえません。
女性	60代	がん患者	患者のことを考えてほしいです
女性	60代	がん患者	今までもこの先も、長期に渡り終わりの見えない治療を受ける者としては上限額引き上げは死活問題です。社会的弱者や少数派の部分から負担を強いる様な制度改定は承服しかねます。日本の福祉のあり方に疑問を感じざるを得ません。
女性	60代	がん患者	苦しい闘病で、抗がん剤治療、手術、入院と肉体的・精神的・経済的の三重苦の中での高額療養制度という国のサポートは本当に心強く有難いものでした。何卒現状での維持をお願い致します。
男性	60代	がん患者	がんでは高額な治療費が必要となります。ぜひ負担を軽減するようにしていただきたい。したがって引き上げは行わないでください。
女性	60代	がん患者	現在高額な分子標的治療薬を内服し、寛解維持しています。なんとか日常生活もできています。しかし、これ以上毎月の負担が増えたら治療自体をあきらめないといけなくなります。つまり、死ぬ…ということです。国は私たち患者に対して死ぬというのですか?負担上限額引き上げも十分な審議なしに決まったとしか思えません。悲しいです。
女性	60代	がん患者	これから長く治療するにあたって、医療費負担上引き上げはかなり苦しいです。

女性	60代	がん患者	私は引き上げ反対です。がん治療はやってみないと、分からないのです。私は抗がん剤治療により、副作用が出て離職せざる得ませんでした。また、それに対しての治療費もかさみました。痛みや精神的な落ち込みもあり辛く苦しく鬱的になりました。そうなるメンタルクリニックにも通う方も大勢います。私は副作用で皮膚科、婦人科にも通っていましたが、多くの受診をしなければなりません。病状の強い不安の中、将来のことや経済的な事を考えると心身ともに細りました。多くのことが多岐にわたって発生します。引き上げには断固反対致します。
男性	60代	がん患者	所得の上昇が伸び悩む中での負担増には反対である。現状でも限度額認定を利用しても高額な医療費負担は経済的破綻を招きかねない。安易な引き上げに反対する。
女性	60代	がん患者	治療が出来たら寛解あるいは治療と上手く付き合っ日常生活の継続が望めるのに更に負担が増えれば治療を諦めてしまう人が増えると思います。2人に1人はがんになる時代。がんでなくても若い働き盛りの人でも突然病気になったりもする。全く理解できません。
男性	60代	がん患者	既に定年退職し、契約職員として最低賃金プラスアルファの給与で働いている、私のようながん患者にとって、高額療養費制度の負担額の引き上げに伴う、医療費の増額は生活レベルの低下に直結するものです。
女性	60代	がん患者	今飲んでるタグリッソが高くて、この先長い治療となると、年金暮らしでは大変です。
女性	60代	がん患者	医療保険制度の財源が厳しいのなら、在留外国人の医療費制度や未納から対策を手掛けるべきです。
女性	60代	がん患者	抗がん剤治療など期間のかかるものもあり負担引き上げは現実的に生活を圧迫しますぜひ再考してください
女性	60代	がん患者	癌になり10年の通院が必要です。8週間に一度の薬代が1万円を超えます。通院するのに交通費がかかり家族に負担がかかるのが申し訳ない気持ちでいっぱいです。少しでも負担を軽くしたい。
女性	60代	がん患者	高齢化で医療費が膨らんでいる以上、高齢者の負担を増やして若い世代が諦めずに治療を受けられる社会にしてください。また、最近騒がれている外国人の国民健康保険加入問題についても、自国民の医療の安全を保障することが優先されるべきだと思います。どうか国民を蔑ろにされませんよう心からお願いいたします。
女性	60代	がん患者	希少がんで16年間、3割負担で約9万円する注射を毎月接種しており、高額療養制度はずっと利用していました。現在年金生活者で物価高騰で生活も大変です。今後、医療費の負担が増え、物価も高騰すれば治療の断念も考えなければならなくなります。
女性	60代	がん患者	減税のニュースが報じられている裏で、高額療養費の引き上げをするのかとゾッとしました。弱者切り捨てを平気とする国に失望しました。

女性	60代	がん患者	がん治療の治療薬は有り難いことにたくさん認可され選択肢が増えています。ですが、新薬等には高額で効果を期待できても手を出しにくい場合があることも事実です。病気を患っても経済的な理由で選択肢が狭まることは生命やQOLが「お金」で区別されていることになります。高額医療費制度は、その選択肢を広げる事ができる患者や家族の大切な命綱です。その金額が引き上げられることで不利益を被るサバイバーがないように。国民の健康と安全を守るためにも改悪は妨げなければなりません。
女性	60代	がん患者	高額な治療を受けられなくなるのは非常に不安です。現役世代も安心して暮らせる国であってほしい。このような施策の前にもう少しやりようがあったのではないか？
女性	60代	がん患者	引き上げられると、がん治療費の負担が多くなり、治療を受けられなくなる日が来るかもしれません。反対です。
女性	60代	がん患者	癌という病気は終わりが無い治療です 再発や転移がある可能性の中 治療して長く日々向き合っている方も多いと思います 治療費が高くそのため仕事を辞めることが出来ない人もいます 限度額が上がれば負担はかかり生活さえ回らなくなります 老人は働く事も出来ず生活して行くのもやっとなです 現実を見て下さい
男性	60代	がん患者	長期的あるいは生涯に亘って高額医療が必要な国民にとっては負担上限額の引き上げは文字通りの死活問題になりかねない。福岡大臣は「保険料負担の軽減を図りながら、(中略)国民一人一人の負担感について理解してもらえよう努めていきたい」について具体的かつ丁寧な説明をお願いしたい。
女性	60代	がん患者	数年に渡る療養をしている患者は治療を中断せざるを得ない。上げ幅が尋常でない。
女性	60代	がん患者	病気と戦う人たちを救うのは医療、モチベーション下げないために見直すべきところが他にあるのではないのでしょうか。
女性	60代	がん患者	年金受給者が、癌治療を続けていくためにも、現行の医療費負担を是非継続してほしい。医療費のほか、通院費など自己負担している金額も馬鹿になりません。
女性	60代	がん患者	困る治療費以外のお金も思った以上にかかる交通費とかお母さんが倒れた場合は家事ができないから食事がホント困るホント困る
女性	60代	がん患者	がんの治療にはとてもお金がかかるので高額医療費制度にはとても助けられました。負担が引き上げられると治療を諦めざるを得ない人が増えると思いますので反対です。

女性	60代	がん患者	自分の寿命と向きあう病気、治る薬があるのか治療に耐えられるのか?不安な毎日を送っている。金額の心配もあるがその不安が更に増すのか…せめて出来る標準治療だけでも不安なく受けられるように、はしごを外すのだけはやめてほしい。
女性	60代	がん患者	手術、抗がん剤治療など費用がかかり、生活を圧迫する状況により適切な診療が受けられなくなることもあるのではないかと懸念する
女性	60代	がん患者	もう何を言ってもダメなのかなと流れには逆らえないのかなと思っていました。でも、心から反対です。
女性	60代	がん患者	現在の限度額制度をもってしても、医療費を維持できず、治療をあきらめた人を何人も知っています。どこに限度額を適用するかの見直しは必要と思いますが、金額を上げることには反対です。治療法がもうない、ということで諦めることは、無理やりでも受け入れることができます。でも、現在の日本の医療制度の中で、お金の切れ目が命を諦めることになるのは、患者本人にも、もちろん、家族にも、後悔しか残しません。考え直して欲しいと思います。
女性	60代	がん患者	このような活動をしていただき、ありがとうございます。私は乳がんステージ4患者です。治りません、延命治療です、と言われて12年経ちました。生きていられることには感謝ですが、ずっと通院投薬、治療費支払い、それだけの生きている価値のある人間だろうか?生きていて良いのか、と副作用や死の恐怖と毎日闘っております。がんと共存の時代とも言われますが、いつまでも支払いできません。がんばっていれば新薬もでますからと言われますが、完治できないものかとも思います。若い方、特に子育て中の方は大変だと思います。引き上げ反対、どうかこの活動が病気の方に良き方になりますように、お願いいたします。
女性	60代	がん患者	夫、高校2年生の娘の3人家族です。住宅ローン、学費など支払い終えたら貯蓄は出来ません。なのに、私は癌転移で新しい抗がん剤治療が始まります。毎回会計でビクビクします。寛解の望みが無いのであれば、無駄な出費が増えるだけ。このまま死んだ方が良いのでは?と毎日考えております。
女性	60代	がん患者	毎月の治療費くすり代を支払う為に働かざるを得ない生活です。がん治療をしながら働けるのはありがたいことですが、実際は身体に負担になって我慢の毎日です。患者負担額が上がってしまうと生活費を削る事になります。病気になり国から援助していただいている事は感謝ですが、限界です。治療費が払えなくなります。死を待つ生活になってしまいます。どうか、患者を助けてください。
女性	60代	がん患者	手術前検査等でお金がかかり手術でもお金がかかり、月単位で進めないといけないことや抗がん剤治療でも新しい治療は高いです

女性	60代	がん患者	私は10年前に慢性骨髄性白血病と診断され、高額医療にお世話になっております。ありがとうございます。しかし、一生、薬を服用しなければならないので、負担上限額が引き上げになると、治療の継続を断念しなくてはならない状態になります。継続できなくなるといことは、死ということになります。今でも苦しい状態です。私のような人間以外にも、引き上げということで、治療を受けることが出来なくなる方がいっぱいいらっしゃいます。末端まで、目を向けてください。お願いします。
女性	60代	がん患者	癌治療については、費用が高額なので、高額療養費生徒の負担上限額が引き上げされてしまうと、治療を受けることを諦める人が出てきます。ぜひ、負担額の引き上げはしないでください。
女性	60代	がん患者	高額医療費の引き上げは、本当に医療継続ができなくなる方が圧倒的に多くなると思います。物価高上昇に賃金が見合っていない上に、医療迄引き上げられると、今している治療をお金がないならできなくなる、極端に言えば死ねと言われているのと同じです!政治家の方は一般社会の基準で生活をしていないので、引き上げを簡単にお考えだと思いますが、月手取り20万もないお給料で高額医療費月に57600円を支払いをして、家賃 光熱費を支払うとほぼ残らない生活をされたら、国民が声をあげるのがわかると思います。日本は税金をあげるばかり、あげるなら国民が豊かに暮らせる国、病人が病院に行ける国にして下さい。
男性	60代	がん患者	年金生活を送っているものにとって、高額療養費の増額は大変厳しいものです。現在は、高額療養費制度によって高齢者も安心して長期にわたるがん治療を受けることができているのですが、毎年のように増額される案を見ていると暗澹たる気分になります。国民誰もが安心して高度医療の恩恵を受けることができるよう、高額療養費制度の負担上限額引き上げをやめてください。
女性	60代	がん患者	癌患者として10年、優れた日本の医療制度のお陰で生きながらえてきたと感謝しています。しかし、非課税にならない程度の収入なので、今回の改正には不安を感じざるを得ません。どうか、限度額引上げでなく、違う節約方法で医療費の削減を検討願います。金の切れ目が命の切れ目にならないよう、切にご検討をお願いします。
女性	60代	がん患者	還暦を迎えた昨年希少がんであることがわかり、これから治療しなければならなくなってくる中で、経済的な負担が増えることは年金生活となる者として、とても心配です。経済的な理由で生き続けることを諦めなければいけない人が出てはいけません。安心して治療に取り組めるようにお願いします。

女性	60代	がん患者	1年以上アバスチンを投与しないといけなかったステージ4(現在は経過観察中)患者です。薬価が高額ゆえに制度の適用になるようなスケジュールを組む羽目になりました。上限が違ったら続けられなかったかもしれないし、本当にありがたかったです。制度のおかげで生き延びたようなものです。
女性	60代	がん患者	外国人への生活保護や医療費などをやめて頂き、日本人の為に日本の税金は使ってほしい。救急車をタクシー代わりに呼ぶ人がいることや無闇やたらに薬を大量に処方する医者が多い。本当に必要な医療を最小限受けることへの負担引き上げは長くあるいは一生涯続く慢性骨髄性白血病患者にとってはとても重荷である。
女性	60代	がん患者	高額医療制度には、がん治療を受ける際にとっても助けられました。そうはいつでも何ヶ月も続く医療費の負担は大きいです。その上限額が引き上げられると治療を受けたくても受けられなくなってしまう可能性があります。そんなことにならないよう、上限額引き上げを是非見直していただきたいです。
女性	60代	がん患者	いつ再発、転移するか分からず、がん細胞は耐性もできる。その都度抗がん剤の種類を変え、最新の薬剤は高額。少しでも永く生きたいし仕事を続けたい。なので反対します。
女性	60代	がん患者	慢性リンパ性白血病です。イムブルピカを服薬。1日1錠で過ごせてますが、1錠一万円は痛いです。高額療養費制度のおかげで今まで過ごせてこれてることを感謝はしています。が、3ヶ月に一回の診察でしたが、国から?県から?2ヶ月に一回になって言われたと診察に変更され、これだけでも負担が大きかったのですが、今度は収入によってまた変更とのこと。この春、退職します。少ない年金以上の医療費になり、医療費を稼ぐためだけに仕事をみつけないではなりません。お陰さまで私はまだ動けます。が、この制度を使わせてもらう人達は、すごい病気の人達ではないでしょうか?どうやって医療費を負担すればいいのでしょうか?今後、不安です。
男性	60代	がん患者	今でも高い抗がん剤治療代を払っているのに何んで今なのか、上限額引き下げるべきではないのか。
女性	60代	がん患者	絶対反対薬剤を下げる努力しろ
女性	60代	がん患者	反対します。長期の療養、もしくは高齢になってからの再発に備えて上限引き上げには生活が困難です。また、家族にも負担を強いられます。
女性	60代	がん患者	年金生活になったとき、スプリセルの薬代が払えるか心配なのに、高額療養費制度における負担上限額引き上げは、本当に辛い。

男性	60代	がん患者	私が経験した血液がんである急性リンパ性白血病の治療は、強力な抗がん剤や造血幹細胞移植による長期の入院が必要であり、極めて高価な分子標的薬を用いるため、患者の負担する治療費も高額かつ長期にわたります。また、治療中は働くことも出来ないため収入も減少するため、高額療養費の負担上限額が引き上げられてしまうのは、正に死活問題です。現在は無事に治療が終了し職場復帰できているので、今後も社会に還元したいと思っています。
女性	60代	がん患者	がんの治療は、抗がん剤 手術 放射線 …とそれにともない、体調不良に対する治療は、思った以上に、長く、精神的、金銭的にも大きいものでしたが、高額医療制度で、救われた思いがあります この度、引き上げで、安心して治療を受けていけるのか? 引き上げが行われると言うなら、今度は自分の防御として、民間の保険に、多くを掛けて保証を増やすとなれば、ますます一人の負担は大きくなるばかりで、『安心して治療を受ける』という、大前提が失われないか、とても心配します。
男性	60代	がん患者	年金生活でこれ以上ムリ
男性	60代	がん患者	現在毎月、高額医療で44400円を払い治療しておりこの先の治療費が払えるかしんばいです。
女性	60代	がん患者	高額医療費制度のおかげで分子標的薬の服薬を続け、増悪を防ぐことが出来ています。いつまで続くか分からない治療を安心して継続するために、高額医療費制度は必須のものです。負担上限額の引き上げは、その安心感を脅かすものとしか思えません。安易な引き上げには反対です。ぜひ他の手段を検討して欲しいと願います。
男性	60代	がん患者	限度額引き上げには断固反対です。それだけでなく物価高、一方で、年金額は減少の一途です。「がん患者は死んでください。国に負担を掛けないでください。」という政策にしか聞こえません。
女性	60代	がん患者	年金生活の中での負担増は非常に厳しい
女性	60代	がん患者	一定期間の治療で済むケースと、長く治療が必要なケースとあり、国家予算から一概に反対はできないが、治療中は思うように仕事ができず、そこに治療費が重くのしかかることを理解していただきたい。低所得者や、長期に渡り治療が必要ながん患者のような弱者は救済してほしい。これまでのように収入によりグラデーションをつけることには反対しない。
女性	60代	がん患者	闘病中、高額療養費制度にお世話になりましたこれから、または今、病と戦う方々のため負担上限引き上げに反対します



女性	60代	がん患者	がん転移があり、治療は生涯続きます。まもなく年金生活になります。年金は少ない、物価は高い、普通に生活することにも困窮します。治療費を削るしかありません。それは死ねと言われているのと同じです。高額療養費の限度額引き上げをしないでください。お願いいたします。
女性	60代	がん患者	現行の制度下ですら長期に渡り治療や予後の経過観察などを行っている患者にとっては医療費は重くのしかかっています。国の経済政策が立ち行かぬ中これだけ物価が高騰した社会で高額医療費の限度額免除という砦を崩されると生死を分ける医療を受けられる者と受けられ抜けず者が選別される社会になるということ。国民には等しく平等に生きる権利がある筈です。高額療養費限度額の引き上げには断固反対致します。
男性	60代	がん患者	肺腺癌ステージ3のため、抗がん剤治療以外の選択肢がなく、毎月40万円程度(自己負担12万円程度)の医療費が発生していますが、高額療養費制度のおかげで継続できています。高額療養費の見直しは、命に関わる問題です。是非他数回該当の患者の家計状況も調査して見直していただくよう要望します。
男性	60代	がん患者	金銭面で安心して治療を受けたいです自己負担が増えるのはストレスにもなりますストレスは万病のもとガンも悪化しかねない!!
男性	60代	がん患者	わずかな年金でのこれ以上の入院・オペなどは無理です
女性	60代	がん患者	高額医療制度を利用し、治療しています。今は仕事をしながら、何とか治療費を払うことができますが、生活はギリギリです。この先不安しかない。治療もこんなになる。
女性	60代	がん患者	過去にあったように金の切れ目が命の切れ目などという状況をうみださないために、高額療養費制度の負担上限額引き上げに関しては、反対します。もっと他に削るべき予算があるはず
男性	60代	がん患者	肺がん患者です。高額療養制度に助けられています。負担上限を引き上げないように、切にお願いいたします。
男性	60代	がん患者	年金生活です。退職してから日が浅く、まだまだたくわえがあるので支払いが出来ているが、高齢になると貯えも減っていくので治療をあきらめるかも。長年かけていたがん保険も古いタイプなので抗がん剤の日帰りには対応していない。といって新タイプにするには毎月の支払いが4倍近くになる。病気になるかならないから、使う機会があるかないかわからない毎月の保険料を年金で支払い続けるのは無理。

女性	60代	がん患者	現在免疫チェックポイント阻害剤で4週間ごとの治療をしています。現在非課税世帯(世帯主本人)なので、上限額が引き上げられる金額は微々たるものですが、毎月確実にかかる治療費なので、その分だけでもと思い働いています。正直体がしんどくて仕事もしたくないともありますが、年金だけではどうしても足りず、最近の物価高で治療費まで上がるのは本当に苦しいです。治療ができなくなったら諦めるしかないのでしょうか?引き上げは、ぜひ阻止してほしいと願っています。
女性	60代	がん患者	高額療養費の限度額引き上げに反対します。抗がん剤等の副作用で仕事もままならない中、なんとか踏ん張っている人たちが治療から振り落とされることになるのではと懸念しています。今一度再考をお願いしたいです。
女性	60代	がん患者	がん治療は心身ともに辛く、経済的な負担も大きく今後の生活が不安です。この状況で高額療養費が変更されると更にきびしくなります。どうか制度の改悪はやめてください。
男性	60代	がん患者	私は、過去3回の術後10年以上抗がん剤治療を受けています。毎月高額な治療費で生活がなりたちません。年齢も65歳になり、収入も減りとうとう住宅ローンも返済できなくなり、売却しなければなりません。国民健康保険になり、これも支払いが大変です。これからやっていけるのか、とても不安でしかたありません。
男性	60代	がん患者	限度額を個人の年収額でランク付けする場合に、制度上の問題もあるかと思いますが、健保対象の給与ベースになっていることの限界があると考えます。特に、医療費が増大する60歳以上だと、年金との兼ね合いもあり、個人の年収は400万円～600万円くらいで抑えていることも多く、それより増える場合は経営者として給与は低くし自宅やその他経費を会社負担にしている場合も多いと思います。しかも、限度額が20万円近くなると、ほとんど限度額内になってしまい、高齢者の働き控えを生む要因になり、高齢者の労働力活用という方針と矛盾すると考えます。
女性	60代	がん患者	現在卵巣癌の治療しています。抗がん剤の費用が高額で限度額を利用しても、所得の限度額80,000円程度払っていましたが、何ヶ月かすると44,000円になるのですが、維持療法なども続き44,000円が続いて大変な負担です。これがもしもっと負担が増えるとしたら非常に大変です。私たちは命をかけて薬を投与されているのです。それをもっと考えて欲しいです。
女性	60代	がん患者	仕事しながら抗がん剤治療しています。遺伝子パネル検査費も高額でしたがこの制度のお陰で受ける事が出来ました。まだ生きる事をこの生活を諦めたくないです。これからの人達の為にも負担額を引き上げないで欲しいです。

男性	60代	がん患者	政治家は国民の安全と幸せを守るためにあると思います。物価の高騰、電気 ガソリン等 全て値上がりしました。一方で年金は上がっても 物価の高騰 病気の為に生活は大変です。国民に負担を求める前に政治家の皆様から、無駄をなくしその後で引き上げを検討してほしいと思います。
男性	60代	がん患者	治療を躊躇する可能性が出てしまいます。特に治療が長期になると、負担が大きく耐え切れません。また、つらい思いの中、さらに、経済面でも精神的な負担が増えてしまいます。
女性	60代	がん患者	高額医療費制度負担上限額引き上げに反対します。毎月、今でも60000円近くの支払いでもとても大変です。私たち夫婦の1カ月の食費に当たる金額です。夫は60歳で定年退職後、再雇用で勤めてますが、給料は半分になりました。私も後1~2年で退職します。また、この先注射治療が有り、高額療養制度は使用します。病気、高齢者(弱者)からの税金引き上げは残酷だと思います。
女性	60代	がん患者	生活が苦しいです。
男性	60代	がん患者	多くのガン患者は高額な薬代を支払って命を繋いでおり、今回の負担額引き上げは生死の問題に直結します。ゆえに負担額の引き上げに断固反対致します。
女性	60代	がん患者	引き上げられたら、薬を諦めます
女性	60代	がん患者	医療費をあげるだけでなく社会の働く環境の整備も同時に行うべきだと思う
女性	60代	がん患者	年金生活今でも医療費が、家計を圧迫しています。これ以上は、やめて欲しい。
男性	60代	がん患者	血液のがんを患っています。高額な投薬を2年ほど継続して続けていますが、高額療養費の自己負担額が引き上げられると今後生活が苦しくなるのは必至です。ぜひ現状を維持して欲しいと切に願います。
女性	60代	がん患者	私自身は、会社の付加給付や、がん保険で助けられましたが、国民健康保険だけでは、現状の金額でもかなりキツイ金額なので、年収300以下の派遣やパートだと病気を治す術がなくなっていく人もでてくるよう思います。
女性	60代	がん患者	毎月の高額な治療費は今でも大きな負担ですが、これ以上高くなると後何年も治療を続けられそうもないです。
女性	60代	がん患者	がん治療中は、化学療法などが高額で高額療養費制度がないと生活が圧迫されてしまいます。 限度額引き上げで治療が受けられない可能性も出てくるので反対いたします。

男性	60代	がん患者	がんや難病をはじめとした、長期や高額の治療を伴う病気などに罹患すると収入が大きく減ったり無収入の時期が続くことがあります。私の場合は、老後の蓄えを切り崩して後が無い状態です。現状でも、多くの方がお金が無いために治療をあきらめています。物価が上がる一方の現在、高額療養費制度は現状維持を望みます。
男性	60代	がん患者	近年、ステージが高い癌は延命治療が主体となっています。命を繋ぐと言った意味では有り難いのですが、治療期間が延々と続く嫌な治療になってしまいます。私も一ヶ月に一回通院するだけで上限額を払っています。家族の生活を考えてもかなり辛い現状です。負担増は絶対反対です。
男性	60代	がん患者	血液がんでは標準治療で総額3000万円以上かかるものがあります。再発、再々発でこのような治療となっていました。初発でも使う方向になってきています。治療をあきらめるしかない世の中になっていくのでしょうか？
女性	60代	がん患者	負担引き上げ人反対します。
女性	60代	がん患者	仕事をして、納税しながら闘病しています。それでも経済毒性の強い病気なのです。働き続けなければ、治療は不可能な状況がさらに増す制度の改悪はやめてください。再発を繰り返し完治のないがんもあります。
女性	60代	がん患者	発覚時にはステージ4の肺せんがんでした。分子標的薬のお陰で生きています。高額医療費制度はとてありがたく高価なお薬を続けさせて頂いています。でもエンドレスです。もう今でさえ、何時まで払えるのか…と悩みます。これ以上は辛すぎます。
女性	60代	がん患者	この制度のありがたさは実際にがんに罹患しないとわからないだろう。
男性	60代	がん患者	仕事しながら高額医療費上限は、厳しい。これ以上、上限額を上げられると、生活が成り立たなくなります。
女性	60代	がん患者	乳癌再発に伴う分子標的薬治療中です。これから5~10年かけて治療の予定ですが、独り身なので生活するか治療するかを選択になってしまいます。
男性	60代	がん患者	病気になった時点で収入は激減します。特に高収入だったひとは一般サラリーマンとは違い、本人が倒れると収入が途切れることにもなります。金持ちから取れ!は、元気でバンバン稼いでいる間のひとじゃないと無理筋でもあります。生きてまた働くためにも、病気で一家離散にならないためにも、無碍な負担引き上げを許すと、次は自分がその範囲にされるだけです。
女性	60代	がん患者	がん患者をはじめ、高額療養制度を必要とする様々な患者さんがいます。安心して治療を受けられるこの制度制度を使っても月々厳しい方もおられると思います。安心して治療を受けられるようこれ以上の上限額負担に反対です。

男性	60代	がん患者	継続的ながん治療の妨げとなり生命の危険を感じる
女性	60代	がん患者	公的医療保険の見直しは必要。まずは必要ない診療、例えば、風邪やインフルエンザの症状があったら、診察、検査、投薬せず自宅で安静にする、または薬局で買える湿布薬等は実費にするなど。削るところが間違ってる
女性	60代	がん患者	定年退職後にごがん再発がわかり、治療3年目です。来週から6ライン目の抗がん剤治療の予定ですが、昨年11月からは入退院を繰り返して、医療費の負担は大きいです。医療高額療養費制度の負担上限額引き上げに反対します。
女性	60代	がん患者	癌治療は兎に角高額です治療、薬、入院等全て高額です。できる事ならば現在より下げていただきたいのには上がるのはとてもきついです薬も毎回高額だったり、これ以上上がるのなら治療で苦なくなると思います
女性	60代	がん患者	私は抗がん剤の薬が合わないか体力が持たないかのどちらかになるまで毎月エンドレスケモの患者です。高額療養費制度があるからこそまだ治療を受けて延命しております。きつこの制度がない時はお金の切れ目が命の切れ目時代だと思います。特に年金生活年齢においてはこの制度無しでは早く死んで下さいと言われていた気がします。外国人に医療費負担するぐらいの余裕があるなら国民の癌患者に対しての手厚い保証制度を望みます。癌患者になり、仕事も出来ず、毎月の治療費が1番こたえます。負担上限引上げする前にもっと見直さなければいけない事があるのでは。負担上限引上げには反対します。
女性	60代	がん患者	現在の限度額であっても、治療中や入院中、家を畳むわけではなく、収入がなくても通常のコストはかかるため経済的に困難な状況になります。その上限度額を引き上げるとなると再発や転移への不安が増しています。
男性	60代	がん患者	がん患者は長期にわたり治療しなければならず仕事面でも体力的精神的に制約が出てきて収入面での減収は避けられません。高額医療費制度を利用させてもらってもがん患者はそれ以外の費用が特に地方から対応できる医療機関まで通う場合相当の負担になっているはず。私自身、寛解になって7年になりますが現在闘病中の方々のことを考えると高額治療費限度額を上げる前にまだまだしなければならない事がある気がします。
女性	60代	がん患者	私は女性の乳がん再発患者です。乳がんの患者は、他のがんに比べると比較的若い方が多く働きながら治療を続けています。働き盛りで子育てしながら治療を続けている方も多いです。そういう頑張ってる人たちの思いを大切にしてください。上限を引き上げると、治療を諦める人も少なからずいると思います。無駄な医療費を削減するのが狙いなら、全くの見当違いです。それよりも老人の無駄な延命措置を止めるべきです。

女性	60代	がん患者	私はがん患者であり、群馬県のがん患者のために地域がんサロンと女性のためのがんサロンウーマンキャンサーネットワークぐんまを運営しております。サロンには多くのがん患者の方が来られて治療費の事でも悩みを抱えています。日本のがん患者は素晴らしい皆保険制度と高額医療制度によって標準治療を受ける事が出来ています。しかし、毎月の治療費を工面することは難しく生活を切り詰めているようです。しかし今後毎月の高額医療費の値上げが進むと支払うことができず標準治療が受けられなくなり、がんの進行が進み命が早く失われる可能性も出てきます。がん患者にとって高額医療費は命にかかわる問題なので値上げしないようお願い致します。
女性	70代	がん患者	昨今の物価高騰の折大半の国民は基本的生活の維持に四苦八苦する現状です。「負担上限額引き上げ」は「死活問題」です。
男性	70代	がん患者	低所得者への負担増反対所得に見合った負担を願う
女性	70代	がん患者	70歳の主人が現役並みに働いているおかげで、高額医療費も、かなり支払っていますこれ以上、負担が多くなると、働くメリットがなくなります諸経費もけっこう掛かるがん患者家族は、高額医療費負担限度額引き上げに反対です
女性	70代	がん患者	国が歳出の節約を考える場合、まず声を挙げにくい、弱者から始めようとしします。ガン患者は高額な薬を服用します。私の場合がそうです。安直に引き上げの策を言う前に福祉対策は十分すべきですし安心して暮らすために、福祉は手当してほしいです。補助金狙いの悪質な介護施設や事業所をどんどん摘発して健全な福祉施策をして下さい。
女性	70代	がん患者	がん治療は費用も高額になります。抗がん剤の投与治療も長期に渡ることや、隔月の検査費用も必要です。週4日していた仕事を治療の合間や体調をみながら、週2日に減らし治療費の補填のために働いています。治療費の負担上限額引き上げになると、体調がすぐれなくても勤務日をふやさなければなりません。安心して治療に向き合える制度をのぞみます。
男性	70代	がん患者	限られた年金収入の中で抗がん剤治療を受けようとする、現在の高額療養制度は非常に助かっており、この制度が改悪されると受けた治療に躊躇してしまう恐れがでてくる可能性があり、検討されている案には反対をします。逆により充実した制度を望んでいます。

男性	70代	がん患者	長期に渡って投薬を受けなければいけない患者にとっては、少しでも負担を減らしていただきたいと思います。年収400万で106万(月額88,200円)ほど支払うわけですから。患者会の会費(年額3000円)も、きついとおっしゃる方もおられます。
男性	70代	がん患者	高額療養費制度のおかげでがん治療継続ができています。負担額が引き上げられると今まで通りの治療を受けられるのか心配になります。現状の負担額が維持されるよう強く希望します。
女性	70代	がん患者	特に、年金のみで暮らす者にとっては治療費だけでも大変ですがそれ以外の食費など費用もかかります、物価も上がってさらに大変です、安心して治療ができる環境を維持してほしいです。その為に私達は高い保険料を払っているのですから保険の原資は私達のもので、患者の為に使ってほしいです。負担を引き上げる理由はなんなのでしょうか明確に示してほしい。
男性	70代	がん患者	年金生活者であり癌を抱えた弱者をお助けください。
男性	70代	がん患者	現在、ステージ4前立腺がんの治療中です。最初の抗がん剤治療が終了し、ホルモン剤投与(ゴナックス、ニューベクオ)を継続中です。収入は年金のみであり薬代が高額であるため、これからおそらく数年に渡る投与が予想され経済的に大きな不安があります。高額療養費制度は私のような年金生活者には大きな支援制度であり、治療が長期になると予想されるガンなどの患者の負担を増大するような制度改悪は是非とも避けていただきたいと考えます。
女性	70代	がん患者	76歳の年金生活者です。2年前から高額なタグリッソンを服用していますが1年前後期高齢者になった時負担金が18000円から急に8万になり困惑しました。当時病院や役所に聞いても詳しく説明できる人はいなかったです。システムが複雑過ぎていまだに分かりませんが4度目からはその半額くらいになりました。複数のクリニックにも通院しています。最近では食料品、生活必需品全てのものが上がってきてどこまで値上がりが続くのかと不安で過ごしています。
男性	70代	がん患者	昨年前立腺がんで、放射線治療を受けた、77歳です。がん治療という精神的な困難な状況ではありましたが、高額医療制度があると聞かされ、心配の種は、軽減されました。現在ホルモン治療を継続していますが、大変助かりました。
男性	70代	がん患者	高額療養費制度によって、癌治療費が抑えられ、十分な治療をすることが出来ました。生命保険、医療保険が高いので、保険には入っていません。高額療養費制度が全てですので、上限の引き上げは、止めてください。治療が充分にできなくなります。

男性	70代	がん患者	がん転移時の高額医療費を支払えなくなるため負担引き上げに反対します
男性	70代	がん患者	値上げには反対です
男性	70代	がん患者	負担引き上げには反対します。
女性	70代	がん患者	がん治療にはかなりの費用がかかり、生活費の中でも大きなウエートを占めます。負担が大きくなることは生活の質を落とすことにもつながります。
男性	70代	がん患者	私は、抗癌剤や人免疫グロブリン製剤など高額薬に支えられて生きている年金生活者ですので、制度の改悪をしないよう願います。
男性	70代	がん患者	今まで保険料を掛けてて来て高齢になり前立腺癌に罹患して健康保険を使いだした途端に上限を下げる法案には大反対である。
男性	70代	がん患者	様々な病気やケガで働けなくなったり減収になったりする人にとっては、死活問題にもなる。
男性	70代	がん患者	年金だけでは生活が成り立たないので、仕事を続けています。現在は蓄えを取りくづしながらの生活です。高額医療費制度が改定されて、がんが再発すれば治療もままなりません。
女性	70代	がん患者	私も長期療養者として高額療養費には大変お世話になってきました。毎日服用している抗がん剤で不安と闘いながら延命出来てます。少ない年金を抗がん剤治療費にあてて治療してます。今後高額療養費制度の負担上限額引き上げになれば治療継続が難しくなるのではと…病気の不安とお金の不安を抱えながらこの先どこまで治療が続けられるのか不安が増しました!負担額上限額引き上げ反対いたします。
男性	70代	がん患者	高齢者で長期療養になると、がん治療費の負担は大きくなります。是非とも現状維持でお願いします
男性	70代	がん患者	2015年に肺がんの告知を受け、高額療養費制度を利用しました。特に2017年から4年間免疫チェックポイント阻害薬の治療でこの制度の有難さを実感しました。この制度だけでなく国民皆保険制度を維持するためにはある程度の改革は必要かなと考えています。
男性	70代	がん患者	非常に痛い。年金生活者として厳しい。
男性	70代	がん患者	社会医療費が増大しているかでの引き上げは止むえないと思うが、その前に国全体の行政改革や、税金の無駄遣いを徹底的に無くしてからでの事案だと思う。
女性	70代	がん患者	癌が発覚してから これからどんな事が起こるのかと不安の中 金銭面にも未知の不安がありましたが高額療養費制度と言うありがたい制度の中 今も治療が続けられているのはこの制度のおかげだと思っています



男性	70代	がん患者	CMLの治療は終えたが、加齢の影響もあり、肺や呼吸器、皮膚など治療は増えている。限度額の引き上げは、必ず寿命を短くする。大反対。軍事費の無謀で無駄な増額、マイナ保険証などの失政をただし、まともな政治を。
男性	70代	がん患者	高齢者の立場上、生活費は年金だけでのやりくりだと思います。高額療養費の負担上限額の引き上げは、間違いなく治療の継続を断念せざるを得ないと思います。
男性	70代	がん患者	現在73歳です。昨年、肺がんで入院しました。私の場合、通院の限度額18,000円、入院の限度額57,600円です。通院の限度額は入院と比べて低いので助かったと言う感覚でした。入院の限度額はもう少し下げて欲しいと言う感覚でしたが、入院保険を掛けていたので、実質的には助かりました。通院の限度額について、前出しの文言と矛盾しますが、1通院2,500円の補償でしたので、都心への交通費往復1,890円と治療費を加えると馬鹿にできないな〜と、後から思った次第です。この制度の目的は、低所得者にも先端医療を保障することだと思います。憲法の理念でも、あまねく平等であり、公平に医療を受ける権利があると思います。
女性	70代	がん患者	特に長期に及ぶ治療が必要な患者にとって、高額療養費負担額引き上げは、治療を続けられるか否かの問題である。私の場合は、高額療養費負担額を超えることがなかったが、それでも、治療費の負担は、大きかった。
女性	70代	がん患者	普通に暮らすだけでも大変な世の中、治療を受けながら仕事をするのは本当にキツイこと。更に高額医療費の負担額が増えることは生活が成り立たなくなり、治療を諦めなくてはならなくなります、国民が皆治療を受けられますように、この制度には反対いたします。
女性	70代	がん患者	ガンは再発を免れているが抗がん剤治療のおかげで免疫細胞が減り、感染しやすいです。今でも免疫グロブリンを6週間おきに注射していて月1万円以上はかかっています。他にも感染したコロナや風邪やらの治療でもお金かかっているのに支払い増えるとせいかつが困る。医療費のためにバイトしてるがそんなに稼げない。、こんな
男性	70代	がん患者	私は前立腺がんで毎月ホルモン治療他費用で3000円以上妻が血液ガンで抗がん剤治療に毎月2万以上の医療費がかかっています。その他入院となると10万以上費用がかかります。そこに来て高額療養制度の負担が値上がりすることは年金生活者にとってかなりの出費で生活が苦しいです。国も医療費負担で大変かと思いますがなんとか値上げせずにして欲しい。
女性	70代	がん患者	ただでさえ苦しい年金生活です。ますます経済的な圧迫をされてはがんで死なず餓死します。無策で国民を苦しめるのは辞めてください。

男性	70代	がん患者	負担上限額の引き上げは長期にわたって継続して治療を受けている患者とその家族にとっては生活が成り立たなくなる、あるいは治療の継続を断念しなければならなくなる患者とその家族が生じる可能性が危惧されますので、その危惧を払しょくするような総合的な対策を講じていただきたいと強く要望します。
男性	70代	がん患者	現在は小康状態を保っていますが、いつ病状が変化するか不安な精神状態にあります。また、目減りする年金生活者であり、今後、高額医療費が必要になった場合、治療を躊躇することも脳裏に浮かんできます。残された時間を少しでも安心して過ごせるようにして欲しい。
女性	70代	がん患者	現在、乳ガンで骨転移で、毎月1度の病院での支払い1万円、薬局で上限で1万円8000円の支払いですが、毎月なので大変です!
男性	70代	がん患者	個人的には、負担増もやむを得ないか、という気持ちがあります。それは高価格の抗がん剤を使用して、国の財政に迷惑をかけている気持ちからです。より安く生産、輸入ができないものか・・・そして、実際に高負担に耐えられない同じ病の方々も多数おられるでしょう。その方たちの為にも反対したいと思います。
男性	70代	がん患者	ガン患者、特に働く世代のがん患者にとって、高額医療費制度は命綱です。限度額引き上げは、十二分に検討され、現状が維持されるよう切に望みます。
女性	70代	がん患者	高額療養費は癌患者の先の見えない不安への唯一経済的な安心感。上限設定は十分な検討の上行ってほしい
女性	70代	がん患者	治療開始が68才で、薬のお陰で、一度諦めた生きることを継続できています。年金頼みの生活のため、昨年高額医療費の負担額が減りホッとしました。が、逆に病院などで見かける現役世代の方々と我が子たちの世代が重なりこの問題には胸を痛めています。元気になってまた社会のためにも活躍する方々が、治療をあきらめるようなことだけは避けていただきたい。がん治療の道は輝かしい成果を上げているのと思うと忸怩たる思いがつのります。
女性	70代	がん患者	高額療養費は癌患者の先の見えない不安への唯一経済的な安心感。上限設定は十分な検討の上行ってほしい
女性	70代	がん患者	既に後期高齢者に到達しています。治療薬はとても高額ですが、その効果のお陰で治療しながら現役で仕事を継続しています。薬価はかなり高額ですが、高額療養費の制度を利用すると月当たりの負担額が3万から4万です。年金だけでは到底払えない負担額ですので(賃貸の部屋で生活しており)仕事をしないと投薬治療を継続できない状況です。今後年齢とともに体力が低下したらと考えると不安です。仕事を通じて社会貢献出来ていると自負していますので、命ある限り生涯現役で仕事を続けたいとは思っています。しかし、今現在の所得に応じた負担額ですら今を生きる高齢者の生活水準の実態に合わないのに、引き上げには反対です。

男性	70代	がん患者	慢性白血病患者です。分子標的薬のおかげで生存しておりますが高額負担は困ります。
男性	70代	がん患者	私は年金生活者であります。物価高騰のおりさらなる医療費の負担増に対し、私の生活防衛手段は、年金支給額の増額しか望めない。このような環境で、医療費の増加は生活を一層厳しいものとなります。
男性	70代	がん患者	以下に安くなってるとはいえ、もともとの収入が医療費抜きでもぎりぎりです。そこにほぼコンスタントに上乘せされるといのはとても負担が大きいです。ですから、「高額療養費の値上げ」はもってのほか、論外だと思います。
女性	70代	がん患者	70歳以上は現行の負担額より一万円の増額なんでしょうか?がん治療には薬剤代が高額なものが多く、また治療期間も長期に渡るため年金生活者にも多大な負担となります。誰しもなりたくて罹患するわけではありません。身体も心も本当に辛い上に金銭面での辛さは大きな大きな負担であります
男性	70代	がん患者	医学の進歩や新薬の開発・実用化に伴いガンの治療方法は日進月歩で、ガン患者に明るい希望をもたらしてくれていますが、その恩恵は実際にそれを享受して初めて意味のあるものになります。もし高額療養費の個人負担上限額が上がると、収入が年金だけの私はその恩恵を諦めなくてはならないかもしれず、そうすると制度自体がお金持ちだけのための制度に変質してしまうことが危惧されます。
女性	70代	がん患者	昨年5月から抗がん剤の治療が始まりました。1回目は病院18000円、薬代も18000円でした。(薬代は後で戻ってきました。)高額療養費制度はとてもありがたいです。それでも、通院の交通費、副反応の治療で皮膚科に通ったりで、今年の医療費は二十万円をこえました。治療はこれからも続きます。年金で生活をしているので、負担額の引き上げはきびしいです。長期の治療が必要などの世代も、闘病に加え、医療費の負担は大変です。負担上限額引き上げに反対します。
男性	70代	がん患者	現在でも新しい薬を使っています。毎月の薬代がたいへんです。限度額いっぱい支払っています。これから負担が増えるとなると薬代が払えなくなります。日常の生活代でもいっぱい支払っています。上限引き上げには反対します。弱いところから取らないでください。
女性	70代	がん患者	私は年金一人暮らしの76才です。23年12月よりタグリツソを服用しています。電気、ガス、ガソリンに始まり、食料をはじめ、ほとんどの物が値上がりしているなか、高額療養費があるので治療を続けられています。限度額上げないで。保育の仕事をしていたので、給料が安いので年金も、10万いきません。ギリギリの生活をしているのに医療費がふえたらどうやって治療したらいいですか。人の命を奪う戦闘機かう予算削れば国民の命を助けられますよね。どちらがたいせつなんですか。

女性	70代	がん患者	私達時代はそのような高額医療無い時代で過ごしました。今の若い世代は恵まれていますね。いろいろ物価高で大変だと思います。今は子供達に色々国が面倒見てくれていてありがたいですね。
女性	70代	がん患者	医療費以外に患者には病気のために必要なお金があります。(医療用かつら、通院のための交通費等)それらのやりくりで頭を悩ませているうえに上限の引き上げですか。考えなければいけないことがどんどん増えて就寝時に服用する薬の量が増えそうな気がします。これ以上悩みを増やさないでいただきたい。
女性	70代	がん患者	私自身は治療継続していて70歳を過ぎたことで、治療費負担が減りました。罹患しているがんは、若い世代も多く罹患しています。これからの生活を築いていく若い世代にとっては、治療費負担が増えることは死活問題です。非正規の仕事についている経過観察者が、高額の治療費を払えないと先行きを心配している場面にもあったことがあります。現状の制度からの改悪がないことを希望します。
男性	70代	がん患者	医療費が高額になることを気にして治療を受けることなくなくなっていく人を見ることがある。このようなことはあってはいけない。一人一人の命は憲法で守ることがうたわれている。制度の交代は緩さRふえない。
男性	70代	がん患者	国家財政が破綻しないよう適度な引き上げはやむを得ない
男性	70代	がん患者	人間として最も大切な健康にかかわる問題です。無駄な予算の使いかたや、失われた日本の30年問題にみられる様な、日本の社会システムの本質的な改革が必要で、今の制度疲労、腐敗社会の改革をすべき。もっと国際競争力のある社会へ。日本人なら出来る。良いリーダーを選べないだけ
男性	70代	がん患者	高額療養費は、患者にとって命綱の一つです。高齢になると治療を必要とする様々な健康障害が出てきます。負担上限額が引き上げられると、生活費など他の命綱に負担がかかり、生きていくのが物理的にも精神的にも厳しくなります。所得とのかかわりも年金受給者が対象から外れないように巧妙に設計されています。税金確保も重要ですが、生活困窮者への配慮をもっと行っていただきたいです。
男性	70代	がん患者	年金生活なので経済的にきびしいです。
男性	70代	がん患者	年金生活です。毎月高額の治療費を支払っています。今でも大変なのに負担上限額が増えるとお金が払えなくなります。値上げ反対です。

女性	70代	がん患者	高齢化が進む日本において、今後がんを含めた長期療養の患者は増えることが予想される。そうした中で、国民の医療費負担の見直しは当然のものと理解するが、今回の見直しについて、そのプロセスは本当に妥当だったのか疑問に残る。一患者としてはある日突然、決められた感が強い。現役世代のがん患者の中には働きながら治療を続けるものも多く、ぎりぎりの生活を強いられているものも多い。そうした長期療養者への配慮はなされているのか?<金の切れ目がいのちの切れ目>ならないように、なんらかの救済措置を考えてほしいと思います。
女性	70代	がん患者	お金持ちでないと治療する事も出来なくなるなんて悲しいです。がんや難病は治療期間も長いし、年間100万も負担しなければいけなくなったら治療継続出来なくなる人が沢山出てくると思います。それなら18歳までの医療費や生活保護の方の医療費無料を再考し(生活保護の方は難しいかもしれませんが)高収入にスライドさせて欲しいと思います。風邪薬のついでに湿布をもらったり、無駄に病院行っているなぁと思われる人も確かにいます。でも、とにかく、お金がないと治療が出来ないのは非情過ぎます。
女性	70代	がん患者	経済的な理由で治療を諦めるのは辛いです。
男性	70代	がん患者	年金生活者のガン患者に取っては物価高と医療費高騰は二重苦です。
男性	70代	がん患者	がん治療においては、まだまだ未開拓の分野が多く、治療法の開発もこれから進めていかなければならない事が非常に多いかと思えます。したがって新たに開発される治療法については、高額治療を余儀なくされます。上限額引き上げは、そのような状況を全く考慮していない政策です。即刻、取り下げていただきたい。
男性	70代	がん患者	昨年まで後期高齢者医療保険数千円だったのが年金振込ごとに数万円引かれるようになった、たしよの所得あつたにせよ、こんどは医療費上限引上げ許せない。段々と弱者にしわ寄せ来ている。
女性	70代	がん患者	あげないで欲しい
女性	70代	がん患者	反対
女性	70代	がん患者	癌患者はその原因(不明な場合も含め)も含めいわれの無い差別に苦しむ事が有り、その上、経済的に負担が増えるのは大変な事です。高額療養費が増えているのも事実ですが他に削るべき予算は沢山有ると思えます。そちらを削るのが先なのではないでしょうか?

女性	70代	がん患者	「地獄の沙汰も金次第」という言葉を癌仲間と言ひ合うことが多くなっています。昨今の諸物価高騰で基本的な生活すら厳しくなっている上に、高額医療費負担限度まで引き上げられれば、治療を諦めざるを得ない人たちが増えていくことは目に見えています。癌患者の場合、それは死にも結び付きます。医療費高騰は理解していますが、省くべき部分はこのではない。命に直結してないところで無駄が横行しています。そこにこそ大鉈を振るっていただきたいものです。
男性	70代	がん患者	基本的には高額医療費が発生する事自体国の医療制度の間違いで、高額医療医療費が掛かる治療に就いては国の政府機関で医薬品の開発等を行ひむしろ無料にすべきで有る。ご承知の様に高額医療費での治療患者には普通の生活も行う事が出来ない方も多く高額医療費を上げるのでは無く逆に減額無料にすべき。高額医療費の治療は命を繋ぐ唯一の方法その費用を上げると言うことは患者に死ねと言うことと同じで絶対に許せ無い暴挙で有る。
女性	70代	がん患者	癌患者にとっては分子標的薬などの最先端のお薬はいのちにかかわる薬です。高額療養費制度のお陰で命が助かってます。本当に有難い制度だと感謝です。保険医療の中で見直すものは他にあると思います。整骨院、整形外科の方を先に見直すべきだと考えます。窓口で支払う金額があまりに安く、安いから行ってるという方がたくさんいますので窓口で徴収する金額をもう少し高く設定するといく回数も減ってくると思います。80代になると体全体に故障が出てくるのは当たり前だと思います。若くこれからの世代の方々に治療、生活に安心して前向きに生きていって欲しいと思います。
男性	70代	がん患者	諸物価高騰の中、年金の中で治療費負担はそこそこ大変で有り、病人は早く人間を卒業する様に仕掛けているとしか思えない。政策の貧困さやミスを国民に押し付けるのに疑問を感じる。病人を健常人に近いとこまで早く戻し、経済活動ができるようにしこれから不足する就業人口を増やすのが先だと思います。
女性	70代	がん患者	高齢者ですが、高額療養費の負担上限額引き上げしないでください
女性	70代	がん患者	高齢者が誰しもお金が有るとは限らない 所詮は国の考えはお金が無い人は死ぬしか無いと言うことは『死』の選択しか無いと言うこと取りやすいところから取る!年金給付は減

女性	70代	がん患者	昨今、高額ながん治療薬を長期使用するようになってきています。再発治療の方はがん治療をほぼ一生続けることになり、がん手術後の補助療法でも長期に高額な薬剤を使うようになり、長期に亘って高額療養費限度額まで支払っている患者は少なくありません。私は乳がんの患者会で活動していますが、どのように治療にかかるお金を作ったら良いかと悩む方、高価な治療をあきらめる方、子供の学費か治療費かの辛い選択に迫られる方、家族が崩壊してしまうことも見てきました。負担限度額の引き上げの軽減と、特に長期に亘って継続して治療している方への配慮を、多数該当の制度の検討を含めて強く希望いたします。
男性	80代以上	がん患者	がん治療は、完解までに、費用が高額になります。少しでも低額で済ませたいので、値上げは反対します。
女性	80代以上	がん患者	医療費が1回に支払う金額が10000円になるので負担が大きい、
女性	80代以上	がん患者	がん治療にはたくさんの選択肢があります。治らなくても納得のいく治療法で癌を抱えて生きていく場合もあります。負担限度額が引き上げられると治療を半ばで断念せざるを得ないこともあると思う。それでは悔しい限りです。
男性	80代以上	がん患者	私はC型肝炎治療、前立腺癌MRI治療後の経過観察中の為通院しています。また、前立腺後期副作用、心不全等の治療の為、いずれも、長期にわたって(約10年)通院しております。今でも、困窮しておりますので、現在以上に負担が増えると、生活困窮度が極めて高まります。限度額引き上げに大反対です。
男性	80代以上	がん患者	保険制度を維持するためには止む負えないと思います。しかし、喧嘩両成敗というからには、医薬品の価格そのものをもっと適正に引き下げては如何ですか?メーカーだけでなく、治験管理会社の粗利益を大幅に下げるべく、監督官庁の努力をお願いします。
男性	80代以上	がん患者	昨年10月盲腸ガンを患いその後の検査により悪性リンパ腫と病名がわかりました。アフラックの医療保険に加入していましたが、年払いの保険料がとどこったために即解約されてしまいました、以前にも保険料のとどこうりがありましたその時は相当期間猶予してもらい保険を継続してもらいました。しかし、今回は保険金を請求してるから即解約されてしまいました。保険が解約されたことにより高額な医療費を自前で負担することになりお先真っ暗です。
男性	80代以上	がん患者	負担上限額の引き上げによる治療費アップは治療の断念になることも考えられ、暗雲漂う余生になってしまいます。

回答し ない	回答し ない	がん患者	上限引き上げに反対します。
回答し ない	回答し ない	がん患者	現在でもとても厳しいですこれ以上の負担は難しいです
男性	30代	がん患者・がん以外の疾病の患者	治療費がかかるということ以上に、一般的に想定されている就労(フルタイム正社員)ができず、その収入を得られない、という観点が忘れられて話が進んでいるように感じる。
女性	30代	がん患者・がん以外の疾病の患者	19歳で白血病に罹患して、25歳で再発しました。骨髄移植も2度しました。19歳当時は骨髄移植への助成はなく医療費は高額でした。そもそも1ヶ月ほどかかる入院のなかでの入院費は食事も含め15万ほどかかり、両親には大変な思いをさせました。30歳となったいま、自分で支払えと言われると生活はかなり厳しいです。今でも移植後の身体のケアに毎月4万近くの病院代や薬代がかかっています。高額医療控除、限度額控除は働きながら治療する世代にも必要です。引き上げられると生活が立ち行きません。
女性	30代	がん患者・がん以外の疾病の患者	この制度がなくなれば、お金に余裕のない方は死ねという事でしょうか。
女性	30代	がん患者・がん以外の疾病の患者	29歳で癌発症した若年性がん患者です。さらに潰瘍性大腸炎という難病も患っています。がん治療により、難病も重症化してしまい、治療期間が長引き、治療による経済負担が非常に重く辛かったです。さらに長引く治療の期間は仕事ができず、収入もない中で、終わりの見えない治療を続けていくのは精神的にも経済的にも本当に大変でした。高額療養費制度には助けられたものの、長く続くがん治療や難病治療に対して、特に若年者の場合は現状でも負担が大きいです。それを今回さらに引き上げるというのには反対です。どうか、若年性の働き盛りの世代のがん患者や難病患者の意見を聞いて、救済の手段を作ってください。
女性	30代	がん患者・がん以外の疾病の患者	ありえない。私達の治療、生活はどうなるのですか？
男性	30代	がん患者・がん以外の疾病の患者	入院治療は長期になる場合がほとんどです。仕事も休職になり給料も下がります。負担額上限引き上げには断固反対です。今の時代物価高もあるのに働いてない人からさらにお金を取るのは許しません。
女性	30代	がん患者・がん以外の疾病の患者	乳がん、糖尿病、子宮内膜症、発達障害を持っています。今はまだ非課税世帯ですが、この様に上限が上がってしまったら収入を増やしてしまっただけで再発してまた仕事が出来なくなった時治療を諦めるしかありません。高額療養費制度は現状維持でお願いしたいです。殺されたくないです。



女性	40代	がん患者・がん以外の疾病の患者	収入での負担額の細分化はありきだが、全体的にかなりの引き上げ。負担は収入に差はない模様。これから抗がん剤治療が始まる者、そして別の障害も持つ身として自身の今後の治療の金銭的不安だけでなく、今後も段階的に引き上げる予感がした。財源は他にもあるだろう。お小遣いと同じ、使うべきところ、引き締めるべきところを見極めて頂きたい。
女性	40代	がん患者・がん以外の疾病の患者	我が家は高額療養費の分類でイになりますが毎月の医療費、住宅ローン、税金の支払いに追われ生活は楽ではないです。私は癌以外に持病があり働けず、年金暮らしの双方の親に送金もしています。上限が引き上げられた場合、毎月の固定費に医療費までは払いきれませんので癌治療は諦めます。僅かながら貯金がありますが主人の老後のために残しておきたいのです。お子さんのいる世帯はもっと大変だと思います。経済的な理由で治療を受けられない人が増えるのはとても悲しいことです。難病や癌など高額で長期の闘病が必要になる病気に関しては何らかの救済措置を考えてほしいです。
男性	40代	がん患者・がん以外の疾病の患者	社会全体の高齢化に伴う措置であれば、やむを得ないところではあるが、血液がんで高額医療費に該当するとすると長期の治療が見込まれる。年収の中間層は月額約8000円の値上げだが、働けない状態での長期間に渡る負担増は生活への不安を感じる。2024年に健康保険料率を値上げしており、健康な人との公平性もあるだろうと思うが、高額医療費対象の人は医療費以外にも負担があることも想定されるため、何となく財源不足だから値上げするということではなく、具体的にこれくらいの不足が見込まれるなど、数字を示して欲しい。また、困窮した場合は結果として生活保護等で全額国や地方の負担となるため、安易な値上げは避けていただきたい。
女性	40代	がん患者・がん以外の疾病の患者	がんやその他の疾病で長期に渡る治療、服薬が必要な患者に対して、お金がないなら治療を諦めてと言っているのと同じであり、決して容認できることではありません。医療費削減については、もっと他にできることがたくさんあるはずです。
女性	40代	がん患者・がん以外の疾病の患者	乳がん手術後3年、まだホルモン治療が7年残るなか、関節リウマチと網膜静脈分枝閉塞症というどちらも何年にも渡り非常に非常に高額な費用がかかる治療を並行して続けています。がん罹患時は民間保険で大半を賄うことができましたが、それ以降は病歴がついて新たに保険加入できず、高額医療費制度が最後の砦です。治療をどれだけ続けても治るかどうかわからない病気ばかりです。高額医療費の額が引き上げられればどこかで治療を諦めざるを得ないので、手足が動かなくなるのでは、失明するのでは、命を失うのではと本当に恐ろしいです。

女性	40代	がん患者・がん以外の疾病の患者	癌治療は長期に渡りお金もかなりかかります。特に抗がん剤治療は何ヶ月もかかるため、生活がなりたたなくなり ます。
女性	40代	がん患者・がん以外の疾病の患者	負担上限額引き上げの決定は、がんから生き残った自分を否定するような思いがした。がん治療が終わってから、 ホルモン剤の副作用で、子宮内膜症になり、その治療薬による副作用でまた様々通院している。さらにコロナワク チン接種後は、自己免疫疾患にも罹り、予期せぬ疾病に働くこともままならず、生活は常に切迫している。今もな お、がんと闘う方々と家族のことを考えても、引き上げには強く反対いたします。
男性	40代	がん患者・がん以外の疾病の患者	慢性疾患で高額な分子標的薬を服薬した経験があり、今も検査等でも都度高額な費用を要しています。治療費が生活 を圧迫する事実だけでなく、気持ち的に楽しいことにお金を使う余裕がなくなり、治療のためだけに仕事をしてい る感覚に陥ることで、生きている意味を見失います。ここから更に自己負担額が増えることで、大切な人にも迷惑 をかけることとなり、不安が増すばかりです。もちろん国民医療費が増え続け、国内の経済を圧迫する事情も分か りますが、他にやれることもあるのではと思います。誰一人取り残さないがん対策に逆走する動きに思え、大変複 雑な思いを感じます。
女性	40代	がん患者・がん以外の疾病の患者	仕事ができず収入が減るのに医療費はかかる。闘病だけでも苦しいのに「お金か命か」の二択を迫られる。お金が 無いと命を諦めないといけないのかと何度も絶望し震えました。正に死活問題です。生きていけません。
女性	40代	がん患者・がん以外の疾病の患者	安心して少しでも満足のできる治療を受けるためには限度額引き上げはよくない。医療費負担が国、大変なのは分 かりますが、病気で仕事も出来ない人やセーブせざるを得ない人もいて、みんな生活が苦しい。
女性	40代	がん患者・がん以外の疾病の患者	乳癌を経験して、ガン保険に入っていなかったので、費用の負担だけが心配でしたが、高額医療制度で上限があ る、という安心感がありました。もう少し安ければいいのに、と思った事もあるので、これ以上高くなったら治療 を断念してしまう人が増えるかもしれません。
女性	50代	がん患者・がん以外の疾病の患者	断固、反対です。この制度を利用するほど、長期間にわたって高額な医療費を必要としたことがない人の方が世の 中には多いかもしれません。その人たちには「微々たる額」とか「自己負担はあたりまえ」と思われるかもしれま せん。しかし、そうした患者は見た目の医療費以外にも経済的な負担はあり、収入も減少します。人それぞれとはい え、患者本人と生計を共にする人たちが日本国憲法第25条「生存権」で保障されている「健康で文化的な最低 限度の生活」を実現するには、とても厳しい。世界的に見てすぐれた皆保険制度のある国として、現行の制度を堅 持してもらいたい。

女性	50代	がん患者・がん以外の疾病の患者	保証制度に助けられた身として思うのは「このような高額医療が必要になる状況はある日突然やってくる」です。誰もが当事者になることなので引き上げに関しては再検討をお願いしたいと思います。
男性	50代	がん患者・がん以外の疾病の患者	今でもギリギリなのにこれ以上上げられたら寛解前に自己断薬するしかなくなります。一体何を考えているのかさっぱりわからない。確かに医療費問題は昔から大きな問題ではあるが国の予算を削るのはここじゃない。
女性	50代	がん患者・がん以外の疾病の患者	今でさえギリギリなのに、これ以上高額になれば治療を断念するかもしれません。治療断念は死が近づくことを意味します。そんな方がいっぱいいると思います。どうか引き上げしないでください。
女性	50代	がん患者・がん以外の疾病の患者	いわゆるロスジェネ世代です。 5年前にがんになり、放射線治療が望ましいとのことで二か月入院しました。 高額療養費制度のお陰で合計17万円ほどの出費で済みましたが、負担額が増えると病気になった際に不安です。ただでさえ賃金は低く、老後の備えも満足にできません。それでも頑張って働いて社会保険や国保を納めてきたので、せめて病気のときぐらいはお金の心配をせずに医療にかかりたいです。
女性	50代	がん患者・がん以外の疾病の患者	乳がん治療5年目、リンパ浮腫治療4年目、シェーグレン症候群、冠攣縮狭心症も罹患、治療中です。5年前のがん手術や抗がん剤治療は高額医療にとっても助けられました。今もフルタイムで働いておりますので、もし再発しても保険で何とかできますが、働けなくなったら、定年退職したら、毎月払えるだろうかとても懸念しております。無駄なお薬(余りが有るのを伝えても処方される)や必要以上の検査などは悉くお断りしています。そのような事を国全体で取り組めば、高額医療費負担は増やさなくても出来ませんか?再発しても安心して治療を受けられるように願ってやみません。
女性	50代	がん患者・がん以外の疾病の患者	社会保険料増医療費や薬価負担増そして高額療養費負担上限額引き上げ私も治療費の為に休めず働いていました。治療費が払えず、治療断念された方も知っています。国民の命を守る政策をお願いします。
女性	50代	がん患者・がん以外の疾病の患者	がんと心疾患に罹患しております。現役世代なので今はなんとか支払っておりますが私の場合どちらの疾病も一生続く治療が必要です。若い頃に心疾患が判明しその後がん保険には加入できませんでした。私のような患者もいらっしゃるのではないかと思います。国の財政が本当に苦しいのであれば保険加入基準の見直しを求めたいものです。

女性	50代	がん患者・がん以外の疾病の患者	4年前、乳がんが見つかり手術しました。現在はホルモン剤を飲みながら、年1回の定期検査で再発や転移がないかを経過観察中。ホルモン剤は10年服薬予定です。自分は当てはまりませんが、がんのタイプによって高額医療費制度がなければ使えない注射や薬、治療を使用している人をたくさん知っています。現在の制度ですら、なんとか工面して払っている人も少なくありません。また、自分も今後どうなるかわかりません。がんに限らず、お金のために治療を諦めざるを得ない制度には反対します。
女性	50代	がん患者・がん以外の疾病の患者	我が家は区分アです。50代ですが7歳の子供がいます。手取りは月額60万円、まともに払えばその半分以上が医療費となります。子供達に手当てではなく、扶養控除なく、奨学金も利息が高く検討にもなりません。子供達の将来を考え、予算の関係から抗がん剤や分子標的薬による治療はスッパリ諦めました。目の前には治るチャンスがあり、高齢者や生活保護の人が治療を受けているのにです。せめて年代や子供の有無、区分で分けて欲しい。70過ぎて最高のがん治療が出来て、子供が親を失うかもしれない世代が治療を諦める社会はおかしい。外国人の保険治療ももっと厳格にしてもらいたい。国立循環器病研究センターに行くと、年寄りと中国人だらけ。
女性	50代	がん患者・がん以外の疾病の患者	医療費の事が心配で、先進的な治療が受けられなかったり、効果があるお薬が使えないのは困ります。しっかり治療を受けるためにも、高額医療費の補助はありがたいので、ぜひ現状維持で(本当はもう少し患者の負担を軽くしてもらいたいけど)の継続をお願いします。乳がん、卵巣がん、重症筋無力症患者です。
男性	50代	がん患者・がん以外の疾病の患者	1000～2000円くらいであれば許容範囲かと思いますが、それ以上になると、今後無職となり蓄えを取り崩して生活する身には厳しいと思います。せめて年金受給開始までは軽減措置をお願いします。
女性	50代	がん患者・がん以外の疾病の患者	仕方の無いことかと感じております。
女性	50代	がん患者・がん以外の疾病の患者	癌や病気と診断され、新たに保険に入る事もできず、治療に高額な費用がかかり、働くこともままならない場合もある。何を諦めればいいのか。治療?食事?生きる事?わからなくなる。

女性	50代	がん患者・がん以外の疾病の患者	長年C-PTSDのため精神科通院・精神障害手帳2級、障害年金受給とアルバイトで生きてきました。2024年1月に卵巣癌とわかり、はじめて生活保護申請し、手術や抗がん剤治療を受けることができました。これからはC-PTSDとがんの再発の可能性と共に生きていくことになります。生活保護をぬけてがん再発となったら高額療養費制度利用することになりますが、負担額引き上げとなったら私は確実に支払えなくなります。子供を持たない私が死ぬのは何も社会に影響しないけれど、生きるべき人が医療費のために生きられなくなるのは違うと思うのです。
男性	50代	がん患者・がん以外の疾病の患者	私は2015年に大腸がんに罹患し、翌年に遠隔転移Stage?余命1年と告知を受けました。抗がん剤の副作用も重く、今まで通り働くことができなくなりました。高額療養費制度のお陰様で治療に臨めました。今は奇跡的に寛解を迎えられ今まで通り働くことができるようになりました。この制度の引き上げがあれば、今の自分はありませんでした。どうか患者の治療費用負担を考えて欲しいのです。どうかどうか段階的な値上げをせずに済む方法をお願いいたします。
男性	60代	がん患者・がん以外の疾病の患者	外国人労働者に簡単に国保の加入を許している間違っただ制度をまず是正すべき。日本人より外国人を優遇する与党政治の改革をまず行うべき。引き上げについて。保険料を踏み倒して帰国し、知らん顔。こんな不公平が現実におこっている。この問題を改善してから引き上げでしょ。!
女性	60代	がん患者・がん以外の疾病の患者	がんの治療によっては投薬等の治療が長期にわたることも珍しくありません。また画期的な新薬の登場は患者にとって福音となる一方、費用が大変高額です。さらに、高齢者では、がん以外にも疾病を抱えることが多く、医療費の負担はさらに大きくなります。負担上限額の引き上げにより、経済的な理由で必要な治療を受けられない患者がない今後多く出ることが危惧されます。よって今回の限度額引き上げに反対します。
男性	60代	がん患者・がん以外の疾病の患者	がんについては経過観察中。民間の医療保険にも入っているし、手術時も現在も、幸い当座の金に困るということはないのですが、何といても「これ以上払わずに済む(お金の心配をしなくて済む)」という心理的な安心感は、治療に際して非常に大きな支えになり、予後にも影響すると思います。
女性	60代	がん患者・がん以外の疾病の患者	がん治療で高額療養費制度を利用してます。がん以外の治療もしており、一つ一つでは高額療養費の対象にならなくても合計すると高額になります。高額療養費制度の負担上限額を引き上げるならば、病院毎ではなく、個人が受けた治療の合計にするなど、患者に寄り添うように検討していただきたいと思います。

女性	60代	がん患者・がん以外の疾病の患者	夢の様な待ち望んだ薬が登場しても、医療費が高くて利用出来ないと言う事態にはして欲しく有りません。20年前にリツキサンを使いましたが、当時は今とは違い外来窓口で三割負担でも諸経費合わせると14～15万円が必要でした。ケモの直前の説明時に「払えますか?」と聞かれ幸いにも払えたので今も生きられています。
女性	60代	がん患者・がん以外の疾病の患者	昨年、60歳・還暦を迎える年のお正月明けに乳がんを告知され、酷暑の夏に肺血栓塞栓症に襲われ、多額の医療費を使うとはこういうことかと。今は勤務先の健保で月の上限額が2万円と、恵まれた状況にありますが、もしも働けなくなったらと考えると高額療養費制度の負担上限額引き上げは恐ろしいばかりです。政府には、本当は必要ない大多数の形骸化した受診をやめることを訴え、がんや難病など本当に必要な医療への公費活用へという施策転換を推進してほしいですね。
女性	60代	がん患者・がん以外の疾病の患者	がん患者ですが、難治性の皮膚疾患(中等度)を患っています。3ヶ月毎に、高額医療の生物学的製剤を注射しています。注射しないと身体中に発疹して、熱を持ち辛いです。QOLを高めるだけでなく、炎症を抑える治療なので、注射が不可欠です。今でも高額医療費を支払っていますが、高額医療費の負担限度額が引き上げられると安心して治療ができませんので、引き上げ反対です
男性	60代	がん患者・がん以外の疾病の患者	引き下げならともかく引き上げるは絶対に反対私は慢性リンパ性白血病と後縦靭帯骨化症に罹患しており後縦靭帯骨化症の手術により体幹機能障害5級の認定は受けているが受けられるメリットは殆んど無いのに就労もままならず障害年金も生活保護も無し今何よりもツライにのは生きる事金無し仕事無し医療費は掛かりその上限も引き上げるなんて国から死ねと言われているようなモノ
女性	60代	がん患者・がん以外の疾病の患者	複数の疾病に罹患した患者の場合、高額医療費の負担は生活を脅かすものです。引き上げには反対します。
女性	60代	がん患者・がん以外の疾病の患者	複数の疾患があり複数の治療をしています今以上の負担は、きついです
女性	70代	がん患者・がん以外の疾病の患者	私は血液疾患患者なので今は寛解維持していますが完治ではなく再発の不安がつきまといます。自分事ではなくても、長期にわたって継続して治療を受けている患者とその家族」にとっては生活が成り立たなくなる、あるいは治療の継続を断念しなければならなくなる患者とその家族が生じる可能性が危惧されます。引き上げ見直してください。

女性	70代	がん患者・がん以外の疾病の患者	とても厳しい制度だと思います。私はがん宣告を受けて今年で7年目に入ります。2019年からずっと手術、抗がん剤、副作用での心臓カテーテル手術、ポート等、月に何度も病院通いです。当然、時間もお金もう限界です。今回とても残念なニュースを聞いて気持ちが萎えてしまいました。少しでも前向きに病と立ち向かえられるよう支援をお願いしたいです。
女性	30代	がん患者・がん以外の疾病の患者・がん以外の疾病の患者の家族や遺族	私は20代でがんに罹患しました。保険には加入しておらず、高額療養費制度に助けられた身です。がん以外に患っていた病もあり働くこともままならない中、現在の病に関わることのみならず、少し先の未来の医療費や生活まで悲観する状況はとてつらいものです。治療は命の選択の連続です。誰もが、少しでも、安心して最適な治療を受けることができますよう、この制度の現状を守り抜いていただきたいです。
女性	50代	がん患者・がん以外の疾病の患者・がん以外の疾病の患者の家族や遺族	夫と死別、遺族年金のみで生活している非課税世帯です。生活はとても厳しい状況です。高額療養費の負担上限額引き上げに反対です。負担が大きくなれば薬も治療も通院も日常生活も何もできないです。
女性	50代	がん患者・がん以外の疾病の患者・がん以外の疾病の患者の家族や遺族	初めまして。高額療養費の引き上げで多くの方が今後の治療が受けられなくなるかもしれません。私自身もがんで抗がん剤の治療あり、リンパ浮腫、重度の無呼吸、他持病持ちです。両親も介護2と4。なかなかフルタイムで働くことも出来ず、年齢的にも働く場が簡単には見つからない…そんななかで引き上げの我知道了。健康な人から見れば、こちら側の都合ですが、実際大変なことです。
女性	50代	がん患者・がん以外の疾病の患者・がん以外の疾病の患者の家族や遺族	現在わたしが寛解して、転移再発の兆候なく元気に生きているのも、抗がん剤と高価な分子標的薬ハーセプチンのおかげです。経済的なダメージも少なく、長い期間安心して治療に専念できたのはこの制度があったからこそ。「お金はかかるけど、効果はあるから」という主治医の言葉を信じてついていくことができました。標準治療ですら、生活に支障が出たり、お金のために治療を諦めたり、という未来は考えたくありません。
女性	60代	がん患者・がん以外の疾病の患者・がん以外の疾病の患者の家族や遺族	自分が初めて癌宣告を受けたとき、まず最初に考えたことが「医療費は幾ら掛かるんだろう？」ということ。ショック状態のまま、総額幾らになるのか見当もつかない治療を他人事のように受け入れながらも不安でたまらなかつた日々、「高額療養費制度」の存在を知った時は、心からホッとしました。負担上限額の引き上げは、患者や家族の不安を増大し、ストレスから治療効果が下がったり治療を諦める人を生むでしょう。病気になりたくてなる人はいませんが、思いもよらない時に突然病気になってしまうものなのです。そんな時、安心できる制度を無くさないでください。

女性	70代	がん患者・がん以外の疾病の患者・がん以外の疾病の患者の家族や遺族	次世代に向けた財政問題を考えたらそういうことも仕方ないことかもしれませんが、年金生活者や病気で離職せざるを得ない方もたくさんいます。 そういう方々にとっては、死活問題です。とりやすいところから取るのではなく、もう少し経済全体、財政の使い道をしっかりと精査することの方が先決でないでしょうか。国会議員の方は、こういう時こそ国民の声をしっかりと受け止め阻止して欲しいです。
女性	50代	がん患者・がん以外の疾病の患者・医師	医療の場で働き、多くの患者さんが時に経済的理由で治療選択をためらう場面もみてきたが、総じてこの国の制度においてはすべての人がある程度の水準以上の治療が受けられる素晴らしい環境だと思う事が多かった。一方、自身は30歳以後、循環器疾患による症状に苦しみ、消化器の指定難病に罹患し、さらに何度も癌の手術を受けることになったが、仕事を優先して早期復帰を心掛け働き続けてきた。今回の制度改革においては現状でも収入に応じて高額となる社会保険・税負担も背負っているうえに、その上に生活への影響が極端に増える程の上限額引き上げであり、病いをもちながら働き続けるという意欲を消失させるインパクトを受けた。
女性	40代	がん患者・がん以外の疾病の患者・医師や看護師以外の医療関係者	30代で癌になったとき、子育て真っ最中でしたが、高額療養費制度があったので、生活費に大きな影響なく、治療できました。今は別の難病に罹患しています。高額療養制度があっても、その時高収入だからと負担が増えるとその後の生活に影響します。治療によりその後の収入もなくなるかもしれないのです。
女性	40代	がん患者・がん以外の疾病の患者・医師や看護師以外の医療関係者	現在離職中ですが、その他医療関係者+がん患者(経過観察中)です。また、婦人科の別疾患でも治療、手術や不妊治療を受けていました。がん発覚したのがAYA世代であり、手術、放射線治療、不妊治療では高額療養費にかなり助けられました。また、今から民間の医療保険に入ろうともなかなか入れるものもありません。治療上高額になるものもあり、制限引き上げにより治療が思うように受けられなくなる、諦める方も出てくると思います。また、これ以上現役世代へ負担を強いられるのは反対です。
女性	60代	がん患者・がん以外の疾病の患者・医師や看護師以外の医療関係者	この制度を利用しないといけない人々は、身体的な苦痛、精神的苦痛と常に戦っている。もう勘弁して欲しい。



女性	70代	がん患者・がん以外の疾病の患者・医師や看護師以外の医療関係者	悪性リンパ腫の抗癌剤の晩期副作用で心機能不全でペースメーカー装着、2度のカテーテルアブレーションで入院手術。高額療養費制度を使いましたこの制度は国民の安心でもあります。支援が増すことはあっても負担増になることは政策の後退。国民の健康を守る制度は後退してはならない。
女性	40代	がん患者・がん以外の疾病の患者・看護師	私はがん治療と重症のアトピー性皮膚炎の生物学的製剤を使った治療で高額療養費制度を使っています。医療従事者でもありがん患者さんと多数関わって参りました。治療を受けるには病気でも働きながら治療費を支払っている方が多く、高額療養費制度は経済的負担軽減のための一助になっていたはずです。今回の引き上げは医療従事者として患者として両方の立場から言っても断固反対です。高額な治療が必要な病気になったら経済的な理由で治療を諦めなければならないのかという不安しかありません。頑張っで自分で収入を得ているのに一方で収入が低い方や生保の方ばかりが負担が少なく高い治療の恩恵を受けられると思うと制度に納得が行かないです。
男性	40代	がん患者・がん以外の疾病の患者・看護師	保険料を上げるのが一番かなと思います。だめなら、難病特定疾患に似た支援方法を検討してもいいのではないかと。生活保護の生活水準を基準にして、納税額等で上限額を決めてもいいのかもです。任意保険料の控除制度があるので、もっと加入を勧める必要もあると感じます。備えあれば憂いなしです。がんは特に、二人に一人は罹患する時代になったので、その危機感を国民はもっと認識して備える必要があると思います(首都直下地震や南海トラフ地震や自然災害と同じように)。災害も重大な病気も、一生に一度あるかないかのイベントなので、最終的には各個人がしっかりその判断ができる情報を国は常に提供して欲しいです。
女性	50代	がん患者・がん以外の疾病の患者・看護師	私には、遺伝子病の神経線維腫症1型があります。難病指定の疾患ではありますが、判定基準から外れてしまったので、難病指定は受けられませんでした。定期検査は自己負担の3割です。そして、乳がんにも罹患しました。早期発見のため、全摘出のみでしたが、今後は、神経線維腫症1型では、脳腫瘍に罹患することが多いため、定期検査は続きます。もし脳腫瘍に罹患したらと、考えると、治療にかかる医療費が不安でなりません。全体的に、がん化しやすい細胞が多く存在しているので、どのがんにも罹患してもおかしくないと思っています。高額医療費の負担が増えると、主人の収入に頼っているため、生活が困窮することは目に見えています。

女性	40代	がん患者・がん以外の疾病の患者の家族や遺族	負担上限引き上げ額が収入に対して見合っていないと感じます。理由なく理不尽に突然訪れるものが病であり、働き世代にも継続的治療が必要な慢性疾患やがんなどの患者が多くいます。費用を理由に必要な治療が受けられなくなり、救える命を救えず命を落とせば、結果働き手を失い、所得税などの税収も減少すると考えます。したがって、高額療養費制度の負担上限引き上げについては反対の立場を表明し、見直しを要求します。
女性	40代	がん患者・がん以外の疾病の患者の家族や遺族	がんと、難病を患っています。治療を受けるにあたって、高額療養費制度があったからこそ、治療が受けられたと思います。わたしは経過観察ですが、周りにも高い薬で今も治療中の患者さんが沢山おられます。その方達が安心して治療受けられる為にも、引き上げはやめて欲しいです。
女性	40代	がん患者・がん以外の疾病の患者の家族や遺族	上がったら下がる事は無いので、子供たちの未来なども考慮し慎重にさせていただきたいです。
女性	40代	がん患者・がん以外の疾病の患者の家族や遺族	公務員です。公務員は優遇されているとはいえ、自分のがん治療でこの制度にはとてもお世話になりました。がん保険に入っていなかったので、医療費は全て自分の持ち出しです。それでも治療をやっていたのは、高額療養費制度のおかげです。日本人の負担ばかり増やしていく制度には反対です。日本は日本人のためにあります。政治は、日本人が安心して暮らせるようにするために動いてほしいです。
女性	40代	がん患者・がん以外の疾病の患者の家族や遺族	癌になりたくてなった人、病気になりたくてなった人はいないと思います。高額療養費制度の負担をあげる前に、不健康になる原因を国自体が作っていることの改善。国をあげて予防対策に力を入れた上での改善後であれば納得ですが、国民ばかりに負担を強いるのはおかしい。まずは税金の使われ方が日本国民に還元されるようにしてほしい。居眠りして給料もらう人はいらないし。国会議員削減してそのお金を本当に困っているところや、未来ある子どもたちにまわしてほしい。
女性	50代	がん患者・がん以外の疾病の患者の家族や遺族	上限額の引き上げには反対です。私はがん経験者で、夫の扶養の立場であり、また、父の同居介護をしています。私は現在がん治療はしていませんが、後遺症で医療費がかかっており、再発の可能性もあるがん種なので、常に不安は尽きません。そんな中、夫の会社の撤退が決まり、事実上の解雇で、収入面での不安が一気に高まりました。がん治療中は、高額療養費の制度を利用して家計への負担は大きく、いつまで治療が続くのか、いつまでこの負担が続くのかと苦しい気持ちでした。これから上限が引き上げられるとなると、再発のこと、父のこと、家計へのさらなる負担から、医療を受けることすら諦めなければならなくなるのではと危惧しています。

女性	50代	がん患者・がん以外の疾病の患者の家族や遺族	我が家は、50代の夫と2人家族ですが、私が肺がんの4期で夫は多発性硬化症という指定難病を患っており、2人とも高額療養制度を使わせて頂いております。私は現在週3日のパートが体力的に限界であり、夫は病気の特徴で歩行困難や排泄困難な中、休みがちになりながらギリギリ正社員として働いております。今の体調での収入が限界であり、収入が増える要因が無い生活をしております。これ以上医療費の負担が増えるとなると、治療自体を諦める事になりかねません。それは、人生の終焉を早める事に直結する事になりかねません。どうか、高額な治療を必要とする私たちの状況をお察し頂き度。何卒よろしくお願い致します。
女性	50代	がん患者・がん以外の疾病の患者の家族や遺族	がんになって治療をする時、個人差はあると思うけれど病前のように働けないのが普通ではないか…と思います。引き上げ前的高額医療費制度のおかげで今、再発していない状態でいられるけれど今後、再発した時の負担額を考えると受けるべき治療をお金の為に諦める…という選択肢も出てくるかと思います。家族のある人は健康な家族に迷惑をかけたくないと思う事もあるだろうし、1人の人でも負担額が重く払えなければ治療を諦めざるを得ない。命を天秤にかけたり同じにしてはいけないけれど同居していて昨年亡くなった後期高齢者の医療費の安さに驚きました。本当に安かったです…。働き盛りが割を食う社会にはうんざりします。
女性	50代	がん患者・がん以外の疾病の患者の家族や遺族	がん罹患が増加する50歳前後の親世代は、何らかの理由で通院する人が少なくない。つまり生きるほど親子ともお金がかかり、通院や介護で時間も消費する。自分がいるから受けられる介護サービスも限られてしまい、さらに医療費が日々の重石となっていく。何のために毎日働くのか分からなくなることがある。
女性	50代	がん患者・がん以外の疾病の患者の家族や遺族	命がお金によって左右されたくないです。
女性	50代	がん患者・がん以外の疾病の患者の家族や遺族	高額療養費制度がなければ腎細胞癌の手術も出来なかったし、今続けている転移の治療もすることが出来ません。家族も持病があり、いつ入院するかわかりません。今、健康でも怪我や病気になるかもしれない。その時、安心して治療出来ないことや、諦めて死を選ばなければならないなんて、考えたくありません。誰もに起こりうることに。頑張っても働いても払えない金額になるなんて信じられません。
女性	50代	がん患者・がん以外の疾病の患者の家族や遺族	なぜ税金を外国人には使うのに、真面目に税金を収めている我々の負担額を上げるのか全く理解出来ない。ふざけているとしか思えない。

女性	50代	がん患者・がん以外の疾病の患者の家族や遺族	50代前半独身です。バブルも味わず、コンプライアンスのない時代の長時間労働、祖父母両親の介護の果てに自分も癌になりました。生き延びられたものの手術の影響で出来る仕事内容も限られ、年齢の問題もあり、扶養してくれる家族もない中、いまは何とか生きています。必要最低限の治療を受けられ健康を保ちながら社会生活をおくれるよう、何卒ご厚情いただきたく、よろしくお願いいたします。
女性	50代	がん患者・がん以外の疾病の患者の家族や遺族	生活保護受給者や外国人が無料で医療を受けられるのを先に何とかすべき。
女性	60代	がん患者・がん以外の疾病の患者の家族や遺族	毎月の給与から高額な保険料を徴収しておいて、いざ病院!となったら負担上限額が生活できないほどの金額になるとか、何考えて制度設計してるのでしょうか?闘病となれば様々な経費がかかるし、仕事、収入を失うことも。厚労省は己の責務の見直しからしろと思う。ご自分達は共済で手厚い補償、保護があるとしても、庶民の生活を全く想像できない間抜けか、何か社会にうらみでもあるのか?と思うくらいのバカっぷり。高齢化社会が問題だと言っても、それも何十年も前からわかっていたこと。関係省庁、役人は丸ごと背任、無能ということで消えてほしい。
女性	60代	がん患者・がん以外の疾病の患者の家族や遺族	高額療養費制度のおかげで、3種のがんに罹患しても、ある程度は医療費を心配せずに何とか治療を続けることが出来ていましたが、医療費の負担上限額引上げは、今後、治療が続けられるのか不安でたまりません。物価高の止まらない現在、負担がこれ以上増えていきませんよう、切にお願い申し上げます。
女性	60代	がん患者・がん以外の疾病の患者の家族や遺族	フリーランスで仕事をしている60代サバイバーです。高額な医療費を払えない不安を、安心に変えてくれていた「高額療養費制度」でしたが、これからは、さらに生きづらい世の中になるんだなど、生きる気力が削がれました。私は60代を過ぎても、体が動く限りは仕事を続けなければ生活できません。フリーランスで働かざるを得なかった人間は、年金は、基礎年金のみ。それも若い頃には、生活がギリギリで、年金を積み立てることができず免除してましたので、満額いただけることはありません。生きることを諦めなければならない様な制度を、国民に強くないでください。

女性	60代	がん患者・がん以外の疾病の患者の家族や遺族	私はがんで手術入院通院時、高額療養費制度で助けられました。働きながら療養していますが、がんに伴う障害のために生涯に渡り治療が必要です。上限額の引き上げははととも辛いです。父は95歳ですが収入があるため、後期高齢者医療制度上限を払い医療費は3割負担です。1割負担の方が整形外科のリハビリに毎日のように行っているのが羨ましいと言います。頑張ってきて高齢になった時の収入を確保できるように計画的に人生を送ってきた結果、沢山の負担を強いられている上にこれ以上負担が増えれば、今でも押さえている通院や介護をますます減らさなければいけないと言っています。入院する事になったらますます不安です。
男性	70代	がん患者・がん以外の疾病の患者の家族や遺族	年金暮らしには厳しいです。それが2000～3000円であっても。
女性	70代	がん患者・がん以外の疾病の患者の家族や遺族	自分含め、周りにも生活する上で多くの悩みを抱えており、かつ色々な物価上昇も重なり、特に弱者に対しこれ以上の負担は耐えられない!
女性	30代	がん患者・がん以外の疾病の患者の家族や遺族・看護師	私は乳がんです。治療時抗がん剤が36万円であるところが高額医療制度で8万円まで抑えていただけました。抗がん剤治療中働けず、傷病手当を貰いながら、社会保障費を会社に支払いながらだったので貯金を崩しながらなんとかかなりましたが25万円まで増額されると破産します。年齢的にも生活保護を受けさせてくれるとは思えません。治療もできず、生活もできず飢えて、痛みに耐えながら死ねと言われてるのと同義と思っています。また私の弟は安倍総理と同じ潰瘍性大腸炎です。薬価も高額で治療は一生涯に渡ります。それを増額されれば弟も破産します。私たちは若くして病気になるような人間だから生きるに値しない命ということでしょうか?
女性	30代	がん患者・がん患者の家族や遺族	3年前に卵巣の境界悪性腫瘍が見つかり、月またいでしまったために20万ほど自分で出しました。周りからは高額療養制度があるから安く済むと言われていたのに、びっくりしたのと同時に、子どももまだ小さいしもう病気できないなど、怖くなりました。当時、世帯年収970万ほどでしたが賞与からも税金が取られ生活は楽ではありません。どうか若い世代のためにも、高額療養制度を変更するのは辞めてほしい。
女性	30代	がん患者・がん患者の家族や遺族	AYA世代はただでさえ様々な助成の対象から外れている。その上、まだまだ子育てのために治療しながら働かなければならない年代でもある。本来なら一番負担額を低くすべき年代だと思う。
女性	30代	がん患者・がん患者の家族や遺族	引き上げる対象者を間違えてる!!

女性	30代	がん患者・がん患者の家族や遺族	高額療養費制度の負担上限引き上げに反対します。私や家族はがん患者です。なりたくて病気になったわけではないのに医療費や通院費がかかります。高額療養費制度があってもそれを使わない医療費が日々かかります。場合によっては通常通りの仕事できません。そうすると収入が減ります。それでも日々の医療費の負担は変わりません。生活もあります。どれだけ大変か健全な人からは想像がつかないかもしれません。これ以上高額療養費制度が上がると更に負担が増えて金銭的にも精神的にも厳しいです。それを避ける為の制度ではないのですか?制度を利用している国民は国会でイメージしている生活よりもっと低い水準で生活しています。
女性	30代	がん患者・がん患者の家族や遺族	高額療養費制度の負担上限引き上げに反対します。私や家族はがん患者です。なりたくて病気になったわけではないのに医療費や通院費がかかります。高額療養費制度があってもそれを使わない医療費が日々かかります。場合によっては通常通りの仕事できません。そうすると収入が減ります。それでも日々の医療費の負担は変わりません。生活もあります。どれだけ大変か健全な人からは想像がつかないかもしれません。これ以上高額療養費制度が上がると更に負担が増えて金銭的にも精神的にも厳しいです。それを避ける為の制度ではないのですか?制度を利用している国民は国会でイメージしている生活よりもっと低い水準で生活しています。
女性	30代	がん患者・がん患者の家族や遺族	すごく助かったし、絶望せずにすみしました。
女性	30代	がん患者・がん患者の家族や遺族	一番引き上げられるのは現役の働き盛りの年齢層であるかと思います。子供も幼くこれからの養育費、教育費にお金がかかります。現在抗がん剤での治療中。2年間の総額が現在の高額医療費で100万円以上になります。負担額が引き上げられると200万になります。子どものために稼がなきゃいけない、でも自分の医療費がかかる、どうしたらよいのでしょうか?高額な納税をし、さらに高額医療費も払う、どれだけ苦しい人たちから税金を取るのか、引き上げは仕方なしとしても多数該当月の費用は現行通りなど、継続して医療が必要な人たちへの配慮をお願いしたいです。国に高額な税金納めて治療諦めて死ねと言っているのが今回の改正ですよ。
女性	30代	がん患者・がん患者の家族や遺族	がん治療を初めて10ヶ月が経ちました。でもまだこれから。私は10年投薬治療しなければいけません。そこで高額療養費の負担上限額引き上げは治療の中断を意味します。やめてください。

女性	30代	がん患者・がん患者の家族や遺族	逆に引き下げて欲しい!若年ガンは貯金も少なく、保険に払う余裕がないく、十分な貯蓄がない。入院手術時の医療費に加えて、毎月のお薬、定期的な注射・検査、お金がかかる!高額療養費があることで、安心して入院手術できたし、放射線治療もできた。引き上げられ自己負担高くなると医療を諦めないといけなくなる。治療後は再発のリスクが常にあるが今までのように仕事ができなくなるので、貯金はなくなるし、投資なんてできる余裕はない。収入を上げたいが転職もできず、収入は減る一方、貯金は出来ないどころか無くなり、毎月のお薬、注射など生きていくために借金しないといけない。これが現実です。苦悩はがんになった人にしかわからない!
女性	30代	がん患者・がん患者の家族や遺族	絶対に反対です。これ以上、国民を困らせないで!苦しませないでほしい!どうか、国民の声を聞いてください。よろしく願いいたします。
女性	30代	がん患者・がん患者の家族や遺族	3年前働き盛りの時期に、私自身が乳がんになり、2回の手術を経験。また昨年母親が末期の乳がんになり、現在も延命治療の為に闘病中です。物価高が続くなか、治療出来たのもひとえにこの制度があったからです。それが上がると今後、治療を諦めるしかないと思う人が増えると思います。更に支える家族の負担も上がり、生活保護者や自殺者が増えるのではないのでしょうか。他に減らせる所がないなら致し方ないですが税金の無駄遣い、外国人への不要な優遇処置など、見直す所が多いと思います。まずそこにメスを入れてからでないと、負担額上限を容認致しかねます
女性	40代	がん患者・がん患者の家族や遺族	今まで患者としても、家族としても、高額療養費制度に助けられたと思っているので、これからの人も助けてあげて欲しい。
女性	40代	がん患者・がん患者の家族や遺族	大幅な引き上げに困惑している。見直ししてほしい。生活に支障をきたすレベルだと思う。
女性	40代	がん患者・がん患者の家族や遺族	5年前に乳がんがわかり、手術、抗がん剤、放射線治療を行いました。通院やアピアランスケアにもお金がかかったため、高額療養費にずいぶん助けられました。がんの治療は術後の長期に渡り続くことが多く、また、医療は日進月歩で新たな治療薬もどんどん出てきていますが、高額で、自己負担額が増すことでせっかくの新薬も使えず、治療を断念せざるを得ないケースもあるのではないのでしょうか。負担上限額の引き上げには断固反対します。

女性	40代	がん患者・がん患者の家族や遺族	父をがんで亡くし、その後自分もがんが見つかり、治療を続けて3年経ちました。未成年のこどもが3人(高2、中1、年中)いますが、家系的なことも考えると、こどもたちも将来いつがんが見つかるかもしれません。そうでなくても進学等、まだまだお金が必要になります。がん保険をしっかりかけていたので何とか助かっていますが、発見時でステージ?b、化学療法のみしかない私には、高額医療費制度を引き上げられてしまうと、かなり生活や治療に制限が出るのが予想されます。長期間、高額な化学療法を受けることで、仕事を続けていても負担は大きくなります。治療をやめる、イコール死につながる人は、どうすればいいのでしょうか。
女性	40代	がん患者・がん患者の家族や遺族	現状の高額療養費の上限額でも、収入が少ない世帯にとっては大きな負担で、なおかつ治療に伴って仕事を休まざるを得ない状況になり収入も減っている患者も多くいます。にも関わらず、上限額が引き上げられると、治療内容を減らすことを考えなければいけないというのはどれほどの心理的ストレスになることか!収入の多い人には負担を増やしても問題ないかもしれないが、収入が少ない人の上限額の引き上げには断固反対で、逆に上限額を引き下げてほしいからです。医療費の合算も21,000円以上でなければできないので、いくつもの医療機関に通院しなければならない状況だと、上限額よりさらに負担しているので、これも改善してほしいです。
女性	40代	がん患者・がん患者の家族や遺族	治療と仕事の両立は言われているが、罹患以前と同等に働けず収入はどうしても下がる。業界的に(福祉)ももとの給与も一般的な企業に比べかなり低く格差がある。また、病気によって治療費だけでなく、生活にも支障が出るとその分の支出も増える。治療費が高くなりすぎると必要な治療、保険診療であっても治療をあきらめるしかなく、安心して治療を受けたり暮らせない。治療効果よりもかかるお金が気になり、生きることをあきらめるかもしれない。上限引き上げで抑制するより、本当に必要な治療を受けることができるような形を考えられないのかと思う。
女性	40代	がん患者・がん患者の家族や遺族	負担上限額引き上げに反対です。
女性	40代	がん患者・がん患者の家族や遺族	私も子供もがん患者で、高額療養費制度に助けられてきました。現在の負担上限額がなければ必要な医療、治療が受けられません。負担上限額が引き上げられるのはがん患者にとって命に関わります。絶対に反対ですし、絶対に辞めてください!



女性	40代	がん患者・がん患者の家族や遺族	3年前、健康診断の結果から悪性腫瘍と疑われる腫瘍が見つかり、急遽手術することになりました。仕事をしばらく休まなければならない、手術代やその後の治療費に不安を覚えました。高額療養費制度を利用して、治療費を安く抑えることができ、大変助かっていました。多くの方が金銭面で不安を抱くことなく、安心して満足の行く治療ができるよう、この制度を現行のまま続けていただけたら、と強く望みます。
女性	40代	がん患者・がん患者の家族や遺族	2年前から乳がん治療をしています。実母は肺がん、義父は胃がん治療中です。高校生になる子供がいるので負担上限額が引き上げられたら学費を優先して治療を断念することになります。安心して治療を受けられなくなるのは悲しいです。
女性	40代	がん患者・がん患者の家族や遺族	癌家系で、やはり私も癌になりました。お金がかかります。高額療養費制度はとてもありがたい。上限額がこんなにあがると、継続的な治療ができない恐れがあります。2人の小学生の子どもがいます。金の切れ目を命の切れ目にさせないで。高齢者だけでなく、実際に金を負担している現役世代を守って下さい。
女性	40代	がん患者・がん患者の家族や遺族	家族が経済的な理由で、受けたい治療を断念したことがあります。私自身もがん患者となり、家族の気持ちを実感しています。 上限額を引き上げる前に、他に見直せる財源が本当にないのか真剣に検討していただきたいです。
男性	40代	がん患者・がん患者の家族や遺族	現役世代(20代～50代)である程度の収入のある家庭(800万円～)であれば上限額引き上げは妥当な金額の範囲内だと思う。しかし、現役世代から外れている年代が家計の中心であったり、収入額が低い家庭(～300万円)にとって今回の上限額の引き上げは負担になると思うので、その増額は反対する。
女性	40代	がん患者・がん患者の家族や遺族	私はがんに罹患し、仕事を辞めて無収入で治療しなければならなかった経験があります。現在の制度でも治療費の捻出は厳しく、貯金を切り崩し、両親から治療費を借りる状態でした。現在は治療がひと段落し、働くことができます。今後、負担額の引き上げによって治療を断念せざるを得ない人が増え、本来治療後に社会復帰するはずの人々が労働力から失われ、その影響が国全体の力に及ぶ可能性があると考えます。短期的な視点だけでなく、長期的な未来を見据えて欲しいと願います。
女性	40代	がん患者・がん患者の家族や遺族	2人に1人は癌になり、また医療の発達により命を諦めずに癌と共生することが可能となった今、まだ薬価が高額で且つ長期に渡り必要とする患者が多くいる現在、患者の負担増は医学の発展の恩恵に逆行するものであり、健康な現役世代の微々たる保険料減から得られる効果より、治療が必要な人の負担を減らすことによる経済効果の方が大きいと思います。

女性	40代	がん患者・がん患者の家族や遺族	一般庶民にとって、負担限度額引き上げは、治療を諦めることも視野に入れなくてはいけなくなります。ぜったい反対します。
女性	40代	がん患者・がん患者の家族や遺族	退院後も放射線治療などで継続して通院することになるので、上限額が引き上げられるのはつらい。若いうちからがん保険に入っている人は多いとは言えないと思う。
女性	40代	がん患者・がん患者の家族や遺族	高額療養費制度の負担上限額引き上げ反対です。人の命を守ってください。
女性	40代	がん患者・がん患者の家族や遺族	高額療養費の負担額が引き上げになると、日々の生活がとても成り立ちません。治療費だけでなく、通院する際の交通費もかかりますし、生活必需品も病になってから使うものが変わり、買い直すなどいろいろと費用がかかります。
女性	40代	がん患者・がん患者の家族や遺族	子育てしながらのがん治療で働けない中、高額療養費制度を利用していました。協会けんぽの上限で補填していただけていましたが、これ以上負担を大きくするのは反対です。若年層でがんを経験した人は、医療保険に加入していない人も多いです。非正規雇用の方も多いです。治療以前に、生活が破綻します。
女性	40代	がん患者・がん患者の家族や遺族	安心して治療をさせてもらいたいです。
女性	40代	がん患者・がん患者の家族や遺族	がんの治療は年単位での治療が続く可能性があり、今の金額でも上限額までの支払いが毎月毎月続くのは大変な事です。それをさらに上げられてしまったら、治療を断念して痛みに耐え続けるしかなく死を待つだけの人がたくさん出ます。引き上げるところが間違っています。生活保護の人から治療費を徴収するのが先なのでは?と思います。
女性	40代	がん患者・がん患者の家族や遺族	がんの治療にはお金がかかります。がんの治療をしながら働くのが困難な方もいる中、医療費は大きな負担となります。医療費のやりくりが難しいことで治療を諦めざるを得ないということがあってはならないと思います。高額療養費制度の負担上限引き上げには断固反対です。
女性	40代	がん患者・がん患者の家族や遺族	高齢者は月額18,000円。働いているとその何倍も支払うことになる。子どもがいたり支出も高齢者より多いのに…働き盛りの世代やそれを支える主婦には本当にキツイ。

女性	40代	がん患者・がん患者の家族や遺族	副作用に耐えながら仕事をする1番大きな支えが高額療養費制度です。物価高で、どんなに節約生活をしてても余裕はなくマイナス。これ以上高額療養費があがるとなると治療する選択が出来ません。治療ができない、死を受け入れられると言われている気持ちになります。最低限の衣食住で生活して、いくら手元に残るか分かりますか?残りませんよ。分かって負担上限額を引き上げると言うのなら、引き上げるぶん傷病手当金のような助けをお願いしたいくらいです。つまり、高額療養費が上がると治療も生活も出来ないという意味です。
女性	40代	がん患者・がん患者の家族や遺族	財政上非常に厳しい事は理解しております。またこの制度は非常に有難く思っております。私は就職氷河期世代ですが就職以来、賃金の上昇に社会保険料の負担の増加が追いつかないのが現状です。病を得て更に負担増は経済的にも心理的にも正直厳しい。また子育て中ですが子供の進路の選択肢を狭めるか自身の治療の選択肢を狭めるかの決断をしなくてはならないかもしれません。患者側も薬を余らせ無い(手持ちの薬があるのに更に処方される場合は申し出る)など出来る努力は必要です。まずはそう言う部分を周知徹底、負担増は実質的賃金上昇の後だと考えます。
女性	40代	がん患者・がん患者の家族や遺族	3年前に70代両親共、肺がんになり母は術後分子標的薬を服用し治療中です。私は昨年がんになり手術をして現在経過観察期間に入りました。母の治療薬は高額な薬であることは存じておりますが、それでも他の疾患も抱えているため治療費はかかります。後期高齢者の1割負担で大分助かっていると本人たちは言っています。40代の私の給料では自分のことで精一杯な為、将来的に自分や両親の追加治療が必要となった時、お金の心配をこれ以上しない形で治療できることをのぞんでいます。がんでも現役で働けるような努力(早期発見、運動、働き続ける為の勉強)はなるべく動いております。是非とも再検討願いたく思います。
女性	50代	がん患者・がん患者の家族や遺族	私が治療をしたのは20年近く前になりますが、その時代でも分子標的薬は高額でした。治療周期の関係で同月に2回の投与となると、1ヶ月の家庭手取り収入に近くなることも。当時は、一旦自己負担して後日戻すシステムでしたが、どんなに助けられたか分かりません。亡父が免疫チェックポイント阻害薬で治療したときも、この制度のお陰で迷うことなく選択することができました。それでも、長く続く治療費の負担は決して軽いものではありません。現在は高額だが効果のある治療薬も増えています。皆保険の日本で、治療費と命を天秤に掛けるようなことがあってはならないと強く思います。

女性	50代	がん患者・がん患者の家族や遺族	高額療養費制度のおかげで治療を続けてことができました。薬がの効果がなくなるまでずっと服用する必要があったのですが、子供の養育費も多くかかる世代なので、検査を薬の処方に合わせたり、できるだけ工夫をしつつ多数回該当に助けられてきました。この度の見直しの中で、例えば標準報酬額別にでも年間の上限枠を設けることはできないでしょうか。であれば転職や退職などで保険者が変わる場合に生じる多数該当数のリセットによる負担倍増もなくなり、長く続く治療費の負担には助かる見直しになると考えます。
女性	50代	がん患者・がん患者の家族や遺族	がんの治療費が高額のため抗がん剤治療を継続することを断念して、旅立ってしまった友達がいます。経済的に生きられない人が、この日本にいるなんて??とても切なく辛いことでした。どうかそんな人がこれ以上増えないようにお考えください。
女性	50代	がん患者・がん患者の家族や遺族	私は現在も治療中です。受診の度に限度額Maxまで支払いをしております。ただ勤務先の高額療養費制度の限度額は国民健康保険の制度より低額なため2ヶ月後には返金があり大変助かっております。ただ今回の引き上げで勤務先の限度額も引き上げになるのか不明なため少し不安を抱いております。
女性	50代	がん患者・がん患者の家族や遺族	患者さんから医療費に関して、「家族から『そのお金があれば毎月旅行に行けるのに』と言われ続けてきた。先日起きたら、高額療養費制度の見直しについて書いてある新聞が食卓にこれ見よがしに置かれていて泣きそうになった」と伺いました。負担上限額の引き上げは、経済面だけでなく精神的にも大きな負荷がかかります。また、負担が増せば、治療を諦める選択をする人も増えるかもしれません。それは誰にとっても望ましい未来ではないはずです。どうか、患者の立場に寄り添った制度設計をお願いします。誰も好んで病気になったわけではないのですから。
女性	50代	がん患者・がん患者の家族や遺族	ニュースが流れた時、正直、びっくりしました。治療費に充てるお金もバカにならないので、抗がん剤の副作用があっても使っていただけるところはないか、仕事も探しましたが、なかなか採用してもらえません。困っていた所へ、負担上限引き上げのニュースを見て、生活費をまた削らないといけないと思いました。生きるためには治療費を削れないし、そうでなければ、治療を諦めるしかない。でも、生きたい。病んだことのない人、お金に苦勞のない人には分かってもらえないんだろうなと、あきらめていました。今回のアンケート、涙が出るほど嬉しいです!
女性	50代	がん患者・がん患者の家族や遺族	所得が多い人の増額は仕方がないと思う。けれども、一般人にとっては現状でも厳しい。どうしても治療が長くなると、治療費だけでなく生活全てもまた費用がかかる。政治家は全く一般人の生活をわかっていない。

女性	50代	がん患者・がん患者の家族や遺族	絶対反対です!今でも大変なのに、これ以上引き上げられては、生きる希望を持ってません。家族にも迷惑で、生きていると申し訳ない気持ちになります。我が子の進学にも影響してしまいます。この度のアンケートや署名活動、本当にありがとうございます!引き続きよろしく願いいたします。水戸部ゆうこ
女性	50代	がん患者・がん患者の家族や遺族	がんの治療は高額です。さらに仕事を断念しなければいけないか不安もあり生活がかかっている状況の中、さらなる値上げは治療の継続を不可能にし、子どもの進路、生活、活動等にも影響が直結です。国は子育て支援に力を入れていますが、私たち世代の家族を含めた生活面について検討していただけるよう強く要望します。値上げではなく引き下げていただきたいくらいです。病気と闘っている弱い立場の私どもに親身になっていただきたいです。
女性	50代	がん患者・がん患者の家族や遺族	乳がんは再発、転移したら薬を死ぬまで飲まないといけない。しかもそこから10年以上生存が可能になる病になっている。良い薬は効果も高いが、値段も高い。長期生存することが生活を苦しめる。治療費を払うため仕事をしなければならず、稼げば稼ぐほど支払いは増える。この制度の改悪は患者にとって悪夢のようだ。
女性	50代	がん患者・がん患者の家族や遺族	中小企業の現状をお伝えしたいです。私が手術の際に制度を利用し専業主婦の為、とても助かりました。義務教育の子供がいる為今後は進学に多額の学費がかかることは決定しています。そんな中、主人の会社の給与もボーナスも減額、増える事などありません。業種により増額や減額の企業があると思いますが、この物価高、円価値が下がり続ける事が見込まれる今世の中、生活しながら治療と両立してけません。ごく一部の富裕層の方々には痛くも痒くもない引き上げかもしれませんが、子供支援や企業支援が満足でない中での引き上げは絶対反対。最も多い中間世帯層にて優しくあるべきと思います。それが国民を守る政治であるべきです。
女性	50代	がん患者・がん患者の家族や遺族	高額療養費制度の負担上限を引き上げるのではなく、高齢者の1割負担を早急に見直すべき。
女性	50代	がん患者・がん患者の家族や遺族	再発転移治療の過程で新し目の薬が多いのは有難いですが、4年間ずっと毎月限度額超えです。多数回該当の場合の限度額は据え置きに。いつも早く薬価が下がって欲しいと願っています。収入770万～の引き上げ幅が大きすぎる印象ほかに指定難病の家族もあり、うちひとり指定難病+がんにも罹患しています。重複する場合の救済措置もほしいです。

女性	50代	がん患者・がん患者の家族や遺族	現在高額療養費制度のお陰で継続して分子標的薬を服薬し、がんが安定し就労出来るようになりました。がんが安定しているだけで治っていないです。薬のおかげで安定しています。一人暮らしで非正規雇用のため生活がギリギリです。医療費負担が増えれば治療継続が難しくなります。服薬を止めるとがんが再燃してしまいます。薬を継続して飲むために高額療養費負担上限額引き上げに反対します。
女性	50代	がん患者・がん患者の家族や遺族	負担上限額引き上げには反対です。治癒にかかる費用も安くはなく、この制度のおかげで治療を続けることが出来ました。当然ですが、仕事も出来ず収入も無い中、制度の利用ができたので助かりました。ぜひ現状維持でお願い致します。
女性	50代	がん患者・がん患者の家族や遺族	医療保険財政の状況、国民皆保険制度見直しの必要性を理解しているうえでの意見です。今回の改訂は、正規雇用者を前提にされているようではありません。個人事業主や第一次産業は、インボイス制度が適用されたうえ、将来は国民年金。つまり、患者は現在の治療費と生活費のためだけでなく、将来のためにも働いています。ですが、副作用を抱えつつも仕事をし、結果、収入が増えた場合、新たな高額療養費制度では恩恵を受けられない可能性があります。非正規雇用者が増加しているいま、こうした矛盾が生じることも考慮していただけると幸いです。がんは治療が長く続き、新薬は高額傾向です。高齢化時代、親への経済支援との両立が生じる人もいます。
女性	50代	がん患者・がん患者の家族や遺族	2014年2月に肺腺癌ステージ4の告知を受け、点滴による抗がん剤治療を続けています。私の場合、エンドレスで化学療法をしなければなりません。私は仕事をしていないので、主人の収入で高額療養費制度を利用しています。私が生きている限り利用すると思うし、大変助かっています。治療費がかかることで、家族には申し訳ないと思っています。この治療費分生かさしてもら価値が、私にはあるのか?でも、まだ死にたくない。治療をやめると死が現実になります。高い治療費を払う余裕は、私にはありません。お願いします。現状維持で…
女性	50代	がん患者・がん患者の家族や遺族	がん治療が日進月歩の勢いで良くなってきていますが、同時に治療費も高額になっています。再発患者にとっては治療を諦めることは延命を諦めることです。国民の命を守るために治療費の負担増は絶対にやめてください。
男性	50代	がん患者・がん患者の家族や遺族	大企業の健保などでは独自の高額療養費補填の仕組みがあるが、これもいつまで制度維持されるか不安がある。そもそも、所得傾斜にて保険料負担をしているところにさらに所得による高額療養費限度引き上げをするのは明らかに公平性を欠くと考える。

女性	50代	がん患者・がん患者の家族や遺族	三人家族で、二人ががん患者です。薬が効かなくなると、いきなり月額10万も増加します。行政は、健康でお金のある人にばかり予算をばらまいて経済を回そうとしているように思われます。予算が厳しいなら国会議員から減らして下さい。
女性	50代	がん患者・がん患者の家族や遺族	親の膵がん治療のサポートと自分の乳がん治療を並行してしています。大学生と中学生の子供がおり教育費もかかるのですが、時間的体力的に働き続ける事ができず退職しました。現状でも抗がん剤や分子標的薬が高額ではありますが、高額療養費のおかげで治療できています。しかし、上限が引き上げられた場合治療費が生活を圧迫してしまいます。安心して治療できるよう、上限引き上げを取りやめいただきたいと強く思っています。
女性	50代	がん患者・がん患者の家族や遺族	わたしは、がん保険に入っていますが、主人は、入っていません。わたしも、主人も、がん経験者です。とくに、主人は、がんの性質上、再発するたびに、抗がん剤で治療をやっていきます。治療中は、かなりお金の負担が考えられます。高額療養費再度の負担上限枠が上がっていくと、なかなか厳しいものがあります。
男性	50代	がん患者・がん患者の家族や遺族	がんに罹患した時、子供が中学1年生と高校1年生でした。教育費や部活動の遠征費、生活費などの負担が多い時に分子標的薬での治療をすすめられました。生きるためとはいえ、高額な医療費なので、治療を諦めて子供達の未来にお金を使おうと決断したこともありました。でも高額療養費制度を知り、生きる事を諦めなくて良いんだと希望がもてました。10年経った今も生きています。高額療養費制度の負担が増えると、治療を諦める患者がたくさんいます。特に長期の治療をすることになる患者の負担は軽くしていただきたい。
女性	50代	がん患者・がん患者の家族や遺族	私自身過去がん患者として、高額医療費制度にお世話になり、とても助かった経験があります。負担額引き上げに反対します。
女性	50代	がん患者・がん患者の家族や遺族	2人に1人がガンになると言われる時代、加えてこの先日本の人口は増えません。はたらきながら治療を続ける世代、子育てや社会のなかでの次世代育成を担う世代を守る制度であってほしいと考えます。
女性	50代	がん患者・がん患者の家族や遺族	検査や手術、抗がん剤治療の際に高額医療費を引き下げてほしいのに引き上げられるとキツイです。
女性	50代	がん患者・がん患者の家族や遺族	日本の1番安心して生活ができる根拠はこの制度です。そこまで高価な保険に入らなくても自分の収入に応じた負担額で保険治療が受けられる制度です。今回大幅に上げた層は高収入でしょうか?違います。税金をフルに取り、子育て、介護などに直面している働く世代です。治療を諦めれば社会に復活できなくなります。なぜそんな簡単なことがわからないのでしょうか。国は人を潰したいのでしょうか。

女性	50代	がん患者・がん患者の家族や遺族	看護師として頑張って働き税金を納め、がんになり、国はがんと就労なんて掲げて、実際は早期退職をせざる現状。さらに、高額医療保障制度の限度額引き上げは、弱いものイジメである。違う改革をお願いします。
女性	50代	がん患者・がん患者の家族や遺族	私は50歳の時、白内障手術、その翌月に乳がん手術を受けました。健康に留意し、それまで大病したことはありませんでした。白内障手術費用と乳がんの諸検査料が同じ月、病院も異なり、貯金を崩して工面しました。その後、乳がん手術、放射線治療と、予想以上に治療費が必要でした。私は公立中学校教員で、病気による福利厚生は充実している方で、病気休暇中も給与は保証されましたが、高額療養費制度に大変助けられました。多数回該当適応になった時は、本当にありがたかったです。今は、職場復帰して、日本の教育に貢献できるように日々努力しています。適切に治療するために必要な制度で、限度額を引き上げずに維持して欲しいです。
女性	50代	がん患者・がん患者の家族や遺族	6年前になりますが、がんと診断され治療を始めるにあたり、医療費はもちろんウィッグなど飛ぶ様に出費があり、生きるためとはいえ家族に申し訳ない気持ちでした。ずっと費用が高んで行ったら、治療も断念せざるのではないかと一年の治療期間中ですら考えました。高額療養費制度のおかげで治療を続けることが出来たと思います。再発、再再発と長期間治療を続けているがん患者の仲間は生きるために仕事をしながらと言う方も沢山います。高額療養費制度があることで、自身や家族の生活を支えて治療も続けることが出来ている現状をふまえ、一律に限度額を引き上げる事には反対です。
女性	50代	がん患者・がん患者の家族や遺族	罹患し6年目、手術3回、抗がん剤20回、アバスタチン21回、リムパーザ服用2度目22ヶ月目、治療がない期間はありませんでした。治療費も莫大にかかる上、外見変化に伴うウィッグ、浮腫などによる服や靴サイズの変化への買い替え。タクシー通院、訪問看護、家事サービスの利用料金などお金が飛ぶようになりました。医療費不足は問題ですが、一方、子供や生活保護者の医療費無料により、無料の人に通院させ薬を転売してるビジネスも行われているとききます。又、老人の不要な通院、無駄な投薬問題これらを解決せずに癌患者に皺寄せが来るのには納得いきません。私達に治療を続けさせてください。どうか生きさせてください。
女性	50代	がん患者・がん患者の家族や遺族	健康なのに働かない人が無料で治療を受けられ、病を抱えながら必死で働いている人の負担が増えたら治療が出来ず死んでしまいます。働かない人ばかりが増え、国の経済は破綻します。無理してでも必死で働いて生きている弱い立場の人間をサポートするどころか、負担を増やすような社会は結局自分達の首を締めるだけです。もっと削減するべきところがあるはず。この際すべて見直さないといけないのでは。



女性	50代	がん患者・がん患者の家族や遺族	10年前に乳がんになりました。子供がまだ2歳で専業主婦、いくら夫の収入があるとはいえ、がん治療は高額です。主婦なら費用の心配は無いと考える短絡的な人もいるでしょうが、食事は作れず子供の世話を誰かに頼んだり、タクシーやウィッグやさまざまな関連費用がかかります。高額療養費の上限引き上げによって、治療を諦める人が出ます。治療ができれば、また働いたりできるのに。それよりも削るところがあるのでは?禁煙禁酒外来、薬の出し過ぎ、無駄なマイナンバー保険証。どこに使ってんの?がん、難病、自業自得ですか?ただでさえ、治療しながら働くのも、治療終わってから仕事をするのも大変なのに。ガッカリさせないで下さい。
女性	50代	がん患者・がん患者の家族や遺族	癌そのものの治療費だけでも厳しいのに、他にも疾病を抱えている方も多いと思います。かく云う私もそうですが、出来れば高額医療費の限度額は現在のまま維持して下さると嬉しいです。私は主人の扶養に入っておりますが、医療費は自分で賸わなければなりません。癌の他、難病認定されていない微妙な疾患も幾つか抱えており精神障害者でもあるのでB型作業所さんのお世話になって必死に医療費を稼いでいます。私より辛い方々が沢山おられます。上手く言葉には出来ませんが、どうかよろしくお願い申し上げます。
女性	50代	がん患者・がん患者の家族や遺族	受けられる治療があるのに、それができなくなるのは「誰ひとり取り残さない」国のがん対策に逆行します。家族のために治療をあきらめ、結果として家族が残されたならどうでしょうか。トンネルの中でもがいている人たちに、出口を潰してしまうことのないように。高額療養費制度の負担上限額引き上げに反対します。
女性	50代	がん患者・がん患者の家族や遺族	自分の治療時は運良く仕事が続けられましたが、人によってはフルタイムからパートに切り換えたり、退職を余儀なくされます。あっと言う間に治療費に難儀することになります。家族の治療時、キーパーソンとして付き添いや介護、各医療機関との書類のやりとりなどで会社を休まざるを得なくなり、有給休暇だけでは足りなくなります。自己都合での欠勤は、その分を給与から引かれるので収入が減り、やはり治療費の捻出に難儀をします。兄弟姉妹に援助をお願いすれば、援助をしてくれる家族の家計も圧迫します。そのような状態では、患者と患者に関わる「誰もが」安心して治療が出来なくなります。高額療養費制度の負担上限額引き上げに、反対します。
女性	50代	がん患者・がん患者の家族や遺族	入院や手術費の支払いの際、高額療養費制度に助けていただいたことが何度かあります。昨今の物価の上昇ももちろん社会情勢は変わっていくものとは思いますが、現状、給与の上昇が追いついていない環境でこの負担上限額を引き上げられると身体だけでなく金銭的にもより苦しむことになります。どうか弱者の立場に立っていただきたいと思います。

女性	50代	がん患者・がん患者の家族や遺族	収入があるときはいいのですが、この先、年金生活となったときに高額な医療費を支払うのは難しいと思います。
女性	50代	がん患者・がん患者の家族や遺族	高額療養費限度額引き上げに反対します。現状でも、治療しながらパートで働いた分がほぼ治療費になっています。命をつなぐ為の治療です。国の医療費が切迫しているのは理解していますが、これ以上高くなると治療を続けることが厳しくなります。
女性	50代	がん患者・がん患者の家族や遺族	進行性のがん患者は生きるためにエンドレスの薬物療法が必要になります。効果を得るために辛い副作用と闘いながら、治療費のために仕事を続けています。限度額が上がることが患者の命を脅かすと感じ怒りを覚えます。
女性	50代	がん患者・がん患者の家族や遺族	反対します。お金の有無で命が決まる大変です。海外ばら撒き、納税なし外国人への医療保険優遇、政治家裏金問題など別の改善事項が先です。納税者をバカにしています
女性	50代	がん患者・がん患者の家族や遺族	給料も上がらない安月給で暮らしている今、引き上げられたらダブルワークしなきゃいけません。それも出来ない会社に居る為正社員を辞め、バイトやパートの掛け持ちを国に強要され通院して行くのにはとてもじゃ無いが収入自体が減って通院が出来なくなります。正直健康に自信が無かったので独身で居ましたが、本当に先行き不安しかない生活です。治療を諦め、それにより重篤な病気を発症させ死ねと言われている国の政策にがっかりさせられて気が重いの、だったら安楽死の制度も見据えたらどうですか?後10年後、社会に見捨てられるかと思うと絶望しかないです。生活保護者が増え税金ますます足りなくなりますよ。
女性	50代	がん患者・がん患者の家族や遺族	不摂生などもせず食生活にも気をつけて真面目に生きてきましたが、がんになりました。手術後、当時全額自己負担のオンコタイプdx検査を受けざるを得なくなりました。想定外の高額出費でした。高額医療費制度に助けられました。子供の医療費、高校生まで無料としている自治体多いですが、そのことでちょっとしたことでお医者に掛かるお宅も多い気がします。残念ながら一人暮らしの兄もがん治療の際、蓄えも少ない中仕事も休まざるをえず、高額医療費制度に助けられました。本当に困った時に頼れるものは、そのままにしたいです。

女性	60代	がん患者・がん患者の家族や遺族	がん経験者です。十数年前の自分の治療時のことを考えても、また高額ながら効果のある新しいお薬に命を救われているがん友さんたちを見ている、今回の高額療養費制度の負担上限額引き上げは、実質的に治療の継続を断念しろと言われてるように思えてなりません。医療費の増大が大きな問題であることは理解できますが、一般の人間の生活困窮、治療断念を招かずに済むように、制度変更のさらなる変更をご検討いただきたく、なにとぞよろしくをお願いします。
女性	60代	がん患者・がん患者の家族や遺族	高額療養費制度は、すべての国民が必要な医療を受ける権利を守るために設けられた制度です。がん治療を受ける患者は、治療費だけでなく、交通費や日常生活費の負担も抱えています。上限額の引き上げにより、これらの負担がさらに増加し、患者やその家族の生活の質が大きく損なわれることが懸念されます。一部の患者は治療を断念する選択を迫られる可能性もあり、それは命に直結する重大な問題です。高額療養費制度の負担上限額引き上げに対し、強く反対の意を表明いたします。
女性	60代	がん患者・がん患者の家族や遺族	長期にわたって治療が必要な患者さんにとって、高額療養制度の負担上限額の引き上げは、生活に影響を及ぼす可能性が大きいです。引き上げた場合、引き上げた分を何か助成できる制度を提示していただきたい。患者さんによっては生活を第一に考え、治療を諦める方もいらっしゃるのではないかと危惧しております。
女性	60代	がん患者・がん患者の家族や遺族	転移が多数あり16年以上抗がん剤治療を受けている。薬の効果と高額療養費制度に助けられてこれまで生きることが出来たが、私の医療費で長年家計を圧迫し続けてきた。60歳を迎え収入が更に大幅に減った今、負担上限額の引き上げはとても厳しく、今後の生活と治療の継続を思うと不安でしかない。
女性	60代	がん患者・がん患者の家族や遺族	子宮体癌からの肺転移患者です。癌保険に入る前だったので、通院治療で払っています。それでも毎月高額医療用に達しない為費用がかさみ、高い薬は諦めなければなりません。医療費を使って申し訳ないですが、働きながらの治療は赤字です。高額所得ではないので、全体引き上げでなく、所得で考えてほしいです。
女性	60代	がん患者・がん患者の家族や遺族	私は希少がんを患っています。希少がんの治療は保険適応ではあるものの薬も治療(放射線などの治療)も高額です。高額療養費制度があっても毎月の負担額はとても高額です。私は命を諦めたくありません。そのためには今の薬や治療を続けるしかないのですが、我が家は決して裕福ではありませんので、これ以上負担を強いられると治療を諦めることになりかねません。しかもかなりの負担額が増額されるようなのでどうか見直していただきたい。金銭的にゆとりがある人だけが病気を治すことができる世の中にしないでください。

女性	60代	がん患者・がん患者の家族や遺族	50代で乳がんになり、抗がん剤や、ホルモン剤治療を10年間行いました。抗がん剤の値段はとて高く、大変でした。また今、70代の夫が前立腺がんのためにホルモン剤治療を行っています。誰でもがんになりたくて、なったわけではありませんし、2人に1人ががんになる時代です。誰もが治療を継続して受けられるよう、高額療養費制度の負担上限額引き上げに反対します。
女性	60代	がん患者・がん患者の家族や遺族	傷病手当の恩恵も受けましたし、高額療養費の恩恵も受けました 感謝しております 社会保険料だけでまかなうのが大変な時代ではあると思います 社会保険料増収のためには、収入だけではなく、扶養家族の人数によっても、加算する等の改革も必要ではないのでしょうか?(年金も、配偶者負担を)マイナンバーを有効に用いて、無駄な医療費をなくしていくこともできるのではないのでしょうか?高額療養費は、収入による区分だけでなく、すべての方とはいいません 長期化している方には、さらなる限度額の引き下げの配慮も検討いただきたいとも思います 私たちも社会保険制度に感謝を忘れず、必要なときに頼れる制度であっていただきたいと思います
女性	60代	がん患者・がん患者の家族や遺族	続く治療に、これまでの限度額の金額で今後を計画していたが、引き上げなど状況が変わると、やはり治療を諦める時がくるのかと思います。せめて所得額の低い患者はこれまでのままの設定でお願いしたいです。それと、あくまで、世帯額でなく患者個人の所得額での判断でお願いしたいと思います。がんで色々と心配や迷惑をかけている家族に迷惑をかけたくない思いもあります。よろしく願いいたします。
女性	60代	がん患者・がん患者の家族や遺族	高額療養費限度額の引き上げは、患者にとって治療選択はもちろんのこと、治療継続の可否にも関わる重要な問題だと思います。現役世代はたとえ収入が多くとも、子供の教育費、住宅ローンなど支出ももっとも多い世代でもあります。どの世代にとっても、日常生活をしながら限度額を毎月支払い続けるのは現在の限度額であっても大変なことです。これ以上限度額が引き上げられると今後自分自身、治療が必要になったとしても治療を受けるかどうか相当悩むと思いますし、支払いを考えると治療は受けられないと思っています。
女性	60代	がん患者・がん患者の家族や遺族	これから年金生活が始まるのに限度額上げられたら生活が辛くなります夫婦2人もががん患者です風邪とは訳が違います本当に困ります
女性	60代	がん患者・がん患者の家族や遺族	治療が高額になり、治療期間も長くなるといつまで治療が出来るのか金銭面の不安もあります。高額療養費制度はとても助かります。引き上げされるとまた不安が増えてしまいます。出来れば引き下げて欲しいくらいですが、現状維持でお願いしたいです。

女性	60代	がん患者・がん患者の家族や遺族	若い共稼ぎ世帯の負担が大きくなるのは許されません。
女性	60代	がん患者・がん患者の家族や遺族	現在の癌治療は、薬の研究も進歩したおかげで標準治療の化学療法に免疫チェックポイント阻害剤など高額な薬を使うこともでき、完治、寛解を、目指す事もできます。しかし今、物価の上昇に、給料、年金の上昇は全く追いついてなく、更に高額療養費を引き上げるとなると、高額な薬、長くかかる癌治療に、国民は安心して治療を受けることができません。癌治療を諦めなければならない日本を背負う若い人、年金が少なく食べていく事に精一杯ましてや病気なら働いてお金を得るなどできない人も出てくるはずで。この制度を引き上げる事の意味はどこにあるのでしょうか?今でさえ多額な出費を抱えている人は多いはずで。
女性	60代	がん患者・がん患者の家族や遺族	がんになり長時間の通院や入院を余儀なくされていますそうでなくても生活をしていく際の様々な困難に金銭的な出費も多く、医療費の高騰もわかる部分もありますが負担できない多くの患者がある事も知って欲しい
女性	60代	がん患者・がん患者の家族や遺族	高額の治療を長期に受けなければならない患者さんに対しての救済措置があるべきだと思います。
女性	60代	がん患者・がん患者の家族や遺族	我が家には二人の癌患者がいます。現在は年金生活者ですので、治療費はすべてこれまでの持ち出しです。年金だけで生活する事も難しいこのご時世これ以上の負担は厳しいです。実際知り合いに治療費が払えなくて病院に行けない人もいます。弱い人間が置いてきぼりにならない世の中でありたい様に願います。
女性	60代	がん患者・がん患者の家族や遺族	がんの手術、治療中は、高額療養費制度の上限を超えることも多く今の国の制度をありがたいと思っていました。しかし、上限が上がることでさらに負担が増えます。今の上限額でも家計の医療費の占める割合が大きいです。好きで病気になるわけではありません。絶えず頭にある病気の不安だけでなく、お金の心配までして治療を諦めなければならなかったりすることもでてくると思います。本人だけでなく家族までも苦しむことのないようにしてほしい!みんな必死に生活していて余裕がないのにある日突然病気で人生設計が変わるんです。誰もが安心して治療を受けることができる優しい国であるように切に願っています!

女性	60代	がん患者・がん患者の家族や遺族	がんの手術、治療中は、高額療養費制度の上限を超えることも多く今の国の制度をありがたいと思っていました。しかし、上限が上がることでさらに負担が増えます。今の上限額でも家計の医療費の占める割合が大きいです。好きで病気になるわけではありません。絶えず頭にある病気の不安だけでなく、お金の心配までして治療を諦めなければならなかったりすることもでてくると思います。本人だけでなく家族までも苦しむことのないようにしてほしい!みんな必死に生活していて余裕がないのにある日突然病気で人生設計が変わるんです。誰もが安心して治療を受けることができる優しい国であるように切に願っています!
男性	60代	がん患者・がん患者の家族や遺族	物価高で年々暮らしがきびしくなり、これ以上は耐えきれません。引き上げにはんたいです。
男性	60代	がん患者・がん患者の家族や遺族	負担ばかりが増える現在、働く世代のがん患者さんには、さらに負担が増えて相当な負担になるのではと心配です。これ以上、命に負担をかけないでください。
女性	60代	がん患者・がん患者の家族や遺族	日本のがん医療のおかげで私は命を永らえましたので感謝はしていますが・・・1)新薬が登場しそれが高価しかも生存期間が伸びる=服薬期間が伸びるので経済的負担は大きい2)がん治療はさまざまな後遺症や合併症を伴う祖依存期間伸長に伴い、合併症との付き合いも長くなるこちらの医療費もバカにならないという現状があります。限度額の引き上げにより 1)がん治療が続けられなくなる 2)QOL確保のための合併症治療への医療支出に制限がかかることが予想されます。しかも高額所得者の負担が急に重くなったので、1)2)の要素による社会的損失が急増することが予想される
女性	60代	がん患者・がん患者の家族や遺族	元々基礎疾患で民間保険に入れませんでした。悪性リンパ腫に罹患、再発となり化学療法を受けました。限度額認定がなければ、治療を断念せざるおえない状況だったかもしれません。母も同様でがん治療で、限度額認定で治療を続けられました。日本人に生まれて良かったと感謝しております。
女性	60代	がん患者・がん患者の家族や遺族	年金暮らしの高齢者にとって、がん治療にかかる費用負担は大きく、つらいです。お金がないために治療をあきらめたくないです。
男性	70代	がん患者・がん患者の家族や遺族	何でも値上げは避けたいもの
男性	70代	がん患者・がん患者の家族や遺族	年金暮らしのため、現状維持をお願いしたい!!

男性	70代	がん患者・がん患者の家族や遺族	がんのピアサポーターです。がん患者、ご家族は、最新の治療を受ける場合の費用負担額が増え、長期間になることが多くっております。相談者の高額な治療費用負担の相談も多くなってきてます。消費者物価も上がり、医療費負担も上がれば、日常生活の切りつめもせざるを得ないことになります。
女性	70代	がん患者・がん患者の家族や遺族	夫婦で癌ステージ4高額な薬二人共限度額を超えています。2人共に必要で年金生活者にはきつい、治療諦めて死ぬということかなそこそこの預金がありますがこの調子でどんどんお金出て行くと不安しかないですおまけに調子悪いので免許返納、事故ってからでは遅いので、足元覚束ない主人は通院にタクシーでないと行けません。月に6回程タクシー代は1回6000程重くのしかかります。今でさえそうなのにこれ以上苦しまなければならないのでしょうか？
男性	80代以上	がん患者・がん患者の家族や遺族	術後12年になるGIST患者です。多くの恩恵を受けてきた国の皆保険制度維持のためにはある程度の負担増は避けられないと覚悟しています。しかしながら現在の皆保険制度で、今後更に多くなる超高額な治療と医薬品をどう担保できるか、見通しを示して頂きたいと希望します。ますます両立は不可能な気がしてなりません。
回答しない	回答しない	がん患者・がん患者の家族や遺族	がん治療は年々高額化しており、高額療養費制度はがん治療をする上で欠かせないものとなっております。そのような中で、今回の改訂では、現役で仕事をしながら治療をしている患者など、収入のある層における負担額の増加も多く、負担上限額引き上げは患者から標準治療さえ奪う事態に繋がる可能性も高いと考えられるため、今回の引き上げには強く反対です。
女性	40代	がん患者・がん患者の家族や遺族・がん以外の疾病の患者	安易な引き上げに反対です。まずは70歳以上の高所得者にも等しく負担をしてもらうのが先です。私は乳がんの治療時にこの制度にとっても助けられました。全面的な引き上げに伴い今後現役世代でがん罹患した人達の生活が困窮することを危惧しています。お金のかかる子育て世代であれば尚更です。稼ぐほどに負担が増すのであれば、働き控えにもドライブがかかり国力が削がれる一方です。今すぐにでも負担額増加を見直すべきです。
女性	40代	がん患者・がん患者の家族や遺族・がん以外の疾病の患者	去年乳がんがわかって治療している。長く続く治療はお金もかかるし不安。負担引き上げはしんどい。

女性	50代	がん患者・がん患者の家族や遺族・がん以外の疾病の患者	私自身、10年間に及ぶ治療で500万円以上が消えました。それでも高額療養費制度があったから救われた部分があります。現在の治療薬は、再発予防目的でも月間50万円を超える薬剤を年単位で支払うようになっていきます。命を支える治療が必要な患者に対しては、特段の配慮をしてほしいと思います。患者と家族の命を奪うような今回の改訂には反対です。
女性	50代	がん患者・がん患者の家族や遺族・がん以外の疾病の患者	再発治療を続ける乳がん患者さん。旦那さんの収入区分が区分(ア)の高額所得だった患者さん。お子さんふたりを抱えて生活できなくなり、世帯を分離して区分(エ)の契約で働いています。しかも、区分が上がらないようにです。これは国が目指す方向性でしょうか?このような現状があるのに、今回の改正でもっとひどくなります。離婚や生活保護、治療断念もあります。薬剤だけではなく、検査や通院でもたくさんの費用がかかっています。命にかかわらない治療を制限するほうが先ではないですか。そんな改訂でよいのでしょうか?私は断固反対です。
女性	50代	がん患者・がん患者の家族や遺族・がん以外の疾病の患者	手術などの場合には引き上げも理解できますが、癌などで、治療が、長引く、抗がん剤、薬物療法になると、金銭的に負担が増え、治療費が払えないです。治療費が払えなくなると、生きることを諦めないといけなくなります。
女性	50代	がん患者・がん患者の家族や遺族・がん以外の疾病の患者	病を持つ者やその家族は、仕事をしたくても、できないため、生活はとても苦しいです。お金のために諦める治療もたくさんありました。今の制度でも、負担額がとても重たい状況なのに、引き上げられたら、どうしたらいいのでしょうか。命をあきらめる?と脳裏をかすめます。
女性	50代	がん患者・がん患者の家族や遺族・がん以外の疾病の患者	通院や入院により勤務日数が減り収入が減りました。その中で貯金を切り崩して生活してきましたが、遂に立ち行かなくなりました。今の限度額でも厳しい家庭はあります。これ以上上がるとなれば治療終了しなくてはなりません。また自分は死ぬ時十分な治療費を確保出来そうもないので、痛みをのたうち回りながら死ぬことになりそうです。



女性	50代	がん患者・がん患者の家族や遺族・がん以外の疾病の患者	夫は高額療養費で言うなら区分アで、私は扶養を外れ働き区分ウ、私のがんになり私の区分での支払いでホッとしました。もし世代合算だったら高額療養費が高額すぎて支払いに悩んだと思うし、夫が病気になったらと思うとあまりにも高額です。いくら収入に応じてと言っても今の区分アは天井はいくらでも上がっているのに区分アの下限の人はとても苦しいはずです。区分を細かくする案も見ましたが、それでもかなりの負担で驚きました。逆にもっと高額療養費の負担上限額を下げてもいいくらいです。世の中、皆生活が大変なのに医療費の負担増はあまりにも酷な気がします。
女性	60代	がん患者・がん患者の家族や遺族・がん以外の疾病の患者	生きている限り治療が続き、高額な薬剤が命の頼りです。日本に生まれたからこそその日々の感謝とともに生きてきました。病の友も同じです。物価高騰の昨今、生活しにくくなり続ける今、どつか引き上げをしないでいただきたく、命の棚を引き上げないでくださいますよう、何卒宜しくお願い申し上げます。
女性	40代	がん患者・がん患者の家族や遺族・がん以外の疾病の患者・がん以外の疾病の患者の家族や遺族	長寿化と医療の高度化に伴う医療費増大は社会における課題だが、高額療養費制度の負担上限額引き上げは、ただでさえ社会保険料が鰻登りで物価も高騰している中で治療を諦めざるを得ない人を生む懸念がある。また、治療と社会参加の両立継続によって市井の担い手を絶やささないのも大切。命を最優先とする社会であってほしいと強く望みます。
女性	40代	がん患者・がん患者の家族や遺族・がん以外の疾病の患者・がん以外の疾病の患者の家族や遺族	高額療養費制度の負担上限を上げるのは病気になった人が発案しているとは思えず、健康な人が病人に向かって「死ね」と言っているようにしか聞こえません。病気で働けず、税金の支払い相談に行った区役所に門前払いされ、相談にいった年金事務所では「死んでも年金を払え」と言われ、仕方がなく無理して働いたら身体を余計に壊し、そしたら今度は健康保険の負担上限を上げるとは。。。パブリックな組織がそういう姿勢をとるのは本当にダメだと思います。私にも人権はあります。
女性	40代	がん患者・がん患者の家族や遺族・がん以外の疾病の患者・がん以外の疾病の患者の家族や遺族	自分自身、3年前からがんの闘病生活をしております。高額療養費制度には助けられています。もしこの制度が無かったら治療を諦め、今この世に居ないと思います。なので感謝してもしきれません。健康に生きていても生活が苦しい時代です。更に闘病もしていたら貯金なんてする余裕がありません。常にギリギリで生活しながら闘病生活を続けております。負担額上限引き上げなんて事になったら治療を断念する選択をせざるを得ない人が多く出てまいります。現役世代がその選択をしてしまったら、その分の人達が居なくなります。そうなると思うと誰がこの国を支えるのでしょうか。少なくなってきた若い人達なのでしょうか…。

女性	40代	がん患者・がん患者の家族や遺族・がん以外の疾病の患者・がん以外の疾病の患者の家族や遺族	自分も身内も癌その他で継続的に治療が必要。体調や治療に取られる時間で仕事の継続も常に試行錯誤と不安、収入は昨今物価急上昇に全く追いつかず健康的な食生活の余裕なし将来不安。医療費負担がこれまででさえギリギリ物価高でギリギリを越しそこへ引き上げは庶民は適切な医療受けるなど?制度を決めるリーダー達は末端の家計や暮らしがどんな物か本当の意味で知るべき。入院時も食事代入れると負担は倍。通院上限も医療機関ごとはおかしいそもそも計算が月ごとというのもおかしい。同じ治療月内か月を跨ぐかで倍違う。医療にかかる時は予定を組めない。現場の声をよく聞いてもっと議論を重ねるべき。国民の声置き去り無視されていると感じる。
女性	40代	がん患者・がん患者の家族や遺族・がん以外の疾病の患者・がん以外の疾病の患者の家族や遺族	乳がん患者です。乳がんは治療が長く、5年や10年治療が続く場合もあります。毎月の負担額をこれ以上増やされるのはとても大変です!引き上げないで欲しいです。
女性	50代	がん患者・がん患者の家族や遺族・がん以外の疾病の患者・がん以外の疾病の患者の家族や遺族	現在、区分がアで252,600円+(医療費-842,000)×1%の負担をしています。所得が多いから大丈夫だろうと思われがちですが、所得税も多く取られますし、区分アの中では1番下に近い所得であること、82歳になる母の生活費も支えていることから支払いは大変で、現在の夫は働きながらも病気治療中ですが入院をしない形でなんとかならないかいつも主治医にお願いしてる状態です。これ以上、負担が増えれば命に関わる状況になった時に治療しないを選ぶしかありません。国はハイパーサーミアなど現在医療でもう価値のないものの保険を切るとかもっとできることがあるはずで。負担増に反対します。
女性	50代	がん患者・がん患者の家族や遺族・がん以外の疾病の患者・がん以外の疾病の患者の家族や遺族	夫の扶養になっており身体的に通常勤務が難しく、ガンであっても障害年金は適用されず、傷病手当もない状態で負担上限をさらに引き上げられるとなると、今でもその日暮らしですが、さらに状況は厳しくなり生きていくことを諦めなければいけなくなると思います。

女性	50代	がん患者・がん患者の家族や遺族・がん以外の疾病の患者・がん以外の疾病の患者の家族や遺族	私は3つのがんとリウマチ(生物学的製剤使用)と障害を抱えています。そして複数の医療機関にかかっているため、それぞれの病院で限度額まで医療費が発生します。通常の月では総医療費は10万円以上かかってしまいますし、体調が悪く救急や入院などになれば20万近くかかってしまいます(一部返って来ますが、建て替えも辛いです)。物価高騰も加わり生活は厳しい状況です。運良く特殊な形態で雇用していただいているのでギリギリでもなんとか生活はできていますが、貯蓄に回せる余裕もなく不安を抱えております。限度額が引き上げられることで、治療の継続は難しくなり、生命を削る結果となってしまうことが想像されます..。助けて下さい。
女性	50代	がん患者・がん患者の家族や遺族・がん以外の疾病の患者・がん以外の疾病の患者の家族や遺族	急性骨髄性白血病で骨髄移植を受け8年になります。現在は毎月アイリーアを注射する疾患(網膜中心静脈閉塞症黄斑浮腫)に罹患しています。当時の額ですら家計に厳しく、死んだ方がいいのかと悩みました。現在は高額療養費に該当しないため持ち出しで厳しい状態です。これ以上支援状態が悪化することは治療中止につながります。あってはならないことと考えます。
男性	60代	がん患者・がん患者の家族や遺族・がん以外の疾病の患者・がん以外の疾病の患者の家族や遺族	私は前立腺癌のホルモン療法で経過観察中です。サルコイドーシスも患っています。深部静脈血栓で抗凝固薬を服用し続けなければなりません。家内は膵臓癌治療で膵全摘し1型糖尿病でインスリンが欠かせないです。乳癌も発症しホルモン剤を服用してます。今は年金生活で家計の維持に不安を持っています。
女性	60代	がん患者・がん患者の家族や遺族・がん以外の疾病の患者・がん以外の疾病の患者の家族や遺族	高齢になればなるほど、がんを含め病気のリスクが高くなるのは周知の通りです。また年齢を重ねるほど就労が難しくなり年金のみが収入となります。加えて昨今の物価高、高熱費の高騰が追い打ちをかけています。高齢でなくても特にがん治療は治療費・薬代が高くなる、副作用で就労が困難になる、会社の無理解で離職に追い込まれるなどなど経済的な普段が大きいです。こんな中、高額療養費の負担額上限引き上げは弱者をますます鞭打つもののように思われます。誰もがなりたくて病気になるのではありません。少しでも安心と希望のある闘病生活が送れるよう、そういう優しい社会であるよう国が導いて下さることを強く願います。

女性	60代	がん患者・がん患者の家族や遺族・がん以外の疾病の患者・がん以外の疾病の患者の家族や遺族	38年前にこの制度があったなら父を罹患発覚からたった2ヶ月60歳で亡くす事もなかったかもしれない。子供3人を抱え自営業の大黒柱が倒れた時、母はどんな思いで金銭面の工面をしていたのだろう。私自身は23年前に罹患。生命保険は掛けていたもののおりるのは退院後。娘の学資保険まで解約して工面した治療費。あの頃今の制度があったなら…。一昨年違う病気で入院した時にコロナ禍で仕事も減り貯金もなかった私が安心して手術を受けられたのもこの制度があったお陰。それでも負担額を払うのでいっぱいの上、病後の後遺症で今もフルタイムで働くことが出来ず収入は日々の生活費でギリギリ。もしも負担上限額が引き上げられたら…不安です。
女性	60代	がん患者・がん患者の家族や遺族・がん以外の疾病の患者・がん以外の疾病の患者の家族や遺族	難病もかかえ、正規で働きたくても働けない非正規、低所得者層です。それでなくてもギリギリの生活。物価も上がり医療費も上がる。最賃はここ数年上がったと言っても会社は労働時間を削ることで収入が変わらないようにしてくる。手取りが変わらない以上、絶対病気になってはならないと不安しかありません。
女性	60代	がん患者・がん患者の家族や遺族・がん以外の疾病の患者・がん以外の疾病の患者の家族や遺族	定期的に病院に通う必要のある患者にとって高額療養費制度はとてもありがたい制度です。慢性疾患を持つ患者にとって医療費は固定費です。それが引き上げられるということは、その分生活費を削らなければならなくなります。同じ固定費でも、家賃ならば安い所に住み替える選択肢もありますが、今回の引き上げは、治療をやめろと言われているように聞こえ、悲しい。
女性	40代	がん患者・がん患者の家族や遺族・がん以外の疾病の患者・がん以外の疾病の患者の家族や遺族・その他のお立場	私自身が卵巣がんと肺がん、家族が白血病、前立腺がん、皮膚がん、肺がん、腎臓がんです。がん種によって治療費の負担も治療の長さも違いますが、がん治療はお金がかかります。家族は若くして寝たきりになり介護も必要となり限度額ギリギリの費用を何年も毎月支払いました。闘病で働けない、妻である私も働けない為将来住む為の土地を売りました。土地がなければ治療を諦めたと思います。今後、物価高騰が続く中高額療養費の負担上限額が引き上げになれば、生きる事を諦めなければならないがん患者が増えると思います。現状でも既に治療費が高くて諦める選択をしている人がいる中の上限額引き上げは多くのがん患者を苦しめるものになるでしょう。

女性	50代	がん患者・がん患者の家族や遺族・がん以外の疾病の患者・がん以外の疾病の患者の家族や遺族・その他のお立場	10代20代での重複がん経験者です。10代で難病やがんを経験したために民間保険の加入も拒否されました。(現時点で加入できるものがあったとしても、月々の負担が大きいため現在の収入では加入できません)生活はとても苦しく、里親制度を使って子どもを持つことも夢のまた夢の話です。日々切りつめながら不安の中生活しています。物価は上がり続けているのに対し、収入は増えているどころか減っています。大病すれば、様々な生活へのダメージがあり、元の生活に戻れるとは限らないのに医療費の負担によるお金の心配をこれ以上するのは到底納得いきません。安心できない負担上限額引き上げに反対です。
女性	50代	がん患者・がん患者の家族や遺族・がん以外の疾病の患者・がん以外の疾病の患者の家族や遺族・その他のお立場	私はファイナンシャルプランナーであり、私自身が大腸癌の罹患者で5年前に治療終了し現在経過観察中です。高額療養費制度の存在を前提として、任意保険の医療保険には頼らないという選択をしてきました。大病を発症してから、その選択の前提条件を変えられてしまうというのは非常に困ります。今もし癌が再発すれば、働きながらエンドレスで抗癌剤治療を受け続けることになる可能性があり、オブジーボなどの高額な治療も選択肢に入ってきます。しかし正社員としてフルタイムで働いていますので、高額療養費制度が変われば、オブジーボは治療費が払えないという経済的理由で諦めなければならないことになりそうです。
女性	30代	がん患者・がん患者の家族や遺族・がん以外の疾病の患者・がん以外の疾病の患者の家族や遺族・医師	私は難病患者でがん患者でもあります。私が難病患者となりほぼ寝たきりで働くことができなくなった中で癌が発覚し、現在夫1人の収入で生活を賄っていますが、さらに負担上限額引き上げとなると生活が立ち行かなくなります。また、万が一夫が病気になった場合を想定すると、負担上限額がこれ以上引き上げられてしまうと最早必要な治療を受けることすら難しい状況になります。必死に働けば働くほど負担上限額が高くなり、余りに高額な医療費のために治療を諦めざるを得ないのはあまりに異常事態です。それ以前に医療現場で問題となっている高齢者への過度な延命治療や生活保護の方への無償での高額治療に関する現状是正を先行すべきと考えます。
回答しない	40代	がん患者・がん患者の家族や遺族・がん以外の疾病の患者・がん以外の疾病の患者の家族や遺族・医師	国の財政を考えたとき、高額療養費制度の負担上限額引き上げはやむを得ないと考えます。世界的に見ても「収入が低い人」が医療費の高い治療は断念する(安い治療を選択する)、ということになるのも今後はやむを得ないのかもしれないかもしれません。ただ、高所得の人の上限額は高くなりすぎです。これだと高所得であっても、長期に治療が必要な場合は厳しいです。設定のバランスを考えてもらいたいと思います。

女性	50代	がん患者・がん患者の家族や遺族・がん以外の疾病の患者・がん以外の疾病の患者の家族や遺族・看護師	自分を含めて同居家族全員癌患者で、それ以外に慢性成人疾患もあり今後の治療費が心配です。老人の医療費が高むとの意見がありますが寝たきり認知症患者の経管栄養などは基準を設けて対応も考えもいいと思う(面会も来ず年金受取目的目的らしい)。
女性	50代	がん患者・がん患者の家族や遺族・がん以外の疾病の患者・がん以外の疾病の患者の家族や遺族・看護師・その他のお立場	就労世代の引き上げは辞めて下さい。高齢者で明らかに治療ができない人への過剰な延命治療(人工呼吸器や胃ろう、マーゲンチューブなど)を辞めるためのガイドラインを策定して過剰な延命治療を自費にするとかペナルティとして点数を引き下げるなど必要な医療と過剰な医療の区分けをする。延命治療ではなく早期からの緩和ケアを進めて痛み緩和やACPを推進する。(そちらに点数を付ける)厚労省は一部を見て判断するのではなく病気を抱えた人の社会生活に目を向けて対応して下さい。
女性	50代	がん患者・がん患者の家族や遺族・がん以外の疾病の患者・看護師	上限引き上げに大反対です。がん、心臓病、難病も患っていますので、毎年入院しています。高額療養費制度は、30日未満の入院であったとしても、月をまたぐ入院の場合は2月にわたり上限を支払うことになります。その金額がさらに高くなると大変困ります。一方で、医療費を無駄に消費している人もいるはずで、本当に医療を必要としている人が安心して医療を受けられるよう、負担額の引き上げはやめてほしいです。
女性	50代	がん患者・がん患者の家族や遺族・がん以外の疾病の患者・看護師・その他のお立場	高額療養費制度の負担上限額引き上げについて、一生涯分子標的薬を飲み続ける血液がん患者の1人としてはこの額を支払い続けることは大変厳しいというのが正直な感想です。がんとの共生が進むとはいえ引き上げ額が大きすぎると感じています。
女性	40代	がん患者・がん患者の家族や遺族・がん以外の疾病の患者の家族や遺族	私は癌患者自身ですし、癌患者の家族のケアもして、難病患者家族の介護もしています。生活不自由な高齢者親族のフォローに子供の世話(中高生なので育児ではないかな)などもあり、ダブル・トリプルケアラードころではないし、サバイバーという言葉も軽い状況です。高額療養費上限負担は今の金額でも治療費の工面が出来ないので下げて欲しいと願うところ…、まさか上がるとは、若い命を失うことになってしまいます。即刻見直しをお願いします。

女性	40代	がん患者・がん患者の家族や遺族・がん以外の疾病の患者の家族や遺族	中所得の我が家は旦那が心筋梗塞で心疾患持ち、私が乳がんで治療中所得的にいろんな補助などからは外れますでも働く限度はある今でもしんどい体でなんとかなの引き上げられたら金銭面で治療を諦めることも出ると思いますが子供3人抱えて末っ子を最低でも高校出すまでは治療しながら生きていきたいのに
男性	40代	がん患者・がん患者の家族や遺族・がん以外の疾病の患者の家族や遺族	「お金が戻る!」初めてののがん治療(20代前半。自身その後2回のがん治療をしました。)のあと、この制度を知って驚いた記憶があります。がん治療や命に関わる大病、長く付き合っていかなければならない疾患は、3割負担でもより良い生活、安全で文化的な最低限の生活を根本から考えねばならない人生にとって大きい出来事です。日本の医療と看護と福祉は、そんな我々にとって脆弱になってやらないか?と日々の報道などで危機感を覚えています。国民にそんな危機感を感じさせる時間をどうか持たせないでやってはくれないでしょうか。
女性	50代	がん患者・がん患者の家族や遺族・がん以外の疾病の患者の家族や遺族	薬も治療も高額で、仕事もフルタイムで働くことも難しく現在も金銭的にかなりのギリギリでの生活です。お金がなければ治療を断念しなくてははいけません。どうぞこれ以上の負担はやめていただきたいです
女性	60代	がん患者・がん患者の家族や遺族・がん以外の疾病の患者の家族や遺族	以前、がんの手術後、治療が続きました。その際「高額療養費制度」を利用すべく、限度額療養証明書を取り、医療機関に通っていたのですが、「一か月」の切り方が、カレンダー通りなので、最後の数回が翌月に跨いだため、制度を使えないことがあり、がっかりしたことを覚えています。「一か月」の考え方を、「治療が始まったときから一か月」に変えられないもののでしょうか。治療を長く続けるためには、負担額上限額引き上げ反対と共に、こちらでも検討していただきたいと、切に願います。
女性	60代	がん患者・がん患者の家族や遺族・がん以外の疾病の患者の家族や遺族	社会の変化や物価の上昇等により限度額が変わるのは世の中のバランスを考えると仕方がない事かもしれません。しかしながら、入院治療が月や年を跨いだりする事も良くある事で、入院1日のズレで限度額に満たない等の経験も何度かありました。これが続くと、患者にとってはかなりのストレスとなります。最終的に確定申告での医療費控除等があったとしても、毎月の治療費の負担は厳しいものです。なるべく限度額の引き上げでない方法を検討して頂きたいと希望します。

女性	60代	がん患者・がん患者の家族や遺族・がん以外の疾病の患者の家族や遺族	今は2人に1人ががんになる時代になり、私自身ががんに罹患したのは40代半ばで自営業をしていた為、治療の為に休んでいた期間は、傷病手当金などの補助は無く、体の事より治療の為に掛かるお金の心配が大きく、高額療養費制度が無ければ治療を受けるのも躊躇したと思います。医学も進歩し、がん患者が治療を続けながら生活出来ている人も増えていますが、仕事が継続出来るとは限らず、休業の補償が無い人や、失業した人たちにとって、負担引き上げは命にもかかわるのではないかと不安に思います。
女性	60代	がん患者・がん患者の家族や遺族・がん以外の疾病の患者の家族や遺族	私は2018年、2022年に乳がんに罹患しました。働きながらの治療ですが、高額医療限度額のおかげで、治療できました。特に、手術、遺伝子検査、抗がん剤治療は高額で、限度額がなければ、提案された治療も諦めなければならなかったところでした。また、副作用などで休職しなければならない事もあり、収入の面でも不安でした。がんの治療は長期にわたるので、金銭的にも精神的にも不安はつづきます。今後、限度額負担が上がってしまうことは、治療の断念もあり得ることだと思います。負担額引き上げに強く反対します。
女性	60代	がん患者・がん患者の家族や遺族・がん以外の疾病の患者の家族や遺族	がんにかぎらず、高額な治療費がかかる病気はたくさんあります。負担上限額が引き上げされることで、治療を断念せざるを得なくなる場合が増えることは必須だと思います。また、健康な若いうちから個人で保険にはいっておかないほうが悪いといった社会の風潮になってしまうのも怖いです。
女性	50代	がん患者・がん患者の家族や遺族・がん以外の疾病の患者の家族や遺族・医師や看護師以外の医療関係者	治療費が高いからと治療を諦めることのないよう、負担額は引き上げないでいただきたいです
女性	50代	がん患者・がん患者の家族や遺族・がん以外の疾病の患者の家族や遺族・看護師	入院・手術等で一度きりの高額支払いなら負担増もやむなしと思いますが、毎月限度額いっぱいの支払いができる方はどれくらいいるのでしょうか?例えば1年間に3回目以降は1か月あたりの上限額を引き下げるなどの対応があるといいかと思います。



男性	40代	がん患者・がん患者の家族や遺族・その他のお立場	慢性骨髄性白血病(CML)のサバイバーです。CML患者は非常に高額な薬剤費を、長期にわたり高額療養費制度を利用することで治療と生活を続けています。新薬を含め適切な服薬さえ続けられれば、一般の方と同じ余命を送れるまでになりました。私は10年間制度を利用してから、薬をやめる臨床試験に入れましたが、人によってはこれから生涯服薬が必要です。しかし、このまま自己負担額が上がれば、治療をあきらめてしまう方、体質に合わないジェネリックを無理矢理使う方、今ですら切り詰めた生活をさらに削り、家族も含めたライフプランをあきらめざるを得ない方がたくさん出てまいります。せめて、多数回該当の据え置きをご検討ください。
男性	50代	がん患者・がん患者の家族や遺族・その他のお立場	非正規で働いています。高額医療費の証明書は常に病院の窓口で月に一回確認してもらっています。後日精算では当日に払いきれない額になってしまうからです。がんに関わる医療費は収入額を超えています。高額医療費の上限引き上げがあると、ますます生活が成り立ちません。国は私たちに死ねというのでしょうか。
女性	50代	がん患者・がん患者の家族や遺族・その他のお立場	十数年前のがん治療中、高額療養費制度のおかげでなんとかなりました。というのも治療中に会社が民事再生となり、給与がストップしたのです。人生何が起こるか分かりません。医療は平等であるべきです。収入が多いとされている方の負担額上限アップは尋常ではありません。保険料を多く納めている人ほど適切な治療を受けられなくなるのはどう考えても絶対おかしい。高齢者や生活保護者への過剰な治療や処方箋、外国籍の人の首を傾げる健康保険利用もあると聞きます。医療費抑制のために見直せるところはあります。特に今現在治療中で、高額療養費制度によって助けられている人たちの治療が妨げられないように、再検討をお願いします。
女性	50代	がん患者・がん患者の家族や遺族・その他のお立場	包括支援センターで働いています。低所得者、若い世帯の罹患者が治療費と生活費の悩み直接聞きます。私自身も子育て中であり、治療費と教育費、生活費のために、体調不良でも無理をせざる負えません。そのような中、生活保護受給者の無制限なる故の選択なき治療や、高齢者の方の過度な医療費優遇による残薬や検査問題を目の当たりにしています。多数該当月による制限で私もなんとか現治療を継続していますが、更なる負担となると生命の選択を考えてしまいます。医療費の圧迫は仕事から理解しているつもりですが、他にも方法はないのでしょうか?これ以上、現役世代や不運にも病に掛かった方を追い詰めないで欲しいです。これ以上現役世代を

男性	40代	がん患者・がん患者の家族や遺族・医師	がんサバイバーでもある医師です。かつて高額療養費制度のお世話になりました。私や家族の治療時にもし高額療養費制度の負担引き上げがされていた場合、生活が立ち行かなくなる可能性もありました。日本社会の良い点であった医療へのアクセスの経済的な障壁の低さを根本的に変えてしまう大きな変更であると考えており、負担上限引き上げに反対です。
女性	50代	がん患者・がん患者の家族や遺族・医師	収入がしっかりあり、税金や保険料をしっかり納めた人ほど、自己負担金額が増える。しかもこれまでに比べて数倍の自己負担になる、となれば、必要な手術や治療を受けるのに躊躇する人が必ず増えることが見込まれ、非常にリスクが高いと考えます。自分自身、がんの既往がありますが、もしこれからの金額を支払うとなると躊躇しただろうと思います。
男性	50代	がん患者・がん患者の家族や遺族・医師	上限額を支払えないということで治療選択の幅がせまくなっている患者さんをどうするのか(生命予後が短くなる安い治療を現在も選択されている方もいらっしゃる)高額ではなくとも医療費かかるので、生活保護になれば無料だよ!って誘導している人もいるようで、がんの治療開始と同時に生活保護申請する方も多い。医療費の観点からは社会から個人へ負担を振りかえることは大事なこともかもしれないが、社会全体の負担からすると決して負担減にはならないのでは?生活保護を受けずに頑張ってる人をどう思っているのか そこについての考えをそれぞれききたいと思う。
男性	30代	がん患者・がん患者の家族や遺族・医師や看護師以外の医療関係者	私は胚細胞腫瘍(胎児性がん)の当事者であり、現役の医療ソーシャルワーカー(社会福祉士)でもあります。治療の際は希少がんであることや過疎地に住んでいることから治療費や交通費をあわせて莫大な金額がかかりました。また、治療となると休職せざる得ないところがありますので収入も減少します。そのような状況で高額療養費の負担上限を引き上げると療養中の生活はさらに劣悪になり、場合によっては治療を諦めざるおえない事態があると私は個人的に考えています。
女性	40代	がん患者・がん患者の家族や遺族・医師や看護師以外の医療関係者	引き上げられると、生活が出来ない!がん患者は死ね!と国が言っているようなものだ!
女性	40代	がん患者・がん患者の家族や遺族・医師や看護師以外の医療関係者	夫婦でがん患者です。お互い長く治療期間が続いています。いまは片方が治験参加中のため医療費は抑えられてますが、治験終了となったら高額療養費上限が毎月続きます。このまま高額療養費制度の負担上限引き上げが決まれば、所得を制限したり、病気が進行し働けなくなれば生活保護も考えなくてはならず、心配です。

女性	40代	がん患者・がん患者の家族や遺族・医師や看護師以外の医療関係者	現在限度額認定証を使用し、病院薬局で各¥44400支払っています。正社員で勤めていましたが、癌ステージ4で困難になり障害年金をもらいながら主人の扶養に入る為アルバイトとして出勤は少しだけになりました。月2万円弱に抑える必要があります。障害年金を合わせても、収入は激減です。家も手放す動きをしています。今の生きる為の支出でも苦しいです。この状況で毎月約9万→約37万は支払えません。2020年秋に余命半年と言われましたが、医療のおかげで4年以上生きています。負担が増える=死ねと言われていた感覚です。お金がある人だけ生きる価値があるということでしょうか?悲しいです。
女性	50代	がん患者・がん患者の家族や遺族・医師や看護師以外の医療関係者	ストマ造設等あれば自立支援医療の対象にもなりますが、そうでなく化学療法を継続して受ける場合、経済的に高額療養費しか利用できるものはありません。化学療法中は平日に仕事を休んで受診が必要で、そのため年次休暇以上に受診、または不調で働けない場合は給与も減ってしまいます。今でも高額療養費の限度額は高いと思っているのに、収入は減るのに医療費の負担が大きくなるのは治療継続できなくなる可能性も高く、不安です。
女性	50代	がん患者・がん患者の家族や遺族・医師や看護師以外の医療関係者	11ヶ月に渡り、夫の手術と抗がん剤治療を続けました。高額療養があっても長期に渡ったため生活はかなり厳しくなりました。入院と通院が重なった月は限度額は二重の支払いとなりました。これ以上負担額が上がると、半年以上の治療の継続は断念しなくてはならない人が増えると思います。本人の納得がいく治療の機会を奪わないでください。
女性	50代	がん患者・がん患者の家族や遺族・医師や看護師以外の医療関係者	病気になりたくて、なっているわけではありません。2人にひとりが癌に罹患するとされており、父母も私も癌、義父も癌です。転移がないか、定期受診の度に不安を抱えています。子どももいます。生活費や学費、医療保険に入っている、一時的には助かりますが、家計の負担が大きいです。社会保険本人ではない私は、傷病手当でも対象にならず、高額医療費が上がれば生活に支障が出ます。私たちの税金ですよ。引き上げしなくても、余計なものに税金投入や裏金すら未解決なお金もあり。政府は、お金の使い道を間違えていませんか。
女性	50代	がん患者・がん患者の家族や遺族・医師や看護師以外の医療関係者	治療を受けたくても、そもそもがん治療は治療費が高額なため、治療を諦めてしまう方もいらっしゃると思います。人手不足が叫ばれる中、治療を受けながらでも仕事を続けたい、もしくは、治療を受けることで、働き盛りの方も職場復帰につながる可能性が非常に高いと思われます。働き盛りの方への、治療負担の軽減は、現在の日本の人手不足を解消する上での大きな意味を持つものと考えます。その点からも、負担上限引き上げは、ぜひ再度ご検討して頂きたいです。宜しく願いいたします!

女性	50代	がん患者・がん患者の家族や遺族・医師や看護師以外の医療関係者	がんに罹患した時、今後の治療にかかる生活費医療費などのお金を一番に心配しました。収入が減少する中で、医療費の負担がプラスされることは患者や家族などにとっても切実な問題です。負担額が増えることで治療を諦めてしまう。そんなことになるのは残念でしかありません。
女性	50代	がん患者・がん患者の家族や遺族・医師や看護師以外の医療関係者	普段の生活からある日突然がんになり、仕事との両立を調整しながら治療も継続中です。高額療養費のおかげで今の治療を継続することはできていますが、それでも毎月5万の出費。働いても働いても・・という生活です。更に引き上げとなると、生きることを諦めなくてはならない状況になるかもしれないという恐怖を抱きながらの日々です。
男性	60代	がん患者・がん患者の家族や遺族・医師や看護師以外の医療関係者	○自分自身のこと 2016年3月、中枢神経原発の悪性リンパ腫を発症。約8ヶ月入院し、化学療法、造血幹細胞自家移植などの治療をして頂きました。その間仕事は約1年休職、その後復職、一昨年3月定年退職(60歳)を無事に迎えることができました。昨年には経過観察のための通院も卒業でき、現在再就職職場の市立病院で働いております。○妻のこと 2019年夏に卵管がんが見つかり、抗がん剤治療を経て、翌年2月摘出手術を受けました。その後、新しく承認された高額な薬を服用しておりました。現在、私たち夫婦が日常生活を送ることができているのは、高額療養費制度で支えて頂いたおかげだと、心から感謝しております。
女性	30代	がん患者・がん患者の家族や遺族・看護師	乳癌が37歳でわかり、手術・抗癌剤・放射線を終え、今はホルモン剤と分子標的薬で治療中です。手術前の乳癌と診断されるまでもとてつもない費用がかかり、3歳になった息子の保育園代と治療費合わせると私の給料より高くなり、生活が本当に苦しくなっています。働き世代のことより75歳以上の後期高齢者の延命と名はないですが、手術費や治療費のこと、その治療を受けて元気になるなら兎も角、治療の影響で本人の体力がなくなり、一旦は退院しても寝たきりになることも多く事例にあります。また、命の選別ではないことは前提ですが、急性期の病棟看護師をしていましたが、手がかかるのは高齢者の患者で同じ疾患でも医療を逼迫しています。
女性	30代	がん患者・がん患者の家族や遺族・看護師	上限引き上げにより、本来受けられるはずの医療を諦める人が出てくる可能性があり、大変不公平。一生懸命働いて社会保険料を多く負担している現役世代が恩恵を受けられないのはおかしい。医療は平等であるべき。

女性	40代	がん患者・がん患者の家族や遺族・看護師	癌に罹患して、思っていたよりも医療費が高額だった。標準治療なのに。手術や抗がん剤治療、放射線治療等を終えても高い薬を数年内服しなければならず、限度額の負担上限でも医療費の負担は大きく、仕事も身体が辛くても休めない。再発、転移の不安もあり、身体的にも辛いと更に精神的にも辛くなる。そんな中で私は生きている価値はあるのかな?とったりもしてしまう。これ以上負担が大きくなると、生きる気力も失う。決して大袈裟ではない。所詮罹患した者にしかこの辛さは解ってもらえない。だって引き上げるなんて案が出るのだから。本当に親身になってもらいたい。自分や家族が罹患しても賛成できるのか?悲痛な訴えだと是非感じて欲しい。
女性	40代	がん患者・がん患者の家族や遺族・看護師	父を癌で亡くし、そして私は看護師であり乳癌患者の1人です。通院、入院、検査、治療にと私も父も高額医療を使わせて頂きました。年金生活の父や子育て中の私には大変助かりました。病気になり仕事を続けることが困難となり収入が減ると不安でした。治療後もすぐに体力が回復するものでもありません。どうか皆様が願う治療の負担が少なく現状維持であって欲しいと思います。
女性	40代	がん患者・がん患者の家族や遺族・看護師	受診控え?治療控えを招く大改悪だと大変遺憾です。がんに関わらず今後大病を患う日本人の生命を脅かす政策には断固反対を表明致します。
女性	50代	がん患者・がん患者の家族や遺族・看護師	大変ありがたい制度ではあるけど、高額療養費ぎりぎりでも日常生活費に対してかなりの圧迫感があります。生活レベルや病状や治療に応じて柔軟に対応していただけると治療をあきらめなくてすむと思います。
女性	50代	がん患者・がん患者の家族や遺族・看護師	単発の治療で治る疾患ならまだしも、エンドレスで治療を続けるしかない疾患を抱えている人に、金銭の負担増大は生死に関わる可能性がある。物価高でもあるなか、子供もいて生活していくために治療費を削るしかない家庭も出てくる。限度額を払い続けることは精神面への負担も大きい。透析患者ばかり優遇されていることにも疑問を感じる。余命がどれだけかわからない状況で、真面目に保険料を納めてきたのに年金すらもらえない。せめて納めた分のどれだけかを前倒しで還元してくれるなど配慮をいただきたい。贅沢をしたいのではない。金銭の心配に苛まれることなく、病気であってもささやかに当たり前の生活を送らせて欲しいだけ。
女性	50代	がん患者・がん患者の家族や遺族・看護師	必要な治療に対し、お金が無いからと諦めるのは論外だと私は思います。必要な医療が必要な人に届く。それが一人も取り残さない医療の提供なのでは?と思います。

女性	50代	がん患者・がん患者の家族や遺族・看護師	反対治療を諦める方々、悩み倍増の方々が増える貧乏人は早く死ねに等しいまた、生活保護の増加にもなる
女性	60代	がん患者・がん患者の家族や遺族・看護師	負担上限額が引き上げられることについて、現在の国民皆保険制度の存続や財源等を考えると仕方がない面が多いと思う。しかし長期間にわたって高額な治療を継続する必要がある人も実際にいるため、負担額の上限引き上げによって治療継続が困難になる人がいる可能性は充分考えられる。引き上げとともにそういった人への特別措置等の創設など、必要な治療が継続できる仕組みの併設をするなどの対応もしてはどうか。
女性	60代	がん患者・がん患者の家族や遺族・看護師	がん治療で思うように働けず、収入が減少して尚且つ医療費が上がれば、当然生活に困窮する事が簡単に予想ができる。子育て世代の親のがん治療を諦めたり、子供の教育や活動を諦めることはあってはならないこと。あるいは独身で生活のために無理して働き、体調不良から失職してしまったら、精神的に追い込まれたら、孤独の中で立直ることはできるのだろうか。がん治療を続ける事は、生活を守り、将来を守り、そして国の未来を守る事に繋がっていると私は思う。財政問題等国の事情は理解できるが、今の限度額でも高額なのに、これ以上の負担は考えるだけで絶望する。反対の手を挙げざるを得ない。十分議論してないのに、今年の事とはあり得ない話。
女性	40代	がん患者・その他のお立場	私は37歳の時に甲状腺乳頭がんがわかり手術で摘出。4泊5日の手術以外は外来で済み、無事で今に至ります。私は、それで済みましたが、周囲には長期にわたり闘病を続けられる方がいます。私は経済的にも苦勞することなく済みました。しかし、周囲の他の癌を患う方はそうではありません。高度療養費制度の負担上限額引き上げをする位であれば、もっと別の財源を限る方が先だと思います。これこそ弱者のいじめです。石破さんにはもっともっと意識的になっていただきたいです。国民の2人に1人が癌になる時代、がん患者に厳しい施策を取ることのリスクをぜひ認識いただきたいです。

女性	40代	がん患者・その他のお立場	白血病を患う、介護支援専門員です。仕事をしながら薬代を捻出し、小、高校の子どもを育てております。個人としては、光熱費、生活費の増大する中、薬代の増額を考えると将来的に薬を続けていくことに不安を感じます。しかしながら、病気の進行を抑え今の生活をするには薬は欠かせないものであります。せめて、継続的に高額療養費が欠かせない方への多数該当への配慮を望みます。職業の中でも、今まででさえ、介護の費用を抑えるため、利用を控え生活されている方も多数おり、介護を受ける方は医療への依存度が高い方もたくさんおります。医療費が上がれば、医療控え、介護控えにより生活環境の悪化。生活保護の方の増大。に繋がると思われます。
女性	50代	がん患者・その他のお立場	カウデン症候群当事者会ほっこり代表の井上奈緒美です。私達カウデン病患者は、遺伝性腫瘍のため、サーベイランスがずっと続いていく上に、治療&手術が必要になってきたら、受けるしかないのです。また、小児カウデン病に至っては、小児慢性特定疾病制度があっても、成人になってからは、何もありません。なぜ???切れ目のない支援すら望めないのでしょうか?今一度、我が事として、考えて下さい。いまの御時世、あまりに酷だと思いません。
女性	50代	がん患者・その他のお立場	小児より慢性疾患があり、医療を受けています。昨年、悪性リンパ腫を発症し、抗がん剤治療を行ないました。ただでさえ毎月万以上の医療費がかかるのにこれ以上払うのかと絶望しつつ治療を行ないました。その後も両方の治療を受けなければならず、金銭的に苦労している中、各生活費も高騰しており大変です。病気を持つ者は普通の生活、いや命への存続をしてはいけぬのか。その思いをずっとしてます。高額医療費制度の負担増源は命の存続にも繋がります。政府はその事をわかって欲しいと常々考えています。
女性	60代	がん患者・その他のお立場	私はがん罹患後、標準治療を終えて経過観察中です。そして実妹は同じくがん患者であり転移治療中です。転移治療は終わりのない治療です。妹の夫はいわゆる普通の会社員です。高額医療限度額が上がった今、毎月の治療費は10万円を超えています。さらに妹は寝たきりになり派遣看護補助も必要となりました。高額医療限度額上限の病院代・派遣看護費用、そして介護する家族の金銭的・身体的・精神的負担。これらを終わりにし治療期間に続けることの困難さは想像できますか?治療を止めることは生きることが終わることです。日本人として生きる希望を奪わないでください。治療を止めることにならないように、高額医療限度額をせめて戻してください。
女性	60代	がん患者・その他のお立場	毎月高額な抗がん剤治療費です。これ以上引き上げされては死活問題になります。

女性	30代	がん患者・医師	働きながら癌治療に取り組むAYA世代にとっては上限額の引き上げは生活の質を大きく落とします。
男性	50代	がん患者・医師	病気で困っているがん患者にどうして負担増を強いることができるのか??納得いかないです。官僚や政治家の給料やボーナスを減らして身を削るなどすればまだ納得出来ますが……
男性	50代	がん患者・医師	医師として働きながら、頭頸部癌の再発に対しキイトルーダ治療をしています。これ以上負担が増えると正直治療継続を断念する事を考えます。医師としても、癌患者としても、高額医療費制度の負担上限額の引き上げに、強く反対します。
男性	60代	がん患者・医師	国民皆保険が事実上崩壊しつつある。無駄な医療の保険診療がやめられず、必要な医療の負担ばかりが増えていく。
男性	60代	がん患者・医師	健康保険組合による負担還元金がどうなるか心配です。
男性	70代	がん患者・医師	この改定は重大な問題で、実質的な意味での保険制度の崩壊を招きます。
女性	30代	がん患者・医師や 看護師以外の医療 関係者	負担額上限額引き上げは、その上限ギリギリに達しない金額で毎月一定額を支払いを続けている患者にも影響が及びます。そうやって長期療養を続けている患者が、実はがん患者に限らず意外に多いという実態をご理解頂き、検討ください。子育て中の現役世代は共働き率も高く、死活問題です。また多数回該当は少なくとも現行より改悪しないで頂きたいです。
男性	30代	がん患者・医師や 看護師以外の医療 関係者	慢性骨髄性白血病(CML)の治療をしています。病状は安定しているものの、倦怠感が出やすくパートで働いており、年収は200万円前後です。CMLは、薬の服用を継続することで長期に生存が可能になってきていますが、薬価が非常に高価であります。また、薬の飲み始め、変更があった時は、薬の副作用の発現を確認するため1~2週間毎の受診が必要になる場合もあり、今の高額療養費制度でも経済的な負担が多くなる時はあります。患者の生活を守るためにも今回の高額療養費制度の上限引き上げに反対いたします
女性	30代	がん患者・医師や 看護師以外の医療 関係者	子育てにもお金がかかる中で、がんと診断され手術し内服は10年かかります。負担上限額が引き上げられると子育てに関することもたくさん諦めないといけなくなってしまいます。再度検討をお願いしたいです。
女性	30代	がん患者・医師や 看護師以外の医療 関係者	告知、治療で身体的、精神的にも負担がある中、金銭面だけでも不安なく治療に挑みたいと思うがん患者の気持ちを考えていただきたいです。



女性	30代	がん患者・医師や看護師以外の医療関係者	乳癌患者です。幼児を複数育てております。こちらの制度には大変助けられておりますが、長期に渡り治療が必要な病状のため、限度額の引き上げに関しては慎重にご検討いただきたいです。
女性	40代	がん患者・医師や看護師以外の医療関係者	がんは宣告されたら死を待つみの病ではなく、放射線治療や抗がん剤治療を受けながら働き続ける勤労世代も多くおります。そういった世代にとって現状の高額療養費制度ですら負担が重くのしかかるのに、上限額引き上げという暴挙は、労働を続けることの困難を増やし「負担金額が少なくなる為には収入が少ない方が良い」=勤労継続の断念という結論への圧を強めます。薬価削減と同じく、一時的限局的に医療費は減るでしょう、しかしそれは労働者人口を減らし全体的な年収を減らし将来世代への教育などを削り社会の弱体化をもたらします。医療は国の根幹たる国民を支えるもの、削れば成り立たないものです。
女性	40代	がん患者・医師や看護師以外の医療関係者	高額療養費の負担上限額引き上げ反対です。昨年10月、12月と手術入院し、高額療養費のおかげで費用を払うことが出来ました。現在は抗がん剤を投与しています。まだ中学生と小学生の子どもを育てているため、働くことが出来ない状態ではこれ以上の負担は生活が破綻します。ご検討の程よろしくお願いいたします。
女性	40代	がん患者・医師や看護師以外の医療関係者	40代でがんに罹患しました。ようやく年収が1000万を超えてきてきましたが3人の子供たちの学費のために貯金しなければなりません。医療費のこともありますが、仕事の継続と子供を育てるために、できるだけ時間のかからない治療を選択しました。それでも手術と入院費、個室料金の負担は大きく、高額医療費制度に助けられましたが、これが数か月、数年単位で続くと年収1000万円でもかなりの負担になると感じました。
女性	40代	がん患者・医師や看護師以外の医療関係者	若い世代はただでさえ、医療費の負担割合も大きく尚且つ社会保険料で高齢者を支えている世代でもあります。がんになり働けない状況でも誰かを支えているのに、自分たちは誰にも支えてもらえないのはおかしい。
女性	40代	がん患者・医師や看護師以外の医療関係者	がん患者になり術前化学療法中です。沢山の副作用と、経済的な負担、精神的肉体的にもギリギリの状態です。それでも子ども達の成長を見届けたく必死に治療をこなしています。現行の高額医療費でさえ、家族や子供達の将来のお金を心配してしまうのに、負担額の上限引き上げは、がん患者の治療意欲や生きる機会を奪うことになりかねません。治せるはずの人の治療を経済的理由で断念させ、子ども達の親を奪うような、上限引き上げは止めてください。しいては、それは子どもの未来を守ることでありと考えます。将来罹患される方々もきちんと治療を受けて大切な人の側にいられるよう切に願っています。

女性	40代	がん患者・医師や看護師以外の医療関係者	仕事が出来て収入があっても不安なのに、この先働くことが難しくなっていく収入も減るかもしれないのに医療費上限があがるということは、受けた治療、受けられる治療があってもお金の不安から受けられない人も出てくるかもしれないし私もその1人になるかも働けないし医療費のムダ使いをする人はいないということなのかなあ？とすら思ってしまいます 生活保護の医療費など厳しくできるものはあるのではないのでしょうか？保護費をもらっていて医療費もタダ。不正をしている人もたくさんいます病気だけど頑張って働いて収入が減るのに医療費はあがるのかと思ったら生活保護のかたがうらやましい。生活保護になればいいのでしょうか？
女性	40代	がん患者・医師や看護師以外の医療関係者	癌以外に数個の慢性疾患があります病気で仕事軽減したいのを治療費の為に働いているような毎日です治らない慢性疾患、一生続く病気の治療費に先が見えないなか、高額療養費の引き上げは物価高騰と同時に辛い事です治療を止めてしまうと身体が、動かなくなる為仕事もままなりません負担額を上げる前にもっと節約できるできるものが沢山あると思います慢性疾患も酒やタバコや生活習慣病で自ら身体を壊したわけではありません
女性	40代	がん患者・医師や看護師以外の医療関係者	乳がんを患い最初は治療しながら仕事してましたが、副作用の辛さで続けられなくなり、年休も使い果たし、フルタイムパートなのでそもそもの収入も少なく、限度額は低いですが、それでも物価高に子供の進学学費(地方なのでかまど2つ分生活費)と家計を圧迫してる中、税金やガソリン灯油台の値上げ…北海道の電気代(オール電化)本州とは比にならないのに助成も厳しく…そこに高額療養費の値上げは、本当に命を守れなくなります子供達にも進学してる中、親の私の治療にお金かかっている事を心配させて気を使わせて胸が痛みますどうか高額療養費制度をこのまま維持して、子達が安心して学校で学び生活し、私自身も不安なく治療に挑めたらと思います
男性	50代	がん患者・医師や看護師以外の医療関係者	これまで持病の慢性リンパ性白血病の治療で分子標的剤の投与を受けた際に、何度も高額療養費制度にお世話になってきた。高額療養費制度のおかげで生きながらえてきたといっても過言ではないと思っている。この負担が大きくなり自分の財力では払いきれなくなって、治療が受けられなくなったら、自分は生きていけないだろう。今回の高額療養費負担額引き上げは、私のような高額な医薬品による治療を受けて持病の増悪を抑えている患者にとっては死活問題だと感じている。国民の2人に1人はがん患者といわれ、それに対する対策を強化すべきところを、むしろ切り捨てるような政策でとても支持できない。
女性	50代	がん患者・医師や看護師以外の医療関係者	日々の生活がゆとりあるわけでもない中、突然病気になるわけですから、高額療養費制度に助けられました。引き上げられると、治療の選択肢や、薬の選択肢を考えなければならない時がくるかもです。

男性	50代	がん患者・医師や 看護師以外の医療 関係者	がん治療の最前線では医療費が高額となることがほとんどで、私が罹患したときも最初の高額請求に強い衝撃を受けたことを記憶しています。現役世代の患者は治療のために働くことが出来なくなると収入が絶たれます。家族もこれまでの生活が破綻する程の収入減少、費用負担に追われます。なんとか入院治療を乗り越えたとしても、毎月外来通院で高額な維持療法を続ける必要がある方は少なくありません。毎月限度額を超える医療費を払う必要がある患者にとって負担限度額の引き上げは医療費負担が大きくて苦しい今の生活を直撃する本当に厳しい事態です。医療費抑制の視点だけでなく、セーフティネットとしての制度設計を御検討頂きたいです。
女性	50代	がん患者・医師や 看護師以外の医療 関係者	・生活が成り立たなくなる・治療の継続を断念しなければならなくなる
女性	50代	がん患者・医師や 看護師以外の医療 関係者	経済的理由で、受けられる治療が制限される事があるのはおかしいと思う。もっと削るべき医療費はたくさんあります(超高齢者、認知症などへの過度な医療行為など)
女性	50代	がん患者・医師や 看護師以外の医療 関係者	治療のために仕事を辞めなければならなくなった場合、現行の高額療養費制度でも支払いが大変な方もいると思う。日本の保険制度は海外より良いとは思いますが、やはり制度から漏れてしまう方も少なからずいるのでは思っている。
女性	50代	がん患者・医師や 看護師以外の医療 関係者	高額な治療費は生活を圧迫します。治療だけでも精神的につらいのに、治療費のことで更に体も心も追い詰められます。今上限額があるおかげで大変に助けていただいております。本当に感謝しております。それでも治療のため思うように働けず収入が減少する中で、治療費を捻出するのは大変なのです。これ以上の値上げは、治療費のために命をあきらめなければならなくなる人間を増やすということだと思います。病気になった人間は生きてはいけませんか?どうか今一度、ご検討願います。

女性	50代	がん患者・医師や 看護師以外の医療 関係者	癌のフル治療を受けました。1年間で100万円越えの医療費を支払いました。限度額療養費や高額療養費制度があったおかげで、この金額で収まりました。今は主人が現役で働いているので医療費は支払えますが、年金を受給する年齢になったら、医療費を支払えるのだろうかの不安があります。私の場合、治療しながら働くのは困難でした。休職していました。患者さんの立場に立って考えて欲しいです。癌治療はエンドレスです。ご自身で高額な医療費を支払えるのだろうか。法案を通される身分の方々には金銭的余裕があるでしょうから、きっと一般庶民の金銭感覚は持ち合わせていないでしょう。だからこそ、弱者に優しい国づくりをして欲しいです。
女性	50代	がん患者・医師や 看護師以外の医療 関係者	私は医療保険やがん保険に入っていなかったため、高額療養費制度を利用する事で経済的に助かりましたが、入院生活を無理なく送る上でどうしても差額ベッド代が1日8800円必要になり、その負担が大きかったです。自治体の検診がきっかけで乳がんが見つかり、手術とホルモン治療のみでしたのでまだ軽い方だと思いますが、負担の大きい方も多いため、引き上げはご検討をお願いしたいです。
女性	50代	がん患者・医師や 看護師以外の医療 関係者	医療費が切迫しているのは理解していますが、今治療しないと命が繋がらない、副作用と闘っている患者に負担をかけることが正解なのでしょうか。そこを考えるのが国の役目です。日本国内で財政が成り立たないのならば、世界一の医療を誇る日本に海外から検診にきてもらうPRなど、考えて実践すればいいです。日本のトップは困っている人からさらに負担を大きくさせる、そんな安直な事しか考えられない訳はないと信じています。どうぞよろしくをお願いします。
女性	50代	がん患者・医師や 看護師以外の医療 関係者	基本的に医療費負担の増額には賛成。ただ、多数回該当に関する指針を未だ何も出していない政府に問題がある。そもそも多数回該当制度がなくなるということか。現状、高額療養制度を利用している長期療養者は、何を訴えればよいか分からない。今後の治療方針決定や受診継続への影響はいかほどか。今、告知され、これからこの制度を利用しようとしている人たちの病気以外の不安を、なんとか軽減するべき。早急な情報の開示と、患者や医療関係者の声を反映させるべき。
女性	60代	がん患者・医師や 看護師以外の医療 関係者	反対です。自分も病気が多く限度額がないと治療を受けられない

女性	60代	がん患者・医師や 看護師以外の医療 関係者	<p>・上限が見えるので、治療を受けるにも頑張れます。まもなく定年を迎える者にとっては、上限額が上がることで、日常生活にも支障がでると考えます。・最良の治療があっても、思い悩み治療を止める方もいらっしゃると思います。現に、私の担当者も家族にこれ以上迷惑をかけられないと負担できる範囲内の治療にとどめている方もいらっしゃると思います。・中には、ご夫婦で介護保険対象者で、夫ががん患者。夫の治療を最優先するために、妻は自分の介護サービスを削る方もいらっしゃいます。不甲斐なく思います。★現状維持でお願いします。これ以上、金銭面に不安感を感じることなく治療が受けられることを切に願います。よろしく願いいたします。</p>
女性	60代	がん患者・医師や 看護師以外の医療 関係者・その他のお 立場	<p>加齢に伴い、今後、高額医療費のお世話になるかと思えます。高額医療費の負担上限限度額引き上げを希望します。保険外の負担が、大きいです。その分、保険の高額医療費の負担が少しでも楽になれば、と思っています。</p>
女性	30代	がん患者・回答し ない	<p>思いやりあれば</p>
女性	40代	がん患者・回答し ない	<p>毎月、高額療養費に該当する医療費を負担しています。抗がん剤の副作用に耐えながら、治療費、生活費のために仕事をしているにもかかわらず、これ以上の医療費負担を求められれば、死ねと言われているのと変わりません。公租公課を負担していない生活保護者にも医療費負担を求める、外国人旅行者の医療費踏み倒しの対策など、先にすべきことがあるのではないのでしょうか。</p>
女性	50代	がん患者・回答し ない	<p>私は、毎月高額療養費の多数該当の制度を使い治療を受けています、また、院外処方薬、放射線や、PET-CTは他院で受ける事になり、一旦は多数前の支払をしています、家族の扶養に入り、私のパート収入は治療費になってます。私は費用負担が心配で治療が続けられるか心配です。そしてお金の面で治療が受けられない、受ける事が今以上に大変になる方が出て来るのでは思われます。引き上げに反対です。それと、社会でしっかりと働きながら治療を続けておられる方、立派に社会貢献されてると思っています、働き控えなどに繋がらない様に、皆んなが大事にされ、不安を少なく治療が受けられる様にと考えてます、引き上げ反対の声に繋がって欲しいです</p>

女性	30代	がん患者・看護師	現在外来通院で分子標的薬の治療や、入院による治療をしています。毎月の限度額いっぱいの支払いをしており、体調不良や年に数回ある入院で働けない状態です。家族には高額な治療費がかかっているのも申し訳ないですし幼い子供がいるので今後の金銭的なことも不安です。長期治療している患者へは高額療養費制度の負担上限額引き上げは配慮頂けないでしょうか。現役世代への負担より、寝たきり高齢者への過剰な医療の提供を議論して行って欲しいです。
女性	30代	がん患者・看護師	私は30代で2度、がんになりました。1度目と2度目のがんの合間に結婚して子どもを1人出産しました。高額療養費のおかげで望んだ治療も、子どもをもつことも諦めずに生きてこられたと思います。これ以上上限額が上がると双方諦めることになっていたかもしれません。上限額を引き上げるにしても、現実的に支払い可能な額を検討いただきたいです。
女性	30代	がん患者・看護師	私は、再発乳がん患者です。また、遺伝性乳がん卵巣がん症候群でもあります。再発してから、ずっと分子標的薬による治療を続けています。今はリムパーザという薬を服用していますが、お陰さまでQOLを下げることなく、仕事もプライベートも充実した日々を送っています。この薬はとても高額なため、高額療養費制度なしには治療を続けることはできません。しかし、日々の生活を営みながら治療費を捻出することは容易いことではなく、負担上限額の引き上げとなると非常に苦しいです。私のような患者にとっては、治療が進歩して長く生きることができるようになった分、この制度の意義はより重要になるので、どうか今一度検討していただきたいです。
女性	30代	がん患者・看護師	闘病中は働くこともできません。高額療養費制度にとっても助けられました。収入は減るのに、これまでの生活費に加えて医療費以外にもたくさん出費があります。この制度を変えないでください。お願いします。
女性	30代	がん患者・看護師	現在、抗がん剤治療中で今後手術も控えていますし、その後もまた抗がん剤の治療があります。診察だけでも1度で限度額を超えたこともあり、抗がん剤の治療でも高額で毎回、高額療養制度のおかげで助かっています。休職中ですし、手当や保険などはあるけど、今後も続く治療の中で引き上げされるのはとても辛く、生活にも響くと思っています。他にも同じ思いの方がいらっしゃると思いますし、何より引き上げにより治療から離れていってしまうかもしれないし、この程度なら病院行かなくていいかと治療が手遅れになってしまうことも考えられると思います。それぞれの方の人生に関わってくることなので、引き上げはやめていただきたいです。

女性	30代	がん患者・看護師	看護師として仕事をしてきましたが、自分のがんになり初めてこんなに治療費が長期間かかるのだと知りました。体調のこともあり、仕事も満足に働けなかったので、高額医療費制度がなければ治療を中断していたかもしれません。なので負担上限額引き上げには反対です。
女性	30代	がん患者・看護師	現在、乳癌で治療中です。また病気になってから体調が悪く働くことが難しく夫の扶養に入っています。夫の収入だけで生活し、また医療費を支払ってもらっており生活が困窮しています。30代で働き盛りなのに病気になり働けず、子どももいます。これ以上医療費が高くなるととても困ります。どうか考えを検討してもらいたいです。
女性	30代	がん患者・看護師	精神疾患と癌(未診断)です。元々働きたくても働けませんが高額療養費が引き上げされたら治療を受ける気持ちもなくなってしまい、生活の質が落ちていきます。
女性	30代	がん患者・看護師	治療をしながら生活をしていけないといけないのです。一時の治療の方もいれば、年単位で治療が続く人もいます。わたしは後者であり、毎月5万近くの医療費がかかっています。治療だけでなく、生活をするにもお金がかかります。仕事も思い通り出勤できない事もあり、収入も思うようになりません。しかし、治療を辞める選択肢もありません。高額医療費制度に助けられてる人はたくさんいます。どうか弱い者に厳しい社会にならないでください。
女性	30代	がん患者・看護師	30代、未就学児あり。乳がんに罹患しました。がん保険には入っておらず、医療保険と高額療養費のおかげで治療を乗り越えました。高額療養費制度があったからこそ、高額な治療費を支払うことができました。感謝しています。癌治療中は、基本的には働けません。副作用が辛いからです。小さな子供がいて、高額療養費の引き上げがなされると本当に大変です。治療を諦めなければならない人が出てくるかもしれません。今私は経過観察中ですが、今後再発転移があったらと時々不安が襲います。がん保険には入れないし、治療費が払えるか不安です。心からのお願いです、高額療養費引き上げの見直しを宜しくお願いします。
女性	40代	がん患者・看護師	乳がん手術後、再発予防の内分泌療法中です。非常勤ですが扶養は抜けています。今は収入が低いので負担上限額も低いですし、治療も上限額に行くことはありませんが、もし再発して病状がすすみ仕事ができなくなった時、旦那の扶養に入ってしまうと上限額が上がることになってしまいます。ただでさえ高くなるのに、今回の引き上げで更に上がるとなると、今は再発後の治療も改善されてきていて長く生きられるのに、お金がかかって申し訳ないと思いながら残りの人生を生きていかなければいけないのでしょうか。本当にそこに使える財源はないのか、なぜこんなことになってるのか全く理解できません。引き上げはやめていただきたいです。

女性	40代	がん患者・看護師	乳がんになり、これから長期的に治療が必要になる患者です。国の政策で医療費削減なのでしょうが、国の政策で癌を治療しながら働かなきゃいけないのです。ですが通院治療や抗癌剤・放射線治療を行うと体力がなく仕事を急遽休まざるを得ない状況にもなります。働かなければ給与はもらえません。有給休暇・傷病手当にも限度があります。「癌と共存」という事も一定の理解はありますが、働き盛りの癌患者って本当に多いんです。まして、その世代は1番給与も安く、根こそぎ税金で引かれてしまいます。高齢者や子どもなど、福祉ばかりにではなく、私たち世代にも目を向けてほしい。今回の政策で受けられる治療を諦める人が出てきてしまうかもしれない
女性	40代	がん患者・看護師	高額療養費制度があるからこそ、罹患して5年、仕事をしながら何とか治療してきました。負担が増えるのであれば、治療自体を諦めるという選択肢が出てしまいます。副作用もありますが、治療を続けて仕事やその他のことをするのは、生きる糧です。医療費を引き上げて治療を受けられなくされるのは、国から生きていく上で必要な様々な物事を取り上げられているのと同じです。
女性	40代	がん患者・看護師	20代のときに社会人1年目で血液がん罹患して、失業しました。そのため、医療費は高額医療制度を利用して、両親が負担しました。医療費の請求を目にして驚くとともに、高額医療制度のおかげで治療を受けることができると感じていました。健康を取り戻してからは保険料を納めて社会に恩返ししたいという思いもあり、働き続けています。高額医療制度に支えられた人の中には、私のように保険料を納める側になる人も少なからずいます。どうか、高額医療制度は弱い者を支えてくれるという認識を壊さないでください。
女性	40代	がん患者・看護師	骨髄移植後でまだ無職です。違うがんの疑いもあり、受診と医療費は永遠です。どうか引き上げなんてやめてください。
女性	40代	がん患者・看護師	一律に治療費負担を上げるのではなく、若年者や経済状況を考慮して欲しい
女性	40代	がん患者・看護師	42歳ステージ4乳がんの患者です。3週毎にフェスゴを投与しています。働きながら終わりのない治療を続けていますが、高額医療費の負担が増えれば治療を諦めようと思います。がん対策推進基本計画では尊厳を持って安心して暮らせる社会を目指すのではないのでしょうか?かけ離れた政策に思えます。また、現代世代の負担が重すぎます。働いたら負けではなく、就労しながら治療を受け続けている人のことも考えてほしいです。
女性	40代	がん患者・看護師	入院や手術が必要な人の負担を大きくすることに反対する。これは他のことで代用できないからである。風邪薬や湿布、塗り薬などドラッグストアで売っているものは処方できないことにしたらいい。生活保護で医療費無料だからとダラダラ続く受診(本人の主訴は帯下が変、かゆいなど)を制限する必要がある。



女性	40代	がん患者・看護師	治療中は働くことができず、働けるようになっても治療は続く癌治療。私は遺伝性の乳がんだけど、補償もなく高い治療を受けなければ再発するリスクが高まります。働いても1/3は治療費で失われて今まで働いて税金を納めてきた世代そして独り身なので今後の事もたくさんお金がかかるので、引き上げかなると辛いです。生きていけるのか不安になります。
女性	40代	がん患者・看護師	私は化学療法、手術、放射線、抗HER2療法が必須でした。高額療養費制度に助けられましたが、生活費で治療費のことを毎月考えなければいけませんでした。これが子育てにお金のかかる時期だと治療を諦めざるを得ない人が出てきます。命にダイレクトに関わることより、保険償還したが、後に効果がないといわれている治療を保険から外す等、できることは他にあると思います。高額療養費制度の負担上限額引き上げに反対です。
女性	40代	がん患者・看護師	最近まで2年ほど継続して高額ながん化学療法をしており、高額療養費制度に助けられました。子育てにおいても出費が重なり、仕事も休養したりと世帯収入が減る中、医療費の負担は想像以上に大きかったです。治療費の負担からがん治療の選択肢がなくなる事がないよう、高額療養費制度の負担上限額の引き上げを希望します。
女性	40代	がん患者・看護師	現在乳癌の治療中です。高額療養があっても闘病中は休職をしたため経済面はきつかったです。税金に殺されます。今後再発のリスクもあるため、上限引き上げをされると治療が出来なくなると思います。何のために毎月高額な税金を払っているのか、納税者に死ねと言っているも同然だと思います。職業柄生活保護者と関わりがありますが、なぜ好き勝手している彼らは医療費の心配をせずに最善の治療を受け、納税している私達が医療費の心配をしないといけないのですか。外人の医療費のただ乗り制度もやめて欲しいです。これらのことを先に改善して欲しいです。国民にとって大切なことを何故勝手に厚労省がきめているのか説明してほしいです。
女性	40代	がん患者・看護師	これからどんどんあたらしい薬が開発、あるいは承認され患者さんの治療の選択が増えることが考えられるが、新しい薬は高額なため患者さんの負担が増え選択肢がなくなることにつながってしまうのではないかと大変心配である。
女性	40代	がん患者・看護師	看護師としては引き上げて、給料を増やして欲しい。実務と給料が合っていない。高齢者の積極的治療にかかる医療費が多すぎる。治療に関して、ある程度の年齢やADL制限をつけて欲しい。患者としても限度額引き上げは仕方ないと思うけど、上げ方が酷すぎる。治療が続けられない人が必ず出てきます。大黒柱が倒れたら、子供の進学が無理になる。格差が広がると思います。

女性	40代	がん患者・看護師	ただでさえ辛い治療をしなければならないのに、さらに費用も高くなってしまえば治療を断念せざるを得なくなる可能性もある。税金を払っていない生活保護の人たちがやりたい治療を無料で受けられ、なぜ仕事をして税金も払っている人たちが高額な治療費を払っているにも関わらず、さらに負担額を上げられなければならないのか。税金の使用方法について国は本気で考えてほしい。
女性	40代	がん患者・看護師	乳がんと診断され、1年以上高額療養費制度を利用して治療を継続しています。休職もしているので収入も減る中、未就学の子どものいるので今以上に医療費が上がるととても困ります。命に関わる事なのにこんなに医療費の差があるのはいけないと思います。平等に医療が受けられるのが皆保険ではないのでしょうか。
女性	40代	がん患者・看護師	高額療養費制度の負担上限引き上げには強く反対致します。現役でがんになった方の中には後遺症や体力低下により前の様には働く事ができなくなる方や仕事を失う方も少なくありません。現役世代は子育て世代でもあり、子供までもに影響が及ぶ事は言うまでもありません。どうか、見直しを宜しくお願いします。
女性	40代	がん患者・看護師	患者たちが疲弊しないよう、引き上げはしないでほしい。治る病気も治らなくなる。積極的な治療ができますように。
女性	40代	がん患者・看護師	今回、初めて病気になり高額療養費制度を使わせていただきます。ただでさえ、病のことの心配が強いのに、更にお金の面もとなると、治療に後ろ向きになってしまいます!!そして、身体は治療でガタガタなのに働かなくてはならない、けれども病気なことで、雇用形態もかわらざるを得ない。メンタルズタズタです。お願いですから引き上げしないでほしいです。
女性	40代	がん患者・看護師	入院(癌、癌以外でも)のたびに心配なのはやはり一番が治療費。高額療養費が頼みの綱でもあります。治療継続していくことは大事だとわかっていても抱える環境次第ではそこを諦める選択になってしまうこともあります。私はシングルマザーでもあり、これからもし治療が始まると考えると、正直どこまで精神的(経済的)に治療に耐えられるかわからないと思うのが正直な気持ちです。上限額引き上げは是非ともせずに、このままでいて欲しいというのが今の心境です。
女性	40代	がん患者・看護師	現在の抗がん剤は高額なものを多く、治療が継続できなくなる人が増えると思います。

女性	50代	がん患者・看護師	41歳で悪性リンパ腫になり、母子家庭で、再々発の時は、限度額適用認定証を使っても、治療継続ができるか?という状態だった。積立年金を解約して、治療費と生活費に当てた。がん治療に入ると収入が減り、治療費だけでなく、食事が作れないとお惣菜を、買うとか、生活費も通常よりもかかる。今は物価も高騰し、また治療になった時、高額療養費制度の限度額引き上げられると、治療ができなくなる、または、途中で、断念しないといけなくなる。生活保護の人は、治療が受けられるのに、働いている人が治療を受けられないという矛盾になる。再々発の時は、本当に、それが悔しくて、泣きました!濾胞性など、再発を繰り返すタイプには厳しいです。
女性	50代	がん患者・看護師	臓器の癌とは違って、ほぼ長期に渡っての癌治療の場合は、負担も大きく、中には治療を断念する方もいるかも。今でも治療費は高いのに、治療のお薬の為に働いている方々もいる中、更に金額が上がるのは、治療に対して本末転倒の思いがあります。
女性	50代	がん患者・看護師	高額療養制度の負担上限額引き上げの前に、保険制度の見直し措置が必要ではないかと思います。また、早期発見への対策、未病医療制度の充実など、がんにならないようにする対策も重要だと思います。高額療養制度の負担上限額が引き上がると、生活保護者が増えるのではないかと思います。
女性	50代	がん患者・看護師	高額医療がひきあげられると、薬価が高い分子標的薬をあきらめるしかない。治療をあきらめて緩和にしようかと思う。生きていく必要がないなら仕事も辞めようと思う。所得があがると税金なども上がって損な感じもするし。
女性	50代	がん患者・看護師	現在、某県立癌センターで抗癌剤治療中です。看護師としても、30年以上のキャリアがあります。病気になり、退職をしました。収入が失くなった上、社会保険から国民保険への変更がある等、生活費以外にも毎月の負担額は増すばかりです。お会計時の金額を見たときに安心してお支払ができるようになってほしいです。
女性	50代	がん患者・看護師	負担引き上げは治療する側の生活が安心して送れなくなり、治療だけでなく、世の中のあらゆる物価も上昇している中で治療までも諦めなければならぬ事になるのでは無いでしょうか?政治家の方々の給料をまず減らし、経済が上昇するまで消費税を緩和したりして、必要な最低限の治療を安心して受けるようにしないと……………その為に沢山の税金払ってるんじゃないかしら?税金は政治家の高額な給料だけでなく国民に平等に使わないと。これからの治療の為により良く改善される事を期待しています。

女性	50代	がん患者・看護師	私自身、子育てをしながらの闘病でしたので、高額療養費制度にはとても助けていただきました。収入が増えても税負担が大きく、手取りとしてはなかなか増えない中、このような制度が導入されると、治療を控えることにつながりかねません。人を大事にしない国の将来は暗いものになるかと思います。小手先だけの少子化対策ではなく、あらゆる立場の人が安心して生活できる国にならないければ、子どもなんて増えないのでは…と思います。
女性	50代	がん患者・看護師	日頃、高額医療費制度のお陰で何とか治療を続けていますがそれでもがん患者となったことでかなりの負担、しかも長期にそれが続くということで先々の不安があります。負担上限額引き上げで更に不安が大きくなります。今回の制度見直しについては賛同できません。
女性	50代	がん患者・看護師	治療が長期に渡る「がん」は本当にお金がかかります。特に私の罹患した乳がんは10年、20年経っても再発の可能性が消えません。負担額上限引き上げは死活問題です制度の改正を改めるよう強く要請致します
女性	50代	がん患者・看護師	高額な薬剤が増えていることや、治療が長期になることが多くなっているため、負担上限額が引き上げられると治療を継続できなくなる人が増えるのではないかと不安に思っている。自分自身も内服治療しながら働いているが、病状が悪化して高額な薬剤を使用しなければならなくなったとき、現在の限度額でも生活が厳しい(自分だけではなく家族の生活にも大きく影響する)ため、治療をあきらめなければならぬと不安に思っている。患者さんの中にも経済的な面で治療を諦める方もいるが、限度額が上がればそのような人がもっと増えると思う。生産年齢人口が減る中、働きながら治療を継続できるような対策が必要ではないかと思う。
女性	50代	がん患者・看護師	母子家庭で年収上限超えているため控除も恩恵なく、税金は高い。子どもは大学生になるが奨学金を受けられる年収ではない。がん罹患して区分イ現在休職し傷病手当受給予定だが半分は社会保険料など残り半分医療費に消えてしまう。これから先治療諦める選択も考える。老人医療や外国人への手厚い支援などのためにわたしは殺されるように思う。
女性	50代	がん患者・看護師	高額医療費制度を利用してがん治療をしています。この制度がありとても助かっています。がんになる前は看護師として常勤で働いていましたが、抗がん剤の副作用や体力的にも仕事を続けることができなくなり、現在は夫に扶養されています。がん治療の発展により長く生きることができてきましたが、家族の負担を考えると申し訳ない気持ちになってきます。どうか現状維持でお願いいたします。
女性	50代	がん患者・看護師	がん治療は手術、点滴、薬だけでなく、定期的な複数の検査や通院費など多額な費用がかかります。命の重さは平等であるなら、医療費が払えるかどうかで治療を諦めることのない制度のあり方を検討してください。

女性	50代	がん患者・看護師	実収入が増えない、働きたくても働けない体調を抱えながら、治療費用を考える毎日は辛いので、負担が増えるのはどうなんだろうと考えていました。ピアリングの活動から声をあげていけるのは心強いです。
女性	50代	がん患者・看護師	私は乳がん治療で手術、化学療法、再建、修正手術を行いました。手術で命は助かりましたが費用の面ではギリギリで働きたくても体力的に限界がありこれ以上引き上げられたら治療は諦めなければならなくなる人が増えることになると考えます。再建は大病をしても前向きに人生を生きるためのきっかけを与えてくれ修正手術をする事により体も心ももとの健康な自分に近づくことが可能になります。どうかこれ以上の負担はしないで下さい。まだ生きることを諦めたくはない50代です。
女性	50代	がん患者・看護師	訪問看護ステーションで働いており私自身もがん療養者です。治療には多くのお金がかかります。本当は治療したくても経済的な理由から諦める方も多く見られます。在宅ではそんな本音もたくさん聞かせていただきました。負担上限額の引き上げにはなんとしても反対です。政治家は自分達の給与は税金からもらっているのに国民の事は考えてくれない。もし限度額引き上げるのであればまず政治家の給与を引き下げてください。そんな決断ができる政治家はいないのでしょうか？
女性	50代	がん患者・看護師	反対です。癌は2人に1人かかる時代と言われ、自分で保険に入っている場合でも保障されない場合もあります。働けない、以前より働き方を変えないといけない状況に長い期間になってしまうことも多く治療を諦める事もあります。私は子どもも巣立ち、後は私の好きなようにしてよいので、癌になりましたが、私は緩和ケアのみを希望しています。しかし、色々な状況で生きていかなければいけない人もたくさんいます。不安で仕方ないだろうと思います。それなのにお金の心配までしなくてははいけないのは酷なことではないでしょうか。
女性	50代	がん患者・看護師	乳がん再発ステージ4の治療中です。シングルマザーでもあります。生活費、子供の学費、私の医療費を稼ぐために、治療の副作用で辛くても、仕事を掛け持ちして働いていて、体力的にも金銭的にもギリギリの生活を送っています。高額療養費が上がれば、もう暮らしていけません。子供が成人するまで生きていきたいので、お金のことで治療を諦めたくありません。上げざるおえないのなら、突破的な病気や怪我で数ヶ月程度利用する人の高額療養費だけにして、慢性疾患患者が利用することになる多数該当高額療養費は現状から減額し、所得制限も上げて下さい。
女性	50代	がん患者・看護師	高額になり払えなくなったら治療が続けられなくなるため、反対します。
女性	50代	がん患者・看護師	働けない上にお金払って、どうしろと？

女性	50代	がん患者・看護師	ひと月の支払いだけを考えれば多少の支払額引き上げでもがん患者他継続して高額な治療を必要とする人にとっては毎月支払う額が増え年額では相当な負担増になる。財源がないなら年一回の人と毎月支払う人と額を分けるなど複雑になってしまうがもっと考えたほうが良いと思う。治療継続できない人がでてきたらと思うと残念。
女性	50代	がん患者・看護師	我が家は自営のため会社員と違い振り込まれるかどうかの不安がありました。私だけの収入で分けられて本当に助かりました。癌という病気なので再発したときの不安もあります。どうか引き上げるのは止めていただきたいです。
女性	50代	がん患者・看護師	化学療法中です。副作用や、がんによる体調不良からフルタイムは難しく、パートでしか働けません。区分工ですが、今までの44400円でも、生活はギリギリでした。支払い金額が増えても今後、体調が回復しない限りは仕事を増やすこともできません。私はステージ4bの治療中なので、回復もいつになるか分からない。回復は難しいかもしれない。子供の学費も増えていく中、不安で仕方がないです。健康な時には絶対に分からない気持ちです。今は高額療養費制度のおかげで手術も受けられたし、化学療法も何とか続けられています。できるだけ沢山の人が、お金のために治療を諦めることが無い世の中であってほしいと願います。
男性	60代	がん患者・看護師	治療に専念できる環境を崩壊させないで欲しい。削る所が間違っています。
女性	60代	がん患者・看護師	高齢ともなると、年金生活者となり、負担引き上げに反対です。子供も大学を終え社会人となり親に迷惑をかけずに何とか生活しているようですが、住宅ローンを抱えながら生活したので貯金も少なく医療費の増悪とならない事を心から願っています。上がるということは、消費税が社会保障の財源になっていないのではないのでしょうか？
女性	60代	がん患者・看護師	高額療養費制度を使う患者は、入院や手術、抗がん剤や免疫系の治療など、一般的な通院ですむような病気ではなく、生活全般にも影響があり経済的に負担が大きいです。収入の区別だけではなく疾患も考慮して制度の負担額を検討していただきたくお願い申し上げます。
女性	60代	がん患者・看護師	がん告知から治療と、身体的にも精神的にも大きなストレスを生じます。それに加えて社会的(経済的)負担がかかるのはとても大変です。私はこの制度でとても助かりましたが、治療が高額で受けなくなる(受けられなくなる)患者さんもいました。社会経済全体を考えると仕方ないこと…なのかもしれませんが、できれば負担額は増やして欲しくないです。

女性	60代	がん患者・看護師	私はCMLで内服治療しましたが、処方があるときは毎回高額医療限度額まで支払いをしていました。内服薬の変更が必要な時は毎月の受診、処方となり、毎月限度額まで支払いをしたときは、本当に家計が大変でした。恩恵をたくさんいただいた身ですが、毎月の限度額だけでなく、1年間の限度額と併用などがあると、家計に優しくなるかと思います。そうでないとずっと治療が必要でも、続けられなくなります。高額医療限度額は1か月〇〇まで、1年で〇〇まで、と考えていただけないでしょうか。病気で苦しいのに、経済的にも苦しいのはとてもつらいです。
男性	70代	がん患者・看護師	医療費高騰は生活面だけでなく、落ち込んでいる精神面も圧迫します。安心して治療が受けられる事を絶望します。
女性	60代	がん患者・看護師・医師や看護師以外の医療関係者	国籍・経済的社会的地位・年齢・性別・病気の種類などにかかわらず、適切な医療を受ける権利は全ての国民に保証されるべきものと思いますが、現状既に経済的理由や居住地により受けられる医療の質に格差があります。しかしながら、現在は高額療養費制度でぎりぎりこの権利が守られ、多くの人が勤労しながら治療を受けているのです。この制度が亡くなれば相当数の人が、受診抑制をすることになることなのでしょう。労働人口が減少に転じて高齢化率が上昇の一途であるにもかかわらず、このような政策転換を図るのは全く理解に苦しみます。Aya世代のがん患者や弱者切り捨てになるだけでなく、社会にとって大きな不利益だと思います。
男性	10代	がん患者の家族や遺族	親が頑張っている姿を見えています。まだ40代で毎日忙しく働いていた中の告知、ショックを受けているはずなのに、そんな姿は見えません。頑張っている人達をこれ以上、無理させないで下さい。お願いします。
男性	10代	がん患者の家族や遺族	私の母親は学生の親兼癌患者という立ち位置のため、学費を優先して抗がん剤治療を諦めることによって死んだら困る。また、極論になるが未来のない高齢者の分を負担するために日本の未来を担う若者が苦勞するのはおかしい。
男性	10代	がん患者の家族や遺族	私の母親は学生の親兼癌患者という立ち位置のため、学費を優先して抗がん剤治療を諦めることによって死んだら困る。また、極論になるが未来のない高齢者の分を負担するために日本の未来を担う若者が苦勞するのはおかしい。

女性	10代	がん患者の家族や遺族	負担上限額が引き上げになると今まで以上にお金がかかり治療を諦める人もでてくると思います。なりたくてなっているわけじゃないのにどうして患者が苦しまないといけないんですか。お金を払えないと生きる希望を失ってしまう人がいます。私は家族が諦めてしまったらとても悲しむし苦しみます。私はがん患者の家族として本人が苦しんでいるのも悩んでいるのも頑張っているのもみていて少しは理解しているつもりです。今まで以上にお金を多く払うと日々の生活も苦しみます。もう少し考えてほしいです。
男性	10代	がん患者の家族や遺族	おばさんが若くしてがんにかかってしまいました。お金の心配をしないでなおすことに集中してほしいです。
女性	10代	がん患者の家族や遺族	母が癌です。母が治療を受けられなくなってしまったら悲しくてどうしたらいいんですか?母に治療して欲しいです!!母を見殺しにしないでください!!
回答しない	20代	がん患者の家族や遺族	納税している人への負担が大きすぎるのは問題だと思う。身を粉にして働いている人への負担は減らすべき。納税せずに株の配当とかで暮らしている人は引き上げていいと思う。
女性	20代	がん患者の家族や遺族	私の父は、多発性骨髄腫という不治の病で一生医療費を払い続けられないといけないから引き上げされると生活が貧しくなる。また、父は高卒で年収低いが姉のために借金してでも医学部に入れてくれた為貯金は少ないです。闘病している方々の生活を苦しめるなんて何事ですか!反対です。
女性	20代	がん患者の家族や遺族	患者本人や家族が苦しい中働いてやっと医療費も生活費もだしている。贅沢も余裕もないのにこれ以上は支払いができるわけがない。治療費がだせなくて治療を諦めないといけなくなったらどうしてくれるのか、お金の心配をしすぎて安心して生活なんておくれない
女性	20代	がん患者の家族や遺族	ただでさえ治療法がない病気(DIPG)です。あらゆるものを試すしか無い中、これは厳しいです。そして早く早く脳幹グリオーマ(DIPG)の治療を見つけてください
女性	20代	がん患者の家族や遺族	お金のせいで治療の可能性が狭められるかもしれない状況は悲しい。



女性	20代	がん患者の家族や遺族	家族がガンになって、お金の難しさを改めて感じました。母は発覚当初、余命半年といわれていました。しかし、高価な治療薬のおかげで発覚から3年生き延びています。この高額療養費がなければ治療薬が払えず、今頃死んでいたことと思います。お金を出せば治療は継続でき、自分の人生を続けることができます。でもお金がなければ、どれだけ生きたいと思っても無理です。自分の病気が進行するのをただ待ち、死を待つだけです。負担上限が引き上げられることにより、多くの人が自分の人生を終わらせる決断を迫られることになるということをどうか理解ください。
女性	20代	がん患者の家族や遺族	私と母2人家族です。母子家庭で育ててもらい、私は奨学金などを借りながら学校などにも通っていました。なのでそもそもお金がある家族ではありません。そんな中母が癌を患い治療開始となりましたが高額医療負担額を引き下げてくれていたおかげで母の治療が行えました。なければ治療はできずに今母は生きてなかったかもしれない、、、そう考えるとほんとにありがたい制度です。
女性	20代	がん患者の家族や遺族	いきなり癌です、と言われて保険の手続きもよく分からず何していいか分からない時に知った制度です。他の家族から治療費をこれ以上出たくない、と言われて中治療を続けています。引き上げをしたら、精神的にも負担がかかります。何故引き上げするのですか?その使い道はなんですか?未来の世代より今働いてる世代を壊してどうするんですか?教えてください。
女性	20代	がん患者の家族や遺族	反対ですそもそも物価上昇に給与上昇が追いついていない今、負担上限額引き上げを行うことは言語道断だと思います高額療養費制度の負担上限額の引き上げを行う前に、行うことがあるのではないのでしょうか
女性	20代	がん患者の家族や遺族	本当に必要な医療が受けられなくなってしまうのは心が痛い。高所得者の上限金額を引き上げさせてもらう。や高齢者の医療費はもう少し自己負担額を増やしてもらっても良いのではないかと思う。
女性	20代	がん患者の家族や遺族	高額療養費制度の負担上限額引き上げに反対です。私はAYA世代のがん患者の遺族であり脳腫瘍の患者さんの体験について研究をしております。手術後の後遺症で仕事復帰が難しかったり治療や療養による休職を理由に退職を余儀なくされたり、金銭面の事情で標準治療を諦める患者さんが多々います。
女性	20代	がん患者の家族や遺族	長期的な治療が必要な患者にとっては生活があり、治療の選択も少ないなかで上限額が上がってしまうのは厳しいように思う。病院に勤めてる身としてもそこを上げるのではなく、生活保護等の正確な見直しなどが先に必要なことだと思う。
女性	20代	がん患者の家族や遺族	それこそ若い人だけでも救えるように70代以上は上限引き上げるとかにしてもらえませんか。って思います。

女性	20代	がん患者の家族や遺族	引き上げられたら治療続けていけないかもです、
女性	20代	がん患者の家族や遺族	社会保障の維持に経費が掛かることは理解していますが、本当に着手すべき改善点がこの制度なのか?という点についてはとても疑問です。昨年母ががんになり、この制度にはとても助けられました。今後もたくさんの方を助けていく制度だと考えます。議員の汚職、高額な給金など国民が納得できないお金の使い方がある中で、こういった国民にばかり負担を掛ける改正はやめていただきたいです。本当に無駄なものは何なのか?正しく検討してください。
女性	20代	がん患者の家族や遺族	高額な治療費を払わなきゃいけないことが理由で治療が受けられない、治るかもしれないものを諦めなければいけない、本人はもちろん患者の家族にとっても悔しさと辛さと屈辱的な気分になります。がんは治る病気になっていると信じて日々家族と過ごしていますが、その希望をどうか奪わないでください。
女性	20代	がん患者の家族や遺族	現状でも厳しい状況です。これ以上上がるのであれば治療を諦めしを待つほかありません。
女性	20代	がん患者の家族や遺族	医療はどんな病気、怪我にしてもセカンドオピニオンが必要な場面が多く適切な医師に治療をしてもらえて迅速に治ることはほぼありません。結果として治療に必要な費用は最小限に収まれば控除引き上げもやむを得ない制度と考えられるかもしれませんが、治療中はそんなこと考えるよりも絶望して治療を諦めた方が家族の為と考えるのでは無いでしょうか。どうかお考え直してください。自分の大切な人が突然の病気や事故に遭っても家族やあなたの生活のために命や、五体満足をこっそり諦めていたら、あなたはどう思いますか?私は自分であれば諦められたとしても大切な闘病中の皆がそんな思いをするのは耐えきれません。
女性	20代	がん患者の家族や遺族	いつ終わるかわからない治療やいつ再発するかわからない状況の中で負担上限額が引き上げられることは、家族としてもとても不安です。また自分も将来高額療養費制度を活用する可能性があることを考えても経済的な問題で治療の選択肢が少なくなることなど不安に思います。
男性	30代	がん患者の家族や遺族	年収が高い人は社会保険料も多く支払っているにもかかわらず、いざ治療を受けるときにはより高額を支払わないといけない不公平は解消していただきたいと思います。年収によらず一律の負担であって然るべきではないでしょうか。

女性	30代	がん患者の家族や遺族	通常の所得税などでかなり課税が進んでいるのにも関わらず、病気になった際も上限が上がるのは許容できません。我々は自分の働きによってお金を得ているわけで、いくら通常稼ぎがある人であっても高額療養費を必要とする病気になれば休職などに追い込まれ給料も減ることは想像に容易いです。そのような中で高額療養費の上限が引き上がるのは不公平です。
女性	30代	がん患者の家族や遺族	がん患者の両親は今もう仕事をしておらず、治療には貯金を崩している状態で、私がサポートをしながらいつか貯金で賄えなくなった場合のために自分の仕事も限界値まで働いていて、すでにそのことで不安なのですが、ここからさらに今より負担が増える可能性があるのはとても不安があります。
女性	30代	がん患者の家族や遺族	3年前に母を盲腸がんで亡くしています。動けない母の代わりに私が高額療養費制度の利用申請を対応した記憶があります。両親の場合は子が巣立ち、ローン返済済みのマンションに夫婦2人で暮らしていたため、なんとかあったのだと思います。でも働き盛りの子育て世代でがんに罹患したら、かなり厳しいと思います。今は祖父母のサポートを得られない人も少なくないです。また、私の子供は小児がん患者です。その上もし自分もがんになったら…と思うと不安でたまりません。子のサポートと仕事の両立が難しいなか、治療費を捻出することは非常に困難と感じます。どうか自己負担額が払えず治療を諦める人が出ないように、今一度ご検討をお願いします。
女性	30代	がん患者の家族や遺族	月にたった8000円ですが、母にとっては毎月払えば退勤です。癌と分かっても諦めずに今まで通りにこやかに、楽しそうに人生を謳歌しています。それはやはり治療が出来るからです。保険料を払ってきたのに、必要な時にお金で生きることを諦めて欲しくありません。病気の患者に負担をさせるのではなく別のところから財源を確保する事は可能だと思います。政府がもっと頑張るべきです。国会で寝てる議員達の給料を減らせばいいと思います。癌と知っただけでも悲しく辛いのに、さらに莫大な負担金を支払うなんておかしいです。自分の家族のことと思ってよく考えて下さい。
女性	30代	がん患者の家族や遺族	夫(20代)ががん患者です。ステージ4で手術はできませんが、化学療法や放射線治療など使いながらまだまだ、長く長く生き続けたいと思っています。そんな中でとても助かっている高額療養費にメスが入るのは、「病人はさっさと死ね」と言われているようでとてもつらいです。まだまだ色々な道を模索して生き続けたいです。どうかお願いします。
女性	30代	がん患者の家族や遺族	負担上限額引き上げに反対致します。治療が効を奏しており、これからも治療をしていくにあたって毎月の負担が増えることは裕福ではない生活自体にも影響が出てきます。見直しをお願い致します。

女性	30代	がん患者の家族や遺族	40代前半の夫が食道胃接合部がんで外来化学療法中です。長期に渡る化学療法が必要で、副作用がひどいので休職中です。毎月高額療養費制度を利用することで生活が成り立っています。妻である私自身は働いており平均よりは収入がありますが、それでも上限引上げが行われると生活が破綻するか治療を諦めて死を待つかの2択を迫られます。様々な意味で現役労働者世代の破綻を招くので、上限引上げに反対します。
男性	30代	がん患者の家族や遺族	引き上げには反対する。我が国が堅持する国民皆保険の趣旨に反する。
女性	30代	がん患者の家族や遺族	外国人や生活保護にばかり甘い。真面目に働いてる人ばかりが損をする。ふざけないで欲しい。
女性	30代	がん患者の家族や遺族	がんは長期に付き合っていく疾病です。特にステージ4は寛解まで治療終了後から5年かかります。治療の負担、精神的負担が長期間に渡り継続する中、これ以上医療費の負担が増えるとなると、生きる希望を見失うことになりかねません。支える側の家族としてどうか、現状以上の負担にならないよう配慮願いたいです。
男性	30代	がん患者の家族や遺族	私自身、治療のため高額療養費制度を利用させていただいたことがあり、とても助かりました。制度が改悪されると生活に支障をきたす方がたくさんおられると思います。財源などで問題があれば、別のところで調整が可能であり、そうすべきだと思います。
女性	30代	がん患者の家族や遺族	夫ががんになり、7月から1月までの治療費は3割負担で70万と個室代と食事代で100万円弱かかりました。公務員のため実際の自己負担は月に2~3万円に抑えられたので7ヶ月で20万程度の負担で済みました。もし高額療養費制度が見直され、かつ、公務員や大企業の付加給付制度がない会社ならば負担金額は3倍以上変わります。民間保険に入っていないければ更に負担が増えます。抗がん剤や分子標的薬などをガン細胞を抑えるためにエンドレスで投与し続ける必要がある場合は、毎月必ず数万円から十数万円今までの生活費にプラスでかかります。将来に向けての貯蓄や、税金と社会保険料の支払いどころか生活さえ崩壊します。狂っていると思います

女性	30代	がん患者の家族や遺族	反対です。15年前に父をがん闘病→白血病闘病で亡くしました。病気発覚時は受験生で大黒柱が入院したことでお金がなくなり高校を選ぶ余裕がありませんでした。就職氷河期と大学に進学するお金がなくアルバイトで家族を養う要員にならざるをえなくなりました。また、自身も二人の子供を予期せぬ事態に見舞われ入院し緊急帝王切開することになりました。義理の母は今CTでがんがみつきりこれから入院・手術が決まりましたが70代なのでお金の不安があり、子供が介護をする必要がありそうだと分かりました。これら経験から引き上げは家族を路頭に迷わすと分かっています。お金を気にせず治したいサポートしたいです。
女性	30代	がん患者の家族や遺族	ガン患者となる可能性が2人に1人とまで予想される今の時代、国の為に高額医療費制度の負担上限額を引き上げるという思考も働くだらう。でも、何のための税金なのか。国民が出来る限り幸福に生きる権利や、国民の生命を守るためにあるのが、国のお金ではないのか。金を持つべきは、『国』ではなく『国民』ではないのか。特に、病気によって自由や幸福を奪われている国民から、更なる金まで奪うなんて...そんな国であってはならないと思う。
女性	30代	がん患者の家族や遺族	輸入品、ガソリン、全ての物価も上がっており、収入が上がったように見えても、結果的に支出の方が万単位で増えています。医療費の引き上げは、身体的精神的にも苦しんでいる方の首をさらに締めるだけです。病気になりたくてなったわけではありません。健康でいたいのに、その健康もお金では買えないんです。誰がいつ病院にお世話になるかわからないのが癌です。毎月うん万円支払わないと生きられません。むしろ助成して欲しいくらいです。
女性	30代	がん患者の家族や遺族	物価が上がって健康的な食事や療養食を用意し続けるのも、自身の健康を維持することも大変なのにこの仕打ちは酷だと思います。健康であることが何よりの宝だとは思いますが、いざ不調が見つかって病院にかかったら……。あれよあれよという間に恩恵よりも負担が大きくなるなんて公助の意味を成していないと思います。そんなことをするくらいなら生活保護受給者に1割払ってもらうか、生活保護や失業保険を廃止して月15万円ほどのベーシックインカムに置き換えるべきです。

女性	30代	がん患者の家族や遺族	2021年に叔母を喉頭がん、リンパ腫で亡くしました。過去に乳がん(乳房摘出)寛解でしたが、30年以上経過して再度がんにかかり、今回は速さに勝てず、亡くなってしまいました。現役時代ですら、親族で金策をとり、なんとか本人の貯金と合わせて治療ができたと聞いています。2021年は、本人は年金暮らしでしたが高額療養費制度のおかげで治療を続けることができていました。もし、いま私のがんにかかり負担額上限引き上げになっていたら、金銭問題で治療の選択肢を取ることができません。決して高くない税金を払っているにも関わらずにです。(むしろ払っているからこそ、治療費がかかるというジレンマ)
女性	30代	がん患者の家族や遺族	2024年の年末に家族が癌の告知を受けました。ステージ?のため、今後ずっと抗がん剤を続けることになりました。告知前後の手術や入院等、高額療養費制度の仕組みに大変助けられました。しかし、今後の治療スケジュールを考えている最中、高額療養費制度の負担上限額引き上げのニュースを知り、これからの生活に不安を感じています。受けたいと願う治療が受けられないのではないかと、生活費を削りながら治療をすることで本人が治療を止めたいと言いつつのではないかと、様々な不安に包まれています。この制度は日本の素晴らしい制度だと思います。どうか、この1件が治療を諦めるきっかけにならないよう、特段の配慮をお願いいたします。
女性	30代	がん患者の家族や遺族	なぜ現役世代をそんなに苦しめらるのかとしか思えません。今まで頑張って働いて税金を納めてきたのに、病気になったらポイ捨てですか?頑張ってきた人もちゃんと支援してあげるべきではないですか。また、一部の生活保護の人が医療費がタダだからといいようにしている人がいると聞きます。先にこちらをどうすべきかでないですか。
男性	30代	がん患者の家族や遺族	収入が高い方の負担が増えるのは仕方がないとしても、その上限額が高すぎる。病で治療が必要で精神面でも多大なる負担がかかるが金銭面でも心配することが更に懸念される。税金をこの医療に目を向けることよりも、他に手をつけるべきことが山のようにあると考える。
女性	30代	がん患者の家族や遺族	受けた治療が受けられなくなるのは問題だと思います。特に1ヶ月で終わるような治療ではない場合は深刻です。国民が貧困になっていっているのに追い打ちをかけるのはやめてほしいです。
女性	30代	がん患者の家族や遺族	明らかに現役世代の負担できる金額を超えている。 低所得世代(ほぼ高齢者)は金を払わず格安で利用でき、もともと高い金額を納めている高額納税者であるほど適切な治療を諦めざるをえないほどの負担を負わせる。 もはや保険の体をなしていない。

男性	30代	がん患者の家族や遺族	
女性	30代	がん患者の家族や遺族	現在、父が癌患者です。高額医療制度のお陰で現在、父は十分な医療を受けれることができております。特に、長期の入院になることも多い為、任意保険も限界があります。もし、高額医療が引き上げになると、家族に十分な医療を受けさせられないかもしれない。そして、残された家族も生活に影響が出てしまいます。ただでさえ物価高、増税のお陰で苦しいのに、さらに追い打ちをかけることだと思えます。最低限、医療に関してはみんなに優しい制度であってほしいです。
男性	30代	がん患者の家族や遺族	治療の妨げになるようなことはあってはならないと思えます。断固反対です。
男性	30代	がん患者の家族や遺族	現役世代の医療費負担を増やすべきではない。
女性	30代	がん患者の家族や遺族	削るべき医療費は他にあると思う。負担上限額引き上げによって治療や命を諦めざるを得ない状況になってしまったら患者本人だけでなく家族もやるせないし、その後生きる活力すら見い出せなくなると思う。
女性	30代	がん患者の家族や遺族	がん患者は継続的な治療が必要になるケースが多く、治療方法によってはライフスタイルや働き方にも大きく影響しています。私の家族は高齢者に該当しますが、収入も年金のみという中で、生活費と医療費を工面するのはとても大変です。今は国の制度を有難く受け、何とか治療もできています。この制度は医療費必要とする患者さんたちの命を繋ぐ制度でもあると考えます。是非継続して欲しいです。
女性	30代	がん患者の家族や遺族	絶対に反対です。子供や家族がいなくても、高額療養費制度がなければ民間の保険に加入していてもカバーしきれません。もし幸いなことに1年の闘病で済んだとしても、治療後に復職(または再就職)することは体力気力的に不可能です。最終的に死んだ方が借金を残さず済むような状態になります。現状維持を望みます。
女性	30代	がん患者の家族や遺族	上限引き上げによって、年金生活の親ががん治療を継続していけるかとても不安です。治療費を払えない人を見殺しにする気でしょうか?負担上限引き上げに反対です。
女性	30代	がん患者の家族や遺族	金銭面で安心して、心のゆとりを持って治療できなくなる危惧を感じます。
女性	30代	がん患者の家族や遺族	突然発覚する病に、負担額の高さで治療や生活を諦めてほしくないです。

女性	30代	がん患者の家族や遺族	治療費以外にも、入院すると食事代などもかかってくるので、かなりの金額がかかりました。入院期間の長くなる血液の癌だったので、2ヶ月分の請求が来ると、限度額があるにしても、支払いに躊躇する金額でした。それでも、実際にかかった治療費はとうてい払えるものではなかったのが、負担額に上限があるのはとても助かりました。負担額の上限の引き上げをすることで、治療費がかかるので、生きるのを諦める選択をする人が出て来ないことを願います。
女性	30代	がん患者の家族や遺族	高額療養費制度の負担上限額引き上げによって、家計がひっ迫することを懸念しております。今後、子供達の教育費、高齢化する両親の介護などの更なる負担増を控える中、近年の物価高や中高年の賃金の伸び悩みといった背景もあり、家計は益々苦しくなることが予想されます。また、患者本人の治療を安定的に継続してもらうことは、子供達や家族の生活・人生を充実させるうえでも大変重要な要素です。貴団体からの要望に賛同いたします。
女性	30代	がん患者の家族や遺族	高齢社会の中、病気と長く付き合う生活になる可能性は誰にでもあります。
女性	30代	がん患者の家族や遺族	貯金もなく保険にも入っていなかったのが、自己負担額が増えると必要な治療が受けられません。まだ5歳の子供がいます。治療を受けさせてください。
女性	30代	がん患者の家族や遺族	定年後に再雇用で元気に働いていた父が癌になり、治療中です。父の治療のため、両親は娯楽費用を削って毎日頑張っています。支える家族の気持ちを初めて知りました。高額療養費制度がなければ、父は治療を諦めてもう亡くなってもおかしくないと思います。本当に高価な治療は年齢制限等が考えられても仕方がないとも思いますが、自分のような現役世代がもし癌になった場合、お金のために治療を諦めて早く死ぬという選択肢は考えたくありません。日本は労働人口が今後さらに減少します。病気になっても治療をしながら働き続けられる制度の維持を望みます。
男性	30代	がん患者の家族や遺族	税金を取る場所をまちがえてないでしょうか



男性	30代	がん患者の家族や遺族	慢性疾患のため定期的に医療費がかかります。手術代なかなか高額なこともあります。税金や食糧やガソリンなど様々なものが値上げしていくなかで、高額療養費の負担上限まで引き上げられては困ります。疾患があるのはまだ3歳の子供です。お金が無くて治療ができない、なんてことは到底受け入れられません。子供のために、自分の身を削ることは受け入れるつもりですが、他の家族の最低限の健康的な生活を犠牲にすることには抵抗を覚えます。上限額引き上げは大変困ります。
女性	30代	がん患者の家族や遺族	母が癌になり、高額医療費制度には大変助けられました。私自身毎月給料から引かれている社会保険料はすごく高いと感じていましたが、周りまわって本当に大変な方や自分の大切な人のためになっていたのか、と思うきっかけになりました。病気は急になります。なるべく多くの人が必要な治療を受けられるよう、限度額を引き上げないで欲しいです。
女性	30代	がん患者の家族や遺族	私の彼は30歳のがん患者です。がん発覚前には今年には入籍を予定してました。がんが発覚し抗がん剤が始まり、体力のいる職業だったため仕事も辞めてしまいました。しかし生きること以前向きで結婚生活、子どもも授かりたいと一生懸命に闘病しています。こういった方々の生きる希望を上限額引き上げが大いに妨げることが予想されます。
女性	30代	がん患者の家族や遺族	負担上限が引き上げられると、傷病手当と私の収入では、継続的に治療を続けることが難しくなります。それは、治療を諦めて死を待てということでしょうか。残酷すぎる。
女性	30代	がん患者の家族や遺族	母ががん患者でした。高額療養費制度にとっても助けられました。患者本人は仕事も辞めなければいけなかったので収入も減ります。お金がないから治療を諦めなければならない、命を諦めなければならない事は辛すぎます。辛い治療の中、少しの希望を持たせて欲しいです。
女性	30代	がん患者の家族や遺族	祖父が癌で最終的に緩和治療に入り亡くなっています。自身はまだ癌についてそこまで当事者的な立場にはありませんが、報道から負担上限の引き上げが重く、将来的に自分が望む医療を維持できない可能性に憤っています。何故家族や自身が努力した結果、医療費負担が増えるのか理解できません。負担上限に伴い生活保護のほうが高度な医療が受けらる可能性が広がる、偽装離婚が必要になるなど懸念されます。一旦立ち止まりより良い政策への転換を期待します。
男性	30代	がん患者の家族や遺族	ここの負担額が増えれば、治療できるものもできなくなる恐れがあり、患者へストレスを与える行為なので、それを考慮して提案しているのか、提案者の考えを聞きたい。なぜ?、と。、

女性	30代	がん患者の家族や遺族	町役場で国民健康保険事業に携わっていた。社会情勢から現行の保険制度は破綻するのは目に見えていた。しかし今回の改正は急すぎて、初めから影響を受ける現役世代の患者は切り捨てる前提だったと言わざるを得ない。大臣会見で、医療保険部会では、高齢者の団体組織のメンバーが参加し、高齢者に多い疾患についてのデータを使用しているとあったが、改正で影響を受ける現役世代のげの字も出てこなかった。さらに患者団体から意見を聞く気もないとのことで、影響を受ける国民は少数だから理解を得られなくても良いということが分かった。病気になったら早く生保になってタダで高額な医療を受けまくったほうが得だし安心だ。
女性	30代	がん患者の家族や遺族	真面目に働いて毎月税金を払っているのに、いざという時に助けてもらえないのなら国の制度として破綻していると思います。何のために払っているのか分かりません。
女性	30代	がん患者の家族や遺族	私の父が癌で、2年前に亡くなりました。私含め成人した子供が3人いる家族でしたが、3人とも大学まで行かせてくれた父は稼ぎを学費や生活費、そして自分が死んだときの保険へと家族のために全てつかっていました。自分に使うお金などなく、服をほとんど持っていない(仕事着かパジャマのみ)自営業で事業も大変な中、祖父の介護(祖父は体が頑丈だが認知症で要介護4)などもあり癌でも働き続けなければならなかった、会社のためでもあったが家族の未来のために生きていくのに稼ぎよりもお金がかかりすぎる。高額医療費制度が今よりも厳しくなるのは全ての家庭の真面目で日本のことを考えて一生懸命に働く人々をさらに絶望させる。
女性	30代	がん患者の家族や遺族	治療をしたい人達が心だけではなく金銭的にもすり減ることの無い制度を希望します。
女性	30代	がん患者の家族や遺族	治療を諦めて亡くなる人が増えそうですねただでさえ税金の負担が多いのに国民にこれ以上負担を増やして何がしたいのでしょうか日本人を減らしたいのでしょうかね
女性	30代	がん患者の家族や遺族	私の母は直腸がんです。一度ストマにし担当医の意向でストマを閉じましたが排便障害に苦しみ再びストマにし計3回ほど手術しました。恩恵は受けているものの、月を跨ぎたくない費用のことはいつも気にしています。もし引き上げた場合、さらに費用のことは気にしなくてはなりません。また場合によっては今回決断した3回目の手術を諦めざるを得なかったかもしれません。母は働き盛りを私たち子どものために身を粉にして働いてきました。教育にお金もたくさんかけてもらいました。どうかお願いします。引き上げは見送りにしていただけないでしょうか?ただでさえ値上げの苦しい世の中です。どうかどうか再度考えて直していただければと思います。

回答しない	30代	がん患者の家族や遺族	病気の治療には多額の費用がかかります。高額療養制度の負担上限引き上げには反対です。若くして治療を余儀なくされた患者さんやそのご家族の長期的な負担を考えていただけたら幸いです。
男性	30代	がん患者の家族や遺族	これから収入が下がる可能性があっても、負担額は高くなってしまいうし、良い治療を選択できなくなる可能性もある。親の治療費について、自分も負担する額を増やすことも考慮する必要が出てきたし、家庭を持つことを諦めないといけないかもしれない。生きていてほしいし、良い治療を受けてほしいけど、選択肢がどんどん減っている。
女性	30代	がん患者の家族や遺族	おじいちゃん、そしておばちゃんのがんで早くにいなくなり、小さかったこともあり治療費がどれくらいかかるのかというのも想像したことはありませんでした。現在、母は3年間膵臓がんで闘病中です。私は実家から離れていることもあり、近くにいる父と姉家族に見てもらっており、医療費面でもどれくらいかかるのかというのを深く考えていませんでした。12月から母の体調が悪化し1ヶ月半帰って近くで見ていると、こんなにも医療費がかかることの驚きと高額医療制度で助けてもらっている部分があります。また私もてんかんを10年前に発覚し、高額医療制度を使っていて引き上げされるとゾッとします。
回答しない	30代	がん患者の家族や遺族	家族2人が癌になり、高額医療費制度を使用しました。これから自分が病気や事故で入院する可能性があることを考えると、負担上限額の引き上げには絶対に反対です。
男性	30代	がん患者の家族や遺族	命を守るつもりはないのでしょうか。潤うのは民間の保険会社だけ。
女性	30代	がん患者の家族や遺族	30代後半の主人が血液がんになり、私は不妊治療の末にやっと子供を授かり出産を控えています。これからの生活が大変になるのは仕方が無い事ですが更に高額療養費制度の負担上限が上がってしまったらどう生きてどう子育てをしてどう主人を支えてゆけばいいか分かりません。
男性	30代	がん患者の家族や遺族	金銭的な負担が今よりも大きくなると、運良くがんを乗り越えたとしても、金銭的な負担が今よりも大きくなるのしかかってしまうのはよくない。がんを罹患している時点で十分に不運なので、乗り越えようとしている人たち、または乗り越えた人たちが、少なくとも金銭的な悩みは今よりも少なくなるように制度を改めるべきなのに、逆行していくのはおかしい。財源がないとのことなら、支出に無駄がないか見直すところからやり直すべき。百歩譲って、どこかの層の負担を大きくしなければならないと判断されたとしても、がんをはじめとする疾患と戦う人たちの負担を大きくすべきではない。対象者が少ないから改悪してもいいと思っているなら大間違い。

女性	30代	がん患者の家族や遺族	どんな治療もお金はかかります。特に癌は抗がん剤を含め、長く治療が必要になるので、金額もばかになりません。治療するしか方法はないのです。でも、その為にはお金が必要で、お金や高額療養費制度がなければ諦めなければいけない場合もあります。1人でも多くの人たちを助ける為に、引き上げをすることは反対です。もっと寄り添うべきです。
男性	30代	がん患者の家族や遺族	反対です
女性	30代	がん患者の家族や遺族	70歳未満の現役世代に増税ばかりするのはやめて欲しいです。子育てなどでまだまだお金がかかる世代ですし、抗がん剤治療などの副作用により、就労もセーブしながらできない人も多いはず。他に見直すべき場所があると思います。(国会議員の定数削減や、こども庁等成果の上がっていない庁の解体、生活保護世帯の保険料無料ではなく1割負担するなど)非課税世帯や外国人世帯の優遇が目立ち、中～高収入世帯ばかり負担が増えていて、これでは日本の国力も衰退するのではないかと不安が募るばかりです。
回答しない	30代	がん患者の家族や遺族	年金暮らしでまだ医療費は3割引き上げ反対です。癌治療はとてもお金が掛かります。
女性	30代	がん患者の家族や遺族	母は年金生活なので引き上げは厳しいです。
女性	30代	がん患者の家族や遺族	30歳で旦那が癌と診断され、働き盛りの中、何ヶ月も治療を余儀なくされ、傷病手当の受給期間も終わってしまいそうな状況です。手術や抗がん剤治療、など本当にお金がかかります。改悪するのはやめてください。
女性	30代	がん患者の家族や遺族	所得が少ないので医療費に関しては支払い限度額が低いものの非常に普段になっている。がん保険からの補填も有限なので払いきれなくなったら子どもにも頼りたくないのでも治療を諦めると言っていた。高齢ではないので非常に残念だが子どもも長期間にわたる援助は難しいのが現実である。患者が、死ねばいいんでしょ、などと発言し家族で喧嘩になった。卑屈になるきっかけになる。
男性	30代	がん患者の家族や遺族	引上げ反対です。妻ががん患者ですが、仕事ができない上に医療費が高いために生活が苦しいのでこれ以上の引き上げは厳しいです。
女性	30代	がん患者の家族や遺族	ただでさえつらい治療に、金銭的な負担が上乗せされることはとても耐え難いことです。どうか検討し直しをお願いします!

女性	30代	がん患者の家族や遺族	2024年の3月に膵臓癌、肝臓に転移があるステージ?の67歳の父がいます。3月から仕事も休職し、2週間ごとに抗がん剤治療のために、毎回車で3時間かけて通院しています。加入していた任意保険は、今回の治療には意味がなく解約しました。治療もかかり、交通費もかかるし、生きるために日々頑張っています。生きるために頑張ってる人達を支えるためには上限額を引き上げるべきではないです。休職し、収入も減り実家には介護が必要な祖母もいます。引き上げることによって、生きようとしている方の気持ち、治療ができなくなる方だっていると思います。生きる希望を失わせないでほしい!!お願いします。希望がある日本であってほしい。
女性	30代	がん患者の家族や遺族	姉が末期の癌患者なのですが、毎月抗がん剤などの通院費や薬代などの負担が多い為、自己負担額が増えてしまうとかかなりの負担が多くなってしまっているので、引き上げて欲しくはないです。
女性	30代	がん患者の家族や遺族	治療中や入院中は医療費だけでなく関連した費用もかかる為、負担上限は苦しくなると思う。
女性	30代	がん患者の家族や遺族	働く世代の負担が大きく、働きながら治療を続けるということが難しくなってしまいます。病気になったらすぐに生活保護が受けられるのでしょうか。生活保護の方は気にせず治療できるのにお金を気にして治療できないようになるのは嫌です。
女性	30代	がん患者の家族や遺族	ただでさえ物価も上がり医療費制度が使えない負担額も多い中、制度が使える部分の限度額まで引き上げられるのはかなり厳しいです。絶対にやめていただきたい。
女性	30代	がん患者の家族や遺族	感染症予防の為、コロナ禍より手術後の方がマスク、アルコール消毒の消費量が増えました。物価高騰、上がらない給料の中、なりたくない病気に医療費を支払っています。癌になった事、検査の多さ、入院、手術、術後の治療で頭がいっぱいの時に医療費の話事務の方にされ、いくら必要になるのだろう大変不安でした。高額療養費制度とても有難いです。高額療養費制度があるから大丈夫と安心したんです。病院の窓口で何も考えずお金を出しているわけではありません。余裕のない生活の中支払っています。どうか医療費の面では安心させてください。よろしく願いいたします。
男性	30代	がん患者の家族や遺族	通院などでも負担が大きいのので負担上限引き上げはしないで欲しい。
女性	30代	がん患者の家族や遺族	医療を富裕層のものだけにしないでください。患者や家族の負担が増えることは社会の停滞につながると考えます。

女性	30代	がん患者の家族や遺族	血液ガンで夫が治療中ですが、治療が長期にわたる上に休業を余儀なくされています。現行の高額医療費制度にはとても助けられていますが、上限が引き上げられるとその分生活費を削らなければならず、厳しいです。
女性	30代	がん患者の家族や遺族	貧乏人は死ねということでしょうか。
女性	30代	がん患者の家族や遺族	大反対。二人に一人が癌になる時代、猛烈な増税ばかりする与党、物価高も倒産もフォローしない政府に貢ぐ金はありません。絶対に反対しますしデモ、署名、運動など出来る限りやります。
女性	40代	がん患者の家族や遺族	とても困ります。今後治療、生活が続けていけるかとても不安です。夫が消化器系の癌でエンドレスケモ中です。二人暮らしで今は2人とも仕事をしていますが、今後このペースで仕事を続けられる保証はありません。仕事が続けていけずやめたところで、去年の年収で割り振られて高額の治療費を払えと言われたらどうしようと不安です。長期で治療に取り組まざるを得ない患者には特別な配慮をお願いしたいです。
男性	40代	がん患者の家族や遺族	低所得者や生活保護の方などは逆に医療の選択の幅も使える時間も多いと聞く。そういった方の背景も様々だとは思いますが、負担の多い現役世代の負担をさらに増やし、選択肢がさらに狭まるのはおかしいと思う。
女性	40代	がん患者の家族や遺族	治療の種類にもよるが、就業もできない場合もあるため、収入が普段より低い中引き上げは困る。うちは、家のローンもあり、乳児もいる(夫のがん治療をきっかけに体外受精)のでこれからお金もかかるし、せめて今のまま、もしくは引き下げをお願いしたい。
男性	40代	がん患者の家族や遺族	5年前にスキルス胃がんで妻を亡くしました。当時、息子は3歳で、呼吸をしているだけでもいいから生きていたいと言っていました。でも、毎月かかる医療費が申し訳ない。どうせ死ぬのなら息子にお金を残した方がいいのかもしれないと言って泣いていました。治療費は、親に助けてもらっていました。今、ひとりで子育てしながら働いています。自分もがんになったらどうしよう。子どもをひとりにはできない。悲しい社会です。
女性	40代	がん患者の家族や遺族	肺がん患者の妻です。夫が40代での肺がんの罹患のため、新薬の高額な医療費が長期に及んでかかっており、それが今後も続く見込みです。それに加えて子供たちの塾代や大学費用も払っていかねばなりません。子育て世帯で且つ身体的弱者からも負担を増額する制度は止めていただきたいです。
男性	40代	がん患者の家族や遺族	一括で引き上げる必要はない丁寧な議論が必要命が関わっている問題に早速な対応に見える

女性	40代	がん患者の家族や遺族	父ががんになり制度を利用しました。制度の改正には絶対に反対です。日本の保険医療の良い点を奪わないでほしい。今までは治療を受けることができた患者がこの制度が変わることによって治療を諦め命を落とすことになると思う。
女性	40代	がん患者の家族や遺族	仕事を調整しながら治療を受けると、おのずと手取り額が減額となり、生活はぎりぎりになる。
その他	40代	がん患者の家族や遺族	父ががん治療のために多額のお金が必要になっていましたが、高額医療費制度のおかげでしっかりした治療を受ける事ができました。今患者である方々やこれからなるかもしれない方々の助かる命のために必要な制度であるとともに引き上げには反対です。ご検討をよろしくお願いいたします。
女性	40代	がん患者の家族や遺族	治療はすでに終了していますが、負担限度額の引き上げは当時を思い返すと非常に厳しく感じます。高額療養費の上限額の引き上げをしなければならないほど医療費が国にとって圧迫している状況なのかと思いますが、それであれば風邪など無駄な医療費の元になっている可能性のあるものを病院の受診ではなくOTCで対応するなどして医療費の負担軽減にした方が良くと思います。
女性	40代	がん患者の家族や遺族	私自身も慢性疾患雄のため毎月通院治療をしており、か現時点の医療では死ぬまで投薬治療が必要となります。がんであり他の病気であっても投薬治療がなければ死を意味する場合、今回の負担増は大きな問題です。実際、現時点でも、医療費が高額な場合、治療を断念、治療法を変えざる人はいます。病気になっていない人にとっては皆保険制度、高額医療制度は納得できないかもしれませんが、権力を有する人、その家族、誰もが難病となる可能性はあります。それがなければ生きられない人の身になって考えてください。お願いします。
女性	40代	がん患者の家族や遺族	家族が治療を終えられたのはこの制度があったからです。限度が引き上げられれば生活がたち行かなくなる人も出ると思います。
女性	40代	がん患者の家族や遺族	医療費のせいで、治療を我慢する人が増えてしまうかもしれない。罹患すると、自分がもし亡くなった場合、家族に何を残せるのか(いくら残せるのかを)リアルに考えることになると思う。治療に高額のお金がかかるのであれば、治療しても亡くなる可能性があるならば、治療しないという選択をする人が増えるだろう。命の選択。国はそれを迫っている気がする。
女性	40代	がん患者の家族や遺族	この財源しかないのか、
男性	40代	がん患者の家族や遺族	所得や年金が向上していない状態での負担額引き上げには納得できません。

女性	40代	がん患者の家族や遺族	家族にがん患者が一人ではすまなくなる事態が起こり得る時代であり、また単身世帯の患者も今後増えていくのか、負担の上限額引き上げは実質的に医療の引き剥がしになると思われ、行政による補填的な施策がセットになる等でないかぎり現在の当事者かつ将来の当事者として反対いたします。
女性	40代	がん患者の家族や遺族	この制度があるから生き延びることができた方もおられると思います。見直しをお願いします。
女性	40代	がん患者の家族や遺族	経済格差が治療、命に直結するような変更をしないでください。
男性	40代	がん患者の家族や遺族	反対です。妻が乳がんを罹患しており、今後生きるためには毎月限度額を超える分子標的薬で治療しなくてはならず、今回の負担引き上げにより治療を諦めることになるかもしれません。命と引き換えになるようなことを簡単に決められてしまい、憤りを感じています。特に引き上げ率の高さに驚いています。保険料を抑えるための引き上げは理解できますが、上げるにしても緩やかなものにはならないでしょうか。また、負担額引き上げ以外に優先すべきこと、(例えば高齢者の医療費負担増など)はあると思います。ただでさえ病気で希望をもちにくい状況でこの決定は酷です。ぜひ、がん患者が安心して治療を継続しできる環境を整えていただきたいです。
男性	40代	がん患者の家族や遺族	すでに多くの患者団体の皆さんが指摘されているように継続的に高価な薬の服用が必要な患者さんにとって負担額引上げは即座に治療を断念せざるをえないこと、死につながることを意味しています。それはまさに私の家族のことで、今切実な命の危機に瀕していると感じています。。がん治療をしながら働いてる現役世代は多いです。ようやくそれが出来る社会になりつつあるのを根底から覆す改悪です。それにも関わらず、さも制度は高齢者優遇のような印象を与え、世代間、所得格差に論点を誘導しようとする政治家、医療関係者、識者に殺人者に対するのと同様の怒りを感じています。断固として改悪の撤回を求めます。
女性	40代	がん患者の家族や遺族	パートナーが癌になり、生活を一人で支えなければならなくなったとき、高額療養費制度には本当にお世話になりました。制度がなかったら、もしくはもう少しでも負担額が高かったら、私たちは治療を諦めたと思います。ギリギリでした。もう痛み止めしかやれることがないという時ですら、薬は10万円を超えてました。お願いします。生きることを諦めないで済むようにしてください。お金のせいで、生きててごめん、なんて思わせない社会にしてください。



女性	40代	がん患者の家族や遺族	共働きで3人の子供を育てていた30代のときに、夫が脳腫瘍と診断されました。病気の症状により仕事ができる状態ではなく、診断された日から一度も出勤できず、半年後には退職となりました。そのような中でも、高額な抗がん剤での治療を選択し、できる限り続けられたのは高額療養費制度があったからです。がん治療は、一度きりではなく、長く継続されることがよくあります。多数該当の負担額まで大きく上がってしまうことにより、継続的な治療が受けられなくなる患者が出ることを危惧しています。ぜひ再検討をお願いしたいです。
男性	40代	がん患者の家族や遺族	お金がなくて治療を諦める事があってはいけない
女性	40代	がん患者の家族や遺族	夫がいつ終わるかわからない抗がん剤治療中です。高額医療制度を使っても毎月15万円ほどかかっています。子どもはまだ10歳で色々なことが不安です。せめてお金のことは心配せず悔いのない治療を安心して受けさせたいです。
回答しない	40代	がん患者の家族や遺族	現役世代では住宅ローンを支払いつつ、子どもの学費を出しています。さらに病気になり毎月自分の治療費を限度額まで払っています。がん治療は長期に渡り予想していたよりもはるかに治療費がかかっています。今後限度額が更に上がるようなことがあれば命を諦めざるを得ません。医療費を抑える必要があることは重々理解しています。しかし重篤な疾患を持っている弱者の負担を上げるのではなく、病院におしゃべりついでお昼ご飯を食べにくるような方から負担してもらおうのが先じゃないでしょうか。
男性	40代	がん患者の家族や遺族	負担上限額引き上げは、重い症状になったがん患者のなかでもいわゆるお金持ち以外は生きる事を諦めることにつながるので絶対に引き上げないでください。
女性	40代	がん患者の家族や遺族	がんで仕事を続ける事が不可能な状態なので上限の引き上げは本人が困ると思います
男性	40代	がん患者の家族や遺族	患者には大変になる制度変更であるのは間違いないですが、今の日本の医療費は国債を発行して税金を投入している状態であり、今の国民の医療費を払うために後の世代にツケを回している状態ということも踏まえないと、無責任な世代間の不公平を生む議論になりかねません。保険財政の限りがあるリソースの中で、一定年齢以上の患者に高額治療を実施することの是非、終末期医療の在り方、安楽死制度の導入等を含め、国民全体で総合的に合意形成しなければならない問題ではないでしょうか。高額療養費制度の負担増だけを論点にしても必ず近い将来破綻します。皆保険制度における「公平」の考え方や保険償還の在り方等から議論が必要だと考えます。

女性	40代	がん患者の家族や遺族	氷河期世代で、非正規です。貯蓄がそれほどありません。これからがんになったらと、想像するだけで不安なお金の心配までしなくてはならず、お金が無くなれば治療に行けず、働けもせず、死が近づくのでしょうか。父が心臓が悪くペースメーカーが入っています。贅沢のない入院だったのに、やはり大きな費用だったのを制度で支えていただいていた。弱ってる人にする仕打ちでは無いし、お金を取るべきところが違うのではないかと思います
男性	40代	がん患者の家族や遺族	20年前は治療困難であった病も、社会のための経済活動をつづけながら治療できる時代になった。病は大なり小なりどの人も付き合っていかなければならない課題であり、健康寿命を延ばす現代医療及び病と共存は社会的価値の高いものである。高額医療に限らず、社会保障制度は、社会の持続的な発展を支えるライフラインであり、安易に、ある制度だけを負担増にする発想は稚拙な発想である。行政の社会的責任として、他の行政施策や民間保険など、システム視点でロジカルなバランスを取った検討、判断を行っていただきたい。
女性	40代	がん患者の家族や遺族	息子の闘病生活のため、私は仕事を辞めることとなりました。生活の不安もある中で少しでも闘病に力を注ぐために、負担増はやめていただきたい。
男性	40代	がん患者の家族や遺族	私は胃がん患者の遺族です。40代だった妻の闘病は7年に及びました。私は現役世代ですが会社を最終的には退職し妻の闘病を支えましたが、こう言った思い切ったことができたのも高額療養費のサポートがあったからです。治療には医療費対象以外にも思いの外費用がかかります。治療の交通費や、抗がん剤副作用/手術の後遺症に対応できる食事、それを支える家族の負担対応等です。それでも治療が最優先ですので、高額医療の負担が引き上がっても治療費は確保するため、引き上げ後も影響が見えづらいかもかもしれませんが、実際には家族含めてとても影響が大きい変更です。がんでも生きる権利が保障されるように、引き上げはされないようにお願いします
女性	40代	がん患者の家族や遺族	母ががんになった際、この制度に本当に助けられました。がんが見つかったとき一番に頭に浮かんだのはお金のことでした。母の年金と私の収入では、この制度なしで安心して治療を受けさせることが難しかったと思います。お陰で母は今も元気になっています。 この素晴らしい制度を、今のまま継続して頂けるよう心からお願いします。

女性	40代	がん患者の家族や遺族	娘が小児がんの神経芽腫です。治療中は家族離れ離れ、普段から病院も遠いです。治療にも莫大なお金がかかります。なぜそんなに私たちからお金を取りたがるのでしょうか。これ以上なにを犠牲にすればいいのでしょうか。満足な治療も受けられない方がたくさんいます。引き上げるならドラッグラグなどなくして世界の薬が日本でも同額で承認されることを切に願います
女性	40代	がん患者の家族や遺族	
女性	40代	がん患者の家族や遺族	自分が罹患した場合休職しながらの治療になり支払額が元気で働いていた時の高額な水準での負担となるとただでさえ休職で収入が減るのに医療費負担から治療を制限せざるを得ないだろうと考えています。 また普段から健康保険も年々料率が上がる中負担が増え健康保険維持に貢献しているにもかかわらず自分が使う際にはさらに多くの負担を求められ低所得者は負担率が軽く治療を制限することなく利用することになる。仕事を頑張り収入を上げない方が低廉で良い治療が受けられるという矛盾が発生しており多くの人の働く意欲を減退させる。負担率の引き上げを以前の水準に戻して欲しい。
女性	40代	がん患者の家族や遺族	がん患者の多くは退職するか仕事をセーブせざるを得ない方が多くそれまでよりも経済的に厳しい状態に陥ることが少なくありません。その中で今までの高額療養費制度はとてありがたいものでした。昨今の給与が上がらず社会保険料負担が4割まで増えている状況のなかで、いつ終わるかわからない治療の負担がさらに増えることは患者だけでなくその家族の未来への希望を奪うことへ繋がると考えます。よって高額療養費の負担上限引き上げにが増えることに反対します。
女性	40代	がん患者の家族や遺族	70代の父は、タイミングの悪いことに保険を解約した直後に癌が見つかりました。高額療養費制度があるから大丈夫だよと、本人家族も安心していられました。しかし、これがそうでなくなると、嫁に出てしまった娘としては、自分の力で援助する事は難しいですし、体力の衰えてきている両親の精神的負担は大きくなると心配です。
女性	40代	がん患者の家族や遺族	娘が癌になり高額医療費制度でお世話になった。亡くなってしまったけど高額医療費制度がなかったら治療すら受けなかった。親は何百マン出しても助けたいと思う。でもなかったら助けるという選択肢もない。自分の大切な人を見捨てる事ができるのか。自分の家族だったらそれを想像してほしい。なんのために健康保険を払っているのか考えてほしい

女性	40代	がん患者の家族や遺族	お金がなくて治療を諦める人が出てくる可能性がある。
男性	40代	がん患者の家族や遺族	社会保険制度の維持という観点から、ある程度患者自身の負担を見直すのはやむを得ないと思います。ただし、現役世代はただでさえ社会保険料の負担を重荷に感じています。その上で、このような変更は、がん患者、特に普段から高額な社会保険料を支払っている現役がん患者ほど適切な治療を受けられないという歪な状況を生み出しかねず、経済的にも倫理的にも問題があると思います。
男性	40代	がん患者の家族や遺族	家族が癌治療中です。高額療養費制度のおかげでギリギリ家計が破綻せずにすみました。本当にギリギリです。給料は上がっていません。物価が上がっても給料は上がっていません。負担が増えると我が家は生活保護行き、息子の塾や進学はあきらめるなど、将来の日本に貢献できなくなります。ぜひ今の制度のまま維持してほしいです。増税は余裕のある人から取って欲しいです。これは余裕のない追い込まれている人を救う制度のはずです。
男性	40代	がん患者の家族や遺族	家族ががん治療をしております。現在も高額な内服薬を服用中で、高額療養費負担上限額でのしはらいをしております。生活はぎりぎり、負担上限額の引き上げがされると、治療を諦めざるを得ない状況となります。この状況を知って欲しいです。
女性	40代	がん患者の家族や遺族	生活が成り立たず、治療を諦めることとなります。
男性	40代	がん患者の家族や遺族	なぜ現役世代の税負担を更に多くするのが疑問です。70歳未満の引き上げを緩和してもらえませんか?また具体的には、以下1,2が大きな懸念です。1.多数回の場合の93000円は維持されるのか?継続的な医療費発生しているがん患者にはこちらが問題2.働き損問題:昨今の事情から基本給を上げてもらえる可能性があるが、約17万円が約26万円に上限が上がる可能性があり、昇給のせいで生活が苦しくなる可能性があり本末転倒。そこへ上限引き上げ問題が追加された為怯えている
女性	40代	がん患者の家族や遺族	20代の若者ががんに罹患してそれでもギリギリで生活しながら闘病してるのに、なぜ負担額を引き上げるのか。なんのための制度なのか。分かりやすいところから引き上げるのではなく、もっと生活保護や非課税世帯をきっちり調査して欲しい。そのためのマイナンバーカード管理では無いのか

女性	40代	がん患者の家族や遺族	主人がステージ4治療中です。毎月の治療、薬代にそれぞれ高額医療がかかっています。また、転移があれば、他の病院にて治療もあり、その時はそれぞれに費用がかかり、かなりの負担です。一方で、癌により主人の働き方にも制限がかかり(体力的にも)収入は激減しました。まだまだ子供の学費もかかる時に、このようなニュースはかなり衝撃的で、主人に治療を諦めて死ねと言われているようで大変悲しいです。一家の大黒柱が病気になってしまえば、一気に生活も変わってしまいます。病気のため、収入が減るということは想像できませんか?子供達の未来にも影響でています。負担が上がればどんな影響がでるか、もっと現実を見てください。
女性	40代	がん患者の家族や遺族	まだ、34歳子供2人、家も建てたばかりで癌が見つかりました。給与も減り、私もバイトをしながら毎日子育てとお見舞いと頑張りました。痛みと闘い、吐き気などの症状で大部屋が我慢できず個室になり、ダメとも言えない。病院の都合での個室もありました。また、最新の医療と思い、遠い癌センターにも移りました。お金がなくて、また将来も不安で、高速も利用できず、毎日3時間の道のりを通いました。なんのために生きてるんだろうとも思いました。でも、子供のために生きていてほしい、保険も若かったので十分にはかけていまして。親戚に頭を下げてお金を借りて、辛い思いもしました。その事で主人は死をも望んでもいました。
男性	40代	がん患者の家族や遺族	高齢者で年金生活をしている方の上限額が抑えられている一方で、現役世代の負担ばかり大きくなり金銭的な事情で、平均余命が相対的に長い人達が救えない状況がより加速すると思います。若い人にお金を使わないと国の余命も加速度的に減っていくと思います。
男性	40代	がん患者の家族や遺族	昨今の物価高騰の中、高額医療も上限額引き上げとなれば生活が困難になります。妻はがん患者です。治療継続にも影響が出ます。引き上げはやめてもらいたいです。
男性	40代	がん患者の家族や遺族	なぜ、国はこのような愚策を決定するのでしょうか。自身が払えなくなって、困窮する家族を持つことがないため、このような愚策につながると思います。
女性	40代	がん患者の家族や遺族	生活費も高騰するなか、医療費の自己負担が増えることで、高額な薬を買えなくなる方、量を減らすために本来必要な処方量を自己判断で間引いて使用する方が生じる可能性があります。命に関わる制度改変だと思いますので、慎重な検討をして頂きたいです。
女性	40代	がん患者の家族や遺族	給与から5分の1程税金で持っていかれ、ボーナスも4分の1程もっていかれ息をしてるだけで税金を払い今の私は健康でいます。けど急な病気になった際仕事も思うほど出来なくても容赦なく税金は引かれるのに国は私の健康のためにフォローを少なくするのは不満です。

女性	40代	がん患者の家族や遺族	引き上げ反対です。家族のがん治療中は精神的な不安がとても大きかったです。ここに医療費に関するストレスまで加わると健常者である家族の健康をも損ね、結果として働ける人が減るリスクが増え、ますます日本社会が不安定になると思います。
女性	40代	がん患者の家族や遺族	この制度が施行されると生きていけない、治療を諦めなければいけない人と家族が増えます。どうか撤廃してください
女性	40代	がん患者の家族や遺族	いまでも金額が高くて負担が多いのに、負担額引き上げられると治療できなくなる人たくさんいると思います。若いと保険も加入してないし、子どもがいると、、。不安です。
男性	40代	がん患者の家族や遺族	世の中の給与水準が十分に上がってからの施策にしてください
女性	40代	がん患者の家族や遺族	収入によっての高額医療費制度は、高額な医療費を払っている人ほど入院手術の際の医療費が高額になる ありえない制度というだけではなく、さらに上限額を 払いきれないほどあげようとすることに断固反対します。世帯主が倒れたら我が家は治療を諦めなくてはなりません。最上位の医療費になります。
その他	40代	がん患者の家族や遺族	普通に生活する事を考えると、これ以上は引き上げないで欲しい。
男性	40代	がん患者の家族や遺族	負担上限額引き上げに該当する世帯は、基本的に勤労世代であり、がんに罹患すること、または、家族のがんに罹患することにより、所得が減少する。また、資産があり、所得が低い世帯は殆ど負担を必要とせず、制度として応能負担になっていない。
女性	40代	がん患者の家族や遺族	小学生と高校生がいる40代夫婦で、夫が肺がんです。まだまだ教育費がかかる時期で、今以上の医療費はとても負担です。主人が前向きに治療できるよう、負担上限引き上げに反対します。
女性	40代	がん患者の家族や遺族	賃金も上がらず、税金、物価だけ高くなり、これから医療費も高くなると生活が厳しい状況になります。
女性	40代	がん患者の家族や遺族	親が癌で闘病しましたが、この制度のおかげで普通の生活ができました。限度額が引き上げられれば命か生活難かの二択を迫られる家族もあるはずです。どうか引き上げはやめてください。
男性	40代	がん患者の家族や遺族	反対
男性	40代	がん患者の家族や遺族	保険という機能上削るべきではない。全年齢3割負担にするなど他の案をまず行うべき。

女性	40代	がん患者の家族や遺族	政府は財源がなくなり国民からできるだけお金を徴収したいのですが、財源確保はそこからじゃなくて別にあるんじゃない。まずは政治家の人数を大幅に減らし、給料ボーナスカットして財源確保して欲しい。国民に負担を強いるのはそれからにして欲しいです。
女性	40代	がん患者の家族や遺族	癌で闘病を続ける家族がおります。経済力で闘病を諦めてしまうことがないように、経済力で生死の権利が不平等になってほしくないと思います。
男性	40代	がん患者の家族や遺族	理不尽の一言に尽きます。
男性	40代	がん患者の家族や遺族	妻が卵巣癌になり手術や抗がん剤治療を行っていますが、高額なので治療できない方々がいるんじゃないかっ不安になります。
女性	40代	がん患者の家族や遺族	年収の少ない人も引き上げるのはおかしいと思います。病気になりたくてなったわけじゃないのに、なぜそんな苦しめるような事を国はするのですか?生活するのにでも精一杯なのに、高額療養費が引き上げられ治療ができなくなる人が増えてしまう制度なんて酷すぎます。この国はお金がある人しか治療できない国にしていくのでしょうか?
女性	40代	がん患者の家族や遺族	夫は肺がん4期です。働きながら家庭を支えてくれています。子供は3歳と6歳の子供がいます。長期的に高額な療養費がかかっています。今後の発症した疾患についてという話であれば、民間の保険加入等も検討できますが、我が家の場合当たり前ですがもう民間の保険加入は出来ません。働くこと(未来の家族に残す収入)を諦めるのか、もしくは、命を諦めるのかという残酷な選択をさせないで頂きたいです。どうか再考して頂けないでしょうか?
女性	40代	がん患者の家族や遺族	入院や手術、治療の負担額が増えると、働けなくなった本人の代わりにその家族の負担自体も大きく増えます。国民全体の医療費の負担を増やす変更に反対します。
女性	40代	がん患者の家族や遺族	精神面でもかなりダメージ受けるのに、医療費も高額、高額医療があるけどそれでもまだまだ高額…引き上げるのは反対です。

男性	40代	がん患者の家族や遺族	実質賃金が上がらないままの状況が続いており、また直近ではマイナスに傾いている状態での限度額引き上げは、保険等に加入できない経済状況の家庭に関しては大変な負担となると思われる。また、保険に入っていたとしても、高額医療費が発生する病気を患う人の中には肉体的、精神的に仕事を続けることが困難な人も多く、一時的に保険金が支払われたとしても経済的不安は拭えない。そして、健康保険料も上がっている中での引き上げは到底理解が出来ないため、強く反対の意志を示したい。私は妻が2年前にガンになり2回再発しており、最初の再発時から休職をして看病しているが、やはり貯金だけでは目減りしていく一方不安がある。
女性	40代	がん患者の家族や遺族	治療中、治療後もなかなか仕事復帰も難しい事もあり、引き上げは酷な事だと感じています。
女性	40代	がん患者の家族や遺族	お金がないから治療出来ずに亡くなるなんてことが日本で起こらないようにしてほしい。ただ、年齢制限は必要かと思います。平均寿命などから算出して欲しいです
女性	40代	がん患者の家族や遺族	生きてる限り薬を飲み続けなければならないCML患者には大きな負担です!
女性	40代	がん患者の家族や遺族	収入がない状態(支援が受けれない)かつ、治療がずっと続くので、上限を引き上げられた場合、今後の生活を維持していくことが難しくなる状態が早々に来ます。預貯金や資産を切り崩して生活していますが、長期療養する為には上限を下げてもらいたい位に思います。
男性	40代	がん患者の家族や遺族	長引く不景気、デフレ、物価高騰などにより実質的な手取り、可処分所得が減少している世帯が増えている状況である。その中でがんの治療費について元々高額である上に、さらに効果的な医療には新薬の標準治療への採用も不可欠であるものの、このことは医療費の高額化に拍車をかけている。多くの世帯で現状、家計が苦しい中で医療費負担が増加し、経済状況が悪化していることを鑑みれば本来であれば社会保障負担を含めた医療費は軽減されるべきものである。引き上げについては経済政策の失敗によるデフレや不景気による税収等の減少の責任を国民に転嫁するもので、政府が社会保障政策の責務を放棄するもので断じて許されるものではない。
女性	40代	がん患者の家族や遺族	ガン家系なので、とても不安です



女性	40代	がん患者の家族や遺族	例えば、働き世代の世帯主が患者となった場合、まず生活をするので精一杯になります。奥様や家族が生活をするための収入が必要で、合わせて通院交通費、受診、検査、お薬代…この、どれか一つでも欠けると全部が(患者さんだけでなく家族も)崩れてしまいますとうてい普通の働き方では破綻してしまいます。患者さんはもちろんのこと患者さんを支えていくのも大変です。今でもこの様な状況にある中で、負担額の引き上げは命を諦めるという選択をする方が増えてしまったと思います。引き上げには反対します。
女性	40代	がん患者の家族や遺族	昨年母をがんで亡くして、真っ先にいかに治療出来たら良いかしか考えられませんでした。費用は二の次で。どんな事しても命が助かるならと思いました。ですが、引き上げとなるとかなりの選択肢が難められ、自分もですが、受けさせたい家族も諦めてしまうのではないかと思います。
女性	40代	がん患者の家族や遺族	ひとりは白血病、ひとりは希少染色体異常(日本にはほぼ症例がなく、小児慢性・難病指定にも含まれない)の子を持つ親です。子供も成長し成人をむかえるにあたり子供医療が該当せず、難病も該当しないとなって途方にくれています。そんな中引き上げ(また物価も上がり個人的ですが、給与も上がらない)は本当に困ります。
女性	40代	がん患者の家族や遺族	税金をもう無理と言うほど搾り取られる中、高額療養費に助けられる人間がどれほど存在するのでしょうか。今後引き上げとなると身内にがんの患者が出てしまうと治療や生活費を考えてしまって受診控えもでてくると思います。これ以上国民をいじめるのはやめてほしい
男性	40代	がん患者の家族や遺族	治療を受け続けるために経済的負担は大きく高額療養費制度の上限引き上げはぜひ実現いただきたいです。。
男性	40代	がん患者の家族や遺族	会社員の方とちがい、収入の不安定な個人事業主としては辛いです。企業に守られているわけではないので、コロナもそうでしたが、地震などの天災いつあるか分からないし、天候などにもより、経営が傾くかも知れない分からない状態ですので、高額医療制度の引上げは正直不安です。
女性	40代	がん患者の家族や遺族	困る。の一言に尽きます。自分や家族が病気になったら下手したら一家離散ですね。そうなったら税金払えませんが、本当に国はそれを良しとするのでしょうか?過去最高の税収を誇っておいてどのクチが引き上げと言っているのか腹が立って仕方ないです。父親がガンでしたが、負担上限額が7万円だったおかげで自己負担の治療も頼む事が出来ましたし、家族で感謝しました。とにかく困ります。一家離散を視野に入れて治療をするなんて、夫婦同姓で家族守ってる場合じゃなくないですか?!

男性	40代	がん患者の家族や遺族	上限の引き上げは勘弁していただきたいです。共働きだったのですが、妻がガンになり療養生活になりました。子供が3人いて、ただでさえきついのにも、妻が働けなくなって収入が減り、さらに治療代が増えるとなると生活できません。
男性	40代	がん患者の家族や遺族	物価高騰の昨今、高額療養費制度の負担まで増えるのは困る。
女性	40代	がん患者の家族や遺族	現役世代のがん患者家族であり、自営業者です。ステージが進んでいるので、専門職の夫は治療で体力が落ち、収入が激減しています。自分たちでできる備えはしてきたつもりですが、それでも公的な扶助が少なく、3人の子育て中でもあるので経済的に大きな不安を抱えています。がん保険加入の際見積もった支給金額との兼ね合いなど、総合的に見て生活を守れるよう考慮が必要だと思うので、この引き上げは早急でしかも生活を破綻させる危険があるものだと思います。
女性	40代	がん患者の家族や遺族	今後命を繋いで行くために治療がずーっと必要であり、引き上げされると、毎月の負担が大きくなり難しくなるので、むしろ引き下げて欲しいくらいです。お願い致します
女性	40代	がん患者の家族や遺族	高齢者だけでなく、子育て世代は治療をしながら仕事を続けて行くのも大変な中、負担を軽減するという話ならわかりますが、なぜ負担を上げる方向に話がいくのか、全く理解できません。病気にかかった中でも、懸命に前向きに日々の生活を送ろうと、気持ちを保っている人の、心をなんだと思っているのでしょうか。
女性	40代	がん患者の家族や遺族	9年前にスキルス胃がんで夫を亡くしました。ふたりの子どもを育てていくために私は遅くまでフルタイムで働いています。何か問題が起きれば世間から片親だからと言われます。それでも生きるために歯を食いしばって働いてきました。新たな限度額は家賃よりも高いです。片親と言うことで不自由をさせないように必死で働いています。残業も引き受けています。収入があがった時の限度額を見て、どうしたらいいのかわかりません。私が仕事をしないと生きていけません。生命保険をかけて検診を受けるのをやめようと思います。ずっと幸せじゃなかったです。

男性	40代	がん患者の家族や遺族	今は亡き母のがん治療において、高額療養費適用となったことがありました。がん治療の最中は、死への恐怖やその他の身体的・精神的苦痛に加えて、失職・介護ケア・家族のケア・保険外の様々な出費などが重なります。その際に、保険収載されている治療に対する医療費の自己負担が今以上に高額になることは、皆保険制度に対する信頼感・安心感を悪化させるだけでなく、一部の患者の治療の断念や割高な民間の医療保険料負担増に繋がります。政府・厚生労働省には、目先の公的医療保険の保険料負担の抑制だけでなく、社会全体での負担感の軽減を考えて、慎重に高額療養費のあり方を再検討して頂きたいと思います。今回の引き上げ議論は拙速すぎます。
男性	40代	がん患者の家族や遺族	まだ他に削れる部分があるはず。無駄を無くせば上げる必要はない。
女性	40代	がん患者の家族や遺族	上限引き上げることによって治療を諦める人が少なからず出てくるのは明白。若い人たちにもがんは多いのに上限引き上げ故に治療を諦めざるを得ず、助かる命が助からない。少子高齢化の助長にしかならず負のサイクルの始まりに過ぎない。
女性	40代	がん患者の家族や遺族	生死をわけてしまう治療が受けたくても受けれなくなるのはおかしいです。しっかり健康保険料を払っているのに。この制度を見直すのではなく、見直さないといけない制度をきちんと見極めてほしいです。生きたいのに生きれなくなります。
男性	40代	がん患者の家族や遺族	癌の治療は高額になることが多いことが、家族が癌になって始めて分かりました。現在の高額療養費制度に助けられている患者さんは多いと思いますし、私の父もその一人です。医療費負担額が増えると適切な治療を選択できなくなってしまうことが十分に考えられ、このことは患者の実質的な意思決定権を奪うことになりかねないと思います。また、家族としても治療費が理由で十分な治療を受けられることができないとなれば、公平な医療制度の根幹を揺るがす問題になりかねないと考えています。従い、高額療養費制度の負担上限引き上げには強く反対したいです。

女性	40代	がん患者の家族や遺族	私は遺族です。高額療養費制度のおかげでなんとか生きてこれました。病気になるだけで生活が立ち行かないのに、負担上限額が引き上げられたらもう無理です。高収入者の負担額が大きく増えると聞きました。その方々は社会的に大きな役割を担い、子供をたくさん産み、その子供も未来の日本を支えるため学んだり役割を持って働いたりしているはずですが。そんな方々により大きな負担を強いるのは愚策です。経済的負担・不安から子供を産むのを諦め、日本が弱体化します。我々平凡な家庭も苦しみます。国民の意思に逆行し、厚労省の考えでいくだけでも値上げし放題なこと自体がおかしいです!高額療養費の負担上限額引き上げには大反対です。
女性	40代	がん患者の家族や遺族	子供が来年度から小学生になります。これから沢山お金がかかるのに、患者(夫)の家族である私の働き方は看病と子育てで制限されて収入が減りました。それにも関わらず医療費の負担が増えるとなれば本当に死活問題です。夫が癌を患っただけでもお先真っ暗なのにこれ以上苦しめないでほしい。物価高で日々の生活も本当にきついです。
女性	40代	がん患者の家族や遺族	高額療養費制度の負担上限額引き上げに反対です。「キャベツは高くて買えない。外食もできない。がんが再発しまた通院している。いつ治るのか分からないし、食費を切り詰めている」病気を抱え、日々の暮らしにかかるお金を切り詰めて治療している方の声です。厚生労働省HPで制度の案内、社会保障審議会医療保険部会の資料を見ました。当事者の方々の声を聞いて議論を重ねているのかなと感じています。効果的な薬・治療法があっても、医療費が要因で治療をあきらめることがない社会であってほしい。誰もが病気になっても怯えない・安心して生きていける制度設計をお願いします。
女性	40代	がん患者の家族や遺族	ふざけるな!!
男性	40代	がん患者の家族や遺族	絶対反対
女性	40代	がん患者の家族や遺族	がん医療は本当に高いです。抗がん剤、免疫治療では毎月限度額になります。ただでさえ大きな負担がある上に、病気と向き合う精神的負担もかなり大きいです。これ以上の負担と苦しみを当事者やその家族に与えないでください。治療費が払えず治療を諦めないといけない人が更に多くなります。高額療養費上限を上げるのではなく、病名別に負担割合を変えればよいと思います。命に関わる病気患者への負担を減らすべきです。軽傷で安易に病院にかかる人を減らす対策をするべきです。

女性	40代	がん患者の家族や遺族	生活に困ったことのない方々は想像出来ないのかも知れませんが、仕事も出来なくなった人への負担増は生死に関わります。月20万の給料でいざという時に備えろと言われても日々の生活で精一杯です。貯金など到底出来ません。病気になるまでお国の為に、なけなしの給料から税金を払っていた方の気持ちを考えていただきたいです。1万円の価値は、月給200万円の手取りの人の200分の一ですが、20万円の手取りの人には20分の一です。今一度、国民の生活の実態を確認して欲しいです。
女性	40代	がん患者の家族や遺族	父が現在薬をもらって治療中です。効きがよく、余命半年と言われてから一年半元気に仕事もしています。うちはまだ裕福ですが、負担が上がりれば制度を活用している方の負担は大きくなります。現役世代の方もたくさんいらっしゃいます。日本が誇る制度、守ってください。
女性	40代	がん患者の家族や遺族	負担額を引き上げられると治療を諦めざるをえない可能性も考えられるため、引上げせずに現状維持でお願いしたいです。
男性	40代	がん患者の家族や遺族	患者や家族がお金負担の心配をせず治療に専念していただきたいです。
男性	40代	がん患者の家族や遺族	日本の素晴らしい国民皆保険制度には感謝しています。私の家族ががんに罹患した時、数年来治療を続けられたのは高額療養費制度のおかげです。その限度額が引き上げになると聞き、暗澹たる気持ちです。長期間治療がやむを得ない大病をもつ患者にとって、薬も高額なことが多いため、月々の支払いがより高額になってしまいます。私の家族の命を数年引き留めてくれたのは、高額療養費制度です。引き上げにより、生活がままならなくなる、治療継続が困難になる、そんな患者や家族が明らかに増えると危惧しています。命のため消費者金融で無理に借入れる患者や家族も増えることでしょう。高額療養費制度にだけは手をつけないでいただきたいと思います。
女性	40代	がん患者の家族や遺族	現在、主人が在宅緩和ケア療養中です。往診、訪問看護、薬局、福祉用具と全て別事業所のため、別会計になり、1ヶ月の医療費はかなり高額になります。後から申請により戻ってくるといっても、まずは支払わなければなりません。限度額引き上げにより負担は更に増える一方。主人は働けないため、私の収入だけでは賄うことができません。多くのがん患者は、ひとつの病院だけでなく、数ヶ所利用している方がいると思います。そうすると支払うのは2倍、3倍となります!様々な療養パターンを把握してほしい。

女性	40代	がん患者の家族や遺族	年収が高く、このままだと負担上限額いっぱい払うことになります。しかし、子育てにも家のローンにも他の税金にもお金は必要なんです。年収が高いからと言って支払う能力があるとは限らないんです。1番税金を払い、しかし、手当は全くもらえない層にいます。唯一、国民皆保険で安心して治療を受けられる日本の改悪でしかありません。
女性	40代	がん患者の家族や遺族	短期で済む治療ならば、なんとか工面できても、難病や癌治療は生涯にわたり何十年も毎月上限まで費用がかかります。現状でも支払えずに治療を断念するか考える状態です。重い病にかかった人間は所得次第で見捨てるという政治のあり方に憤りと絶望で押しつぶされそうです。今は地獄のような重税も相まって日常の生活だけでもままなりません。せめて高額療養費制度は年間上限も決めてさらに金額も今よりも引き下げるべき。
女性	40代	がん患者の家族や遺族	私の場合は息子の突然の病気発覚。入院。付き添い。休職。その中での支払い。特に付き添い入院は、医療費だけではなく付き添い者の寝食代もかなりの額かかります。貯金を切り崩して生活せざるを得ません。高額医療制度は本当にありがたいのです。少しでも負担が少なく、少しでもお金の心配をせず治療に向き合えたら、本人も家族も救われます。
男性	40代	がん患者の家族や遺族	継続した治療が受けなくなるリスクが大きく反対です。特に命に関わる問題なので、実施すべきでないです。
男性	40代	がん患者の家族や遺族	さらに負担額を上げることは、現役世代の生存にかかわる問題になるので反対します
女性	40代	がん患者の家族や遺族	母がステージ?の膵臓がんでした。発見時で余命一年でしたが結果丸三年間。進行に合わせ抗がん剤治療三種全て使用し治療いただきその間痛み止めで発見が遅れた急性虫垂炎の緊急手術、ICUでの術後経過、終末期のホスピス、訪問介護を利用した自宅看取りまで悔いのない治療をしていただけたのはこの制度のおかげです。2年半の間週2回、抗がん剤点滴の為片道2時間かけて最寄りのがんセンターへ高速道路を走り通院する山間部住まいでした。総額計算すると怯むような金額ですが、医療費に関してはこの制度がなければ乗り越えられませんでした。誰もが納得いく一生を送れるようにしていくのが福祉であり制度です。上限額引き上げに反対します。
女性	40代	がん患者の家族や遺族	高額医療費制度の引き上げは反対です。介護保険も使えず、医療負担もたかく、これ以上の負担は出来ません。蓄えのある人以外は死ねと言うことでしょうか

女性	50代	がん患者の家族や遺族	昨年、定年退職をした主人ががんを再発し、治療を行っております。体調が悪く働くことが出来ず、年金もまだもらっていない状況で医療費の負担増額は厳しいです。今は若い方でもがん罹患率も多く、大変になる方が多いと思います。再検討をいただきたく、お願いいたします。
男性	50代	がん患者の家族や遺族	経済的な理由によって治療を諦めなければならない状況が懸念される。患者の思い、支える家族の思いを大事にしてほしい。
女性	50代	がん患者の家族や遺族	両親ともに数年間、がん闘病生活を送ったが高額療養制度のおかげで自分たちの年金及び貯蓄内で費用を賄えた。今後、年金額も目減りするなか、高額医療費も引き上げになると結局は現役世代の子どもが肩代わりせざるを得ないのは明らかだ。年寄りに医療費をかけ過ぎ、という面だけが強調されていることに疑問を感じる
女性	50代	がん患者の家族や遺族	お金ご無いから死ぬなんてことがない世の中にしたい
男性	50代	がん患者の家族や遺族	癌になると仕事も制限されることが多く収入にも影響が出ます。治療が長期にわたることが多いので、収入減少と治療費増加のダブルパンチで患者本人とその家族にとって厳しい状況が続きます。癌による生活面でのいろいろな制限も考えると、本人、家族への負担はさらに増えます。なるべく癌患者と癌患者の家族に対しては、医療費を抑える方向で考えて欲しいです。
男性	50代	がん患者の家族や遺族	癌になると仕事も制限されることが多く収入にも影響が出ます。治療が長期にわたることが多いので、収入減少と治療費増加のダブルパンチで患者本人とその家族にとって厳しい状況が続きます。癌による生活面でのいろいろな制限も考えると、本人、家族への負担はさらに増えます。なるべく癌患者と癌患者の家族に対しては、医療費を抑える方向で考えて欲しいです。
回答しない	50代	がん患者の家族や遺族	治療以外のいろいろな負担があるのにこれ以上お金がかかるようであればもう治療さえもいやになるご家庭が絶対出てくるはずですよ。国が働き手を増やしたいのであれば2人に1人がんに罹患するこの時代、がん患者をサポートせずなにをサポートするのでしょうか?高額所得者から一律にちゃんと税金を同じ割合でとっていけば、それを充てられるのではないのでしょうか?
女性	50代	がん患者の家族や遺族	所得に問わず、今まで保険料として十分に払っていると思います。高額療養費制度が必要な色々な不安を抱えている状況なのに何故それ以上に苦しめるのか理解できません。政治家に対するお金を検討していただきたい。国民は居眠りしている議員のために働きたいわけではない。

女性	50代	がん患者の家族や遺族	夫ががんでした。夫が働けなくなり、子どもがまだ2歳で私も働けない中 高額療養費制度は本当にありがたく、助かりました。限度額制度があってもやはり治療以外にも出ていく金額は大きく、心配事がたくさんある中、少しでもお金の心配をしないで治療を受けられた事は精神的負担をかなり減らしてくれたと思います(保険等もありましたが)。限度額が引き上げられたら 不安や、精神的な負担が増え治療の選択肢も減ってしまうのでは、と心配です。少しでも患者さんやご家族の負担を減らしていただけるように願います。
女性	50代	がん患者の家族や遺族	家族ががんになり、この制度に助けられました。自らは子どもの学費がこれからかかる時期ですので、このニュースを聞き、自分が病気になったときに家計は大丈夫か心配になりました。誰もが平等に、安心して医療を受けられるよう、十分な議論が必要だと思います。
女性	50代	がん患者の家族や遺族	高額療養費制度は、がん患者や家族にとっての救いです。長期化が予想される治療、療養の費用はそれ以外にかかる費用も含めると大変な負担です。なにとぞ現状据え置きできるように願います。
女性	50代	がん患者の家族や遺族	現役世代で高額な社保料を毎月納め(所得に応じて高くなるのは理解しています)、いざ病気になったら高額の療養費にまでこれほどの差がつけられるのは納得できません。癌患者では以前の入院治療の方向から通院で抗がん剤治療なども増えています。民間保険のカバーしない範囲でも公的医療保障があるから大丈夫、と過度の民間保険加入は見送ってきました。今さら変更は困ります。高齢者も一律3割負担、外国人等の不正利用の撲滅、胃瘻など未来のない医療への保険適用外化など、まずは努力をしてからにしてもらいたいです。限られた財源をどう使うか、それを考え実行するのはどんな世界でも当たり前のことですよね。
女性	50代	がん患者の家族や遺族	高額療養費制度は日本が守ってきた皆保険制度の象徴のようなものです。誰しものがこの制度を必要とする患者・家族となる可能性がある以上、現役世代のなかでも中間層や教育費負担世代を直撃する改悪をすべきではありません。医療財政の負担になるというのであれば、スイッチOTCの推進などほかに見直すべき部分があるはず。高額療養費制度の負担上限額引き上げには断固として反対いたします。
男性	50代	がん患者の家族や遺族	長い治療になる事が予想される中で負担上限額引き上げは、現実的に厳しいです現在は何とか維持できたとしても将来的には厳しくなると思われます「軽減および影響を緩和する方策」これは心から願う事です
女性	50代	がん患者の家族や遺族	今や二人に一人ががんに罹患すると言われる時代で、高額療養費制度を必要とするものが大勢います。高額療養費制度の限度額を引き上げてしまうと、その大勢の人が今ある治療が受けられなくなります。また、今高額療養費制度を引き上げをしてしまうと、更に引き上げを加速させてしまう懸念があります。



女性	50代	がん患者の家族や遺族	夫は抗がん剤の治療を受けながら出来る時に仕事をしています子供は2人とも社会人ですが負担額引き上げは厳しいです。小さいお子さんがいる家庭学生のお子さんがある家庭はもっと厳しいかと思います。癌治療は長期間かかります。何かを犠牲にしたり諦めたりしなければいけない人が増えては駄目です。外国人は3ヶ月の滞在で保険使えると聞きました。諸外国ではありえない事です。ビザ緩和するようですね。引き上げをする前に改善出来る事があると思います。
女性	50代	がん患者の家族や遺族	医療費以外の部分もかかって大変でした。安心して治療できるとうれしいです。
女性	50代	がん患者の家族や遺族	癌になり働きながら治療を受ける方は多数いると思います。心身ともにダメージがある上に生活費治療費を捻出するのはとてもきつい事です。生活の為に治療を諦めなければならぬのはおかしいです。治療が受けられないと生活もままならないです、今の制度でも医療費は高額なのにこれ以上引き上げられない事を望みます。
男性	50代	がん患者の家族や遺族	妥当な考え方だと思います。医療費増はこれからも続く傾向にあって、このままでは通常の医療費負担、さらには介護負担も増えていってしまう事も懸念しています。その状況下で、今回の案は年収が高い世代からより多くの負担を行う事になっていますので、とても理に適った考え方であり支持します。
男性	50代	がん患者の家族や遺族	そもそも、上げるところが間違ってる。たしかに、医療費は高齢化や癌患者やいろいろな病気でいるのはわかるしかし、あほの、岸田とか、外国に金ばらまいたりしたり見返りのない事ばかりしたり。そもそも、日本は国会議員が多すぎ!減らしなさい 役立たずどもめ!クソ官僚はやめろ!老害
男性	50代	がん患者の家族や遺族	この制度があり、何とかここまでがん治療が出来ました。今回の上げ幅では治療継続が難しくなるのでは無いかと、不安の日々を過ごしております。医療費が増大しているのは承知しておりますが、切り口が違うのでは無いかと強く思います。大量の湿布を持って行く高齢者やその他にも医療費削減の手法はあると思います。命に関わるような疾病に影響する高額医療費制度変更を今一度再考して下さい。切実な願いです。
女性	50代	がん患者の家族や遺族	主人が癌患者です。18年前薬による治療を始め、寛解と再発を繰り返しています。先日何回目かの再発も、幸い新しい薬が効き回復に向かっています。体力が落ちた中で職場復帰できたのも、高額療養制度のおかげで服薬治療が続けられるからです。人口減少で働き手の不足も問題になる中、制度によって治療が継続でき、働き続けられる、という面も忘れないでいただきたいです。

女性	50代	がん患者の家族や遺族	反対です。夫は50歳の時に突然がん告知を受け、1年半で亡くなりました。告知後は働くことができなくなりました。高額療養費制度は本当に有り難い制度です。ただ住宅ローンや教育費を抱えた現役世代の闘病は経済的にも厳しいです。負担上限額引き上げは経済的に治療を断念せざるを得ない状況を生じる可能性があると思います。
女性	50代	がん患者の家族や遺族	50代の夫が急性骨髄性白血病に罹患し、臍帯血移植し働きながら治療中です。学生の子ども3人います。先の見えない不安な毎日を送る中、高額療養費の負担上限引き上げのニュースに胸をえぐるような衝撃を受けました。とても生活していけません。長く辛い治療をしながら、懸命に働き家族を支えている人が更に不安になるような、治療を諦めてしまうようなことをしないでほしい。
女性	50代	がん患者の家族や遺族	老親(母)ががん患者で今のところ私には負担は来ていないが、自分の事として考えた時、引き上げされたら自死を選ぶかもしれない。その方が国にしたらありがたいですね。こんな国に生まれたくなかったと、最近思うようになってきた。
女性	50代	がん患者の家族や遺族	夫が肺がんステージ4です 現在免疫療法のテセントリクで治療中です 毎月限度額いっぱいまで支払い続けています 今年で8年目です 預金もそこをつきそうです がんに罹患する人が増え長く治療する人も増えています これ以上治療費の負担が増えると治療できなくて命を諦める人も今以上に出てくるのではないのでしょうか うちには次女が大学進学をさせてやる事ができませんでした 子育てしていく中で一番の後悔です
女性	50代	がん患者の家族や遺族	我が家は夫が癌に罹患し妻の私1人の稼ぎで生活しています医療費が上がれば夫に治療を受けさせてやれない日が来るのではないかと苦しくなります大切な人に生きてほしいと思う事さえお金がないと叶わないのでしょうか
男性	50代	がん患者の家族や遺族	高額医療も、なるべく多くの患者が受けられるとよいと思うので、負担上限引き上げには、反対です。
女性	50代	がん患者の家族や遺族	夫(50代)胃癌ステージ4で抗がん剤治療を2年以上続けています。毎月、高額療養費制度を使わせて頂いてますが、夫が退職したため、医療費と生活費などに貯金を崩している状態です。子ども達が成人し、これから老後資金を貯めよう、と思っていたのに、貯金が減るばかりで、将来が不安でたまりません。闘病中の夫にはお金のことは相談できず心苦しいです。がん患者と家族にとって、本当に有難い制度です。お金が払えず、必要な治療を断念することは命に関わります。どうか、引き上げをしないでください。

男性	50代	がん患者の家族や遺族	高額療養費を必要としている人ほど、思うように働けず、収入が伴わない人はいると思います。治療中の人も、人生を楽しめるよう、負担を増やさないよう、検討してもらいたいです。
男性	50代	がん患者の家族や遺族	家計の圧迫につながる制度変更には反対をします。
女性	50代	がん患者の家族や遺族	この物価高なら経済において所得の倍増がない中、肝心な可処分所得が増えない限り高額療養費の改正はできません。お金はどこから来てどこに流れていくのか。そんな簡単なお財布ロジックを国家政府は国庫というお財布を見てほしい。高額療養費制度で繋ぐ人達の命は国家政府の要人と同じ一つの命です。
女性	50代	がん患者の家族や遺族	がん患者の家族ですが、本人は予後が良好でしてほぼ寛解状態で余生を過ごしております。胃ガンで手術・手術をしましたが、高額医療費制度のおかげで本当に助かりました。わたしがこれから年老いてがんになってしまったとして、あの頃の制度が改悪されていけばおそらく治療出来ずに死ぬのを待つだけになるでしょう。弱者は死ぬと言わんばかりの政策に到底納得することは出来ません。軍事費や万博に使っているお金をこういった医療や福祉や子どもの教育や就業の支援などに回すべきです。断固反対いたします
男性	50代	がん患者の家族や遺族	引き上げに反対です。家族にがん患者がいるなかで、生活が成り立たなくなる、あるいは治療の継続を断念しなければならなくなる。がん患者や家族の負担を考えて欲しいです。
女性	50代	がん患者の家族や遺族	安心して病気療養するには高額療養費の制度はとても重要です。月々の負担が上がることで患者本人が受診を控えたり治療を断念するようなことが起こらないためにも負担額の引き上げはやめてほしい。世帯主が重大な病気になると収入は途絶え休業補償などに頼ることになります。安心して治療に専念してもらうためにも現状を変えるべきではなく他に出来ることはあるはずです。
男性	50代	がん患者の家族や遺族	家内ががんを患い1年半の闘病の末命を落としましたが、ちょうど区分が上がるギリギリのところだったため、現状の負担上限でもかなり金銭的に厳しい状況に陥りました。がんの場合、闘病生活が長期化することも多々あり、子育て中だと学費などの出費が高む時期と重複する可能性が高いだけに、相当厳しいものがあると想像します。負担額引き上げに対応しようと思った場合、民間の生保などの掛け金を上乗せする必要も出てくるので生活費を圧迫するのではないかと懸念しております。

女性	50代	がん患者の家族や遺族	高額療養費制度の負担上限引き上げに反対します。私は氷河期世代です。250万にも満たない年収で生活していません。家族は癌の治療を行なっています。今の治療費を3割負担していたら治療の継続を諦め家族はとうに死んでいました。今も元気に生きていられるのは本制度のおかげです。どうか家族の命を諦めるようなことをさせないでください。生きる権利を捨てさせないでください。飢え死にするか家族を死なせるか天秤にかけるようなことはさせないでください。お願いします。
女性	50代	がん患者の家族や遺族	主人ががん患者ですおそらくずっと治療が続きますがん治療以外の病院にも複数通ってますそちらは高額療養まではいかないのがん治療の病院、それ以外の病院2つ他歯医者やかかりつけ医となるとかなりの出費です本人は治療費の事気にしてます負担額上がるとまた気にします病気で辛いひとが気にしないといけないなんて辛いです
女性	50代	がん患者の家族や遺族	一律でなく所得に応じて金額を変えることは理解できるが、一番最後に手をつけるべき制度と考える。
女性	50代	がん患者の家族や遺族	健康保険制度維持のためには仕方がないと思っています。20年前で既に継続不能と言われていたので保険と貯蓄で備えてきました。家族全員そうです。早めに備えて老後の負担を軽くするという至極当然の心理故、皆さんが騒がれていることに疑問もあります。とはいえ、外国人やその家族に健康保険を適用するのは違うと思いますし断固反対です。高額療養費制度を改定するのは是正はセットで行なっていただきたいと思います。
男性	50代	がん患者の家族や遺族	(見つけられてないかもしれませんが)がんという病気の性質上、多数回の限度額の引上げは、治療断念につながる、金がないなら、死んでくださいという、改悪だと思います。
男性	50代	がん患者の家族や遺族	お金がないので、治療を諦めるという人が増えませんが
男性	50代	がん患者の家族や遺族	がんの治療費が近年の物価高に加えて重しのように乗り生活を苦しめています。がん患者の人生にさらなる負の影響を与える高額療養費制度の改悪に強く反対します。
男性	50代	がん患者の家族や遺族	正直、生活に余裕などなく、病気の家族を支えながらの暮らしにはいろいろな出費もかかります。物価も上がり、切り詰めているところ、医療もさらに高くなるととてもしんどい。治療も辞める選択もでてくる。
女性	50代	がん患者の家族や遺族	
男性	50代	がん患者の家族や遺族	正直、生活に余裕などなく、病気の家族を支えながらの暮らしにはいろいろな出費もかかります。物価も上がり、切り詰めているところ、医療もさらに高くなるととてもしんどい。治療も辞める選択もでてくる。

女性	50代	がん患者の家族や遺族	癌に患った母を昨年看取りました。癌での闘病は約1年でしたがもともと患っていた膠原病で通院代や薬代が嵩んでおり高額療養費制度がなければ私の薄給ではどうなっていたか分かりません。母も定年過ぎまで働ききちんと社会保険料を納めて来ました。治療して健康になりたいと思うのは当然の権利です。社会保険制度とは何かを考えれば病める者やその家族を苦しめる今回の引き上げは到底認められるものではありません。将来私と同じような立場になった方が社会保険制度・高額療養費制度で救われる事を切に願います。
男性	50代	がん患者の家族や遺族	うちは長女が12歳の時にCMLに罹患しました。突然の出来事に本人も家族も精神的にとっても辛い状況になりましたが、幸い小児CMLは小児特定慢性疾患に認定されているため、18歳までは金銭的な負担は少なく大変ありがたかったです。治療をしながら、生きていく希望をもって進学を考えて努力している最中、小児慢性特定疾患の補助がなくなるのは、一番金銭のかかる大学進学と同時期だったため、当時の家計はとても大変でした。やっとの思いで就職し、希望に満ち溢れた子供も、給与の多くを治療費に充てなければなりません。持病のない方でも、生活が厳しいと言われる昨今、生きるために治療が必要な方の人生をより苦しくするのは理解できない
女性	50代	がん患者の家族や遺族	現在の医療制度にとっても助けられています。 現在の制度がなければ諦めるしかありませんでした。 故に負担上限額引き上げには反対します。
男性	50代	がん患者の家族や遺族	はっきり言って反対です。 私は患者ではありませんが、配偶者が肺がんを患っています。他のローンもあり今の上限額でも生活はギリギリです。以前は夫婦で働いていますが現在は1人の収入ですので最悪購入した住居を売却しないとならない可能性大です。
女性	50代	がん患者の家族や遺族	父は、昨年肺がんと診断された後に、コロナを併発して数週間で亡くなりましたが、診断時の段階では治療をしつつ施設で生活していく予定でした。もし存命でしたら、治療費が諸々負担になっていたと思いますので、負担限度額引き上げには賛成いたしかねます。
女性	50代	がん患者の家族や遺族	夫年収1100万 子ども3人 癌で休職7ヶ月。 標準治療を受けました。税金も多く、高額療養費も高く、これ以上上げられたら、標準治療も受けられなかったと思います。きちんと働き、きちんと納税している私たちが治療を受けられる社会にしてください。

男性	50代	がん患者の家族や遺族	地獄だな。
女性	50代	がん患者の家族や遺族	病気の治療も辛く苦しいのに、金銭的な苦痛まで耐えられそうにありません。がんは不治の病ではなくなりつつあるのにこれでは、治療は諦めろと言うのでしょうか。医療において格差があってはならないと強く思います。人の命は平等であるべきです。
女性	50代	がん患者の家族や遺族	単発の治療ならそこまで負担を感じないでしょう。ですが、継続した長期の治療については別の支援が必要と思います。治療により働けなくなる。休業手当の出る優良な企業ばかりではありません。自営業、手当の出ない仕事の人など、大きな負担です。生活もままならない。病気でただでさえ精神的にも追い込まれるので、せめて経済的には追い込まないでほしいです。
女性	50代	がん患者の家族や遺族	病と闘う中で、ただでさえ自費でしか選べない治療方法がある上に、保険適用でも苦しい状態の手術や治療を金額で選択出来ないようにしてはならないと思います。お金の為に命を諦める選択をしないように。
女性	50代	がん患者の家族や遺族	絶対反対。全国民が不利益になる制度。
女性	50代	がん患者の家族や遺族	高額療養費制度を利用する、しなくてはならない立場になった人がどれだけの、病気に対する不安、そして、生活に対する不安を抱いて治療をしなくてはいけないのか…お役人さんはわかっていないのかな、働けない闘病中もしっかり保険料取るくせに!って軽く負担額増やすよっ言ってくれたもんだって思います。一生懸命保険料払っているのに、治療を渋る患者さんとか増えちゃうのかな…悲しい国になったもんだね。
女性	50代	がん患者の家族や遺族	これ以上の引き上げはやめてほしい
女性	50代	がん患者の家族や遺族	目の前の家族の痛みを取り除く事に集中できたのは支払い金額の心配がなかったからです。体を摩ったり氷を食べさせたりしている時にお金の事を考えなくていいという事がどれほど救いになるか。ありがたいと思いました。
女性	50代	がん患者の家族や遺族	入院になった時、負担上限額を引き上げ廃止されたら困ります。高齢者の親が保険治療でかかっています。生活保護世帯になったのは私達夫婦と父です。父はもう健康保険は使うことはないと思います。

女性	50代	がん患者の家族や遺族	60代位までの、いわゆる働きざかりでガンになり、既に家庭がある場合には患者自身の事だけではなく家族の生活、特に子どもの事も考えなければなりません。日々の生活と共に心配なのは子どもの将来に関わる学費の工面です。特に高校以降は、奨学金等だけで進学にかかわるすべての事が賄える訳ではなく、子ども本人のアルバイトにも限界があり、長期間にわたり治療が続く場合の大きな悩みになります。高額医療費制度の負担額をを上げる事で、子ども達の進路に大きな影響がでるのではないのでしょうか。
女性	50代	がん患者の家族や遺族	主人が癌です。診断を受けたばかりで私も取り乱していた最中に、遠方で独居の高齢母が骨折入院。さらに仕事のトラブルなどが重なり、私が鬱になりました。私は今はだいぶ復調して、仕事もゆるめに再開してます。主人は治療しながら仕事を継続してくれていますが、通院や入院で欠勤することもあります。収入が減るなか、なにかと支出は多く、不安もあります。長期に渡る治療では、医療費以外にもあれこれ必要な出費があります。わが家は今のところなんとかやれておりますが、命にかかわる病気の治療を金銭面で断念するような事態は想像するだけでゾッとします。すべての患者さんが安心して治療を受けられるよう、社会制度の充実を強く望みます。
男性	50代	がん患者の家族や遺族	実際に治療をして、高額療養費制度を利用している人の話を聞いて、じっくり議論すべきだと思う。医療費削減するならば、保険証偽装して使ってる外国人の問題などやるべき事あるはず。民主党いいかげんにしろ。
男性	50代	がん患者の家族や遺族	全く同意できず、完全に反対です。医療費が増えている事は理解出来ますが、それなら別の方法で解決すべきです。例えば、高校の無償化等が検討されているようですが、その財源を医療費にまわして下さい。
女性	50代	がん患者の家族や遺族	弱者の切り捨てとしか言えないその割に治療の選択肢が少ない地方と都心部の治療の標準化思いはたくさんあります
女性	50代	がん患者の家族や遺族	25歳の娘が脳腫瘍になり、かなりの医療費がかかっております。4ヶ月休職をしている間、私学共済は支給されていますが、そこから共済費がひかれてしまうと、現在の高額医療費でもマイナスになってしまいます。当然、生活出来ないので実家に戻ることを余儀なくされました。
女性	50代	がん患者の家族や遺族	反対??
女性	50代	がん患者の家族や遺族	これ以上負担を増やさないでください!

女性	50代	がん患者の家族や遺族	母が癌治療中です正直現在でも苦しいですこれ以上は生死の選択を迫られるようになるので母の生活保護申請を考えています
女性	50代	がん患者の家族や遺族	昨年がんで妹を亡くしました。2年半ほどの闘病期間でしたが、幼い2人の子どもを抱えながらの闘病は、医療費以外の負担も多く厳しいもので、高額医療費制度がなくては、妹の夫の収入や私達家族の援助だけでは絶対に乗り切れませんでした。妹は亡くなってしまいましたが、少しでも長く子どもたちと過ごす時間を持って、私たち家族も十分な看護ができたと思えるのは、高額医療費制度のおかげです。決して医療費を払えるかどうかで命の長さが短くなるようなことになってはいけないと思います。制度の現状維持をしてください。
女性	50代	がん患者の家族や遺族	脳腫瘍です。治らない病気ですが、再発を少しでも遅らせたいために治療しながら仕事しています。有給休暇はすぐに使い果たし、欠勤となり減給されて手取りが減っています。共働きですが、贅沢もせず真面目に暮らしているつもりです。本人は高額医療費制度がなければ、仕事と治療の両立ができずに治療を諦めると言っています。現行の限度額でも厳しく、引き上げ決定したら死ねと言われているのと同じだなと感じます。受診のたびに治療費明細書をきちんと確認し、日本の健康保険制度に感謝しています。
女性	50代	がん患者の家族や遺族	休職して治療に専念しなければならない期間がある患者さんもいることを思えば、限度額引き上げはもっと慎重に議論を重ねていくべきではないでしょうか。
男性	50代	がん患者の家族や遺族	希少がん患者団体です。高額療養費制度の負担上限額引き上げに関して、反対します！
女性	50代	がん患者の家族や遺族	私たちは癌になって今は無職なので負担額が増えると苦しいです
男性	50代	がん患者の家族や遺族	実際に負担してみて初めて気付きましたが、がんの薬物治療の費用負担は常識の域を超えるかなり大きなものです。それでも時限的なものであれば致し方無しとも思えますが、長期の治療となる場合は日々の生活にも支障を来たします。上限引き上げは反対せざるを得ません。
男性	50代	がん患者の家族や遺族	獨協大学の和田一郎です。福祉政策マクロ政策を研究しております。既に所得税で所得が調整され、そして保険料でも所得により保険料が異なるにもかかわらず、負担額が異なる制度と言うのは、行政を複雑にしてコストをかけている状況であり、適切ではありません。公平性が社会のシステムの気温でありますので、この制度には反対いたします。



女性	50代	がん患者の家族や遺族	抗がん剤など高額な治療を受けるための救いが高額療養費制度です。負担上限額引き下げされてしまうと、治療を受けることが出来なくなる患者さんが増えてしまいます。その一方、病気になったから治療目的に中国から来日し、国民健康保険などを使って治療される方も増加しているとか。おかしくないですか?自費で治療するならともかく。外国人のせいで保険料が上がるとしたら誰のための国かわかりません。
女性	50代	がん患者の家族や遺族	既に、継続的に支払って、かつ生活が成り立つということへの配慮のない水準になっています。
女性	50代	がん患者の家族や遺族	がんの治療が長引くと収入も減り、家族も看護や生活に負担がかかるので引き上げは検討していただきたいです。
女性	50代	がん患者の家族や遺族	旦那が癌に罹患した時、高額療養費使っても検査の度に万単位のお金が消えて行き、旦那は病気なのに治療費や家族の生活費、住宅ローン等で辛い思いしてました。高額療養費の引き上げは反対です移民に保健証与え、高額療養費等使わせ私達が払ってるお金が無駄に使われてる事これを失くせば高額療養費負担引き上げなんてなくなると思いますこれは、皆さんで声を上げないといけない現実です
男性	50代	がん患者の家族や遺族	がん治療は費用が高額なのでこれ以上支払いが多くなれば当事者は生活困難になります。今がん患者が増えてますが必死で生きていく人々を絶望に落としてはいけません。
女性	50代	がん患者の家族や遺族	息子が去年肺がんで亡くなりました。高額療養費制度を利用していました。主人も早くに亡くなり、息子も24歳で肺がんに罹患して26歳で会社も辞めなければならず、本人の収入もなく私はパートで、非常に大変でした。本人の側にいてあげたいけれど、仕事に行かないと生活出来なくて治療費も払えません。そういう家庭も世の中にはあるという事をわかってもらえると助かります。
女性	50代	がん患者の家族や遺族	困る。子育て世代で教育費、生活費は変わらないのに、(寧ろ物価高騰で普通でも苦しい中)がん闘病中でも、頑張って仕事(職人一人親方)を続け、罹患前と変わらない生活を維持しようとしているのに、高額療養費制度まで負担が引き上がるとは、見放されている気分になる。
女性	50代	がん患者の家族や遺族	娘が28歳で癌に罹患しました。生命保険の見直しを考えていた矢先でした。こんな若くして大病を患うなんて思っていませんでした。生命保険は入院のみで手術や特約のついたものには入っておりません。毎月の抗がん剤治療、今でさえ限度額をギリギリ超えない支払いの時もあるのにそれが上限額が引き上げられるなんて、お金の無いなら治療を受けるなど言われているようなものです。どうか上限額引き上げをやめていただきたいです。助けてください。お願いします。

女性	50代	がん患者の家族や遺族	癌闘病中の夫がいます。キイトルーダという薬を3週に1回点滴しなければなりません。現在でも非常に高額です。夫はア区分。健康保険料も高額支払い、高額納税、でも働かないと家族は養えない。どうして国にこんなに納税、社保を支払っている者が生きるための薬を高額支払わないといけないからと諦めないといけないのか?無職になり非納税者になるのがこの国では一番大事にされるのだと痛感しています。そのような人々には安価で高額医療を提供するというで、国が一番重要視していることが理解できました。納税者を蔑ろにする国は減んでいくかと危惧しています。
男性	50代	がん患者の家族や遺族	これこそが守られるべき聖域。次の選挙に向けて政治家はどこをみて仕事をしているのか、私たちはしっかりとみておかなければなりません。
女性	50代	がん患者の家族や遺族	ガンや難病患者だけでなく、急な病気や怪我で入院するような場合にこの制度が無くなるまたは負担上限額が引き上げられてしまうと、どんな人でも困ると思います。入院すると仕事も休むことになるでしょうから、収入が激減しているでしょう。その上に負担上限額が引き上げられるとすると、ダブルで経済的なダメージを受けることになります。病気、怪我で心身が弱っているのに経済的な負担も、では、なんのために保険料を支払っているのか分かりません。困ったときに扶助の手を差し伸べられる制度であるべきだと考えます。
女性	50代	がん患者の家族や遺族	いつまで続くか分からない治療の負担をするには限界があります。日本で納税していない方達の分は自己負担にしてもらいましょう。
女性	50代	がん患者の家族や遺族	今の上限額でも毎月となると必死で払ってる方が重い病気程多いと思います。重い病気の人がより大変になるこの引き上げは治療の選択に大きな影響を与え、時には治療を諦める選択を導いてしまうと思います。ぜひ引き上げをやめていただきたいです。
回答しない	50代	がん患者の家族や遺族	がんになってもいろんな治療法が選択できるようになり生存率も上昇する中、いかに働きながら治療しつつ充実した人生を送るかということががん治療の一つの重要な側面になってきました。本人や家族にとって治療費の心配はQOLを下げ選択肢を狭める効果をもたらすものです。負担額上限引き上げは患者をお金で線引きし治療控えを招き患者間の格差を拡大させかねません。がん患者のQOL向上というスローガンは金持ちだけのものになってしまうでしょう。引き上げに反対します。

女性	50代	がん患者の家族や遺族	一家の大黒柱である夫の癌罹患はそのまま我が家の経済状況逼迫につながります。入退院を繰り返す抗がん剤治療は負担ではありましたが、高額医療制度のおかげで手厚い治療を受け、余命3ヶ月と宣告された夫は2年半治療を頑張りました。残念ながら夫は亡くなりましたが、制度を使い治療を受け病気を克服したり好転する方は多いと思います。重い病気を患う方が安心して治療を受けられるよう、経済的理由で治療を断念する方が出ることのないよう。負担上限引き上げには反対です。
女性	50代	がん患者の家族や遺族	引き上げになると、裕福な人しか十分な医療行為が受けられず、新しい治療法が出来ても諦めてしまう人が出てくると思います。人は平等に生きる権利があり、差別化に繋がる改悪だと思っています。
女性	50代	がん患者の家族や遺族	負担上限額引き上げは反対です。好きで癌になった訳でもないのに、現在の流れに逆行した愚策だと思っています。困ってる人がたくさんいます。
女性	50代	がん患者の家族や遺族	高額医療費制度のおかげで自己負担が軽減されて薬が飲めて病気の症状が良くなり命が助かっている患者さんが沢山います。病気で収入が少ない、働きたくても働けない患者さんが沢山いると思います。どうかこれ以上自己負担額を上げるのはやめていただきたいと強く思います。救える命、希望を断たないでください??
女性	50代	がん患者の家族や遺族	毎月の医療費がかなりの負担になっております。わたくし事ですが、去年から息子が大学に通い始め、より家計が厳しくなっております。これ以上の医療費負担はどうか勘弁願いたいと切にお願い致します。
女性	50代	がん患者の家族や遺族	3年前妹が癌で47才で亡くなりました。低所得・シングル妹にとって、また親族にとっても高額療養費制度により定額で医療を受けられたのはありがたかったです。入院や治療中はメンタルを保つのが大変です。不安要素の一つが金銭的不安です。少しでもメンタル面を安定して治療できるように上限額引き上げには反対いたします。
女性	50代	がん患者の家族や遺族	主人は100万人に1人と言われる希少なガン、グリオーマのハイグレードでした。住宅ローンを組んだばかり、月2回のアバスチン、月5日の飲む抗がん剤は、希少なガンということもあり、薬価がすこぶる高く、月10万位の医療費が掛かりました。高額医療制度であとで半分位は戻ってきましたが、毎月財布に必ず10万を入れて病院に通ってました。余命宣告もされて精神的、肉体的にも辛い中、お金を工面するのに大変で、住宅ローンを減額して支払い回数を増やして欲しいと銀行に出向き、審査の結果、ダメでした。主人の医療費、住宅ローンと重なり、凄く大変でした。これ以上、高額医療費が上がれば、治療はおしまい、諦めるしかなくなります。

女性	50代	がん患者の家族や遺族	慢性的な疾患や継続して治療が必要な患者にとって、上限額の引き上げは診療控えや服薬の中断など、直接命に関わる行動に繋がる案件だと思います。例えば私の子供が患っている慢性骨髄性白血病の薬は1錠3000～5000円程の価格です。これが1日数錠、1ヶ月に数十錠必要なのです。小児の場合ほぼ一生必要となります。無駄に医療に頼っている訳ではなく頼らざる得ない人達が存在することを理解して頂きたいと思います。医療費が払えないからと若い命を諦めるような事があるならば、それこそ国家の将来に関わってくるのではないのでしょうか。他に削減できる費用はあると思います。どうか医療費を必要としている人達の命を削らないでください。
男性	50代	がん患者の家族や遺族	高額療養費制度の負担上限額引き上げは中止し、むしろ負担額を引き下げて頂きたい。がんの患者は年々増加傾向にあると思います。私の家族も含め今も、そしてこれからのがん患者のいるご家族が生活に困窮することは明白です。助けていただけませんか。家族の生活が困窮するということは、今の日本もこれからの日本も衰退していくのではないのでしょうか?これからの日本をもっと元気にするためにも、充実した医療制度としていただきたく切にお願いいたします。
女性	50代	がん患者の家族や遺族	最期は個室での入院日数が増え、自費負担額がふえる。毎日お見舞いに行く際交通費も負担になる。負担額の引き上げは見合わせてほしい。
男性	50代	がん患者の家族や遺族	癌治療には非常に高額な治療費が掛かります。妻の癌治療を7年間続けてこられたのも高額療養費制度があるおかげです。上限額が引き上げられた場合、中にはそれによって治療を諦めざるを得ない例が出てくる可能性があります。それは国が「あなたは生きる価値のない人間です。早く死んで下さい」と言っているようなものです。負担上限額引き上げに関しては安易に決めず、丁寧に時間をかけて良く検討される事を望みます。
女性	50代	がん患者の家族や遺族	自営業の大黒柱ががんになり、家族も付き添いなどで仕事を休まざるを得ず収入が激減しました。その時に高額療養費制度が引き上げられていたら、治療をあきらめなくてはならなかったと思います。今も同じようなお立場の方もいるでしょう。ウイッグに10万円も補助が出るようになったのに、より命にかかわる治療の補助が減らされるのは納得がいきません。
女性	50代	がん患者の家族や遺族	現行の高額療養費制度でも負担感はかなり大きい。これ以上増えると、生活を犠牲にするしかなくなってしまう。本来、医療費の個人窓口負担は3割でも1割でもなく無しとすべき。
女性	50代	がん患者の家族や遺族	様々なものが値上がりしている中治療にかかわる費用まで値上がりとなるのは大変苦しい。今は仕事をしているからなんとかかなるが退職したら間違いなく困る

女性	50代	がん患者の家族や遺族	引き上げ反対!!
女性	50代	がん患者の家族や遺族	ガン治療にはかなりのお金がかかります。娘がガンになり、高額療養費があるおかげで、助かると思っています。それでも負担は大きいですが…。暫くは仕事も出来ない状況にもなるから、高額療養費の上限を上げられると困ります…
女性	50代	がん患者の家族や遺族	家族が血液がんである慢性骨髄性白血病の治療中です。この病気は慢性期で治療を始めれば、分子標的薬を毎日飲むことで、日常生活が維持できます。しかし薬自体が高額で、いわゆるジェネリックはありませんし、毎日の摂取は必須です。死なないためには一生薬を飲み続けなければならないわけで、民間の保険ではそこまでカバーは出来ませんし、高額療養制度がなければ続けることは出来ません。高額療養制度の負担額が引き上げられれば、薬代を稼ぐために働くという事にもなりかねません。こういう時のために健康な時も、高い保険料を毎月払っていたのではないですか? 今回の引き上げは到底納得がいきません。
男性	50代	がん患者の家族や遺族	がんに罹患することで、仕事の幅が極端に少なくなりますので、高額療養費制度の負担上限額引き上げは反対です。患者様のみならず、そのご家族にも大きな影響があると思います。またAYA世代や小児がん経験者は、若い世代となりますので、厚労省のデータでも低所得者多いです。
女性	50代	がん患者の家族や遺族	患者がいる家庭だって患者以外の家族の生活費だってあるんです。毎月の高額な医療費負担だけでもいっぱいいっぱいなのに子供達の学費が1番かかる世代です。死ねと言われていたのと同じなのです。せめて両親が完治しない又、難病であるなどの家庭は教育費を免除などして欲しい。離婚してシングルの方でも元気で生きていけば子供達の生活はお互いで支えている家庭もあります。なのに表面上はシングルだから学費免除されていてキチンと制度が生かせていない。必要なところにキチンと使えるように制度をつくってほしいです。高額医療の内訳はなんなのか? どういったことで高額なのか? 色々な事を結びつけて制度を整えて欲しいです
女性	50代	がん患者の家族や遺族	3年前に同居の友人をみとりました。戸籍上の家族の支配から逃れることを望んでいたもので、経済的な問題を最後までとても心配していました。最後の時を自分で選んだ人間関係の中で迎えることは患者の尊厳にとって不可欠な条件であり、そのためには国が経済的保障を拡充することが必要です。高額療養費制度の負担上限額引き上げは尊厳ある生の可能性をさらに押しつぶすことになるため、絶対に反対です。

男性	50代	がん患者の家族や遺族	年収が900万近くありました。ただでさえステージ4の妻を抱え病院に行くのが辛い中でこの負担。治療できる範囲が狭まる中負担が増えていく経験は辛く、苦しく思い出したくもないです。そのような負担が増えることに反対しかありません。
男性	50代	がん患者の家族や遺族	もちろん負担が大きくなるのは大変です。少ない負担で良いのであればそれが最善ですが、広く考えた場合、収支があるのでどこかで収入が必要とあります。システムを維持していく上では負担増も仕方ない部分だと考えます。ただしそれはしっかりと正しくお金が使われていることが大前提だとも思います。不必要な物はしっかりと精査して欲しいです。
女性	50代	がん患者の家族や遺族	世間の物価高に税金、収入は変わらないか、病状が悪化すれば就業困難となる中、がん患者の医療負担額引き上げは弱者を生活苦に追い詰める要因となるし、治療を続けるのを諦めざるを得ない状況に追い込まれることも懸念される。限度額引き上げには反対である。もしくは、免疫チェックポイント阻害剤、分子標的薬の投薬も標準治療であれば、薬剤の費用を安くすることを早期に検討いただきたい。
男性	50代	がん患者の家族や遺族	命の重さは平等です。お金のある人、社会的地位のある人しか、高度医療を受けられないのは、間違い
男性	50代	がん患者の家族や遺族	長期に渡り癌の治療をしており、負担上限額引き上げにより、生活が厳しくなる、また今後の治療に不安を感じます。
女性	50代	がん患者の家族や遺族	物価高のなかで闘病生活と就労を両立させる闘病スタイルが求められるなかで、高額療養費制度は命綱である。薬の高額化のしわよせは別の枠組みで回収するべき
男性	50代	がん患者の家族や遺族	4年半卵巣ガン闘病した妻を4ヶ月前に送りました。治療中は限度額までの支払いが制度としてわかっていたので、病院の会計で慌てることはありませんでした。患者及び家族は心配ごとが山ほどあるので、金銭問題で想定外がないことの安心感はとて大きかったです。制度を覆すものではありませんが、これは納得できません。
女性	50代	がん患者の家族や遺族	収入が減り、なくなり、だんだん窮地に追いやられていく中で月々の費用が上がるのは反対です。絶望しないように、患者や患者家族を支えてもらいたいです、
女性	50代	がん患者の家族や遺族	頑張ろう患者が安心して治療が受けれるような日本にして欲しいです。治療費はとても重要です。

男性	50代	がん患者の家族や遺族	高額療養費制度は、我が家にとってはまさに命綱です。がんに罹患した父の看護のため、ぎりぎりの範囲で仕事をしながら、なんとか父は治療していますが、負担額が増えれば治療をあきらめたり、生活ができなくなる可能性もあります。助けてください。
女性	50代	がん患者の家族や遺族	高額療養費制度は、我々にとってまさに命綱です。ぎりぎりの範囲で仕事をしながら治療を受け続けてる人もいて、負担額が増えれば治療をあきらめたり、生活ができなくなる人もいると危惧しています。上記は「全国がん患者団体連合会」の天野慎介理事のお言葉です。私も同意見です。最近母親に血液のがんだと診断されました。私も将来なるであろうと言われていています。母の祖父も同じ病気でした。父もがんですでに亡くしております。私は2つも仕事を掛け持ちし姉も障害者です。それでもギリギリな生活です。いや年収150万円もありません。私が生まれた年にできたこの制度。期待してていいですよね？
男性	50代	がん患者の家族や遺族	家族が白血病です。現在、高額療養費制度に大変助けていただいています。この制度改正について、どの党の誰がどのような発言をするのか、しっかり見ておきたいと思います。
男性	50代	がん患者の家族や遺族	負担上限額の引き上げは反対であるが、医療保障制度の持続可能性を担保するには、収入とのバランスから上限額は設定されるべきであると考えます。とくに現役世代は治療を受けることで就労時間(≒収入)が減る、若しくは治療継続の為に休職や転職を強いられる可能性もあり、税負担軽減と合わせて検討が必要です。
女性	50代	がん患者の家族や遺族	負担額引き上げは患者や家族にとって大きな負担になります。健康な方より働くことも難しい状況になる事が多い中、弱者にしわよせがくる改正はやめてほしい。
女性	50代	がん患者の家族や遺族	負担限度額の上限引き上げは反対です。がんは長期にわたり、医療費やその他諸費用がかかります。治療の苦しみに加え、経済的不安も加わると大変苦しいと私もがん患者本人の夫も感じています。直近は物価高騰で医療費以外でどここの部分を節約するか悩んでいます。
女性	50代	がん患者の家族や遺族	サバイバーの家族です。ガンと宣告されると様々な不安でメンタルが極度に削られます。この時に経済的不安だけでも軽減されると病気に立ち向かう気持ちに大きく影響が出て生存率も上がると思います。制度のおかげで安心して治療でき仕事にも復帰し20年以上健康に過ごせています。もちろん家族の負担にも影響します。どうか制度の改悪はやめてください。
女性	50代	がん患者の家族や遺族	この制度がなければ母の緩和ケアは難しかったと思います。

男性	50代	がん患者の家族や遺族	悪性リンパ腫、大腸がん、子宮体がんの患者を経験した遺族です。高額療養費制度の引き上げ、反対します。治療をしながら、患者、家族は人生をおくります。医療費は時に複数人にまたがり、世帯が別で、それぞれに負担がかかる中、サポートしてきました。さらに悪性リンパ腫は長年にわたり治療を受けたので、多数該当で高額療養費の上限が抑えられているおかげで、患者を支援しながら、家族も守ることができました。上限が今以上に上がることを考えるだけでも、家庭によっては、経済的に困窮し、治療を続けられなくなることが考えられます。特に抗がん剤の高額化、長期使用が増えてきている中、現状維持を強く望みます。
女性	50代	がん患者の家族や遺族	抗がん剤治療には多額の医療費がかかります。負担額が引き上げられれば、受診を控えたり治療を諦めることが確実に起こります。それは命を諦めることにつながるのです。負担上限引き上げには断固として反対です。
男性	50代	がん患者の家族や遺族	要望書の通り、厚生労働省の高額療養費制度における負担上限額引き上げについては反対の意見です。そもそも本人には避けられなかった病気によって、ほぼ一生の間、患者として高額な薬を飲み続けないと命の存続に関わるような状況では、生きていく希望すら危ぶまれます。それにもかかわらず、負担上限額引き上げの施策が実施されることは、人権問題にもかかわることと思います。これ以上、医療費の自己負担が過重なものにならないように、お願い申し上げます。
女性	50代	がん患者の家族や遺族	高額療養費制度があったおかげで、手術などの費用の心配が減った。日本国憲法の下で生きる我々が、この制度の改悪により、国家によって生存権を脅かされるのは、憲法違反である。この制度によって適切な治療を経て社会復帰ができることは、結果として納税者として国民の義務を果たすことになる。患者1人だけでなく支える家族にとって、少しでも経済的負担が小さければ、精神的負担も減り、健全な国家となる。
男性	50代	がん患者の家族や遺族	医療費の負担は、患者の生活及び人生そのものに対して大きく強い影響がある。負担上限引き上げに強く反対する。
女性	50代	がん患者の家族や遺族	慢性骨髄性白血病の患者にとって、毎日服薬することで命をつないでいる状況です。長期にわたって継続的な治療を受けている患者とその世帯について特段の配慮を求めます。
女性	50代	がん患者の家族や遺族	がん治療の入院は長期におよび、月を跨いだ入院のときなどは高額療養費制度を利用しても一時的な負担は軽いものではありません。
女性	50代	がん患者の家族や遺族	家族が困っているので、助けたいです



男性	50代	がん患者の家族や遺族	癌治療は終わりなく続きます。罹患者は体調の問題から、働けず、その家族も看病、介護にあたり、仕事に制限があります。経済的問題は常にありますので、医療費負担増は生活に大きく関わり、治療に専念出来なくなります。ご理解・ご配慮お願い致します。
男性	60代	がん患者の家族や遺族	定年退職し、収入が無い状態で生活しているため、高額療養費制度の負担上限額引き上げは、生活そのものを脅かします。上限額の引き下げを行ってほしいです。
女性	60代	がん患者の家族や遺族	負担上限額引き上げに反対する。色々な事情は理解できるが国民皆保険に甘え過ぎている私達患者側は、病気への向き合い方や病院へのかかり方を見直す時期に来ているのではないか。病院の梯子、重複する薬や処方してもらうことで納得してしまう(例えば湿布薬)現実。医療者にも言えることではないか。医師不足と言われてながらも、町のクリニックは乱立。高齢者のサロンのような待合室。見直すべきは上限額引き上げではなく別のところ。そしてその解決にはかなりの時間がかかると思う。
女性	60代	がん患者の家族や遺族	年金生活者です。昨年より抗がん剤治療、輸血等で高額療養制度には助けて頂いております。諸物価高騰が目覚ましく不安ばかりです。若い方で罹患され仕事をしながら病気と戦っていらっしゃる方々に金銭的な不安をせずに治療に専念できる世の中であってほしいと切に願います。
女性	60代	がん患者の家族や遺族	命に繋がる治療が経済格差なく届くように設けられたのが高額療養費制度であると認識していました。その高額療養費制度をもってしても、毎月限度額を支払うことは経済的に大きな負担です。今回の引き上げは、治療を諦めざるを得ない状況をつくるものです。病は国民全てに関わることであり、その命、生活を守ることが政治であると信じておりましたので、言葉を失っています。特に打撃を受けるのは、教育費がかかる世代です。家族の生活を守るために治療を断念する状況をうむような制度の改悪は、ぜひともやめていただきたいです。
女性	60代	がん患者の家族や遺族	がん保険に入っていない者としては、毎月の支払いも負担が大きいです。これ以上上がる事のないようにお願いしたいです。
女性	60代	がん患者の家族や遺族	薬価が高額になってきている中、個人負担が増えることは仕方ないと思いますが、せめて働いている(若い)世代については、希望がもてるよう、負担が抑えられるようお願いしたい。また、例えば75才以上等は、補助額を減らしても仕方がないと思う。医療費に関して、3ヶ月以上滞在の中国人を初め外国人に対しても、日本の保険を適用するべきではない。大部分の国ではしていないので、こちらも併せてすべき。

女性	60代	がん患者の家族や遺族	夫が肺がんに罹患した時、仕事が思うようにできなくなることで経済的な心配が一番大きかったです。家庭の経済が破綻したら治療も続けられなくなります。現在は高額療養費制度のおかげで、ほぼ毎月負担上限額の医療費の支払いですむので、医師の提案してくれる医療を受けられ、制度に感謝しています。それでも働き盛りの夫の病気は家族に大きな負担がかかっています。配偶者である私も現在は夫の療養のため休業しています。もう少し細かい配慮のある制度変更にしてもらいたいです。
男性	60代	がん患者の家族や遺族	光熱費や食費など、最低限のコスト負担増のあるなか、一部の大手企業など以外は賃金は上がらない状況で、高額医療負担は、日々の生活レベルに大きく影響していきます。国民の高齢化に伴い、その負担増の期間も増えていきます。負担上限の引き上げは、何としても食い止めていただければと思います。
女性	60代	がん患者の家族や遺族	この制度自体を知らない方も多い気がします。私も、以前たまたま病院の事務の方に教えていただきこの制度のことを知りました。今、前期高齢者の仲間入りをした自分や夫が病気になった時の経済的負担を考えると、不安でいっぱいです。負担上限額の引き上げはしないでいただきたいと切に願うばかりです。
男性	60代	がん患者の家族や遺族	制度趣旨を考えれば有ってはならないと思うだけの、実におかしな判断だと思えます。負担を引き上げる事よりも行政の更なる努力を要する局面だと理解しております。
女性	60代	がん患者の家族や遺族	とんでもないことです。がん患者の家族として、声を大にして反対します。これが実現されたら、本人は負い目を感じて、安心して治療を受けることができなくなります。高齢化社会になり医療費が増えるから当事者の負担を増やせという論法は、乱暴すぎます。今当事者でない人も、いつどんな理由で高額医療費を払う立場になるかわかりません。政府は軍事費を1兆円も2兆円も増やそうとしていますが、そのごく一部を医療費に回せば、負担上限額の引き上げをせずとも良いはずで。国民の誰もが安心して医療を受けられるのがこの国の誇れるところではないのですか?今回の引き上げ案は、その根幹を揺るがすものであり、心から反対します。
女性	60代	がん患者の家族や遺族	高額療養費制度のお蔭で、手術治療を諦めずに済みました。どうかどうか、引き上げ案は中止廃止してください。すべての病人、家族…みんなの命を救ってください。よろしく願い申し上げます。
男性	60代	がん患者の家族や遺族	継続の場合の軽減措置が必要です

女性	60代	がん患者の家族や遺族	医療を『どんな立場で、収入を含めてどのような生活を送る人でも安心して受けられる』ことが大切であり、『費用負担を苦し生活を切り詰めたり、治療そのものを諦めるようなこと』があってはならないと思います。できれば昔のように食費も医療費に含めてください。とにかく病気をしている人や家族を国が苦しめるようなことはやめてください。
男性	60代	がん患者の家族や遺族	高額療養費制度の負担上限額引き上げについては基本は反対です。がん治療は、高額療養費制度で、何とか治療を受けながら生活ができると人と受けていても治療や家族介護等で仕事ができなくなって、生活に困窮する人もいるので、一律ではなく救済制度をしっかりと設けて欲しいです。
女性	60代	がん患者の家族や遺族	高額療養費制度の上限が上がったら、長期の治療はとても無理です。
女性	60代	がん患者の家族や遺族	夫が癌の手術入院した際に大変有り難く、日本にこの制度があることに感謝いたしました。この制度を継続して頂きたいと切に願います。まずは外国人による医療費の不正、不払いなど引き上げ前にやる事があると思います。引き上げの見直しをお願いいたします。
男性	60代	がん患者の家族や遺族	国会議員や高級国民など腐ほどお金がある者からは幾ら取ってもいいが、その他多くの国民は、ギリギリの生活をしており、しかも高額療養費の支払いがあるということは、重篤な場合も多く、就業・収入にも影響するはず。そのような弱者の負担を増やすなど、国は鬼なのか…。絶対反対である。
女性	60代	がん患者の家族や遺族	夫は働きながら治療を続けています。高額な保険料を支払っているうえに、限度額を引き上げることには、同意できません。
女性	60代	がん患者の家族や遺族	冗談じゃない、としか言いようがない。標準治療でも毎月数百万必要かかる。それを断念しろというのか。我が家の場合、2年間の闘病で亡くなった家族ががんになる前に支払ってきた健康保険の金額を、高額医療費や健康保険で支払われた額を超えていない。私の支払ってきた分くらいは私が今後病気になった時に使わせて欲しい。何のためにお高い健康保険料を支払ってきたのだ。
女性	60代	がん患者の家族や遺族	夫、61歳、2018年に肺がんになり手術。翌年脳転移があり、以来タグリツソを服用して効いているので有難いが毎月限度額適用認定証のMAXまで薬局に支払ってます。他CTやMRIをやると病院に支払う代金と薬局に支払う代金を合わせると本当に厳しいです。今でも支払いがキツくて大変なのにこれ以上引き上げされたら治療を諦めるしかないのではと不安です。

女性	60代	がん患者の家族や遺族	物価は上がる一方、減税措置もなく、外国人に対しては湯水の如く税金を使い放題で法整備せず優遇を続けながら、議員報酬は減らさず、一般の日本国民に更なる負担を強いる。一体日本は誰のもの?中国人や韓国人、朝鮮人にすっかり乗っ取られて体をなさない情けない政府。純粋な日本人を殲滅させる気なのか?
女性	60代	がん患者の家族や遺族	子どもが癌治療中です。今の治療が受けられるのは、高額医療制度のあるお陰です。30代で発病しましたが、保険などに入っていませんでした。収入もなく、親が治療費を支払わざるをえませんが大切な命、しかもまだまだ若い命です。借金をしてでも助けたい命です。長い闘病になりますので、治療費の補助はとてありがたい限りです。この度の制度の改正が弱い立場の者を救ってくださる制度でありますことを、切に願います。
男性	60代	がん患者の家族や遺族	高額療養費制度の負担上限額まで支払っている患者にとっては、今回の見直しは死活問題です。ぜひ、見直しの撤回をお願いします。
女性	60代	がん患者の家族や遺族	薬代が高いため、高額療養費制度のおかげで現在、助かっていますが、それでも負担は大きいです。今後、上限額引き上げは、本当につらいです。
女性	60代	がん患者の家族や遺族	引き上げは適切な医療に繋がれない可能性が高まるので反対です。
女性	60代	がん患者の家族や遺族	4年前にがんで母を亡くしましたが、高額療養費のおかげで、母の望む形で最後までQOLを保ったまま、見送ることができました。もしこの制度がなければ、疼痛コントロールや緩和ケア病棟への入院もままならなかったと思います。感謝しています。
女性	60代	がん患者の家族や遺族	多発性骨髄腫の夫がいます。今年から年金受給していますが、それまでの4年間は無収入で治療していました。抗がん剤治療の継続でコロナ禍をはさみ、感染予防の為に働くことはできませんでしたが、支給限度額証が最低ランクでなんとか治療しました。今後年金受給によりランクが変わるだけでなく、金額が引き上げられるのは死活問題です。
女性	60代	がん患者の家族や遺族	高額療養制度があったために、医療を諦めずにすみしました。もし制度がなければ月額何十万円とかかったかもしれません。保険金もいざ請求するといろんな定款規約制限で死亡以外思うように申請該当にならないことも。安心して生活と受診の両立がかなえられる療養制度の存続と負担上限額据え置きをお願いしたいです。
女性	60代	がん患者の家族や遺族	上限額を引き上げれば、標準治療を諦めたり途中でやめざるを得ない方がたくさん出るでしょう。患者さんご家族だけでなく、治療の改善や発展のためのデータを取れなくなる医学界にとっても由々しい問題だと思います。

女性	60代	がん患者の家族や遺族	私自身も他の病気で高額医療費お世話になっています。でもこの制度のせいで父が癌になったときにしっかり治療してあげることができました。日本が住み良い国と言われる1つであるこの制度をなくさないでください。
女性	60代	がん患者の家族や遺族	がん患者家族です。発症するまでの30年以上、社会の為に働き、納税の義務を果たしてきました。現在は就労復帰は望めない状態です。社会保障や障害年金など今ある社会保障制度を利用させていただいてますが、患者に必要なケアに伴う自己負担も発生しがちで、厳しい経済状況です。将来に対して不安しかありません。お金の無い者は切り捨てるような、まるで戦前のような施策は是非見直していただきたく、お願い申し上げます。
女性	60代	がん患者の家族や遺族	負担上限額引き上げに反対いたします。誰もが安心して、生きるための治療が受けられるよう願っております。
男性	60代	がん患者の家族や遺族	反対です。
女性	60代	がん患者の家族や遺族	病気と共に生きることの困難さを痛感するからこそ、安心して医療を受け続けられるよう、高額療養費制度の負担上限額引き上げに反対します。
男性	60代	がん患者の家族や遺族	私は高額療養費制度の上限額まで支払っている患者の父親です。わが子は10歳の時に生死を彷徨う病気を発症し、今日現在まで長期にわたり継続して治療を受けています。今回の高額療養費制度の負担上限額が引き上げになる事は、日々の生活が成り立たなくなり、今後の治療を断念しなければならない状況になる為、今回の負担上限額の引き上げには断固、反対です!!
女性	60代	がん患者の家族や遺族	癌治療は医療費だけでなくそれ以上に必要な費用もバカにならない今でも、キツイ支払いなのに負担額を引き上げられたら治療もまともにできなくなります。負担上限引き上げに反対します。
男性	60代	がん患者の家族や遺族	年金生活者のがん治療は気持ちと命の割り合いです。金の切れ目が命の切れ目と言うならもっとはっきり打ち出してはどうでしょうか。
男性	60代	がん患者の家族や遺族	私の母も脳内出血で長期入院中にガンに罹り亡くなりました。ガンは経済的状況に関係なく誰でもなる可能性のある病気です。ごく一般的な個人や家庭にとって治療にかかる費用は大変なものです。断固として引き上げには反対です。

男性	60代	がん患者の家族や遺族	病院の治療費と薬代は別々に負担費用を払っている。毎月これだけでも負担額が大きいのに、引き上げになると払いきれなくなる。がん患者はさっさと死ねと言う事か?引き上げる前に無駄使いを無くしては。制度を考える官僚・議員の給料下げては?
女性	60代	がん患者の家族や遺族	病気だけの負担に加え、経済的な負担を増やすことはあり得ない
男性	60代	がん患者の家族や遺族	抗がん剤が高額な中で命をつなぐために治療を続けている患者にとって、高額療養費制度があるからなんとかやっていけています。その高額療養費制度の負担上限額が引き上げられてしまっは、患者は治療の継続が難しくなるかもしれません。ぜひ再考していただきたいと思います。
男性	60代	がん患者の家族や遺族	つい先日、がん患者であった父を看取りました。父は高額な治療を行ったわけではありませんが、月5万円の国民年金しか収入のなかった人にとって、経済的な心配なく安らかに過ごせたのには、高額医療費制度は大きかった思います高額医療費制度はこれからも維持拡充するべきかと思います。収入による負担上限額の区分ももっと高収入側に引き上げるべきです。今や年収1000万円は高収入とは言えません。区分の年収額を倍以上に変えても良い。あまねく国民に保健医療がきちんと受けられるようにするべきです。年収区分の是正のほうが先だと思います。財源は国債で賄うべきです。
男性	60代	がん患者の家族や遺族	約10年前高額医療費制度を使わせていただき大変助かりました負担上限額が年収別で引き上げられると高額の医療費がかかるがん治療や難病治療を受けられず繋がるはずの「いのち」を諦める事になりかねないですし、それはとても悲しいことです。たとえ年収は800万あっても、家庭環境で介護や、養育費、などが重なることもあり加えて医療費の負担が増える事は厳しい状況を招きます私もそのような状況でしたから今回の改正には賛同出来ません。今後も医療費がかさむことは理解出来ますが、別の方法例えば、日用品、食品以外の消費税アップ等で捻出いただきければと考えます、どうかよろしくお願いします。
男性	60代	がん患者の家族や遺族	長女は。まだ大学生で学費を払い家内の乳がん治療費を払いなが、単身赴任をしています。家内の状態が悪くなりつつ、今の生活費を何とか維持するので私の持病もあるなか頑張っているのに、この先不安をあおる生活を高額医療の負担に対し国は他人事と思っている。
女性	60代	がん患者の家族や遺族	夫が癌の治療を受けるときに、高額療養費制度にお世話になりました。現状でも改善点は多いとその時に感じました。今は年金生活になり、決まった額での生活です。そんな中での医療費は生活に大きく食い込んでいきます。安心して医療を受けるためにも高額療養費制度の負担上限額引き上げに反対します。

女性	60代	がん患者の家族や遺族	6年前にガンに罹患しました。当時は自分の社会保険でしたので高額療養費制度や健康保険組合のサポートで医療費がたすかりました。現在はそれ以外の物価の高騰もあり負担上限引き上げになると最善な医療の受診を躊躇う方もいると思うので逆に引き下げをお願いしたいです。
女性	60代	がん患者の家族や遺族	20歳発症からすでに13年間、治療薬を飲み続けています。経済的に厳しい現状から高額医療が引き上げされると他の病気(糖尿病)も発病したばかりで、治療が難しくなります。なんとか反対していただくように、お願いいたします。
女性	60代	がん患者の家族や遺族	手術、治療、投薬等がん治療の費用が高額なのは周知の事実。特に希少がんや小児がんは本人にも家族にも負担が大きい。わかっているはずにも関わらず国の考えが意味不明である。
女性	60代	がん患者の家族や遺族	がんの治療は、お金だけではなく時間も生活も削られます。必要なQOLが低下してしまうことは避けたいです。
女性	70代	がん患者の家族や遺族	入院や手術等で医療費が高額になると、3割負担であっても大きな金額となり、家計を圧迫してしまう。このような医療費の家計負担を軽減し、治療が継続できるようにするための公的制度ではないのか?負担上限額引き上げで、金の切れ目がいのちの切れ目にしていいいのか!!
男性	70代	がん患者の家族や遺族	反対である
女性	70代	がん患者の家族や遺族	日本の健康保険制度は他国に類を見ない優れたものと思っています。難病等で高度医療が必要な方々が生きることの出来る国であってほしい。
女性	70代	がん患者の家族や遺族	医療費負担が2割になりましたそのうえ、高額療養費の負担が増えると、不安になります
女性	70代	がん患者の家族や遺族	娘の医療費がびっくりするほどの高額です。せめて足しになるかと仕送りしてますが、私も高齢者で年金生活です。医療費がこれ以上高額にならないようお願い致します。健康保険の負担が大変なことは承知しておりますが、娘もきつそうでなんとか考えて頂きたいと思います。
男性	70代	がん患者の家族や遺族	治療期間が1年や2年ではないので、現在でもかなりの負担なのに、限度額引き上げは、かなりの費用負担増加になり、場合によっては治療継続が困難になる可能性があり、あげないでほしいです。
女性	70代	がん患者の家族や遺族	すべての国民が安全な医療を受け安心して療養できることが大切だと思います。

女性	70代	がん患者の家族や遺族	がんの薬はとても高額です。若い時になった為に家族の生活もより大変です。現状も大変なのに簡単に負担上限額引き上げとは。とても困ります。
男性	70代	がん患者の家族や遺族	医学の進歩とともに、かつては助からなかった命が助かるようになっていきます。しかし、その命を助けるための医療行為が、経済的な理由によって妨げられるということは悲しいことですし、あってはならないことと考えます。今日のように経済格差が顕著になっている日本において、ほかのことをさしおいても、医療費への補助は続けるべきです。高齢化社会の中で、安心して老いることができるよう、高額療養費制度の負担上限額の引き上げには、反対致します。どうぞ、お考えください。
女性	70代	がん患者の家族や遺族	癌になっても、誰もが安心して治療できる社会にしてほしいです。貧乏人は癌になったらどうしたら良いのですか？
女性	70代	がん患者の家族や遺族	同じがんなのに慢性と急性では国や地方自自体で一円の補助もない状態なのに限度額引上げは病院にかかるのを止めかねない方の出てくる可能性がある様な気がします
女性	70代	がん患者の家族や遺族	個人経営事業者であった夫がガンで入退院を繰り返した際に、高額療養費制度のおかげで何とか生活を維持することができました。高齢者は休業補償がないので、この制度が便りなのです。負担上限額の引き上げは死活問題です。
男性	70代	がん患者の家族や遺族	生活必需品の高騰により、生活が苦しくなる上さらなる追い打ちになる高額療養費の補助上限額の引き上げには反対します。
男性	70代	がん患者の家族や遺族	過去、家内が2回がん治療で高額医療費制度で治療費の支払いを行いました。再発リスクのある病気ですし、年金生活になると、負担額の増加は非常に不安です
女性	80代以上	がん患者の家族や遺族	病気に対する心労に加えて、経済的負担は厳しいものがあります。いつまで続くか先の見えない中で、少しでも医療費の負担が軽くなるように願っています。
回答しない	回答しない	がん患者の家族や遺族	高額療養費の引き上げにより、最も経済的負担を被るのは年収の少ない方だと思います。ですから、一律に引き上げるのではなく、たとえば個人年収が700万円以上、世帯年収が1000万円以上の場合は引き上げるなどの措置も考えられるのではないのでしょうか。



女性	20代	がん患者の家族や遺族・がん以外の疾病の患者	私は指定難病があり、母と父方の祖母が乳がん、母方の祖父が肺がん患者です。高額療養費制度のおかげでなんとか生きています。治療には莫大なお金が必要で、終わりは見えません。金銭的な不安は精神的な不安にも直結します。そしてこの苦しみは、自分や身近な人が実際に経験しなければ、なかなか実感できないものかもしれません。ですが、誰しもががんやがん以外の病気になる可能性があります。もしそうなったときに、少しでも不安や負担がなく、安心して治療を継続して受けられるためにも、今回の負担上限額引き上げに私は強く反対します。
女性	30代	がん患者の家族や遺族・がん以外の疾病の患者	私はリウマチ患者です。20代の頃に発症し10年経ちます。リウマチは完治する病気ではないため、寛解を目指し長い治療期間を要します。現在も治療が必要で通院していますが、リウマチは難病指定ではなく生物学製剤は薬の費用が高く生活を圧迫します。今現在でもギリギリなのに今以上に治療費がかかってしまうならば治療を制限したり治療を諦める人が必ず出てきます。実際に自分も治療費が負担になっていますし、将来子供が欲しいと考えていますが今以上に治療費がかかるなら子供を授かっても治療しながら生活していけるか不安でなりません。ぜひ、負担上限額引き上げを辞めて頂きたいです。よろしくお願ひします。
女性	30代	がん患者の家族や遺族・がん以外の疾病の患者	日本は医療保障や教育の分野で世界的な評価を得てきたはずですが、今この国はそれらの分野を蔑ろにし、防衛や外交にはポンと増額しますよね。愛国心と謳いながら。解せません。
女性	30代	がん患者の家族や遺族・がん以外の疾病の患者	母が癌患者でした。また私自身も現在不妊治療を行なっています。負担上限額引き上げによって、治療を諦める方が出てはいけないと思います。
女性	40代	がん患者の家族や遺族・がん以外の疾病の患者	乾癬患者で、高額療養費制度を利用しています。最新の治療でなんとか寛解の状態を保ちながら(治療費を稼ぐためもあり)フルタイムで仕事をしています。病状は長期的には安定せず再燃することもあり、仕事と治療をギリギリのバランスで両立させています。これ以上自己負担額が上がれば、治療も仕事も続けることができません。それは健康に生きる権利を奪われることと同じです。医療は誰のためにあるのでしょうか。一番必要としている人に、必要な医療が届けられなければ、結果的には日本の創薬力の低下にもつながると思います。薬剤の持つ経済的効果や、患者視点から見た価値を、きちんと取り入れた上で、今一度制度の見直しを考えてほしいです。

男性	40代	がん患者の家族や遺族・がん以外の疾病の患者	母が在宅医療を受けており、時々入院治療も必要になりますが、その時に高額療養費の適用になることもあります。ここ最近は落ち着いて来たのですが、高額療養費引き上げとなると負担が大きくなりそうで心配です。私自身は難病ですが、高額療養費にはほぼ該当しない治療です。難病法も今年改正で自分の病気が難病枠から外れるかもしれないのが心配ですが…
女性	40代	がん患者の家族や遺族・がん以外の疾病の患者	母(70代)が60歳の頃職場で倒れ、がんが発覚しました。奇跡的に生還し、職場復帰しましたが、がんは今や「治してまた働く」病気だと思います。60歳を超えて再度復帰を許してくれた会社もそうそうないですし、国家資格職なので給与も現役並みですが、毎月30万40万というのは払えません。 また、わたし自身も難病指定の病気を罹患しています。治療の時間の融通の利く外資系企業に勤務していますが、高額療養費がこれ以上かかると支払いが難しいです。自分の分は自分で働いて養いますが、これ以上負担するのは限界です。
女性	40代	がん患者の家族や遺族・がん以外の疾病の患者	給料は少なく、物価や税金は高い中で体調が悪くても働きながら医療費を捻出している。病気の人間に治療を諦めろと言っているように思え、とても悲しい気持ちですり
女性	40代	がん患者の家族や遺族・がん以外の疾病の患者	60代年金受給者の母(離婚のち独身)が肺癌で亡くなりました。私は難病他の疾病で働けず障害年金受給、公営住宅で二人暮りでした。母の年金は1ヶ月10万程度の非課税世帯、食費は二人で3万円の切りつめた生活でしたが、母が癌で入院治療をしても支払はひと月5万円を超すことはなく、民間の医療保険でカバーできました。その他にも介護タクシー代や治療で味覚が変化し食べられなくなった時に買ったパンやアイス代、口の中がおかしいと言って歯みがき粉を別を買ったり、出費は色々ありましたが、高額医療の上限のおかげで最期まで病院にかかれました。引上げをやめてほしいのは医療費を安く済ませたいのではなく、それで限界だったからです。
女性	40代	がん患者の家族や遺族・がん以外の疾病の患者	10代で病気を発症し、その事は仕事や人生に少なからず影響があった。家族も持ち、40代まで病気と共に明るく生きてきたが、新しい治療法が出て、家族の生活の足を引っ張るような医療費がかかるので試せないでいる。高額療養補助の上限引き上げは、病気があっても強く生きていくという望みを奪われたような気持ちになる。

女性	40代	がん患者の家族や遺族・がん以外の疾病の患者	仕事をセーブして年収200万いかないくらいの貧乏な暮らしをしながら難病と共存しています。昨年の指定難病受給者証は症状が安定しているからと更新を見送りされました。診察代も薬代も跳ね上がりました。生きていくための薬代を稼ぐために無理をして、いま体調悪化の一途を辿っています。私を含めた何の補助もない人たちが必死で生きようとしています。国が生きるのを阻止するような真似をしないでください。
男性	40代	がん患者の家族や遺族・がん以外の疾病の患者	生命の選択を切り捨てる悪行だと思う
女性	40代	がん患者の家族や遺族・がん以外の疾病の患者	母は肺腺がん、父も前立腺癌です。母は再発を繰り返しており、手術では限界まで肺を切り取ってしまったため、今は陽子線治療しか選択肢が無く、その費用のために今年70歳で少し動くと息切れしますがパートで週6日フルタイム勤務しています。低賃金のため1年間休みなく働いて、週1日の休みは翌日からのために家事に追われています。父は今年80歳で、運動・認知機能が低下し徘徊癖があるため介護サービスや家の手摺工事などにも費用がかかります。以前、母が入院中に「高額療養費制度」が無いととても治療を受けられないと話していました。負担の引上げは、大げさではなく生きられなくなる無慈悲な判断です。切実に見直しをお願い致します。
女性	40代	がん患者の家族や遺族・がん以外の疾病の患者	まだ若いので払っていますが、高齢になると複数の疾患を掛け持ちの方が多いので、今後がとても心配です。尋常性乾癬は完治しない疾患なので終わりがありません。
女性	40代	がん患者の家族や遺族・がん以外の疾病の患者	フルタイムで働いている難病患者です。負担上限額が引き上げられたら持病が悪化した際、入院時に医療費を払えるか不安です。
女性	50代	がん患者の家族や遺族・がん以外の疾病の患者	私は今まで様々な病気で4回ほど、手術をしています。その度に高額医療費制度に助けられて来ました。そして、私の母は大腸がんでこれまでに3回、手術を受けています。その時も、高額医療費制度にととてもとても助けられて来ました。我が家のようなあまり収入のない家庭では、高額医療費制度なくして、手術などの大きな費用のかかる医療は受けられません。負担上限額が引き上げられると、本当に厳しい状況になります。高額医療費制度の負担上限額引き上げに反対いたします。

女性	50代	がん患者の家族や遺族・がん以外の疾病の患者	高額医療が引き上げられてしまっは上限額に引っかからないとなると通院も入院もできなくなってしまう。高齢者にはきつい。
女性	50代	がん患者の家族や遺族・がん以外の疾病の患者	お金の心配を必要としない人にはなんともないかもしれないけれど毎日を必死に生きる私たちには少しの上げでも治療は厳しくなります。もう生きるなという事でしょうか？
女性	50代	がん患者の家族や遺族・がん以外の疾病の患者	高額療養費がこれ以上高くなると生活が大変で満足に治療が受けられなくなります。
女性	50代	がん患者の家族や遺族・がん以外の疾病の患者	高額療養費制度の負担上限額引き上げはとても困ります。身内が癌を患っておりずっと治療が必要な状況です。癌治療は高額なので負担上限額が引き上げされるとこれから先の生活も成り立たなくなると思います。癌治療は高額なので今でも生活を圧迫してるので癌治療、その他高額な医療には国からの支援が欲しいです。皆さんに安心して医療を受けれるようにしてほしいです
男性	50代	がん患者の家族や遺族・がん以外の疾病の患者	高額医療費制度によって質の高い医療(心臓アブレーション)を受けることができ、劇的にQOLが向上した立場として、本邦ならではの優れた制度に命を救われたと実感しています。高額医療費制度の負担増は、一般国民が受けられる医療の質を落とすことになりかねず、非常に強い懸念を持っています。
女性	60代	がん患者の家族や遺族・がん以外の疾病の患者	高額の治療を生きるためにする救いが高額療養費制度でした。これが引き上げられたら、生きるための治療すら断念することになりかねません。お金がないと生きることさえ許されない日本にはして欲しくありません。むしろ、引き下げて欲しいです。死ぬまで一生治療が必要な病気もあります。この制度があっても、患者本人も遺族も生きてる時も亡くなってしまった後も、とても苦しい生活の人がいます。どうか生きるための救いを断ち切らないで下さい。
女性	60代	がん患者の家族や遺族・がん以外の疾病の患者	高額な薬を飲み続けなければいけないのに負担が増えれば治療薬を変更するか、もっと仕事を増やすか方法がありません。今までより日常生活に支障が増えるのは辛いです
女性	60代	がん患者の家族や遺族・がん以外の疾病の患者	本当に必要でかかってしまうものなのだから負担は少なくしてほしい。不必要に使っている人がいる子ども医療などを考えるべき。

女性	70代	がん患者の家族や遺族・がん以外の疾病の患者	年金のみの収入のため、高額医療費を払うと云うことは、生活事態が成り立たなくなります。
男性	80代以上	がん患者の家族や遺族・がん以外の疾病の患者	年金生活には生活に直結します、最低、現状維持でお願いします、
回答しない	回答しない	がん患者の家族や遺族・がん以外の疾病の患者	過去に高額医療費制度に助けられた者として、現在利用せざるを得ない者として、上限引き上げは死活問題です。反対の意思を表明します。
女性	40代	がん患者の家族や遺族・がん以外の疾病の患者・がん以外の疾病の患者の家族や遺族	遺伝性の難病を抱え、あと1.2年で毎月高額の医療費が死ぬまでかかることが確定しています。就職氷河期に就職し、少ない給料でなんとかここまで家族と力を合わせて生活をしてきました。しかし子供達が高校大学に向けて更に出費が増えるなか、これ以上の負担は身を切られる思いです。
女性	40代	がん患者の家族や遺族・がん以外の疾病の患者・がん以外の疾病の患者の家族や遺族	当方年収約450万、限度額証区分ウ。ガンはもちろん、他家族全員が難病指定に入れてもらえないのに全く治らず困り果てている乾癬・乾癬性関節炎・摂食障害患者家庭で限度額を使っても毎年75万円からの医療費を払っている。日常生活を送るのも困難で働けない上、さらに限度額を引き上げられたら基本治療すら受けられず、痒み痛み辛さを我慢しなければならなくなり、精神的にも肉体的にも死ぬしかなくなるのは医学的にも立証されている事。健康な政治家さんや富裕層さんや生保さん達が不正をしているお金を本当に困っている私達の様な者に回す気持ちは微塵も無い事しか伝わらない案、まさに日本らしいと思います。
女性	40代	がん患者の家族や遺族・がん以外の疾病の患者・がん以外の疾病の患者の家族や遺族	母が耳下腺がんのステージ4と診断され、これから医療費と戦っていくのか、どこまで支えられるのだろうかと思い悩みました。しかし高額療養費制度に以前自分が助けられたことを思い出し、貯蓄もなく年金暮らしの母の生命を守ることができています。絶対に守るべき制度だと思っています。

女性	50代	がん患者の家族や遺族・がん以外の疾病の患者・がん以外の疾病の患者の家族や遺族	がんと診断され、治療による経済的な負担は日常生活に大きく影響します。体調もしくは環境により仕事との両立が困難な場合はさらに厳しいものとなります。このような状況に加えて高額療養費制度の負担上限が大きく引き上げられることは、本人または家族や近いものが望んでいるにも関わらず治療の変更や断念せざる得ない場面を生み、経済的な格差はより一層社会的分断を拡げることにつながると同時に助かる命さえも救えなくなります。制度上、改変していく必要があるとしても段階的に行うことや、対象者の見直しなど国民の声を反映したものになるよう心よりお願い申し上げます。
女性	50代	がん患者の家族や遺族・がん以外の疾病の患者・がん以外の疾病の患者の家族や遺族	自分にも家族にも病が無い家庭は無いと思いますし、寿命がどんだんのびていく中で、運悪く多重介護看護生活になりますと、お金の負担はととも重過ぎます。病で働けない、介護看護で働けない、預貯金は減っていく一方という家庭が益々増えていくのではと心配です。
女性	50代	がん患者の家族や遺族・がん以外の疾病の患者・がん以外の疾病の患者の家族や遺族	治療の選択肢が狭まると思います。『生きてくても治療にお金が掛けられない』なんて事が起きないようにしてほしい。
女性	50代	がん患者の家族や遺族・がん以外の疾病の患者・がん以外の疾病の患者の家族や遺族	今まで家族と自分で合計4回、高額医療費制度を利用しました(がん・非がん各2)。家計に余裕がないため、お金の心配をせずに手術・入院ができて本当に助かりました。この制度がある前提で生命保険などに加入しているので、限度額が引き上げられると困ります。現状が維持されることを強く望みます。
男性	50代	がん患者の家族や遺族・がん以外の疾病の患者・がん以外の疾病の患者の家族や遺族	大変なことです。負担上限額は、引き上げないで下さい。負担額が減るように、安心して治療と生活がしやすいように、制度の維持、改善を願っています。

女性	60代	がん患者の家族や遺族・がん以外の疾病の患者・がん以外の疾病の患者の家族や遺族	今の日本は未曾有の不況なのに、そこでがんなど長期にわたり治療が必要な方々の負担を増やすことは、お金が無いからと治療を断念することになりかねません。お金が無い日本人は死ねと言っているようなものです。国民皆保険の意義に基づき、高額療養費制度の負担上限引き上げには反対します。現在、私は毎月13万円の国民健康保険料を支払っています。かなり負担に感じていますが、高額療養費の見直しの前に、中国などから治療目的で来日、どういうわけか日本の健康保険制度を使っていると聞きますが、保険料を払ってない外国人へのサービスは打ち切ってください。見直すべきところが間違っているように思います。
女性	20代	がん患者の家族や遺族・がん以外の疾病の患者・がん以外の疾病の患者の家族や遺族・その他のお立場	ただでさえ病気で気が病むのに不公平病気じゃない人と差別しすぎ病気にかかった人に治療も十分に受けることをさせないつもりか?負担増には反対
その他	30代	がん患者の家族や遺族・がん以外の疾病の患者・がん以外の疾病の患者の家族や遺族・その他のお立場	がんサバイバーの家族兼精神疾患で通院しているものです。ただでさえ治療費がかかる現状なのに、より患者への負担が増大する流れに日々不安を抱いています。医療へのアクセスはみな平等であるべきです。潤沢に資金があり生活に余裕のある人たちだけのものではないです。
女性	30代	がん患者の家族や遺族・がん以外の疾病の患者・がん以外の疾病の患者の家族や遺族・医師や看護師以外の医療関係者	医療従事者として若くしてがんや命に関わる重大な疾患に罹患している患者様と接しております。特にAYA世代など、介護保険の対象外となる患者には扶養家族がおり、自身の治療費と子の学費を天秤にかける方々もおられます。家族の介護が重なり、悲観して治療中断を申し出る方もおられます。現時点でこういう方もおられるのです。定年制の廃止も考慮されている中で70歳未満の高額療養費制度負担上限額引き上げをするのではなく、エビデンスの乏しい治療の認可取り消しやバイアグラ・湿布の保険適用除外など、先にやるべきことはほかにあると思います。現役世代への負担を増やす以外の効果的な方法をどうか再考ねがいます。

女性	40代	がん患者の家族や遺族・がん以外の疾病の患者・がん以外の疾病の患者の家族や遺族・医師や看護師以外の医療関係者	薬剤価格の高騰や、医療費の増加から、保険制度の維持のため国民の負担増加に対して、一定の必要性はあるだろう。しかし高額療養費制度がここまで引き上げられると、必要な医療を受けられない人が出現するのではないかと。誰も、他人事ではない。経済的に恵まれた層しか、医療を享受できない社会になるのではないかと。わが国が目指す社会像、方向性を今一度、検討してほしい。
女性	40代	がん患者の家族や遺族・がん以外の疾病の患者・がん以外の疾病の患者の家族や遺族・看護師	乾癬性関節炎で必要な治療薬(バイオ製剤やJAK阻害薬)が高額です。一生涯の投薬が必要ですし、高額療養費制度を利用せざるを得ない立場にいます。現在JAC阻害薬や他の薬を服用していても日によっては全身痛により日常生活すら困難な状態になります。痛みにより動けない→治療が必要→高額な治療費→働かなくてはならない→働きたくても痛みにより制限があり働けない→退職→治療薬が必要だがお金がない→働かなくてはならないが…の無限ループ。と、一生涯必要な治療のため、ただでさえ死活問題なのに上限額引き上げされたら更なる死活問題になります。なので引き上げに反対です。
女性	50代	がん患者の家族や遺族・がん以外の疾病の患者・がん以外の疾病の患者の家族や遺族・看護師	経済状況により様々ですが、どの人も特に若年者層や、また長期に治療を受けている方の経済負担が危惧されます。実態調査等して、国民が安心して高額医療を受けられるようなシステムや体制が必要と考えています。
回答しない	50代	がん患者の家族や遺族・がん以外の疾病の患者・その他のお立場	がんではないですが私自身も複数病気があり家族も同様です。物価が上がり続け医療の負担が多くなる中更なる改悪はやめて欲しいです。以前から若い人が医療にかかれぬ話など聞いていますし、むしろ逆の方向で考えて誰もが医療を気軽に受けられる体制を作るべきです。
女性	80代以上	がん患者の家族や遺族・がん以外の疾病の患者・その他のお立場	若い方々が重い病と向き合い、仕事を初めとして様々な生活上の変化や困難と向き合わなくてはならなくなったとき、医療費について安心できることは大切だと思います。高額な最新の医療により回復する希望が増していると思いますが、少しでも受けやすい制度であって欲しいと思います。



女性	50代	がん患者の家族や遺族・がん以外の疾病の患者・医師や看護師以外の医療関係者	負担する医療費が高くなれば、生活が苦しくなり断念しなければならない治療や薬が出てくる。入院すれば、医療費以外の出費が必ず伴う。外来通院であっても、頻回であれば交通費も負担である。身体が公共交通機関の利用だけで通える状態では無い時もある。生活保護の人が治療も薬も希望するだけ使えるのは納得がいかない。働いて税金を納めている人間の医療が限られてしまうのはおかしい。
女性	60代	がん患者の家族や遺族・がん以外の疾病の患者・医師や看護師以外の医療関係者	昔よりは闘病しながら会社勤めが容認されるようになったといえども、現実では上司などによる肩叩きがあり、仕事自体も以前とは所属先が変わり、単純労働になり給与も減る。そのなかで、夫婦共働きでなければ生活が維持出来ないなかでの負担上限額引き上げなんて、もう罹患患者としての生産労働力が無い国民は早よ死ねと聞こえる。罹患患者は自己責任とも吠えまくる、自分勝手な無理解な人間が増えるだけで弱者の理解をしない。それよりは国会や国会議員の無駄な銭使いを止め、私腹を増やさず国民の為に働けと言いたい。国民に責任転嫁をするなど叫びたいですわ。
女性	40代	がん患者の家族や遺族・がん以外の疾病の患者・看護師	AYA世代のがん患者は、働きながら治療しています。若年で民間の生命保険に加入していなかったがん患者も周囲に複数おられます。また、子育て世代で子どもの学費と治療費両方を工面するため借金したりダブルワークしている方もおられます。お金の切れ目が命の切れ目になってしまいます。介護する家族の生活も、高額な治療費に追われることとなります。こういった世代の方には医療費控除と高額療養費制度しか公的な医療費の補助がないこととなります。どうか高額療養費制度の負担上限引き上げはおやめください。また、高齢者と比較して負担が著しく不均衡です。現役世代や小児、高齢者、全ての国民が暮らしやすくを願います。
女性	50代	がん患者の家族や遺族・がん以外の疾病の患者・看護師	物価の高騰、増えない給料、もらえない年金、医療費の負担増。定年の年齢も上がり、本当に死ぬまで働かないと生きられない、病気を治したいのに治療費が払えなくて断念せざるを得ないなんて、辛すぎます。

女性	50代	がん患者の家族や遺族・がん以外の疾病の患者・看護師・医師や看護師以外の医療関係者	子供は小児がんサバイバー、自分は指定難病患者、医療従事者の立場です。働く世代、子育ての世代の収入であれば現行の制度でも長期間の医療費の負担は患者本人にとっても家族にとっても決して楽なものではありません。生活保護世帯や非課税世帯よりも財政が厳しい状況も生じます。真面目に働き、課税や社会保険料の負担も大きい上、いざ病気になって収入が減っても前年の所得で区分が決まり、計画的に考えていた家のローン、両親の介護、子供の教育費などで自身の病気の不安より先に経済的な不安の方が先立つ人も日常的に経験しています。国民皆保険、高額療養費制度の見直しが必要なことは理解しますが、他にまだ考慮すべき問題があります。
女性	20代	がん患者の家族や遺族・がん以外の疾病の患者の家族や遺族	引き上げてはいけないと思う
男性	20代	がん患者の家族や遺族・がん以外の疾病の患者の家族や遺族	祖母がくも膜下出血で倒れ緊急手術になった際にこの制度に助けられました。緊急時、急なお金を用意できない家族にも安心をもたらす制度を不用意に変更されると命の取捨選択を家族がしなければいけなくなってしまいます。
男性	30代	がん患者の家族や遺族・がん以外の疾病の患者の家族や遺族	社会保険料を負担する世代に対してやることではない。
女性	30代	がん患者の家族や遺族・がん以外の疾病の患者の家族や遺族	家族が高額療養費制度を使ったことがありこの制度のおかげで治療に専念出来ていました。そのハードルが上がると思うと今後何かあった際に治療を諦めなければならないことがあるかもしれないと思い不安です。
女性	30代	がん患者の家族や遺族・がん以外の疾病の患者の家族や遺族	引き上げは反対です。この制度のおかげで出産で帝王切開をしたときや父の癌の治療などで、とても助かりました。

男性	30代	がん患者の家族や遺族・がん以外の疾病の患者の家族や遺族	引き上げは反対です。必要な人に必要な医療が提供されなくなります。国民全員に関係するのでそれならば個人保険の負担料の増加をしてもらいたいです。
女性	30代	がん患者の家族や遺族・がん以外の疾病の患者の家族や遺族	税金は正しく使われたい。
女性	30代	がん患者の家族や遺族・がん以外の疾病の患者の家族や遺族	上限引き上げに反対する。現行負担額における高額療養費制度の存在は、本人、家族の治療意欲になることはもちろん、勤労の継続にも強く関与している。上限が現実的に負担可能な額になるからこそ、仕事を続けながら治療に向かうという意欲になっている。ひいては社会参加、生産性の向上に寄与しうるものである。家族生活を損なわずに治療をつづけられる、現実的な負担上限額を維持すべきである。
女性	30代	がん患者の家族や遺族・がん以外の疾病の患者の家族や遺族	癌家系でおじおば祖母をガンでなくしていて、自身も甲状腺や婦人科系疾患で何度か入院経験ありです。何のための保険制度なのか、現役世代の負担がおおきすぎます。保険料も取られ、療養費も多く払うといざという時に病院に行く事も躊躇います。
男性	40代	がん患者の家族や遺族・がん以外の疾病の患者の家族や遺族	アンバランスで、現役で病気になった人、その家族に対してあまりにも酷い仕打ちです。泣くに泣けません
女性	40代	がん患者の家族や遺族・がん以外の疾病の患者の家族や遺族	私の父は年金生活者です。初期の肺がんで手術をしましたが高額療養費のおかげで大変安い金額で入院生活を終わることができました。ありがたいと同時に安すぎるのではなかろうかと申し訳なくも思いました。現役世代で仕事や子育てと介護と両立しながらがんや難病と闘病される方も増えている中で、これ以上の負担引き上げは残酷ではないかと思います。まずは無償で医療を受けている層に幾らかの負担をお願いするべきではないでしょうか。

女性	40代	がん患者の家族や遺族・がん以外の疾病の患者の家族や遺族	著しい少子高齢の社会で医療費のコンパクト化は避けられないのは仕方ないが、稼ぐ世代が医療費高騰により治療放棄し社会復帰できなくなったら長い目で見ると社会のマイナスになるのではないのでしょうか？
女性	40代	がん患者の家族や遺族・がん以外の疾病の患者の家族や遺族	今回の諸々の税金引き上げ、保険料引き上げについては疑問しかありません。生活保護の方、食事ができないと押し通し、栄養剤を無料で処方してもらい、娯楽に保護費を使っている方がいるのも目にしております。働いて高額な保険料を納めている方が必要な治療を受けられなくなる事は理不尽です。医療は平等に受けられるべきです。働く世代が疾患にかかった時に必要な治療を受けられない事程これからの社会に損失だと思います。治療を諦める方が出ないように要望します。その方達が扶養している子供世代に対してもひどい被害となります。暗い未来にならない政策に変更されるようお願い申し上げます。
女性	40代	がん患者の家族や遺族・がん以外の疾病の患者の家族や遺族	家族の介護・看護の為仕事を辞めました。両親の年金と自身の貯金でなんとか生活しています。将来が不安です。これ以上不安にさせないで下さい。お願いいたします。
男性	40代	がん患者の家族や遺族・がん以外の疾病の患者の家族や遺族	家族構成を考慮されていない、応能を超えた制度になっていると感じています。家族構成は様々で、収入がそのまま処分所得になるわけではなくそれが全く無視された歪で雑な形になっているのではないのでしょうか。
男性	40代	がん患者の家族や遺族・がん以外の疾病の患者の家族や遺族	治療中にとんでもない金額がかかっていたことを知り、この制度がないと一ヶ月も治療できない状況に愕然としました。この制度がなかったら従姉も息子も治療を諦めざるを得ず、今は生きていなかったと思います。命を繋ぎ生活を守る大切な制度だと思いますので、是非とも高額療養費制度の負担を引き上げないでほしいです。

女性	50代	がん患者の家族や遺族・がん以外の疾病の患者の家族や遺族	高額療養費の負担上限額引き上げに反対です。これ以上、患者・家族の負担を増やさないでください。病気を抱えながらも、生活のため仕事を続けています。それは家族のため、治療費の負担が大きいことからです。病気はいつ起こるかわかりません。それでも家族を養うために、治療をし、無理をして限界まで仕事をしています。そのため、子どもは必然的にヤングケアラーです。まさに負のスパイラルで、負担額が増えれば今の治療をあきらめ、患者本人だけでなく、家族の生活ができなくなります。増やすどころか、負担額の引き下げになることを願います。
女性	50代	がん患者の家族や遺族・がん以外の疾病の患者の家族や遺族	働く世代にとって、ガンなどの治療は、入院、薬の副作用や治療後のリハビリなど、仕事を中断しなければいけないことが多々あります。収入も不安定になる上に医療費の負担額が増えることは、場合によっては治療を断念することに繋がります。特に、ガン患者は新たに民間の医療保険に加入することが難しく、高額療養費制度の負担上限額引き上げは是非とも中止していただきたいです。
女性	50代	がん患者の家族や遺族・がん以外の疾病の患者の家族や遺族	高額療養費制度は日本が世界に誇れる素晴らしい制度です。すべての国民が安心して生活し働くことができるこの制度を変えないでください。
女性	50代	がん患者の家族や遺族・がん以外の疾病の患者の家族や遺族	高額医療費制度のおかげで何度救われたことか。所得も増えないのに、負担ばかりが増える。貧乏人は死ぬ、ってこと。
女性	50代	がん患者の家族や遺族・がん以外の疾病の患者の家族や遺族	うちは完全にかん家系です。また、私のこどもも難病です。まわりも仕事をしながら、闘病されている方が非常に多く、高額療養費が働いて家族を養っていく人にこそ必要な制度です。経済的な不安はメンタルに悪影響を及ぼします。さらに薬があれば、なおる病気なのに若い人が治療を断念し、死を選ばなければ、いけない状況になるのは非常に日本のためでもありません。私もこのような社会保険料は高額で高額療養費は払われないのであれば、正社員として働けますが、絶対に働きたくないですし、また、こどもにも「日本では働くな」といつも話しています。労働意欲の低下に直結しています。働きながら家族を支え、治療をする人をささえてほしいです

女性	50代	がん患者の家族や遺族・がん以外の疾病の患者の家族や遺族	患者が高額療養費制度を利用する「事態」に家族が直面する場合、申請や支払い等は、本人ではなく家族が負うこととなります。身内をふたり癌で亡くしましたが、医療費の支払いはすべて患者ではなく家族である私が何年も何年もし続けてきました。制度がなければ一家心中していたと思います。
女性	50代	がん患者の家族や遺族・がん以外の疾病の患者の家族や遺族	主人のがん治療に高額療養費制度は生活を守る上とても重要でした。この制度で我が家の家計は保たれたのです。段階的な値上げがあると治療にかかる費用が増え、生活が困難になります。これは我が家だけではなく、多くの病氣と戦う国民が困窮するのです。どうか制度改正を考え直していただきたいのです。よろしくお願い申し上げます。
女性	60代	がん患者の家族や遺族・がん以外の疾病の患者の家族や遺族	私は義母が乳がんと慢性腎不全、弟が胸腺癌 夫は前立腺がんと高血圧で治療費と手術代に生活費がひっ迫状態にあります 高額療養費負担限度額引き上げないよう切に願います
女性	60代	がん患者の家族や遺族・がん以外の疾病の患者の家族や遺族	主人がC型肝炎治療の際、高額療養費制度があったので治療ができ治りました。この制度がなければ治療は受けられなかったと思いますし、現在生存しているかも疑問です。負担額を上げることによって、治療が受けられる可能性が低くなることを危惧します。
女性	40代	がん患者の家族や遺族・がん以外の疾病の患者の家族や遺族・その他のお立場	治療を諦めざるを得ない方が出てくる可能性があります。病氣治療中で、それだけでなく生活が精一杯な方も多くいらっしゃいます。変えるべきところはここではないと思います。
男性	60代	がん患者の家族や遺族・がん以外の疾病の患者の家族や遺族・医師	高額所得者の負担が多すぎると思います

女性	40代	がん患者の家族や遺族・がん以外の疾病の患者の家族や遺族・医師や看護師以外の医療関係者	現状の制度下に於いても、医療費が払えず、がん4期であっても治療を諦める人を見てきました。物価高騰の折、現役世代は苦しんでいます。生活に余裕はありません。治療を始めると、これまでの収入が得られなくなり、前年度の収入に合わせた医療費はとて払えなくなるでしょう。自分の身に置き換えても治療を諦めざるを得ません。治療を諦めることで働く世代がどんどん減ることも想定されます。生産性のある世代に経済活動を続けてもらうために、高額療養費の上限額の引き上げに反対します
女性	40代	がん患者の家族や遺族・がん以外の疾病の患者の家族や遺族・医師や看護師以外の医療関係者	私自身も入院したことがあり、高額療養費制度で助けられました。自分自身が使うこともありますし、高齢者だと自分の親が使うことも予想します。親が完全に自分で払えればいいですが、万が一高額すぎて払えなくなったとき恩恵を受けるのは家族や親戚の自分です。関係ないなって思ってる今現在健康な人や若者にも広い目で考えて欲しいと思っています。
男性	60代	がん患者の家族や遺族・がん以外の疾病の患者の家族や遺族・医師や看護師以外の医療関係者	丁寧な説明も、問題を抱える人々への配慮もなく反対
女性	50代	がん患者の家族や遺族・がん以外の疾病の患者の家族や遺族・看護師	医療費が膨れ上がっているのは理解できますが、この制度があるから治療や療養に前向きになれている方々の事を考えると安易な上限引き上げには反対です。円安であり収入が増えていない中で負担だけが増えると生活が破綻すると思います。
女性	30代	がん患者の家族や遺族・その他のお立場	バリバリ働いている現役世代にとって、本変更は治療を受ける機会が奪われるのを意味すると感じています。高額な治療費を払えないために、治療を諦める方がどれほどいるのでしょうか。ただでさえ、税金で搾取され、経済的に余裕がない中で、この変更は救える命も救う気がないのかなと思います。
女性	30代	がん患者の家族や遺族・その他のお立場	私は癌で親友を亡くしました。まだ36歳でした。苦しい闘病生活もお金のことを考えずに済むことが希望や安心感にも変わると思います。周りに支えてくれる方がいる患者さんだけではないと思います。誰にも言えず病気と戦ってる患者さん達からどうか明日への希望を奪わないでいただきたいです。

男性	30代	がん患者の家族や遺族・その他のお立場	お金がない人達から、さらに負担をさせる意味がわかりません。不透明なお金の流れをなくし必要な箇所に投資し政治家たちを減らせば、こんな制度必要ありません。年金の受給年齢引き上げにしろ、国を動かしてきた方々の失敗を我々、国民がなぜ負担しないといけないのでしょうか?まずは政治家達の給料を大幅に削減してから制度の見直しをお願いします。
女性	30代	がん患者の家族や遺族・その他のお立場	実母ががん治療を受けています。また仕事柄、がん罹患者とお話する機会が多くあります。多くの現役世代は、罹患前と同じような働き方はできません。給与収入は減るにも関わらず、その中から治療費を払っていかねなければならないのです。高額療養費制度があるとはいえ、適用外になる差額ベッド代や食費、通院費は、治療が長期化するがんにおいて大変な負担となります。それ故、現状でも給与収入では足りず、貯金を切り崩して治療を受けられる方がほとんどです。負担上限額引き上げは、死体蹴りも同然に思います。
女性	40代	がん患者の家族や遺族・その他のお立場	弟妹が若年でがんと診断されました。妹は今も働きながら闘病中ですが、金銭面では本制度があったので、手術をはじめ、治療に踏み切れたのだと思います。特に現役世代に必要な制度かと思います。
女性	40代	がん患者の家族や遺族・その他のお立場	現役世代の負担軽減とは名ばかりであり現役世代が当事者となった場合に、とんでもない負担となる制度である。保険会社と結託しているのではと疑う。無駄は他でさがすべきだと思う。
女性	40代	がん患者の家族や遺族・その他のお立場	同世代のがん患者である友人の紹介でこちらを知りました。また、私の父もがん患者です。長期に渡る治療にお金がかかることは容易に想定できます。現在税金や物価高の影響で一般市民の生活自体が毎月厳しいものになっている中で国は負担を強いるのか!という気持ちです。働き盛りのがん患者には、扶養家族がいることも多いと思いますし、どんな家族構成でも身内に苦勞をかけさせたくないという気持ちはあるのではないのでしょうか?体調面の心配で仕事を選べなかったり、思うように働けないこともあると思います。治療費以外にも通院するための費用や時間が取られているはずです。日本が、まずは日本国民が!生きやすい国になることを望みます。
男性	40代	がん患者の家族や遺族・その他のお立場	父は大腸ガンの治療中です。今回の負担上限引上げにより、年金だけでは支払いが難しく、子からの援助が必要となり、結果として子育て世代の生活費への負担となります。断固引上げを中止して頂きたいです。



男性	50代	がん患者の家族や遺族・その他のお立場	・現役世代の負担を引き上げるのは、全くもってナンセンス・むしろ、たとえば80歳以上の高齢者は負担額を大幅に増やすということは検討すべき・所得が高い人は、保険料支払い時により高い金額を負担しているのに、病気の時にも差別的に負担額を増やされるというのは公正ではない・そもそも、資産を保有するけど所得はそれほどでもない高齢者の支払い負担率が低すぎることも問題なので、ここは手をつけるべき
女性	50代	がん患者の家族や遺族・その他のお立場	誰もが、適切でより安全な治療を継続して受けていけますように満足に治療を受けられずになってしまうのは本人も、家族にも辛いことです
女性	50代	がん患者の家族や遺族・その他のお立場	一時的にいわゆる高額な医療が必要にはなっても、その後十分に回復し、元気に生活、活動されている方たちも沢山います。その機会を奪うのは、非道としか言いようがありません。また、生活保護者や外国籍の人々ばかりが負担がないのも解せません。労働者からは税金や保険料、年金と取るばかり。人々は気力も失い、国は力を更に落とすでしょう。どこを向いているのでしょうか？
男性	50代	がん患者の家族や遺族・その他のお立場	せめて医療費の制度はしっかり整えて安心して暮らせる日本にしてほしい。
男性	20代	がん患者の家族や遺族・医師	医療の現場を見ている、生活保護受給者以外の方が治療の選択肢が限られているのが現状です。患者家族としても医師としても今回の方針に関しては疑問を抱くばかりです。国民の義務を果たしてる人が、その努力を還元されない未来は避けるべきだと思います。今手を加えるべきところが本当にこれであるべきなのか、再考されることを願っています。
男性	30代	がん患者の家族や遺族・医師	中止してほしい。
女性	30代	がん患者の家族や遺族・医師	税金を多く納め、子供を育てる現役世代が高額な医療費のかかる病気になった際に、高価な負担を強いられることになるのは保険の体を成していないと考える。現役世代への負担を強いる前に、高額医療の適応について検討をすすめるべきと考える。(無理な延命治療、超高齢者への手術や免疫チェックポイント阻害剤、抗体製剤など的高額医療など)

女性	40代	がん患者の家族や遺族・医師	がん患者の家族としては、外部からは見えずらい身体的、精神的苦痛を伴う状況で健常者と同じ環境で就労することの難しさを見ており、その集団への負担の増加による生活苦を考慮した結果なのか、疑問に感じる。一方、高額な薬剤、器具を用いた治療が標準化されてきており、ある程度の負担増はやむを得ないと思われるが、恩恵を受ける大半が高齢者、非課税世帯であり、今回の改定はあまりにも偏りが大きく、心理的に抵抗がある。また、高度医療へのフリーアクセスという日本の医療制度の存続に無理が生じて来ている中で、抜本的な制度改革もなく、短絡的に財源確保のみ進めようとする政府の方針には賛同しかねる。
その他	60代	がん患者の家族や遺族・医師	頑張って仕事をして高額納税までしている人こそきちんとした補助が受けられるのが公平な制度だと思うので、改正案は改悪案としか言いようのないものです。
男性	60代	がん患者の家族や遺族・医師・その他のお立場	医師として、私は、すべての患者が、安心して治療を受けられる環境が整っていることを願っています。高額療養費制度は、そのための重要な一環です。負担上限額を引き上げるのではなく、より多くの患者が制度の恩恵を受けられるよう、制度の拡充を図ることが求められています。患者とその家族の声に耳を傾け、医療現場の実情を踏まえた上で、慎重な議論を進めるべきです。
女性	30代	がん患者の家族や遺族・医師や看護師以外の医療関係者	夫がステージ?の癌であることが分かったのは、私が産後2ヶ月の時でした。「とにかく治療を急ぎます。」と言われ、ばたばたと抗がん剤治療が始まりました。そしてようやく実感が湧き始めた頃には、先の分からない未来に怯えるだけでなく“お金の問題”が常に頭から離れませんでした。高額療養費制度を利用させて頂いておりますが、それでも毎月数十万の出費です。ステージ?の治療は、エンドレスです。毎月、数十万が消えていくのです。働き盛りの夫が急に病になり、体調が優れない中、生活・治療の為に体に鞭を打って働いています。物価高、吸い取られる税金で苦しい中、これ以上不幸にも「癌を患った現役世代」の負担を増やさないで欲しいです。
女性	30代	がん患者の家族や遺族・医師や看護師以外の医療関係者	すでに高額な税金を徴収されているのに関わらず、いざ病気になった時にさらに高額な治療費を要求するのはおかしいし、不公平感が強いです。非課税だからといってお金がないわけでもない高齢者や不要な医療を過剰要求する生活保護者への支出を適正範囲に収めることから始めてほしい。真面目に働いて、能力を認められて高収入になったのに酷い仕打ちだと思う。睡眠薬をタダでもらって転売してる生保患者の抑制のために生保はマイナンバー保険証必須にするなどの施策から始めてください。しかたない理由で生保になった患者は誰も文句言いません。

女性	30代	がん患者の家族や遺族・医師や看護師以外の医療関係者	今の経済状況で上限引き上げなんてしたら、間違いなく死ぬしかないと追い詰められる人が大量に出ます。命にかかります。
男性	30代	がん患者の家族や遺族・医師や看護師以外の医療関係者	弱い立場の方から(事実上)お金を巻き上げる政府のやり方に憤りを感じています。政策の実行はどれくらい吟味したのか、どれくらい現場の声を聞いたのか。それも併せて説明してほしい。この政策実行に魂はあるのか。
女性	30代	がん患者の家族や遺族・医師や看護師以外の医療関係者	家族は普段の生活から患者一人分の生活費が丸々なくなるわけではなく、通常的生活費に加えて医療費がのしかかってきます。患者は時に就労も難しくなる為、働き手は減るのに出費は重くなる為、今ですら厳しい上限額を引き上げる事は生活苦となる患者・家族を増やします。上限額は引き上げるな
女性	40代	がん患者の家族や遺族・医師や看護師以外の医療関係者	自助を強調する制度改悪が多いなか、国民皆保険、高額療養費制度は日本が世界に自慢できる数少ない制度。それを崩してしまう、その一線を超えてはならない。踏み込めば想像以上の多くの国民が困窮する。患者の生活のリアルを知らなさ過ぎる。
女性	40代	がん患者の家族や遺族・医師や看護師以外の医療関係者	夫が闘病中、負担上限まで支払うことすら精一杯の状況でした。現役世代は介護保険サービスを使えないこともあり、介護にかかる費用も負担が大きくなります。介護のために仕事にも行けない状況で、常に経済的な不安があるなかでの闘病生活でした。経済的な理由で治療を断念するというのは、絶対にあってはならないと思います。高額療養費負担上限の引き上げには断固として反対します。
男性	40代	がん患者の家族や遺族・医師や看護師以外の医療関係者	高額療養費で助かっている患者がどれだけいるか、考えてみてほしい。この制度は変えてはいけない。

女性	40代	がん患者の家族や遺族・医師や看護師以外の医療関係者	<p>私は40代で医療機関に勤めており、がん患者の遺族でもあります。父親が行っていた治療を今私がやることになると、私の子どもは十分な教育を受けることができなくなってしまいます。そうすると子は、仕事にも就けなくなり結婚や妊娠出産を考えられなくなるかもしれません。</p> <p>あるいは子どもの将来以前に、現在の家計が破綻してしまい、生活保護家庭になってしまうかもしれません。結果的に生産性の低下や少子化につながると思います。</p> <p>誰一人取り残さないという提言がなされるようになりましたが、高額療養費制度の負担上限引き上げで取り残されてしまうのではないのでしょうか。負担の引き上げではなくむしろ引き下げを検討していただきたいです。</p>
男性	40代	がん患者の家族や遺族・医師や看護師以外の医療関係者	<p>国民全体で病気というリスクを分散して負担する意味で、患者の負担を増やすのではなく、全体で分け合うかたちでの負担を望みます。</p>
女性	40代	がん患者の家族や遺族・医師や看護師以外の医療関係者	<p>子供が小学1年生で小児がんになりました。今は中学生になり元気に過ごしています。小児の場合、小児慢性医療制度があり、助けられました。治療中も大人になってかかってしまったら医療費は払っていただけるのだろうか?疑問に思ったことがあります。負担上限額が引き上げらるという事は誰かの病と闘う意欲や生きようとする意欲を削ぐものと思います。</p>
女性	40代	がん患者の家族や遺族・医師や看護師以外の医療関係者	<p>真面目に働いて納税している人たちが、治療費が高く最善の治療を諦めている一方で、生活保護や非課税世帯の人が「1番いい治療をしてください」と費用を気にすることなく治療を選択している現状があることをご存知でしょうか。生活保護の方で「お金はあるから自費治療をしたい」と言う方もいます。一時的に国保に加入して、治療が終われば帰国する外国人もいます。これが全て私たちの税金で賄われているのはおかしいでしょう。真面目に納税している国民に死ねと言っているのでしょうか。見直すべきは他にあるはずです。議員報酬も高すぎですし、生活保護の不正受給も多くいます。負担上限額の引き上げには断固として反対です。</p>
女性	40代	がん患者の家族や遺族・医師や看護師以外の医療関係者	<p>低所得者、低負担者、高齢者の無駄遣いを是正が先です。今後納税の見込みがない高齢者に、高額な治療するために、高所得者の負担が増えてよい理由が知りたいです。我が家は高齢で子供を授かりました。そのため夫が高所得層です。ただ子供は4才で、今後お金がかかります。夫が高額な治療が必要な病気になった死んでもらうしかないなと思っています。そのほうが遺族年金やひとり親の助成があり長期的な生活が成り立つためです。</p>

女性	50代	がん患者の家族や遺族・医師や看護師以外の医療関係者	世界的にみても高い自己負担金を支払っている上でさらに月限度額を引き上げるとは、どうしても理解、納得出来ない。限度額を超える医療費を支払うのは医療を受けている人数からすると少数になると思う。その人たちの負担を増やすのではなく、診療報酬の底上げをして、医療収入を増やす方が良いのではないのでしょうか?2000年以降今日まで、診療報酬は約1割引き下げられたと聞いています。保険料は引き上げられているのにその財源はどこに使われているのか?国民のために使われていないように思います。
女性	50代	がん患者の家族や遺族・医師や看護師以外の医療関係者	娘の治療費でがんではありませんが高額療養費制度を使いました。また、40代後半の従姉妹ががん治療でこの制度を利用しました。私も家族歴からがんに罹患しないとは言い切れません。
女性	50代	がん患者の家族や遺族・医師や看護師以外の医療関係者	この制度があるから、安心して医療を受けられると思います。もしも負担が引き上げられてしまったら、病院にすら行かなくなる方も増えるかもしれません
女性	60代	がん患者の家族や遺族・医師や看護師以外の医療関係者	高額療養費の引き上げにより、治療を断念する方が増えるのではないかと心配です。
女性	60代	がん患者の家族や遺族・医師や看護師以外の医療関係者	働き手が病気や怪我で働けなくなると、医療費がかかる上に収入がガクンと下がる。運良く一時的に周りからの援助があったとしても、長期にわたる闘病を支え続けることができるだろうか。最近は高価な検査・薬剤も増えている。病気や怪我がいつ襲ってくるかなんてわからない。明日は我が身と思ってほしい。
男性	70代	がん患者の家族や遺族・医師や看護師以外の医療関係者	制度の維持を希望します。診療報酬制度の見直しなど制度改革を医療経済学の立ち位置で進めて頂きたい。とくにがん治療などは重点治療としてメリハリのある政策をとって頂きたい。

回答しない	20代	がん患者の家族や遺族・医師や看護師以外の医療関係者・その他のお立場	高額医療費の負担上限額引き上げは、金で医療を買うことになる始まりのように思います。全ての人へ医療資源を提供出来る状態(今もそうかは怪しいのですが)を維持するためにも、負担上限額引き上げに反対です。
男性	30代	がん患者の家族や遺族・医師や看護師以外の医療関係者・その他のお立場	高額療養費制度の負担上限額を引き上げることは、現時点では強く賛成・反対という考えはありません。医療産業の開発を促進させる財源などを確保する観点から、負担上限を上げることは理にかなっていると考えます。一方で現在納税や社会保障費支払いの主体である69歳未満の家庭に対する負担軽減から、上限引き上げを反対することも共感できるためです。そのため、負担上限額引き上げの優先順位付けや、これに変わる財源確保の方法などを提案していくことが必要と感じます。
女性	20代	がん患者の家族や遺族・看護師	自己負担額があがることで、治療を続けたいと考えている患者が経済的理由で治療を諦めざるを得ない状況になってくる。自分で考えて治療をする選択を決めた方が治療を受けやすくしてほしい。
女性	30代	がん患者の家族や遺族・看護師	主人が慢性骨髄性白血病からの急性転化で抗がん剤治療や移植に向けて治療続けていく中でやはり高額療養費制度がありながらも月跨いでの入院となったりで医療費が負担となっている。主人がまだ30代前半と若く、子供も、4人で稼ぎ頭だったこともありなかなかの負担となってます。インフレも止まらない中、給料も上がらないのに高額療養費制度の負担額を上げる事でギリギリの生活をしている人もいるだろうに更に追い打ちかけるの?と疑問です。生きるために必要だから制度利用して治療してると思います。2025年問題で医療費の逼迫が言われていることもあっての考えなのでしょうが、足りないからすぐに負担額あげたり増税したりとするのは違う
女性	40代	がん患者の家族や遺族・看護師	家族の立場として、可能な治療を受けさせることも出来ず、早く死ねというのか。看護師の立場として、救える命を見捨てろというのか。
女性	40代	がん患者の家族や遺族・看護師	生活保護や透析患者で少しでも気になることがあれば高額な検査や治療を受け湿布・風邪薬・保湿剤をはじめ大量に薬を処方してもらっている患者、大量に飲み残しているにも関わらず毎回新たに処方される高齢者を多く見てきています。一方で自分自身が体調不良を感じても受診を控えることが多いですし、薬も最低限しか処方してもらえません。にも関わらず、いざ必要となった時に金銭的な問題で高額医療を受けることができなくなるのは不公平だと思う。

女性	40代	がん患者の家族や遺族・看護師	高額療養費制度があるからなんとか生活できている人は多いしそれでも生活が苦しい人だっている。国民の負担額上限引き上げの前にやれることは検討したのだろうか。真面目に働きほそぼそと生活している人がバカを見る社会はおかしい。医療者として働くこともバカバカしく思えてくる。
女性	50代	がん患者の家族や遺族・看護師	一般的な給与取得者はそれなりの給与をもらっていても経費申告などできず税金を多量に納めている。自営業や個人事業主は儲け無しにして非課税にもできる。真面目に働いている人がバカを見ている部分も多い。また、仕事上、生活保護受給者の患者も多いがタバコは当たり前、多量の薬を多数の病院からもらっている。大したことない体調変化でも検査を希望する。意味のない処方や検査は出来ないようにもっと厳しく規制してもらいたい。一般の高齢者や現役世代も経済的理由で検査をしなかったり受診しなかったりで手遅れになる場合がある。本末転倒だと思う。
女性	50代	がん患者の家族や遺族・看護師	基本的人権をに反する愚かな判断だと思います。
女性	40代	がん患者の家族や遺族・看護師・その他のお立場	治療をあきらめてしまう人がでてくるのではないかと不安
女性	60代	がん患者の家族や遺族・看護師・その他のお立場	がん体験者と家族の語りの場をボランティアで開催しています。治療費がエンドレスの患者さんから家族に対し遠慮があり何も言えない。家族に申し訳ないので体調が良い時何か仕事をとっても、継続での仕事を要求される為出来ない。障害年金も罹患してからの期間が足りずに手続きも出来ない。治療したいが今の生活が維持出来ない。地方の為通院に車は必須。治療しながら働いているが、治療の為に無理して働いている現状。仕事仲間にも遠慮があり意見も言えずにいる。誰でも好きで病気になる訳では無い、治療の継続や納得した人生を生ききる為に医療費の負担軽減を是非お願いしたい。
女性	10代	がん以外の疾病の患者	希少疾患難病により日常生活を送ることが難しく学校等での学習にも苦勞しています。医療費助成等にも該当しない希少疾患のため治療が大変で、持病のある親が命懸けで働いてくれて看病してくれた上に医療費でも迷惑をかけ苦勞させています。この上、高額療養費制度まで負担をあげられたら生きていけないと話しています。軽い病気じゃなく、治りにくい病気の人が生きていけないような社会にしてほしくない。

女性	20代	がん以外の疾病の患者	難病患者です。負担額を引き上げるなら希望者に安楽死を受けられるようにして欲しいです。働けない状態でそれでもギリギリで生きているのに物価が上がり続ける中負担額も上がるようでは生きて行けません。苦しまずに死ぬ方法を用意するか負担額引き上げを無くして欲しいです。税金で生きているのは議員も同じなのだから国民のためになる政治をお願いします。今のままだと金食い虫に見えます。
女性	20代	がん以外の疾病の患者	関節リウマチで毎月使っています。月に1000円の増額でも年間10000円以上増えます。治ることのない病気です。永遠に負担が続きます。
女性	20代	がん以外の疾病の患者	治療で多額のお金が出ていくのと思うように体が動かず同時に働けなくなる=収入が途絶える中で、これ以上負担上限が引き上げになると無理して働かざるを得ない、受けられる治療を受けたくても金銭的に諦めざるを得ない事に近づくだけ。それで失う命や治らない病もありどんどん社会が衰弱することも考えられるのに何故引き上げを行うのか。他に財源はあるだろうと言いたいです。物価も上がる中給料はそのまま、税金だけは上がり、貯金もままならない。毎日生きるのが精一杯という方がたくさんいます。受けられる医療が金銭的な理由で受けられなくなり、医療が発達しているにも関わらず救えたはずの命も救えなくなる前にもう一度考え直してほしい。
女性	20代	がん以外の疾病の患者	病気を患い仕事に制限がかかる場合があるにもかかわらず、上限の変更で負担が増えるのは良くない。
女性	20代	がん以外の疾病の患者	社会人になりたてで貯金のない時期に病気になりましたが、難病指定もないため毎月高額な医療費がかかります。高額医療費制度に救われて治療を続けていますが、自己負担額が上がるとなると、治療を続けるのは難しいかもしれないと思っています。治療しないと人生設計も変わってきってしまうため、非常に困ります。
男性	20代	がん以外の疾病の患者	希少疾患の難病患者です。これまで負担額に上限があることで、地方在住ながら東京での治療が継続できていました。しかし、段階的な引き上げが実施される事で、通院回数や医療の選択をする際に金銭的な懸念が大きくなってしまうと懸念します。私はこれまで、病状の悪化を理由に二回の転職をし、その度に収入を下げてきました。もしこのまま段階的な負担増が実施されれば、病状が悪化し、転職するたびに負担率が跳ね上がることとなります。負担額の引き上げの理由として、財政的な理由と賃上げが実施されているから、と言われていています。しかし、治療を受ける患者は必ずしも賃金上がる会社に居続ける事が出来ない事を理解して頂きたいです。



男性	20代	がん以外の疾病の患者	愚策国民を無視した愚行
回答しない	20代	がん以外の疾病の患者	私が中学生・高校生の頃、原因不明の疾病で懊悩していた頃、両親も嵩む医療費に悩んでいました。高額療養費制度には大変救われました。引き上げられていたら、家計は逼迫する一方であったと思います。苦しむ人を苦しめない制度にしてほしいです。
男性	20代	がん以外の疾病の患者	病気になりたくてなっている訳ではないのに高額負担はとても厳しいものがあると思う。
女性	20代	がん以外の疾病の患者	無所得の者です。生活が不安です。
女性	20代	がん以外の疾病の患者	反対です。
女性	30代	がん以外の疾病の患者	現行の負担上限額を維持して欲しい。私は、難治性喘息、ステロイド性糖尿病、免疫疾患を抱えながら、生物製剤などを使うことで、ぎりぎり自分の収入で生きている。働くことと治療を両立する上で、現行の負担額が、ギリギリ生活できる上限である。収入の半数近くが医療費となるため、友人と出かけたり、はたまた家庭を持つことなどは不可能。負担上限額が引き上がると、生物製剤などを使えなくなる。安定している体調も維持できなくなり、HOTや透析も免れなくなる。結果として、働くことは困難になるだろう。障害年金や生活保護等も必要になる。現在の生活(労働含め)を維持するためにも、負担上限額引き上げは中止して欲しい。
女性	30代	がん以外の疾病の患者	不妊治療で高額療養費の制度を利用している。毎月の治療費がこれ以上高額になるのは負担が大きすぎる。
女性	30代	がん以外の疾病の患者	月8万円は大金です。 それでも8万円で済むと考え払うんです。 なぜ収入が増えないのに引き上げるんですか？ 治療を受けさせず、働き盛り、子供でもお金を出せなければ治療中断せざる得ない。貧しきものは切り捨て、富があるものだけ生き残るような誘導にしか見えません。
女性	30代	がん以外の疾病の患者	負担額が増えると治療を諦めるしか方法はないので、とても困る。

女性	30代	がん以外の疾病の患者	卵巣奇形腫の手術で高額療養費制度を利用しました。家計への影響が少なくとても助かりました。物価や税金や保険料が年々上がるなかで高額療養費制度の負担額引き上げは困る家庭も多いのではないのでしょうか。
女性	30代	がん以外の疾病の患者	なぜ患者の負担を増やす選択をとるのか、また取らざるを得ないのであれば納得のいく説明をいただける機会をいただきたいです。
女性	30代	がん以外の疾病の患者	高額医療制度には、何度も助けられました。帝王切開3回は、もちろん。腹膜炎の手術、卵巣のうしゅの手術、卵巣摘出の手術17歳での手術や出産のときは上限8万円で本当に安心して出産も手術ができました。あがってしまうと、病気を後回しにしてしまうとおもいます帝王切開を頑張れるのは保険がきく、高額医療制度がつかえるでした 少子化対策のためにもいまのままでお願いします
女性	30代	がん以外の疾病の患者	不妊治療をしている者です。限度額を上げられると、さらに治療が厳しくなります。不妊治療をしている人には、少子化を防ぐためにも補助が必要と考えます。私は、共働きですが、それでも近年の物価高によって生活は余裕がありません。子どもを医療の力で授かり、産めるのであれば頑張りたいです。何も不自由してない政治家に私たちの苦労は分からないと思いますが、意見を聞くことぐらいしてほしいです。保険料が安くなるって言うてもほんの1000円ぐらいなら意味がないです。何も若者の助けにはなりません。不妊治療は今後どんどん増えると思います。限度額の引き上げはそれを止めるようなものです。どうか、現役世代の声を聞いてください
男性	30代	がん以外の疾病の患者	尋常性乾癬と診断を受けています。薬価が高い塗り薬しかなく自己負担が増えるのは困ります。
女性	30代	がん以外の疾病の患者	私は尋常性乾癬の患者です。上の子を妊娠した際、生物学製剤の治療を中止しましたが、現在は再び治療を受けています。夫は単身赴任中で、私は難病を抱える上の子と乳児を育てています。ストレスの影響で乾癬が悪化しましたが、高額療養制度を利用しても負担額が大きく、治療再開を迷いました。2重生活費や育児費、さらに育休中の収入減が重なり、経済的にも精神的にも限界を感じています。「私なんかこんな高額な治療を受けて良いのか」と罪悪感に苛まれるほどです。制度が支えとなることで、多くの患者が適切な治療を受けられる社会を願っています。負担上限額の引き上げが患者に与える影響を再考いただけませんか。
女性	30代	がん以外の疾病の患者	今ですら治療費を払えないときがあって、ふた月に1回とかの受診して、薬を飲んでない月もあるのにこれ以上高くなったら死んでくださいってことですか？

男性	30代	がん以外の疾病の患者	国のする事がいいとは思えない。政治家の言いなりにしかなれない正直失望した。
女性	30代	がん以外の疾病の患者	潰瘍性大腸炎を患っている者です。この医療制度のおかげで、毎月の診察代が軽くなっており本当に大変助かります。私より、重い症状で苦しんでいる方はもっと負担額も増えると思うと胸がくるしくなります。どうか、このまま維持して頂きたいです。よろしくお願いいたします。
女性	30代	がん以外の疾病の患者	完治しない病気の患者です。治療費を気にして通院回数を減らしている状況です。高額医療費制度を利用している方がどれほど治療費の工面をされているかと思うと他人事ではないです。負担上限額引き上げに反対します。
女性	30代	がん以外の疾病の患者	2人目不妊で現在治療中です。体外受精や顕微受精への保険適用が始まっていますが、実際体験してみると月額高額療養費の範囲を超えることが多いです。1人目の子育てでもお金がかかるなか、2人目を望んでいてもなかなか授けられない人結構いるとおもいます。そんな中、高額療養費の上限額を引き上げるのは、少子化に逆行した流れであり、体外受精で授けられるかもしれない命をやむを得なく諦めざる人もでてくるのではないかと思います。
男性	30代	がん以外の疾病の患者	当制度は本来、医療費が家計に過度な負担とならないよう設計された制度です。制度の引き上げにより、特に低所得層や中間層が医療費を負担しきれなくなるリスクが高まると思います。
女性	30代	がん以外の疾病の患者	少ない給料で月1万円病院、薬局で支払うのに精一杯なのにこれ以上引上げとなると治療を辞めざるをえないといけません。治療するには働かないと治療費が支払えず、仕事をするにも身体が資本なので治療が命綱でもあります。なぜ、引上げるのか明確な説明が欲しいです。いずれにせよ、引上げられたら治療ができず、断念する患者さんがいるはずです。
女性	30代	がん以外の疾病の患者	高額療養費制度の負担上限額引き上げ反対します

女性	30代	がん以外の疾病の患者	私はまだ高額療養制度は利用しておりませんが、関節リウマチ患者の為、今後利用する可能性があります。高額療養費制度を利用しても、子供のためや老後の貯蓄を考えると躊躇するところですが、今後限度額が上がれば必要な治療を断念する可能性もあります。そうなれば、普段の生活もままならなくなるかもしれません。関節リウマチは指定難病にもなっておらず、高額療養費制度に頼って治療している方が沢山居ます。高額な薬を使っても痛みが完全に消えず、痛みを我慢しながら高い治療費の為に頑張っている方が居ます。限度額が上がれば、治療を諦める方も多く出ると思います。患者及びその家族が安心して治療を受けられるようになって欲しいです。
女性	30代	がん以外の疾病の患者	わたしは、子宮内膜ポリープの除去手術をする予定です。診断がつくまでは、子宮内膜増殖症、ガンの可能性もあるということで不安な思いをしました。最悪子宮全摘出もありうると思っていたとき、高額医療費制度について知り安心しました。負担上限額の引き上げは絶対に反対です。ただでさえ、増税、物価高、金利上昇など不安要素が多いのに安心して治療、療養できないのはおかしいとおもいます。
女性	30代	がん以外の疾病の患者	旦那の扶養に入っている難病患者です。病気があるので週2～3回5時間程度のパートでしか働けません。しかし旦那の年収は高いので、もし高額療養費の対象となった場合、負担額は引き上げ後の25万円になります。子供も2人いるので、そうなった場合生活がかなり苦しくなります。年収のみで決めないでほしいです。
女性	30代	がん以外の疾病の患者	高額療養費制度を利用しなければならぬ時は基本的に仕事が普段どおりできない状況にある場合が多いと思う。そのような状況での引き上げは金銭的に大きな負担になることはもちろん必要な治療が受けられなかったり、命に関わる場面が発生すると思う。
女性	30代	がん以外の疾病の患者	20代の頃から毎月のように高額療養費制度を利用しており治療を続けております。治療を続けないと仕事も普段の生活もできなくなるからです。治療のおかげで出産、育児も健康な方々と同じようにすることができました。高額療養費は世界で見ても優れた制度だと思っています。治療ができるのおかげで納税できたり、少子化対策に貢献できたり、介護などの支援をうけない状態であることができたり、財政を助けている側面もあると思います。どうか高額療養費の改悪はやめていただきたく存じます。
男性	30代	がん以外の疾病の患者	乾癬という難治性の皮膚疾患で生物的製剤を自己注射していますが限度額認定証の多数該当でとても助かっています上限引き上げるのなら難病指定して欲しいですとても高価な自己注射が使えているおかげで以前ばしゃがめば皮膚が裂けて血が滲んだりして毎日仕事をするのが嫌でした今は症状を抑えられているので生活の質も上がったと思います上限を、引き上げると今の収入では継続しづらくなるかもしれません

女性	30代	がん以外の疾病の患者	がんではなくとも、難病指定ではなくとも、とても高い治療薬に頼らざるを得ない患者がいます。税金や物価高によって年々生活が厳しい中、治療費までもがこれ以上上がってしまうことは、いつか困窮し治療断念となる道筋しか見えません。これは本当に切実な問題と言えます。高額療養費負担額引き上げの前に、健康保険料や病院での治療費を踏み倒している方々を規制するなど対応することが他にもあると思います。よって、高額療養費の負担上限額引き上げには反対いたします。政府や議員のみなさまには、患者目線の意見をご認識いただき、もっと目を向けてくださることをお願い申し上げます。
女性	30代	がん以外の疾病の患者	入院、手術で何度も高額療養費制度に助けられてきました。負担額上限引き上げは断固として許せません。
女性	30代	がん以外の疾病の患者	高額な薬剤を毎月使用しているため、今でさえ医療費が高く生活が厳しいのに、さらに上限額を引き上げられたら生活が成り立たなくなる。もう少し高齢者や非課税世帯、生活保護世帯等にも公平な負担をしてほしい。
女性	30代	がん以外の疾病の患者	神経難病の患者、兼障害者です。今般の高額療養費制度の負担上限額引き上げに、強く反対します。物価が上がり、働いて得た収入が生活費に消えていく中で、心配な症状があっても経済面を気にして予約済みの通院以外は受診を諦めているのが現状です。医師にはこんなこと言えません。今後仮に病状が悪化し、医師から入院を勧められても、経済面から諦めるつもりでいます。私自身を含め、障害者とその家族の収入事情や就?転職事情は、まだまだ厳しいのが現実です。障害や病のために就職や転職に困難を強いられ、ギリギリの生活にならざるを得ない患者や障害者と、その家族の立場に立った政策立案や制度の見直し等を強く求めます。
女性	30代	がん以外の疾病の患者	引き上げ反対です。なぜ累進課税で多く税金を払っているのに、医療を受ける際の限度額まで多く払わなくちゃいけないのですか?このままだと働かない方が得をするので、働かず生活保護を受けたいと思ってしまう。子供も産む予定ですが、このまま負担上限を引き上げられるなら産まない選択を取らざるを得ません。
女性	30代	がん以外の疾病の患者	未就学児が2人いるワーキングマザーです。関節リウマチの治療のため高額療養費制度を利用しています。子供を養うため、家族の幸せのために働いていますし働くために投薬を続けていて今でこそ1回8万以上の負担をしていてこれ以上負担額が増えたら投薬を諦めるしかなくなり今のように働けないのではと不安です。働いて年収が増えるほど納める税金も増えているのに、医療費負担額まで増えて一体なんのために税金を納めているのか分かりません。現役世代から取りすぎでしょう。病気でどんどん体が動かなくなる不安に加えて、経済的不安も重なるのは本当に辛いです。

男性	30代	がん以外の疾病の患者	将来の生活への不安を助長し、経済成長を阻害しかねない
男性	40代	がん以外の疾病の患者	継続的な治療が必要不可欠ながんや人工透析を含めて治療のサイクル見直しなど先にやるべきことをやらずに財布の紐だけ縛る、高額療養費制度の根幹を破壊しかねない今回の見直しには反対です。
女性	40代	がん以外の疾病の患者	指定難病があり、民間の医療保険、がん保険は加入できません。将来がんなどの高額な治療が必要になったとき、高額療養費制度しか頼みの綱がありません。また、自営業なので、入院治療を要する状態になると、生活費から根こそぎなくなる中、現在の高額療養費の案の通りの医療費がかかれば、「お金のために治療を諦める」場面が現実味を帯びます。そんな前近代的な社会では情けないです。
女性	40代	がん以外の疾病の患者	難病患者です、健康な体で働けない身にとって、医療費の引き上げは、「死ぬ」と言われてるようなものです。
男性	40代	がん以外の疾病の患者	既に高いのに更に上げるとはこれ如何に
女性	40代	がん以外の疾病の患者	40000円/1か月のクスリを使って治療してそれに飲まないで死んじゃうクスリを服薬しています。40000円のクスリは点滴です。生活を維持するためには必要です。免疫の病気ですが難病指定されていませんし、障害年金も貰っていません。制度の狭間に落ちている医療難民のようなものです…受診は幾つもの科にしているし引き上げなんてされたら病院行けなくなってしまうし治療もできずこのまま死んじゃうことを選びたくなる。医療費のために毎日体に負担がない程度に働いている感じです。今は高額療養費の限度額がギリギリですが当てはまり戻ってくるのはおかげです。だから引き上げには絶対反対です!
男性	40代	がん以外の疾病の患者	疾病を持ちながらの就業では十分な収入を得られないことも多く金銭的に余裕がある生活を送れていない。そのようななかで負担を引き上げることはさらに追い打ちとなり生活が困窮する自身の子供への将来や生活にも影響を及ぼすので引き上げはやめて欲しい
女性	40代	がん以外の疾病の患者	私はがんが疑われる腫瘍で二度の手術を受けました。入院と手術費用は二度とも高額医療費制度のお世話になることができました。まだ治療中ながんの可能性もまだ残っており、上限額の変更によって将来治療を諦めざるを得なくなるかもしれないと不安です。今治療中のがん患者さんにご家族の不安は計り知れません。ただでさえ負担のかかる治療に、少しでも経済的な負担が減ることを望みます。

女性	40代	がん以外の疾病の患者	給料でいろんな税金が引かれてて、高額医療費まで値上りは納得できません。国会議員の無駄使い、議員の不正な取引などもっと税金の無駄使いを見直しが一番です。どこまで国民を苦しめるのでしょうか?国民の気持ちをもっと理解してもらいたいです。
女性	40代	がん以外の疾病の患者	関節リウマチは公的補助がないため、現在でも患者は治療継続困難となるケースが多々ある状況の中、高額療養費制度の上限引き上げが行われた場合では、現在よりも更に症状を悪化させる患者が増加します。引き上げに反対です!
女性	40代	がん以外の疾病の患者	喘息を患っており、医師からの薦めで生物製剤を使用しながら何とか症状を緩和させて、仕事と家庭生活を営んでいます。高額療養費制度のお陰で、何とか喘息の治療を進めることができます。これ以上負担金が増えるのであれば、治療を諦めるしかありません。治療を諦めた場合、喘息の悪化も恐怖ですが、家計を考えるとこれ以上治療を続けるのも困難です。それなりの額、健康保険料を納めていますが、それなのに治療を諦めなくてはならないのなら、なんのための保険料なのでしょう。治療を諦めなければならないこと、とてもつらいです。
女性	40代	がん以外の疾病の患者	罹患しました。当時共働きで子供にも養育費がかかっていたため、高額医療はとても助かりました。しかし、2人に1人が癌になる時代。それでも働かないといけない。物価上昇、税率増、そんな中で十分な治療を受けれてる人は一握りだと思います。それなら死んだ方が後世に何か残せるのではないかと今は感じます。断固反対です。
男性	40代	がん以外の疾病の患者	パーキンソン病患者の立場から見ると、高額療養費制度の負担上限額引き上げは深刻な問題として受け止められています。パーキンソン病は進行性の疾患であり、継続的な治療と投薬、さらには病状の進行に応じた新たな治療や介護サービスが必要となります。この制度は「命綱」であり、負担額の増加は治療の継続を困難にし、生活そのものを圧迫する可能性があります。特に、定期的な治療が欠かせないパーキンソン病では、経済的な理由による治療の中断が健康状態を著しく悪化させるリスクがあります。
女性	40代	がん以外の疾病の患者	高額療養費制度の負担上限額増は、長期的な療養を必要とする疾患を抱えて暮らす患者及び家族の生活を圧迫するものです。生活費全般の高騰によりすでに負担を抱える中で、自身の生命・健康を維持するための治療を受けられなくなることは、当事者をさらなる貧困状態にするばかりでなく、社会的なサポートを必要とする層を増やすことに繋がり、社会的問題に発展する可能性を大いにはらんでいます。制度の現状維持を強く望みます。

女性	40代	がん以外の疾病の患者	高額療養費制度の負担上限額引き上げ反対です。私は今年膝を怪我して手術を受けたが、高額医療費制度がなければあきらめていたし、もっとひどくなるまで放っておいたかもしれない。健康なんていつまでもあるものではないので、安心して暮らせる生活のため反対します。
女性	40代	がん以外の疾病の患者	今でさえ十分とは言えない制度なのに、上限額の引き上げは国民の医療を受ける権利を奪うものになりかねません。富裕層のみの引き上げを望みます。
女性	40代	がん以外の疾病の患者	薬価が高いため高額療養費制度の負担額上限が引き上げられると治療を受けられなくなります生活ができなくなります
男性	40代	がん以外の疾病の患者	生活保護を受給する原因は多数ありますが高額医療費制度で医療費を払い貯金もなくなり働ける身体ではなかったので仕事もできず凄い悩み精神疾患にもなり生活保護を受給することになりました。高額医療費制度の負担額が引き上げなると私みたいな方が増えるんじゃないかと思っています。引き上げじゃなく引き下げして負担額を減らしたら経済的にも私生活も安定して安心して治療が受けられると私は思っています。
女性	40代	がん以外の疾病の患者	この件について最初耳にした時、まさかとは思いました。当件につきまして反対表明いたします。
女性	40代	がん以外の疾病の患者	以前通院治療を1年続けた後の手術を受けた際、高額療養費制度のおかげで家計に大きなダメージもなく乗り越えることができました。当時より収入も大して増えていない状況で、再発したときのことを考えると、負担額が上がると治療を迷うレベルです。
男性	40代	がん以外の疾病の患者	生死に直結する疾病ではないが、治療において高額療養費制度の対象となる金額がかかっている。仕事の継続ができているのも、この制度のおかげであり、収支の均衡が崩れると負の連鎖が起こり仕事の継続も危ぶまれる。治療を続けながら、税金を納めている人々の負担をさらに大きくする前にやるべきことがあるのではないか。
女性	40代	がん以外の疾病の患者	私は医療保険やがん保険に加入できない難病のため、もし癌になってしまったら高額療養費制度に頼るしかありません。負担上限額が引き上げられるということを聞き、今不安で仕方ありません。そういった不安を持つ国民がいるということも知っていただき、再考いただきたいです。



男性	40代	がん以外の疾病の患者	尋常性乾癬、乾癬性関節炎を持つ患者です。治療は生物学的製剤による自己注射を行なっているため、高額療養費制度なくてはならずか利用しています。現在働いてはいるものの収入は少なく制度を利用できることで自己負担を抑えることができます。収入は増えないにも関わらず現在様々なものが値上がりし生活への意欲影響は大きくなっています。世の中上げるからこれも上げるではなく、健康保険の日本の素晴らしい制度を人が安心して生活していくための医療費を抑えて、国民が幸せに過ごせる環境を現状のままで整えることが重要ではないのでしょうか。必要な医療が受けられないそんなことがあっていいのでしょうか。
女性	40代	がん以外の疾病の患者	国の難病指定をうけていて、薬や治療に毎月お金がかかるので、とても困ります。
女性	40代	がん以外の疾病の患者	乾癬性関節炎という疾患があります。現在、より良い治療をする為には生物学的製剤という高額治療が推進されています。毎月高額医療費制度を使用する必要があり、一生治療する可能性が高い疾患です。医療費に追い詰められています。どうか新たな制度を設けるか、引き上げをしないで欲しいです。
女性	40代	がん以外の疾病の患者	寛解が続いていますが、指定難病にかかっています。他にも癌の疑いが低いけれどある腫瘍もあります。一生治らない病気なだけで不安なのに、お金の心配まで増えるのは辛すぎます。なんとしても、高額療養費の負担上限額は据え置いてほしいです。一方で大叔母が植物状態になって1年以上経ちます。これ以上の回復の見込みはないから、ここに税金をかけるのは無駄と言われても仕方ないと思います。条件を設けてどうにかできるのがベストだとは思いますが、難しいですね。
女性	40代	がん以外の疾病の患者	どうして現役世代がいつも大変な思いをしないといけないのでしょうか。働いて納税しているのですから、社会保障も受けさせてください。最近の政府のやり方は死ねと言われてる気がします。もっと削れるところはあると思います。政治家はちゃんと働いてください。
女性	40代	がん以外の疾病の患者	関節リウマチでは悪性関節リウマチ以外医療費負担がありません。唯一使える制度が高額療養費制度です。生物学的製剤を使用すると毎月の医療費が高額になり苦しいです。
女性	40代	がん以外の疾病の患者	給与は上がらず、生活するためのあらゆるものが値上がりしている中、この引き上げは治療の機会を減らすことになります。月の給与の半分以上になるならば、生活が困窮し、諦めるかもしれません。
男性	40代	がん以外の疾病の患者	現状の高額療養制度があるからこそ、治療が受けられているのに負担上限額が引き上げられると継続的に治療が受けられなくなる可能性があります。

男性	40代	がん以外の疾病の患者	難病乾癬と氷河期世代の影響で、正規職員採用経験はない。大学は15倍の競争率を勝ち抜き資格も取った。上の世代から見下され、虐待され、自己責任の名分のもと搾取されたが、私は下の世代に悪影響を及ぼしたくない。私は他者に負けない努力を続けてきた。もはや檀山節考の如く惨めな死よりも、無敵の人として社会への復讐よりも、私は尊厳ある自死を望む。如何なる挫折と血の滲む社会復帰をしたか、結婚などの人並みの幸せを渴望しながら身のほどをわきまえ去り、目を逸らしたか。貴殿ら利害関係の神輿に乗る者には見えまい。我が国日本は世界経済に取り残されただけでなく、政治は三文芝居に止まり人間文化までもが貧しい。残念である。
女性	40代	がん以外の疾病の患者	安心して治療を続けるために負担上限額の引き上げを行わないで欲しい。金銭的な面で治療が受けられなくことは、生活の質が下がることはもちろん、働くことや社会貢献からも遠ざかることになりかねないと考えている。
女性	40代	がん以外の疾病の患者	指定難病を患っています。難病以外にも持病があり、フルタイムの仕事が難しい上に医療費が高くて辛い毎日です。ただでさえ障害者雇用や障害年金の対象外なのに、これ以上医療制度の改悪が進めば、生きる為の医療ケアが受けられなくなります。高額療養費制度は国民が安心して生きていくために欠かせない制度です。所得が少ない方はもちろん、所得が多い現役世代の方も安心して治療を受けられる様に制度を見直す必要があります。まずは健康保険料を納付している現役世代を絞り上げるより、保険制度にフリーライドしている外国籍の方々に規制を加える事が先ではないでしょうか。
男性	40代	がん以外の疾病の患者	反対です。その前に高齢者の無意味な延命治療や、外国人の事実上の保険制度タダ乗りの規制など、圧縮すべきところはたくさんあります。
女性	40代	がん以外の疾病の患者	国民であれば平等に受けられるはずの医療が金銭的な問題で受けられなくなる可能性があるのは極めておかしな事。リウマチの患者等は高額な薬を使う事もありますが、高額医療制度の負担が引き上げになれば治療を躊躇又は断念せざるを得ない患者がいます。そうなれば病状の悪化に伴う入院等も増え結果的に医療費は増えてしまう。こんなのは愚策でしかない。患者も治療に当たる医療関係者も声をあげてほしい。社会保障制度の改正(特に国民負担増にあたるものは)あつという間に行われてしまうので
女性	40代	がん以外の疾病の患者	近々、脳の難病で入院して手術をします。高額だと聞いていて、肝心の手術のことよりも金額にヒヤヒヤする日々です。負担額引き上げはどうか取り止めて頂けないでしょうか。家族はいますが、私も含めて収入が少ないのです。どうか引き上げないでください。

女性	40代	がん以外の疾病の患者	現在関節リウマチで生物学的製剤を使っています。月5万円を超えます。また6歳から1型糖尿病もあり、そちらでも1万円超えの治療費。とても高額です。特にリウマチの注射代が高額過ぎて辛いです。高額過ぎて治療を諦めている若者も多い現状です。治療できなければ痛みで働けない。なぜ高齢者は一割で、働ける世代は三割なのか。これ以上働ける世代の負担上限を引き上げないでください。
女性	40代	がん以外の疾病の患者	せっかくの日本の国民の健康を守るための良い制度を改悪しないでほしいです。無駄な薬の過剰処方やエビデンスに基づかない薬の処方を減らしたり、仕事ができ収入があるにも関わらず障害年金をもらっている人がいる(例:透析患者など 他の病気などで本当に必要な人は入れていない)など、他に改善するべきところがあると思います。
女性	40代	がん以外の疾病の患者	10年闘病中です。今でも家計ギリギリなのに、これ以上引き上げられてしまうと、もうどうしていいのかわかりません。なりたくて病気になる人なんて1人も居ないと思います。働きたくても病気で思うように働けない人もいます。どうかこれ以上追い詰めないでください？
女性	40代	がん以外の疾病の患者	治療するならば生活出来ない。生活するならば治療出来ない。これが現状です
女性	40代	がん以外の疾病の患者	重症喘息となり毎月生物学的製剤の注射が必要になりました。区分ウ手取り20万の庶民ですが、毎月の注射代17万が3割負担で5万の支払い、これだと高額療養費の8万すら引かかりません。慣れてきたら3ヶ月分纏めて処方してもらえる様ですが、ここでやっと制度を使い3ヶ月約15万が8万。月当たり2万強ですが昨今のギリギリの生活費から捻出し続けるのは厳しく、諦める方もおられると聞きます。上限が上がれば治療継続が困難です。リウマチや重症喘息など難病認定されず毎月継続的に生物学的製剤の様な高額な治療費がかかる人がいます。がん保険のように通院保障される保険ありません。どうかあまりな引上げは再検討をお願いします。
女性	40代	がん以外の疾病の患者	関節リウマチを患っています。投薬しながらなんとか育児と仕事を両立していますが金銭的にギリギリです。きっとこんなことを決める方々は健康に働けている人たちなんでしょうね。
男性	40代	がん以外の疾病の患者	数か月や一過性の支払いであれば引き上げは仕方がない面もあるかともいます。円形脱毛症の治療薬(JAK阻害剤)のように、半永久に継続して飲み続ける必要があるものについて引き上げられてしまうと、物価高で生活費も上がる中、大変生活が苦しくなります。
男性	40代	がん以外の疾病の患者	強く反対します。

女性	40代	がん以外の疾病の患者	国に納めるお金ばかりが増え収入は上がりません。元気でも生活辛いです。そして高額療養費負担、この制度を使う時ってどんな時どんな人が使うかわかっていないと思います。具合が悪く命がかかり入院手術が必要な状況で働けない状況もあります。そんな人の負担を上げるなら日本は鬼畜だなと思います。
女性	40代	がん以外の疾病の患者	健康保険料として年間所得から多くの徴収がされている状態のうえ更に、多くの医療費を払わなければ平等な医療が受けられないというのは理不尽としか言えません。自分より更に大きな所得を得ている人は更に機会の不平等になります。所得が増えるほど同等の医療を受けられなくなるなどということは所得による差別にほかなりません。その所得というのも大富豪のような莫大なものではなく努力して得られている程度のもので、「労働や努力の結果として所得を得る」ことに対する罰なのではないでしょうか。医療を受ける権利を奪うことに反対します。
女性	40代	がん以外の疾病の患者	私自身は入院した際に制度を使ったことが数回あるくらいですが、日常的に高度な医療を必要としている人にとっては日々の生活に関わることだと思います。様々な事情を抱えながら治療を続けている人たちの生活が立ち行かなくなる制度になってしまうことを、とても危惧しています。
女性	40代	がん以外の疾病の患者	今でも生活が困窮しています。高額療養費制度の負担上限額引き上げを中止してください。
女性	40代	がん以外の疾病の患者	私は希少難病「再発性多発軟骨炎」患者です。まだまだ保障対象に限定があったりして、満足なサポートを受けられていない方がたくさんいます。ただでさえ、こういうバリアのある方への配慮が足りない日本社会であり、我々患者たちは完全弱者扱いを受けて、それでも生きようと必死に節約したり、冷たいあしらいも交わしたりしながら生きています。精神的、肉体的不安と戦いながら、経済的不安とも戦っているのです。その中で、高額療養費制度がある中でなんとかやりくりしているのです。そこに上限引き上げをするのは、命を切ることにもつながりかねません。どうかこの事実を真摯に受け止めてください??
女性	40代	がん以外の疾病の患者	制度はありがたく使わせて頂いていますが、それでも治療費が生活を圧迫するほどです。難治性の病気でも難病指定ではなく民間や行政のその他の制度も併用することは出来ないのが苦しいです。生きている間は必要な治療なので上げないで欲しいです。

女性	40代	がん以外の疾病の患者	日頃の体調が不安定な患者さんの中には、就業出来る仕事に限られてしまい、ただでさえ「余裕のある安定した収入」を得ることが難しい方も多いと思います。医療費による生活の困窮や、やむなく家族に負荷をかけてしまう事を苦にする方もおられる現状で、高額医療費の負担上限額の引き上げにより失われる命が増えてしまうのではないかと懸念しています。
女性	40代	がん以外の疾病の患者	なんとか治療をつづけているのを、断念せねばならなくなり、仕事もできなくなる。生活保護を受けるしかなくなる。
女性	40代	がん以外の疾病の患者	負担上限額の引き上げは、国から見捨てられたように感じる方が多いのではと思います。「弱者は死ぬ」と言われたように感じるのではないのでしょうか。物価が上がり続けている今、引き上げは悪手でしかないです。国民が皆、安心して医療に繋がれるようにして下さい。
男性	40代	がん以外の疾病の患者	値上げに対しすべて反対するつもりはない。ただ医療費そのものも物価も値上がりしている中で、すべてを上げられても納得はできない。本当にすべての対策を打ったうえでの引き上げの判断なのか、行政自体に不信がある。
女性	40代	がん以外の疾病の患者	氷河期世代です。正社員の経験もなく、自立できるほどの収入もありません。すでに病気を患っており、収入を増やすことが困難です。高額療養費制度があるため、将来、高額の治療を受けることができるとしていましたが、負担上限額が引き上げられると治療費を支払えないかもしれないという不安が大きくなります。生きる希望が奪われるように感じます。
男性	50代	がん以外の疾病の患者	治療費が高額になるほど、直せる病気でもお金が無くて治療できない人が増えてしまう
男性	50代	がん以外の疾病の患者	長期療養で休職や退職となった場合は、収入が減るため、傷病前の収入を元にした医療費の支払は厳しいと感じます。
女性	50代	がん以外の疾病の患者	高額療養費制度の負担上限額引き上げに反対です。私は関節リウマチ患者です。じきに夫が退職するので年金生活になります。親の介護も始まっています。将来不安ばかりです。

男性	50代	がん以外の疾病の患者	引き上げには反対です。4年前に消化管間質腫瘍を発症し、手術、服薬、再発を繰り返し3回目の手術を控えています。ここまで、ほぼ毎月の診察、投薬などで負担上限額で支払いをしています。高額療養費制度、4回目以降減額などの恩恵も受けており、日本の保険制度には大変助けられているのも確かです。しかしながら、現行の保険制度があつてからこそ、治療継続が出来ており、本制度が無ければ到底ここまでの治療は絶対に出来ませんでした。少なくとも今後の私にとって、医療費負担が理由での治療断念は、自ら死を選ぶことであり、自殺することを選択せざる負えない。考えろと突きつけられているのも同然です。今後の引き上げにも絶対に反対です。
女性	50代	がん以外の疾病の患者	息子が慢性疾患を抱えています。高額医療費制度を使ってもかなりの金額を負担しなければなりません。20代の給与では高額医療制度を使っても給与の2割は薬代に消えていきます。この状況で引き上げられれば、まじめに働くより生活保護という方増えるんじゃないでしょうか。
男性	50代	がん以外の疾病の患者	反対です。大学を卒業して、当時の医療費は、1割負担。当時は、「薬局で、薬を買うんやったら、病院で、しっかり診断してもらったうえで、合致した投薬を受けた方が安い」と考えていたものでした。そこから、負担額は、2割になり、3割になり…今度は、頼りにしている高額療養費の上限引き上げだと？国民は、どこまで、我慢しなければならないのか
女性	50代	がん以外の疾病の患者	十分な収入があり生活できていれば良いのですが、残念ながら、病気もあり今後収入を得られる目処がありません。働きたくても雇ってくれる所も先ず無いでしょう。負担額の引上げは、生存を諦める事になるでしょう。働きながら治療できる社会であって欲しかったです。
女性	50代	がん以外の疾病の患者	いくつかの慢性疾患を持っています。高額療養費制度の負担上限引き上げで、今まで受けてきた生きる為の治療の継続が難しくなるかもしれません。どうか、今の最良の治療を続けさせてください。
女性	50代	がん以外の疾病の患者	救われた者です。高くなってしまうと、治療自体をあきらめることがあったかもと考えます。
女性	50代	がん以外の疾病の患者	私はがんサバイバーかつ指定難病患者です。上限額引き上げにより、改善できる可能性のある治療を断念せざるを得ない可能性が否定できません。希望と可能性と生活を奪わないでいただきたいです。
男性	50代	がん以外の疾病の患者	乾いたぞうきんからさらに搾り取る行為

女性	50代	がん以外の疾病の患者	現状でも収入に応じて社会保険料を負担しているのに、高額医療費控除などの恩恵である部分まで収入に応じて変動することは、平等な制度とはいえないと思う。負担率や恩恵を選べるような制度でもなく、強制的に国が決めてしまう。会社員という一番取りやすい人にだけ負担を強いる制度は全く平等な制度とは言えない。今はまだがんのように継続して治療が必要な状況ではないものの、いつがんになってもおかしくない病気のため、とても不安である。保険料も再度検討して欲しいが、まずは恩恵を収入や年齢に関わらず平等に受けられる制度にして欲しいと思う。
男性	50代	がん以外の疾病の患者	政府は国民の給与所得を上げる施作を唱えていて一部の大手企業では実際に基本給や各種手当が上がっているところもある様ですが現状大半の国民はその様に無い中物価高騰等生活を圧迫されているので、国の施作として医療費の負担上限額引き上げは多くの国民が納得しないのではないのでしょうか。
女性	50代	がん以外の疾病の患者	がんではありませんが、脊椎関節炎の治療のため生物学的製剤で治療しています。1回で今の上限を超える高額な治療で大変助かります。しかし仕事も出来ないため上限額が引き上げになると支払いが困難になります。物価も高くなり全てにおいて金銭的に圧迫されています。せめて現状維持でお願いします
女性	50代	がん以外の疾病の患者	治らない病気に罹り、もう何十年も高額な医療費を支払い続けています。今現在の高額療養費ですら支払いが苦しいのに、引き上げになってもう首が回りません。病気になってもなりたいくなかったのに、たまたま難治性の病気になっただけで身体も心も金銭的にもこんなに苦しいのに、さらに苦しい思いをしなきゃいけないのでしょうか…
女性	50代	がん以外の疾病の患者	高額療養費制度を使っていますが、今でさえ、ギリギリで、これ以上負担が増えたら、生活に影響でます。断固反対です。病院に行くたびに何万も払っている。それが毎月毎月です。燃料費も高騰しているなか、医療費も上がる。日本の政治に未来が見えません。
男性	50代	がん以外の疾病の患者	国民皆保険で万が一にも安心して生活出来るのは、我が国が誇るべき制度だと思う。病は予防にも限界があり突然襲ってくる。特に次世代を育てている現役世代が突然生活困難に直面する事がないように制度の維持を要望する。現役世代は突然の高額医療費を払っても回復する事で、再び社会で活躍、納税者として社会にも貢献できる。一時的な負担で治療を諦める事が無いようにお願いしたい。
男性	50代	がん以外の疾病の患者	高額療養費制度における負担上限額引き上げを断固反対いたします。現在、乾癬治療のため、高額医療制度を使わせて頂いております。引き上げになった場合、今後の治療を断念せざるを得ない状況となりそうです。

男性	50代	がん以外の疾病の患者	乾癬の患者で、生物学的製剤を使用しています。おかげさまで、よく効いていますが、なにぶん、高い薬であり、高額療養費で助かっております。上限額が引き上げられると、生物学的製剤を使用することを諦めざるをえない患者さんが出てくると考えます。
男性	50代	がん以外の疾病の患者	自己負担額引き上げには反対です。病院で医者肉体的経済的に殺されるのは嫌です。
男性	50代	がん以外の疾病の患者	10年前に良性腫瘍の摘出で延べ1ヶ月の入院をしましたが、この制度のおかげでお金の心配をすることなく、療養に専念することができました。一次的なこととはいえ、まさか自分が現役時代にお世話になるとは思っていませんでしたので、高齢者やがん患者以外にも必要な制度であると実感しました。
女性	50代	がん以外の疾病の患者	ただでさえ限度額も高いのに更に値上げをしたら治療を諦める人がたくさん増えて悪化してお亡くなりになる方や更に悪化して手遅れになる方も出るのではないのでしょうか?お金持ちの国会議員には理解出来ないと思います。私は病院に33万円の借金がありコツコツ払ってますが会計の人に辛く当たられます。運良く障がい者の認定が受けられましたがそれでも高いです。アメリカ式になったらと思うと恐ろしいです。
女性	50代	がん以外の疾病の患者	夫が関節症性乾癬尋常性乾癬。私も持病があり毎月1万円程掛かります。2人共不摂生をしたわけでもなく原因不明の病気にかかった。普通の会社員に毎月の治療費は重くストレスが病状を悪化させるがストレスを改善する金銭的余裕など取れず更に病状が悪化。物価上昇で生活が苦しくなっているのに高額医療費の上限が上がったら治療を続けられない。主治医の話では定年後年金では高額医療費が払えず治療を断念する人が増えている。定年後国保に切り替わると年間4回以上の軽減制度から外れるのも原因。乾癬はQOLが低下するが命には関わらないので生活優先、我慢する方が多い。人が人らしく生きる為に高額療養費制度の負担上限を引き上げないで。
男性	50代	がん以外の疾病の患者	私は乾癬および乾癬性関節炎の患者です。乾癬の皮膚症状はその見た目からの社会的偏見や身体的苦痛を引き起こし多くの患者が苦しんでいます。また関節炎は慢性の痛みのほか重症化した場合には変形や破壊による生活障害を引き起こすこともあります。生物学的製剤は劇的な効果をもたらしますが継続的な投与が必要で、高額な医療費がかかり現行の高額療養費制度をもってしても患者の経済的負担は重いにも関わらず更に限度額が引き上げられると治療の継続が困難になり、病状の悪化のみならずメンタル的な故障を長期に抱える患者が増えることが容易に予想されます。このような事態を避けるため引き上げに強く反対し最大限の軽減措置を要望します。



女性	50代	がん以外の疾病の患者	高額療養制度を使用しなければならない方は病気が重い方です。その方の負担額を引き上げるという事は治療をあきらめなければならないという事です。弱者への負担増をやめてください。
女性	50代	がん以外の疾病の患者	増税増税で収入が少なくなり、物価高などもあるのに、この制度の負担額引き上げは辛いです
男性	50代	がん以外の疾病の患者	物価が上がり生活が厳しいのに永遠に続けないといけない高額の治療費がさらに上がるのは地獄です。せめて多数該当患者は上げないでいただきたい。
男性	50代	がん以外の疾病の患者	人工透析は全額自己負担だと月30万円以上かかり、とても支払える金額ではないことから、高額療養費制度に助けられています。
女性	50代	がん以外の疾病の患者	生活だけでもギリギリ高額医療費とても負担過ぎ好きで治りもしない病気に掛かった訳では無い治療と言っても進行を遅らせるだけなのに薬は無かったら寝たきりのまま終わり医療費負担と言うなら安楽死させて欲しい世の中の負担になってる事だって心が負担死にたい位辛いのに
男性	50代	がん以外の疾病の患者	透析患者です。2日に一度通院時間も含め8時間ほど自宅をふざいにするため、母親を介護施設に預けています。経済的に困窮しているため自分も母親も入院すると負担が出来ません。
女性	50代	がん以外の疾病の患者	物価の値上がりが続き、しかし給料等の賃上げはそれに比例せず、それでなくとも氷河期世代で生活が苦しい中で癌だけでなくその他疾病でも高額な医療費がかかっております。自分だけならまあ苦しみ死ぬのもやむを得ないと諦めの境地ではありますが、親兄弟の面倒をみたり、親友等の窮状を黙って見過ごす訳にもいきません。負担上限引き上げをするならば、同時に賃金収入の確実な値上げ、それに伴う税金等の理不尽な引き上げの阻止・停止を合わせて行わないと家族の共倒れ等で益々日本経済の破綻が進むと思います。それをせず単に医療費制度の負担上限額引き上げをするだけならば、無能極まりないと思うのですけれどもどうお考えなのか知りたいです。
女性	50代	がん以外の疾病の患者	保険料を年収毎に上げていき多額を徴収し、さらに負担額を上げるのは二重苦です。せめてどちらかであるべきだと思うのです。
女性	50代	がん以外の疾病の患者	リウマチ患者です。高額医療費限度額が上がって治療を諦めて病状が進み、身体障害者になって仕事も出来ず障害年金だけで生活する人が増えたらどうなりますか?高額な医療費が掛かっても限度額が抑えられれば治療を受けながら仕事もして、税金を払うことも出来ます。

女性	50代	がん以外の疾病の患者	私は生物学的製剤という大変高額な治療をしています医療費が負担が大きくなるのはもう無理ですやめてくださいお願いします
女性	50代	がん以外の疾病の患者	私は40代の働き盛りで血液難病ITPと関節リウマチを発症しました。子供二人はまだ中高生で、2つの治療を前者は指定難病受給者証、後者は高額療養費制度の限度額認定証でバイオ治療をしながら働き育てました。治療しなければ仕事はおろか自分の身の回りすらままなくなる病気です。完治はなく最善でも寛解、私は残念ながら症状を抱え毎日痛み止めと服薬で働き納税し生活しています。昨日まで健康に社会参加していてもいつ誰が発症するか分かりません。その時のためのセイフティネットとして保険制度はあると思います。病気が進行悪化し寝たきりや身障者にならないよう医療費を少しでも助成し、私のような患者の社会参加を助けてください。
女性	50代	がん以外の疾病の患者	医療を受けられないというのは生命線を絶たれる事です。他に人命に関わらないものがあると思いますので、私たちの命を握っている政治家の皆様、どうか知恵を絞って賢明な案を出して下さい。
男性	50代	がん以外の疾病の患者	乾癬性関節炎です。生物学製剤による治療により皮膚症状は落ち着いていましたが、最近では関節炎が再発し内服も併用しています。現在の負担額でも生活がギリギリです。負担額が上がると治療が続けることが難しくなり、皮膚症状や関節炎が悪化し仕事もできなくなると考えます。負担額引き上げは反対です。
女性	50代	がん以外の疾病の患者	11年前に子宮頸がんで手術をしました。手術による臓器破損から入院期間が一ヶ月八日間にもなり心身共に疲弊したのを覚えています。東日本大震災後の主人の仕事がなくなり収入が途絶え入院通院費用に非常に困り高額療養費制度がなければどうなっていたか。患者と家族の支えになる制度の必然を今一度考えて欲しい。
女性	50代	がん以外の疾病の患者	私は関節リウマチです。経済的負担が苦しくバイオを使わず苦しんでいる知り合いがいます。今の上限額でも苦しいのに、限度額を上げるとは理不尽すぎます。若いこれからの人は生活できませんよ?死ねというのでしょうか?がん患者、慢性疾患患者に対して国はどういうつもりで負担上限額を上げると決定したのでしょうか?想像力が無いのか?

女性	50代	がん以外の疾病の患者	乾癬の患者です。乾癬性関節炎の症状が強いです。乾癬性関節炎は難病指定ではありませんが、手指の関節は変形、歩くのも困難な状況です。車のアクセルも踏込めず運転も困難です。それでも生活のために働かなくてはならず、バイオ製剤により本当に日々の生活が楽になりました。バイオは高価な薬で高額療養費が唯一の救いですが、高額療養費が引上げされバイオを使用することが出来なくなれば、仕事を続けること自体難しくなります。限られた税金を確保するために色々苦勞されていることは分かります。ですが、高額療養費の対象の方はそれだけの治療が必要な方たちばかりです。どうかそんな方達に影響が出るような事は考え直していただきたいです。
女性	50代	がん以外の疾病の患者	私は、3ヶ月に1回高額療養費を使って尋常性乾癬の治療をしています。そのおかげで、仕事ができるようになりました。高額療養費の負担額が上がると薬が使えなくなります。引き上げには反対です。
女性	50代	がん以外の疾病の患者	寛解することがほばない疾患で一生治療を続ける必要があり、現在でも厳しいのに引き上げされてしまうと本当に困る。
女性	50代	がん以外の疾病の患者	生物学的製剤は私にとってなくてはならない薬です。薬代が高くなり、使用することができなくて症状が悪化するかと思うと不安です。限度額の引上げをしないでください。お願いします。
女性	50代	がん以外の疾病の患者	膠原病の乾癬性関節炎で治療中です。生物学的製剤を使用しないと全身の骨破壊が進み、寝たきり状態になってしまいます。この治療は生きている限り続きます。現在、高額医療費制度を適用し、年間50万円余りの医療費を負担しています。生活に支障がある中での金銭的な負担はかなり大きいものです。これ以上の負担となると、何を削ればいいのかと身体のことと同じく不安しかありません。本来ならば栄養状態も考慮した食生活が必須ですが、物価高騰もありそこまではできていない生活です。併せて1型糖尿病もあるので、インスリンが打てなくなると即「死」です。どうか、高額医療制度の引き上げはやめてください。強く強くお願いします。
男性	50代	がん以外の疾病の患者	国民皆保険の制度にとっての蟻の一穴となりかねません。
男性	50代	がん以外の疾病の患者	とにかく酷い!何故このような政策が財務省と厚労省の独断で決められるのか、理解不能!そして有権者が他人事なのが、もっと腹立つ!明日は我が身ですと言いたい!
女性	50代	がん以外の疾病の患者	ガンだけではなく高額医療費を払う手術をしました。この制度のおかげで、車椅子生活になるところを救われました。引き上げには反対です。

女性	50代	がん以外の疾病の患者	特定疾患患者ですが、正社員で働くのも難しいため非正規雇用です。そのためボーナスもなく、有給も通院で無くなったりします。該当疾患だと支払いに上限がありますが、それ以外の疾患になった時は通常通りに3割負担となります。また医療保険も健康な同年代の方と比べると、入れる保険も限られます。唯一頼みの綱が「高額療養費制度」です。負担上限が高くなると、収入に対する医療費の割合が高くなり医療費を払うために働くような状態になりかねません。病気を持ったら生活を楽しむことも難しくなるのでしょうか？
女性	50代	がん以外の疾病の患者	引き上げ反対です。我が家は家族3名 高額なバイオ製剤による治療をしています。これ以上負担が増えると治療ができなくなります。指定難病にもなっておらず高額な治療のために無理をして働いています。進行型慢性疾患のため生涯治療がつづきます。安心して治療し暮らしていけるようにして欲しいです。
女性	50代	がん以外の疾病の患者	治療を続けていかざる得ない状況で、金額が上がる事はかなり負担になります病気が進行すると仕事をやめなくてはいけなくなることも出てきますそうならない為にも治療は必要となるわけでこれ以上、上限が上がらいようお願いしたいです
男性	50代	がん以外の疾病の患者	死なないが原因不明で対処療法しかない、徐々に肢体不自由の度合いが高くなっていく疾患です。公費の医療費助成もないため、高額療養費制度が引き上がると効果の高い薬剤を諦めざるを得ません。正直なところ引き上げるなら安楽死法制化とセットでお願いしたいところです。
女性	50代	がん以外の疾病の患者	私の疾患である「乾癬性関節炎」は精神的ストレスが症状に大きく影響します。病気を苦に鬱病にかかっている割合も高いです。この疾患ではリウマチよりも急速に激しく関節変形が起こるケースもあるので、バイオ製剤の使用はかせません。金銭面で精神的に追い込まれ、負の連鎖にならないように再考をお願い致します。
男性	50代	がん以外の疾病の患者	なるべく低価格で効果的なら納得ですが、薬との相性があるのでその辺りも考慮願いたい
男性	50代	がん以外の疾病の患者	医療費も切迫してる様ですが高額医療費に関しては出来るだけ引き揚げをしないで欲しいと思います

男性	50代	がん以外の疾病の患者	少子化にを抑えられなかったのはバブル崩壊後の 小泉内閣政治の失敗からだ。その後は高齢者の負担額を上げ、現役世代の健保負担も上がった。他の税金もだが取ることばかりは即時行い、見直して減らすとすることをしない政府と財務を代表とする各省庁。そして今回のように大病や難治で苦しむ人からの高額療養費負担の引き上げ、絶対に許せない。自分達の利権ばかりを追及する自公内閣に政権を続けさせていたら様々に歪みが生じ、失われた30年は延長されて国の衰退はまだまだ続く、患者もいろいろな面で負担が増え優遇も減っていくと悲観しか想像できない。
男性	50代	がん以外の疾病の患者	難病医療費受給制度で、高額医療費制度以上の支援をいただいています。ぎりぎりのラインで受診、治療をあきらめる方が出るような改悪はやめてほしいです。
男性	50代	がん以外の疾病の患者	医療費が上がると生活や治療が苦しくなる
男性	50代	がん以外の疾病の患者	高額療養費制度の負担上限額の引き上げについては、強く反対いたします。
男性	50代	がん以外の疾病の患者	たまのケガなどによる高額療養費の引き上げはやむを得ないが、多数回該当で毎月の支払いがあるとこれの引き上げはとても容認出来ない。
女性	50代	がん以外の疾病の患者	今でも生活費がどんどん高くなる中、高額な治療費を出すのがどれだけ大変か、歳をとっても治療を続けなければいけない疾患を持つ人にとっては死活問題です。働かなくなっても治療が必要。治療しなかったらその後の生活は地獄です。それなら死ねと言われてるのと同じです。反対に高額医療費の負担額を減らして欲しいぐらいです。弱者の思いを国はもっと聞き入れて欲しいです。
女性	50代	がん以外の疾病の患者	10月からの適用拡大により、130万に満たないのに、健康保険の扶養を外れ、家計において負担が増えています。自信の収入は少ないため、上限額が下がったことを慰めに我慢しています。なのに、上限額引き上げとは。難病のため、治療がまだまだ続きます。働ける限り働きますが、50代。収入減で医療費増となり、治療の継続が難しくなる未来が見えています。不自由な体で生きろと？
男性	50代	がん以外の疾病の患者	これ以上国民負担率を上げるな
女性	50代	がん以外の疾病の患者	お金が理由で治療をあきらめる人が出ないことを心から願います。だれでも治療を受けられる世の中を願います。病気で収入が減ってくる方も多いと思います。どうかよろしく願いいたします。

男性	50代	がん以外の疾病の患者	医療や生活にかかわる部分の見直しよりも、見直すべき歳出がある。大いに反対します。
女性	50代	がん以外の疾病の患者	物価高傾向の上に医療費まで引き上げされると、生活が厳しくなるとともに、せっかくの病気改善の余地が乏しくなってしまう。
女性	50代	がん以外の疾病の患者	高額医療を受けざるを得ない時、この制度がなければ治療を諦める人が出てしまいます私は癌ではなく指定難病にならない難病ですが、薬代が高いので、そういった患者も含め最低限の文化的な暮らし、人権を守っていただきたいです。
女性	50代	がん以外の疾病の患者	乾癬性関節炎を患っている者です。先の見えない治療で仕事をしながらギリギリの生活をして高額医療を受けてます。これ以上、治療費が上がれば止めないといけなくなります。高額医療治療をしている方々のことも考えて検討して欲しいです。
女性	50代	がん以外の疾病の患者	現在の自己負担額でも高いと感じているのに、さらに増額されたら、物価高でもあるのに、生活がままなりません。医療が進歩してきて、たくさんの新薬や治療が出てきていますが、お金がないと受けたい治療も受けられず、諦めざるをえないのが現状です。治療の選択肢が狭まります。
男性	50代	がん以外の疾病の患者	病人こそ手厚い支援が必要なので反対
回答しない	50代	がん以外の疾病の患者	健康保険料の負担額が今後増加される事に加え、高額医療費の負担額上限をさらに上げるのは、昨今の物価上昇に生計の負担が苦しくなるのは目に見えています。国の財源の使用用途に最も主要な生命を守る為の制度の負担増加の改定に反対します。
女性	50代	がん以外の疾病の患者	高額療養費は日本の素晴らしい制度だと思っています。ただ今回の引き上げの内容は再考していただきたいです。仕事や家庭を抱える現役世代の負担が大きくなり、再起が難しくなる例が発生すると思います。一部の高所得者患者から得られる利益より、長期的に利益を損なうと思います。

女性	50代	がん以外の疾病の患者	睡眠障害のナルコレプシーの患者当事者です。10才で発症十代から治療を続けています。完治する見込みのない疾患のため社会生活を送るためには継続して薬が必要です。今、新薬の開発が進んでおりますが、現状では医療費の支援制度は何もなくたとえ開発されても非常に高額になることだけは決定しているため、もし高額療養費制度の負担上限額引上げが決定するのなら、新薬を使うことはなく診断時から変わらない従来の処方であらう一生を終えるでしょう。成人前の発症で治る見込みのない疾患は非常に長期に渡る継続した治療が必要なので、負担上限額引上げは治療を積極的に行えず、より社会生活困難が増大します。ですから上限額引上げは困ります。
男性	50代	がん以外の疾病の患者	現在の医療制度には、感謝しています。しかし、現在の疾患になった事は、自ら希望した訳ではない。と言う事。現在の制度の継続を望みます。
回答しない	50代	がん以外の疾病の患者	高額療養費制度の負担上限額引き上げに反対します。病気のとときには、治療費がかさむうえに思うように働けず収入が減少したり無くなる人が多いのに、負担上限額引き上げはそのような人に治療をあきらめろと言っているようなものです。国民一人一人の生命と健康を大切にすることが政府の役割であると考えています。一部の人は財政や経済を口実に医療費削減を主張しますが、国民一人一人の生命と健康が一番大切だと考えます。そして、国民一人一人の生命と健康をないがしろにするほうが、財政や経済を悪化させるのではないのでしょうか。
女性	50代	がん以外の疾病の患者	本当に困っています。私は若年性の「骨粗そう症」で、検査料が半端ないです。また専門病院にかかる必要もあります。
女性	60代	がん以外の疾病の患者	年金生活の中で、病をいくつか抱えている者として高額療養費制度の負担上限額引き上げは非常に切実な問題です。治療を中断するしかないという選択は普通の生活が困難になってしまいます。
女性	60代	がん以外の疾病の患者	関節リウマチです。今でも3ヶ月に一度44000円の薬代の支払いが待っていて、それを生涯続けていかないと思うと、先行きが不安でなりません。かといって、安価な薬を使えるわけではなく、どうしてもその薬が必要です。患者さんの中には、財布に合わせて薬を選んでいる人もいて、痛みを堪えて働いている人もたくさんいます。一度だけの手術や入院で医療費が高額になる刹那的なことではなく、死ぬまで続く負担には高額療養費制度自体が馴染まないのだと思います。
女性	60代	がん以外の疾病の患者	関節リウマチの治療で、免疫抑制のために生物学的製剤(自己注射)を使っています。毎月かなりの金額になり、高額医療制度の限度額が引き上げられたら、もうこの薬は使えなくなります。そんな人は大勢います。

男性	60代	がん以外の疾病の患者	何でもかんでも値上げは良くない。一般人に○ねと言ってるのか?
女性	60代	がん以外の疾病の患者	お金が大変な時に息子がひと月、私がひと月、入院。しかし、高額医療制度で乗り切れる事が出来ました。
女性	60代	がん以外の疾病の患者	毎月上限額を払っている関節リウマチなどの難病の患者たちは、医療費を稼ぐために体を痛めながら働いていますが、今の上限額でも決してたやすく払える額ではないのにこれを引き下げるところか値上げするのは許されないと思う。
女性	60代	がん以外の疾病の患者	60代後半です。年金だけでは生活は出来ずにフルパートで働いています。今は大きな病気はしてませんが、毎月通院はしてます。この先大きな病気にかかった時に入院手術が必要になった時に高額療養費制度が引き上げられたら生活も儘なくなります。貧乏人は死ぬと言うことでしょうか?国民を救ってくれる政治家は居ないのでしょいか?
男性	60代	がん以外の疾病の患者	患者の生活に大きく関わってくるので、基本的に引き上げには反対です。病気ではなく経済的に生きることが困難になるということだと思います。
女性	60代	がん以外の疾病の患者	日本の健康寿命が長く保てられたり、先人達が何十年もかかって治療と働くや学ぶの両立を実現してくれたのに、多くの方の生活や人生に公平な健康が届かない制度、見直ししてほしい。
男性	60代	がん以外の疾病の患者	反対!今の制度を合理的にして欲しい今は月毎に高額か?判断例えば2週間入院した場合、全体では高額でも、月またぎで入院したら、病院は月単位で精算するから高額にならない場合があるこれは公平でない
男性	60代	がん以外の疾病の患者	免疫介在性炎症性角化症の一つである乾癬の患者です。現在、乾癬は根治不可能な疾患ですが、分子標的薬により寛解維持が可能になり、QoLの向上につながっています。一方、分子標的薬の薬価は高く、高額療養費制度を利用してもしなお患者・家族の経済的な負担は大きく、その恩恵が受けられない患者も多くいます。同制度の負担上限額の引き上げられれば、そういった患者がさらに増えるだけでなく、治療を諦めざるを得ない患者も出てきます。皆保険制度存続の危機に瀕していることは承知していますが、国民にさらなる負担を強いることなく国民医療費の増大を抑える施策はあると考えます。もっと患者・市民を交えた幅広い議論が必要と考えます。
女性	60代	がん以外の疾病の患者	高額療養費制度のおかげで、生活破綻せずに済みました。引き上げに反対です。



女性	60代	がん以外の疾病の患者	これ以上お金の負担が増えると、もう生活できません。
女性	60代	がん以外の疾病の患者	辛い症状のため働くこともままならない患者たちの生活を確実に圧迫する負担上限額引上げに反対します。闘病しながら社会の一員として、人間らしく生き甲斐を感じながら生きていくための支えとなる高額療養費制度であるのに、それに逆行するかのような案であると考えます。患者負担の軽減のため他の財源を検討していただきたいです。
女性	60代	がん以外の疾病の患者	正社員として働き月一度の注射が高額過ぎて老後のお金も貯金出来ないまま、さらに取り崩しながら働いてるのに負担引き上げはキツすぎます。
女性	60代	がん以外の疾病の患者	闘病しながら仕事をするだけでも大変なのに、さらに高額療養費の負担上限額の引き上げは、患者にとって辛すぎる改悪です。実質賃金の引き上げという時流とはかけ離れた政策です。この引き上げで治療に効果的な新薬などの治療を断念せざるを得ない人もたくさん出てくるかもしれません。引き上げをやめて下さい。
女性	60代	がん以外の疾病の患者	高額療養費制度は、日本が世界に誇れる素晴らしい制度です。すべての国民が安心して生活し働くことができるこの制度を、改悪しないでください。
女性	60代	がん以外の疾病の患者	費用引き上げは、大変困ります。他にも複数の疾患があり医療機関も複数受診しているので、医療費の負担多いため年金生活では生活が苦しいです。受診控えは現実となります。
女性	60代	がん以外の疾病の患者	収入が少ないので治療費が払えないとなると生きていく事もできなくなります。今の医療費ですら払えるかどうか微妙なのに、高額医療費制度の負担額が引き上がると治療するのもはばかれます。どうかこのままでお願いしたいです。
男性	60代	がん以外の疾病の患者	経済的理由で医療を受けないことにより病気が悪化すれば、最終的には高度医療や緊急治療の必要性が増し、医療費全体が増加するリスクがあるから。
女性	60代	がん以外の疾病の患者	私は、化膿性汗腺炎と尋常性乾癬並びに関節破壊される乾癬性関節炎を患っている患者であり、高額な薬価が月々かかっています。自己免疫であるため高額な薬での寛解しか望めず、このままでは治療を受けられず、苦しみながら社会生活もままならず生きる全てがありません。
その他	60代	がん以外の疾病の患者	高額療養の制度で助けられてはおりますが、毎月の費用は現状でも家計を圧迫し続けています。慢性疾患で制度利用している場合の特別措置などは検討できないのでしょうか。

女性	60代	がん以外の疾病の患者	高額医療制度が引き上げられると、経済的に苦しく薬が使えなくなるため、日常生活ができなくなり介護が必要になります。現状維持を切にお願いします
女性	60代	がん以外の疾病の患者	現在、医療費の負担が生活を圧迫してます。高額医療費制度の負担上限額引き上げされたら更に圧迫され生活出来なくなります高額医療費制度の負担額引き上げは絶対に反対します
女性	60代	がん以外の疾病の患者	掌蹠膿疱症性骨関節炎の患者です。生物学的製剤の使用を勧められていますが高額なので、考慮中です。更に負担が大きくなると使用が難しくなります。今、私は激痛でまともに動けない状態です。痛み止めもたいして効かないです。難病指定になっていない病気に罹患している者にとっては辛い負担です。苦しんでいる者をこれ以上追い詰めないでいただきたいと切に思います。
女性	60代	がん以外の疾病の患者	働くたくでも働けなくて 医療費ばかりが高くて今でも食費を切り詰めているのに これ以上どうすれば良いのでしょうか?早くお迎えに来てほしいです議員さんや各省庁の方にはわからないと思います底辺で 治らない病気で不安と戦っているのもう少し人のみになってほしいです。
女性	60代	がん以外の疾病の患者	負担上限の引き上げは、必要な受診を控える事に繋がると思う。
女性	60代	がん以外の疾病の患者	現在高額医療費制度を利用してます。八万円支払ってますが今から年金生活になるので非常に金銭的に苦しくなります。今の自分の治療には生物学的製剤が必要です。今の病気にかかったと云うだけでも不安なのにこれから金銭的な事でも苦しまなければならないのでしょうか。耐えられません。
女性	60代	がん以外の疾病の患者	私は乾癬患者で最高額でも3割負担と変わらない現状なので高額療養制度は使えていません。以前の収入でしたら考え物です。より多くの患者さんに寄り添える形を望みます。どんなに頑張っても薬を飲んで、塗ったり、浴びたりしても限界があります。高額療養制度のお陰で高額治療が受けられるよう患者への負担が少しでも減らせる制度でお願いします。
女性	60代	がん以外の疾病の患者	今現在、生物学的製剤による治療を受けられる事によって、やっと普通の人と同じ様に自由に外出ができたりして、生活ができています。限度額の引き上げになれば、現在でも結構な出費になるのにこれ以上負担額が増えれば、治療費を捻出するのが困難になります。世の中は値上げ値上げで生活していくのが大変です。治療を諦めなければならなくなったら、また以前の生活に戻ってしまうのかと思うとシンドイです。

女性	60代	がん以外の疾病の患者	難病患者です。継続的に限度額上限の支払いがあり、今でも医療保険料と介護保険料と医療費の総額が年間70～80万あり、手取り額の三分の一を占めています。働かないと医療費を工面できず、収入があれば、限度額も上がっていく。どうすれば、ずっと治療を続けるていけるのでしょうか？
女性	60代	がん以外の疾病の患者	年金生活を目前に控え、貯蓄に回すお金が減ってしまいます。生きている限り治療を続けなければならない疾患を抱えている者の負担を重くしないで頂きたい。
女性	60代	がん以外の疾病の患者	ものすごく困ります。高額療養費制度を使っても年間の医療費はかなりの金額になるので、これ以上の負担を引き上げは生活が出来なくなってしまいます。
女性	60代	がん以外の疾病の患者	今でも支払が大変なのにこれ以上引き上げられると治療自体を考えていかななくてはなりません。高額な治療を始めてやっと良くなってきたと思ったのに、治療が出来なくなると症状が悪化して仕事が出来なくなる、治療費が払えないの悪循環になります。誰が助けてくれるのでしょうか。
女性	60代	がん以外の疾病の患者	当方夫婦共62歳で夫は60歳で定年退職しました。65歳まで退職金を崩しながら私の両親の介護もあります。この状態で難病の医療費が上がるとつらいです。
女性	60代	がん以外の疾病の患者	免疫性の皮膚疾患で皮膚疾患で、今は生物学的製剤での治療しているおかげで、仕事も日常生活もなんとか維持できていますが、生物学的製剤での治療をする前は、QOLはどん底で、病気のために仕事を続けられず経済的にも困窮し、子供たちの教育と住宅ローンもあり、治療も出来ずに辛くて生きる気力も無くなった時間もありました。高額療養費がこれ以上上がったら、仕事もできなくなるかもしれないと思うと不安しかありません。慢性疾患で治療を続けられないといけない患者にとってはこの制度はあまりにも酷い・重症の慢性疾患の患者の声をぜひ聞いていただきたいです
女性	60代	がん以外の疾病の患者	引上げの為に治療を断念される人がでるのが残念です。
女性	60代	がん以外の疾病の患者	乾癬性関節炎でバイオ注射をしています。高齢で年金のみの収入なので医療費の負担上昇は生活に大きな打撃となります。現在の制度に感謝しつつ、引き上げの長期猶予をいただきたいと思います。
女性	60代	がん以外の疾病の患者	引きあげられたら払えないです。
男性	60代	がん以外の疾病の患者	これから、ますます高齢化社会となるのに、この制度は、容認出来ません。

男性	60代	がん以外の疾病の患者	医療費が逼迫している中、やむを得ないのではと思います!高額年収者など段階的にして、一律化を止めるべき!反対するなら、そのための財がをどう工面するのか提示すべきと考えます
男性	60代	がん以外の疾病の患者	感染治療費なども最新のものは非常に高額で現状でも治療をためらうレベル。引き下げこそ望ましいのに上げるなど言語道断。
女性	60代	がん以外の疾病の患者	乾癬性関節炎始め複数の病を抱えている患者です。医療費、薬科代が余りの高額で現在でも家計の経済を圧迫しており苦しんでおります。難治療疾患の為国費での援助無し、全て自己負担です。この様に何でも高騰している時代に高額医療費引き上げ迄されたら、それこそ家計の経済が破綻します。生活して行く事、医療をうけること治療も受ける事もできなくなり、それこそ生き地獄となります。この高額医療費制度引き上げに強く反対いたします。
男性	60代	がん以外の疾病の患者	格差社会の底辺層で生活してる者にとっては、現在の額でも大変厳しい状況です。
女性	60代	がん以外の疾病の患者	今でもギリギリのところ治療を受けているのですが…自己負担が高額になってしまうと適切な治療の継続ができなくなってしまいます。体調への影響が不安です。
女性	60代	がん以外の疾病の患者	乾癬になり処方していただくお薬も高額ですがそのお薬で免疫力が下がり他の病気にも罹りやすくそこでも又、お薬代病気が進行していくと更に高額のお薬も必要となってきます。年金からの支出はかなりきつく日常の生活も脅かされるという状態になるのではないかと不安でしかありません、
女性	60代	がん以外の疾病の患者	私は乾癬性関節炎を患っています。色々治療はしましたが、今はようやく生物学的製剤を定期的に打つことで痛み等と戦っています。昨年還暦を迎えましたが治療の為再雇用して頂き、収入は半分になりましたが同じ治療を続けることができている。今でもギリギリなので今後治療の継続が難しくなるかもと考えてしまいます。
女性	60代	がん以外の疾病の患者	一疾患だけでなく関連して痛みから自律神経や鬱になったり、整体へ行ったり、神にも縋る思いで健康食品を食べたり、医療費以外でも出費が多い中、高額医療費の負担額引き上げはさらに生活に響きます。どうか医療の充実をお願い致します
女性	60代	がん以外の疾病の患者	これまでの負担上限額でもぎりぎり精一杯だったので、引き上げられたらどうすればよいのか不安でたまりません。若くて健康であれば、医療保険に加入するなどできますが、そうでない者は対策できません。治療費が払えない患者を切り捨てるのであれば、国内で安楽死できるようにしてください。

男性	60代	がん以外の疾病の患者	現在の負担額でも生活が厳しいのに、引上げるのは困りますウクライナ等の方々の生活も大変だと思いますが、まず自国民のことを考えていただきたいです。ロスの火事より能登の復興が大事だと思います。
男性	70代	がん以外の疾病の患者	現状でも生活費がづらいのに、さらなる引き上げは不安です。この制度があることには感謝していますが。・・
男性	70代	がん以外の疾病の患者	限度額引き上げに反対します
男性	70代	がん以外の疾病の患者	困ります年金生活しているので生きて生けませんので今まで通りでお願いします
男性	70代	がん以外の疾病の患者	がんではありませんが、呼吸器の慢性疾患を抱えながら70歳を超えても働いています。負担上限額の引き上げは、働く高齢者にとってもきわめて冷酷な仕打ちになりかねません。引き上げに反対します。
男性	70代	がん以外の疾病の患者	負担のアップは治療を中止せざるを得ない事となる。
女性	70代	がん以外の疾病の患者	使用している薬には健康保険を利用しても高額で高額療養費制度を利用しないと手を出せない治療薬を使っている患者さんも多くいます。高額な治療薬を使って症状も安定して生活の質も徐々に良くなったりします物価高騰の中、高額医療費負担上限増となると休薬を考える厳しい状況におちいります。休薬するといつ辛い症状がぶり返すのか等と不安で心も病んでしまう患者さんも増えてきます。ですので見直しを是非ご検討くださいますよう切に切に要望いたします。 以上
女性	70代	がん以外の疾病の患者	24年間 高齢親族4人の介護に携わってきて、救急入院、手術等をたくさん経験し、そのたびに高額療養費制度に助けられました。covid19の出現で医療現場の過酷さ、薬不足、感染症対策の不備などが浮き彫りになったのに、国の不作為を正さず、国民に負担を強いるばかりなのは許せません。
男性	70代	がん以外の疾病の患者	物価上昇のため年金生活者は生きていくのが精一杯。当方乾癬で生物学製剤の注射を3ヶ月に1回やっています。高額療養費負担引き上げは生活していくのがより厳しくなり断固反対です。
男性	70代	がん以外の疾病の患者	高額療養費の負担増額反対
女性	70代	がん以外の疾病の患者	これから長く高額医療の治療を続けなければいけないので、これ以上医療費が高くなれば、生活が大変になります。これからの老後の生活が不安になります。

女性	70代	がん以外の疾病の患者	私は乾癬患者です。数年前より 高額医療費制度を利用しています。この制度を知っていましたが 親の介護 子供の教育などで利用は出来ずにいました。その後、親を見おくり 子供も独立し、やっと高額医療費制度を利用出来るようになり、今日にいたります。以前は、他人の目が気になり 一人での外出はあまり出来ずにいました。この制度を利用してからは 習い事や地域の行事に参加など 生活が一変しました。高額医療費の負担額引き上げには、反対です?? この制度のおかげで 毎日の生活が豊かになり 感謝しております、とはいっても このところの物価高などで生活に余裕などはないのも現実 値上げに反対です。
女性	70代	がん以外の疾病の患者	現在の金額でもかなり高額で年4回の支払は楽ではないのに負担額の引き上げは死活問題です。どうかそのようなことのないようにしてください
女性	70代	がん以外の疾病の患者	現在難治性疾病治療の為、通常的生活費さえ抑え医療費を捻出しております。これ以上負担上限額引き上げがなされた場合、きちんとした治療が受けられないのではと不安になっております。(年金受給者です。)
男性	70代	がん以外の疾病の患者	年金生活で毎月の医療負担の増額は生活の根底を歪める。
男性	80代以上	がん以外の疾病の患者	患者の負担増加:高額療養費制度の負担上限が引き上げられると、特に長期療養が必要な患者やその家族にとって、医療費の負担が大幅に増加します2。これにより、治療を継続することが難しくなる可能性があります。生活への影響:高額な医療費を支払うことで、患者やその家族の生活が成り立たなくなる恐れがあります3。特に低所得層や高齢者にとっては、生活費や他の必要な支出に影響が出る可能性があります。医療アクセスの制限:負担上限の引き上げにより、必要な医療を受けることを断念する患者が増える可能性があります3。これにより、健康状態が悪化するリスクが高まります。
男性	80代以上	がん以外の疾病の患者	高額医療を受けざるを得ない私には負担増になり、生活費を圧迫することになる。防衛予算を削って、引き上げを避けるべきだ。
男性	80代以上	がん以外の疾病の患者	私は年金自給生活者です。妻は特別養護施設に入所していますが妻の年金では不足なので私の年金の50%を負担しています。妻の入所費用は毎年10%程上昇しています。高額医療費制度の負担上限とは弱者対策の一環ではないのでしょうか。
女性	80代以上	がん以外の疾病の患者	最近の物価高で大変なのに医療費の値上げは患者にとってこれからの生活が不安です非常に困ります

回答しない	回答しない	がん以外の疾病の患者	難病の認定自体が難しく、病気であっても国から全く援助のない方も多い現実の中、更なる費用負担増で治療をあきらめざるを得ない患者がますます増えることを危惧しています。
男性	30代	がん以外の疾病の患者・がん以外の疾病の患者の家族や遺族	家族を含め私も高額療養費制度のおかげで何とか生活に影響ない範囲で生活できていましたが、給料が増える見込みはありません。多数該当者が複数いる家計にとってはこの改正が生活破綻につながるものがほぼ確実です。インフレと負担増で医療破綻が現実であり得る状況で頭を抱えています。中小企業勤めで協会けんぽ加入です。大手の健康保険組合の月自己負担上限2万などの制度もありません。現在、医療費で家計の10%を占めているのに急激に20%に変更されては生活が破綻してしまいます。
女性	30代	がん以外の疾病の患者・がん以外の疾病の患者の家族や遺族	2年前救急車で搬送されそのまま入院、4か月後に手術で再入院しました。現在も通院で治療を続けています。パートタイマーのため収入は低く、入院費が心配でしたが高額療養費制度を知り、精神的に楽になりました。毎月払う健康保険料は、この時のためにあったんだと実感しました。病気のことだけでも不安なのに、経済的な心配もあると余計に辛いです。物価高で給料はあまり増えないなか、これからどんどん負担が引き上げられるのかと思うと、将来が不安です。
女性	50代	がん以外の疾病の患者・がん以外の疾病の患者の家族や遺族	高額療養制度があるからこそ治療しながらの勤務が可能になっているのに、限度額負担の引き上げ、また年収によって限度額が高額すぎれば治療も仕事も続けられない。
男性	50代	がん以外の疾病の患者・がん以外の疾病の患者の家族や遺族	引き上げはやむを得ないものの、次の点で考慮が欲しい。長期時の引き下げ医療保険等加入料の所得控除拡大差額ベットを使用せずにすむ入院環境の改善同じ日数の入院でも月を跨るかどうかで生じる不公平の解消
回答しない	50代	がん以外の疾病の患者・がん以外の疾病の患者の家族や遺族	私も家族も基礎疾患持ち、母は高齢のためかよく高額医療で還付されています。私自身は入院した際に高額医療の制度を受け大変助かった経験があります。これから高齢になり医療費も増していくのに不安です。税金を毎月かなり納めているので軍事費ではなく医療や福祉にお金を回してほしいです。国民や日本に暮らす人全員が医療で不安に思う事が無ければ、あらゆるトラブルも少なくなりきっと治安の良い国になると思います。

女性	50代	がん以外の疾病の患者・がん以外の疾病の患者の家族や遺族	高齢者や非課税世帯への負担の配慮や支援策がある一方で、毎月継続が必要な治療を受ける患者の現状(収入は減るのに医療費は増える)については、十分に反映されていないと感じます。
女性	60代	がん以外の疾病の患者・がん以外の疾病の患者の家族や遺族	過去に大腸がん、乳がんを経験しました。また他の幾つかの病気で、手術を何度も経験しています。その度に高額療養費制度に助けられました。それでも生活費のやり繰りは大変で、これ以上負担額が上がったら、治療を躊躇してしまいます。病気の治療を諦めさせるような制度にしないでください。
女性	40代	がん以外の疾病の患者・がん以外の疾病の患者の家族や遺族・その他のお立場	本当に国は何を考えてるのか。国民に全く寄り添っていない。国民に負担をかけることにはスピードをかけ、国民の負担を軽くすることには時間をかけて話を進めない。ガソリン税など二重課税の問題、自民党たちの裏金問題、官僚など上級国民たちの不正問題など多々あるのにそれらについては誤魔化したり、無罪放免にしたり、いい加減にしてくれ。病気を抱えて辛い治療しながら医療費のために仕事をし、納税をしてる人たちに負担を課すのでなく、まずは生活保護受給者の医療費無償化や、外国人の安易な健康保険適用を中止すべき!わかってて何故見逃すんだ。本当に腹が立つ。いい加減にしてくれ。
女性	30代	がん以外の疾病の患者・がん以外の疾病の患者の家族や遺族・医師	日本の経済が苦しいのは重々承知ですが、病気を抱える患者さんは、意欲があっても仕事ができないあるいは制限せざるを得ない方も多く、健康な方と比し医療や生活において出費が重なります。今回の内容に関わらず、国民が切実に求めているところにお金を回して欲しいです。
女性	30代	がん以外の疾病の患者・がん以外の疾病の患者の家族や遺族・医師や看護師以外の医療関係者	高齢者への過大な支援は残してここを上げる意味が理解できない。
女性	50代	がん以外の疾病の患者・がん以外の疾病の患者の家族や遺族・看護師	親がリウマチ疾患で、月1回の点滴治療を受けないと痛みの増強や動けなくなるなど問題を生じる。高額医療費の返還で何とか治癒を継続出来ており、今後経済的負担の為治療を継続出来なくなる不安が大きい。



その他	30代	がん以外の疾病の患者・その他のお立場	COVID-19で入院で長期入院を血縁者がしました。現状の高額療養費制度でも非課税世帯では支払うのに精一杯なのにこれ以上引き上げられたら恐ろしい事です。病院に行くって事ですか？
女性	30代	がん以外の疾病の患者・その他のお立場	治療しなければ生きていけない患者やその家族の負担が増えるのはとても大変なことだと思います。どんな疾患や障害があっても前向きに生きていけるような世の中を目指してください。
女性	40代	がん以外の疾病の患者・その他のお立場	引き上げに、断固反対です。
男性	60代	がん以外の疾病の患者・その他のお立場	国民の誰もが、長生きしたいと思っています。所得額と難病患者を考えて、低額医療費の実現をしてください。
女性	70代	がん以外の疾病の患者・その他のお立場	所得に応じた額とは思いますが、実際に社会保険料、税を引いた手取り額に対する高額療養費は、低所得への配慮はあるものの、生活を脅かします。日本の社会福祉に対する国民の負担は、30年前と比較してもかなり増えています。病気になった時くらい手厚い治療を安心して受けたいものです。
男性	60代	がん以外の疾病の患者・医師	高額療養費制度は健康保険制度の根幹であり、本質的に応益負担に馴染まないし、まして応能負担は不当。
女性	20代	がん以外の疾病の患者・医師や看護師以外の医療関係者	自分が高額医療費制度を使うまであまり実感が湧かなかったが、絶対上限を引き上げないでほしい。ただでさえ税金取られて給料も安いのに…。
女性	30代	がん以外の疾病の患者・医師や看護師以外の医療関係者	アトピー性皮膚炎のために生物製剤の使用を勧められましたが、現時点で限度額申請をしてもかなり高額と感ずるために断念した者です。働いても働いても社会保険料に持っていかれ、消費税やガソリン税等重税が課せられ、扶養家族もおり……てきめん効果があると言われても、現段階で既に治療を断念せざるをえない状況です。生活保護でガンガンこの薬を現物支給されてる方を見るとてきめん効いててQOL高そうで羨ましいです。最低限度の生活ってなんですか。これが許されるなら医療扶助は全日本国民に適用すべきではないでしょうか。なんのために高額な社会保険料を払ってるのでしょうか。現役が報われる社会にしていきたいです。

女性	30代	がん以外の疾病の患者・医師や看護師以外の医療関係者	高額療養費制度を利用して高額な薬を使い続けています。引き上げられると治療を断念する人も出てくると思います。引き上げ反対です。
女性	30代	がん以外の疾病の患者・医師や看護師以外の医療関係者	私は乾癬患者です。外用薬と内服治療をしながら働いています。服薬しなければ、たちまち爪が変形しえぐれ、関節炎になり生活がままならなくなります。フケが酷く、働くことができなくなります。そのため、高額な薬を飲んでいますが、高額医療負担上限が引き上げられたら非常に困ります。ただでさえ費用負担が大きいのに…継続して治療を受けられなくなります。これまで税金を納めてきましたが、働くことで負担が大きくなるなら、働かない方がいいのではないか?と思うようになりました。
女性	40代	がん以外の疾病の患者・医師や看護師以外の医療関係者	収入は増えないのに負担ばかりが増えては生活が成り立たなくなります。
女性	50代	がん以外の疾病の患者・医師や看護師以外の医療関係者	現行でも高いと思うのに、それを引き上げるのはどうなのでしょう? 治療の選択肢があるのに治療をあきらめざるを得ない方が増えると思います。この制度よりも、もっと手を入れられるところないですか? 生保の方とのバランスがよくないと思います。
女性	50代	がん以外の疾病の患者・医師や看護師以外の医療関係者	高額療養費制度以外の制度を利用できない為、医療費の為に週20時間以下で働き、全て医療費に使っています。膠原病患者なのですが、他の疾病もあるため高額な薬を使ったからといってすぐに健康な人と同じ働き方ができるわけではなく、かといって仕事を辞められるわけでもないのが現状の中、実の両親に支援を受けながらぎりぎりの生活をしています。
男性	60代	がん以外の疾病の患者・医師や看護師以外の医療関係者	生活保護の負担金導入、高齢者の湿布薬、マッサージなどの保険外化、リビングウィルの法的担保などを改革を実施してから、行うべき。マイナ保険証利用者的高額療養費は暦月じゃなく、日割り、最も患者が有利に成る計算も可能。階段状ランク分けじゃなく、数式で1円単位で緩やかにできる。多数該当の段階も長期に成れば更に下がるように1円単位で段階を増やせる筈。

男性	60代	がん以外の疾病の患者・医師や看護師以外の医療関係者	高額所得者以外の人にとっては医療費が生活費の大きな負担になっている。現実に療養のために職を失うことも目にしている。他に補助で対応できる手段がない中での安易な引き上げはやめるべきである。人に優しい政策を望む!
男性	60代	がん以外の疾病の患者・医師や看護師以外の医療関係者	現在受けている治療はかなり高額で負担になってます。さらに負担が増えると生活にも支障が出ます。負担増に反対です。
女性	30代	がん以外の疾病の患者・看護師	患者として高額な薬を使わざるを得ず、現在でも負担が大きいのに上限をこれ以上引き上げられると生活が厳しい。こちらはなんとか病気と付き合いながら生活のために必死に働いているのに、生活保護や年金受給者がお金の心配をせずに安易に頻回に受診したり負担なく当たり前最先端の医療を受けている姿を見たりするとやるせなくなる。高額療養費制度の負担上限引き上げで現役世代を苦しめる前に、もっと見直すべき点がたくさんあると思う。真面目に働いて納税している人より、そうでない人が恩恵を受けられる制度はおかしいと怒りを感じる。
女性	40代	がん以外の疾病の患者・看護師	疾患を抱えながら仕事をするのはいろいろな面で支障が生じます。疾患による身体的苦痛を強めてしまっても、仕事しなければ治療費が払えなくなり、治療ができなくなります。体のためには、仕事を休むか緩める必要はあるけど、そうすると収入は減り、治療が続けられなくなります。これ以上医療費負担が増えるのは、生活苦に繋がります。
女性	50代	がん以外の疾病の患者・看護師	高額療養費制度の上限額引き上げに反対します。これまで健康に生活していても、ある日急に「病人」になります。私がそうでした。先の心配を小さくすることで、病と向き合う力が生まれます。カネの切れ目が命の切れ目であってははいけません。
女性	50代	がん以外の疾病の患者・看護師	医療費が莫大になっているのは事実 何らかの対応は必要 癌の治療に関わらず多くの病気で分子標的薬などの使用が増えている 誰でも彼でも使用するのではなくそれ以外の治療選択をした上で使用検討を厳選すべきなのかもと思う 医療費については他に削れるところも多い 終末期に近い高齢者に漫然と継続される薬やポリファーマシーに対してもっと徹底した対策ができると思う
女性	50代	がん以外の疾病の患者・看護師	高額な薬でないと症状が抑えられない疾患があります。弱い人をターゲットにするのは、本当に勘弁してほしいと思います

女性	50代	がん以外の疾病の患者・看護師	治療の継続が難しくなると感じました。
女性	50代	がん以外の疾病の患者・看護師	私は関節リウマチ患者ですバイオ製剤で高額療養費制度を利用しています今の自己負担額だけでも医療費を捻出するために旅行にはいけなくなりました住まいも便利な内地暮らしは手放し、家賃の安い島嶼地区に転居しました。それでもまだ苦しく預貯金も今日明日生活するのに必要な分だけです。また病状が安定せず、仕事に無理をしてしまい転職を繰り返すたびに他数回該当がリセットされます。難病認定を受けていれば医療費について悩むことも少ないでしょうそんななか昨年末に高額療養費制度が値上げされるニュースが飛び込んで驚きとともに憤りの感情が湧きました国に死ねと言われたような感情で満たされて吐き出すにも吐き出す場所がありません
女性	60代	がん以外の疾病の患者・看護師	人工股関節まだ片方の足がいずれope対象と言われていますが、定年後だと収入もなく、少ない年金生活になるとopeを諦めざるおえない今の情勢に高額医療負担引き上げではお金のない人ふ治療を諦めろと言う世の中になります引き上げはしないで頂けるとありがたいです
女性	20代	がん以外の疾病の患者の家族や遺族	現在潰瘍性大腸炎治療中である家族の、山積みになった服用中の薬の箱数ヶ月分を私はずっと見ていた。相性の良い薬を見つけられた今となっては、相性の良くない薬を何年も服用していたことについて本人は落胆していた。自分に合う治療や薬が見つかるまで数年単位の時間がかかり、見つかった後も長期的に治療や服薬を継続することを考えると、金銭的負担が増えるのは患者にとって大きなストレスになる。治療中の私の家族はストレスで病状が悪くなるので、せめて金銭面でのストレスがこれ以上大きくなって欲しくないと思う。
女性	20代	がん以外の疾病の患者の家族や遺族	私は子宮外妊娠による卵管切除の手術と不妊治療で、高額療養費制度を利用しています。保険適用になったとはいえ、医療費は高い上に混合診療となれば全額実費になるという環境で本当に多くの不妊治療患者さんがいます。そんな中で唯一救われるのがこの高額療養費制度なんです。採卵や移植では1度の会計で高額療養費制度を使うことになる金額なので、これ以上上限額を引き上げられると経済的にかなりの負担になり子供はあきらめる事になるのではと危惧しています。今回のこのアンケートは癌患者さんメインですが、他にも色々な病気でこの制度に助けられてる人は多いと思います。どうか、もう少し国民の現状に目を向けてまともな政策をお願いします
女性	20代	がん以外の疾病の患者の家族や遺族	

女性	20代	がん以外の疾病の患者の家族や遺族	療養が必要になる方々はほとんど、療養中は仕事を制限したりできなくなる方が多くなります。1人でも多くの方が笑顔で日常を送れるように、生きていたい人がより長く生きられるように高額療養費制度の負担額の上限引き上げを取りやめる方向でご検討よろしくお願ひいたします。
女性	30代	がん以外の疾病の患者の家族や遺族	負担額を上げることに賛成できません。病気になったら死ぬしかなくなる。日本をそういう国にしたいのですか。財源がないと言われるかもしれませんが、今ある財源から考えて策を練るのが政策ではありませんか。なんでもかんでも引き上げしては国民は生きていけません。これ以上働く意欲を削がないでください。
女性	30代	がん以外の疾病の患者の家族や遺族	数年前に母が股関節の手術をした際、高額療養費制度があったおかげであまり金銭的な負担を気にせず、手術を決意できました。負担上限引き上げになると、退職後は少ない年金やパート代で手術をしたくても費用がないからと諦めざるを得ない人が出てくるため、反対です。
女性	30代	がん以外の疾病の患者の家族や遺族	母が脳血管の疾病にかかった際に、高額療養費制度を利用しました。いま母が生きているのも、我々家族が生活を成り立たせることができているのも、この制度のおかげであり、また負担額が我々に負える範囲だったからです。負担上限額引き上げは、療養費の支払いのできない人を増やし、結果として人の命を奪ってしまいかねないと思います。より多くの人々の命が守られる制度作りを求めます。高額療養費制度の負担上限額に反対します。
女性	30代	がん以外の疾病の患者の家族や遺族	現在、難治疾患である乾癬の治療のために高額医療費制度を利用しております。また、私の場合は治療法も限られているため、これ以上限度額を引き上げられてしまうと治療がほぼ不可能になってしまうのでかなり困ります
女性	30代	がん以外の疾病の患者の家族や遺族	もっともっと削減すべきところがあるはずですよ。なぜピンポイントで現役世代の、しかも治療を続けている患者の負担増なのか、本当に疑問です。むしろ引き下げて欲しいです。治療を諦める人が増え、選択肢がなく極論亡くなる方が増えると思います。高齢者に際限なく延命治療をしているくらいなら現役世代に治療する機会を増やすべきだと思います。その前に政治家の給料も人数も減らして予算内でやりくりすべきだと思います。
女性	30代	がん以外の疾病の患者の家族や遺族	この制度のおかげで、亡くなった母が治療に専念できました。負担上限を引き上げされると、ただでさえ物価高で生活するだけでお金がかかるのに、より負担になってしまう。湿布とか薬局で買えるような薬の処方を抑えてでも、今の制度のまま続行してほしい。
女性	30代	がん以外の疾病の患者の家族や遺族	急激な引き上げで負担が増えるので生活にひびきます。高齢者の負担率を引き上げるなど、他にも手があるのではないのでしょうか。現役世代で子育て中のため、とても困っています。

女性	30代	がん以外の疾病の患者の家族や遺族	反対そこではなくもっと削れるところがある。無償の世帯を1割でも2割でも。もはや自分の口からご飯も食べられない90歳以上の高齢者に胃瘻や呼吸器で延命することを保険すべきではない。日本の医療水準の素晴らしいので締め付けて萎縮させず、どんどん投資してメディカルツーリズムなどで稼げるものにすべき。
女性	30代	がん以外の疾病の患者の家族や遺族	引き上げ反対です。最後の砦です。健康保険料はあがるのに、サービスは悪化していくのか。高額療養費を引き上げることで、治療を諦める人も出てくると思います。また真面目に保険料を払うものが治療を諦め、生活保護者などが際限なく治療を受けられるという逆転現象を何とかして欲しいです。
女性	30代	がん以外の疾病の患者の家族や遺族	強く反対します。
女性	30代	がん以外の疾病の患者の家族や遺族	母が神経難病と診断され、2年前から仕事をしながら在宅介護をしています。介護保険も使っているのに、そちらの負担も増えていくのに、医療の方まで上限額が引き上げられたら、本当に生活ができなくなります。私は心理専門職として働いていて、研鑽費も必要ですが給与も上がらず、ずっと苦しいままです。制度があっても基本は貸し付けですよ。昨年は転職したての会社が一ヶ月で資金繰りの悪化により潰れたこともあり、死ぬことを考えました。金銭の負担は生活にダイレクトに響くので、タイミングによっては死がよぎることがあります。これ以上負担を増やすのはやめてください。
女性	30代	がん以外の疾病の患者の家族や遺族	69歳までの若人に関しては特段現状維持でいいと思うが、高齢者の特に外来に対しての上限額は、手厚すぎると思うので、あげても問題ないと思う。重病者は公費での負担もあるので、一般的、高所得者についてはあげてもいいと思う。
女性	30代	がん以外の疾病の患者の家族や遺族	好きで病気になったわけではないのに、体調や治療の苦しみだけでなく経済的にも苦しまなきゃいけない、様々な楽しみが制限されないといけない未来が簡単に想像できます。財政を見直すなら、もっと別のところではあるはず。
男性	30代	がん以外の疾病の患者の家族や遺族	不妊治療で高額療養を使っていました。本制度がなければ治療は所得的に不可能でした現行負担水準での制度維持を強く求めます
男性	30代	がん以外の疾病の患者の家族や遺族	貧富の差が大きいので、全世帯ではなく、年間収入の高い世帯のみに課せばいいと思います
女性	30代	がん以外の疾病の患者の家族や遺族	負担できる範囲なら良いが、改正の内容がまだよくわからないので、それがわかってから考えたい

女性	30代	がん以外の疾病の患者の家族や遺族	完治不能で慢性的な疾患に悩まされています。高額療養費制度が無ければ世帯への負担がとても重く、さまざまなことを諦めなくてはなりません。限度額引き上げよりも、生活保護世帯の負担増や医療保険の対象者の見直しを考えて欲しいです
男性	40代	がん以外の疾病の患者の家族や遺族	保険内容(高額療養制度)の維持と制度の持続可能性担保を両立することが重要であり、公平性の観点から高所得者の範囲拡大や保険料増額をすべきである。
女性	40代	がん以外の疾病の患者の家族や遺族	私自身、家族にがん患者はいませんが、いつ誰がそのような状況になるか分からないという不安を抱えています。任意の医療保険や生活保障には加入していますが、これは現行の高額療養費制度の存在を前提としています。我が家には障害のある子どもがおり、一方の親が仕事で家計を支える中、もう一方の親は通学の送迎や通院の付き添いなどを担っています。すでに障害児の福祉サービスにおいても、収入に応じて負担上限額の引き上げや手当の支給停止などがされています。このような中で、さらに家族の中に病気を抱える人が出た場合、医療費の負担が重くなるという状況は、正直、想像もできません。どうか、負担が重くならないようにお願いしたいです。
女性	40代	がん以外の疾病の患者の家族や遺族	大病を患い、いまま通院をしている母も友人も周りにたくさんいます。高額医療費制度の負担上限額には反対です。病気や事故は急に自分や家族の身に降りかかってきます、いまの日本の物価高や低賃金がつづき医療費負担の上限まだ上がってしまうと困る人間はたくさんいます。貧乏人は治療もできず諦めていくしかなくなります。
女性	40代	がん以外の疾病の患者の家族や遺族	なんのために日本人が成人した時からずっと社会保険料を納め続けているのかを考え、昨今問題になっている外国人の保険制度ただ乗りや治療費の未払い、違憲状態の外国人への生活保護などを徹底的に禁止してからでないと、日本の現役世代の首を絞めることになる上限引き上げをする筋が通りません。寿命を迎えられている後期高齢者の治療費もそうです。
女性	40代	がん以外の疾病の患者の家族や遺族	おかねのことを考える暇もなく看病や闘病をした経験から、少しでもお金のことを気にせずに、大切な家族と病気と向き合える大切な時間を作り出してあげられる、そんな国づくりをしてほしいです
男性	40代	がん以外の疾病の患者の家族や遺族	双極性障害の悪化で1か月以上、入院したことがあります。その際にも高額療養費が有ったおかげで自己負担が少なく済んで助かりました。いろいろな疾病患者、家族に優しい制度を守っていただきたいです。

女性	40代	がん以外の疾病の患者の家族や遺族	病気であまり働けないのに限度額の引き上げは苦しいです。
女性	40代	がん以外の疾病の患者の家族や遺族	低所得世帯です。ギリギリの生活をしております。負担額が増えることにより生活がままならい、または治療を諦めざるを得なくなる恐れがあり、大変危惧しています。日本の素晴らしい医療制度だと思いますが、低所得世帯でも安心して治療に専念出来るように負担額の負担を引き上げるのには反対です
女性	40代	がん以外の疾病の患者の家族や遺族	一生懸命働き納税し毎月高い健康保険料を支払いいざ治療が必要になった時に負担がふえるなんてありえない。ただでさえ働いていない人は負担が少ないのに。非課税世帯に対してももっと詳細を把握して必要な世帯にのみ負担を軽くしてあげてほしい!働けるのに働かずして負担がかかるく働けば働いただけ負担が大きい!やっぱり世の中おかしいです。
女性	40代	がん以外の疾病の患者の家族や遺族	癌は治せる病気になってきています。働きながら、治療できることも多いです。就業していれば、所得もあり、現在の高額療養費制度の上限を毎月支払うこととなります。どうか金額のせいで治療を諦めなければならない人をこれ以上増やさないで下さい。
女性	40代	がん以外の疾病の患者の家族や遺族	難病障害があり、必要な医療が受けられなければすぐに寝たきりになるため、同居家族が仕事をやめて介護離職をせざるを得ない。絶対に引き上げないでほしい。
女性	40代	がん以外の疾病の患者の家族や遺族	現在指定難病の全身性強皮症で治療をしている患者です現在内科のクリニックに通院しており、治療薬の副作用で指定以外の他科にかかる事があります。体調不良から仕事を辞め夫の扶養に入っている事から、高額医療の区分も上がってしまい働けない上に余計に負担を掛けてしまう事がとてもストレスになっています。効果的な治療はなく、先が見えない中で続いていく治療生活でこの制度の改悪は患者や患者家族の生活に大きな打撃を与えるものだと思います。
女性	40代	がん以外の疾病の患者の家族や遺族	現在は解決の見込みがない難病指定の家族がいます。直ちに命にはかかりませんがそれだけに長く介護が必要で、かろうじて症状を遅延できる可能性のある薬は高額のため制度を利用しています。これが無くなれば飲み続けることができなくなり実質生き続けることを諦めるようなこととなります。このような残酷な決断を多くの家族に強いる可能性のある制度改悪はどうか考え直して欲しいです
男性	40代	がん以外の疾病の患者の家族や遺族	反対です。



女性	40代	がん以外の疾病の患者の家族や遺族	知人が30代でがんと診断され、高額療養費制度を利用しました。小さいお子さんや病気の親御さんと同居する中、仕事も続けながらの治療という大変な状況でしたが、本制度を利用することで、医療費の心配をせずに放射線治療や抗がん剤などの医療を受け寛解に至りました。私も老母の介護が始まり、本制度を利用する予定です。若者から高齢者まで、全ての人が本制度を利用する可能性があります。ただでさえ増税と物価高騰が続く中、負担額上限引き上げによって、治療や生活や仕事…ひいては命を諦めざるを得ない人が激増することは容易に想像できます。そのような国であってはなりません。高額療養費制度の負担上限額引き上げに断固反対します。
男性	40代	がん以外の疾病の患者の家族や遺族	医療を受けるに際して一部の人のみ著しく不合理な負担が課せられ、かつそれにより生活や命を失いかねない制度には強い不安と憤りを表せざるを得ません。
女性	40代	がん以外の疾病の患者の家族や遺族	かなり前ですが、家族が一回数十万の治療薬が必要な際にとっても助かりました治療を諦めてしまうご家族や患者さんが出て来ないような政策にしてほしいです
女性	40代	がん以外の疾病の患者の家族や遺族	家族は持病で長らく加療していましたが、高額療養費制度のおかげで、幾ばくが負担が軽かったです。高額療養費制度の負担上限額引き上げは、家計に余裕が無い家庭にとって加療を我慢する理由になり、静かなる自死を生みかねません。反対します。
女性	50代	がん以外の疾病の患者の家族や遺族	医療が高度になり治療費も高額になっていく一方で、給与や年金の受取額はほとんど上がっていないなか、高額の治療費が必要となった時の拠り所であるこの制度を、今のまま存続して欲しい。
女性	50代	がん以外の疾病の患者の家族や遺族	遺族の立場です。長年にわたる治療で、高額療養費制度のお陰で治療と仕事を両立し、何とか家族も生活することができました。今回の見直しは、そうした本人・家族をないがしろにし、取りやすいところから安易にお金を取ろうという策だと考えます。現役世代でがんに罹患したら、勝手に路頭に迷っているだけでもいいのでしょうか。治療中の方や家族のためにも、どうか再検討をお願いします。
女性	50代	がん以外の疾病の患者の家族や遺族	主人がガンになったとき、最初にきた心配はお金のことでした。普通に働くサラリーマンはそんなに貯蓄がありません。負担が増える事で高額な抗がん剤治療も諦めなければならなくなる負担上限額引き上げは反対します。
女性	50代	がん以外の疾病の患者の家族や遺族	負担上限額の引き上げは、患者とその家族の実情を捉えて決めたとは思えない。医療費を払えないために命を守れないときの責任は誰が取るのか?人は平等に老い、病を得る。健康でいられることを信じず、我が身がどうなるかを考えてもらいたい。

女性	50代	がん以外の疾病の患者の家族や遺族	治療する事で回復が見込まれる患者に対しては負担額増が障壁となって治療を諦める事がないよう、慎重に検討されるべきだと思います。ただ、高額療養費制度が適応出来るからと高齢者に対する胃瘻を勧めるのは間違っていると思いますので、単なる延命に過ぎないものについては、制度の対象外とすることを検討してはどうかと思います。
女性	50代	がん以外の疾病の患者の家族や遺族	癌など病気で働けないとき、本人も家族も、金銭面でかなり大変です。他に切り詰められるところを検討すべきだと思います。
女性	50代	がん以外の疾病の患者の家族や遺族	外国人を優遇してそのつけを日本人が負うのは絶対におかしい。日本人のためのきちんとした制度負担額を希望します。
男性	50代	がん以外の疾病の患者の家族や遺族	「セーフティーネットとしての制度をしっかりと堅持していく観点」はとても大切なことですが、病気をもつ者が安心して治療を受けられなくなるような制度を焦点にするのではなく、もっと他に目を向けることがあると思います。
女性	50代	がん以外の疾病の患者の家族や遺族	収入により、さらに、引き上げをしてほしくない。収入があるようにみえても、支出もたかい。こういう引き上げより、外国人への、保険利用をとりやめるべき、悪徳な、治療ツアーに利用されている。外国人にはもっと厳しくしてもよいと思います
女性	50代	がん以外の疾病の患者の家族や遺族	現状の制度でも医療費が負担で治療をあきらめいている人が多くいます。引き上げには反対です。
女性	50代	がん以外の疾病の患者の家族や遺族	我が家の場合は、母が指定難病に認定されたので、医療費の方は大変助かりました。指定難病ではない方の強い味方が、この制度です。その負担額が上がれば、厳しい状況に陥る方が、沢山居るはずで。払えるかどうかで医療に格差が出ることはあってはならない事だと思います
女性	50代	がん以外の疾病の患者の家族や遺族	この制度の恩恵を家族が受けてその配慮に感謝していた矢先、これが引き上げられるのは到底理解ができません。ただでさえ医療費高過ぎなのに。
女性	50代	がん以外の疾病の患者の家族や遺族	以前、癌を患ってましたが完治。今後もわかりませんが、現在思う事は父が鬱病で入院中。精神病は長期戦です。状態によってはやむを得ず個室にしなくてはなりません。どうか引き上げはしないで下さい。よろしく申し上げます。
女性	50代	がん以外の疾病の患者の家族や遺族	親を見ていて、歳をとって年金生活するなかでの高額医療費制度には本当に助かっている。自分たちの代でそれがあると安心感があつたので、引き上げときくと希望の光が絶たれた思いです。

女性	50代	がん以外の疾病の患者の家族や遺族	娘が難病で入院していた際、高額医療費制度に助けられました。今度、自分が婦人科疾患で入院します現在の収入では高額医療制度がなければ諦めなければなりません。生活の収入が安定しない日本では珍しいことではないでしょう。限度額引き上げはまず国民の生活を安定させてからでも遅くないです。政治の失敗をここで繰り返さないでほしいです。自分もこの先の人々も諦めることが無いように生きる希望を残すためにも負担上限引き上げに反対します。
女性	50代	がん以外の疾病の患者の家族や遺族	今のままでも安くはない上限額です。生命を維持する上で必要不可欠な治療しか受けていません。議員年金など削減すべきところは他にたくさんあります。生命維持に必要な制度を改悪しないで頂きたいです。
男性	50代	がん以外の疾病の患者の家族や遺族	広島市は子ども医療費の助成に所得制限が低い値であります。3割負担の子どもがたくさんいますが、もし子どもが入院、手術、慢性疾患や医療的ケアなど高額になる場合、高額療養費制度で負担上限額が上がると治療をあきらめることが考えられます。また子どもの保護者の負担も相当なものと考えます。高額療養費制度の負担上限額引き上げの見直しをお願いします。
男性	50代	がん以外の疾病の患者の家族や遺族	日々の暮らしが厳しい中、保険料だけでもかなりの負担であるにもかかわらず、実質的な医療費増額に立腹いたします。
女性	50代	がん以外の疾病の患者の家族や遺族	特定難病疾患をもつ子供の親です。病気のある人は、ないひとが払わなくていい医療費を毎月支払っています。友達は健康だから、払っていない医療費を毎月支払っています。そして一生支払わなくてはなりません。その上高額医療費制度まで上限引き上げされては、持病のある人はいきづらくなってしまいます。子供は病気があっても、税金をきちんと納めています。日本の医療制度は信頼できるものだと、安心しております。どうぞ、私どものようなものの気持ちも理解していただきたいです。
女性	50代	がん以外の疾病の患者の家族や遺族	私は、会社の福利制度を利用して自分に合った治療を受けています。生物学的製剤のおかげで、ストレスなく暮らしています。高額療養費制度の引き上げとなると、今後、この治療が受けらるのか心配です。仕事を退社しなくてはならない事も視野に入れなければなりません。なので患者の事も考えて欲しいです。
女性	50代	がん以外の疾病の患者の家族や遺族	これだけ国民保険料が高い中、見直すところが違うと思います。
女性	50代	がん以外の疾病の患者の家族や遺族	大きな手術を何度かして、その度に高額療養費制度に助けられた。

その他	50代	がん以外の疾病の患者の家族や遺族	思わぬ疾病に罹患した際に、早期治療し重症化を防ぎ早期に社会復帰できるための高度医療は、可能な限りどのような立場の人も平等に受けられるべきだと思います。その事を大前提に制度改正が検討しているのか大きく疑問を感じます。受けられるはずの最善の医療が高額な医療費が理由で受けられないということでは、後遺障害に依る社会復帰が困難になる人が増えてしまう事が懸念されます。国はそのような後遺障害の人に対しての支援策を併せて検討しているのでしょうか。
女性	50代	がん以外の疾病の患者の家族や遺族	遺伝性の脊髄小脳変性症の85歳の義父と60歳の夫がいます。私は患者会の運営に携わっています。脊髄小脳変性症は高齢発症のため、ギリギリ現役世代またはリタイア後に確定診断を受けることが多いです。義父は60歳の定年退職後に発症し、夫は51歳で発症しました。療養生活は長期に渡り、病気は進行していきます。年金生活でも働いていても医療費がのしかかります。義父や夫の入院時には高額療養費制度に助けられました。所得により負担上限額を引き上げるとのことですが、なぜ企業の法人税見直しなどを行わず、療養が必要な人たちをターゲットにするのか理解できません。
男性	50代	がん以外の疾病の患者の家族や遺族	現在、乾癬性関節炎の疾患を持つ妻の家族です。現時点で医療費の軽減対象にならず、毎月高額医療を使用しても5万円の負担となっています。生物療法を使うと更に負担が増えてしまう状況で限度額の負担増は、治療をしない選択を取らなければならないことにもなりかねません。まだまだ世の中には、私の妻のように難病指定にならない患者が山程います。そうした人達に光を当ててから、更に収入の高い人しか出来ない治療ではなく、医療補助を拡充した後に、限度額の負担増を行う等の検討もお願い致します。
女性	50代	がん以外の疾病の患者の家族や遺族	一気に高額が必要になると家計をあっぱくします。若い世代は個人生命保険があるといえども3割負担。年配の方は1割とかになるものの個人生命保険も年齢制限できれてしまい、年金生活では病院控えがおきます。所得に応じた負担はあげないでほしいです。
男性	50代	がん以外の疾病の患者の家族や遺族	高額な医療費を支払っている国民の負担を増大させるのではなく、軽減させるべきです。
男性	50代	がん以外の疾病の患者の家族や遺族	高額療養費制度の負担上限を年収を基準にして差をつけること自体に反対です。社会保険は”保険”だと言う一方で、保険料を多く払うほど窓口負担が多くなるような過度な応能負担を求めること自体が全く整合性も合理性もなく、ただただ取りやすいところから取ろうとする詭弁にもならない詐欺的とすら思います。非常に腹ただしいです。保険料を多く納めるほど給付が少ない、あるいは窓口負担が多い、このような「可処分所得の逆転」を招くデタラメな制度に全て反対します。

女性	50代	がん以外の疾病の患者の家族や遺族	長寿になり高齢化社会で国の医療費負担が多くなるというのは理解ができます。ただ成人病と異なり生活習慣に起因するものではない病(ガンなど)での自己負担増となると言葉は悪いが貧乏人は治療を受けるな、という意味に受け取れてしまう。簡単に海外からの移民に支払ってもいない健康保険を使わせたり、治療ツアーなどで入国する短期滞在者に使わせるのを止めればいくらでも医療費は浮くのではないかと?最低限、適正な使い方をしてから負担額上限の引き上げに着手すべきではないかと思う。
女性	60代	がん以外の疾病の患者の家族や遺族	お世話になります。今までは食事代など含めて月10万円あれば何とかお支払いしていました。とても有難い制度です。今後は年金生活となります。すると月8万円だとまずは生活ができない事、預金で補填し続ける事となり、メンタル面や生活の質にとても悪影響が出てしまうのが、とても怖くてたまりません。
女性	60代	がん以外の疾病の患者の家族や遺族	自己負担額の引き上げは、断固として反対です。引き上げにより、支払えないという理由から受けられる治療も諦める人が出てくると思います。今まで収入が安定していた人であっても、病気になり、働くことも急にできなくなる場合もあるのでは。
男性	60代	がん以外の疾病の患者の家族や遺族	私は、後縦靭帯骨化症という難病指定の病気になり、手術の後、リハビリを週2回続けて、半年が過ぎましたが、まだ、右手が不自由です。現在、医療費は、2割負担で、年金生活のため、非常に助かっております。それゆえ、高度医療が必要ながん医療こそ、高額負担の上限を引き下げ、早期発見による治療で、また、働いて世のため、人のためになってください。
男性	60代	がん以外の疾病の患者の家族や遺族	人々の「生きたい」「ともに生きていきたい」という意志を経済的理由で変えさせることは悲しく切ないことです。
男性	60代	がん以外の疾病の患者の家族や遺族	自国民(日本人)の健康、安心、安全の為に、私達の血税を正しく使って欲しい。外国人の優遇措置は即刻取りやめて欲しい。
男性	60代	がん以外の疾病の患者の家族や遺族	親世代は年金生活者が多く中で、物価高などで、大変な生活苦をしております。さらに、追い打ちをかけるような動きに断固反対いたします。
男性	60代	がん以外の疾病の患者の家族や遺族	高齢になると病気治療療養費負担が増し生活に影響大となります。収入が年金のみですので、これ以上引き上げられると困ります。ぜひ一考をお願い致します。

女性	60代	がん以外の疾病の患者の家族や遺族	父、祖父、祖母と立て続けに亡くなった後、持病が悪化した母は手術が必要に。金銭的に頼る身内も無い中、高額療養費制度があったからこそ、生活をそれほど圧迫する事なく術後の治療も安心して受けることができました。負担上限額の引き上げは、治療だけでなく、その先の生活を閉ざしてしまう事になるのではないのでしょうか。
男性	60代	がん以外の疾病の患者の家族や遺族	苦しんでいる人たちに、追い討ちをかけるようなことは絶対やめていただきたい。
女性	60代	がん以外の疾病の患者の家族や遺族	憲法に「国は、すべての生活部面について、社会福祉、社会保障及び公衆衛生の向上及び増進に努めなければならない。」とあります。負担上限額を引き上げることは、それにより適切な医療にアクセスすることを躊躇させる行いであり、決して認められるべきではありません。ましてや国民の所得が30年上がらずむしろ下がり続けている現状で愚策としか言いようがありません。
女性	60代	がん以外の疾病の患者の家族や遺族	お金がないために治療をあきらめなければいけない人が続出する社会をつくらないでください。平等権にも幸福追求権にも反しますし、そのような格差に歯止めのない社会は、お金のない人々だけでなく、全体に余裕がない・恨みと罪の意識が蔓延する暗い社会になると思います。全体としてこれを止めるのが国の福祉の責務ではないのでしょうか。
女性	60代	がん以外の疾病の患者の家族や遺族	1型糖尿病(生活習慣とは無関係、自己免疫疾患、誰でも発症しうる)の治療費(インスリンポンプ使用)で毎月3万円負担しています。それ以外に甲状腺や膵臓、眼科などの負担は大きいです。高額療養費制度の負担が引き上げられると生活できません。
女性	60代	がん以外の疾病の患者の家族や遺族	私は難病で主人を亡くしました。希少難病で予後も悪いと言うものでしたが、この制度のおかげで治療費の心配も少なく、家族にとっては、主人の生きるに十分に寄り添えたことは本当に感謝しています。心も体も弱っている人、家族を大事に思っていたきたいです。
男性	60代	がん以外の疾病の患者の家族や遺族	乾癬治療を永年続け患者会の代表を務めています。乾癬治療の進歩は著しく、患者の治療選択肢も増え、結果的にQOLも高まり健常者と変わらぬ生活を送ることも出来るようになりました。しかしそのためには高度の治療(生物学的製剤治療等)を継続しなければならず毎月の医療費も高額となり、特に年金だけで生活している高齢者にとっては日々の生活費を相当切り詰めている状況であります。今回の改正が行われれば今までの乾癬治療の継続が困難となる患者も現れることになり、結果的にQOLも著しく低下し他の医療福祉制度に頼ることになり、国としては負担増になるようにも思われます。元気高齢者を減らさないよう今回の改正には反対です。

女性	60代	がん以外の疾病の患者の家族や遺族	高額療養費含む医療費に限らず、税金の使い方がおかしすぎる。医療費は国民の生命に直接関わるものだけに切実さは比較にならないくらい高い。税収は上がっているというのに、なぜ医療費を削るようなことになるのか。国民を舐めるのもいい加減にして欲しい。
女性	70代	がん以外の疾病の患者の家族や遺族	病気は自分から求めてなる人はいません。ただ負担が少なく済むことがベストです。国会議員さんの税金を無駄遣いせずに必要な人々に使う方が生きた税金の使い道だと思います。
女性	70代	がん以外の疾病の患者の家族や遺族	難治の病であることでさえ辛く大変なのに、このうえ療養費の負担で不安が増す。患者に寄り添った安心して治療できる医療体制を維持してほしい。
男性	80代以上	がん以外の疾病の患者の家族や遺族	がん治療は長い期間が必要です。医療費がたかくなると大変です。
男性	80代以上	がん以外の疾病の患者の家族や遺族	医療費の負担増は、高齢者にとって大問題、物価上昇の中、今でも苦しいのに生活パターンを大きく変えなければ生きていけない。
女性	30代	がん以外の疾病の患者の家族や遺族・その他のお立場	高額療養費制度の負担上限額の引き上げは本当に必要ですか。給与が上がっても、税金で取られ、制度の改悪で国民の負担は増えるばかり。国民を殺そうとしているとしか思えません。
男性	40代	がん以外の疾病の患者の家族や遺族・その他のお立場	国民全体で負担することには賛成。そのためには所得制限や年齢制限を設けず、全国民が同一の割合で負担をするべきだと思う。本人や家族が、患者の延命治療を断る選択肢を、もっと一般的にしても良いと思います。
男性	40代	がん以外の疾病の患者の家族や遺族・その他のお立場	セーフティネットの土台を崩すもので反対です。税や保険料の累進強化が進み、負担が増える一方で給付も絞られるのであれば、信頼感が損なわれていきます。
男性	60代	がん以外の疾病の患者の家族や遺族・その他のお立場	癌だけでなく突発的な要因によって長期の入院や治療が必要になるケースは多くあります。これを補うことに対して各人が多額な医療保険をかけるのはナンセンスだと思います。高額療養費制度は非常によい制度でした。この限度額引き上げは今後さらに進む高齢化社会に対して逆行することであり、再考をお願いしたいと思います。

男性	60代	がん以外の疾病の患者の家族や遺族・医師	治療や療養が長期になると、どうしても積み重ねでの負担が多くなり気づけばいろんなところに制限がかかってきます。時には治療で思わぬ出費が出ますし、それが長く続くこともよくあります。少し実情をよくヒアリングしてから決めて欲しいです。
男性	40代	がん以外の疾病の患者の家族や遺族・医師や看護師以外の医療関係者	負担上限引き上げにて、治療が受けられない方ができるのはありえない。
男性	50代	がん以外の疾病の患者の家族や遺族・医師や看護師以外の医療関係者	これ以上の負担は生活を圧迫します。もし
男性	30代	がん以外の疾病の患者の家族や遺族・回答しない	全体最適の観点から高額療養費というセーフティネットから手をつける姿勢に疑問を感じます。高齢者を含めた全体の保険料や税制の議論の最後に来るべきものであって、ここが先行する合理的な理由を説明してほしいです。
女性	40代	がん以外の疾病の患者の家族や遺族・看護師	高額療養費制度の負担上限額が引き上げられると、医療費の負担が大きくなり、働きながら治療を受ける人にとって生活自体がたち行かなくなり、何のために治療を受けるのか、本末転倒の状況になります。最悪、自殺を選択するような状況まで追い詰められます。今一度、医療費における他の制度も含めて見直しをしていただきたいです。
男性	40代	がん以外の疾病の患者の家族や遺族・看護師	妻がリウマチで年間60万程度医療費を支払っています。医療従事者は賃金が上がりにくい報酬体系であり、そこまで所得が上がるが見込めない中、リウマチの妻とこれから学費等が必要になる、現在、小学生の子どもを養い続けるのは非常に難しいことが予測されます。そこに加え、高額療養費の負担上限を上げられると、支出がふえるため、生活が苦しくなることは自明です。国民の支出を増やす方向性では無く、今の税制体系を見直し、不要な支出をカットする方略になることを、切に願います。
女性	40代	がん以外の疾病の患者の家族や遺族・看護師	自分の子供が2人、主人が難病で病院にかかっています。どうしても削る事のできない医療費、引き上げには反対です。



女性	50代	がん以外の疾病の患者の家族や遺族・看護師	必要な医療が受けられず、命に関わる方も出てくると思います。政府は国民を見捨てるような事ばかりしています。必要な医療を必要としている人が負担なく受けられるようにして欲しいです。
女性	20代	医師	今の上限額でも、治療を継続できない人がいます。これ以上引き上げたら、経済的な理由で治療を断念する、延命を諦める人が、増加していきます。また、所得増加に伴う上昇率が高過ぎます。いくら年収が高くても、毎月30万以上支払える人はどのくらいいるのでしょうか?年収が高い人も、扶養してる家族が多かったり、介護を行っていたりと事情もあるでしょう。高額療養費制度は一度のことではなく、継続的なものです。引き上げは、国として病気の人を見捨てるという意思表示と解釈します。
男性	30代	医師	所得を基準に負担額を決定しているが、手取り収入を考慮すると十分に医療費負担のみで生活が破綻する水準であり、保険制度の体をなしていない。必ずしも付加給付があったり、上限に達するケースばかりだけではないため、医療負担を苦し治療を諦める事例も考えられる。また、上限引き上げによる保険収入増過分は大勢を変える金額ではなく、それ以上に病気の経済的リスク評価を大きく上げてしまいコストベネフィットに合わない。
男性	30代	医師	日本の保険診療は、収入の大小関係なく国民が最先端の医療を受けられる点において、世界に誇れる医療体制です。高額療養費制度を改悪してしまえば、その長所がなくなってしまいます。引き上げないでください。金銭の問題で患者自ら救命を諦める姿は見るに耐えません。
男性	30代	医師	ある程度収入のある現役世代が、税だけでなく医療において格差をつけられ、場合によっては治療を諦めることが既に現場ではみられており、その可能性が増えるものと思われます。患者に関わる医師、将来患者となりうる一個人として、過度な負担増加に反対いたします。
その他	30代	医師	昨今のがん治療の超高額化は確かに頭の痛い問題であるが、現状でもいわゆる現役世代から「薬が高額なので払えない」という相談を受けることが多い現場の人間としては到底許容できない施策である。医師という福利厚生を極めて乏しい環境での一労働者としても他人事ではない。特に患者が若年の場合は生計を立てている当人の稼得が疾病で低下することを加味すると、若年患者ほど相対的に困窮する。それは不正義ではないのか。再分配原則から、社会保険料の累進制や給付の"壁"の存在には納得しているが、昨今のあらゆる指針において"壁"の上限設定が低すぎており、スタグフレーション下の日本において市民の生活を破綻させる方向とを感じる。

女性	30代	医師	乳がん患者を治療している医師として、今回の引き上げに反対します。がん治療、とくに抗がん剤、分子標的剤治療は長期にわたります。昨今新薬の登場が目覚ましく、治療費が上がっているために保険の見直しをしないと破綻してしまう懸念があることは理解します。しかしながら、収入が多い人はその分多く保険料を払っているのに、自分が治療を受ける際にも多く払うのは理解に苦しみます。実際に、現在でも高額療養費の上限が高いために高額の治療に躊躇される方がいらっしゃいます。その一方で0割負担の方がいることに釈然としない思いをすることがあります。国民全体で議論が必要です。
女性	30代	医師	AYA世代と呼ばれるような若い世代でがんになるというのは、罹患の確率が低くともかかってしまえば生活に与える影響はとても大きい。一方で病気により介護が必要な状態になっても、介護保険が使えないなど福祉が手厚いとは到底言えない中、さらに医療費の負担まで負うことになれば、未来ある若者が治療を諦めざるを得ず、なんとも報われない世の中だと絶望するしかない。大企業の健保であれば付加給付により過大な手出しはまのがれることができるが、所属している会社や加入している保険制度によって受け取れる福祉が異なるというのは、応能負担の域を超えている。
男性	30代	医師	過不足ない医療提供の提供が社会保障において最重要である。全体的に負担を増やすのは納得できるが、20～69歳が社会を支えているのにその層の負担を増やしすぎではないか。
男性	30代	医師	非常に厳しい施策だと思う。自身が医療を受けるときですら、若年者であればあるほど厳しいという印象も受ける。社会復帰も困難になるのではないか。
男性	30代	医師	高額療養費自己負担額引き上げは、特に就労中の生産年齢世代に直接影響するものである。悪性腫瘍や難病指定のない自己免疫性疾患に罹患する者にとって、月間の負担額上昇は長期視的に膨大な負担増につながる。治療のため生活水準を落とすことにつながり、疾患に苦しんで闘病する患者にとって害悪とか言い得ない。これらの疾患を有する患者にとって、収入源の確保、自己実現、社会との繋がり確保等の意味合いで就労の継続は非常に重要であるが、自己負担額増加はこれらの患者にとって労働意欲を削ぐものであり、ひいては生産世代の収入減につながり、国としても結果的に税収減に繋がると考える。本邦はいつから共産主義国家になったのか。

女性	30代	医師	物価高の中、年収がある程度あっても子育てにお金がかかり、家計は決して楽ではありません。晩婚の影響もあり、子供が成人する頃には50代後半や60代は当たり前です。つまり、子育て中に病気になる可能性も高いです。お金の不安なく病気の治療をし、子育てをできるように、考えてほしいです。まず改善すべきは、海外の方の保険診療だと思います。最近、都内の大学病院は、海外在住の方(主に中国)が日本の保険診療を受けられるようビザや保険証を作ることを取り計らうブローカーが存在します。日本語も全くわからず、日本に住んだことがないのに、日本の保険診療を受ける例が多発し医療現場も困惑しています。そちらをどうにかして欲しいです。
男性	30代	医師	社会保険制度の根本の意義は、疾病による経済的死を避けることにある。その意味では全ての人が回避できる必要がある。しかし今回の高額療養費により最大で年収の1/3を医療費自己負担として払う可能性がある。明らかに低所得者世帯より負担割合が大きく、強い逆進性を招いている。医療費全体の圧縮のため、「痛みを伴う改革」の一環として全世代、医療職も痛みを伴う中で、患者の痛みも伴う高額療養費の引き上げが行われるのであれば受容するが、いたずらに現役世代の高所得者から徴収し社会保険制度を維持しようとする小手先に終始するのであれば、最悪の形で制度崩壊を迎えるのを早めているだけに等しい。
女性	30代	医師	乳癌患者の診療を行っています。現在日本国内のガイドラインにて推奨されている治療をするのでさえも、高額療養費制度を活用しないと成り立たないものがあります。もちろん標準治療ですので、こちらとしては治療を勧めますが、しっかり働いて税金を納めている程、金銭的負担が辛いと治療を渋られる方がいます。生活保護の患者さん等が金銭的負担について考えずに治療を受けている一方で、十分に働いて納税している人が報われない現実に心苦しくなります。また、自分も医師として働いていて、罹患した場合には同じ状況になることが予想されます。治療を受けることが平等でないように感じます。
回答しない	30代	医師	がん等の病気にかかっても、高価な治療を受けながら社会に参加して働いている人はたくさんいる。高額療養費の引上げにより、金銭的な問題から治療を諦める人が増えることは、さらなる経済的な損失をもたらしかねない。
女性	30代	医師	血液内科医です。ほぼ一生内服したり点滴の化学療法をしなければいけない患者さんをたくさん外来でみています。民間がん保険の支給も外来治療では限界があり、今回の引き上げで治療を諦めざるを得ない方が多く出ると予想されます。医療費の問題はありますが、働く世代のがん治療に支障が出ないようにして欲しいです。

女性	30代	医師	<p>現役世代と頑張っている高所得者への裏切り行為である。この制度が適応されたら、高所得者で高スキルの人間が病気になったら退職して生活保護となる事が最適解になってしまう。社会参画を行わせないのは人手不足に拍車をかける。</p> <p>そもそも抗がん剤治療は普段の生活を滞りなく行う事が目標。</p> <p>すでに就労していない生産性のない高齢者に抗がん剤治療をする社会学的意義について要検討されるべきである。</p>
女性	30代	医師	<p>現時点の高額療養費制度でも対応できない患者もたくさんおります。政府としては、それならば生活保護申請すれば良いというスタンスかと思いますが、急激な生活水準の変化は患者の負担になりますし、持続可能性の観点からもその考え方には疑問が残ります。</p>
男性	30代	医師	<p>高額療養費こそが最も必要な保険制度です。私は血液内科医で、若い白血病患者さんの治療を行っていますが、入院治療や仕事復帰、復帰後の薬物治療でいつも障壁となるのは経済面です。高額療養費の引き上げは、せめて現役世代は除外すべきです。</p>
女性	30代	医師	<p>がん診療に携わる医師です。生活保護の方が金銭的な面では思い通りの保険治療を行えるにも関わらず(医師が生活保護を理由に治療を手控えることは法律に悖ります)、低所得の方が経済的な理由で治療を断念される場面を多く見てきました。様々な化学療法が可能となる中、免疫チェックポイント阻害薬を含めた高額な薬剤の使用により医療費が高騰しているのも事実と考えます。しかし、高額療養費制度の負担上限額引き上げで治療を断念される方(そもそも全身状態的に化学療法が適応されるのは若年～中高年が多いですし、高齢者の場合も負担するのは介護者である同年齢層と考えます)国としても意図するところではないのではないのでしょうか？</p>
男性	30代	医師	<p>現役世代の負担が重すぎる一方、高齢者は収入がなければかなりの資産があっても負担額が少ないという世代間の不平等が生じている。負担額引き上げには大いに反対。その前に世代間不平等を是正し、所得ではなく資産額に応じた負担割合になるよう制度設計すべきである。</p>
女性	30代	医師	<p>散々税金をしっかりと納めている層が癌になった時に負担額が高すぎて新薬が使えないのに生活保護で生きてる人が易々とそちらを使える現状を法制度で正してからにして下さい。それが無理なら日本は新薬なんて保険適用にするんじゃない政府のバカタレ。</p>

女性	30代	医師	実際に生活保護や非課税世帯は標準治療を受けれていて、働いている人は金銭的に治療を控えるということが起きています。働いて多額な保険料を納めているのに...とってしまいます。累進課税制になっているのであれば、保険サービスに大して同じ負担で良いのではないのでしょうか。
男性	30代	医師	所得で負担額上限を決めるのではなく、年齢で線引きが必要だと感じる。具体的には現役世代やその子供は10万以下、80歳以上は一律30万円程度と年齢と支払った保険料で調整すべき。実際の保険料を支払っている現役世代を守る制度に変えて欲しい。
男性	30代	医師	若いがん患者の中には高額療養費でなんとか治療を続けている方がおり、引き上げは望ましくない。
女性	30代	医師	反対です。いまの抗がん剤治療は高額かつ継続して治療が必要になります。治療を完遂すれば完治し、その後も働ける人の将来の可能性を奪うものだと思います。また上限額が高いために、高額療養費の適用にならず、毎月多額のお金を払う必要が出る方が現れるかと思えます。長期的に治療が必要となる方の対応も検討いただきたいです。
男性	30代	医師	治療の選択肢が狭まってしまうことを危惧します。また闘病患者だけではなく、そのご家族にも負担が強いられてしまう。
女性	30代	医師	現役世代のがん患者こそ負担を軽減すべき世代であり、社会的経済的に最も負担の大きい世代に対して行ってはならない悪手である。経済的負担で治療を断念せざるを得ない状況を作り出してしまふ。断固として反対の立場である。
男性	40代	医師	若年の担がん患者ではがん治療と同時に仕事の継続困難、教育、親世代の介護と多大な負担がかかる状況がしばしばみられます。持ち家を含め資産がない方も多く、前年所得のみで自己負担額を決定すると現状でも高齢世帯と比べて重い自己負担だと考えています。
男性	40代	医師	勤労意欲を削がれる
男性	40代	医師	人の生き死にを些細な所得額で差別化し蔑ろにする、およそ国が主体となってやるべきではない棄民政策。
男性	40代	医師	累進課税と所得制限の併用は許容できない。
男性	40代	医師	がんや移植後のGVHD治療などで、治療費負担を理由に新規薬剤を控えている現役世代の患者もおり、これ以上の負担増はアドヒアランスの低下から病状悪化につながりリスクがある。患者によっては高額な検査もなるべくやめてほしいと言われることもある。

女性	40代	医師	治療に関する負担は、一律にして欲しい。所得で差を設けなくて欲しい。公平に治療しなければいけないし、そうするが、生活保護者をはじめ低所得者への陰性感情は増すばかりです。
男性	40代	医師	現役世代こそ手厚くすべき
女性	40代	医師	若い世代、納税している世代はすでに多額の税金を納めています。高額療養費制度を使用するような疾患を患った場合に、働きながら療養するのは困難で収入の激減が予測されます。また子息の学費など多額の費用が必要な世代でもあり、生活や子供のために自身の治療を諦めるようなことも考えられます。一方で医療現場では、主治医意見書では軽労働可能と判断されるような方が生活保護費を受け取り、無償で診療を受けているのをよく見かけます。先日も手術を希望しそのために多額の費用をかけて術前検査、準備をした方が、自己都合(入院が面倒)で直前にキャンセルされました。そんな理不尽な状況を見ていると、働く意欲はどんどん削がれます。
女性	40代	医師	がんや難病の患者さんは高齢者のみならず、児童を含め若年層もいます。こうした患者は親の援助を要し、それ故親の収入が不安定になり、治療が継続困難となる可能性があります。 医療の助けがなければ生命に関わる高額療養費ではなく、日常診療において軽症で通院が必要な層や生活保護の層にご負担いただき、医療費以外の形でセルフケアを高めていく方が長期的には有効だと考えます。
女性	40代	医師	現在の引き上げ案に反対します。高額な医療費が発生する状況ということは、それを選択しない場合に命に関わる恐れがあるような状況であることを示します。年収ベースでその上限がさらに引き上げられようとしています、そんな大病をした際にその年収を維持できなくなる可能性も高いのに、減収が反映されるのに相当な時間を要します。今の案では、その間に失われる命も出てくるでしょうし、何よりそれは高額な社会保険料を納める人がさらに減るだけとなります。若い働きざかりの人達こそ、適切な医療を受けれるチャンスがある制度こそが『保険』ではないでしょうか。
男性	40代	医師	収入で一限的に医療補助を制限すれば特に収入のある若手に不利益が生じる。世代間での負担の不均衡が叫ばれる中、果たしてこれが今やるべきことなのでしょうか。社会全体の利益を将来性も考慮しながら制度設計して欲しい。
男性	40代	医師	患者家族の手取りを減らす政策は、さらなる格差社会を招きます。
男性	40代	医師	高額療養費の引き上げは、現役世代のがん患者にとって、生存権の侵害に当たる。現役世代の健康な方には負担が増えないというだけで、本当の問題を隠した政府の詐欺行為、犯罪行為に他ならない。

男性	40代	医師	医療費が増大して自己負担を増やさざるを得ないのはわかりますが、現状の不公平感をさらに増加させるような方向へ動くのはあまりにもひどい、と感じています。すべての世代が均一に負担すべきと考えます。
男性	40代	医師	負担額引き上げが異常な金額であり、しっかり働いている人が馬鹿をみる改悪です。実質高齢者優遇の政策であり、不平等極まりない。撤回、あるいは再考をお願いします。
女性	40代	医師	国の医療費が高騰しているのは対象すべき問題だが高額医療費負担の引き上げは悪手すぎる。まずは無駄な医療の保険適応(風邪に抗菌薬など)の整理から。
男性	40代	医師	所得の高い人が社会保険料を多く納めなければならないのは仕方がないとしても、所得に応じて高額療養制度の負担額上限が異なり、著しく高い上限が設定されるのは、社会のセーフティネットの体をなしていない。高額所得者に対する逆差別である。
男性	40代	医師	あまりに患者負担負担が大きすぎる比較的高収入の方の負担が特に大きすぎる
男性	40代	医師	反対
女性	50代	医師	一番負担が大きくなるのは現役世代、働きながら子育てをしながら長期に治療を受けている世代です。高額療養費制度の負担上限額が引き上げられると、治療継続をあきらめなければならない人も出てくるでしょう。仕事続けるためにも子どもを育てていくためにも治療を継続することが必要なのに。社会にとっても損失は大きいです。
男性	50代	医師	何らかの対策をしないと医療費高騰に伴う保険診療の破綻は避けられないのだと思います。しかし医療を受ける側からすると、収入が多ければ毎月負担が多くても対応可能なわけではなく、現役世代は自分以外への支出も多いので自分の治療は諦めて家族への支出を優先するか、極論すれば世帯を分けないと迷惑をかけると思うかもしれません。国の行末を考えた時に現役世代が守られないと国としては衰退するでしょう。本当に医療に割く予算がないのか国民には分かりませんので、そこも含めた透明性の高い議論をして頂きたいです。任意保険会社の動きも気になりますが。
男性	50代	医師	納税者ほど医療を諦めなければならない制度なんて狂ってる。

女性	50代	医師	手術も抗がん剤治療も携わっている医師です。手術など通常その月だけの医療費の高額の支出と、抗がん剤治療など継続的な支出は異なるので(補助療法と再発治療もまた異なる)、今も多数回該当はあるが、1回目はどの世帯でももっと自己負担を増やして(そのために生命保険もある)、2回目以降の減額など、そこから段階的な減額で長く治療を続けられるようにしてほしい。正直、保険料からすでに多く払っているのだから、支払いでもまた多く負担するのはやはり不公平すぎる。高額療養費制度があるから生命保険の有意義さが際立たなかった。高収入者以外ももっと活用もできるようにすればいい。
男性	50代	医師	故金子委員、その他多くの患者会が血の滲むような努力をして現行の高額療養費制度が確立され、そのおかげで自分も患者さんの経済状況を考えつつ安心して高額な分子標的治療を施せております。3ヶ月負担に加えて現行の上限までの支出で良い現状まで行政と患者・医療者が折衝し確立されてきたと思いますが、今回の改訂ではどのようなプロセス(金額の根拠や実際の該当患者がどのようなプランで支払えるシミュレーションをなされた)で決定されたのか?私は医師で待遇は悪くありませんが、まず今回の上限額の上方修正では支払えず、標準治療を断念すると思います。日本の医療行政はそれで良いのであれば、我々現場もそれに応じた対応が必要でしょう…
男性	50代	医師	生活保護と高齢者ばかり優遇し、現役世代に更なる負担を強いる制度で、許せない。
男性	50代	医師	今の医療費では限界です 日本の制度を見直す必要があります
男性	50代	医師	高額医療費制度を利用するような病気になった場合、前年度の年収が高かろうが、その時に仕事を続けられる可能性は低く、月の収入は不安定になると思われ、貯蓄があったとしても、月に45万円が医療費で消えるのは、流石に厳しいと思います。
男性	50代	医師	治療は収入減につながるのに、長期にわたって医療費が高みます。そして、治療成績が向上すれば、その期間が長くなります。生活苦や経済事情から治療を断念することにな繋がりがねません。とても生活できなくなります。
男性	50代	医師	これ以上の負担は患者さんには無理です!!
男性	50代	医師	医療費本人負担、特に高額医療費の負担を上げることは、頻度が少ないが生じた際に個人に大きな負担のかかるリスクを軽減するという保険制度の趣旨に合わないものと考えます。



男性	50代	医師	働き方改革で医療現場は散々な目にあっています。将来の医療を担う若手医師の修行の機会が減り、上位医師の負担が半端ないです。国の愚策の代表例でしょう。診療報酬は低く、形成外科医希望者は増える一方。患者目線では切り捨てとも捉えられかねない今回の制度改正。呆れて声が出ません。
女性	50代	医師	<p>癌治療薬が毎年毎年、新たな薬が出てきてたくさんの方々が仕事を自分のペースで調整しながら治療を継続しています。</p> <p>過度な自己負担が進むと治療継続を断念してしまう例もあります。</p> <p>今まで保険料をたくさん収めて、たくさんの人を手助けしていた、納税者ほど自分が病気になった時に十分な支援を受けられないとは、保険制度としては異常です。</p> <p>治療をしっかりと社会復帰してこそ、また社会保険料を収めて、病気の人を支えられるのです。</p> <p>支えられる人間の総数を減らす事は皆保険制度を破壊します。</p> <p>今の日本の人口動態や、医療の高度化、また現代だからこそその死生観などを見直し、抜本的に社会保障制度を新たに作り上げる必要があります。</p>
女性	50代	医師	<p>術後の再発予防の薬物療法は生存率を上げるための家賃よりも高い薬代を年単位で続けなければならないため、治療を断念するケースが増えると思います。治療を断念する結果再発率の上昇も懸念され、働き手がますます減ることになると思います。</p> <p>がんばって働けば働くほど医療の負担が大きくなるのは単純に疑問です。</p>
男性	50代	医師	<p>今般予定されている高額療養費制度の上限額引き上げは、人生を楽しみ、仕事や家事を通じ社会を維持する世代の生活を破壊する。疾病に怯えながらの生活は、消費や社会活動を萎縮させ、人心の荒廃を将来して日本国の衰退に拍車をかけることになる。風邪薬や胃薬、湿布など、保険適応を外すべき医薬品は存在する。他にもまだまだ無駄がある中で、高額療養費の負担限度額を上げるのは理に叶わない。</p>
男性	50代	医師	<p>日本はSDG 3.8にも掲げられているUHC(Universal Health Coverage)の実現のためにこれまで国内外に貢献してきました。その達成指標の一つである個人支出に占める医療費の割合は2021年の調査で13.2%となり、目標とされる10%を超えています。政府としてUHCを諦めるのか、支出の割合をどの程度まで引き上げるのが妥当と考えるのか見解をお伺いしたいです。</p>

男性	50代	医師	患者の負担額が多すぎます。これですと、経済的に治療ができなくなる患者さんが増加します。医療費を補填する方策は他にもあります。がん医療でも無駄な医療が多いです。無駄な医療に関しては、choosing wiselyでエビデンスが示されています。それをまず、減らすべきです。
男性	50代	医師	この制度は世界的に見ても日本の医療が国民に負担が少ない上で高度な医療を受けることができる事の基礎だと思います。ある程度の調整をしながらしっかり維持してほしい
男性	50代	医師	高額な薬剤が増え医療財政が厳しいとののは分かるが現役世代の社会的に生産性の高い人たちが現実的にベストな治療を受けられなくなる。生保患者は受けられるのに。老人医療や生保の医療費を削ってから高額医療費の引き上げを行うべき。
男性	50代	医師	三大疾病のなかで、癌のみが長期間、高額の治療を必要とする。ただでさえ、癌と診断されて不安のなかにいる患者さんに、さらに経済的不安を負わせるものであり、撤回すべきである。
男性	50代	医師	こんにちは。相原病院で乳腺科をしている相原智彦です。年収が高いと言われる方でも、自己負担の高さから、治療を断念される方は決して珍しく有りません。今の自己負担の額は高すぎると感じています。さらに上限を上げるなんて、狂気の沙汰とした思えません。引き上げに反対は当然で、むしろ引き下げる様に交渉する必要があると感じます。医療者が言っても役所には無視されるだけなので、申し訳ないですが、患者団体の皆さまに頑張って頂ければ幸いです。現場からは以上です。伏してよろしく申し上げます。
男性	50代	医師	所得が激減することもあるがん患者等の高額医療の対象患者の生命の危機を招く点から反対です。これに限らず、本来所得税の累進課税強化等のシンプルな仕組みで行うべき所得の再配分を複雑なシステムで行うことは、社会の分断からの不安定化と行政の無駄の観点から強く反対します。
男性	50代	医師	患者の救済が不十分
男性	50代	医師	医療費負担の不公平感が増すと思います。すでに累進課税で余分に負担しているにもかかわらずさらに負担を増やすのは納得いきません。
男性	60代	医師	がん治療用の医薬品が高額化しつつある現状、負担上限額を引き上げることは、がん患者さんの選択を狭めること、また負担増による社会生活への影響も大きくなり、医師として決して認められません。断固として反対致します。
男性	60代	医師	誰もが平等に標準医療を受けられるように負担額上限引き上げはやめてほしい。現在の状況ではむしろ引き下げを検討すべきだと思う。

男性	60代	医師	絶対にこんなことがあってはなりません。生活の心配なく皆が標準治療を受けられるようにならないとおかしいです。いつからこんなことを平気でやろうとするようになったのか。
女性	60代	医師	高額療養費の上限引き上げは、長期に治療が必要な患者さんの命に直結します。社会保障費の高騰が問題だとしても、このような弱者切り捨ては論外です。医療費を節約できるところは他にあります。
男性	60代	医師	反対
男性	60代	医師	実際に医師としてがん患者さんの診療を行うと、自己負担分が高額となり、分子標的薬や化学療法を諦める現役世代の方が散見されます。現役世代の方の負担が相対的に多くなる高額療養費制度の改変は避けるべきと考えます。
回答しない	回答しない	医師	引き上げによって必要な治療を受けられない患者さんが増えることを考えると反対です。
女性	20代	看護師	高い保険料を払っている人が病気になって、安い保険料の人より高いお金を払わなければいけないのは保険ではない。
女性	20代	看護師	医療が進歩するに伴い医療費も高くなるのはわかります。でも、引き上げる項目が、違うと思います。わたしは、寝たきり老人に対して、家族が年金をもらうだけに広い意味での延命治療をしたり、寝たきり植物状態になることがわかっているのに、本人の元気な時の意思を無視して回復の見込みのない治療を高齢者にすることが多い、その制度は変えませんか？
女性	20代	看護師	現役世代の所得に応じた引き上げではなく、延命治療の年齢による線引きなど、医療費を削減できる項目はいくつもあると思います。働き世代のがん患者さんなど、仕事と治療を両立されてる、国にとって生産性のある世代を苦しめる方針は国の存続を考えたときにも痛手だと思います。※生産性のない人を無価値としている訳ではないです。このような保険医療制度のままでは、今の医療の質の担保は数年のうちに難しくなってしまうと思います。私の周りでは、誰も望まない無理な延命に、人員と多額の税金を投じている現状に嫌気がさして看護師を辞める人が多発しています。このような政策は財源を確保するという目先の利益しか見えてない気がします
女性	20代	看護師	治療費は患者や家族にとって非常に負担となるため、高額療養費制度の負担上限額引き上げはかなり痛い。これは税金の無駄遣いではないため早急に引き上げを取り下げてもらいたい。

女性	30代	看護師	がん相談に従事する看護師ですが、現行の高額療養費制度を以てしても長期的に治療をしているがん患者から金銭的な事情を理由に治療継続を躊躇う方がいらっしゃるのでもこれ以上引き上げとなると金か命かという問題がより鮮明に生じる可能性を危惧します。一律引き上げではなく条件を作ったら良いと思います。
女性	30代	看護師	どんな年収の人であってもいつ何時襲いかかるか分からないのが病気です。そもそも高額医療に対する自己負担を少なくするための制度なのに、負担上限額を引き上げて医療を受けることができなくなるのは不公平ではないでしょうか。
女性	30代	看護師	みなさんギリギリのところ、やりくりしながら治療を続けている方がほとんどです。今回の改正はそういう人達を崖から突き落とすようなものです。断固反対します。
女性	30代	看護師	フリーランスは働けなくなれば、訴訟がない上に、働けてた時のベースの支払いを求められるこれは生活保護になれてことでしょうか
女性	30代	看護師	安心して治療を受けられるように、負担上限額を上げることは絶対にやめていただきたいです。
女性	30代	看護師	貧富の差が大きくなってきていて、中間層であっても生活に余裕のない人が多いように感じる。同じ世帯年収でも一人暮らしなのか、子供が多いのか、世帯は別でも介護が必要な親がいるなど、各家庭で状況が異なるため、年収だけでひとくくりにするのはどうかと思う。医療費はこれから増額の一途だろうし、負担上限額引き上げは致し方ないと思う。その前に政府としても民間保険を勧めるなど、早めに対策を国民にわかりやすく発布していくべき。
女性	30代	看護師	高額医療の方々は単回だけの治療ではありません。月に何回も病院に通い、本当は治療の薬・点滴の量を増量したいところを高額という理由で拒否される事もあります。現状ですら、そのような状況があるのにも関わらず、高額医療費値上げはあり得ません。
女性	30代	看護師	不妊治療の際に高額療養費制度のおかげで経済的負担が緩和され、治療を継続することができている。上限の引き上げによって、今後治療を諦めることも考える可能性があり、反対です。ただ全面的に反対というわけではなく、高齢者(特に90代)の手術、治療において、明らかに加齢によるものに高額な医療を提供することは本人や家族、医療者の負担不要なのではないかと思っている。高額療養費制度の負担上限引き上げにより、治療を何でもかんでも受けるのではなく、自分で考えて選ぶことができ、医療負担の軽減につながるのではないかと考えている。

女性	30代	看護師	お金がないから必要な医療が受けられない人が亡くなってしまふなど悲しいことが起きると思います。考え直すべきだと思います。
男性	30代	看護師	高額医療費を払ってでも生きたい、生かしたいのは若い世代であり、そこに負担を強いるのは国の存亡を脅かす行い。定年繰り上げや現役年代の繰り上げがある以上、高齢者の医療費負担を上げるのが道理である。医療費の無駄遣いもまた高齢者に多い印象があるので根本的な見直しが必要。財政が厳しいとか戯言を言う前に、限られた財源で国のお台所を回して、それでも国民の負担を強いるならまずは高齢者から徴収するべきだと思う。財務省も一度解体すべき。日本政府の膿瘍でしかない。
女性	30代	看護師	給料上がらないのに負担ばかり大きくなってもっと国民のことを考えろ!
女性	30代	看護師	若年層で必要な治療を金銭的な問題で諦めてしまう人が出てくるのではないかと心配です。
女性	30代	看護師	がん治療に携わっていたものとして、昨今は免疫療法薬など高額な医療が増えてきています。治療が必要である患者が資金難を理由に治療をあきらめることや経済的な困難を理由に死を選ぶことに繋がる非常に懸念すべき案だと思っています。国全体の医療費支出で介入すべきイシューは他にもたくさんあり、優先順位が異なっていると感じます。
女性	30代	看護師	がんにより就労を制限される方が多くそれに加え治療費の負担を患者に課するのは不適切だと思う。費用が払えず、治療を受けられないことはあってはならないと思う。負担を課すならば就労や治療中の収入保障は同時に行わなければならない。
男性	40代	看護師	がん患者にとって高額療養費の負担増は、長期間続く治療を中止するきっかけになり、長期治療をする血液がんは特に影響が顕著だと思います。納税者は治療継続からの社会復帰・労働参加によって再び社会保険料を払うことができるため、特に支援する必要があります。収入増加が見込めるのであれば物価は上がって良いと言われているのですが、がん患者はすでに収入低下しています。したがって医療費増加は、収入と支出の両方の負荷が増加することになります。そのため、傷病手当金の金額増加と期間延長、障害年金の金額増加などの社会保障と合わせて進めるべきではないでしょうか。
女性	40代	看護師	がんの治療が始まる時、大半の方が経済的負担について心配されます。現行制度でも、治療に限界を感じている患者を間々目の当たりにします。民間の生命保険に関しても、通院治療に関するカバーは不十分です。治療を続けていくための命綱となっているのがこの制度です。改悪としか思えません。

女性	40代	看護師	新しく認可された抗がん薬は、かなりの高額です。それも、増悪まで続けるという回数制限のない薬剤がほとんどです。現状でも金銭面を理由に治療継続について不安を抱えている患者は多くおります。必要としている患者に、必要な治療が受けられる制度であってほしいと思います。
女性	40代	看護師	闘病するためには、お金が必要で生活も合わせて経済的に厳しいと考える。もう一度、状況を整理して対象者の見直しを求めます。
女性	40代	看護師	国民の経済を逼迫するような法案です。成立して欲しくありません
男性	40代	看護師	社保の原資を稼ぐことの出来る現役世代にこそ高額医療費負担を減らすべき。
女性	40代	看護師	8万円でも高いのにさらに値上がりしたら治療を諦めなければならなかったり借金したりしなくてはならなくなってしまう富裕層しか治療できなくなってしまうむしろ引き下げして欲しいくらいです
女性	40代	看護師	働けば働くほどに医療費が上がり、子育て世代ががんになった場合など、限度額を払い続けながら教育費等維持することが困難になる。単身の働きざかり世代ががんになり退職した場合も抗癌剤等継続するだけですぐ貯金が尽きる可能性あり。今後医療費ゆえに治療を諦めることも多発する。一方で生活保護や後期高齢者はどんな治療でも、在宅医療サービスも受けられる現状に医療資源分配の圧倒的不公平さを感じる。
女性	40代	看護師	なぜ一番働いて社会保険料納めている層が治療を諦めなくてはならないくらいの費用を払わなければならないのか。
女性	40代	看護師	治療をし、薬の副作用や体の症状をコントロールしながら、仕事と治療を継続できる人は少ないです。家族の力を借りながら、なんとか生活している方もいらっしゃいます。物価があがり、賃金があがらない世の中で、さらに治療費にお金が増えるとより生活が困窮し、治療を放棄し、生存が厳しくなります。生活保護の方が増えると、より税金の支出が厳しくなると考えられます。他国でなく、自国の必要な税(地震の復興や国民が生活しやすい)に活用する努力をしつつ、高額療養費の負担は今まで通りか、アピアランスケアなど、人々が生活しやすいように整えられ、日本国民がより安心して誇りを持って生活できる世の中を期待します。
女性	40代	看護師	引き上げの前に、知らない人が多数いるんです。だから病院に来ない人も仕組みも一般人や、高齢者には難しいです。在宅では病院と違い説明は私達で理解されません。引き上げするなら、一緒にわかりやすい制度を国民に! <a href="mailto:tomi.grandmother@icloud.com">tomi.grandmother@icloud.com</a>

女性	50代	看護師	物価高の中で医療に関する自己負担をこの時期にあげるのはさらに生活がくるしくなります。賃金上昇してから検討開始してほしい。また自分は看護師ですが、医療従事者として勤務してもかなり負担増になります。精一杯働いている上に仕打ちのように感じます。
女性	50代	看護師	現在でも、がん治療に伴い毎月決まった金額の医療費がかかっている、経済的な不安を抱えている方が多くいらっしゃいます。オーダーメイド医療が進むにつれて、限度額上限の出費は、患者さんが治療を選択できない状況を生み出しかねないと思います。
回答しない	50代	看護師	誰でも病気になる可能性があります、誰でも高額な医療費を払える訳ではありません。高額な医療費を払えない場合は十分な治療が受けられなくなります。金額で生死の選択を迫られることが無いよう、高額医療費負担上限の引き上げに反対します。
女性	50代	看護師	総合病院婦人科外来勤務看護師です。当地では子どもが三人以上おられる方も多い地域です。婦人科には幼少の子どもさんを複数抱えて、難しい癌にかかれ精一杯の治療を受けられているかたがおられます。お仕事をやめなければならず、お子さんの将来のための資金も必要な世代の方々にどうか負担を増やさないで下さい。高齢の方にも高額なので薬は要りませんと仰る方もおられます。本当は続けたいと思っても独居でパートタイマーの方などは苦勞しておられます。どうか国民が命をつなぐ希望を奪わないで下さい。日本はこの制度で国民が希望を持っています。
女性	50代	看護師	生存期間も長期間のぞめるようになったがん患者ですが、そのための医療費はかなりの負担になります。さらに通院ともなう職場との調整など、働き世代の負担はますます大きくなっていきます。がんを患うということは、家族皆に影響を与えていく状況ね最中に、医療費のさらなる負担には反対したい。
女性	50代	看護師	治療費がかかるという理由で、治療をあきらめる人が、います。資本主義とはいえ、経済的な理由で、生命を諦める人がいるのは、いかがなものかと、思います。
女性	50代	看護師	負担が増え生活が困窮する
女性	50代	看護師	引き上げは厳しいです!ただでさえ物価上昇なのに医療費まで上がるとたまりません!食費等は抑えることができて医療費は抑えられませんので!
女性	50代	看護師	社会保険料の増額に伴い 家計への負担を強いられている中 さらなる負担 アップは治療と就労を両立しようとしている 妨げになるように思う。非常に 矛盾した制度改悪である。もしあげるなら 病気の状態や治療によって社会保険料の方を下げる などの別の対策が必要ではないかと感じる。

女性	50代	看護師	毎月高額な医療費を払わなければならない患者さんにとって、現状以上の負担が増えることは避けるべきだと思います。
女性	50代	看護師	引き上げされることで、希望する治療がうけられない人が増える可能性があります。引き上げには反対です。
女性	20代	看護師・その他のお立場	前職看護師で今はサラリーマンです。年収制限には自分自身はかからないですが、保険料を納めているのに恩恵を受けられない制度に疑問を持ちます。高額療養費制度は何の目的だったのだと思えました。(学生時代から素晴らしい制度だと思っていました)。高齢者の医療制限(必要なものは除く)をかけるぐらいやってくれないと納得できないです。ここまでやるなら治療の年齢制限もあっていいと思っています。(不妊治療も年齢制限引けてるのだから他のハイリスクオペとかも制限かけていいのでは)
女性	40代	看護師・医師や看護師以外の医療関係者	なぜ働いて稼いだら損をする仕組みになってしまうのか。収入に応じて負担が変わるのはある程度は仕方がないけれど、やり方や額が性急すぎると感じる。これから、本当に金銭的理由で推奨される治療方針を諦める人が出てくるのではないかと危惧している。
女性	40代	看護師・医師や看護師以外の医療関係者	手術をして高額療養費制度のおかげで負担を抑えてました。手術を受けてその前後2週間ほど仕事を休み給料が減り生活がキツくなりました日頃の蓄えも大事ですが、高額療養費適応がなければ手術を受けることそのものを躊躇して、さらに悪化していたことでしょうか。治療を受けるな経済的に貧困になれということですか。どんだけ搾り取るつもり?生活保護世帯、税金を払ったこともない健康保険を払う気もない外国人にはあんなに気前よくお金を払うのに?納得いきません。
女性	20代	医師や看護師以外の医療関係者	高額療養費制度の負担上限額引き上げは、がん治療を選択する妨げになると思いました。
男性	20代	医師や看護師以外の医療関係者	社会保険料、年金等セーフティネットとなるべきものが機能しなくなっている。これによってよりお金を稼がない方向へシフトする必要性が出てくるため、国力としてマイナス。取って使うだけなら誰でもできるのでより実践的に実証を重ねて、限りある財源を有効に使うことを望む。
女性	20代	医師や看護師以外の医療関係者	医療ソーシャルワーカーとして急性期病院で働いています。医療費負担が原因で治療を諦めようとしている患者さんを何人も見てきました。応能負担はある程度必要かとは思っていますが、命に直結する医療費負担を安易に引き上げるべきではないと思います。



回答しない	20代	医師や看護師以外の医療関係者	長期にわたって治療が必要となる場合、負担割合が多く、治療を断念せざるを得ない。さらに、納税を多くしているものほど負担が増えるのは制度としておかしい。なぜ、納税していない、納税額の少ない、高齢者や生活保護の受給者が高額医療をタダ同然で受けられ、納税して、今後の日本を支えて行く現役世代や高所得者が生活のために治療を諦めるような制度にしているのか。保険料を多く支払っているのだから限度額は同じで良いではないか。
女性	20代	医師や看護師以外の医療関係者	保険料を払っているのに、必要な時に助けてくれないなら、制度として意味がない
女性	20代	医師や看護師以外の医療関係者	これからの未来にお金の問題で治療に踏み切れない人がいないことを願います。
女性	20代	医師や看護師以外の医療関係者	高額療養費制度を利用して最新の治療薬での治療ができ、生活が改善した人が周りに多くおり、給与がなかなか上がらない中での物価上昇などで厳しい中、適切な治療開始に踏み込めなくなってしまう患者さんを増やしたくない
男性	30代	医師や看護師以外の医療関係者	これ以上国民の負担をあげるべきではない。他に削るところはいくらでもある。(議員報酬等)
女性	30代	医師や看護師以外の医療関係者	高額療養費制度は高額な治療でも金銭面を気にせずその時に最適な治療を受ける上で必要な制度だとおもいます。が、それを超高齢者、患者自身の意思確認で延命希望しないのに家族の希望で治療することは本人の意思を尊重していないと思います。それよりも生活保護などでなんでも無料で最高の治療を受けられる状況をどうかしてください。生活保護費用から1円も払わないのはその他、仕事している人と同じとは言わないので1割でも負担させてください。生活保護の人だけが医療資源を無限に受けられることの方が今後も想定される増大する医療費への対策の一つになると思います。
女性	30代	医師や看護師以外の医療関係者	普段から高い保険料を負担している高所得者ほど高額な医療を必要とする状況になった際に高額な医療費を支払わなければならない政策は異常だと思います。絶対にこれ以上の保険制度改悪を許したくありません。
男性	30代	医師や看護師以外の医療関係者	この前にやれることがあるのではないかと思います。いつまで高齢者の医療費負担を1~2割にしておくのか、社会保障が崩壊していく中で現役世代はいつまで負担を上げ続けられるのか、負担は致し方ないが突然の重病や難病の患者さんのための社会保障なのではないのでしょうか…真っ当な社会保障制度となっていくことを期待して回答させていただきます。

男性	30代	医師や看護師以外の医療関係者	絶対に反対。命に関わる医療ほどお金がかかるのは当然。そこを狙って負担引き上げなど、公的保険制度の趣旨に反する。
女性	30代	医師や看護師以外の医療関係者	現役世代ほど、金銭面で最善の治療を諦める姿を目にしています。医療従事者としてもとても悔しいです。
男性	30代	医師や看護師以外の医療関係者	「高額療養費制度の上限額引き上げ」には反対です。いくら医療が進歩しても、経済的理由・制度の問題でそれを享受できない人が増えてしまいます。日本の医療を前進させるために、他に優先すべき施策があるはずで。病院のロビーは、高齢者の社交場のようになっている光景が見られます。湿布薬を溜め込み、家族に配布している方もみえます。美容のために高額な医薬品を保険適応でもらっている方も見えます。(開業医は「患者が欲しいというから」としか答えません)このような状況の中、現役世代の質の高い治療を制限するのは許容できません。医療職を志願する人も減少するのではないのでしょうか。慎重な議論を望みます。
女性	30代	医師や看護師以外の医療関係者	非常に残念です。過去に家族が白血病になり、助けていただきました。その時のことが印象的で、自身も医療業界で仕事をしています。ようやく年収800万、シングルマザーなので大変ではありますが、幸せに暮らしています。日本の皆保険の素晴らしさ、一方で超高齢化と人口減による厳しさもわかっている、医療業界の課題を解決したくて医療職です。ですが、おそらく、負担上限引き上げが現実になってしまえば、私になんらかの病気にかかり闘病となったら、子供と私で途方に暮れてしまうでしょう。子供のために死こそ避けたいですが、最善の治療を迷いなく選択できる自信がありません。税金もちゃんとおさめてきたのに、本当に悲しいです。
女性	30代	医師や看護師以外の医療関係者	がん治療は新薬登場により近年目まぐるしい変化を遂げています。高額な新薬によって生命予後が延びる一方で、高額医療費制度があっても費用負担に苦しむ方が多数います。負担上限額引き上げによって、闘病中の現役世代が治療を断念するような状況となってはいけません。
女性	30代	医師や看護師以外の医療関係者	生活保護や医療費を負担する方との差が広まるばかりです。生活保護者には手厚く治療を行う医療機関もあるのに低所得層には同様の治療が受けられない現状が悪化すると思います。よって、反対です。
女性	30代	医師や看護師以外の医療関係者	医療従事者の端くれとして必死に働いている若い方がガイドラインに沿った高額な医療を諦め、片や生活保護や後期高齢者がどんな治療でも受け放題なのをみています。これ以上働く現役世代とそれ以外の方の医療負担格差を広げるのは反対です。

女性	30代	医師や看護師以外の医療関係者	現場で業務に従事していますが、小児や生活保護の医療費無料が過剰な医療提供に繋がっていると考えています。無料は良くないです。生活保護が医療費を気にせず高額な治療の恩恵をあたりまえのように受けられる一方、生活保護を受給せず仕事をしている世代で、医療費が支払えず治療を断念するケースも見てきましたが、この構造に強い違和感を感じます。高額療養費制度の負担上限引き上げよりも医療費無料を廃止する検討、ないし医療費無料となる治療の選択肢を低額の治療に限定するような検討、湿布や保湿剤を全て自費診療にするなどの検討を優先して欲しいです。
女性	30代	医師や看護師以外の医療関係者	開業医の週一回の再診などでの受診をngにするなど、開業医優位な保険制度から見直すべきであるとおもう。高額療養費に関して、正直なところ払えない
男性	30代	医師や看護師以外の医療関係者	働き盛りの若い世代に負担を強いる制度はやめていただきたい。そもそもそれを実行しても大した財源確保にならない試算もありますよね。高齢者の医療費負担も増やす方が、財源確保としては効果的では。収入がある若い世代はほとんどの方が、子育てや将来のための資産作るのに必死です。これ以上若い世代を苦しめて、日本で生きるのに絶望感を抱かせないでください。
女性	30代	医師や看護師以外の医療関係者	毎月の入院や外来治療で大変だと思います。引き上げになると、中には治療を断念せざるを得なくなる方が出てくるのではないかと思います。命を守るためにも、引き上げには反対です。
女性	30代	医師や看護師以外の医療関係者	現時点で、生活を維持しながら治療をできる限界の範囲だと思います。現役世代は収入があると言っても扶養家族がいる場合が多く、決して生活に余裕があるわけでもありません。
女性	30代	医師や看護師以外の医療関係者	在宅業務を主にやっている調剤薬局の事務員です。癌患者様にご利用される医療用麻薬はかなり薬価が高いものが多く、訪問診療費等合わせてもかなりの費用がかかります。高額療養費の制度があるから、訪問看護師さん等のサービスも合わせて受けることが出来るのではないかと感じる場合があります。医療費がかさんでしまい、削減しなければならないことは重々承知しておりますが、それならコンビニ受診と言われているほうが問題なのではないかと思います。本件は人権侵害に近いと個人的に感じているので、是非お考え直しくださることを願います。
男性	30代	医師や看護師以外の医療関係者	全世代公平に医療費3割負担した上でそれでも必要であれば負担上限額の引き上げを行うべきでしょう。優先順位が異なると所得のある現役世代に不公平感が溜まっていきます。

女性	30代	医師や看護師以外の医療関係者	がんと診断を受けた後は、然るべき治療により様々なことと向き合わなければならない。(治療のための休職、治療による出費、治療と向き合う余裕、先行きの不安)数えればキリがない。家族がいる、いない、サポートが得られる得られない、背景は様々である。そんな中、信じられるものとして誰しもに共通しているのはお金である。お金があるから衣食住が確保できる、お金があるから治療できる、お金があるから好きなものを買ってストレス発散できる、友人とご飯に行ける、ご飯を作れない時は食べに行ける。高額療養費制度の負担上限引き上げは人間として生活を営むことを拒絶する行為である。議論の場がんと患者と家族を交えて議論し直すべき事案。
女性	30代	医師や看護師以外の医療関係者	現役世代で就労を続けながら治療を続ける方にとって、納税もしながら限度額いっぱい金額を払うのもおかしな話です。また介護や育児などで働けない被扶養者が病気にかかった場合にも大きな経済的負担がかかります。限度額を上げるならば高齢者の限度額です。
女性	30代	医師や看護師以外の医療関係者	正しい治療をしたいのに、引き上げになってしまうと治療にお金がかかってしまい、もう治療を諦めなければいけないと思う方がたくさん増えて、生きたくても生きられない方が増えると思いますので、そういう方を減らすためにも引き上げをやめて頂けたらと思います。
女性	30代	医師や看護師以外の医療関係者	薬剤師です。身内に対象者はいませんが、本制度を利用しながら、治療のために治療費のために仕事を続けられている現役世代の方を多く見えています。これ以上、納税世帯への本制度改悪は労働者減、納税者減に繋がりがねません。納税世帯は治療費と別に収入に応じた社会保険料も払っているのです、どうか再考ください。
男性	30代	医師や看護師以外の医療関係者	がん患者への就労支援すら満足に進んでいないのに、負担上限が引き上げられることによって更に財政難に苦しめられます。患者のことを念頭に置き、お金のことで画期的な薬剤を使用できる機会が失われてしまうことの重大さを上の人には考えて欲しいです。がんと共生する社会を作っていくはずが、がんになったら見放されるような政策に感じてしまいます。再考をお願いいたします。
女性	30代	医師や看護師以外の医療関係者	金銭的な負担の大きさから治療継続が難しくなる患者さんが出る可能性を考えると、引き上げは適切ではないと思う。
女性	30代	医師や看護師以外の医療関係者	高額療養費制度は素晴らしいものだと思いますが負担増になることで、治療を諦めなくては行けなくなる患者が出てきます。そもそも納税していない生活保護は医療費使い放題なのに真面目に働いて収入が多い人の負担が多いというのはあまりにも不平等ではないでしょうか。

女性	30代	医師や看護師以外の医療関係者	これまでも経済的な理由で治療を断念する方を見てきました。せっかく治療が進歩しても、治療を諦めざるを得ない人が増えるのであればやるせないです。また、自分や家族ががんや難病になった時に継続して治療を受けられるのかという不安もあります。
女性	30代	医師や看護師以外の医療関係者	累進課税で高所得者から多く納めさせているのであれば、受けられるサービスは一律であるべきです。これでは二重課税です。ただでさえ負担が大きいのに、病気になったら社会的に死ぬと言っているのと同義です。
女性	30代	医師や看護師以外の医療関係者	患者の自己負担額が増えることで、全額支払い出来ないケースが増え病院の未収が増額する可能性がある。経営に影響を及ぼすため、据え置きを要望する。
女性	30代	医師や看護師以外の医療関係者	大幅に負担が増える現役世代ほど、高額な医療が必要になる可能性が高いと思う。また、そういった医療を受ける場合、フルタイムで就業出かけるかという点と難しいことが容易に想像できます。そんな中で、家族の今後のことや生活が出来るか考えると、治療を諦めざるを得ない状況が生じてくると思う。
女性	30代	医師や看護師以外の医療関係者	いまやがんは通院で治療する時代です。その中には現役で働きながらという方たちが少なからずいます。そして、高所得の方たちというのは、それ相応の努力をしており、累進課税で社会に十分な納税をしているわけです。にも関わらず、そのような方々が病に侵されると十分な社会保障を受けられないというのは、社会全体で見れば大きな損失です。上限引き上げには強く反対します。あわせて、所得区分の見直しおよび、生活保護世帯にも少額の支払いを求めるような改革を強く望みます。
男性	30代	医師や看護師以外の医療関係者	寝たきり老人の延命、泌尿器科でもないのに来院者全員に尿検査を強制する病院、花粉症や湿布のために何度も通院など、負担額が小さいからといって無駄にかけている医療費が多い。延命に関する保険適用の除外、適切な検査項目、処方箋なしでの薬局での購入許可の拡大などの方が先決。膨大な無駄があるのに金をかき集めていくのは、医療費を支える方が持ちません。高額療養費制度の負担上限額上昇自体はいいにしても、もっと先にすべきことがあります。
男性	40代	医師や看護師以外の医療関係者	・費用負担が増えることによって、適切な医療を受けられなく可能性があり、患者の不利益を生じます。・がんや希少疾患については、まだまだ治療法が限られてる側面もあるため、有効な治療を受けられなくなる可能性があります。・このような愚策により、薬剤が売れなくなると、薬剤の開発が後回しにされること、日本へのドラッグロスの拡大が生じ、国益を損ねることになります。

男性	40代	医師や看護師以外の医療関係者	現役世代に多大な負担を強いるものであり、負担者がその恩恵を受けられるものとは到底思えない。手取り収入が増えず、税金や社会保障にかかる負担、物価が上昇しており、子育てにかけられる可処分所得が著しく減少しています。過去の過ちを捨ててから、新たな取り組みを始めてください。日本が衰退していきだけです。子供達が健やかに過ごせる未来の実現をしてください。
女性	40代	医師や看護師以外の医療関係者	現在の設定金額でも治療と生活の両立が難しい方も多くいらっしゃる中で負担上限の引き上げは反対です。経済格差が、医療格差になってはならない。
女性	40代	医師や看護師以外の医療関係者	既に多くの税金を支払っているのに、病気になってからも多くの負担を強いられる制度には断固反対です。私の夫は難病を持っていますが、病気と付き合いながらなんとか仕事を頑張り、比較的高収入を得ています。しかし持病のため入院保険などへの加入は難しくもし高額な医療費のかかる病気になってしまったら、たちまち貧困に陥ります。病気になっても誰もが安心して治療を受けられるように、今の制度を変えないでほしいです。
男性	40代	医師や看護師以外の医療関係者	製薬会社でオンコロジー領域経験が長いです。今回の改訂、ふざけるなど言いたい気持ちです。防衛費やウクライナなどの外国への資金提供を止めればこんなことにならないと思います。このままだと、民間のがん保険が台頭するのではないのでしょうか?10年後は米国のような民間保険システムになるのではないのでしょうか?いい加減にしろ 厚労省 財務省
女性	40代	医師や看護師以外の医療関係者	子育て世代が負担増になるのはつらいです。医療費よりも子どもにお金を使いたい、そのために治療を控えることもあるし、そもそも子どもを産むことを諦めることにもなります。
女性	40代	医師や看護師以外の医療関係者	お金がない人は治療を続けられないということでしょうか。給料が上がっていないのに、物価も上がり医療費も上がってしまったら生活できません。単身世帯のものは家族でまかなうということもできない。せめて救済制度を整えてもらうか海外のように任意保険などを拡充させなければ病気になったら死を待つのみとなってしまうのではないのでしょうか
女性	40代	医師や看護師以外の医療関係者	

女性	40代	医師や看護師以外の医療関係者	上限額の引上げにより経済的に不利な立場の方で受診控えや治療中止をする人が増えます。民間保険加入や企業の社会保険の保障がある方への影響は小さいけれど、そうでない方への影響が特に大きいです。治療は就労継続にも支障があるため収入が減り、治療継続が困難になります。若い人、非正規雇用の方への影響が大きいことが研究で明らかになっています。結果的に、各種健康アウトカムの格差が拡大します。治療費が高額で長期に渡り、若い方での有病率も高いがんではより顕著です。このような問題に取り組むがん研究者として上限引上げに反対します。医療費抑制は費用対効果の検証を徹底し、無駄な医療費を削減することで対応可能なはずです。
女性	40代	医師や看護師以外の医療関係者	がんやがん以外でも長期的に医療を必要とする方にとって、高額療養制度は必要なもので負担額の引き上げはその方々の生活を奪うことになりかねないと感じています。全ての人が平等に平和に生活出来るために負担額の引き上げは考え直して欲しいです。
女性	40代	医師や看護師以外の医療関係者	日本人の健康を守る公的な制度を維持することは、日本国憲法25条にある生存権の保障にある通り、必要な国の役割です。民間に頼るということは、生活にゆとりのない弱者を切り捨てることにつながります。税金の使い道を考え、国民の健康と安全を確保するために知恵を絞り合うこともなく、短絡的な制度変更には賛同できません。
女性	40代	医師や看護師以外の医療関係者	高所得者は子供の教育費用にも助成がないため貯金しなくちゃいけない。だから高額な薬を毎月飲むようなことは難しいです。税金や保険料も多く払っているのに、いざ病気になっても多く払わなきゃいけないのは働き損で、労働意欲を削がれます。鎌倉幕府がなぜ滅んだか考えてください。今労働者は鎌倉時代末期の武士の気持ちです。
女性	40代	医師や看護師以外の医療関係者	引き上げに反対です。治療費のために治療を諦めたり、生活ができなくなるとは本末転倒です。こういうところに、国からお金を使うべきだと思います。財源がないなら、国会議員の餅代、交通費代でも削ったらいいのではないですか
女性	40代	医師や看護師以外の医療関係者	頭の悪い役人が多いなあと思います。働く世代をなぜ苦しめるのか。現場にいると若い人ほど治療をあきらめる人が多く、高齢でよく現状が把握できてない人ほど治療に対する執着が強いと感じます。がんにお金を出したくないことはよく分かりますが、手段が間違っています。私だったら超高齢者と生活保護者を3割負担にします。タダでまたは格安で最新治療が受けられ、必死で働いている、または働いていた人は制限がかかるっておかしな社会です。いったい日本はどこに向い、何をめざしたいのかわかりません。

女性	40代	医師や看護師以外の医療関係者	負担上限額引き上げに強く反対です。国の財政状況の改善策は、もっと真剣に考えれば他にも方法があるのではないのでしょうか。人の命や人生に直結する問題であり、国は長期で治療が必要となる方々の声を必ず聴くべきです。
男性	40代	医師や看護師以外の医療関係者	若い世代にばかり負担が増えるため反対。
女性	40代	医師や看護師以外の医療関係者	物価高で給料も上がりづらい中、高額医療制度まで引き上げらると治療が必要な方が諦める危険があります。少子化で働く人がどんどん減っていく世の中なのに人が治療を受け、健康を取り戻す機会を失うのは仕方ないと受け入れなければいけないことなのではないでしょうか。到底理解出来ません。
女性	40代	医師や看護師以外の医療関係者	今でさえ上限到達していても支払いが難しく、効果的な治療を受けられない人はたくさんいます。特に現役世代では、子供の養育費にも影響を与えることもあり敬遠されることも多いです。一方、医療費がかからない方は金銭的制限もなく、自由に保険診療をがつつり受けていらっしゃると思います。今後の日本を支える現役世代に負担を強いるのではなく、特に税金を多く使っている世代にはそれなりの負担を求めるべきだと思います。現役世代が適切な治療を受けられずに死亡率が上がったりすると高齢者にも皺寄せが行くし今後さらに少子化が加速すると思います。ぜひ、目先の利益だけではなく長期的に見て政策を検討ください
女性	40代	医師や看護師以外の医療関係者	訪問看護をしています。請求書をお渡しする際に同じサービスを提供していても倍以上金額が違うことに驚きます。若い方だとお子さんがいたり家のローンがあったり、医療以外にかかる負担も多く先の人生も長い。費用のせいで治療を諦めないでいい制度にしてほしいです。
男性	40代	医師や看護師以外の医療関係者	しっかり納税している人達が高額な医療費負担になり、使いたい医薬品を使えない、または我慢するような状況はあり得ないです。ものごとを決める人達は付加給付があるから傷まないんだと思います。
女性	40代	医師や看護師以外の医療関係者	将来、自分や配偶者が病気をした時に、費用のために治療を断念するかもしれないという可能性を国から言われたような気持ちになり、非常に絶望しています。一方で、私たちが諦めた治療をわずかな費用負担で受けられる人たちがいるわけですから、私としては、国から「あなたは死んでください」と言われたようなものと受け止めています。一生懸命勉強して、一生懸命働いて納税してきたのにその人生の終わりがこれかと思うと、ものすごい虚無感です。日本がこんな国だと思わなかったです。



女性	40代	医師や看護師以外の医療関係者	がん相談支援センターでがん患者さんの相談にのっています。病気や治療の相談とともに多いのが治療費の支払いに関する相談です。現役世代の方々は特に悩みが深い印象を受けます。一般所得、それ以下の所得の方(具体的には区分ウ以下)の方々の負担引き上げは慎重に考えてほしいと感じています。
女性	40代	医師や看護師以外の医療関係者	世の中金か、になって治療が受けられなくなるのは生きる権利が守られない。わたしたち一般市民にあまり周知されてない。広く伝えるべき事項である。過去この制度を利用したことがある。とても助かった。
女性	40代	医師や看護師以外の医療関係者	ガン患者やその家族ではありませんがこれから先、自分や周りがガンにならないとも限りませんしガンでなくとも今現在経済的な問題で病院にかかれていない不調がありますこの上更に負担が増えることになれば受診すら難しくなってしまいますなので高額医療費負担上限額引き上げに反対します
女性	40代	医師や看護師以外の医療関係者	政府は何にお金を使っているの?不明なことばかりで、困っている人がもっと困るような法改正はやめて、国民を守る共に進む国が変わって、お金がなく医療が受けられなくなってしまう人が増えたら日本はどうなっていくのか?現実を見てください!
女性	40代	医師や看護師以外の医療関係者	高齢者や生活保護などの負担のない方々のために、なぜ高額所得者でもない一般市民がさらに苦勞しなくてはいけないのか。そもそも高額所得者の定義もおかしい。そんなことよりも、抗がん剤や抗体薬剤などの高額な薬剤の使用制限を高齢者や生活保護などに設けるほうが、社会保障費の削減に寄与すると思われる。
回答しない	40代	医師や看護師以外の医療関係者	所得によって引き上げ幅が大きく異なることに対して反対です。現在でも、生活保護の患者は費用を気にすることなく、高額な医療を受けるケースがよく見られます。一方、現役世代が、薬剤費などを捻出できず、十分な医療を受けられないケースが散見されます。このような現状に、医療現場に携わるものとして、やるせなさを感じています。社会保険料を納めれば納めるほど、医療を受ける側に回った時には負担が増えるというこの改正には憤りを覚えます。現役世代を蔑ろにしすぎです。
男性	40代	医師や看護師以外の医療関係者	医療資材等や、医師の働き方改革等、さまざまな問題があるのは承知しているが、本来かけるべき場所に金をかけず、漫然と医療行政を進めてきた厚労省自体が、まず身を切ってコスト改善を図って規範を示すべきではないか?いまの状態でこうが医療費引き上げは、単に弱い者いじめにしか見えない。
男性	40代	医師や看護師以外の医療関係者	断固反対します。削減対象は絶対にここではないと思います。

回答しない	40代	医師や看護師以外の医療関係者	効かない抗がん剤等に保険料を使われたくありません。以前の調査で、がんは治療しようがしまいが死亡率は変わらない(むしろ治療した方が早く死ぬ)と出ています。医学論文の半分は撤回され、残りの内、ポジティブな結果の論文の8割は再現出来ず、再現できたものはその効果が過大であります。そのような不正な論文をもとに効果ありとされ、苦しんで早死にするためだけの抗がん剤等に保険料を使わないでください。やりたいなら全額自費でどうぞ。がん患者への限度額引き上げには大賛成です。もっと早く実施して欲しいです。
女性	40代	医師や看護師以外の医療関係者	新薬開発の仕事をしています。それまで余命が限られていた方や、社会生活を諦めていた方が、新薬により社会に復帰するのを目の当たりにしてきました。承認された薬は使われなければ意味がありません。自己負担増により医療を受けることを控えるようになれば、社会的損失が生じます。自己負担増による社会的デメリットを正しく評価していただきたいと思います。
女性	50代	医師や看護師以外の医療関係者	この分野は手をつけてはいけない部分だと思います。財政が厳しいのであれば、他の方法を検討してください。日本が安心して暮らせる場所であるよう行政は努力をするべきです。
男性	50代	医師や看護師以外の医療関係者	訪問診療に関わっています。在宅療養生活をしている方には、負担上限引き上げは、特に厳しいと思います。現状、がん予防策が確立されていないのに、それを自己責任扱いして、収入が増えているから、こちらも引き上げる、という感じで上げるのは、現場の肌感覚としては、違うのでは?と思います。メリハリをつけて、低所得者層は、負担増なしなら、まだわかります。
女性	50代	医師や看護師以外の医療関係者	普通にダメでしょ。
女性	50代	医師や看護師以外の医療関係者	現役世代の万が一、アンラッキーにも大病を患った時のための制度だと認識しています。いままで上限があるコト安心感がありましたが上限が手取収入を超えるようでは意味がなく不安しかありません。
女性	50代	医師や看護師以外の医療関係者	高額療養費はどうしても医療を受けなければならない状態の人たちが払う額なので、その上限引き上げはその後の生活を精神的にも圧迫します。今現在もカツカツな状況と見聞きしているので、これ以上上げるのはどうかと思います。

女性	50代	医師や看護師以外の医療関係者	医療職です。現在、慢性的な疾患を抱え、治療を受けながら働かれている方は大勢います。しかし、疾患から制限が多く十分な所得を得られていない方も多いです。そんな方たちから高額療養費制度というサポートを奪ったら、生活が破綻してしまいます。これから働き手となる世代の人口が減り続けるこの日本において、働く人々が自分の可能な範囲で働けるよう環境を整えることは必須事項かと思われます。高額療養費制度の現状維持を強く望みます。
男性	50代	医師や看護師以外の医療関係者	何でも上げればよいと思っは大間違い。反対。
女性	50代	医師や看護師以外の医療関係者	負担上限額の引き上げに反対です。安易に制度を変えられると、老後が間近に迫った今、具体的な老後の資金計画を立てられなくなります。
女性	50代	医師や看護師以外の医療関係者	どこかで線引きは必要であるとは思いますが、それであれば、美容医療による合併症の保険診療湿布や保湿剤の保険適用あはきの保険適用などに手を入れることが先だと思います。
女性	50代	医師や看護師以外の医療関係者	上限引き上げには反対です。勤労しながら標準のがん治療ができるような支援は必要。それができないと、信憑性の低い民間療法に走ってしまう可能性が高いです。
女性	50代	医師や看護師以外の医療関係者	治療時は大変お金がかかり、また働けず収入が減る場合もあります。そのため、治療したくてもできない人もいます。治療の機会はみんなに平等であってほしいです。
女性	60代	医師や看護師以外の医療関係者	人生を自分の意志で生きるために治療を選択した場合、必要な医療を受けるには、お金が無いから諦めるでは不平等です。負担上限の引き上げは、反対です。
女性	60代	医師や看護師以外の医療関係者	今すでにギリギリのところ闘病されている方々をかなりの数見殺しにすることになるのではないかと。昨今の生活費の高騰からするとむしろ引き下げてもいいくらい。
女性	60代	医師や看護師以外の医療関係者	高額療養費制度について今の現状を見える化することが必要ではないかと考えます。どんな人にどのように活用されているのかを、そのことがどうゆう時に役立っているのかが分かる資料の公開も大事だと思います。どのような時にこの制度が有用なのかについても事例が多いほどよいと思いますし、またこの領域だと確かに上限額引き上げが適しているなどの意見の背景も公開されているとよいと思います
男性	30代	医師や看護師以外の医療関係者・その他のお立場	財源の問題は理解できる。しかし負担上限の一律引き上げとなると中～高所得者がますます治療を受けるのが厳しくなる。?そもそも生保が無料なのがおかしい?命に係わる疾患と、そうではない疾患が同じ位置づけなのがおかしい

女性	40代	医師や看護師以外の医療関係者・その他のお立場	2人に1人ががんになる時代に、高額療養費制度の負担上限額引き上げは、国民全員に関連する事案であると考えられる。今回の引き上げは、どれだけ現場との議論を踏まえたものであったのか?負担上限額引き上げの軽減について、再度検討をいただきたい。ただ、医療資源や財源は無限にある訳ではない。皆保険制度が崩壊していることを認識している国民は少ないと思う。時間は掛かるが、予防や医薬教育、疾病の増加の原因解明、治療効果の検証などにも国として尽力すべき。
女性	50代	医師や看護師以外の医療関係者・その他のお立場	凄く困る??
女性	20代	その他のお立場	反対します。国民の生活を第一に考えるならば、少なくとも教育と医療は、平等に、アクセスしやすいものであるべきとお考えになりませんか。日本の誇るべき素晴らしい制度です。
女性	20代	その他のお立場	難病で苦しみながら闘っている人に対して、さらに金銭的な負担も上げるとするのはよくないと思う。妥当な理由をあげてほしい。
男性	20代	その他のお立場	高額療養費の負担上限引き上げに反対です。
女性	20代	その他のお立場	負担額を引き上げてしまうと、生きられない人が増えるので反対いたします。
女性	20代	その他のお立場	もし自分のがん治療をすることになった場合、負担額が高く、治療を諦めなければいけなくなるかもしれません。現役世代、特に若い世代にとっての負担が大きすぎると思います。
女性	20代	その他のお立場	上げないでほしい
女性	20代	その他のお立場	手取り16万で生活してます。27歳、女です。多分ホワイトな会社で、地域の為に頑張ってる仕事してます。でもお金ありません。将来に夢も希望もありません。早く死ねたらいいと思います。ただ、頑張ってる働いてたり、今生まれたばかりの子供にこんなに絶望して欲しくありません。私たちはそのうち死んでしまうので、少しでも若い日本の子供に生きていて良かったこの国に生まれて良かったと思って欲しいです。そのために、どう考えても負債になるような、高齢者への福祉はもうやめてください。もう支えられる子供はいません。私たちも、私たちの親ももう高齢者を支えられません。私たちを助けてください。一緒に死んでください。
その他	20代	その他のお立場	病気になった人は日常生活でも我慢を強いられることがあると思います。せめて金銭面では少しだけでも支えていくことが必要なのではないかと考えました。

その他	20代	その他のお立場	病気はなった人にしか苦しみは分かりません。自分のせいで病気になった人もいるかもしれませんが、抗いようのない、自分のせいではなく病気になってしまい日々辛い思いをしながら治療をしてる方がたくさんいます。そんな方々が受ける治療費はとても高いものだと知りました。病気の治療でしんどい中働くことも出来ないのに、治療費の負担が増えてしまったら助かる命も助からなくなってしまうと思います。
女性	20代	その他のお立場	私自身はがん患者ではありませんが、大腸がんで闘病中の友人がいます。がんは簡単に治る病気ではありません。高額な治療費が年間通してかかります。自分含め、家族、周りの友人など何かしらの病気なるかもしれないと思うとこの高額療養費制度があると安心です。どうかこのまま引き上げないでいただきたいです。よろしくお願いします。
女性	20代	その他のお立場	この国で生きていく自信や安心感が失せていく。引き上げ自体に反対する。それに、収入が多い人も大病になるリスクは変わらないのに、毎月低収入の人の何倍も払うことにもなり理不尽。税金も保険料も多く払っているのに累進がきつすぎる。また1つ負担が増え、こんなの繰り返して、若者として、未来に不安を持つし、滅びゆく国の政策という気がしてならない。
女性	20代	その他のお立場	どうして、困ってる人のお金を取ることを考えるのか…悲しいです。
女性	20代	その他のお立場	現代医療がいかにすばらしく進化しても、金が無いものには存在しないものと同じ、そんな技術になんの意味があるのか。金の無いのは死ねということ?国民に金のないようにしたのは一体誰か。あまりにも勝手である。
男性	20代	その他のお立場	本当に治療が必要な貧困世帯が治療を受けられなくなる
女性	20代	その他のお立場	がん治療ではないが自分も入院の際に高額医療費制度に助けられたことがあります。
男性	20代	その他のお立場	あり得ない。病気になってもお金のない人は死ねということか。意味のないことに金を使ってないで、こういう必要なところに金を使え。
女性	20代	その他のお立場	高額医療費制度の負担上限額引き上げは生きがいを奪うほど、がん患者に大きな負担をかけることだと思います。私はDV家庭出身者として、病気をしたとしたら経済的な理由で親元に戻らざるを得ない状況に置かれてしまうのではないかという不安を常に持っています。家族の支えがなくても生きられる社会を願う一人として、普段上限引き上げに反対します。

女性	20代	その他のお立場	高額医療費制度の負担上限額引き上げは生きがいを奪うほど、がん患者に大きな負担をかけることだと思います。私はDV家庭出身者として、病気をしたとしたら経済的な理由で親元に戻らざるを得ない状況に置かれてしまうのではないかという不安を常に持っています。家族の支えがなくても生きられる社会を願う一人として、普段上限引き上げに反対します。
女性	20代	その他のお立場	賛成しません
女性	20代	その他のお立場	普通に暮らしていても、いつ急に手術や入院が必要になるか分からない中で、高額療養費制度がある安心感は大きいと思います。もし自分が手術や入院をする立場になったとき、高額療養費制度がなければ、金銭面を気にして精神的にも追い詰められてしまう気がします。精神的な負担を軽減し、治療に集中することができる環境を整える事は必要だと考えます。そのため、負担額引き上げは慎重になるべきだと思います。
男性	20代	その他のお立場	あまりにも理不尽である。払えば払うほど保障内容が削られる、悪平等主義の行き過ぎ。また、高所得世帯につき、標準報酬月額25%を目安に負担額を設定したと思われるが、そもそもが税と社保で4割抜かれることを踏まえた上でなお、25%な負担は問題ないと言えるのか。そして、医療費高騰の全体に対して現役・高所得者のガンなどはごくわずかであり費用抑制効果はごく限定的である中、その世帯のみを狙い撃ちで見捨てることははっきり言えば保険機能の放棄であり、根幹機能を放棄してまで僅か1,000億ばかり捻出しようというのは理解に苦しむ。総じて問題解決が下手くそすぎて、話にならない改悪である。
男性	20代	その他のお立場	不当な年齢差別の強化であり断固として反対する。そもそも所得に応じて上限額が異なる点も意味が分からない。高額療養費に代わる新たなセーフティーネットとして、民間保険会社で使用できる「医療保険バウチャー(仮)」を提案したい。バウチャー(割引)額は年齢・所得問わず定額、有効期限はない。この制度を用いて各自、民間保険会社に参加するのはどうだろうか。
女性	30代	その他のお立場	何故生活保護のように無料で治療を受けれる人がいるのに、働いて税金を納めている人が高額な費用を支払わなければならないのでしょうか。AYA世代後半のような、働き盛りで病気になった人は事実上治療を諦めざるを得ません。癌治療に制限をつけるなら、PS2以上の患者の治療を自費にすることはいかがですか?これなら年齢による分断もなく、治療に耐えられない可能性のある人に、患者虐待かのような無益な治療をすることも止められます。高所得者は悪者ではありません。そういう方のおかげでこういった制度は成り立っているのです。どうかまともかつ賢明、冷静なご判断を。

男性	30代	その他のお立場	治療の進化に伴い生存期間も延びている中で、高額療養費の負担上限が上がるとより患者、患者と生活を共に過ごす人たちの経済的な負担が長く続くことになり負担が大きいと思います。
女性	30代	その他のお立場	薬剤費がかなり高額になっている中、もし自分が病気になった時、その有効な治療にアクセスできなくなると思った。アクセスできる人とできない人で格差がどんどん広がると思う。加えて、日本市場に魅力がなくなり、外資系企業の臨床試験からは外され、ドラッグロスが加速すると思う。
女性	30代	その他のお立場	累進課税で高い税金を払っているにもかかわらず、負担上限の引き上げにより適切な医療が受けられないような体制に変えることに反対です。社会保障費用が増える要因は、高齢化社会だけでなく、医療費を適切に国民が使っていないことにも起因します。自己負担率を全国民が3割負担にすることがまず最初の一手と考えます。年収が高い方から取ることは、働き損の風土醸成を加速させるだけでなく、中間層からも徴収しやすくする狙いがありますが、それでは国が発展していきません。持続可能性のある社会保障制度をどう維持するかについて、国がまずブランドデザインを出してほしいです。
男性	30代	その他のお立場	累進課税により既に再分配は行われており、高額療養費などの制度を活用した治療を受ける権利にまで再分配が発生している状況は妥当では無い。高所得の方が治療が受け辛く低所得である方が受けやすいという状況である。国民皆保険制度にも穴があるので、世界に冠たるなどと盲目的に誇るのではなく、内省して制度設計を考えてほしい。
女性	30代	その他のお立場	社会保険は万への保険機能を有すべきです。年少扶養控除なき累進課税・上昇する社会保険料、多重所得制限、物価上昇の下、所得が相対的に高くても手取りは限定的でストックはなく、更なる高額療養費を払う力はありません。複数の子の養育(累進保育料・授業料、食費)、家賃等、絶対的な出費がある中、低所得者や高齢者なら受けられる治療を諦め、仕事の余力もなくなりかねません。これは、その人の労働能力を奪い、将来不安から少子化も加速させ、税収面でもマイナスです。保険収載の適正化、生活保護や高齢者の負担上昇(過剰医療抑制)、外国人を皆保険から分割、救急車の不適切利用有料化等、勤労世帯を犠牲にしない代替策をお願いします。
女性	30代	その他のお立場	僧帽弁逸脱症の中等度であり、将来的には弁置換の手術が必要と言われた身です。その時に高額医療費制度を利用すると思います。そして父がガンでした。入退院を繰り返しましたが高額医療費制度のお陰で抑えられていました。両親は70代、働ける身でもありませんでしたので引き上げられていたらどうなっていたか分かりません。今必要な人、これからの人のためにも引き上げは反対です

女性	30代	その他のお立場	家族ががん治療を受けていました。私はがんではありませんが、婦人科系の疾患があります。子育て中ですので、家族や自分が入院や治療が必要となった場合、上限額を引き上げられると生活がくるしくなると想定されます。命に関わる部分を引き上げることは止めてほしいです。
女性	30代	その他のお立場	高額療養費制度は特に働く世代にとって無くては生活できなくなる、社会的にも重要な制度だと思います。よって、全がん連の活動に賛同します。ただ、反対しているだけでは国民負担率が上がるだけであり、それはそれで若い世代には不公平感があります。決められた財源の中でどのように保険料を使っていくのが良いか議論をしていく必要があるのではないのでしょうか。単に反対するのではなく、全がん連には是非対案も出して頂くことを期待します。例えば「75歳以上の胃ろう患者には積極的な治療は行わない」といった事は政治家には言えないことだと思います。この例は不適切かもしれませんが、全がん連だから提言できることもあるかと思います。
女性	30代	その他のお立場	医療の助けが必要な国民の負担を増やすより他にやるべきことがあるのではないか。色々な場面で外国人が優遇されてなぜ日本を日本たらしめる日本国民が犠牲にならないといけないのか。
回答しない	30代	その他のお立場	がんは、もはや誰にとっても身近な問題です。友人も20代の頃にがんを患いました。経済的な後ろ盾がなくても安心して治療を受けられるよう、高額医療制度があると理解しています。負担上限額を引き上げることで、望むような治療を受けられない人が出ないようにしていただきたく、引き上げに反対いたします。
女性	30代	その他のお立場	現役世代の負担増を狙った制度改悪である。社会保険料が圧迫されているのであれば、まずは後期高齢者の負担割合を増やすべき。
女性	30代	その他のお立場	まだ若いうちでも病気やけがをするリスクは十分にある上、自分事ではなくとも家族や親類で利用する可能性が十分にあることから、誰しもが他人ごとではないと思っています。また、税金で多くのお金を徴収され、日々暮らしが楽ではない現在、かなり生活や命にかかわることだと思っているので、負担上限引き上げには断固反対です。
男性	30代	その他のお立場	働きながら、治療するのが不可能になる人が出る今回の改定は結果的に経済に悪影響になると思います。
男性	30代	その他のお立場	今回の改正により、負担が多くなる家計が多く、ことによっては、医療費の支払いが原因で治療を諦めざるをえなくなってしまう人も出てきてしまうでしょう。現状を維持しつつ、医療費を削減できるほかの可能性を模索していただきたいです。
女性	30代	その他のお立場	命に関わる引き上げとなる。他に削減すべきことを行ってから最終手をつけるべき。



女性	30代	その他のお立場	高額療養費制度における負担上限額引き上げに反対です。何十年も前のがん患者の遺族ではありますが、生きている以上今後身内や、自分自身もがんになる可能性はあります。その中で、負担を増やすのは違うのではないかと考えています。
女性	30代	その他のお立場	負担金が増えることにより、適切な治療を諦めざるを得ない方が出てきてしまうと思います。
女性	30代	その他のお立場	子育てでもある中で国からの保障が受けられなくなるのは、生活が苦しくなってしまう。さらに少子化も進んでしまうのではないかと懸念しています。
男性	30代	その他のお立場	治療費の格差を病気がなかった時の所得で判断するのが根本的に間違っており、仕事が継続できるか分からない状況でも高額療養費制度を用いて医療を受けられるようにすることが本来の目的で、それを無視してはならないと考えます。
女性	30代	その他のお立場	引き上げで一番困るのは、支出の多い働く世代だと思います。働いて税金を収めているのに、治療費が高額になるために治療を諦めざるを得ない方が増えてきます。本末転倒です。そんな国で安心して子供を産み、働くことなんてできません。高齢者の命も大切ですが、現役世代を犠牲にして成り立たせるものではないのではないのでしょうか。再考していただきたいです。
男性	30代	その他のお立場	人生100年時代とは？
女性	30代	その他のお立場	医療費が足りないために治療を諦めなきゃいけない患者さんがいたらそれは生きることを諦めるということに直結します。例えばがん治療の場合治療期間も長く精神的にも追い込まれる中、家事育児仕事等さまざまな制限がかかる中治療を頑張られているかと思います病気に罹った人が悪いわけではないし、予防できる病気でもないせめて医療費負担の心配は少しでも軽くなって欲しいと思います
女性	30代	その他のお立場	月に8万円でもだいぶ厳しいのにそれ以上に引き上げなんて治療を諦めて生きるのもあきらめることになるとおもいます

女性	30代	その他のお立場	現在は幸いにも大きな病気や怪我はありませんが、未就学児2人がいるため、これから共働きで働いていく中でもし大病を患った場合、最小限の保険には入っているものの、セーフティネットとしての高額療養費制度が大幅引き上げとなると生活に支障をきたすと思います。子供にお金のかかる働き盛りの親は場合によっては治療を諦めなければいけない可能性もあります。普段から保険料や税金を納めているのにもかかわらず、いざとなったら治療費で困窮し、一方で高齢者や生活保護者は高額治療も安価で受けられるということに疑問を感じます。高齢者医療費の是正なども検討すべきです。安心して働き続けるためにも高額療養費引上げには反対します。
女性	30代	その他のお立場	日本人が住みにくい、生きづらい国にしていくのはやめて
女性	30代	その他のお立場	反対です収入によって支払い金額が違い治療を諦める人が出る可能性が高くなる命の取捨選択を押し付けるようなことが許せません
男性	30代	その他のお立場	もっと削るべき予算があるはず。
女性	30代	その他のお立場	引き上げのせいで治療を諦め死んでしまう方がいると思います。人を殺す案だと思います。
女性	30代	その他のお立場	普通のサラリーマンでも生活するのにいっぱいいっぱい貯金すらままならない、税金もしっかり収めているのだからせめて医療は日本国民全員が安心できるようにして欲しい。なんでも増税や引き上げばかりでどんどん生活が困窮していく。日本が信用できない
女性	30代	その他のお立場	明日は我が身。闘病と就労の両立が難しい人もいます。負担を引き上げられたら生活がままならない人も出てくると思います。高額な自費診療ではなく、保険診療の治療を誰もが受けられるようにしてほしいです。
女性	30代	その他のお立場	出産の時、限度額認定証が間に合わずお世話になりました。マイナンバーカードで便利になったと喜んだのもつかぬま、負担上限引き上げに怒りを覚えます。というより、出産時に初めて制度を知りました。自分がそれまで健康だった証拠で親に感謝しましたが、心強く感じた制度だったのに…。順番が違いすぎます。まず、生活保護者の本人負担を1割でも増やしてください。そして次に高齢者の本人負担を1割増やしてください。それができてから、高額療養費制度の普段上限引き上げの検討をしてください。
女性	30代	その他のお立場	高額療養費の負担上限額引き上げに反対します。長期にわたって継続して治療を受けている患者とその家族にとっては生活が成り立たなくなる、あるいは治療の継続を断念しなければならなくなる患者とその家族が生じる可能性が危惧されます。希望を奪わないでください。

女性	30代	その他のお立場	高い国保払って何年も病院に行ってもないの、もしもの時の負担額引き上げするのはバカバカしいにもほどがある。一体何の為に誰の為に国保を払ってるのか。あり得ない。一般国民を馬鹿にしすぎている
女性	30代	その他のお立場	すべての国民が必要とする医療を生活の心配をなしに受けられる社会を望みます。文化的で健康的な生活の営みは国民の権利です。
女性	30代	その他のお立場	引き上げないで欲しいです
男性	30代	その他のお立場	製薬業界で働いております。現状の制度においても、働き盛りの世代の患者様が術後補助療法を費用の面で断念されるケースが多いと現場の先生方から伺います。医療費の抑制は日本における大きな問題の一つではございますが、現役世代の負担増がどれだけ抑制効果に寄与するのか理解しかねます。また、税金を納めている高所得の方々が標準治療を受けられるのにあたって高額なお金を支払う一方で、生活保護の方々が高額な治療を湯水のように使用しているのは大きな問題かと思えます。高額療養費制度は日本の医療制度のとても恵まれた制度だとは思いますが、少しでも長く維持ができるよう制度を考えていただけたらと思えます。
男性	30代	その他のお立場	万一があったら非常に恐ろしいなと思う医療費が払えないから病院にはかかれないという状況を想像するとゾッとする
女性	30代	その他のお立場	保険に入ることが金銭的に難しく、高額療養費制度が大変ありがたく頼りにしていました。不安なく過ごせるために毎月健康保険料を払ってると思ってます。どうか引き上げないでいただきたいです。
男性	30代	その他のお立場	納税額が大きい現役世代の方々が、お金を理由にベストな治療を受けられない状況を拡大する方向の制度改正は皆保険の理念に反しているも思えます。先に他に削るべきところがあるのではないのでしょうか。
女性	30代	その他のお立場	自分自身や家族が急な病気、事故にあってしまった時でも高額療養費制度があるから治療費はなんとかかなるかと思っていました。物価も税金もどんどん上がる中、収入は増えず負担ばかりが増えています。いざという時に頼れるこの制度を、上限額引き上げをせずに維持して欲しいと考えます。
女性	30代	その他のお立場	高額療養費制度の負担が上がると、生きる気力が失われる気がします。生きるために借金したり…怖いんです。上げるのであれば、給料を上げてからにして欲しいと思えます。

女性	30代	その他のお立場	絶対反対です。そもそも累進課税で所得が高くなるに従って税負担が重くなっているのに、これ以上負担を増やすべきではないと思うからです。一般的に収入が多い=能力が高い方と想定されますし、稼ぎ頭の40-50代の世代(その世代は子供がいたり扶養家族がいる割合が高い)が、家計負担を理由に治療を諦めざるを得ないなんてことになったら、社会にとっても大損失です。財源ぶそくが理由なのであれば、医療費の一律3割負担化を進めて欲しいです。
男性	30代	その他のお立場	妻が専業主婦のため、自身が高額の治療を受ける際に子供含む家族への影響が不安となる。現在の貯蓄を消費してしまう可能性もあり、標準治療であっても高額な治療を避けたいと考えてしまう。特にがんなどの場合は通院頻度も高い薬剤もあり、その間の収入減も予期されるため、漠然とした不安が生じている。
回答しない	30代	その他のお立場	反対します。困っているところから巻き上げないでください。
女性	30代	その他のお立場	何でもかんでも国民から金を奪うな。闘病中患者にすらむしり取るのか!居眠りしている国会議員辞めさせれば余裕で見直せる。
男性	30代	その他のお立場	今回の施策は日本の医療費をマクロ的に見て致し方ないことではあると思います。実際に政策を考えた方々も気が乗らないかもしれません。ただ、高額療養費制度の負担上限額引き上げによって痛みを受けてしまう層は限定的であり、しかも深く鋭い痛みになってしまうことは良くないのではないかと思います。
女性	30代	その他のお立場	毎月高額な保険料を支払っているにも関わらず、いざ自分が病気になった時にその恩恵を受けることもできず、受ければ治すことのできるかもしれない治療を受けられない状況は理解に苦しみます。高所得者の位置付けも、子育てをしていれば決して生活が豊かなラインとは思えません。日々働き、保険料を支払い、納税している現役世代が、少子高齢化により減っていく一方の中で、その人たちの命を救えない制度になっては、本末転倒です。高齢者の医療負担割合や、生活保護受給者(とくに外国籍)の負担など、本来手をつけるべきところを棚上げにして現役世代の負担をこれ以上強いる制度には反対です。
男性	30代	その他のお立場	超高齢者の医療費を見過ごしてそれ以外の高額医療費を受け入れる制度は反対。
女性	30代	その他のお立場	その制度を必要としている家庭の負担が療養費だけで済むはずがないのに、この状態のまま上限額だけ引き上げは殺しに来てるとしか思えないです。

女性	30代	その他のお立場	友人が癌以外の疾病患者なので、高額療養費医療制度は身近な話であり、自分自身や自身の家族ががんや高額な医療費がかかる疾病にいつなるか分からないので、負担上限額引き上げには反対です。金銭的な理由で治療を諦めることになるなら、なぜ社会保険料や国民保険料を納めているのかとも思います。プライベート保険も加入していますが、それも高額療養制度ありきの保険なので現在制度を使用していない人全員に大きく関わってくると思います。
男性	30代	その他のお立場	上げるのであれば、全世代一律。かつ、保険なんだから収入での差もこれ以上認めない。
女性	30代	その他のお立場	不妊治療を行っています。物価高、低賃金に加えて高額療養費制度の負担上限額引き上げまでされたら生活できません。癌率が高い、高齢化する日本でこのようなことをして国民を殺すつもりですか?国民を守るのが国の使命だと思います。
女性	30代	その他のお立場	現に当該制度を利用されている方が治療費が足りず今後の治療を断念せざるを得なくなる可能性があり、このような上限額の引き上げは不当だと思います。
女性	30代	その他のお立場	働く意欲がなくなる生活保護が1番良いと思ってしまうみんなそう思いそう不安
男性	30代	その他のお立場	これまで以上に良くしてほしいこれからは。
女性	30代	その他のお立場	以前高額医療費制度があったことにより助けられました。負担の上限があがれば自ら(もしくは家族、大事な人)の命を諦める人たちも出てくると思います。そういった人がでないためにも負担上限の引き上げには反対です。
女性	30代	その他のお立場	高額療養費制度を変更する前に、高齢者の医療費の見直しをしてほしい。老い先短い老人にお金を使うのではなく、未来を担う若者とその家族の闘病にお金を使い、元気に生きて欲しいと願う。
男性	30代	その他のお立場	高額医療が必要になった場合に高所得者ほど速く死ねということだと思う。
女性	30代	その他のお立場	がん患者が金銭面で治療を諦めるような悲しい日本にならないでほしい
女性	30代	その他のお立場	反対です。不妊治療をしており、保険適用の体外受精で高額療養費制度を利用しています。ただでさえ保険適用外の支払いが多く、かなり負担になっています。(今までの事故負担額200万円超)体外受精の保険適用回数制限(6回)も上限引き上げしてほしいです。
女性	30代	その他のお立場	現役世代の負担はすでに限界です!
女性	30代	その他のお立場	高額療養費制度の負担額引き上げに反対です。家族を養うために仕事をし年収を維持しようと努力した結果、金銭面で治療を諦めなければなくなる可能性が高いです。

回答しない	30代	その他のお立場	増えるのは負担感ではなく負担ではないか?生存に不可欠な制度の効果を無くす事は生きていく手段を断ち切られる事に等しい。今まさに制度の支援のおかげで適切な医療を受けて生活をしている人が人生の見通しを失う事は、その人のみならず家族や身の回りの人、医療関係者に留まらず、将来的にその制度の恩恵を受け得る人々にも絶望をもたらす。怪我や病や障害から完全に自由な人はいない。今は直接関わりのない者にとっても、いざという時社会がセーフティーネットとして機能する事は、目の前の生活に取り組むために必要な希望だろう。社会に生きる人々を支える役割を担う政治こそ、困難な状況で命を預けるに値する制度で支えて欲しい。
女性	30代	その他のお立場	大学生の時に全身麻酔を伴う手術を3回受けました。母子家庭でしたので、高額療養費制度がなければ、高額な医療費負担に苦しんだと思われます。当時母親から「こういう制度があったから手術を受けられたんだよ」と聞いて、本当にありがたい制度だなと感じました。この先も、この制度のおかげで安心して医療を受けて救われる方が多くいらっしゃると思います。どうかその希望を断つような判断をなさらないようお願いいたします。
男性	30代	その他のお立場	将来が不安になります。
女性	40代	その他のお立場	既に累進課税がされてる中で、この様な案が出ていることは論理的でもなく、倫理的でもない様に思います。
女性	40代	その他のお立場	今後、自分や家族ががんや慢性疾患を煩うことが十分にあり得ることだと考えるので、高額療養費制度の負担上限額引き上げが行われると、現在の家計の状況では破綻することが見えていて、とても怖く感じています。所得が最も高い区分ではないが、平均より上だと、色々と社会的な補助金などが得られず、仕方がないのかもしれないがもやもやします。
女性	40代	その他のお立場	これからの日本を成り立たせていくにあたり、自力で生活している世帯の負担を過剰にすべきではないと考えます。少なくとも、収めている税が少ない世帯の方が場合によっては十分な医療を受けられるというあべこべの現象が起こるのは普通に考えておかしいのではないのでしょうか。
男性	40代	その他のお立場	各種増税、物価高騰、社会保険料率は勝手に上げていかれ、年金は減額されるのが目に見えている中、今の収入では反対です。国会議員や官僚、公務員が最低賃金で生活するなら仕方無いと思います。
男性	40代	その他のお立場	頑張っって働いて生きている人がギリギリの生活になり、働いていない人が医療受け放題の恩恵を受けすぎています。日本社会のバグ。

女性	40代	その他のお立場	高額療養費制度の負担上限額引き上げには反対しております。現役世代は現状、受けられるサポートが限られており、その一つでもあり、引き上げが施行された場合、罹患したら最後である事が否定できないからです。
女性	40代	その他のお立場	誰もががんなどの、高額な医療費が必要な病気になる可能性はあります。これまで何度も、高額療養費制度に助けられたとお話しされる、がんが寛解の状態にある方々にお会いしました。同様に、現在闘病されている方、今後闘病される方が救われる制度として継続することを願います。
女性	40代	その他のお立場	今時改定により、自分自身が病気になったときから子どもの教育費、家族の生活費が不足することが想定されます。病気になって同じ所得が得られるとは思えません。所得の不足のほうが高額療養費の改定を受けられるより先に発生します。家族のかたちを取れなくなるのではと危惧します。保険という制度の根幹を損なうものと思います。詐欺的な制度改悪と感じています。
女性	40代	その他のお立場	高額療養費制度の負担上限額引き上げについては反対です。必要な人が医療を十分に受けられなくなる可能性があるからです。
女性	40代	その他のお立場	毎月継続的な治療が必要な患者に対してかなりの負担になります。かなり乱暴な引き上げ額で驚きました。健康な人にはピンとこないかもしれませんが、現在治療中の人は治療を続けられるかとても不安だと思います。
男性	40代	その他のお立場	もはや人権問題なのではないかと感じます。年収1,000万円を超えているとはいえ、その多くは都心に住み高い生活費を払います。東京で例えば子供3人を育てており、生活費を払ったあとで自分の治療費に約30万円も毎月払うことは可能でしょうか。大きな病気になれば、仕事ができない分傷病手当があっても収入は下がりますしそもそも通常の生活に戻れるかが非常に不透明な状況です。そのような状況で、これだけの負担は可能でしょうか。費用が原因で治療ができない人は、死を待つしかないのでしょうか。そもそも、高所得者は高い保険料を払っているのに何故自分が病気になった時にここまでの負担が必要なのでしょう。
女性	40代	その他のお立場	今でも治療諦める人もいるのに更に上げるのは酷すぎる。癌や白血病、リュウマチ等で労働者側が高額療養費が高くなってしまうため最善の選択肢を選べてない場合がある。入院も高いために重症悪阻で入院勧められる場合等でも入院しないもある。一方で生活保護や非課税高齢者だと金額気にせずベストな治療を選べる、介護施設より安いため入院したいという場合もある。あまりにもバランスが取れていないのが更に悪化する。普段保険料払い働きながら頑張って大病や難病の治療をしていたり入院が必要になった人に治療や入院を金銭的にあきらめさせるのはやめてほしい。

男性	40代	その他のお立場	いわゆる中間層や子育て層にも高額療養費が上がる対象となっている初任給を高くして人材を、という流れがあるおそらく今後は同一労働同一賃金という考えでそうなのだろうが、給料が上がるもしくはインフレ下での賃上げは必然的に年収があがり制度上高額療養費も上がる日本の場合社会保険や社会福祉制度は自分で知ろうとしないと詳しく分からないため、知らずのうちに医療費という課題を突きつけられることが必然となっているさらに中間層に至っては年収帯により上げ幅がえげつないため、医療不信や受診控えという非課税世帯や低年収より多くなるという本末転倒な展開も考えられるある程度国民所得が上がらない限り、今はやるべきではない
男性	40代	その他のお立場	生活がキツくなってきてる時に1番必要な制度なのに何故きつい時にあげるのの意味がわからない。何のための制度だったのですか？
女性	40代	その他のお立場	年収が高くなく、今後も劇的に上がることは期待できません。私の年代の、特に女性はそういう方が少なくないのではないのでしょうか。万が一に備えておくことも難しく、そんな中で自己負担額が上がることは生命を脅かされているような感覚になります。
男性	40代	その他のお立場	がんになったら、お金が払えないので困る。 民間の保険会社とがん保険契約をせざるを得ないを得ない。
女性	40代	その他のお立場	自分は今は全く関係ないけれど 老人vs現役 貧困世帯vs高額所得者 のように考えず1人1人が諦めなく後悔なく生きられるようにしてほしいと思っています。 健康な人は自分の努力が大きく関係して健康だと思っているように感じます。健康な人達には、障害も病気も(ある意味怪我も)偶然の要素が強いという事を理解してほしいです。大病してから人に優しくなる。では知性がなさすぎます。
男性	40代	その他のお立場	高額療養費制度があることで、健康な現在も将来を悲観せず安心して過ごさせています。
女性	40代	その他のお立場	何でもかんでも値上げ、増税の今、本当に困っている方々からの負担増加ではなく、もっと他に調整すべき箇所があるんじゃないですか？
女性	40代	その他のお立場	働く世代は教育費もあります。癌になったら治療せず死ぬしかないと思っています。死んで生命保険で補います。働いてる人は病気を患っていないという時代の考え方なのでしょう。今は治療していても働いている人がたくさんいます。高齢者や生活保護の人しか治療できないのは、狂ってます。



男性	40代	その他のお立場	引き上げにより、治療のレベルを不本意にも下げざるを得ない、諦めざるを得ないという人が増えると思われるため、反対です。お金のために治療を諦めるということはあるべきではないです。かさむ医療費を下げるためには、高額療養費の上限額を引き上げるのではなく、現在保険適用されているが必ずしもそれ自体が必要でない多くの項目を見直すなどして財源を確保していく方が優先されるべきと思います。身近なところでは、風邪やインフル等でも持病のない成人に対する薬含め医療費などは保険適用されなくてもいいかもしれないですし、整形などでの湿布なども基本は薬局で買えばよい。
男性	40代	その他のお立場	収入が高い人の負担を増やすことで、医療を受けられない状況を作るとは避けるべきです患者側の負担を増やして医療需要を抑制しようとするのではなく、高額医薬品への費用対効果評価の体制を拡充することに十分な投資を行い、医療のコストを下げることに注力していただきたいです
女性	40代	その他のお立場	高額医療を受けるのは継続的な疾患や重病の方。それを支えるのは家計的にも精神的にもものすごく大変な事。以前、母ががん治療で私は長めの入院で高額医療制度には大変お世話になりました。この制度がなかったらほんとに無理だったと思います。日本は医療も保険制度も世界に誇れる水準でこれは絶対維持しなければならない。絶対反対!日本を、日本人を守ってください!お金が足りないならなぜ外国人に日本人以上の優遇をするのか?意味がわからない。
男性	40代	その他のお立場	命に対するセーフティネットである本制度の負担額の引き上げには反対です。
女性	40代	その他のお立場	引き上げには反対です。高額となる治療を受けている患者さんはおそらく仕事の機会が減って収入が減って金銭負担を強いられつつ治療を受けていることと思います。それはまだ健康な国民の未来の姿でもあり、さらには国民を苦しめることでもあるのは言うまでもありません。
女性	40代	その他のお立場	お金のことで本来受けれる治療が受けれなくなったり生きれるはずの命が短くなったりする人が多くなります。どうかこのままかむしろ下げてほしいぐらいです。
男性	40代	その他のお立場	医療費の国負担を減らす方策は他にもあるはずで。弱者に対する過剰な優遇などがそうです。生活保護受給者の医療費無料などが医療機関による過剰な医療提供にもつながっています。数%でもあげるだけでも効果があるはずで。優先順位がおかしいです。いい加減にしろ。
女性	40代	その他のお立場	治療で何かとお金がかかる中で引き上げは反対です。毎月の事なので、、、

女性	40代	その他のお立場	この制度に救われている人が多いので引き上げは断固判断。その代わり予防治療に力をいれたり軽度で不要な通院や薬にかかっている医療費を減らすなどできる事をまずはやるべき。また納税していない外人の医療負担も税金の無駄使いななで廃止して欲しい。
女性	40代	その他のお立場	がんと闘い生きることが一般人には未知の事態です。家族等、特に被扶養者と本人は精神・経済・生活面で大変不安定な状態に置かれます。特に子育て中の現役世代は、突然の事態で見通しも立たず、教育費や住居費等、早急に切り詰められぬ事も多いと思います。現行案通り年収区分ごとに自己負担限度額が大幅に引上げられれば、高等教育無償化等の社会制度が伴わない現状、がんになったら家族分割or就労を辞め住民税非課税世帯として生きる選択を推奨するようです。年収区分間の不公平感を増大し分断を引き起こしかねないと思います。自助努力も、医療保険に入る際、り患するがんのみならず入院・通院形態等の予測はAIにも難しいと思います。
女性	40代	その他のお立場	子育て世代の方で闘病されている方がたくさんいます。その方々を苦しめる政策には反対です。
女性	40代	その他のお立場	私も出産前に妊娠高血圧で1ヶ月半の入院時に高額療養費制度に助けられました。周りには2~3ヶ月入院されている方もいて、妊娠中の入院は赤ちゃんを守る為にも長期化する事が多く、医療費が高額になってしまいます。日本の未来を支える命を守る為にも上限額引き上げは再検討いただきたいです。
女性	40代	その他のお立場	負担上限を引き上げると、治療を断念する、イコール生きることが断念することにつながるのには目に見えています。引き上げないでほしいです。
女性	40代	その他のお立場	今はまだ健康でもこれから家族や自分に病が降りかかるかもしれません。このような改正をされるかと思うと不安でたまりません。どうか医療や福祉の幅を狭めないでください。
男性	40代	その他のお立場	お金をもらうと間違えてると思います。生きようと生きたいと思いつくことも至難の業やのに応援するどころか絞りとろうとするのは人として断固反対します。
女性	40代	その他のお立場	彼氏が高額療養費制度を利用し治療しています。働きたくても働けない方もいると思いますし、負担上限引き上げは患者さん方にとって辛いことと思います。どうか引き上げしなくてもいい様な社会にして欲しいと思います。

女性	40代	その他のお立場	親友をがんで亡くしました。彼女は子供の頃お母さんを、亡くなる2年ほど前にお姉さんを、そして彼女は知らないことですが彼女のお父さんもがんで亡くなりました。もちろん、生還した友人も複数おります。皆、高額療養費制度に助けられ、感謝を口にしておりました。物価の値上がりにお給料が追いついていないいま、医療費があがることは国民にとって大変な負担となると思います。どうかご再考いただきたいです。
女性	40代	その他のお立場	すでに累進課税で多くを負担している人々へのさらなる負担増である。多くの税を払う人々がいざ、高額療養費制度に該当するような治療が必要になっても、月々の支払い額の多さから、治療の選択や治療そのものを諦めざるを得ない状況になると考えられます。支払いに対して享受ができるものが少なすぎ、不均衡が生まれています。
男性	40代	その他のお立場	まだ十分な議論が必要。他に下げるべき箇所は本当に無いのでしょうか？
女性	40代	その他のお立場	わたしはがんではありませんが、数年前に網膜剥離で手術・入院した際に高額療養費制度を利用させていただきました。また、年齢的に周りで本人や家族ががんになる方も増えてきていて、高額療養費制度の意義やありがたさについても身近に感じております。現在わたしも夫もそれぞれ年収1000万超で、この引き上げがあればどちらかもしくは両方が病に倒れたら、今まで通り働けなくなるのでこの年収は維持できず、家賃を始めとする生活費を支払うのがぎりぎり治療費を負担していくことが難しくなることは容易に想像がつき、あまりにも人道的ではない施策に憤っております。
男性	40代	その他のお立場	経済毒性を悪化させる愚策高額療養費制度の上限引き上げは、『身体的にもっとも辛い状況にある人』への実質的な増税でしかない
回答しない	40代	その他のお立場	日本では重病になっても絶望しなくてよい、と言いたいのはひとえに現行の高額療養費制度があったからです。それを改悪して、日本に残された美点を失わせるなど論外です。
女性	40代	その他のお立場	現在がん患者ではないが、標準治療であっても治療方法によっては高額になるときいています。現役世代やAya世代が費用負担のせいで治療を諦めることはあってはならないと思います。明日は我が身であるためこの政策に反対します。
女性	40代	その他のお立場	端的に反対です。現役世代の負担をこれ以上増やして生活を圧迫する政府には不信感しかありません。
女性	40代	その他のお立場	反対
女性	40代	その他のお立場	命を脅かすとんでもない政策。許されません。
女性	40代	その他のお立場	日本の医療制度の根底を覆す決定だとも思います

女性	40代	その他のお立場	以下の懸念点により反対しています。低所得者が増えている中で負担額が引き上げられることで、治療が行えない人が増え、失う命が増えること。扱う症例の母数が減ることで医療の発展が妨げられること。
男性	40代	その他のお立場	この件だけではなく現役層からの搾取が酷すぎる
女性	40代	その他のお立場	他にもっと削減できるところがある
女性	40代	その他のお立場	現行の高額医療費制度がなければ生きていけない人たちも元々一定数いるかと思います。物価や税金ばかりたかくなり、一方で賃金が物価高騰についていけないレベルで上がらない現在。上限引き上げはさらに多くの人に苦しい生活を強いることとなります。生活できなければ納税も難しくなります。上限引き上げには反対です。
女性	40代	その他のお立場	保険料を収める時点で既に金額を変えているのですし、高額療養費は一律が良いと思います。生活保護の方から少額でも医療費をとっていいと思いますし、90歳以上の方の延命治療にあたるようなものは保険適用外とするなど医療費削減のためにできることは沢山あると思います。自分自身は高所得者ではないですし、がんの罹患もしておりませんが、納税している現役の方が医療費を払えないなんて、子育てしているような現役世代の方がお金で治療を諦めるなんてことはあってはならないと思います。
女性	50代	その他のお立場	病気になれば収入は落ちます。いままで社会を支えてきた高額納税者が医療費を支払えず標準治療を断念せざるを得ない制度は理不尽すぎます。病気の人には平等に医療を受ける権利があるなら、所得にかかわらず本来は一律にすべきです
女性	50代	その他のお立場	かつてのがん患者です。抗がん剤が高くて大変でした。娘の大学進学を諦めさせました。負担増はその後の暮らしが苦しくなるばかりです。上げないで下さい、お願いします。
男性	50代	その他のお立場	過去にがんを患いました。現在は経過観察中です。高額医療費制度は重要なセーフティーネットですので安易な変更は許されないと考えます。
女性	50代	その他のお立場	両親が高齢になってきて、まだ仕事をしていますが、足腰の手術など多くなり、入院期間も長くなると収入が、減ってしまいます。その中で、高額療養制度の金額が増えると負担が大きくなり、困ると話していました。国がどの人も平等に出来るように、引き上げを反対します。
女性	50代	その他のお立場	人の命もお金次第と感じる事が多いです。高額療養費制度の負担上限額引き上げは、国がそれをしようとしているかのようです。それは間違った方向であると思いますし、国民が求めているのは無駄な医療費の削減です。全体から見れば少数の方にしか該当しない、取りやすい所から取るという考え方はあまりにも単純で冷酷です。

女性	50代	その他のお立場	病気や怪我で高額な医療費がかかった際の上限額を引き上げることは、病気や怪我と闘う患者とその家族に対し、さらなる経済的負担を強いることを意味します。国民の健康を守るという最も重要な責務を放棄し、財政再建を名目に、弱者を切り捨てるような政策を推し進めようとしていることは、国民の命と健康を軽視するものです。高額療養費制度は、国民が安心して暮らすための重要な社会保障制度です。その負担上限額を引き上げることは、国民の健康と生活を脅かすものであり、強く反対します。政府は、今回の引き上げ案を撤回し、真に国民の健康と生活を守るための政策を検討すべきです。
男性	50代	その他のお立場	今までこの制度のおかげで多くの方々が受けられていた医療、それが負担額の引き上げによって受けたくても受けられなくなることが心配です。特に高額な医療費のかかる癌患者さんにとって、等しく医療を受けられる機会を奪われることは、死んでくださいと言われていたようなもの、明らかにおかしい制度改悪です。
女性	50代	その他のお立場	フリーランスで仕事をしている身としては、負担額が上がることそのものが負担です。がんだけでなく、他の疾病でも入院加療した場合にも切実です。
女性	50代	その他のお立場	高額所得者に対しての負担限度額の引き上げには賛成ですが、年収500万未満の引き上げはしてほしくない。受けられる医療が受けられなくなります。
女性	50代	その他のお立場	治療だけでなく、難病の場合、検査費用も相当かかります。病院をいくつも回らなければならないケースもあります。そういった点も鑑みていただけますと助かります。
男性	50代	その他のお立場	低所得層も容赦なく引き上げているのが腹立つ。これで、多数回該当の引き下げがないなら最低。
男性	50代	その他のお立場	インドネシアなどの海外支援等を、こちらに回せばいいだけ。
女性	50代	その他のお立場	今は該当していないのですが、いつ、すぐにも該当者となる可能性があり、他人事ではないとの認識でおります。
女性	50代	その他のお立場	ただでさえ精神的に大変なのにさらにがん患者さんを苦しめることになる。財源が必要ならば、日本の健康保険にただのりする外国人にしっかり負担させたり、高額納税高齢者の医療費の負担の割合の方を引き上げるなど、まだまだ先にやることがあるだろう。なぜ苦しんでいる患者や生活も楽ではない若い人にしわよせがくるのか
女性	50代	その他のお立場	重篤な疾患とそうでない疾患を同等に扱うのではなく、湿布などは適応外にするなど濃淡をつけて運用してほしい

女性	50代	その他のお立場	高額療養費制度は、患者を守る砦です。医療、その対価としてのお金は、いのちをつなぐための両輪。どちらもなければいのちを脅かされるものです。とくにがん領域では、極めて高額な薬が増え、長きにわたり治療をせざるを得ない患者も多数いて、わずかでも高額療養費の負担があがれば苦しいのです。真綿で締められるように生活を制限されていきます。社会保障費を削る目的ならば、もっと別のところに無駄を省くべきところはあるはずですが。最後の砦を安易に崩す政策には断固反対です。
女性	50代	その他のお立場	標準治療の分は、貧しいから治療を諦めることないように、お願いします。命は平等にあるべきだと思います。
女性	50代	その他のお立場	反対
女性	50代	その他のお立場	今は特に医療のお世話になっていませんが、リスクに対して国がフォローしてくれなくては、安心して暮らせません。不安に備えれば消費も抑えざる得なくなります。負担上限の引き上げには断固反対ですし、現在の所得格差も無くして欲しいです。
女性	50代	その他のお立場	保険料で収入による差をつけているのだから、医療費、ましてや高額医療費が必要になる状態の時にまで差をつけないでほしい。
女性	50代	その他のお立場	子宮筋腫の手術入院をした時、高額療養費制度を利用しました。当時は非正規雇用の身でしたので、収入が少なく、入院中も会計がいくらになるのか不安でした。この制度のお陰で自己負担が押さえられ、気持ちが楽になりました。この制度は、国民の命と健康を守る救済策であり、上限額を引き上げることには反対です。
女性	50代	その他のお立場	仕事を退職した途端脳動脈瘤が見つかり、再就職する気力を失ってしまいました。今後医療費がかかるであろう事を想像すると落ち込んでしまいます。学校卒業後今まで仕事を頑張ってきて少し休みたいと思っても、貧乏人は病気になっても働かなきゃいけないのかと思うと悲しいの一言です。
女性	50代	その他のお立場	今現在高額な治療を必要としていない者でも、いつ自分が、家族が必要になるかわからない。ましてより高齢化社会へ向かう中、安心して医療機関にかかれる点でとても大切な制度です。日々収入の中から社会保険料を負担し生活している身としてとても憤りを感じます。
女性	50代	その他のお立場	医療費負担はなるべく低いに越したことはないですが、ある程度個人でいざという時の為に備える努力もしておくべきとも思います。税金の無駄遣いをとにかく減らして必要な所にお金が回るようにして欲しいです。
男性	50代	その他のお立場	弱い立場を救う施策を総合的にお願いできないもののでしょうか。

女性	50代	その他のお立場	以前乳がんにかかり現在は奏功しました。罹患時は入院手術抗がん剤以外にもウィッグ、下着、歯科等予想外の負担が多々ありました。引き上げで治療を断念する人が増える可能性があると思います。安心して早期治療回復を切に願います!
女性	50代	その他のお立場	飲まなければ命にかかわる薬や、使わなければ骨が変形してしまうなど、薬が非常に高額です。なぜそんなに高額なのかわかりませんか、どうしても必要なのでやめるわけにはいきません。収入も増えないし、物価高だし、高額医療費制度が最後の頼みの綱です。外国人が国民健康保険を目当にやってくるとも聞きます。そちらを厳しくしてください。よろしく願いいたします。
男性	50代	その他のお立場	必要な方へ必要な医療が届かなくなる懸念があるため、上限引き上げには反対をしております。
女性	50代	その他のお立場	断固反対です!現状維持でお願いいたします!
男性	50代	その他のお立場	こんな大切なことを国会で審議もせず、単なる国家機関の一存で決定するとは何様なのか。国家公務員は公僕という立場を忘れ、いつのまにか偉くなったつもりでいるのか。まず公務員の給与を半減しなさい。話はそれからです。
男性	50代	その他のお立場	高額療養費制度の負担上限額引き上げについて、反対いたします。現在の制度を使ってどうにか生活をしている状態です。上限額引上げでは生活が苦しくなってしまいます。
女性	50代	その他のお立場	乾癬性関節炎の治療をしたくても医療費が高額な事があり、痛みを我慢している現状です。治療をせずにいたら関節が変形してしまうそうです。今現在でも高額医療費の負担が出来ずに痛みを我慢しながら働いています。少ない給料から税金もきちんと収めています。生活保護になれば医療費など気にせず病院で治療が出来てどんなにいいことか。。と何度も思います。そんな人が私だけではなく世の中には多いと思います。これ以上はもう無理です。どうか引き上げは勘弁して下さい。薬があるのに医療費で治療を諦める事のない日本であって欲しいです。
男性	50代	その他のお立場	将来、もし、がんを患った場合、新しい高額療養費制度の負担上限額引き上げによって治療費を払い続けられるか不安です。
女性	50代	その他のお立場	湿布や、本当に必要かわからない薬など、なくなっても差し障りがないものと違い、がんや難病や難病など、いまの治療がなければ生きられない人を苦しめる政策であり、治療を中断したり制限することで今働いている人や自立している人が重症化したり、さらに医療や介護が必要になれば目的にもかなわないと思います。
女性	50代	その他のお立場	高額な医療費が負担になり、必要な医療が受けられなくなってしまうのが心配です。

女性	50代	その他のお立場	もし当事者になったら…。がんに関しては誰であっても他人事に出来ません。それぐらい、明日は我が身の問題と心得ています。最低限の保険にも入ってはいますが、いざ自分の身に起こったら、それで安心材料になるとも思えません。誰にでも起こるからこそ、安心して治療出来る環境を守ってください。病とともに生きる、誰にでも保証されなければならない問題です。
男性	50代	その他のお立場	人の命を男だと思っているのか。日本国政府は日本国民の敵である。強く撤回を求める。
女性	50代	その他のお立場	50代の義兄が希少がん患者です。医師で治療をしながら仕事を続けていますが、希少がんなこともあり、治療は多額の費用を要するようです。できるだけ長く仕事も続けようと頑張っていますが、この制度が導入されれば経済的に厳しく、病院を辞めて治療費の負担を減らす選択も考えざるを得ないと悩んでいます。頑張っている人が安心して治療できなくなる改悪はやめてください。無駄な延命治療などに保険点数をつけないなど無駄な医療費の削減が先ではないでしょうか。
女性	50代	その他のお立場	もっと他に削れるところがあるだろう。病と向き合っている人にもっと寄り添える国になっていただきたい。外交も大切ですが、まずは自国!税金は自国の為に使って!
男性	50代	その他のお立場	減税の代わりにこれとは悪手中の悪手次は介護自己負担もなし崩しに引き上げでしょうこれが嫌なら民間の医療保険に入れ、ということ絶対に反対です
女性	50代	その他のお立場	上限額引き上げは、長期治療が必要な患者にとって大きな負担になります。闘病自体が辛いのに金銭的に負担が増えて、不安しかないとします。いつ自分も高額療養制度を利用することになるかもしれないので他人事ではないです。
男性	50代	その他のお立場	高額療養費制度はセーフティネットであり、日本の医療システムの誇れる良心でもあります。命に関わる重要な決定にも関わらず、議論のプロセスが見えず、当事者に広く意見を聞いた形跡が見られません。こうした大事な決定が国会にはかれることもなく、唐突に決定だけが知らされた印象を持っています。当事者の声を広く聞き、与野党広く国会の議論の中でオープンに進めてもらいたいと思っています。
女性	50代	その他のお立場	親が年金で治療費を払っていますとても負担が大きいので限度額引き上げは絶対避けて欲しい
男性	50代	その他のお立場	反対します。社会の大切なセーフティネットを劣化させるべきではありません。
女性	50代	その他のお立場	フリーランスで生きてる音楽家やダンサーなどは病気になると収入がストップしてしまい、まさに死ねと言わんばかりの愚策です。それよりも、もう少し見直さなくちゃいけないことはあるんじゃないですか?今の日本は医療制度だけはまだ良かったのに、良いとこなしにむかっていってる



男性	50代	その他のお立場	高額医療費は上げるべきではない。
女性	50代	その他のお立場	まさに「金がないやつは死ね」「働けなくなったら死ね」と言うことはっきり言って改悪です
女性	50代	その他のお立場	元患者のためその他にしました。がんになった時は30代で子育てしながらシングルマザーでした。高額療養制度に助けられたと言って良いです。まだまだ30代では給与水準が低く、ましてやシングルマザーではとても高額は払えなかったもので、当時は大変助かりました。
女性	50代	その他のお立場	継続的に高度な治療が必要な方はもちろん、突発的に治療が必要になった場合、お金が払えないかもしれない不安、払わなければならない費用が高額になることで治療を諦めなければならないかもしれない不安を高めるような施策はどうかと思います。今の高額療養費制度の下でもそうなのに、さらなる負担引き上げは反対です。
女性	50代	その他のお立場	弱い立場の方をこれ以上苦しめる政策に憤りを感じます。政治家は自分から達のお給料が異常に多いのがわかっていない。日本における政治家の数も多すぎる。自分達のことしか考えていない。日本の政治にがっかりです。
女性	50代	その他のお立場	2024年に1泊2日の入院をしました。腫瘍ではなかったので私自身はとくにがんではないのですが、麻酔代、治療代、入院費の負担は、その後の日常に負担となりました。そのため、がん患者さんなど、継続治療が必要になった際、保障が薄くなるのは大変になるだろうと思い、こちらに引き上げ反対の声に参加させていただきます。
女性	50代	その他のお立場	国の臭いものには蓋をして、国民の血税を着服して私腹を増やす政治家やその他癒着している人達。徴収するものには厳しく、政治家達の御職などは詳しい説明や追求もないまま、形だけのパフォーマンスで有耶無耶にしてなし崩し、本当に困っている人達にもっと身をきって寄り添った政策を考えて欲しい。
女性	50代	その他のお立場	高額療養費制度の負担上限額引き上げ反対します。長期にわたって継続して治療を受けるので、生活が成りたたなくなります。現状でも厳しい状況な方が多いので引き上げに反対します。
女性	50代	その他のお立場	経済的な負担を抱えながらの闘病生活を余儀無くされている人達にとって、上限額引き上げは治療や生活に直結する問題だと思います。全ての闘病中の方、またそのご家族が安心して暮らせる制度である事を望みます。

女性	50代	その他のお立場	なぜ上げようと思うのか本当にわからないこういうものはいつ使うかわからないけれど、そのときになってよかったと思うものでしょう上げようと思うなら国民の手取りを上げて、かつての国民総中流社会に戻ってからのすべきでは個人的には就職したら使える1割負担が廃止されて3割になったときも、当時10代の子どもながら今みたいに子どもは医療費無料なんで時代ではなかったので、大変悔しかった記憶がありますこんなことをしようというなら、せめてワクチンや人間ドッグにかかる予防のお金に、補助や控除をするべきでは
女性	50代	その他のお立場	自分のまわりでもいつ必要になるかわかりませんので、引き上げは反対です。標準治療を受けつつ仕事をし、支払いに不安を抱えるのは辛いですから。減らすべき予算はそこではないと思います。
男性	50代	その他のお立場	政府の対応策方針の悪さからの国民への負担増は断固反対。
女性	50代	その他のお立場	病気の方の負担を少しでも軽減できる制度に賛成します
男性	50代	その他のお立場	一人暮らしの職場の同僚がステージ4の食道がんでした。元気なときは年収350万でした。治療中は傷病手当金での生活でした。生活保護の要件に当てはまらず、最期まで医療費と生活費のやりくりに困っていました。ケースワーカーも相談に乗ってくれましたが、実際の必要なお金はいつも足りない状態でした。闇金からの借金もありました。多数回該当でも、それでも自然退縮することを希望に治療を望んでいました。すべて保険診療です。現行制度でもお金が足りないのに、これ負担が上がると生きていけないと思います。
女性	50代	その他のお立場	これだけ税金を取られてるんですから、生命のことにお金を使って欲しいです。
女性	60代	その他のお立場	未来が不安です。
女性	60代	その他のお立場	負担上限引き上げは年金生活者にとってシビアなものです。反対します。
男性	60代	その他のお立場	少しでも税負担を軽減しよう、手取り収入を増やそうという表向きの議論の裏で、このような新たな負担増を画策することは許しがたいことです。
女性	60代	その他のお立場	家族ではありませんが、友人、知人、同僚にがん患者は多いのです。彼らの苦しんでいる姿を見えています。闘病の上、仕事、お金のことに悩み続けていました。力を貸せたらと何度も今までも、今も願っています。
男性	60代	その他のお立場	低所得者にとって負担額引き上げは厳しいです。
男性	60代	その他のお立場	がん治療には、直接の医療(治療費)のほかに様々な費用を要します。物価の高騰で生活費も大変な中、弱者が切り捨てられることのないように切に願うものです。
女性	60代	その他のお立場	高額療養費制度の負担額上限引き上げに反対します。
女性	60代	その他のお立場	せめて現状を維持するべきです。

女性	60代	その他のお立場	高齢になった母親が骨折や肺炎などで手術、入院を繰り返しています。安心して病院に行けるのは高額療養費制度のおかげです。誰もが老いていき病を得たり怪我をしたりします。誰もが安心して生きていくために負担上限額の引き上げは慎重に検討していただきたい。
女性	60代	その他のお立場	がんでも希少疾患でも、新薬は非常に高価です。そして多くは既存薬を上回る効果があります。いまの制度が維持できなくなったらもう薬を続けられない、という患者さんの話をよく聞きます。年収300万円前後で毎月約8万円の負担はとても現実的ではないのでは。低額医療費(風邪で病院に行く等)を値上げしても、高額医療費制度は維持すべきだと思います。
女性	60代	その他のお立場	若いうちでも入院すると高額療養費について申請した。結果枠内だったのかよくわからなかったが安心だった。60代になって数日の入院でも(夫)退職しているとありがたいと感じた。癌家系なので、今後どうなるか心配はある。100年時代とはいえ、70後半からのことは保証できない。昨今の物価上昇等を考えても引き上げは検討の余地有り。(一律なのか?)
女性	60代	その他のお立場	高額療養費、負担金引き上げ反対いたします
女性	60代	その他のお立場	年金生活の中、医療費の負担は大きく、これ以上の負担増はありえない
男性	60代	その他のお立場	負担上限額の引き上げは医療を受けられない患者を増やしてしまいます。むしろ下げるべきだと思います。
男性	60代	その他のお立場	患者さんが治療に専念して早く社会復帰出来る様な国民に優しい政策をして欲しいと思います。
女性	60代	その他のお立場	働いてはいますが、この年齢になると医療費も馬鹿になりません。あまり聞かない病気になるとますますです。最近は医者代の為に働いているようになっていました。定年も伸ばすなら、給料もあげて欲しいです。
男性	60代	その他のお立場	いつも思うが、かけるべきところにお金をかける日本であって欲しい
男性	60代	その他のお立場	ただでさえ物価高騰が収まらない中で何故このタイミングでこのような政策を進めようとするのでしょうか?所詮議員の皆さんは下々の生活のことなんかこれっぽっちも理解していないんでしょうね??
女性	60代	その他のお立場	私は年金需給者で、1型糖尿病の持病があり毎月の通院が必要な上に入院もする事があります。毎月の医療費の負担額が多くて高額医療費の上限額引上げには反対です。物価高の上にこれ以上の毎月の医療費が高くなりましたら治療が出来なくなりますから反対です。

男性	60代	その他のお立場	全く馬鹿げているとしか言いようがない。随分前から超高齢化社会の状況であり、比例して高齢者の重篤な罹患率も上昇することは容易に推測出来ていたにも関わらず、単なる負担額の増額しか案が出ないのは、無策としか言いようがない。全ての国民が、適切な医療費負担をしても標準的な生活基盤を確保出来る施策を示して実施してほしい。焼け石に水だが、まず、国会議員の数と報酬、わけの分からない活動費の全廃を!全ての公務員の人員数、給与の見直し。無駄な公共事業や施設の見直し。国家予算を削減し、減税をすとか、若年層の給与水準を政府主導で引き上げ、その分社会保険料負担を増やすとか、案だけでなく速やかに実施してほしい。
男性	60代	その他のお立場	高額療養費制度の負担上限額は患者目線でみると十分高いと思う。ただ、上限額を固定する制度ではあるので、高収入の人にとっては相対的に得になる制度かも知れない。
女性	60代	その他のお立場	高額療養費は食事が別なので平均的年金生活でも入院すればひと月10万かかりました3ヶ月に跨ぎ30万近くは本当に痛い出費でした 特定疾患糖尿病などにより高くなる事も知り簡単に入院出来なくなるかもと不安になった 上がるのは反対 政治家減らせ
男性	60代	その他のお立場	被保険者の保険料で運営しているからには財源の問題があり、ある程度はやむを得ないと思う。全て公助で賄うには既に限界を超えているので、民間医療保険などの加入による自助で賄うべきだと思う。もちろん所得が少ない方々には別途何らかの公的扶助はあって然るべきだが、高所得者には相応の医療費負担があってもやむを得ないと考える。
男性	60代	その他のお立場	今後増えるであろう難病患者の本人のみならず家族の為にもお願いします。
女性	60代	その他のお立場	区分により、妥当な支払い分と認識しておりますが、やはり、病院と薬局は別の支払いとなると相当な負担になります。
女性	60代	その他のお立場	高額療養費制度の負担上限額引き上げは患者の命を左右する問題です。治療を諦めたり、お金の問題で治療を先伸ばしにして重症化する事態が増えたら、これは人災になると思います。高額療養費制度の負担上限額引き上げに断固反対します。
男性	60代	その他のお立場	負担上限額の引き上げに反対します。

女性	60代	その他のお立場	負担上限額引き上げには反対です。税金の担い手である働き盛りが、罹患によって働けなくなったり、経済的な理由で治療を受けられず助からなければ、その子供世代の困窮につながります。そうなれば非課税世帯も増え、結果的に国の負担は大きくなるはずでです。どうしてもというなら80代以上の方を対象にするなど制限をつけて、若い層は極力厚く保護するべきだと思います。
男性	70代	その他のお立場	反対です。
女性	70代	その他のお立場	癌患者以外でも高額医療費制度に助けられている人は大勢います。深刻な病気に罹患した時、皆経済的不安なく治療ができるよう、引き上げには反対です。
女性	70代	その他のお立場	だれでも必要な医療を受けられるような国でありたいです。そのための税金です。人殺しの兵器に使うより、命を大切にする制度を守って下さい。
男性	70代	その他のお立場	反対です。セーフティネットが骨抜きになります。今の制度を維持してほしい。
男性	70代	その他のお立場	後期高齢者75歳以上はどうなるのでしょうか？
男性	70代	その他のお立場	医療費に支出する額は年齢が高くなるほど増えていくのが自然です。年金生活者であればその負担は、生活に直結します。個人負担を低くするためにも税金からの還付を求めたい。
男性	70代	その他のお立場	今免疫抑制剤のスキリージを3ヶ月に1度注射しています。年金生活者で自己負担限度額がUpされると必要な治療も制限が必要になるかもしれません。この変更には反対します。
女性	70代	その他のお立場	高額な医療費がかかる病気を負担増にすれば、医療を諦めて命が脅かされる。医療費を無料にするのが政府の役目と思う。
回答しない	回答しない	その他のお立場	引上げ反対です。年金と同様まず健康保険を統合し、医療費が高額になる場合の自己負担は、収入に応じて皆同じにすべきと考えます。現在は、公務員や大企業は付加給付の制度があるため、高額療養費制度の自己負担上限額が上がっても自己負担は2~5万で済みます。中小企業や自営業だけが、高額療養費制度の自己負担上限額が上がると、自己負担が上がります。日頃の健康保険料は、誰でも収入に応じてほしいのに、いざ医療費が高額になった場合の自己負担額に差があるのは、極めて不公平です。まず健康保険を統合し、同じ収入なら、同じ自己負担にすべきです。高額療養費制度の自己負担引上げは、その後に行うべきだと考えます。

女性	30代	その他のお立場・ 回答しない	不妊治療や出産(帝王切開や切迫早産など)でも、周囲は何万円何十万円と戻ってきている中、自分には一円たりとも入ってきませんでした。仕事を頑張っているが故に心身に過度なストレスがかかり不妊や切迫に繋がっているかもしれないのにも関わらず、辛い思いだけではなく、仕事を頑張って稼いだお金を他の人は払わなくていい分まで負担させられていることをあまりに不公平だと感じました。今後はがんなどの病気も心配です。病気になれば子どもを育てられないかもという不安もあり2人目を産む気がなくなりました。国の繁栄のためにどこを優先するのか、見直すべきだと思います。上限額引き上げは撤回いただければと思います。
女性	20代	回答しない	やめてほしい!
女性	20代	回答しない	治療費が支払えないのならそれまでです、と政府から言われているような気分です。財源確保ならまずは外国人への生活保護禁止や生活保護受給者も1割支払う等のことをしてほしい。それを行えばかなりの財源確保が見込めるはずです。働いただけ損 まさにその通りとも思うあり得ない法案です。
女性	20代	回答しない	若い世代や子育て世代が特に満足な治療ができなくなる。治療で生活が成り立たなくなり、生活保護を申請せざるを得なくなる人も現れる。負担の軽減がされるべきであって、負担の増大はされるべきでない。
女性	30代	回答しない	引き上げるべきではない
男性	40代	回答しない	人生百年時代と矛盾
男性	40代	回答しない	負担を上げるなら是非外国人や高所得者の負担増加なら納得できます。
女性	40代	回答しない	ただただ困る。将来の不安しかない。
男性	40代	回答しない	今まで高額な保険料を払ってきた人をないがしろにするかのような改悪。社保料値上げとともに、現役世代から搾取し高齢者を優遇し続けているとこの国は近いうちに破綻する。今すぐやめるべき
回答しない	40代	回答しない	負担額を上げることは、生活がなりたたなくなり、死ぬという選択肢を助長してしまいます。海外の方の生活保護を撤廃するなど、他にもやれることはたくさんあると思います。
男性	50代	回答しない	がんの治療費は大変高額であるため、毎月約2万円ほどを要します。現在の高額療養費制度を利用して何とか生活できている状態です。今は少ない年金から治療費を捻出していますが、負担上限額が引き上げられた際は生活費に食い込むことは必至です。国会議員は脱税しても無罪放免で私腹を肥やすことばかり考えず、弱い立場の人々の現実を理解しなさい。
男性	50代	回答しない	収入が多い場合は既に高額な社会保険料を払っており、それにも関わらず不平等な扱いを受けるのは極めて理不尽である。

女性	50代	回答しない	この制度があって負担を抑えられているからこそがんなど費用的に負担のかかる難病も治せているので負担上限額引き上げには反対します。
男性	50代	回答しない	高額療養制度の負担上限は反対です。
女性	50代	回答しない	高額療養費制度の負担を引き上げる前に、改善すべき点は沢山あると思います。長年、医療事務をしてきましたが、病名を付けて指導料を請求する。しかし、患者様は指導をされたことがない。患者様は、病院の請求に間違いはないと信じているため、疑問を持たず、請求された分を、きちんと支払いをする患者様が大半です。レセプトにはグレーな部分が多すぎます。
女性	50代	回答しない	高額療養費制度の負担上限額を引き上げる前に、生活保護受給者に一定程度医療費を負担させたり、外国人の医療費負担割合を増やしたりなど、やることがあるのではないかと。現役で働いているサラリーマンは、これ以上引き上がると病気になったら生活ができない又は医療が受けられないということになりかねない。それに対し所得が低い人は質の高い医療が受けやすくなっている制度設計になっている。一生懸命働いている人にも冷たいのではないかと。働かない方が良いのではないかとすら思ってしまう。
女性	50代	回答しない	反対です。
男性	60代	回答しない	今の医療費考え方 おかしい なんとか病人を助けてください
女性	60代	回答しない	私は乾癬の病気を抱えて早、5年が経ちます。その間、高額医療制度を使い何とか注射代を支払っています。年金生活の中での支払いは厳しいものがあります。これ以上負担額の引き上げをされると生活も厳しいです。ご配慮お願い致します！
回答しない	回答しない	回答しない	治療している方が沢山いるので高額医療費が引き上げられるのは良くないと思います。ただ今の日本の医療は利益をあげない奉仕的なシステムになっているのも現実私は病院で働いていますが、溢れるほどの患者さん、足りない医療従事者、一般企業よりも低賃金で重労働を課せられています。引き上げをしてそのシステムは変わるかはわかりませんが必要な所に必要な医療が届けば良いと思っています。